



CX951、CX950、XC9525、 XC9535 MFP

ユーザーズガイド

目次

安全に関する情報

表記規則	6
製品ステートメント	6

プリンタについての確認

プリンタに関する情報を見つける	11
プリンタのシリアル番号を確認する	12
プリンタ構成	13
操作パネルを使用する	16
ホーム画面のアイコン	17
インジケータランプの色	17
自動原稿フィーダと原稿台を使用する	18
セキュリティスロットの場所	18
用紙を選択する	19
その他のプリンタ機能とサポート	94

設定、設置、構成

プリンタの設置場所を選択する	96
プリンタポート	97
アプリとソリューションを設定する	99
ユーザー補助機能を設定して使用する	102
プリンタを設定して FAX を送信する	110
用紙と特殊用紙をセットする	118
ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新を行う	132
ハードウェアオプションを取り付ける	139
ネットワーク	288

プリンタを保護する

プリンタメモリを消去する	293
プリンタストレージドライブを消去する	293
初期状態のデフォルトを復元する	293
揮発性に関する記述	294

印刷

コンピュータから印刷する	295
モバイルデバイスから印刷する	296

フラッシュメモリから印刷する	298
コンフィデンシャルジョブを設定する	299
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留中のジョブを印刷する	300
フォントサンプルリストを印刷する	301
ディレクトリリストを印刷する	301
印刷ジョブにセパレータ紙を配置する	301
印刷ジョブを取り消す	301
トナーの濃さを調整する	301

コピー

コピーを作成する	302
写真をコピーする	302
レターヘッド紙にコピーする	302
用紙の両面にコピーする	302
コピーを縮小または拡大する	303
部単位印刷する	303
コピーの区切りとして挿入紙を挿入する	303
1 枚の用紙に複数ページをコピーする	303
カードをコピーする	303
ショートカットコピーを作成する	303

E メール

E メール SMTP 設定を構成する	305
E メールサービスプロバイダ	307
E メールを送信する	317
E メールショートカットを作成する	317

FAX

FAX を送信する	319
FAX をスケジュール設定する	319
FAX 宛先のショートカットを作成する	320
FAX の解像度変更	320
FAX の濃度を調整する	320
FAX ログを印刷する	320
迷惑 FAX のブロック	320
FAX の保留	320
FAX の転送	321

スキャン

コンピュータへのスキャン	322
--------------------	-----

スキャンして FTP サーバーに送信する	323
FTP ショートカットを作成する	323
スキャンしてネットワークフォルダに送信する	323
保存先のネットワークフォルダを設定する	324
ネットワークフォルダのショートカットを作成する	324
フラッシュメモリにスキャンする	324

プリンタメニュー

メニューマップ	326
デバイス	327
印刷	349
用紙	365
コピー	369
FAX	375
E メール	393
FTP	401
USB ドライブ	407
ネットワーク/ポート	415
セキュリティ	442
クラウドサービス	453
レポート	454
トラブルシューティング	456
Forms Merge	457
メニュー設定ページ を印刷する	458

プリンタのメンテナンス

各部と消耗品の状態を確認する	459
消耗品通知を設定する	459
E メールアラートを設定する	459
レポートとログを生成する	460
部品と消耗品を注文する	461
部品と消耗品を交換する	465
プリンタ部品を清掃する	508
電力と用紙を節約する	516
プリンタを別の場所に移動する	517

問題をトラブルシューティングする

印刷品質の問題	519
プリンタのエラーコード	520

印刷の問題	539
プリンタが応答していない	563
フラッシュメモリを読み取れない	563
USB ポートの有効化.....	563
紙詰まりを取り除く	564
ネットワーク接続の問題.....	614
ハードウェアオプションの問題	615
消耗品の問題.....	617
給紙の問題	619
E メールの問題	621
FAX に関するトラブル.....	621
スキャンに関するトラブル	624
色品質の問題.....	628
カスタマサポートに問い合わせる	631
リサイクルおよび廃棄	
Lexmark 製品のリサイクルプログラム.....	632
Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする	632
通知	
製品情報.....	633
改定と法的事項に関する通知	633
仕様	637
環境と持続可能性に関する通知	639
ワイヤレス製品に関する通知	641
クラス A デバイスに関する通知	642
規制に関するその他の通知	642
索引	643

安全に関する情報

表記規則

メモ: メモには、お客さまに役立つ情報が記載されています。

注意: 注意は、製品本体またはソフトウェアに障害を与える可能性のある場合を示します。

警告: 警告は、回避しなければ死亡または重傷を負う危険性があることを示します。

警告: 警告は、負傷する可能性のある潜在的に危険な状況を示します。

注意書きの種類には、以下のようなものがあります。



警告 — 傷害の恐れあり

けがをするおそれがあることを示します。



警告 — 感電危険

感電のおそれがあることを示します。



警告 — 表面高温

触ると火傷する危険性があることを示します。



警告 — 転倒危険

つぶれる危険性があることを示します。



警告 — 挟み込み危険

可動部に挟まれる危険性があることを示します。

製品ステートメント



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。



警告 — 傷害の恐れあり

本製品をご使用の際は、延長コード、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグや UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、物品の破損、またはプリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。



警告 — 傷害の恐れあり

本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。



警告 — 傷害の恐れあり

火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。



警告 — 感電危険

感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。



警告 — 感電危険

感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。



警告 — 傷害の恐れあり

電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。



警告 — 感電危険

感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。



警告 — 感電危険

感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。



警告 — 感電危険

雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。



警告 — 感電危険

プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。



警告 — 傷害の恐れあり

プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



警告 — 傷害の恐れあり

プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスタベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスタベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタを持ち上げてトレイから取り外します。いずれのオプションも、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- プリンタを置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。



警告 — 転倒危険

プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。



警告 — 転倒危険

本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。



警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。



警告 — 挟み込み危険

挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの可動部の周りで起こる可能性があります。



警告 — 傷害の恐れあり

本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。



警告 — 傷害の恐れあり

この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の充電、解体、焼却はしないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。



WARNING

- **誤飲による危険性**：本製品にはボタン電池またはコイン電池が使用されています。
- これらを飲み込んだ場合、**死亡**または**重傷**を負う恐れがあります。
- ボタン電池やコイン電池を飲み込むと、わずか**2時間程度**で**人体で化学熱傷**を引き起こす可能性があります。
- 新品および使用済み電池は、**子供の手の届かないところに保管**してください。
- 電池を飲み込んだり、身体の一部に取り込んだ疑いがある場合は、**直ちに医師の手当てを受けてください**。



使用済みの電池は、取り外して直ちにリサイクルするか、各地域の規則に従って廃棄してください。電池を家庭用ゴミ箱に捨てたり、焼却したりしないでください。使用済みの電池であっても、誤って取り扱えば重傷を負ったり死亡したりする恐れがあります。治療に関する情報については、各地域の中毒情報センターに連絡してください。

電池タイプ：CR6821

公称の電池電圧：3V

強制放電、再充電、分解、60°C (140°F) 以上の加熱、焼却はしないでください。放電、液漏れ、爆発による化学熱傷により負傷する恐れがあります。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

この手引きを常に保管してください。

プリンタについての確認

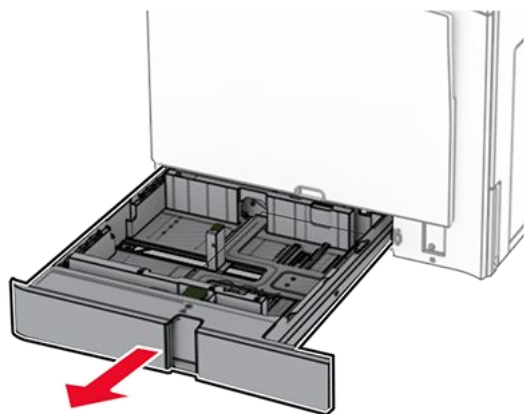
プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期設定の手順	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> • プリンタソフトウェア • 印刷または FAX ドライバ • プリンタファームウェア • ユーティリティ 	www.lexmark.com/downloads にアクセスします。
対話型の ユーザーズガイド	https://support.lexmark.com にアクセスしてください。
ハウツービデオ	https://infoserve.lexmark.com/ids/idv をご覧ください。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ情報。	<p>Microsoft Windows または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、【ヘルプ】 をクリックします。</p> <p> [ヘルプ] アイコンを状況に対応した情報が表示されます。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 • オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップにあります。 </div>

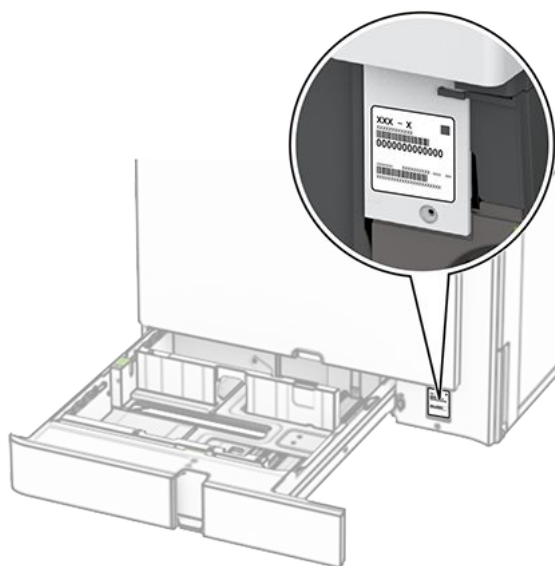
検索する場所	入手先
<ul style="list-style-type: none"> • マニュアル • ライブチャットサポート • E メールサポート • 電話サポート 	<p>https://support.lexmark.com にアクセスしてください。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>Note: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。</p> </div> <p>お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。</p> <p>カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ご購入の場所と日付 • プリンタタイプとシリアル番号 <p>詳細については、「プリンタのシリアル番号を確認する on page 12」を参照してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 安全に関する情報 • 規制情報 • 保証情報 • 環境情報 	<p>保証情報は国または地域によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国の場合、プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、https://support.lexmark.com にアクセスしてください。 • その他の国および地域の場合、プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 <p>『製品情報ガイド』については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、https://support.lexmark.com からアクセスしてください。</p>
Lexmark デジタルパスポートに関する情報	https://csr.lexmark.com/digital-passport.php にアクセスしてください。

プリンタのシリアル番号を確認する

1. カセットを開きます。



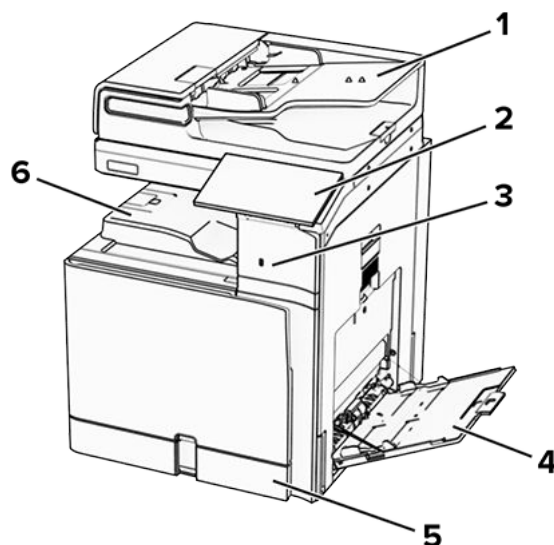
2. プリンタの左側にあるシリアル番号を探します。



プリンタ構成

Note: プリンタを構成するときに、プリンタの設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。

基本モデル



1	自動原稿フィーダー（ADF）
2	操作パネル
3	USB ポート
4	多目的フィーダ
5	標準の 550 枚トレイ
6	標準排紙トレイ

構成設定済み機種



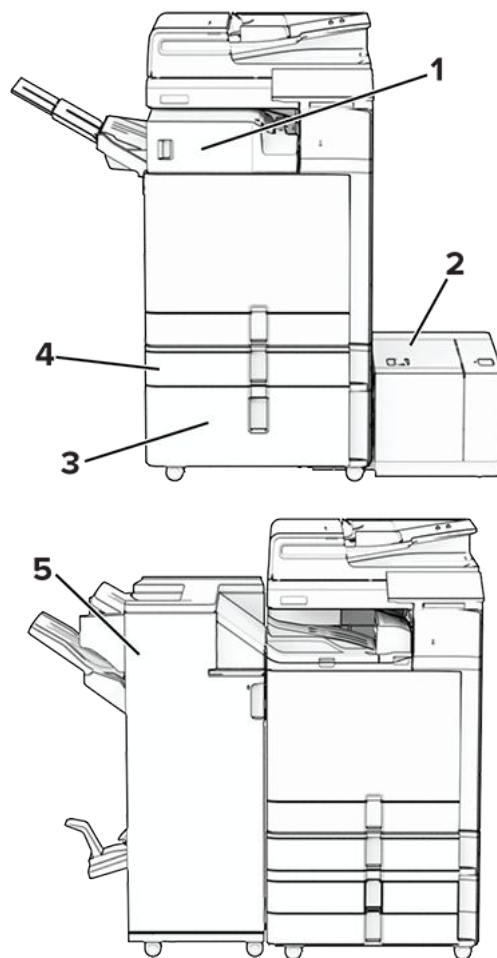
警告 — 転倒危険

プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。



警告 — 転倒危険

本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。



#	ハードウェアオプション	代替ハードウェアオプション
1	ホチキスフィニッシャー ¹	<ul style="list-style-type: none"> • オフセットスタッカ¹ • 用紙搬送ユニット • 折り用紙搬送ユニット
2	1500 枚トレイ ²	なし
3	2000 枚デュアル給紙トレイ ³	<ul style="list-style-type: none"> • 2 x 550 枚トレイ³ • キャビネット³
4	オプションの 550 枚トレイ	なし
5	冊子フィニッシャー ⁴	ホチキス、ホールパンチフィニッシャー ⁴

¹ 冊子フィニッシャーまたはホチキス/ホールパンチフィニッシャーと一緒に取り付けることはできません。

² オプションの 550 枚トレイおよび 2 x 550 枚トレイまたは 2000 枚デュアル給紙トレイと必ず一緒に取り付ける必要があります。

³ このオプションは、必ずオプションの 550 枚トレイと一緒に取り付ける必要があります。

⁴ オプションの 550 枚トレイおよび 2 x 550枚トレイ、2000 枚デュアル給紙トレイ、またはキャビネットのいずれかと必ず一緒に取り付ける必要があります。

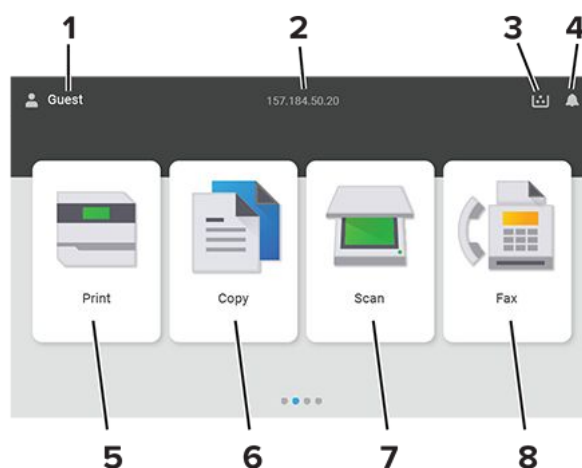
操作パネルを使用する



	操作パネルの項目	機能
1	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 <div>Note: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。</div> <ul style="list-style-type: none">プリンタをスリープモードに設定します。スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。
2	表示	<ul style="list-style-type: none">プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。プリンタを設定して操作します。
3	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。

ホーム画面のアイコン

Note: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、アクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面の表示が異なる場合があります。



#	アイコン名	機能
1	ユーザー	ユーザーがプリンタにログインしているかどうかを表示します。
2	表示する情報	プリンタの IP アドレスや日時など、プリンタ情報をカスタマイズして表示します。
3	消耗品	消耗品の状態を表示します。
4	通知	<ul style="list-style-type: none"> プリンタで処理を続行するために操作が必要な場合には、必ずプリンタ警告またはエラーメッセージが表示されます。 プリンタ警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。
5	印刷	写真やドキュメントを印刷します。
6	コピー	写真やドキュメントをコピーします。
7	スキャン	写真や文書をスキャンします。
8	FAX	FAX メッセージを送信します。

インジケータランプの色

インジケータランプの色	プリンタの状況
オフ	プリンタの電源がオフになっています。

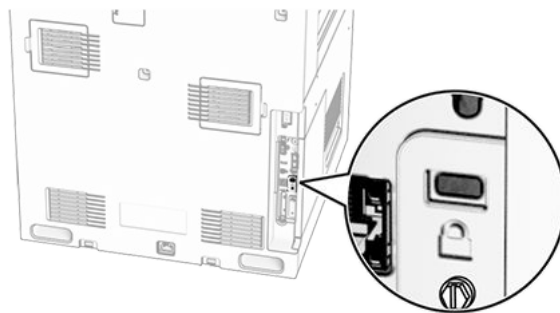
インジケータランプの色	プリンタの状況
青に点灯	プリンタは待機中です。
青色で点滅	プリンタは、印刷中かデータの処理中です。
赤色で点滅	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。
黄色で点灯	プリンタは [スリープ] モードです。
黄色で点滅	プリンタはディープスリープモードまたは休止モードになっています。

自動原稿フィーダと原稿台を使用する

自動原稿フィーダー (ADF)	原稿台
 <ul style="list-style-type: none"> • 複数ページの原稿や両面印刷の原稿の場合、ADF を使用します。 • スキャンする面を上にして原稿をセットします。複数ページの文書の場合は、セットする前に用紙の先端をそろえてください。 • セットする用紙の幅に合わせて ADF ガイドを調整します。 	 <ul style="list-style-type: none"> • 1 ページの文書、本のページ、小さいもの（葉書や写真など）、OHP フィルム、フォトペーパー、薄いもの（雑誌の切り抜きなど）には原稿台を使用します。 • 原稿を下向きにして、矢印のある隅にセットします。

セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



用紙を選択する

用紙ガイドライン

適切な用紙を使用して、紙詰まりを防ぎ、問題のない印刷を行います。

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を1つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙詰まりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

(⇒ 『用紙および普通紙以外の用紙に関するガイド』)

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。以下の項目を検討してから、用紙に印刷します。

重さ

トレイを使用すると、さまざまな重さの用紙を給紙できます。60 g/m² (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙詰まりの原因になることがあります。詳細については、「サポートされている用紙の重さ」トピックを参照してください。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙や印刷品質に問題が生じることがあります。50 シェフフィールドポイントの用紙を使用することをお勧めします。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は使用するまで元の包装に入れたままにしてください。用紙は湿度の変化により劣化する可能性があります。

印刷する前に、用紙を元の包装紙で包んで 24 ～ 48 時間保管してください。用紙を保管する環境は、プリンタと同じである必要があります。用紙を保管時や輸送時の環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日延長してください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。推奨される紙目の方向については、「サポートされている用紙の重さ」トピックを参照してください。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この繊維により用紙の安定度が高まり、その結果、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙。これらは、ノーカーボン紙、感圧複写紙（CCP）、カーボン不要（NCR）紙とも呼ばれます。
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用して事前印刷された用紙。
- プリンタフューザーの温度の影響を受ける可能性のある事前印刷用紙。
- $\pm 2.3 \text{ mm}$ (± 0.09 インチ) よりも高い精度で位置合わせする必要がある事前印刷用紙。例えば、光学式文字認識（OCR）フォームなどです。

場合によっては、ソフトウェアアプリで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。

- コート紙（消去可能ボンド紙）、合成紙、または感熱紙。
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙。
- EN12281:2002（欧州）に準拠していない用紙。
- 重量が 60 g/m^2 （16 ポンド）未満の用紙。
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント。

再生紙を使用する

Lexmark は、さまざまなオプションをお客様に提供することで、紙の使用による環境負荷の低減に取り組んでいます。これを実現する方法の一つが、再生紙を使用できるか確認するために製品をテストすることです。具体的には、30%、50%、100% の再生紙をテストできます。Lexmark は、再生紙がバージンパルプを使用する用紙と同等の性能をプリンタで発揮できるように取り組んでいます。オフィス機器での用紙利用に関する公式な規格は存在しませんが、Lexmark は欧州規格 EN 12281 を最低限の特性基準として用いています。広範なテストを行うことができるように、テストのための用紙には北米、ヨーロッパ、アジアの 100% 再生紙を使用し、試験は相対湿度 8～80% で実施されています。両面印刷についてもテストを行っています。再生可能素材、リサイクル素材、非塩素系素材を使用した事務用の用紙を使用できます。

用紙の保管

紙詰まりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。
- 用紙を保管時や輸送時の環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日延長してください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。
- 最良の印刷結果を得るため、温度 21℃（70°F）、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。
- ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ～ 24℃（65 ～ 75°F）で、相対湿度が 40 ～ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙を平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

- 縦目の用紙を使用します。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。
- トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。
- 使用する予定のプレプリント用紙およびレターヘッド紙を大量に購入する前に、その用紙にサンプルを印刷してください。このアクションにより、プレプリント用紙やレターヘッド紙でインクが印刷品質に影響するかどうかが決まります。
- 疑わしい場合は、用紙の供給元にお問い合わせください。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、プリンタに適した向きに用紙をセットします。（⇒『用紙および普通紙以外の用紙に関するガイド』）

サポートされている用紙サイズ

基本設定でサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	標準の 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
4x6 カード	短辺フィーダ	X	✓	X	X
	長辺フィーダ	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
	長辺フィーダ	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィーダ	✓	✓	X	✓
	長辺フィーダ	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	標準の 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	標準の 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12.0 x 18.0 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	X
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	標準の 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
封筒 (モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	標準の 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	X	X
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ^{2、3}	✓ ⁴	✓ ⁵

¹ 95 x 139.7 mm (3.74 x 5.5 インチ) ~ 297 x 355.6 mm (11.69 x 14 インチ) の用紙サイズに対応します。

² バナー紙の場合、ユニバーサル用紙サイズの最大長は 1320.8 mm (52 インチ) です。バナー紙は一度に 1 枚だけセットします。

³ 95 x 139.7 mm (3.74 x 5.5 インチ) ~ 320 x 457.2 mm (12.6 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

⁴ 105 x 139.7 mm (4.13 x 5.5 インチ) ~ 320 x 457.2 mm (12.59 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

⁵ 76.2 x 128 mm (3 x 5.04 インチ) ~ 297 x 432 mm (11.69 x 17.01 インチ) の用紙サイズに対応します。

オプショントレイでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚トレイ	2000 枚デュアル給紙	1500 枚トレイ
4x6 カード	短辺フィーダ	X	X	X	X
	長辺フィーダ	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
	長辺フィーダ	X	X	X	X

プリンタについての確認

用紙サイズ	用紙の向き	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚ト レイ	2000 枚デュ アル給紙	1500 枚トレ イ
1/3 A4	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
	長辺フィー ド	✓	✓	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
	長辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
	長辺フィー ド	✓	✓	X	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
ステートメ ント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚ト レイ	2000 枚デュ アル給紙	1500 枚トレ イ
エグゼク ティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
	長辺フィー ド	✓	✓	X	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
	長辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
オフィシオ (メキシ コ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17イ ンチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚ト レイ	2000 枚デュ アル給紙	1500 枚トレ イ
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
封筒（長型 #3） 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
封筒（商用 9 号） 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
封筒（商用 10 号） 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚ト レイ	2000 枚デュ アル給紙	1500 枚トレ イ
封筒（モ ナーク 7-3/4） 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
封筒（ISO C4） 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
封筒（ISO C5） 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
ユニバーサ ル	規定せず	✓*	✓*	✓	✓

* 139.7 x 215.9 mm（5.5 x 8.5 インチ）～ 304.8 x 457.2 mm（12 x 18 インチ）の用紙サイズに対応します。

排紙トレイによりサポートされている用紙サイズ

Note: 用紙搬送ユニットと、ホチキス/ホールパンチフィニッシャ、冊子フィニッシャのいずれかがプリンタに取り付けられていることを確認します。

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパンチフィニッシャ		
		標準排紙トレイ (フィニッシャ 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャ ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
4x6 カード	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパンチフィニッシャ		
		標準排紙トレイ (フィニッシャ 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャ ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパンチフィニッシャ		
		標準排紙トレイ (フィニッシャ 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャ ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパンチフィニッシャ		
		標準排紙トレイ (フィニッシャ 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャ ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ¹	✓ ²

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
4x6 カード	短辺フィー ド	✓	✓	X	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	✓
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィー ド	✓	✓	X	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	✓
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	✓
	長辺フィー ド	✓	✓	X	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	X	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	✓	✓	X	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	✓	✓	X	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	X	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	✓
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ¹	✓ ³	✓ ²

¹ 90 x 148 mm (3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm (12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 90 x 148 mm (3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 1260 mm (12.59 x 49.6 インチ) の用紙サイズに対応します。

³ 182 x 257 mm (7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

Note: 折り用紙搬送ユニットと、ホチキス/ホールパンチフィニッシャ、冊子フィニッシャのいずれかがプリンタに取り付けられていることを確認します。

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ		
		標準排紙トレイ (フィニッシャ 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャ ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
4x6 カード	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャー		
		標準排紙トレイ (フィニッシャー 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャー ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ		
		標準排紙トレイ (フィニッシャ 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャ ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャー		
		標準排紙トレイ (フィニッシャー 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャー ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	✓
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ¹	✓ ²

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャー			
		標準排紙トレイ (フィニッシャー上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャーホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャー冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
4x6 カード	短辺フィード	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	✓	✓	X	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	X	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャー			
		標準排紙トレイ (フィニッシャー上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャーホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャー冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	✓	✓	X	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	✓
	長辺フィー ド	✓	✓	X	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	✓	✓	X	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	✓	✓	X	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	X
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャー			
		標準排紙トレイ (フィニッシャー上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャーホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャー冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ¹	✓ ³	✓ ²

¹ 90 x 148 mm (3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm (12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 90 x 148 mm (3.55 x 5.83 インチ) ~ 297 x 1260 mm (11.69 x 49.6 インチ) の用紙サイズに対応します。

³ 182 x 257 mm (7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

ホチキスとパンチジョブでサポートされている用紙サイズ

ホチキスフィニッシャでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所
	長辺フィード	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 イン チ)	短辺フィード	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 イン チ)	短辺フィード	✓	✓	✓
ステートメン ト 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 イ ンチ)	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所
エグゼクティ ブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 イ ンチ)	短辺フィード	✓	✓	X
	長辺フィード	✓	✓	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 イ ンチ)	短辺フィード	✓	✓	X
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 イ ンチ)	短辺フィード	✓	✓	X
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 イ ンチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 イン チ)	短辺フィード	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 イン チ)	短辺フィード	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒（長型 #3） 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒（商用 9 号） 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒（商用 10 号） 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒（モナーク 7-3/4） 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X

ホチキス、穴パンチフィニッシャでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	X	X
	長辺フィード	X	X	X	✓	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	X	X
	長辺フィード	X	X	X	✓	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒（長型 #3） 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒（商用 9 号） 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
封筒（商用 10 号） 104.8 x 241.3 mm （4.12 x 9.5 インチ）	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒（モ ナーク 7-3/4） 98.4 x 190.5 mm （3.875 x 7.5 インチ）	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒（DL） 110 x 220 mm （4.33 x 8.66 インチ）	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒（ISO C4） 229 x 324 mm （9 x 12.8 インチ）	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒（ISO C5） 162 x 229 mm （6.38 x 9 インチ）	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X

冊子フィニッシャでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	X	X
	長辺フィード	X	X	X	✓	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	X	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	X	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	✓	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	X	X
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	X	X
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17イ ンチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒（長型 #3） 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒 (モ ナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1 回	2 カ所	左 2 カ所	2 つ穴	3 つ穴	4 つ穴
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X	X

折り畳みジョブでサポートされている用紙サイズ

折り用紙搬送ユニットでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニットのみ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		標準排紙トレイ			
4x6 カード	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニットのみ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		標準排紙トレイ			
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	X
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィー ド	X	X	✓	✓
ステートメ ント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X
エグゼク ティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニットのみ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		標準排紙トレイ			
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
オフィシオ (メキシ コ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17イ ンチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニットのみ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		標準排紙トレイ			
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニットのみ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		標準排紙トレイ			
封筒（モ ナーク 7-3/4） 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
封筒（ISO C4） 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
封筒（ISO C5） 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X

用紙搬送ユニットと冊子フィニッシャでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ	
		V 折り（複数）	V 折り
		トレイ 2	標準排紙トレイ、排 紙トレイ 1、排紙ト レイ 2
4x6 カード	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ	
		V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	X	X
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ	
		V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	X	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ	
		V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒 (モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ	
		V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X

折り用紙搬送ユニットとホチキス/ホールパンチフィニッシャでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		トレイ 2		標準排紙トレイ、排紙トレイ 2	
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		トレイ 2		標準排紙トレイ、排紙トレイ 2	
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	X
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィー ド	X	X	✓	✓
ステートメ ント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X
エグゼク ティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		トレイ 2		標準排紙トレイ、排紙トレイ 2	
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X
オフィシオ (メキシ コ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 イ ンチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		トレイ 2		標準排紙トレイ、排紙トレイ 2	
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		トレイ 2		標準排紙トレイ、排紙トレイ 2	
封筒（モナーク 7-3/4） 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒（DL） 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒（ISO C4） 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒（ISO C5） 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X

折り用紙搬送ユニットと冊子フィニッシャでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ				
		C 折り	Z 折り	Z 折り半 分	V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 3	トレイ 3	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 3	トレイ 2	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 2、排紙 トレイ 3
4x6 カード	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 イン チ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャー				
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 3	トレイ 3	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 3	トレイ 2	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 2、排紙 トレイ 3
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィー ド	X	X	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィー ド	X	X	X	X	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ				
		C 折り	Z 折り	Z 折り半 分	V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 3	トレイ 3	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 3	トレイ 2	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 2、排紙 トレイ 3
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17イ ンチ)	短辺フィー ド	✓	✓	✓	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	✓
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ				
		C 折り	Z 折り	Z 折り半 分	V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 3	トレイ 3	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 3	トレイ 2	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 2、排紙 トレイ 3
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
封筒 (商用 9 号) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
封筒 (商用 10 号) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
封筒 (モ ナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 イン チ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャー				
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り (複数)	V 折り
		トレイ 3	トレイ 3	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 3	トレイ 2	標準排紙 トレイ、 排紙トレイ 1、排紙 トレイ 2、排紙 トレイ 3
封筒 (DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィー ド	X	X	X	X	X

オフセットスタックジョブでサポートされている用紙サイズ

オフセットスタックまたはホチキスフィニッシャーでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッ シャ
4x6 カード	短辺フィー ド	X	X
	長辺フィー ド	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 イン チ)	短辺フィー ド	X	X
	長辺フィー ド	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッ シャ
1/3 A4	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 イ ンチ)	短辺フィード	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 イ ンチ)	短辺フィード	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 イン チ)	短辺フィード	✓	X
	長辺フィード	✓	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッシュ
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17インチ)	短辺フィード	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	✓	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	✓	X

用紙サイズ	用紙の向き	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッ シャ
封筒（商用 9 号） 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 イン チ)	短辺フィード	✓	X
封筒（商用 10 号） 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 イン チ)	短辺フィード	✓	X
封筒（モナーク 7-3/4） 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 イン チ)	短辺フィード	✓	X
封筒（DL） 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 イン チ)	短辺フィード	✓	X
封筒（ISO C4） 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	✓	X
封筒（ISO C5） 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	✓	X
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ²

¹ 90 x 148 mm (3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm (12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 148 x 148 mm (5.83 x 5.83 インチ) ~ 297 x 431.8 mm (11.69 x 17 インチ) の用紙サイズに対応します。

排紙トレイによりサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパ ンチフィニッシャ	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	
4x6 カード	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 イン チ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 イ ンチ)	短辺フィード	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 イ ンチ)	短辺フィード	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパ ンチフィニッシャ	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓
オフィシオ (メキ シコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパ ンチフィニッシャ	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 イン チ)	短辺フィード	X	X
封筒（長型 #3） 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 イン チ)	短辺フィード	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 イン チ)	短辺フィード	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 イン チ)	短辺フィード	X	X
封筒（商用 9 号） 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 イン チ)	短辺フィード	X	X
封筒（商用 10 号） 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 イン チ)	短辺フィード	X	X
封筒（モナーク 7-3/4） 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 イン チ)	短辺フィード	X	X
封筒（DL） 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 イン チ)	短辺フィード	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパ ンチフィニッシャ	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X
ユニバーサル	規定せず	√ ¹	√ ²

¹ 139.7 x 148 mm (5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm (12 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 125 x 148 mm (4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

排紙トレイ（折り用紙搬送ユニットあり）でサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホール パンチフィニッシャ	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッ シャ
		トレイ 1	
4x6 カード	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 イン チ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 イン チ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	
オフィシオ (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓
12 x 18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒 (長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X

用紙サイズ	用紙の向き	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	
封筒（商用 9 号） 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒（商用 10 号） 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒（モナーク 7-3/4） 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒（DL） 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒（ISO C4） 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒（ISO C5） 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X
ユニバーサル	規定せず	√ ¹	√ ²

¹ 139.7 x 148 mm (5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm (12 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 125 x 148 mm (4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

サポートされている用紙の重さ

550 枚トレイ、2 x 550 枚トレイ、1500 枚トレイ、2000 枚 デュアル給紙トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
60 ~ 300 g/m ² (16 ~ 80 lb ボン ド紙)	60 ~ 300 g/m ² (16 ~ 80 lb ボン ド紙)	60 ~ 220 g/m ² (16 ~ 59 lb ボン ド紙)	50 ~ 150 g/m ² (14 ~ 40 lb ボン ド紙)

サポートされている用紙タイプ

基本設定でサポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	標準の 550 枚ト レイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィー ダ
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓	×
再生紙	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	×
重い光沢紙	✓	✓	✓	×
ラベル紙	✓	✓	×	×
ビニールラベ ル紙	✓	✓	×	×
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
封筒	✓	✓	×	×
粗い封筒	✓	✓	×	×
レターヘッド 紙	✓	✓	✓	✓
プレプリント 用紙	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓	✓
ラフ紙/コット ン紙	✓	✓	✓	×
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓

オプショントレイでサポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚トレイ	2000 枚デュアル 給紙	1500 枚トレイ
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓	✓
OHP フィルム	X	X	X	X
再生紙	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	✓	✓	✓
ラベル紙	✓	✓	X	X
ビニールラベル紙	✓	✓	X	X
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
封筒	✓	✓	X	X
粗い封筒	✓	✓	X	X
レターヘッド紙	✓	✓	✓	✓
プレプリント用紙	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓	✓
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓

折り用紙搬送ユニットがある排紙トレイに対応する用紙タイプ

用紙タイプ	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ		
	標準排紙トレイ (フィニッシャ上部 排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィ ニッシャホチキス/パ ンチ、オフセット排 紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙 搬送ユニット排紙ト レイ)
普通紙	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓
再生紙	✓	✓	✓

用紙タイプ	折り用紙搬送ユニット + ホチキス/ホールパンチフィニッシャ		
	標準排紙トレイ (フィニッシャ上部 排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィ ニッシャホチキス/パ ンチ、オフセット排 紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙 搬送ユニット排紙ト レイ)
光沢紙	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	✓	✓
ラベル紙	✓	✓	✓
ビニールラベル紙	✓	✓	✓
ボンド紙	✓	✓	✓
封筒	X	X	✓
粗い封筒	X	X	✓
レターヘッド紙	✓	✓	✓
プレプリント用紙	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓
カスタム紙種	✓	✓	✓

用紙タイプ	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
	標準排紙トレイ (フィニッシャ 上部排紙トレ イ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャ ホチキス/パン チ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ 冊子排紙トレ イ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユ ニット排紙トレ イ)
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	X	✓
再生紙	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	✓	X	✓
ラベル紙	✓	✓	X	✓
ビニールラベ ル紙	✓	✓	X	✓
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
封筒	X	X	X	✓

用紙タイプ	折り用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
	標準排紙トレイ (フィニッシャ 上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャ ホチキス/パンチ、オフセット 排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ 冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
粗い封筒	×	×	×	✓
レターヘッド紙	✓	✓	×	✓
プレプリント用紙	✓	✓	×	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	×	×
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	×	×
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓

折り用紙搬送ユニット、オフセットスタッカ、ホチキスフィニッシャに対応する用紙タイプ

用紙タイプ	折り用紙搬送ユニットのみ	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッシャ
普通紙	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓
再生紙	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	✓	✓
ラベル紙	✓	✓	✓
ビニールラベル紙	✓	✓	✓
ボンド紙	✓	✓	✓
封筒	✓	✓	✓
粗い封筒	✓	✓	✓
レターヘッド紙	✓	✓	✓
プレプリント用紙	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓

用紙タイプ	折り用紙搬送ユニットのみ	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッシャ
軽量用紙	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓
カスタム紙種	✓	✓	✓

ホチキス、ホールパンチフィニッシャ、および冊子フィニッシャでサポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	フィニッシャ上部排紙トレイ（標準排紙トレイ）			
	オフセット	ホールパンチ	ホチキス	中折り
普通紙	X	✓	X	✓
厚紙	X	X	X	X
再生紙	X	✓	X	✓
光沢紙	X	✓	X	✓
重い光沢紙	X	X	X	X
ラベル紙	X	X	X	X
ビニールラベル紙	X	X	X	X
ボンド紙	X	✓	X	✓
レターヘッド紙	X	✓	X	✓
プレプリント用紙	X	✓	X	✓
カラー用紙	X	✓	X	✓
軽量用紙	X	✓	X	✓
重い用紙	X	X	X	X
ラフ紙/コットン紙	X	✓	X	X
カスタム紙種	X	✓	X	✓

用紙タイプ	フィニッシャホチキス排紙トレイ（排紙トレイ 1）			
	オフセット	ホールパンチ	ホチキス	中折り
普通紙	✓	✓	✓	✓

用紙タイプ	フィニッシャホチキス排紙トレイ（排紙トレイ 1）			
	オフセット	ホールパンチ	ホチキス	中折り
厚紙	✓	×	×	×
再生紙	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	×	×	×
ラベル紙	✓	×	×	×
ビニールラベル紙	✓	×	×	×
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
レターヘッド紙	✓	✓	✓	✓
プレプリント用紙	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	×	×	×
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	×	×
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓

その他のプリンタ機能とサポート

サポートされているアプリケーション

アプリケーション	プリンタ機種
スキャンセンター	CX833、CX950、CX951、CX961、CX962、CX963、MX953、XC8355、XC9525、XC9535、XC9635、XC9645、XC9655
ディスプレイのカスタマイズ	CX833、CX950、CX951、CX961、CX962、CX963、MX953、XC8355、XC9525、XC9535、XC9635、XC9645、XC9655

サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

フラッシュメモリ

- USB 2.0 までをサポートするフラッシュメモリ。
- New Technology File System (NTFS) または File Allocation Table (FAT32) ファイルシステムをサポートするフラッシュメモリ。

ファイルタイプ

ドキュメント	画像
<ul style="list-style-type: none">• PDF (バージョン 1.7 以前)• Microsoft のファイル形式 (.doc 、.docx、.xls、.xlsx、.ppt、.pptx)	<ul style="list-style-type: none">• .jpeg または .jpg• .tiff または .tif• GIF• .bmp• PNG• .pcx• .dcx

使用可能な内蔵オプション

- ハードディスク
- ライセンス付与された機能
 - IPDS
 - バーコード
- Lexmark™ 内蔵ソリューションポート (ISP)
 - RS-232C シリアルカード
 - MarkNet™ N8230 ファイバーイーサネット 100BASE-FX (LC) 、1000BASE-SX (LC)

設定、設置、構成

プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
- プリンタをコンセントの近くにセットします。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。



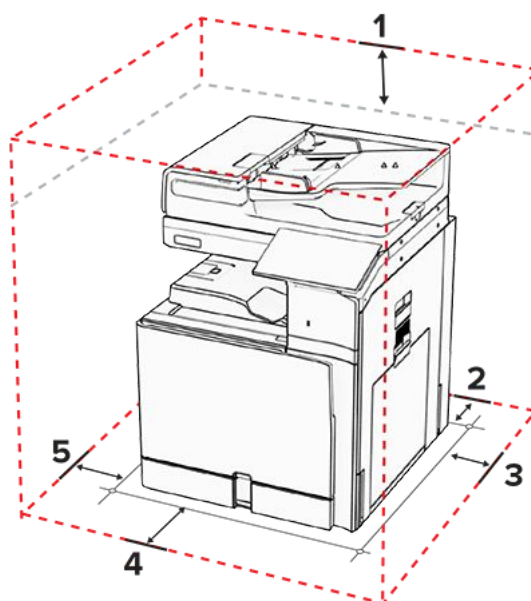
警告 — 感電危険

感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度を監視し、激しい変動を避けます。

周辺温度	10 ～ 32.2°C (50 ～ 90°F)
保管温度	15.6 ～ 32.2°C (60 ～ 90°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	355 mm (14 インチ)
2	後部	203 mm (8 インチ)
3	右側	574 mm (22.6 インチ)
4	表カバー	338 mm (13.3 インチ)
5	左側	152 mm (6 インチ)

プリンタポート



警告 — 感電危険

感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。

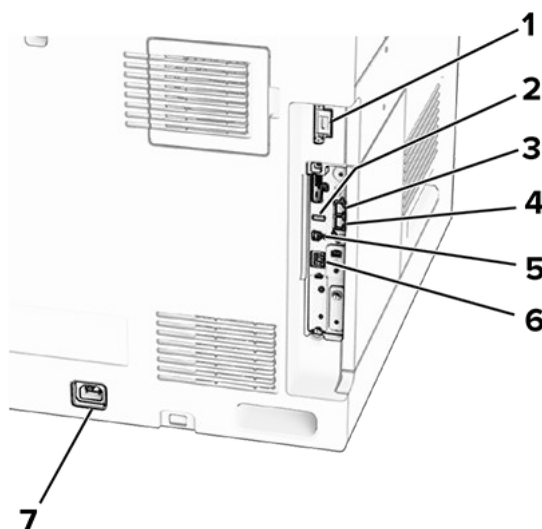


警告 — 傷害の恐れあり

火災発生のおそれがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル（RJ-11）のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁（Australian Communications and Media Authority）が承認するケーブルを必ず使用してください。

注意 — 破損の恐れあり

データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



	プリンタポート	機能
1	フィニッシャまたはオプションポート	プリンタをフィニッシャまたはオプションに接続します。
2	USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。
3	LINE ポート <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> Note: FAX カードが取り付けられている場合のみ使用できます。 </div>	標準壁ジャック（RJ-11）、DSL フィルタ、または VoIP アダプタ、または FAX を送受信するために電話回線にアクセスできるその他のアダプタ経由で、プリンタをアクティブな電話回線に接続します。

	プリンタポート	機能
4	EXT ポート Note: FAX カードが取り付けられている場合のみ使用できます。	追加デバイス（電話または留守番電話）をプリンタおよび電話回線に接続します。プリンタ用の専用 Fax 回線がなく、この接続方法が国または地域でサポートされている場合には、このポートを使用します。
5	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
6	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
7	電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。

アプリとソリューションを設定する

スキャンセンターを設定する

1. 操作パネルで【スキャンセンター】を選択します。
2. 送信先を選択および作成してから、設定を構成します。

Note: 内蔵 Web サーバーで作成された送信先だけが保存されます。（⇒ ソリューションのドキュメント）。

3. 原稿をスキャンします。

ディスプレイのカスタマイズを使用する

Note: スクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定が Embedded Web Server で有効になっていることを確認します。【アプリ】 > 【ディスプレイのカスタマイズ】 > 【設定】の順に選択します。

スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

1. 【スクリーンセーバーとスライドショーの画像】セクションで、画像を追加、編集、または削除します。

メモ

- 。最大 10 個のイメージを追加できます。
- 。有効にすると、エラー、注意、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイコンが表示されます。

2. 変更を適用します。

壁紙の画像を変更する

1. 操作パネルで **【壁紙を変更】** を選択します。
2. 使用するイメージを選択します。
3. 変更を適用します。

フラッシュメモリからスライドショーを実行する

1. フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。
2. 操作パネルで **【スライドショー】** を選択します。

Note: スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができませんが、イメージはプリンタ内に保存されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

ブックマークの設定

ブックマークを作成する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 。プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- 。プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【ブックマーク】** > **【ブックマークを追加】** の順にクリックして、ブックマーク名を入力します。
3. **【アドレス】** のプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。
 - 。HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
 - 。HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名 (CN) の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。

- FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。たとえば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポート番号を入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
- SMB の場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
- 必要に応じて、FTP および SMB の【認証】タイプを選択します。

ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

Note: アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF。DOCX や XLSX など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。

4. 【保存】をクリックします。

フォルダを作成する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. 【ブックマーク】 > 【フォルダを追加】の順にクリックして、フォルダ名を入力します。

Note: フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

3. 【保存】をクリックします。

アドレス帳の設定

連絡先を追加する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【アドレス帳】** をクリックし、**【連絡先を追加】** をクリックします。
3. 必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。
4. **【保存】** をクリックします。

グループを追加する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 。プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- 。プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【アドレス帳】** をクリックし、**【連絡先を追加】** をクリックします。

Note: グループに 1 つまたは複数の連絡先を割り当てることができます。

3. **【保存】** をクリックします。

ユーザー補助機能を設定して使用する

音声ガイダンスを有効にする

ホーム画面

1. 1 回の動作で 1 本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。
2. 2 本の指で **【OK】** を選択します。

Note: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

キーボードから

1. 音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
2. **Tab** キーを押してフォーカスカーソルを **【OK】** ボタンに移動し、**Enter** キーを押します。

メモ

- 。音声ガイダンスが有効になっている場合は、ディスプレイの任意の項目を選択する際に必ず 2 本の指を使用してください。
- 。音声ガイダンスでは、言語サポートが制限されています。

音声ガイドスを無効にする

1. 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。
2. 2本の指を使って、次のいずれかを行います。

- [音声ガイドス] を選択し、[OK] を選択します。
- [キャンセル] を選択します。

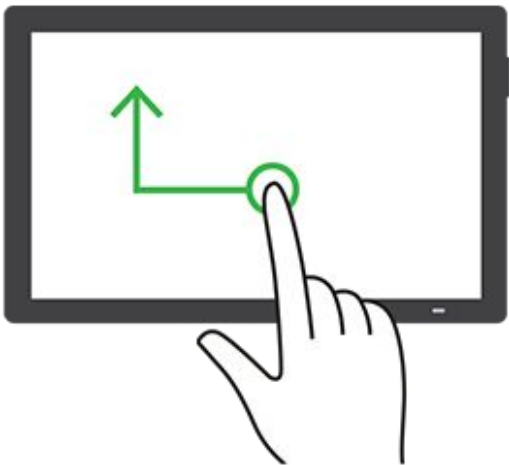
Note: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

電源ボタンを押すか、プリンタをスリープモードまたは休止モードしても、音声ガイドスは無効になります。

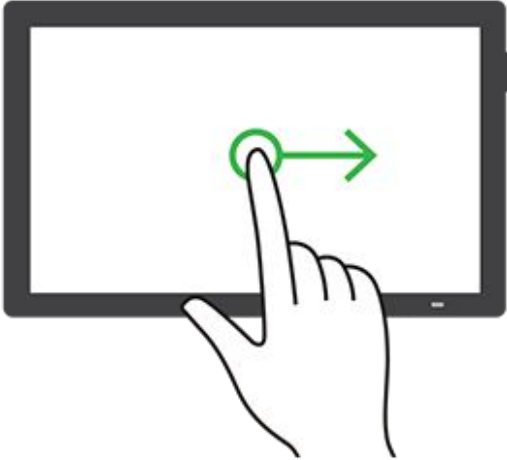
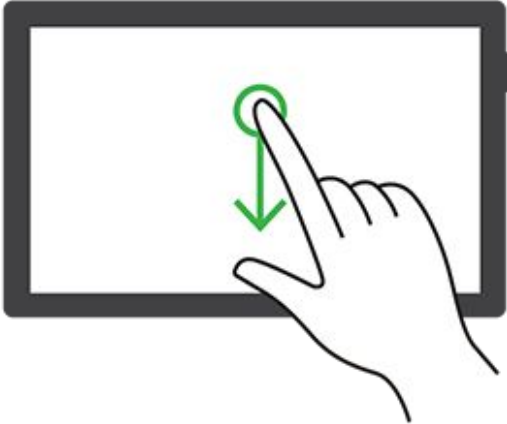
ジェスチャを使用して画面を操作する

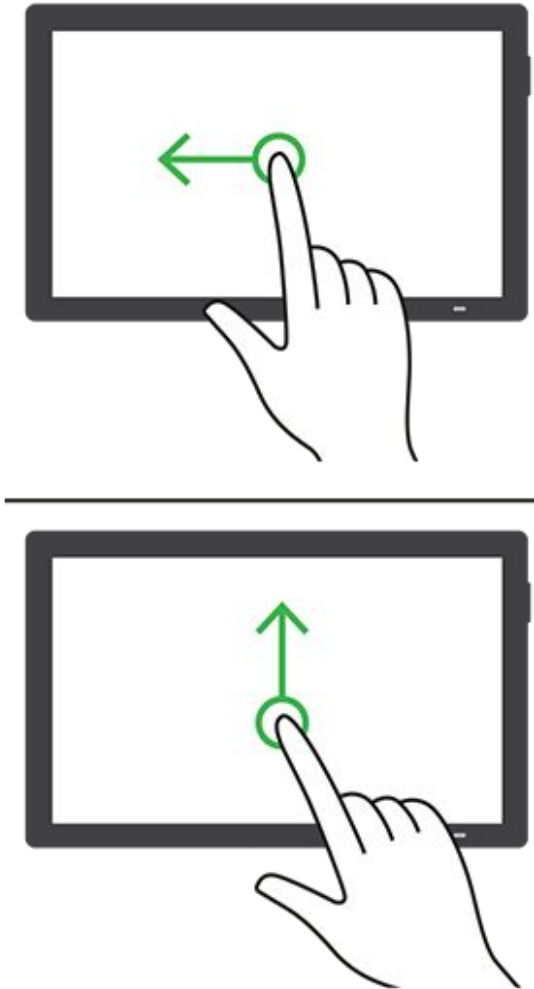
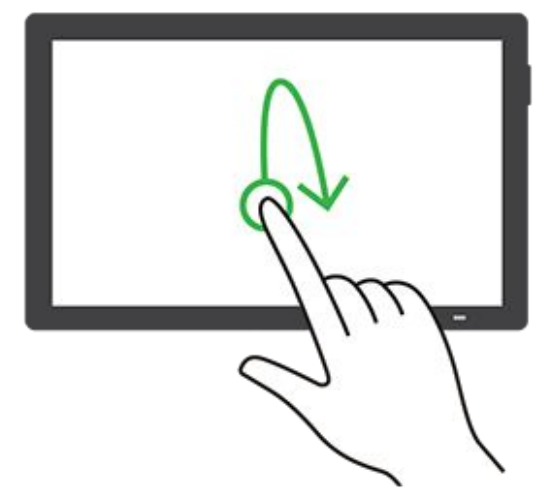
メモ

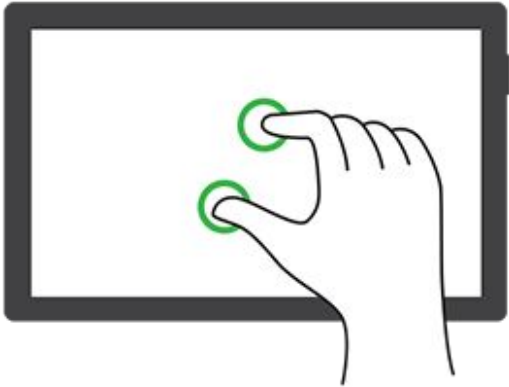
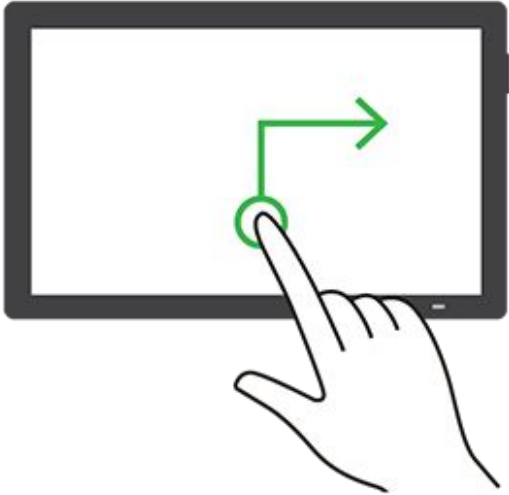
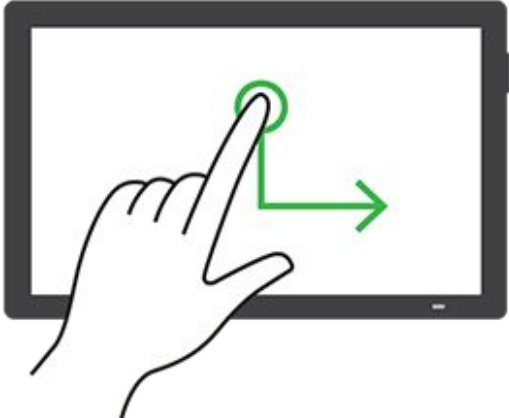
- ほとんどのジェスチャは、音声ガイドスを有効にしている場合にのみ適用できます。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

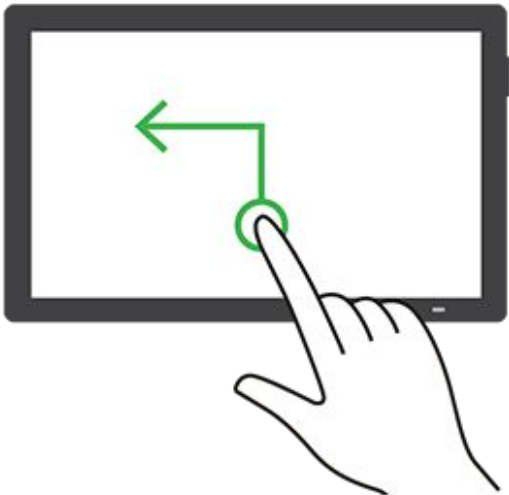

ジェスチャ	機能
<p>1本の指で左にスワイプしてから上にスワイプする</p> 	<p>アクセシビリティモードを起動または終了します。</p> <p>Note: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。</p>

ジェスチャ	機能
<p>1本の指でダブルタップする</p> 	<p>画面でオプションまたは項目を選択します。</p>
<p>2本の指でホームアイコンをダブルタップする</p> 	<p>アクセシビリティモードを無効にします。</p>
<p>1本の指でトリプルタップする</p> 	<p>文字とイメージを拡大/縮小します。</p> <div data-bbox="828 1500 1412 1630"> <p>Note: ズーム機能を使用するには、拡大モードを有効にします。</p> </div>

ジェスチャ	機能
<p data-bbox="181 226 735 286">1本の指で右にスワイプするか、下にスワイプする</p>  <hr data-bbox="201 833 746 840"/> 	<p data-bbox="826 226 1225 257">画面で次の項目に移動します。</p>

ジェスチャ	機能
<p>1本の指で左にスワイプするか、上にスワイプする</p> 	<p>画面で前の項目に移動します。</p>
<p>1本の指で上にスワイプしてから下にスワイプする</p> 	<p>画面上の最初の項目に移動します。</p>

ジェスチャ	機能
<p>パン</p> 	<p>画面の限界を超えて拡大して画像の特定の部分を表示します。</p> <div data-bbox="884 344 948 380">メモ</div> <ul style="list-style-type: none"> • 2本の指で拡大/縮小した画像をドラッグします。 • パンジェスチャを使用するには、拡大モードを有効にします。
<p>1本の指で上にスワイプしてから右にスワイプする</p> 	<p>ボリュームを上げます。</p> <div data-bbox="884 837 1356 927"> Note: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。 </div>
<p>1本の指で下にスワイプしてから右にスワイプする</p> 	<p>ボリュームを下げます。</p> <div data-bbox="884 1487 1356 1576"> Note: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。 </div>

ジェスチャ	機能
<p>1本の指で上にスワイプしてから左にスワイプする</p> 	<p>アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。</p>
<p>1本の指で下にスワイプしてから左にスワイプする</p> 	<p>前の設定に戻ります。</p>

オンスクリーンキーボードを使用する

オンスクリーンキーボードが表示されているときに、次の手順を1つ以上実行します。

- キーをタッチしてアナウンスし、フィールドに文字を入力します。
- 異なる文字の間で指をドラッグしてアナウンスし、フィールドに文字を入力します。
- 2本指でテキストボックスをタッチして、フィールドに文字をアナウンスします。
- **Backspace** をタッチして、文字を削除します。

拡大モードを有効にする

1. 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

Note: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドホンを使用してメッセージを聞きます。

2. 2本の指を使って、次の操作を行います。

Note: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

- a. **【拡大モード】** をタッチします。
- b. **【OK】** をタッチします。

Note: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、[ジェスチャを使用して画面を操作する on page 103](#)を参照してください。

音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する

1. 操作パネルから、**【設定】** > **【デバイス】** > **【ユーザー補助機能】** > **【スピーチ速度】** の順に選択します。
2. スピーチ速度を選択します。

初期設定のヘッドホン音量を調整する

1. 操作パネルから、**【設定】** > **【デバイス】** > **【ユーザー補助機能】** の順に選択します。
2. ヘッドホンの音量を調整します。

Note: ユーザーがアクセシビリティモードを終了した後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、ボリュームは初期設定値にリセットされます。

初期設定の内部スピーカー音量を調整する

1. 操作パネルで、右にスワイプしてコントロールセンターに移動します。
2. 音量を調節します。

メモ

- 静音モードが有効になっている場合、警告音はオフになります。また、この設定を有効にすると、プリンタのパフォーマンスが低下します。
- ユーザーがユーザー補助機能モードを終了した後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、ボリュームは初期設定値にリセットされます。

音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

1. 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [ユーザー補助機能] > [パスワード/PIN を発声] の順に選択します。
2. 設定を有効にします。

プリンタを設定して FAX を送信する

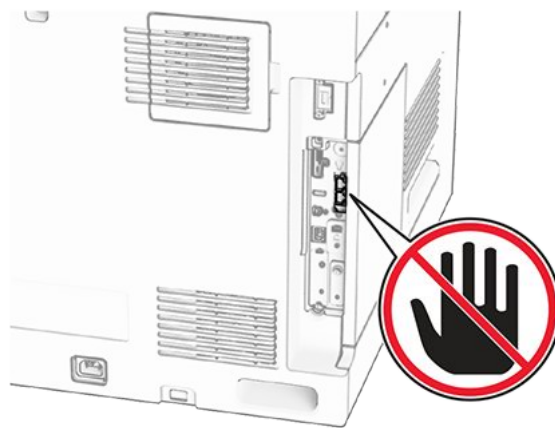
アナログ FAX を使用した FAX 機能の設定

メモ

- プリンタでアナログ FAX を使用するためには、FAX カードを取り付ける必要があります。
- 一部の接続方法は、一部の国と地域でのみ利用できます。
- FAX 機能が有効になっていても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。
- TCP/IP 環境がない場合、操作パネルを使用して FAX を設定します。

注意 — 破損の恐れあり

データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、実際に FAX を送受信している間は、ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでください。



操作パネルを使用する

1. 操作パネルから、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定] の順に選択します。
2. 設定を行います。

Embedded Web Server を使用する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- ・ 操作パネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- ・ プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定] の順にクリックします。
3. 設定を行います。
4. 変更を適用します。

etherFAX を使用した FAX 機能の設定

メモ

- ・ プリンタファームウェアを最新バージョンにアップデートする必要があります。詳細については、「プリンタファームウェアの説明」セクションを参照してください。
- ・ 適切なライセンスバンドルがプリンタにインストールされている必要があります。詳細については、etherFAX にお問い合わせください。
- ・ プリンタが etherFAX ポータルに登録されていることを確認します。詳細については、<https://www.etherfax.net/lexmark> にアクセスしてください。
- ・ 登録時にはプリンタのシリアル番号が必要です。詳細については、「[プリンタのシリアル番号を確認する on page 12](#)」を参照してください。

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 操作パネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **設定** > **FAX** > **FAX 設定** > **一般 FAX 設定** をクリックします。

Note: **[FAX 設定]** は、**[FAX モード]** が **[FAX]** に設定されている場合にのみ表示されます。

3. **[FAX 名]** フィールドに一意の名前を入力します。
4. **[FAX 番号]** フィールドに、etherFAX から提供される FAX 番号を入力します。
5. **[FAX の転送]** メニューで、**[etherFAX]** を選択します。

メモ

- このメニューは、複数の FAX の転送が使用可能な場合にのみ表示されます。
- プリンタに etherFAX のみがインストールされている場合は、自動的に設定されます。

6. 変更を適用します。

FAX サーバーを使用した FAX 機能の設定

メモ

- この機能を使用すると、E メール受信をサポートしている FAX サービスプロバイダに FAX メッセージを送信できます。
- この機能は、送信 FAX メッセージのみをサポートしています。FAX 受信をサポートするには、プリンタでアナログ FAX、etherFAX、または Fax over IP (FoIP) など、デバイスベースの FAX が設定されていることを確認してください。

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 。操作パネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- 。プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【設定】** > **【FAX】** の順にクリックします。
3. **【FAX モード】** メニューから **【FAX サーバー】** を選択し、**【保存】** をクリックします。
4. **【FAX サーバー設定】** をクリックします。
5. **【送信先形式】** フィールドに、「[#]@myfax.com」と入力します。ここでの **[[#]]** は FAX 番号、**myfax.com** は FAX プロバイダドメインになります。

メモ

- 。必要に応じて、返信アドレス、件名、またはメッセージフィールドを設定してください。
- 。プリンタで FAX メッセージを受信するには、デバイスベースの FAX 受信設定を有効にしてください。デバイスベースの FAX が設定されていることを確認してください。

6. **【保存】** をクリックします。
7. **【FAX サーバー E メール設定】** をクリックし、**【E メール SMTP サーバーを使用】** を有効にします。

Note: これが設定されていない場合、[E メール SMTP 設定を構成する on page 305](#) を参照してください。

8. 変更を適用します。

標準電話回線を使用して FAX を設定する

Note: これらの手順は、FAX カードが取り付けられているプリンタにのみ適用されます。



警告 — 感電危険

感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。



警告 — 感電危険

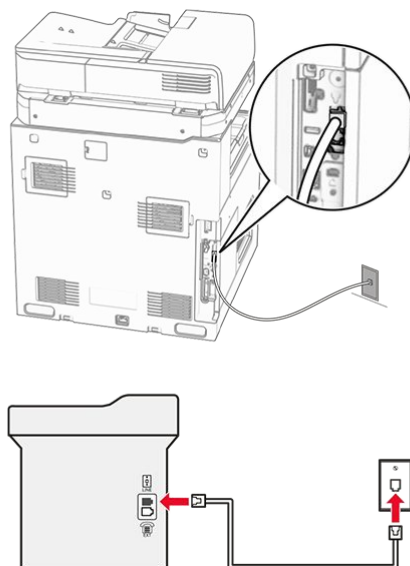
雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。



警告 — 傷害の恐れあり

火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル（RJ-11）のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁（Australian Communications and Media Authority）が承認するケーブルを必ず使用してください。

セットアップ 1：プリンタが専用 FAX 回線に接続されている場合



1. 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
2. ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話のコンセントに接続します。

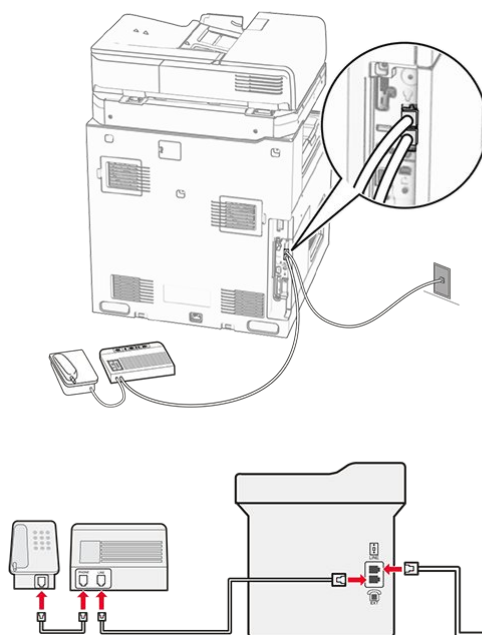
メモ

- FAX を自動（【自動応答】を【オン】に設定）または手動（【自動応答】を【オフ】に設定）で受信するようにプリンタを設定できます。
- FAX を自動的に受信する場合は、応答するまでの呼び出し回数を設定してください。

セットアップ 2：プリンタが留守番電話機と回線を共有している場合

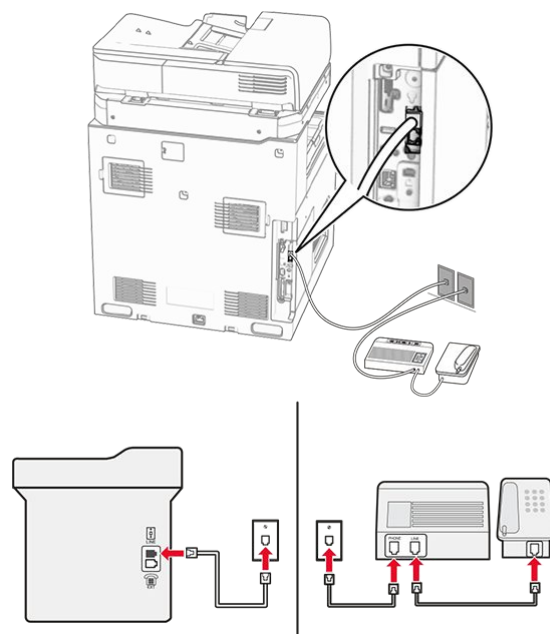
Note: 着信識別サービスに加入している場合は、プリンタに正しい着信音を設定していることを確認します。間違った着信音を設定すると、FAX を自動受信するように設定していたとしてもプリンタは FAX を受信しません。

同じ電話コンセントに接続されている場合



1. 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
2. ケーブルのもう一方の端を、アクティブなアナログ電話回線ジャックに接続します。
3. 留守番電話をプリンタの電話ポートに接続します。

別々の電話コンセントに接続されている場合



1. 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
2. ケーブルのもう一方の端を、アクティブなアナログ電話回線ジャックに接続します。

メモ

- お使いの電話回線で 1 つの電話番号しか持っていない場合は、FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。
- 留守番電話が応答してから着信音が 2 回鳴った後でプリンタが応答するように、プリンタを設定します。たとえば、留守番電話が着信音 4 回で応答する場合は、プリンタの【呼び出し回数】設定を 6 回に設定します。

異なる電話のモジュラージャックとプラグを使用する国または地域で FAX を設定する

Note: これらの手順は、FAX カードが取り付けられているプリンタにのみ適用されます。



警告 — 感電危険

感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。



警告 — 感電危険

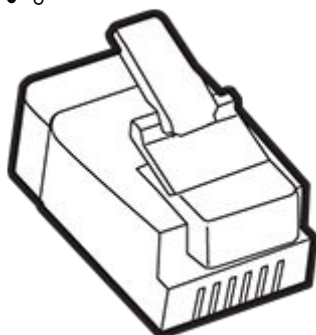
雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。



警告 — 傷害の恐れあり

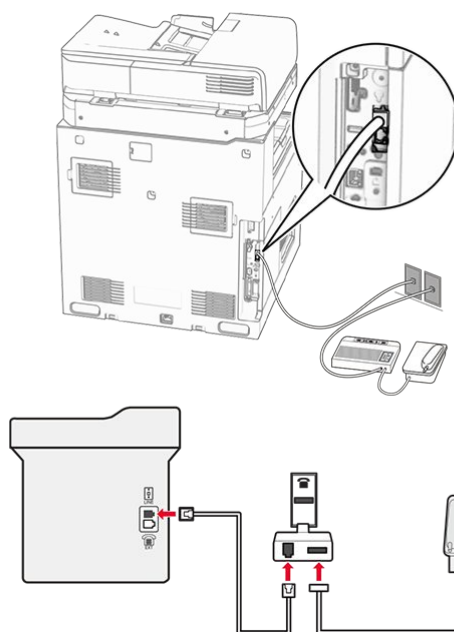
火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル（RJ-11）のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁（Australian Communications and Media Authority）が承認するケーブルを必ず使用してください。

ほとんどの国または地域で標準として採用されているモジュージャックは、RJ-11 です。ファシリティ内のモジュージャックまたは機器がこのタイプの接続に互換性がない場合は、電話アダプタを使用します。お住まいの国または地域のアダプタがプリンタに含まれておらず、別途購入する必要がある場合があります。プリンタの電話ポートにアダプタプラグが取り付けられている場合があります。シリアルまたはカスケード式電話システムに接続している場合、プリンタの電話ポートからアダプタプラグを取り外さないでください。



部品名	部品番号
Lexmark アダプタプラグ	40X8519

プリンタを RJ-11 以外のモジュージャックに接続する



1. 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
2. もう一方の端を RJ-11 アダプタに接続し、アダプタをモジュージャックに接続します。

Note: RJ-11 以外のコネクタを使用した別のデバイスを同じモジュージャックに接続する場合は、直接電話アダプタに接続します。

着信識別サービスへの接続

着信識別サービスを使用すると、1つの電話回線で複数の電話番号を持つことができます。各電話番号がそれぞれ異なる着信音パターンに割り当てられます。

1. 操作パネルから、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] > [応答設定] の順に選択します。
2. 着信音を選択します。

FAX の日時を設定する

1. 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [環境設定] > [日時] > [設定] の順に選択します。
2. 設定を行います。

夏時間を設定する

1. 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [環境設定] > [日時] > [設定] の順に選択します。
2. [タイムゾーン] メニューで、[(UTC+時差) カスタム] を選択します。
3. [設定] メニューで [UTC オフセット] を選択します。
4. 設定を行います。

FAX スピーカー設定を行う

1. 操作パネルから、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [スピーカー設定] の順に選択します。
2. 以下の操作を実行します。
 - [スピーカーモード] を [常にオン] に設定します。
 - [スピーカー音量] を [大] に設定します。
 - [着信音] を有効にします。

用紙と特殊用紙をセットする

特殊用紙のサイズとタイプを設定する

特殊用紙（ラベル、厚紙、封筒など）の場合は次のようにします。

1. 操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。
2. 給紙トレイを選択し、普通紙以外の用紙のサイズとタイプを設定します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

【ユニバーサル設定】メニューでは、プリンタで予めセットされていない用紙サイズの幅と高さを設定できます。

1. 操作パネルから、【設定】 > 【用紙】 > 【用紙構成】 > 【ユニバーサル設定】の順に選択します。
2. 【すべての給紙カセット】を選択し、カスタマイズする用紙サイズを設定します。

550 枚トレイに用紙をセットする

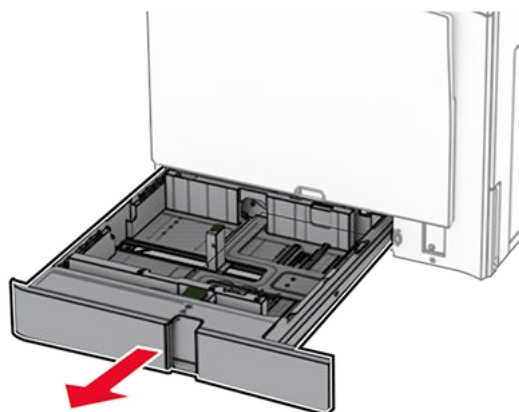


警告 — 転倒危険

本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1. カセットを開きます。

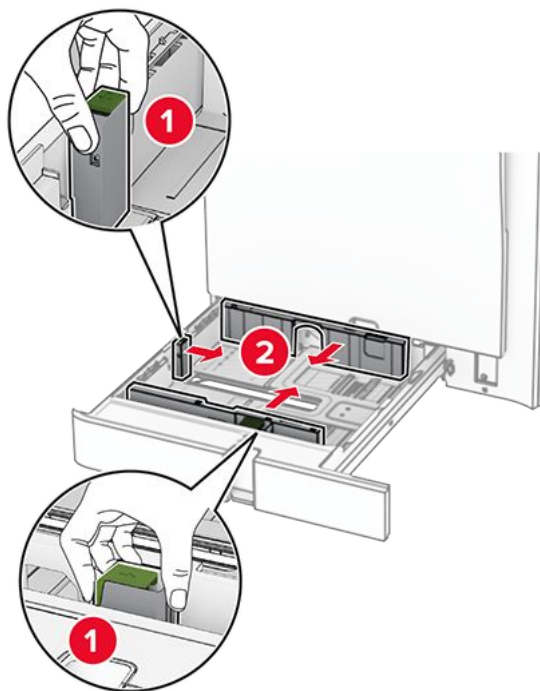
Note: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを開かないでください。



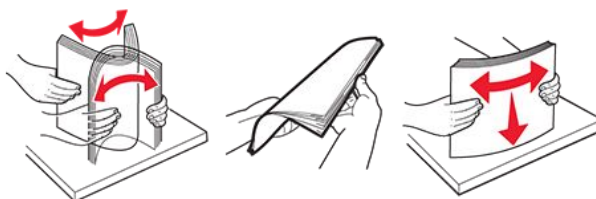
2. セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

メモ

- トレイの下部にあるインジケータで、ガイドの位置合わせをします。
- 穴開き用紙は、標準の 550 枚給紙トレイでのみサポートされています。
- A3 サイズの用紙は、オプションの 550 枚給紙トレイでのみサポートされています。



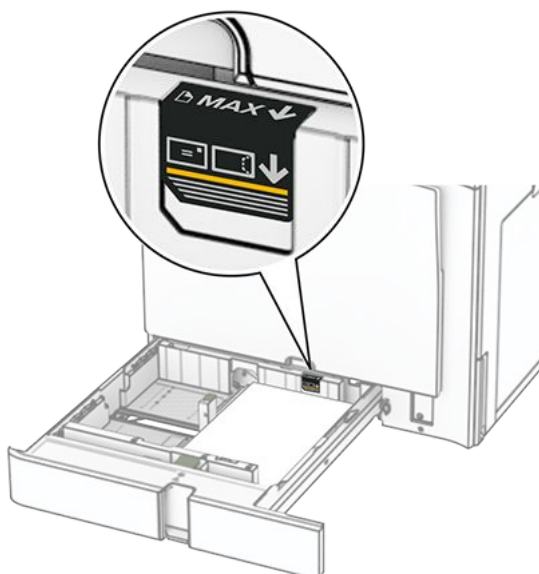
3. 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



4. 印刷面を上にして、用紙の束をセットします。

メモ

- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 側面ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。
- 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。用紙の枚数が多すぎると、紙詰まりを起こすことがあります。


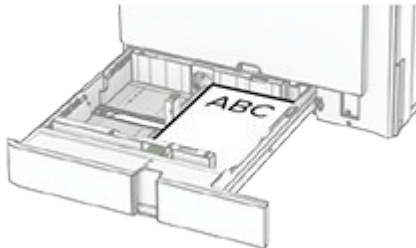
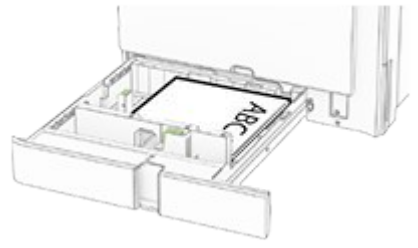
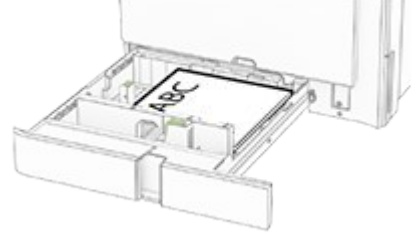
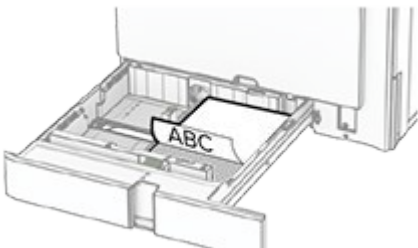
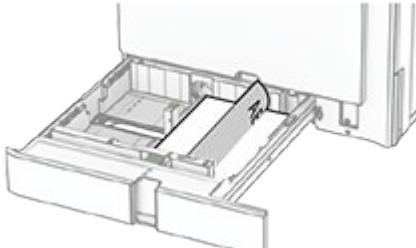
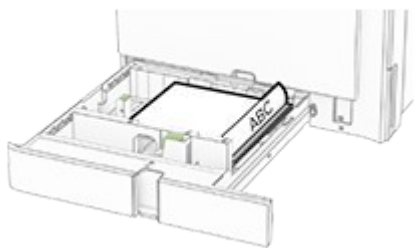
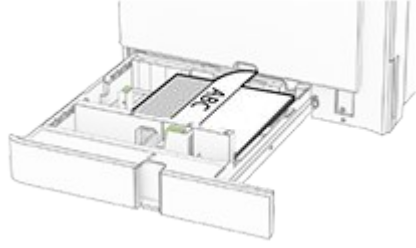


5. トレイを挿入します。

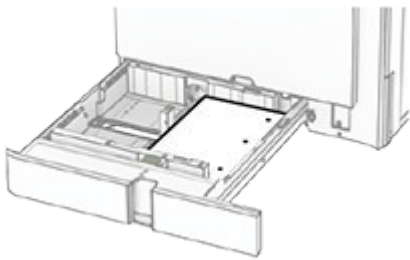
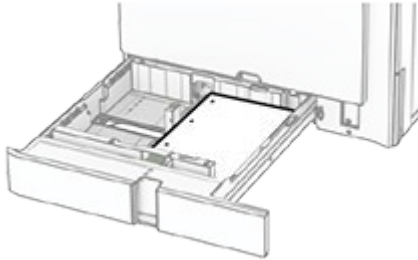

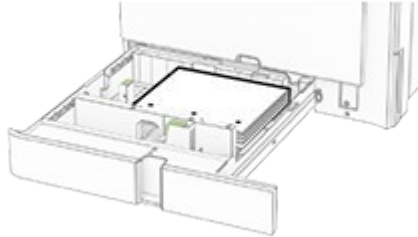
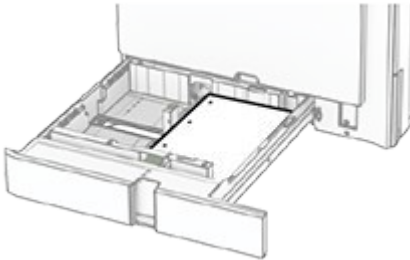
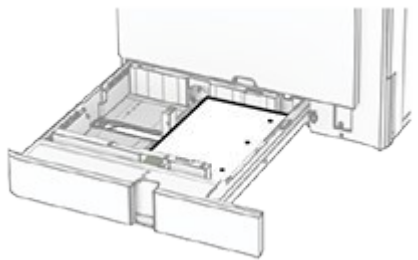
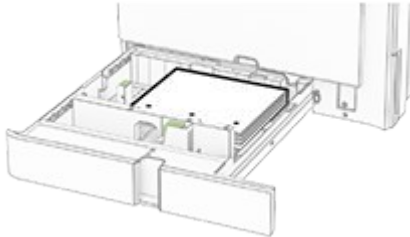

必要に応じて、トレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。

Note: フィニッシャを取り付けると、ページが印刷時に 180°回転します。

レターヘッド紙をセットする場合は、次の操作を実行します。

オプションのフィニッシャがない場合	オプションのフィニッシャがある場合
 <p>片面、長辺印刷</p>	 <p>片面、長辺印刷</p>
 <p>片面、短辺印刷</p>	 <p>片面、短辺印刷</p>
 <p>両面、長辺印刷</p>	 <p>両面、長辺印刷</p>
 <p>両面印刷、短辺印刷</p>	 <p>両面印刷、短辺印刷</p>

穴開き用紙をセットする場合は、次の操作を実行します。

オプションのフィニッシャがない場合	オプションのフィニッシャがある場合
 <p>片面、長辺印刷</p>	 <p>片面、長辺印刷</p>
 <p>片面、短辺印刷</p>	 <p>片面、短辺印刷</p>
 <p>両面、長辺印刷</p>	 <p>両面、長辺印刷</p>
 <p>両面印刷、短辺印刷</p>	 <p>両面印刷、短辺印刷</p>

2000 枚デュアル給紙に用紙をセットする

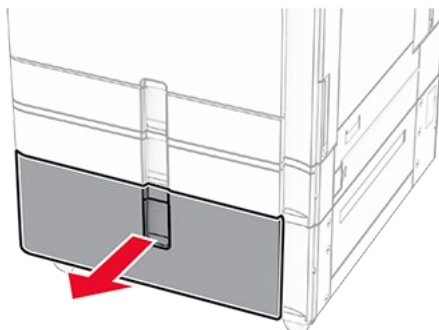


警告 — 転倒危険

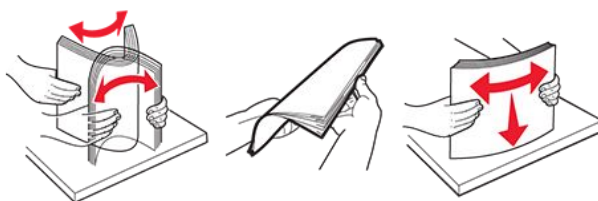
本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1. カセットを開きます。

Note: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを引き出さないでください。



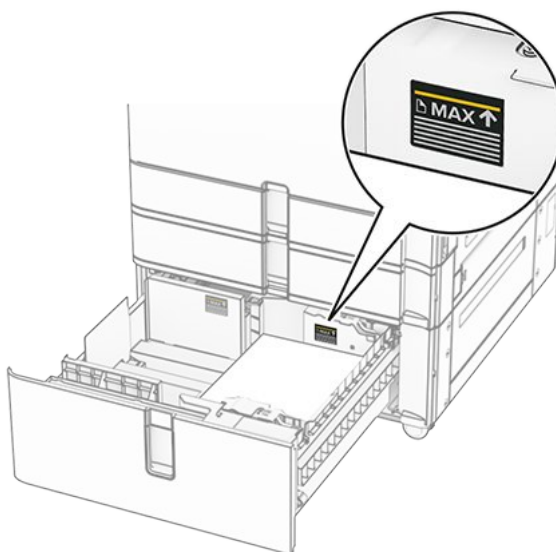
2. 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



3. 印刷面を上にして、用紙の束を右トレイの引き出し部にセットします。

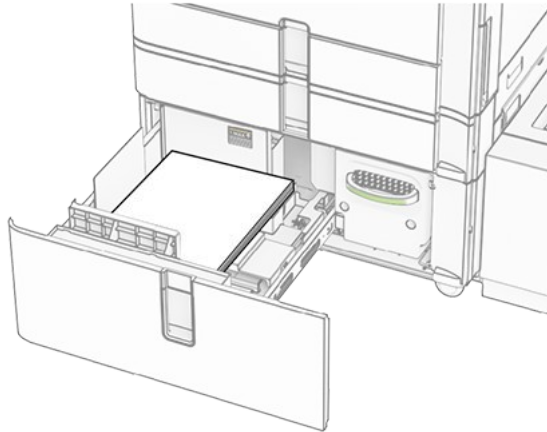
メモ

- 。トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 。重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。用紙の枚数が多すぎると、紙詰まりを起こすことがあります。



4. プリンタに右トレイの引き出し部を挿入します。

5. 印刷面を上にして、用紙の束を左トレイの引き出し部にセットします。

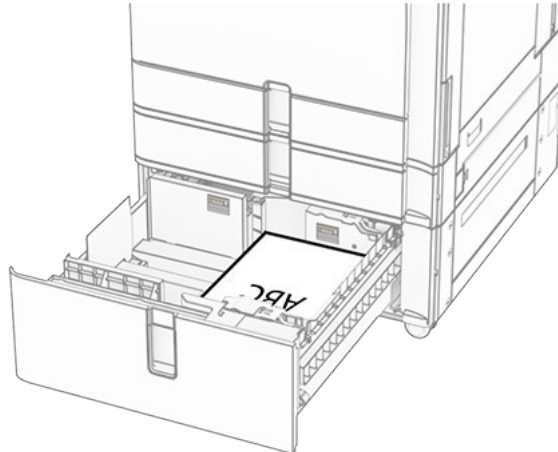


6. トレイを挿入します。

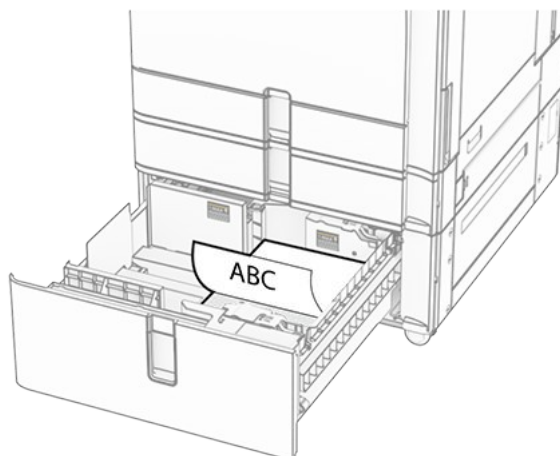
必要に応じて、トレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。

Note: フィニッシャを取り付けると、ページが印刷時に 180°回転します。

片面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがトレイの正面を向くように上向きにセットします。



両面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがトレイの後方を向くように下向きにセットします。



1500 枚トレイに用紙をセットする

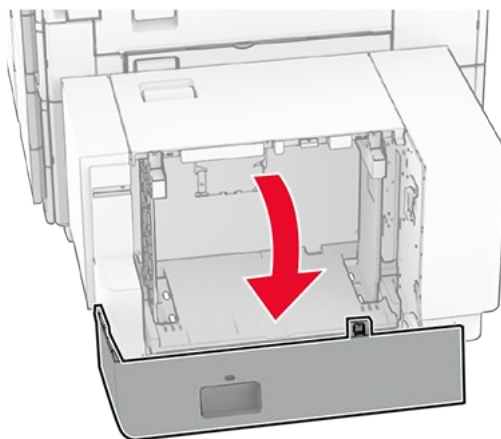


警告 — 転倒危険

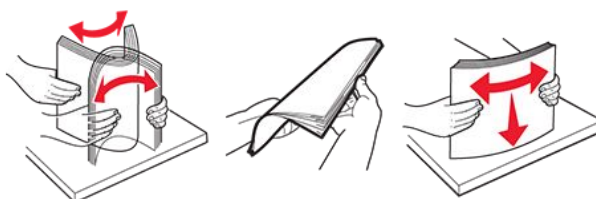
本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1. ドア K を開きます。

Note: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを開かないでください。



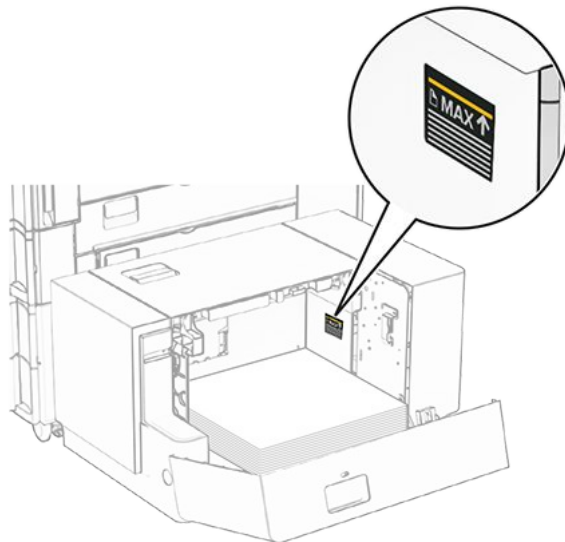
2. 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



3. 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ

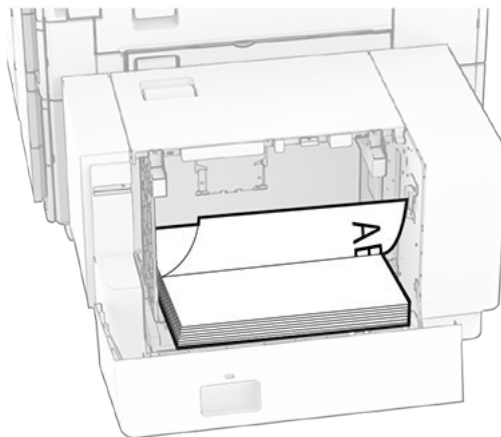
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。用紙の枚数が多すぎると、紙詰まりを起こすことがあります。



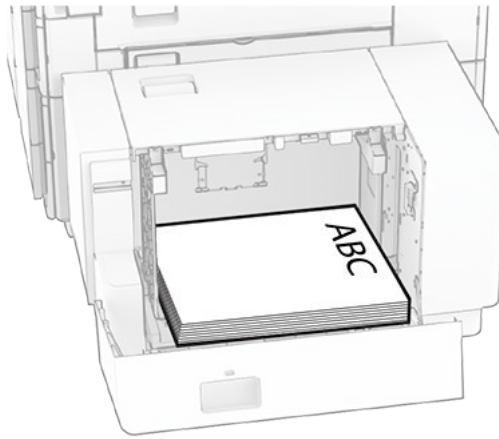
4. ドア K を閉じます。

必要に応じて、トレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。

方面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがプリンタの後方を向くように下向きにセットします。

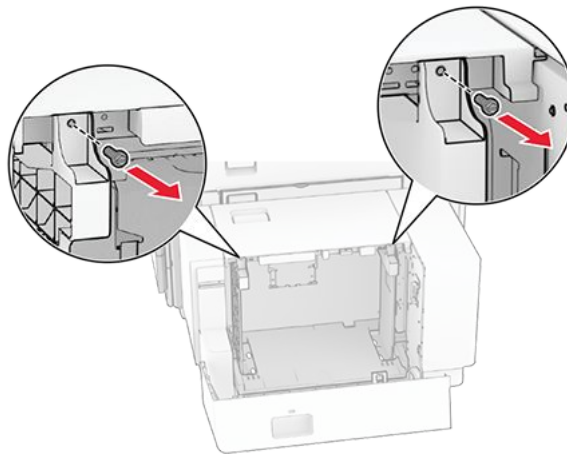


両面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがプリンタの後方を向くように上向きにセットします。

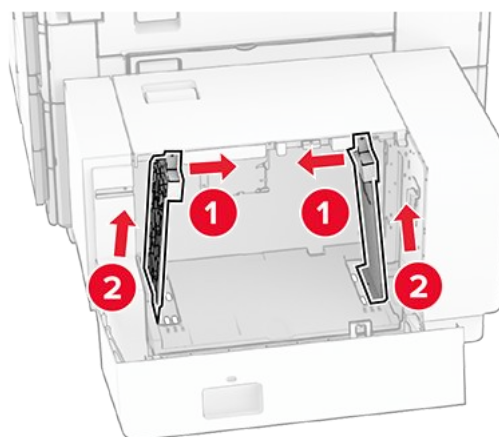


異なる用紙サイズをセットする場合は、必ずガイドを調整してください。以下の操作を実行します。

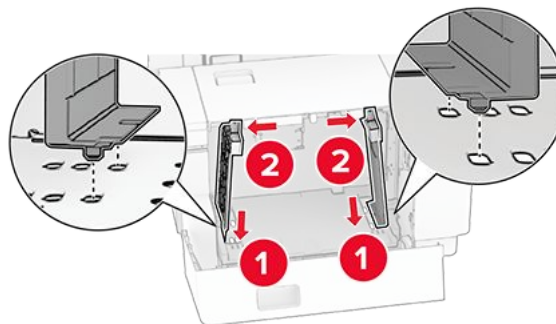
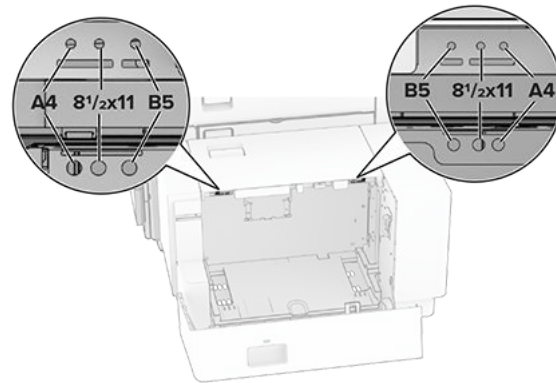
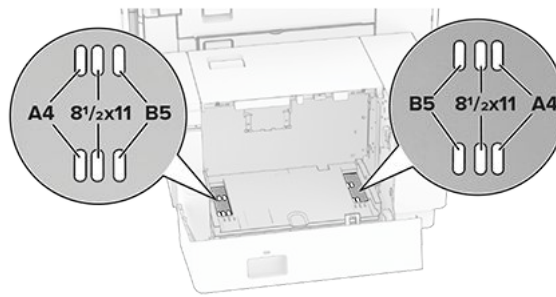
1. マイナスドライバーを使用して用紙ガイドのねじを取り外します。



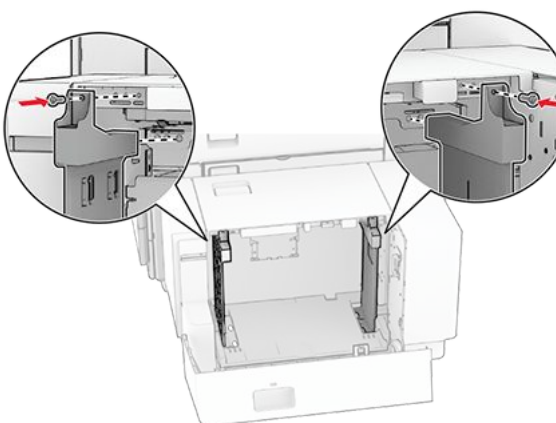
2. 用紙ガイドを取り外します。



3. セットする用紙のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

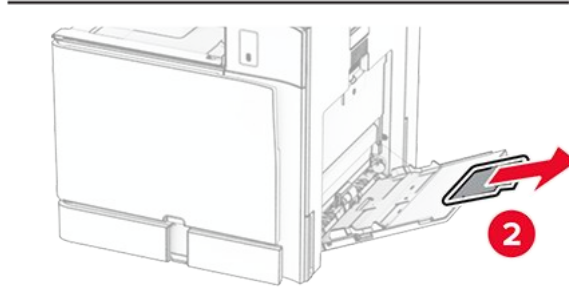
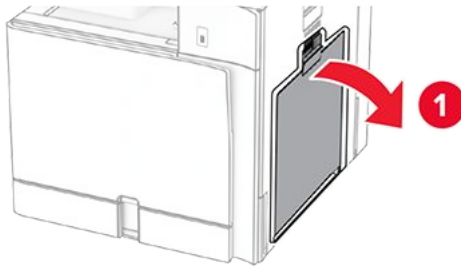


4. ネジを用紙ガイドに取り付けます。

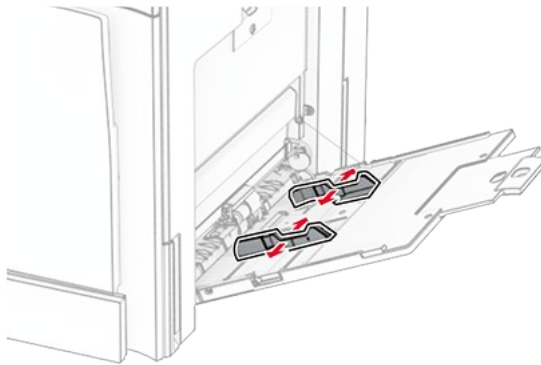


多目的フィーダに用紙をセットする

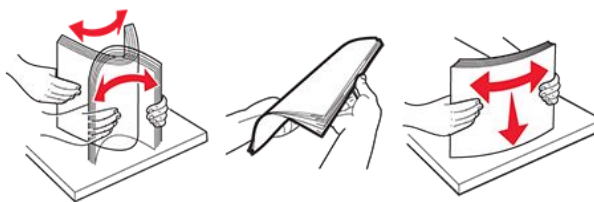
1. 多目的フィーダを開きます。



2. セットする用紙のサイズに合わせて側面ガイドを調整します。



3. 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



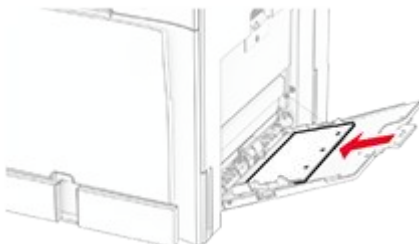
4. 用紙をセットします。

Note: 側面ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。

。レターヘッド紙をセットする場合は、次のいずれかを実行します。

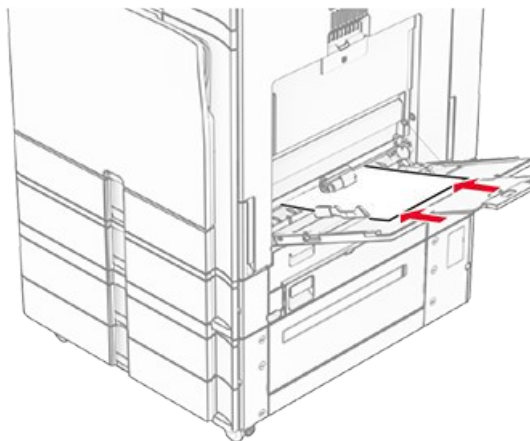
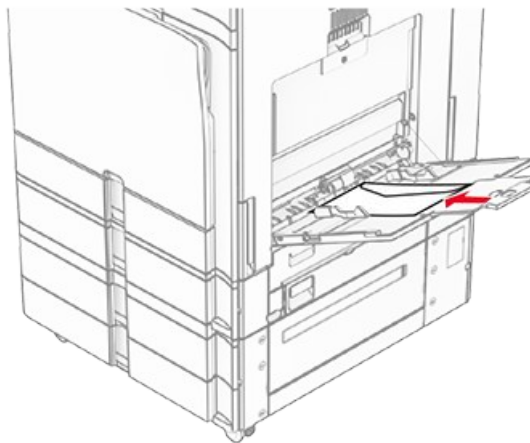
フィニッシャがない場合	フィニッシャがある場合
 <p>片面、長辺印刷</p>	 <p>片面、長辺印刷</p>
 <p>両面、長辺印刷</p>	 <p>両面、長辺印刷</p>

。穴開き用紙をセットする場合は、次のいずれかを実行します。

フィニッシャがない場合	フィニッシャがある場合
 <p>片面、長辺印刷</p>	 <p>片面、長辺印刷</p>
 <p>両面、長辺印刷</p>	 <p>両面、長辺印刷</p>

封筒の場合

封筒の蓋を閉じる側を上にして、プリンタ後方に向けてセットします。ヨーロッパサイズの封筒は、蓋を閉じる側を上にして最初に多目的フィーダに入るようにセットします。



Note: フィニッシャを取り付けると、ページが印刷時に 180°回転します。

トレイのリンク

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 。プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- 。プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. [設定] > [用紙] > [トレイ設定] の順にクリックします。
3. リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。

Note: リンクしているトレイは、必ず同じ用紙方向にセットしてください。

4. 設定を保存します。
5. **【設定】 > 【デバイス】 > 【メンテナンス】 > 【設定メニュー】 > 【トレイ設定】** の順にクリックします。
6. 同一用紙サイズのトレイのリンクを **【自動】** に設定します。
7. 設定を保存します。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

注意 — 破損の恐れあり

フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新を行う

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ

- プリンタドライバはソフトウェアインストーラパッケージに含まれています。
- macOS バージョン 10.7 以降が搭載されている Macintosh コンピュータの場合は、ドライバをインストールせずに AirPrint 対応プリンタで印刷できます。カスタム印刷機能が必要な場合は、プリンタドライバをダウンロードします。

1. ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - www.lexmark.com/downloads にアクセスします。
2. インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。

FAX ドライバをインストールする

1. www.lexmark.com/downloads にアクセスし、プリンタ機種を検索して、適切なインストーラパッケージをダウンロードします。
2. コンピュータで、**【プリンタのプロパティ】** をクリックし、**【設定】** タブに移動します。
3. **【FAX】** を選択してから **【適用】** をクリックします。

コンピュータにプリンタを追加する

開始する前に、次のいずれかを実行します。

- プリンタとコンピュータを同じネットワークに接続します。ネットワークへのプリンタの接続に関する詳細については、[プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する on page 288](#) を参照してください。
- コンピュータをプリンタに接続します。詳細については、「[コンピュータをプリンタに接続する on page 291](#)」を参照してください。
- USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。詳細については、「[プリンタポート on page 97](#)」を参照してください。

Note: USB ケーブルは付属していません。

Windows の場合

1. コンピュータに印刷ドライバをインストールします。

Note: 詳細については、「[プリンタソフトウェアをインストールする on page 132](#)」を参照してください。

2. **【プリンタとスキャナ】**を開き、**【プリンタまたはスキャナを追加】**をクリックします。
3. プリンタ接続に応じて、次のいずれかを実行します。
 - 一覧からプリンタを選択し、**【デバイスの追加】**をクリックします。
 - **【Wi-Fi ダイレクトプリンタを表示する】**をクリックし、プリンタを選択して、**【デバイスの追加】**をクリックします。
 - **【プリンタが一覧にない場合】**をクリックして、**【プリンタを追加】**ウィンドウで次の手順を実行します。
 1. **【IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する】**を選択し、**【次へ】**をクリックします。
 2. **【デバイスの種類】**フィールドで、**【TCP/IP デバイス】**を選択します。
 3. **【ホスト名または IP アドレス】**フィールドにプリンタの IP アドレスを入力し、**【次へ】**をクリックします。

メモ

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

4. プリンタドライバ選択してから、**【次へ】**をクリックします。
5. **【現在インストールされているドライバを使う（推奨）】**を選択し、**【次へ】**をクリックします。
6. プリンタ名を入力し、**【次へ】**をクリックします。
7. **【終了】**をクリックします。

Macintosh の場合

1. **【プリンタとスキャナ】**を開きます。
2. **【プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加】**をクリックし、プリンタを選択します。

3. **【プリンタを追加】** メニューからプリントドライバを選択します。

メモ

- Macintosh のプリントドライバを使用するには、**【AirPrint】** または **【Secure AirPrint】** のいずれかを選択します。
- カスタム印刷機能を使用する場合は、Lexmark のプリントドライバを選択します。ドライバをインストールするには、[プリンタソフトウェアをインストールする on page 132](#) を参照してください。

4. プリンタを追加します。

設定ファイルをエクスポートする

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. Embedded Web Server で、**【構成をエクスポート】** をクリックします。
3. エクスポートする設定ファイルを選択します。

Note: 選択した設定ファイルに応じて、ファイルは ZIP または CSV 形式でエクスポートされます。

設定ファイルをインポートする

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. Embedded Web Server で、**【構成をインポート】** をクリックします。

3. ファイルを保存する場所を参照します。

Note: ファイルは ZIP または CSV 形式で保存されます。

4. [インポート] をクリックします。

プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

1. プリンタフォルダを開きます。
2. 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ] を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ] を選択します。
3. [設定] タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会] を選択します。
4. 変更を適用します。

Macintosh の場合

1. [プリンタとスキャナ] を開きます。
2. [プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加] をクリックし、プリンタを選択します。
3. プリンタドライバを選択します。
4. 変更を適用します。

プリンタファームウェアの説明

プリンタのファームウェアバージョンを確認する

Embedded Web Server を使用する

Note: プリンタがネットワークに接続されていることを確認します。

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- IP アドレスは、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。例：
123.123.123.123.
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. レポート、デバイス、デバイス情報 をクリックします。
3. ベースを探します。

Note: ファームウェアバージョンは、ピリオドで区切られた文字と数字のセットとして表示されます。例：ABCDE.123.123.

操作パネルを使用する

1. 設定、デバイス、このプリンタについてに移動します。
2. ファームウェアバージョンを探します。

Note: ファームウェアバージョンは、ピリオドで区切られた文字と数字のセットとして表示されます。例：ABCDE.123.123.

プリンタファームウェアのダウンロード

1. [\[Drivers & downloads \(ドライバとダウンロード\)\]](#) ページに進みます。
2. プリンタ機種を入力し、[\[Find Drivers & Downloads \(ドライバの検索とダウンロード\)\]](#) をクリックします。
3. [\[Recommended Firmware \(推奨ファームウェア\)\]](#) セクションで、Zip ファイルをクリックします。
4. エンドユーザー使用許諾契約 (EULA) に同意してダウンロードします。

Note: ファイルは、コンピュータまたはフラッシュメモリに保存できます。

5. ファームウェアのダウンロードが完了したら、Zipファイルを解凍し、ファームウェアフラッシュファイル (.fls) を探します。

ファームウェアを更新する

操作パネルを使用してファームウェアを更新する

通知センターを使用する

Note: この方法は、一部のプリンタ機種のみを対象としています。

1. ホーム画面から、通知センターに移動し、[\[ファームウェア更新が利用可能\]](#) を選択します。



2. **【今すぐインストール】** を選択します。



プリンタは、更新後に自動で再起動します。

【設定】メニューを使用する

1. 操作パネルから、**設定**、**デバイス** にアクセスします。
2. プリンタ機種に応じて、**【ファームウェアを更新】** または **【ファームウェアの更新】** を選択します。
3. プリンタ機種に応じて、**【更新の確認】** あるいは **【今すぐ更新の確認】** を選択します。

更新が利用可能な場合には、**【今すぐインストール】** を選択します。

プリンタは、更新後に自動で再起動します。

Embedded Web Server を使用してファームウェアを更新する

メモ

- 作業を開始する前に、ファームウェアのダウンロードが完了し、コンピュータまたはフラッシュメモリに保存されていることを確認してください。詳細については、「[プリンタファームウェアのダウンロード on page 136](#)」を参照してください。
- プリンタがネットワークに接続されていることを確認します。

更新ボタンを使用する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- IP アドレスは、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。例：
123.123.123.123.
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【デバイス】** をクリックします。
3. 下にスクロールし、**【ファームウェアの更新】** をクリックします。
4. プリンタ機種に応じて、**【更新の確認】** または **【今すぐ更新の確認】** をクリックします。

更新が利用可能な場合には、**【今すぐインストール】** をクリックします。

プリンタは、更新後に自動で再起動します。

ファームウェアのフラッシュファイル (.fls) を使用する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- IP アドレスは、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。例：
123.123.123.123.
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【デバイス】** をクリックします。
3. 下にスクロールし、**【ファームウェアの更新】** をクリックします。
4. **【ファイルからファームウェアを更新】** セクションで、**【ファイルの参照】** をクリックします。
5. 検索し、**.fls** ファイルを選択します。
6. **【アップロード】** をクリックします。

プリンタは、更新後に自動で再起動します。

フラッシュメモリを使用してファームウェアを更新する

メモ

- 作業を開始する前に、ファームウェアのダウンロードが完了し、コンピュータまたはフラッシュメモリに保存されていることを確認してください。詳細については、「[プリンタファームウェアのダウンロード on page 136](#)」を参照してください。
- フラッシュメモリは FAT32 でフォーマットされています。

1. プリンタの前面 USB ポートにフラッシュメモリを挿入します。

フラッシュメモリの内容が自動的にプリンタのディスプレイに表示されます。ファイルが表示されない場合は、ホーム画面で **[USB ドライブ]** を選択してください。

2. 検索し、**.fls** ファイルを選択します。
3. **[更新コード]** を選択します。

プリンタは、更新後に自動で再起動します。

ハードウェアオプションを取り付ける

オプションの 550 枚トレイを取り付ける

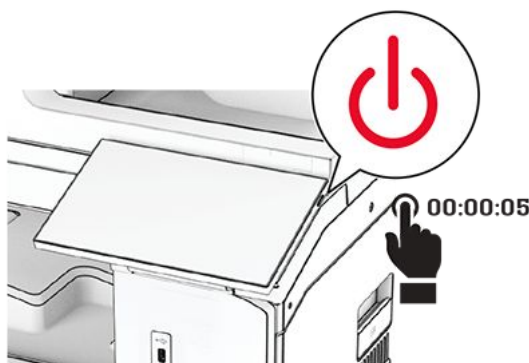


警告 — 感電危険

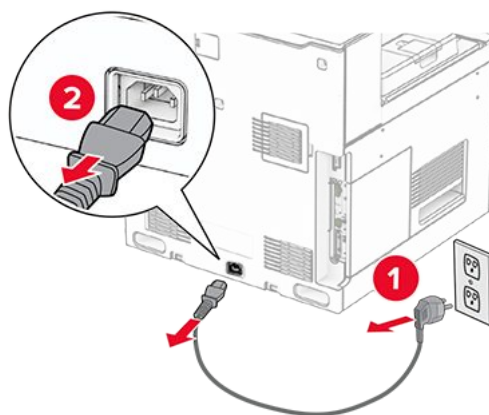
感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

Note: この作業には、マイナスドライバが必要です。

1. プリンタの電源を切ります。



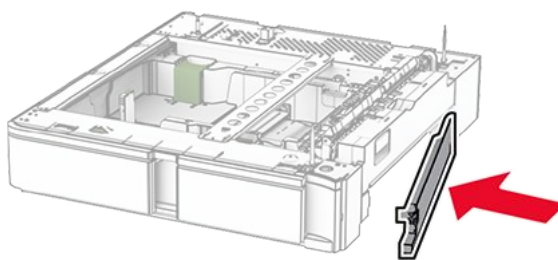
2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



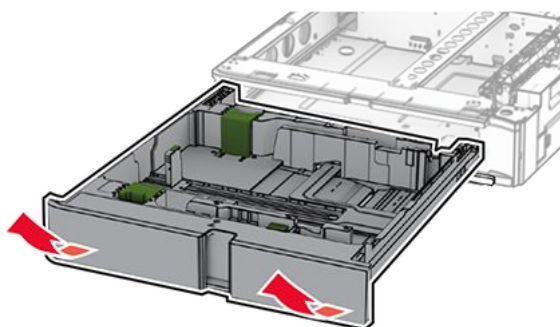
3. オプションの 550 枚トレイを梱包から取り出します。

Note: トレイの破損を防ぐため、トレイを持ち上げる際は必ず前面と背面を持ってください。

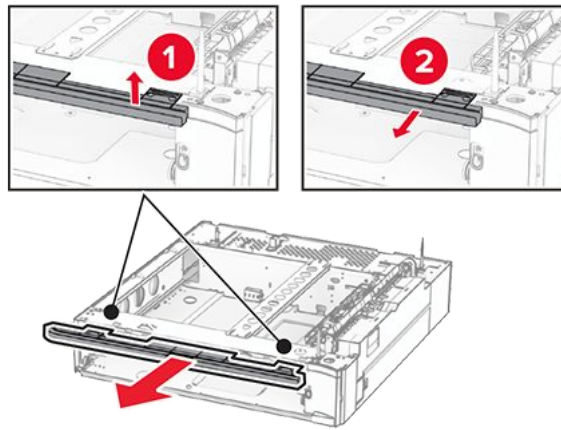
4. 右トレイのカバーを取り付けます。



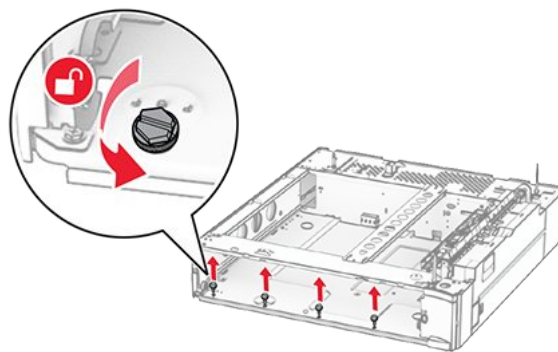
5. 550 枚トレイの引き出し部を引き出します。



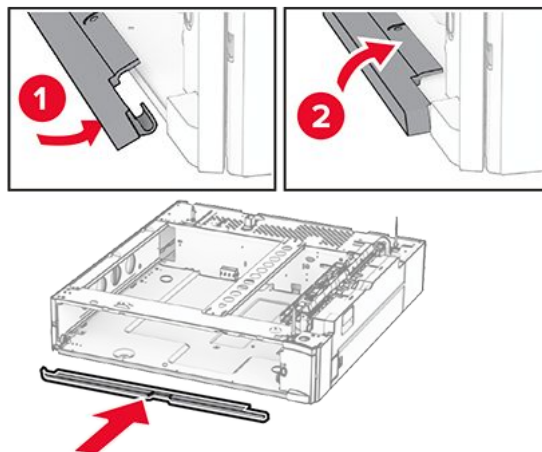
6. 上部のトレイカバーを取り外します。



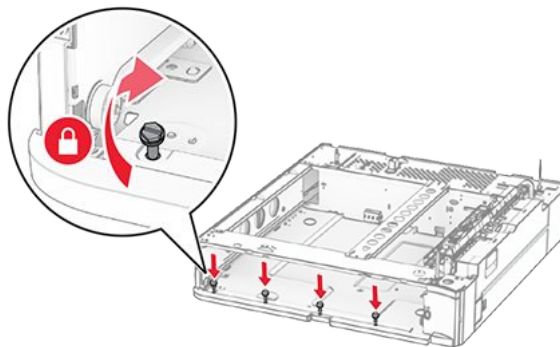
7. ネジを外します。



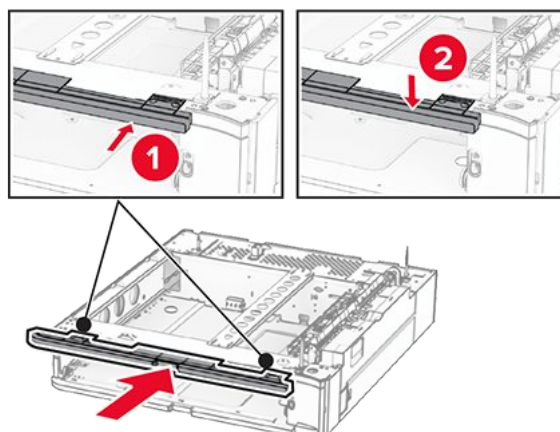
8. 下部のトレイカバーを取り付けます。



9. ネジを取り付けます。

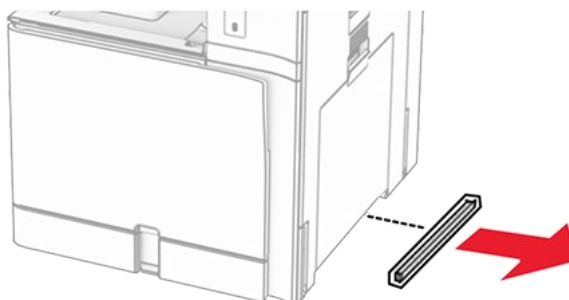


10. 上部のトレイカバーを取り付けます。



11. 550 枚トレイの引き出し部を挿入します。

12. プリンタの左下のカバーを取り外します。

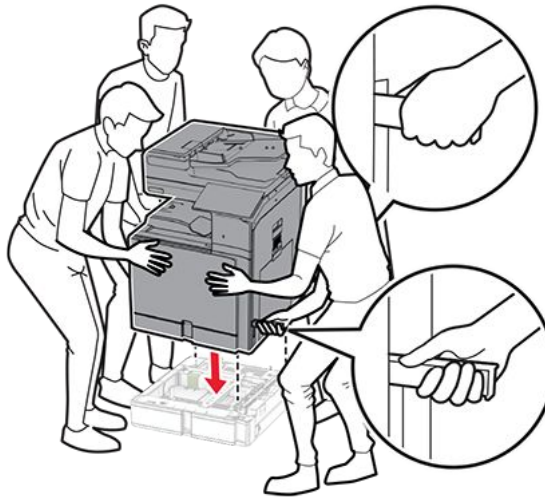


13. プリンタを 550 枚トレイに合わせ、所定の位置まで下げます。

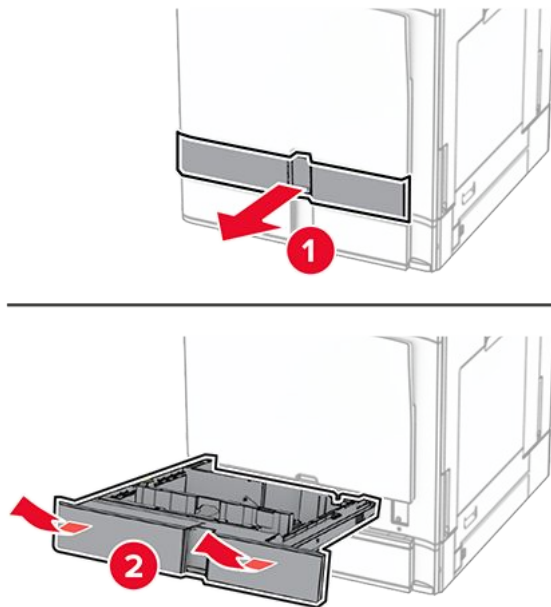


警告 — 傷害の恐れあり

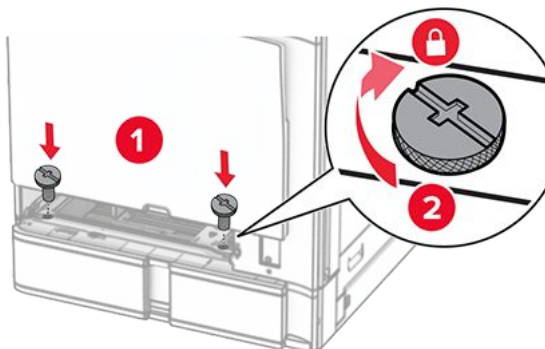
プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



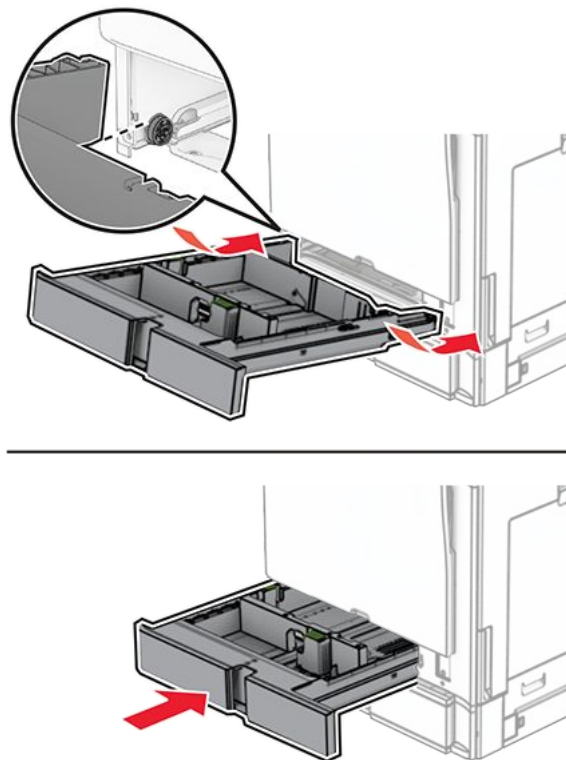
14. 標準トレイの引き出し部を引き出します。



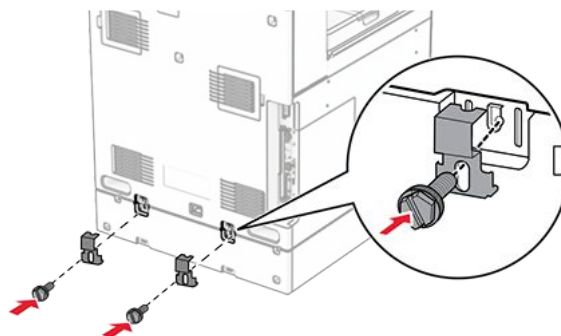
15. 550 枚トレイにプリンタを固定します。



16. 標準トレイの引き出し部を挿入します。



17. 550 枚トレイの後部をプリンタに固定します。



18. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

19. プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する on page 135](#)」を参照してください。

2 x 550 枚トレイの取り付け



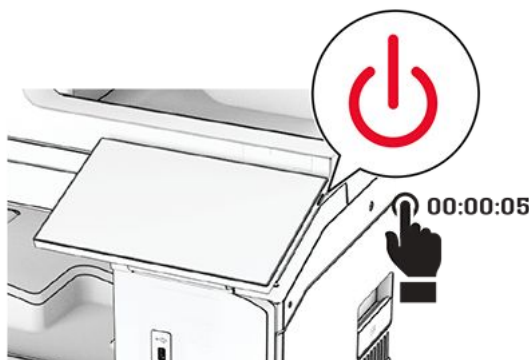
警告 — 感電危険

感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

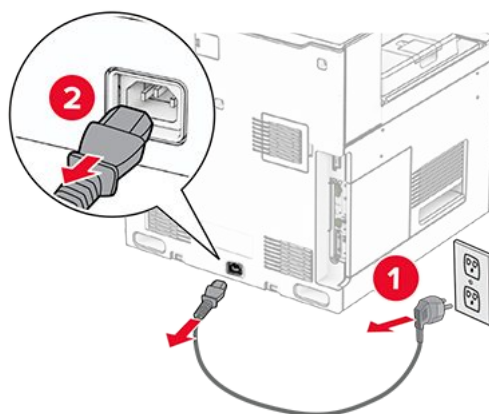
メモ

- このオプションは、オプションの 550 枚トレイと一緒に取り付ける必要があります。このオプションは、構成の一番下に設置します。
- 550 枚トレイがすでに取り付けられている場合は、このトレイを取り外し、トレイサイドカバーを取り外し、下部のトレイカバーを取り外し、このオプションの上に 550 枚トレイを取り付けます。
- この作業には、マイナスドライバが必要です。

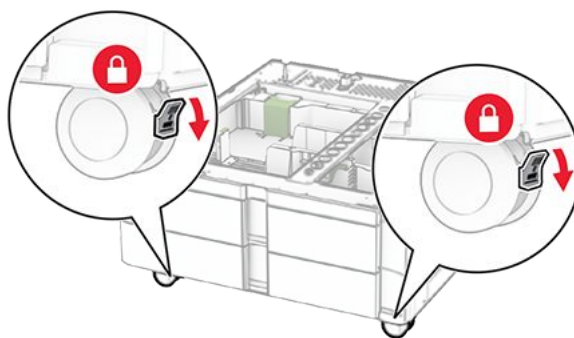
1. プリンタの電源を切ります。



2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

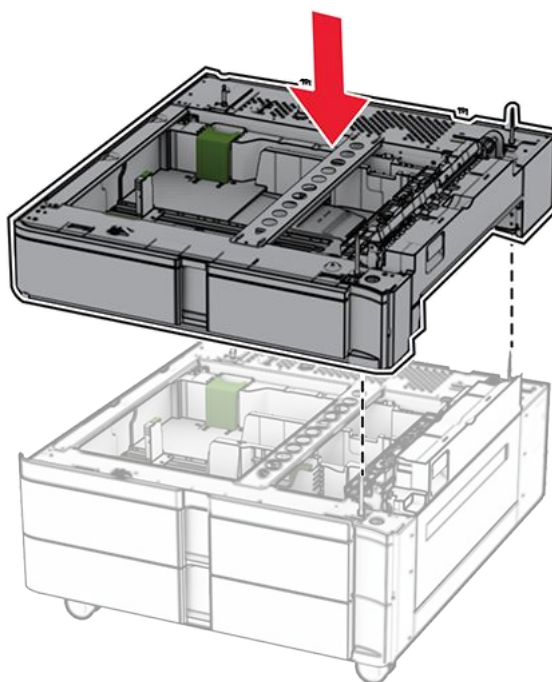


3. 2 x 550 枚トレイを梱包から取り出します。
4. キャスタをロックし、2 x 550 枚トレイを固定します。

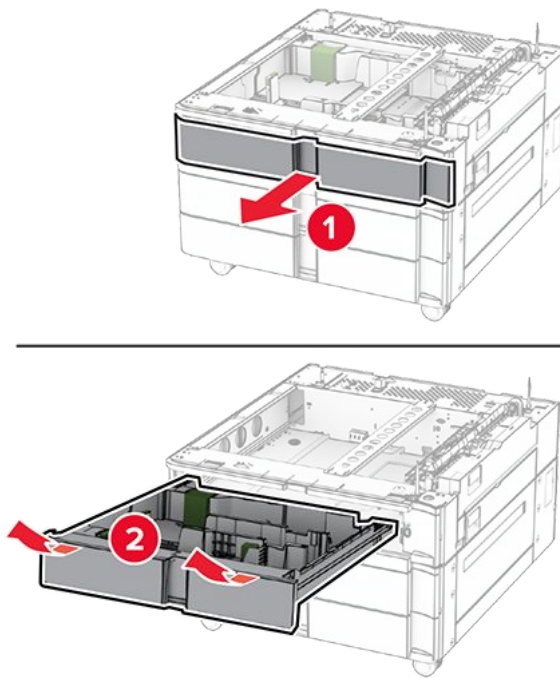


5. 550 枚トレイを 2 x 550 枚トレイに合わせ、所定の位置まで下げます。

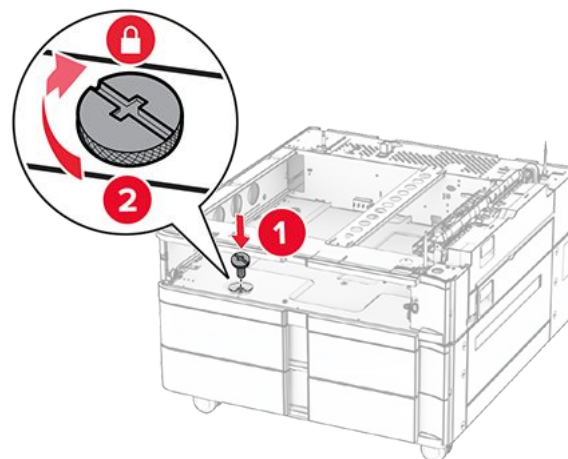
Note: トレイの破損を防ぐため、トレイを持ち上げる際は必ず前面と背面を持ってください。



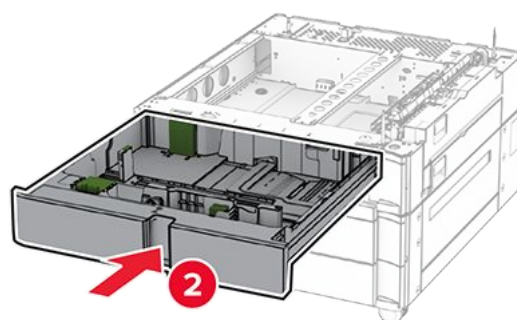
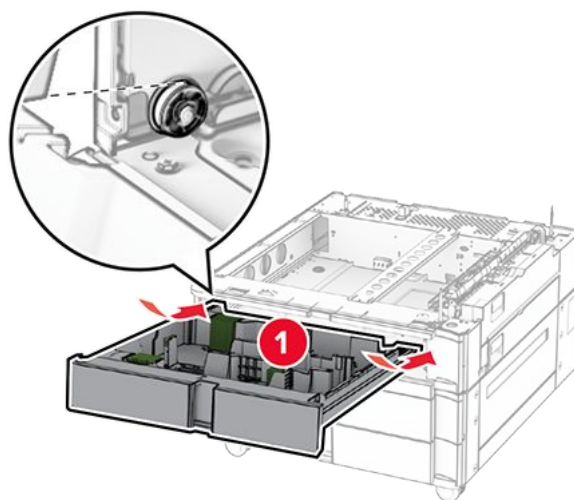
6. 550 枚トレイの引き出し部を引き出します。



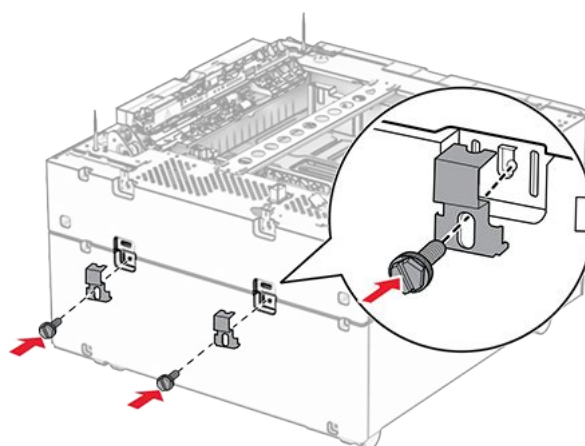
7. 550 枚トレイを 2 x 550 枚トレイに固定します。



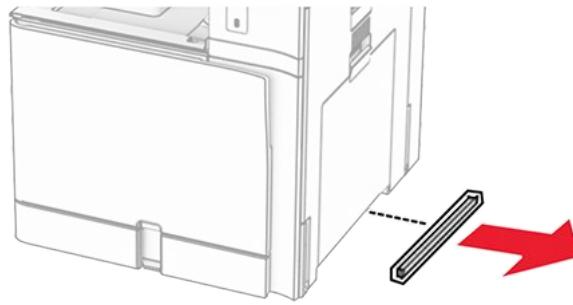
8. 550 枚トレイの引き出し部を挿入します。



9. 550 枚トレイの後部を 2 x 550 枚トレイに固定します。



10. プリンタの左下のカバーを取り外します。

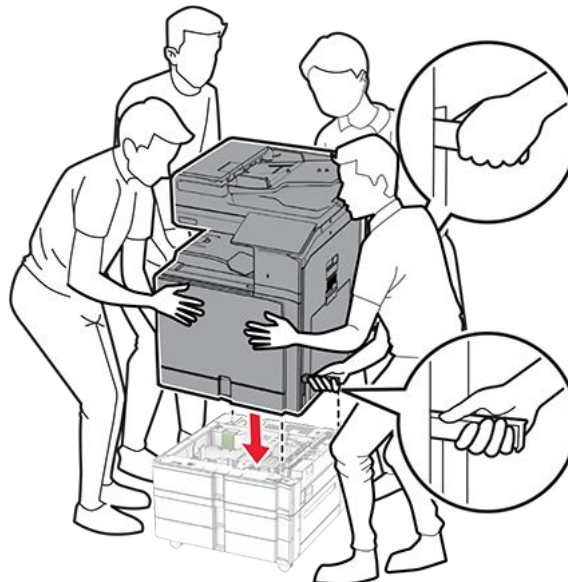


11. プリンタをデュアル給紙に合わせ、所定の位置まで下げます。

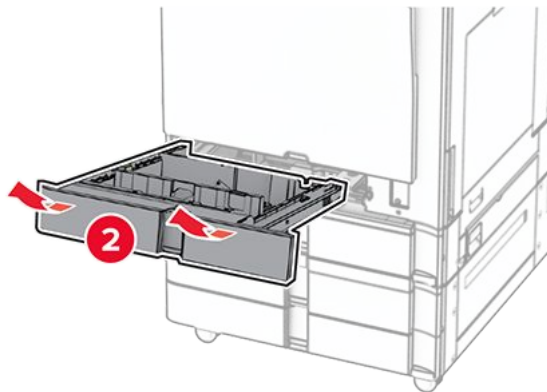
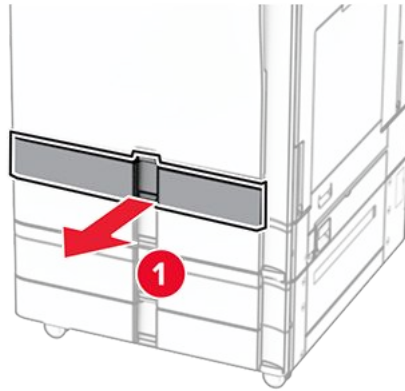


警告 — 傷害の恐れあり

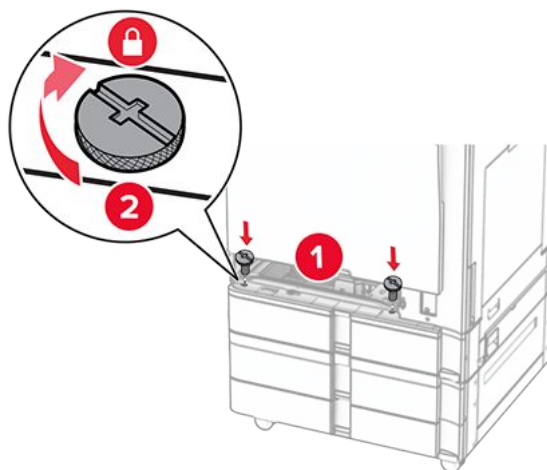
プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



12. 標準トレイの引き出し部を引き出します。

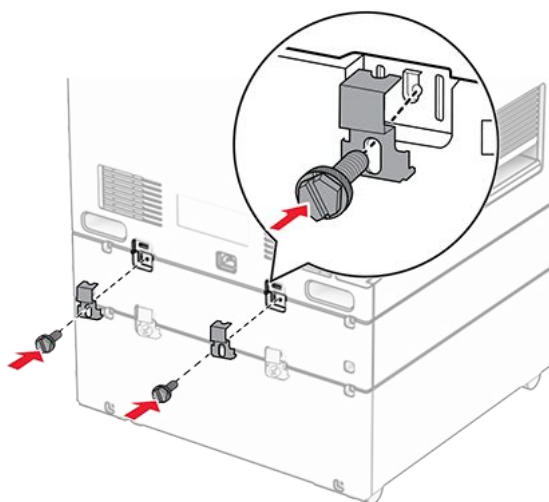


13. 550 枚トレイにプリンタを固定します。



14. 標準トレイの引き出し部を挿入します。

15. 550 枚トレイの後部をプリンタに固定します。



16. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

17. プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する on page 135](#)」を参照してください。

2000 枚デュアル給紙を取り付ける



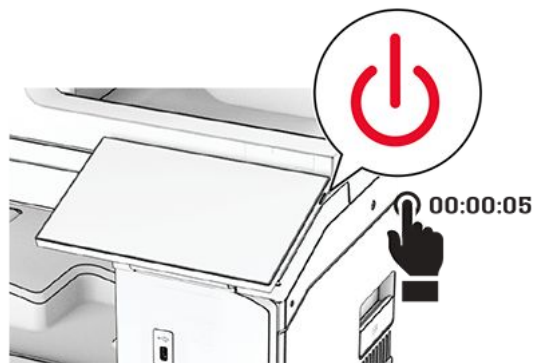
警告 — 感電危険

感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

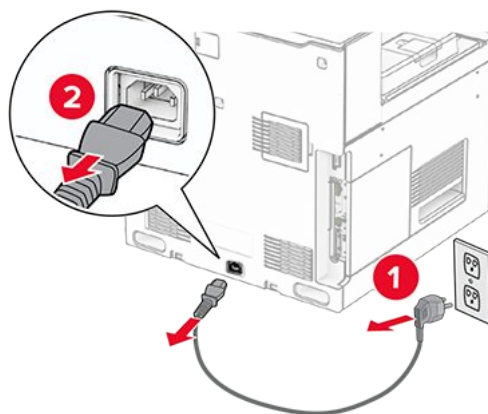
メモ

- このオプションは、オプションの 550 枚トレイと一緒に取り付ける必要があります。このオプションは、構成の一番下に設置します。
- 550 枚トレイがすでに取り付けられている場合は、このトレイを取り外し、トレイサイドカバーを取り外し、下部のトレイカバーを取り外し、このオプションの上に 550 枚トレイを取り付けます。
- この作業には、マイナスドライバーが必要です。

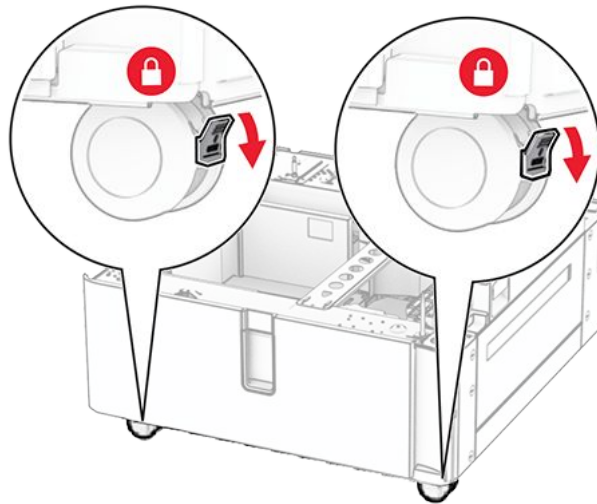
1. プリンタの電源を切ります。



2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

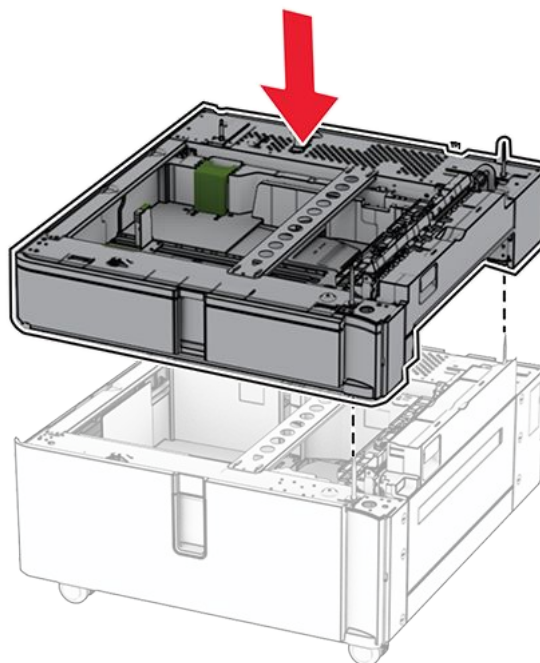


3. デュアル給紙を梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
4. キャスタをロックし、デュアル給紙を固定します。

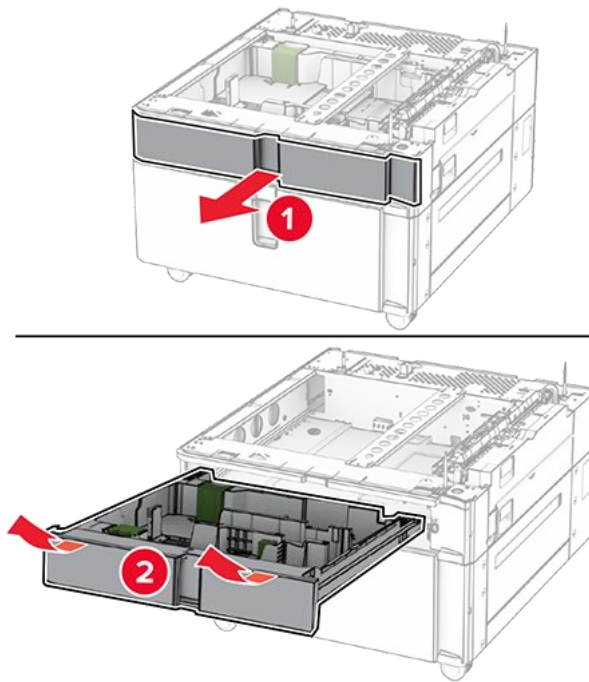


5. 550 枚トレイをデュアル給紙に合わせ、所定の位置まで下げます。

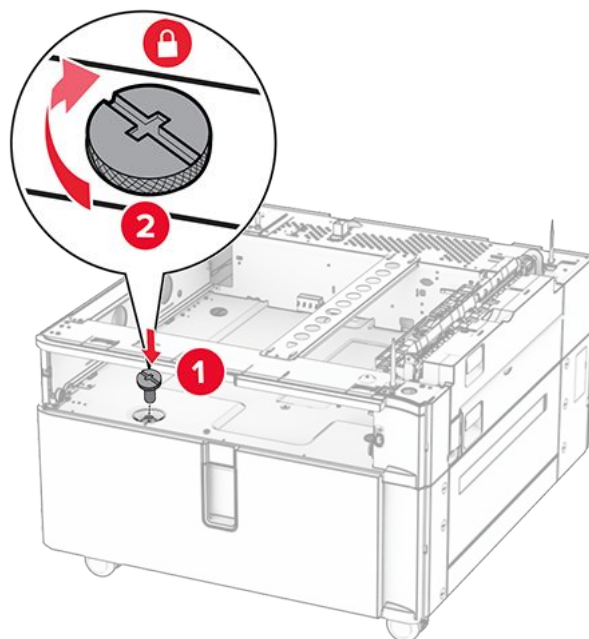
Note: トレイの破損を防ぐため、トレイを持ち上げる際は必ず前面と背面を持ってください。



6. 550 枚トレイの引き出し部を引き出します。

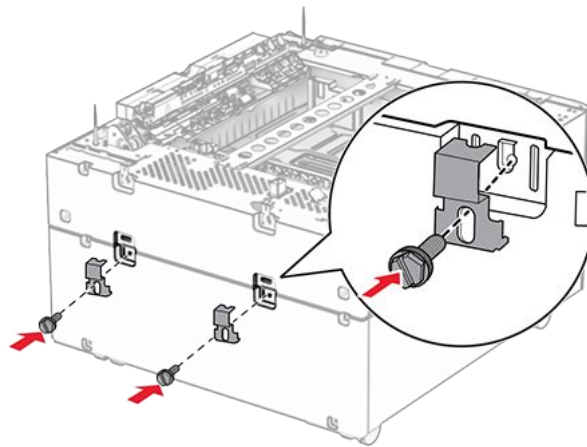


7. 550 枚トレイをデュアル給紙に固定します。

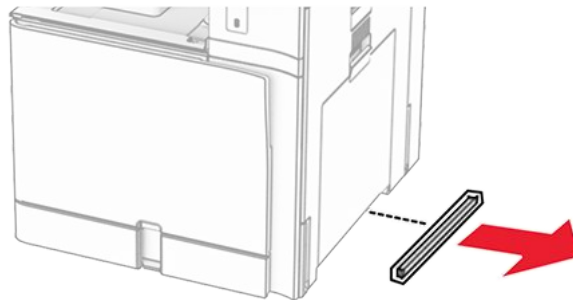


8. トレイの引き出し部を挿入します。

9. 550 枚トレイの後部をデュアル給紙に固定します。



10. プリンタの左下のカバーを取り外します。

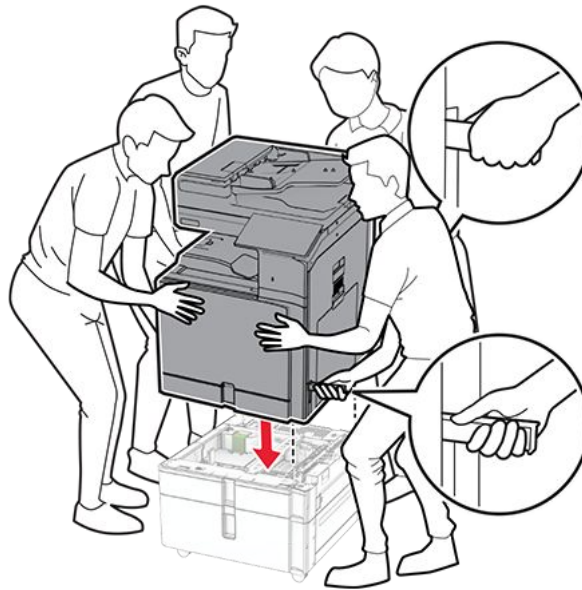


11. プリンタをデュアル給紙に合わせ、所定の位置まで下げます。

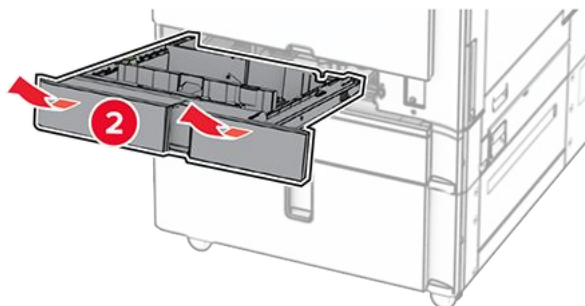
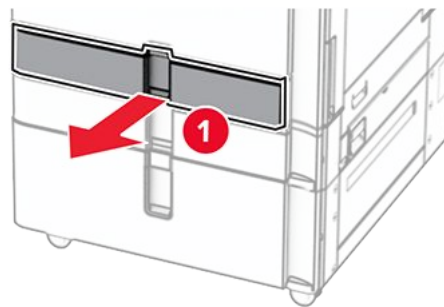


警告 — 傷害の恐れあり

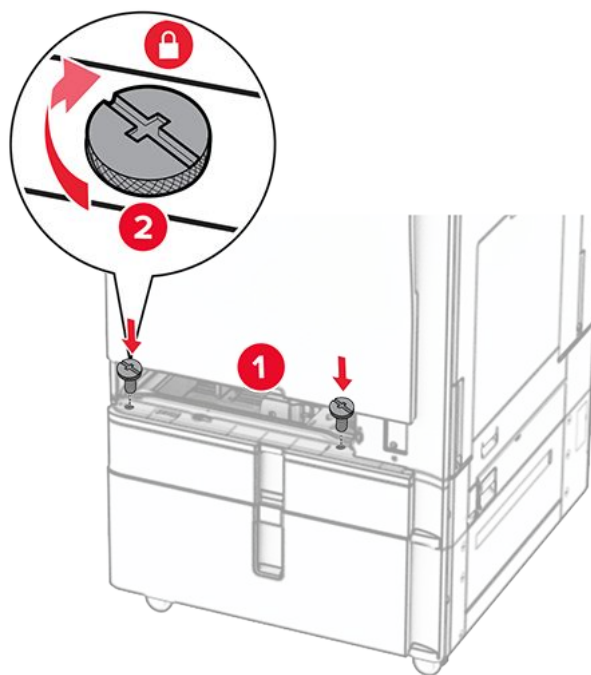
プリンタの重さが 20 kg（44 ポンド）以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



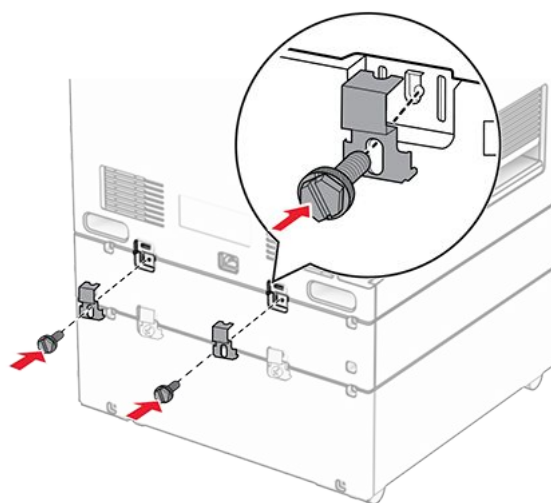
12. 標準トレイを引き出します。



13. 550 枚トレイにプリンタを固定します。



14. トレイを挿入します。
15. 550 枚トレイの後部をプリンタに固定します。



16. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

17. プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリントドライバの使用可能なオプションを追加する on page 135](#)」を参照してください。

キャビネットを取り付ける



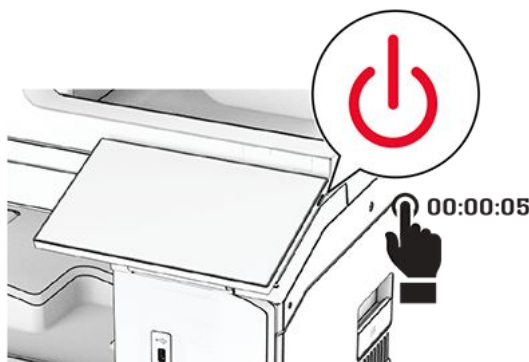
警告 — 感電危険

感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

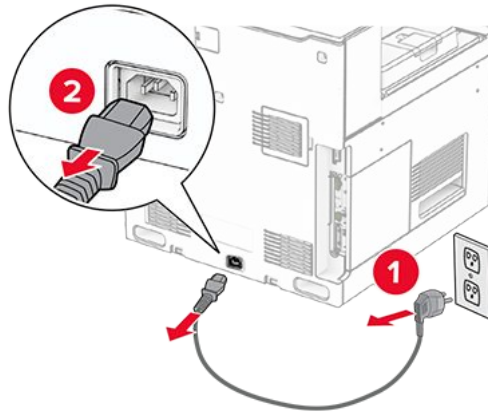
メモ

- このオプションは、550 枚トレイと一緒に取り付ける必要があります。このオプションは、構成の一番下に設置します。
- 550 枚トレイがすでに取り付けられている場合は、このトレイを取り外し、下部のトレイカバーを取り外し、このオプションの上に 550 枚トレイを取り付けます。
- この作業には、マイナスドライバが必要です。

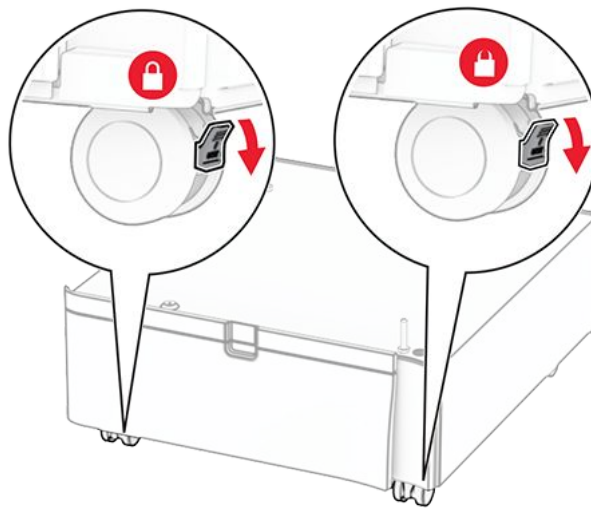
1. 梱包から取り出し、キャビネット組み立てます。
2. プリンタの電源を切ります。



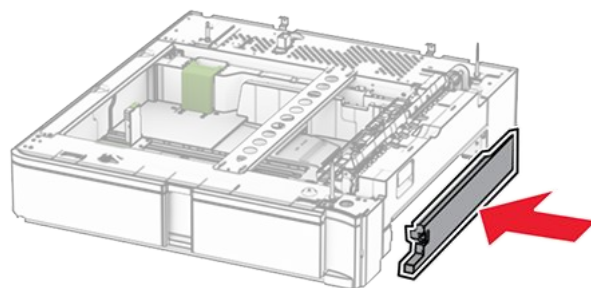
3. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



4. キャスタをロックし、キャビネットを固定します。

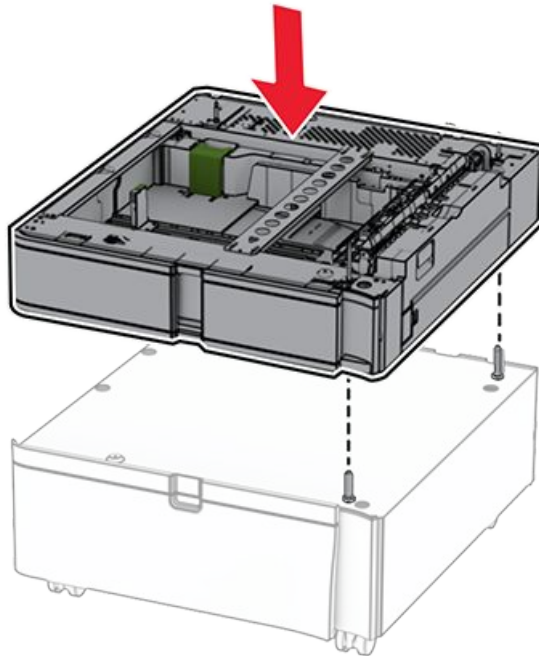


5. 550 枚トレイのサイドカバーを取り付けます。

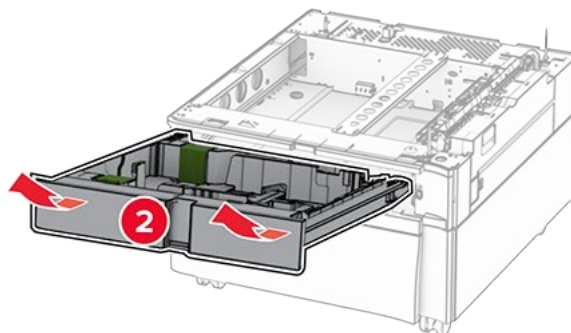
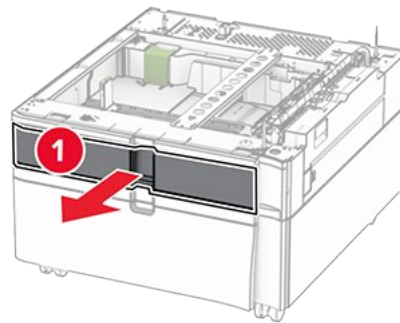


6. トレイをキャビネットに合わせ、所定の位置まで下げます。

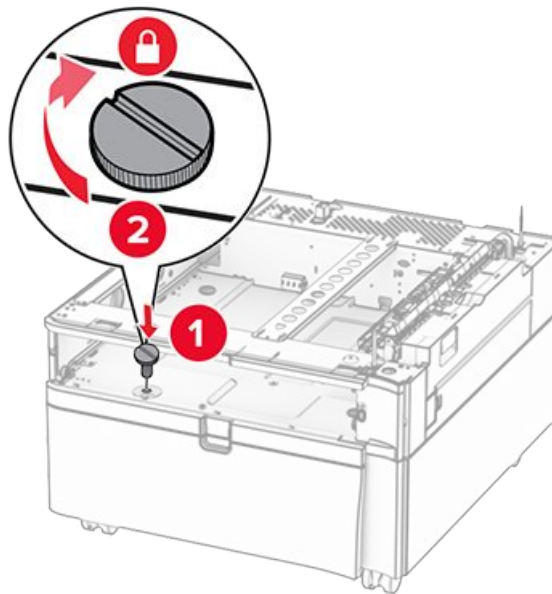
Note: トレイの破損を防ぐため、トレイを持ち上げる際は必ず前面と背面を持ってください。



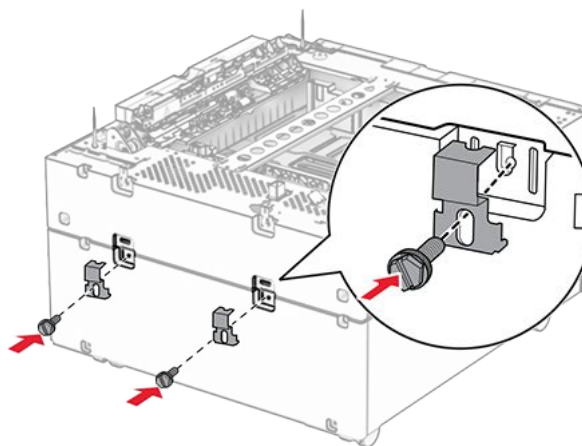
7. トレイの引き出し部を引き出します。



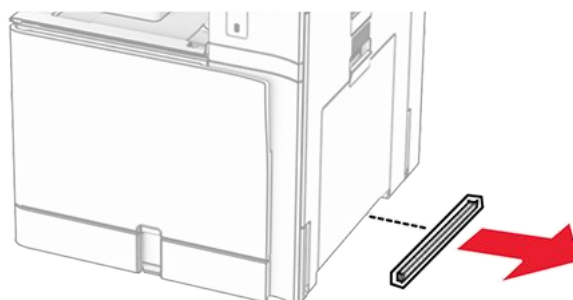
8. キャビネットにトレイを固定します。



9. トレイの引き出し部を挿入します。
10. トレイの後部をキャビネットに固定します。



11. プリンタの左下のカバーを取り外します。

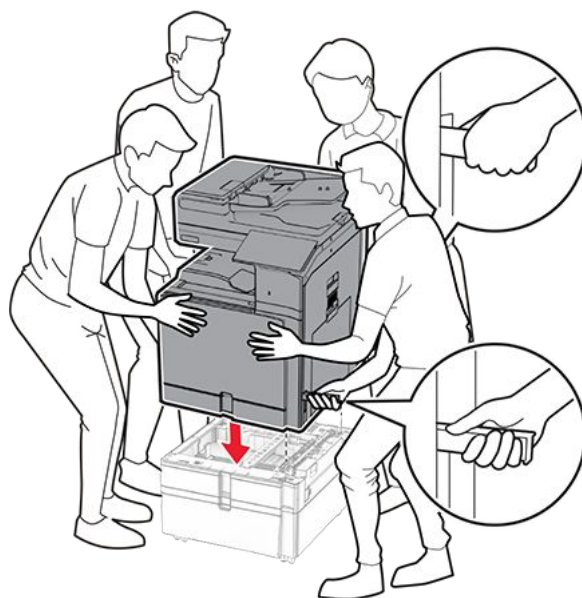


12. プリンタをキャビネットとトレイに合わせ、所定の位置まで下げます。

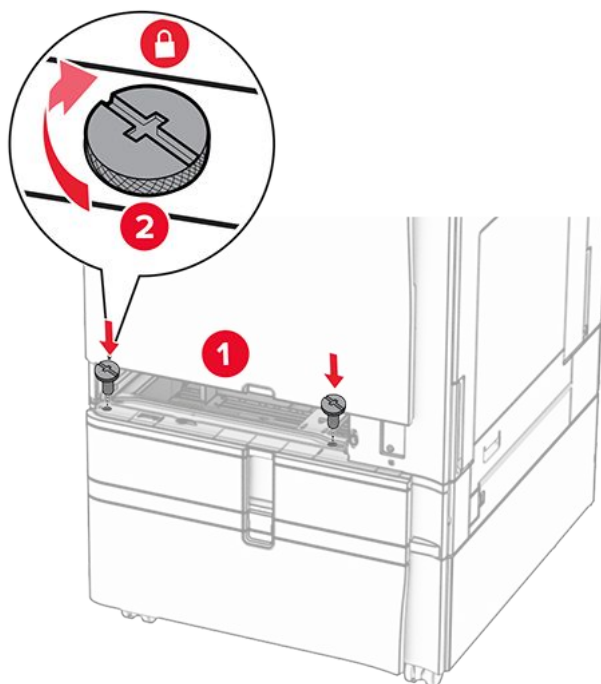


警告 — 傷害の恐れあり

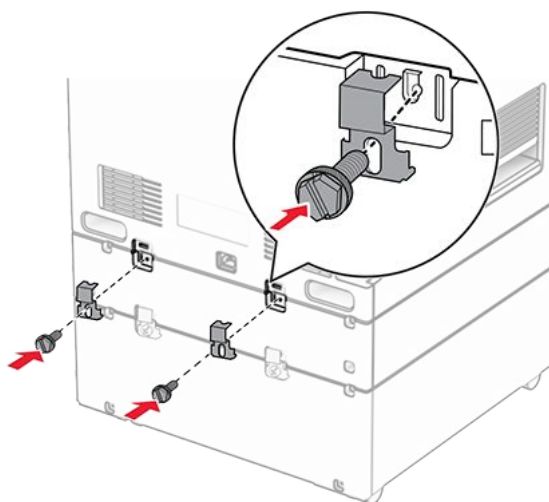
プリンタの重さが 20 kg（44 ポンド）以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



13. 標準トレイの引き出し部を引き出します。
14. 550 枚トレイにプリンタを固定します。



15. 標準トレイの引き出し部を挿入します。
16. 550 枚トレイの後部をプリンタに固定します。



17. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

18. プリンタの電源を入れます。

1500 枚トレイを取り付ける



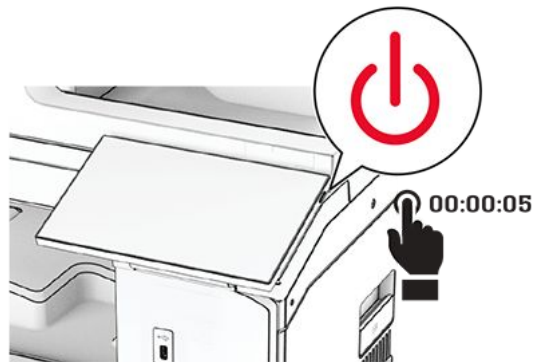
警告 — 感電危険

感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

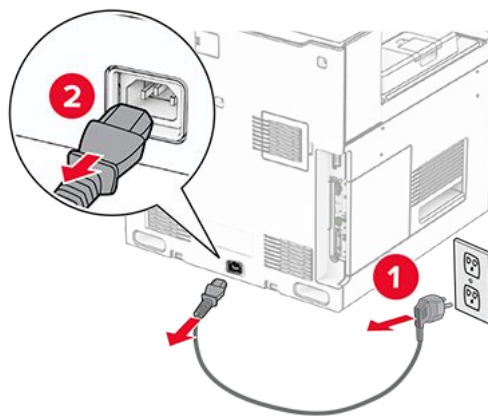
メモ

- このオプションを取り付ける前に、オプションの 550 枚トレイと 2 x 500 枚トレイまたは 2000 枚トレイのいずれかがすでに取り付けられていることを確認してください。
- この作業には、マイナスインプラが必要で、マイナスインプラが正常に動作していることを確認してください。

1. プリンタの電源を切ります。

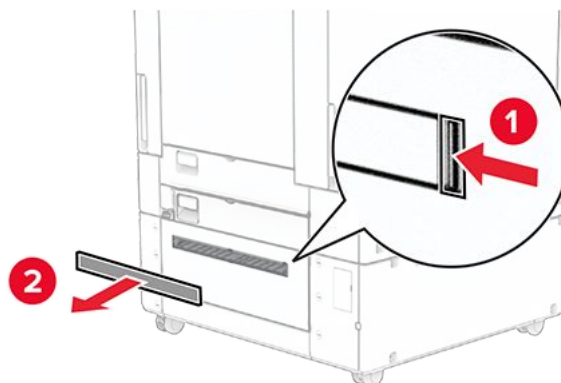


2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



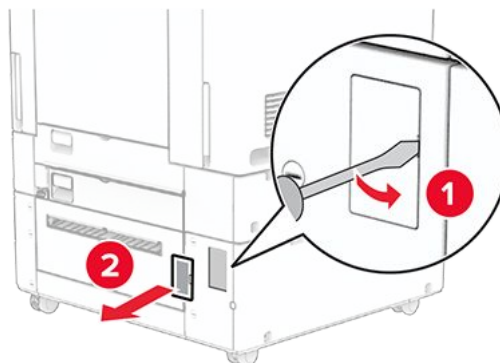
3. 接続カバーを取り外します。

Note: カバーを捨てないでください。



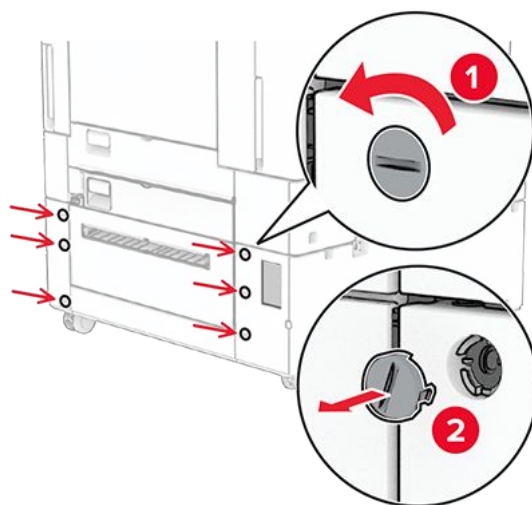
4. ポートカバーを取り外します。

Note: カバーを捨てないでください。

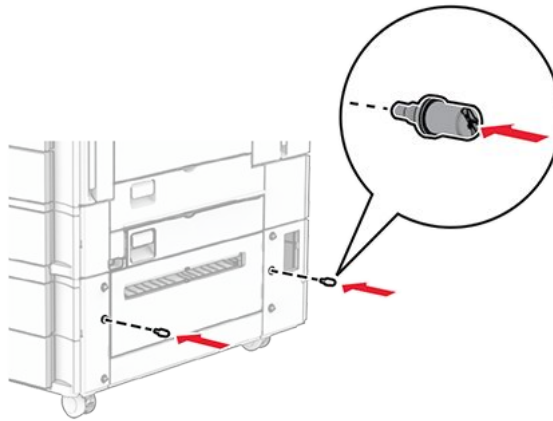


5. プリンタからネジ蓋を取り外します。

Note: ネジ蓋は捨てないでください。

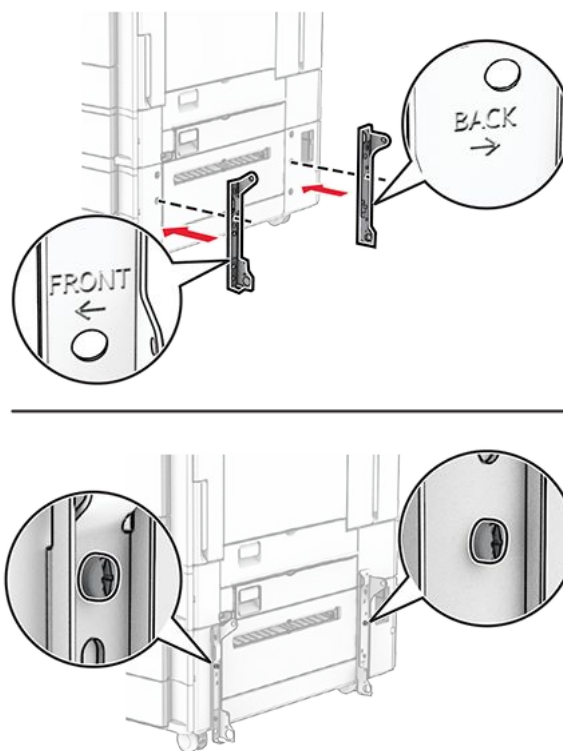


6. 1500 枚トレイを梱包から取り出します。
7. ネジを取り付けブラケットに取り付けます。

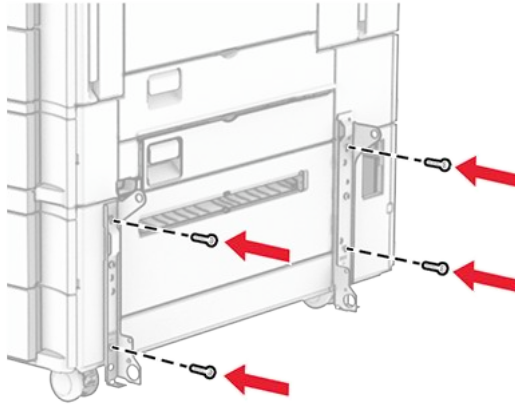


8. プリンタに取り付けブラケットを取り付けます。

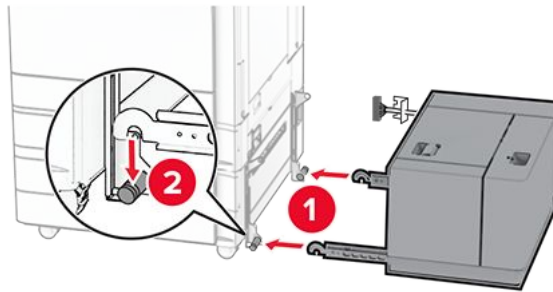
Note: 1500 枚トレイに付属の取り付けブラケットとネジを使用します。



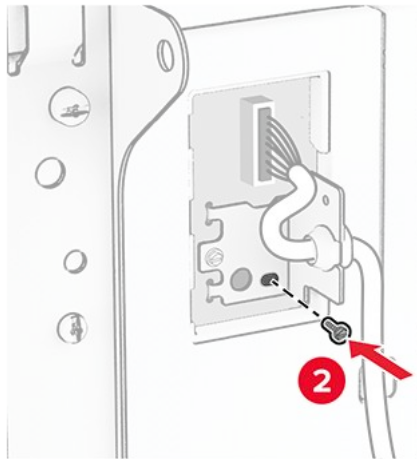
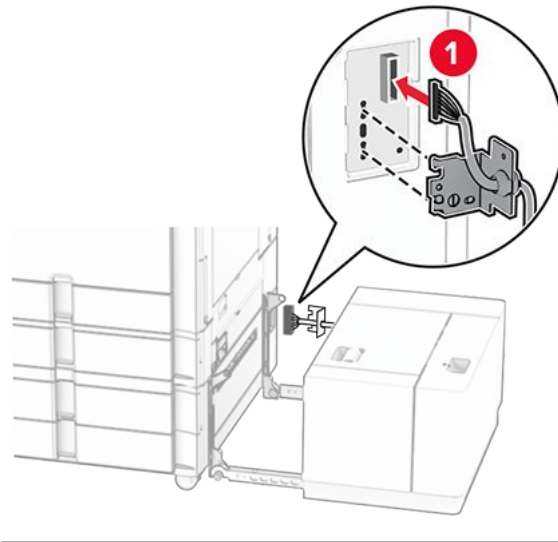
9. 残りのネジを取り付けます。



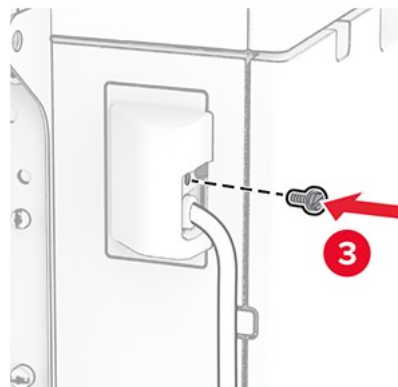
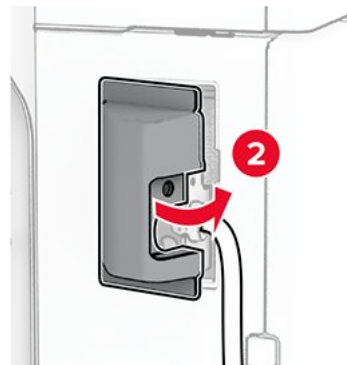
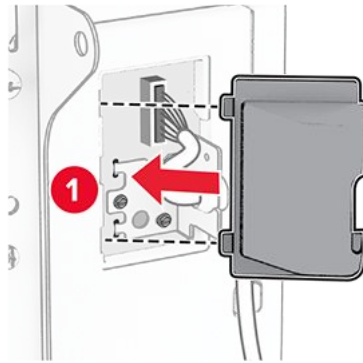
10. 1500 枚トレイを取り付けます。



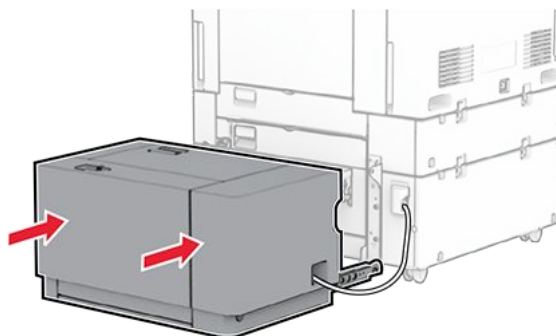
11. トレイケーブルをプリンタに接続します。



12. トレイのケーブルカバーを取り付けます。



13. 1500 枚トレイをプリンタに向かってスライドします。



14. プリンタの電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

15. プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリントドライバの使用可能なオプションを追加する on page 135](#)」を参照してください。

ホチキスフィニッシャを取り付ける

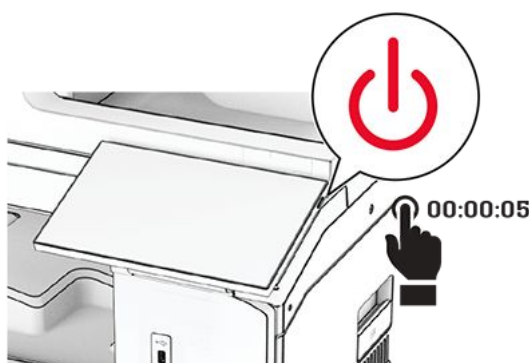


警告 — 感電危険

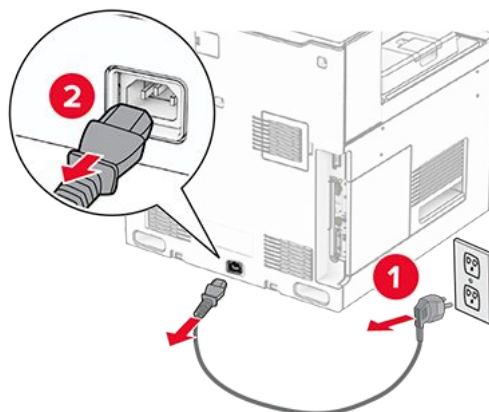
感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

Note: この作業には、マイナスドライバが必要です。

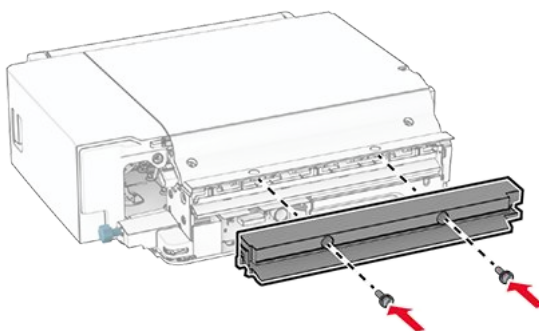
1. プリンタの電源を切ります。



2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

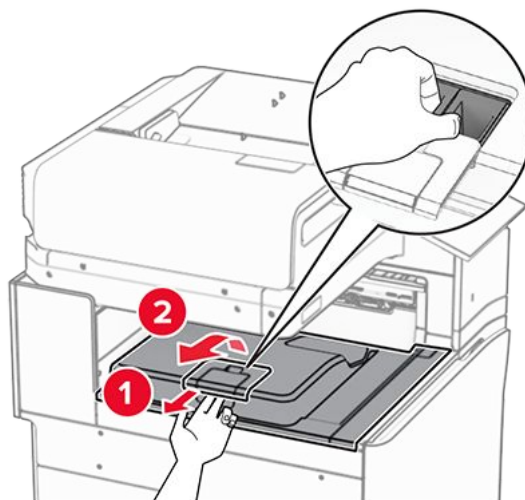


3. ホチキスフィニッシャを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
4. フィードガイドを取り付けます。



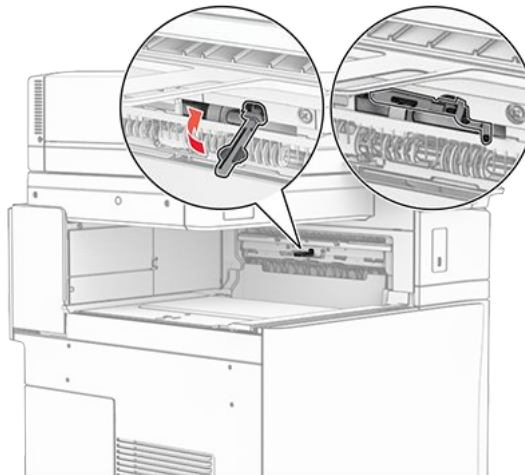
5. 標準排紙トレイを取り外します。

Note: 排紙トレイは捨てないでください。



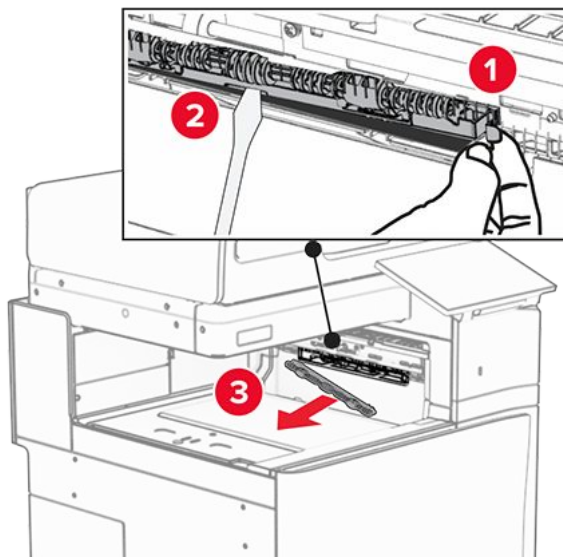
6. このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

Note: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

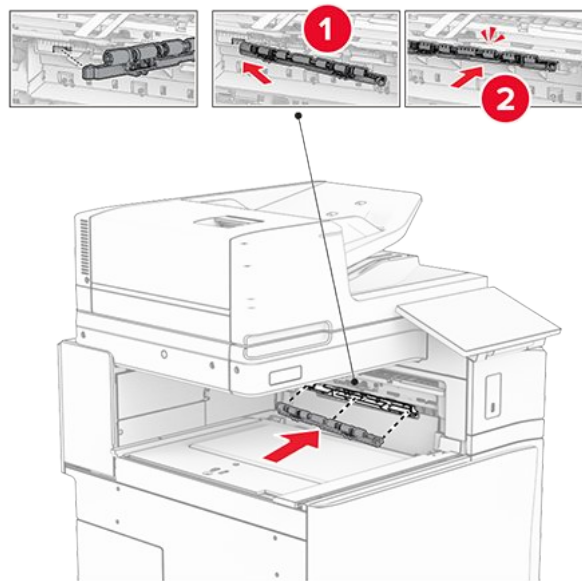


7. バックアップローラーを取り外します。

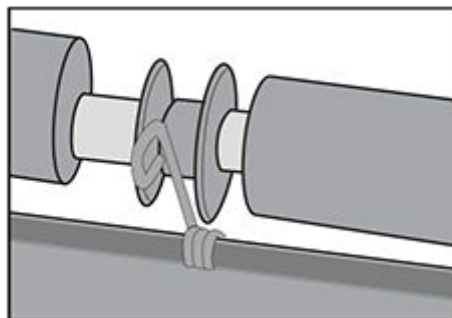
Note: ロールーを捨てないでください。



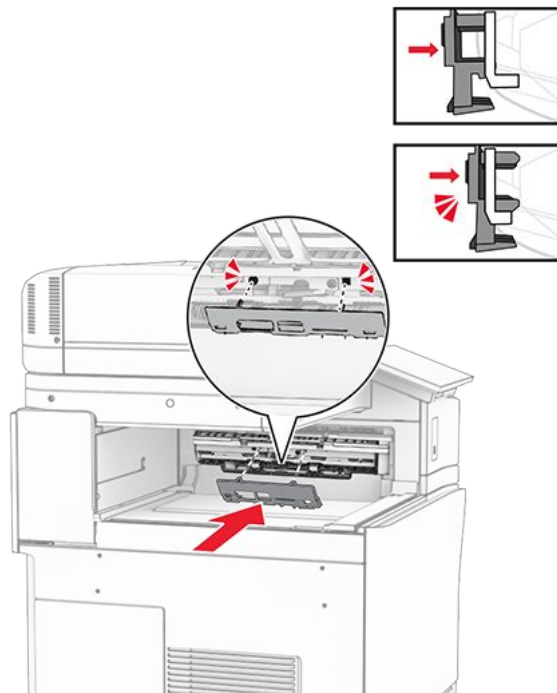
8. ホチキスフィニッシャに付属している給紙ローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



Note: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

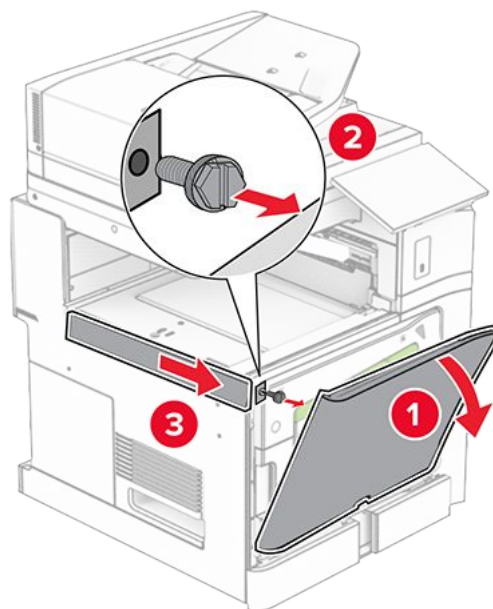


9. ローラーカバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



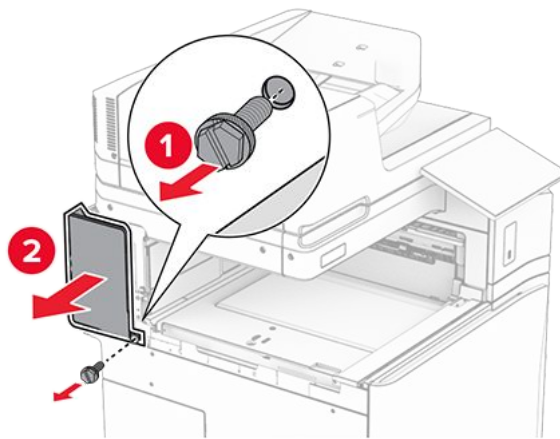
10. 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。



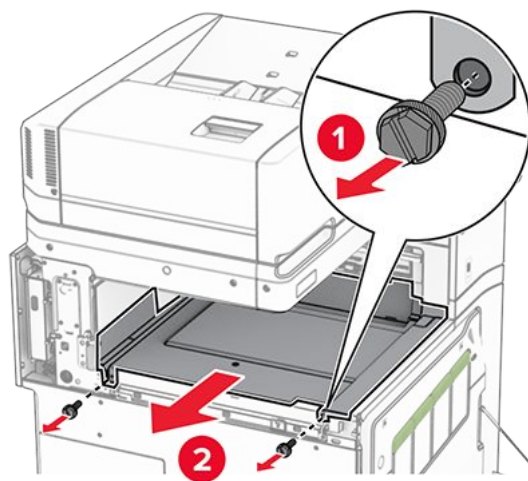
11. 左の背面カバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。

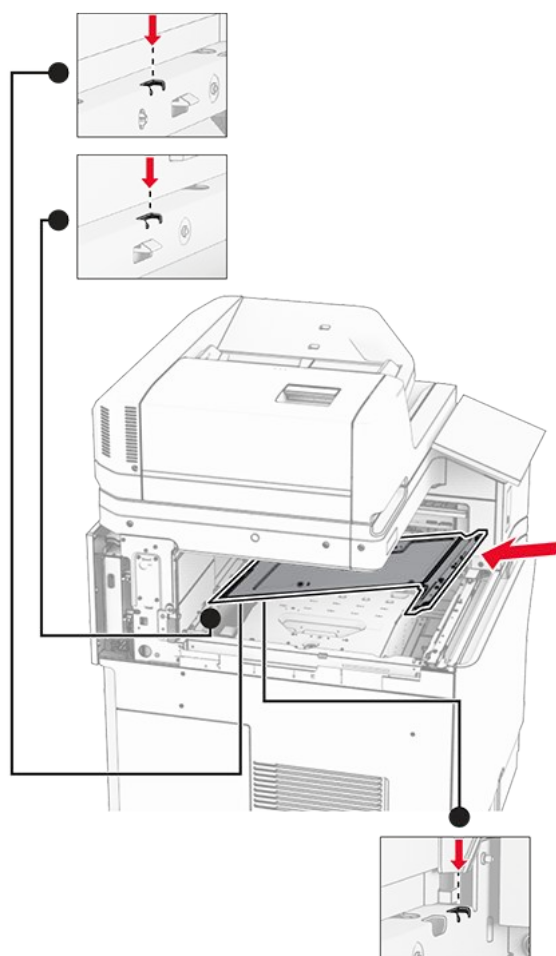


12. 内部排紙トレイのカバーを取り外します。

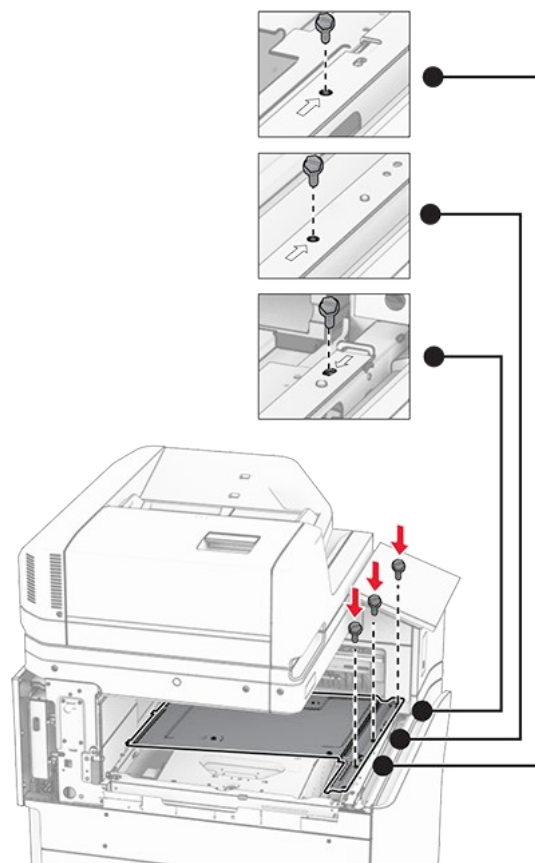
Note: カバーを捨てないでください。



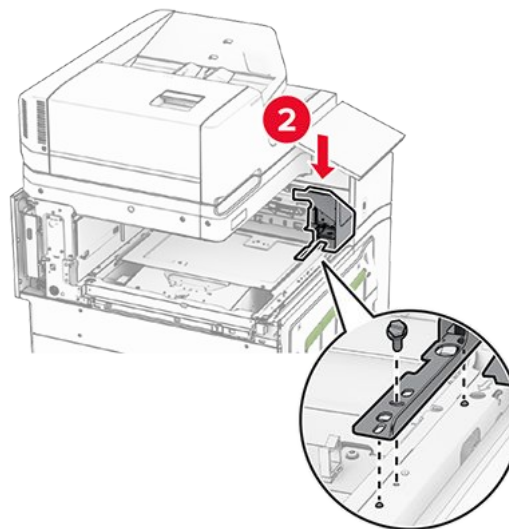
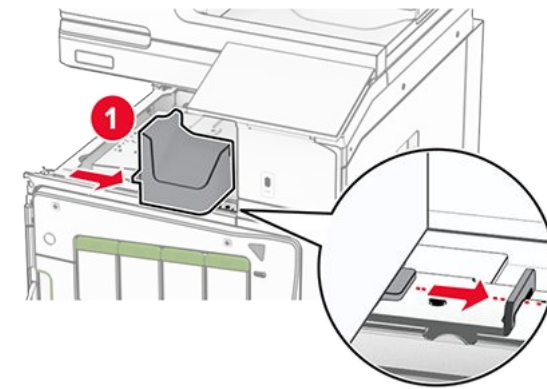
13. 位置を合わせてから、ホチキスフィニッシャに付属する内部排紙トレイカバーを挿入します。



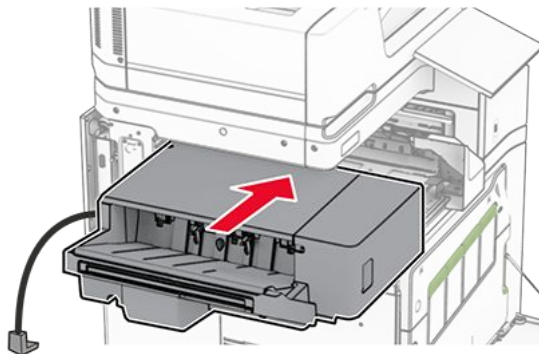
14. ネジを内部排紙トレイカバーに取り付けます。



15. ホチキスフィニッシャのスライドバーを取り付けます。

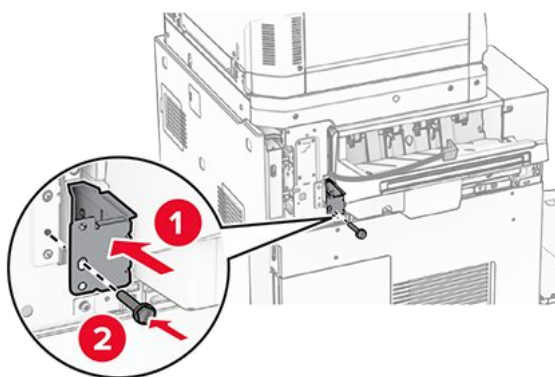


16. ホチキスフィニッシャを挿入します。

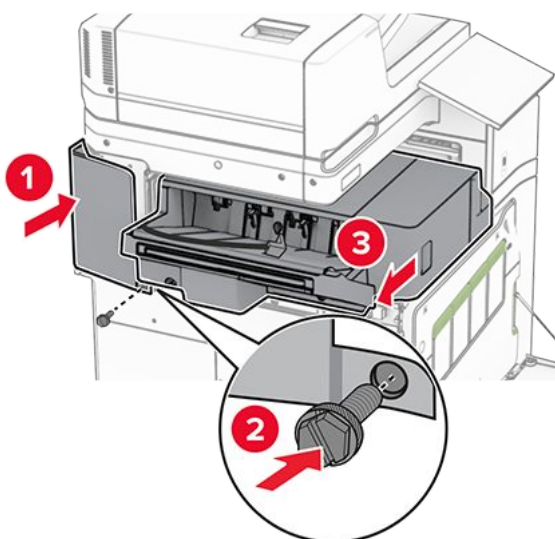


17. 取り付けブラケットを取り付けて、フィニッシャをプリンタに固定します。

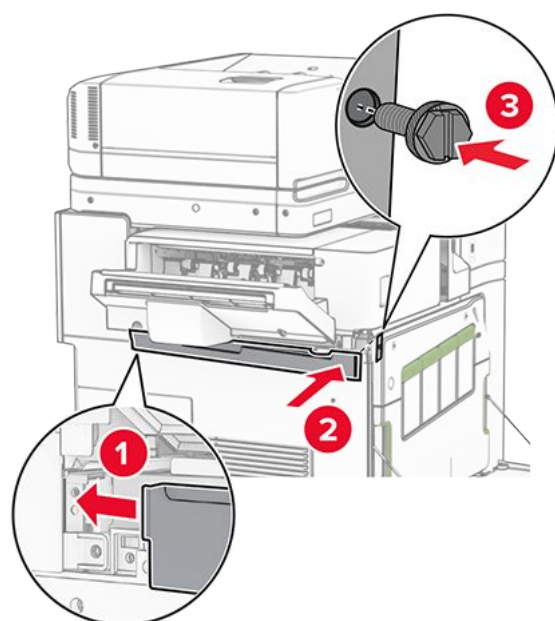
Note: フィニッシャに付属のネジを使用します。



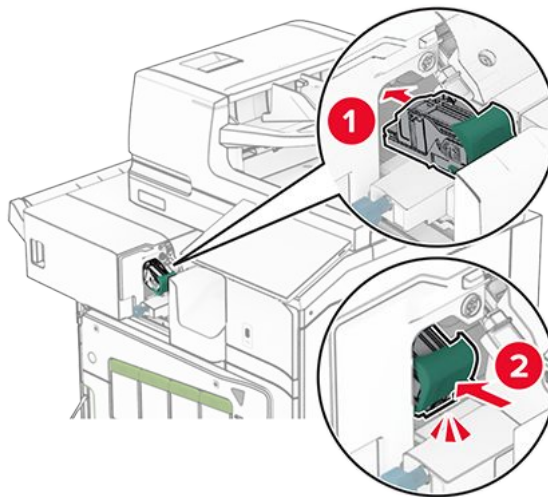
18. 左側の背面カバーを取り付けて、ホチキスフィニッシャを左にスライドします。



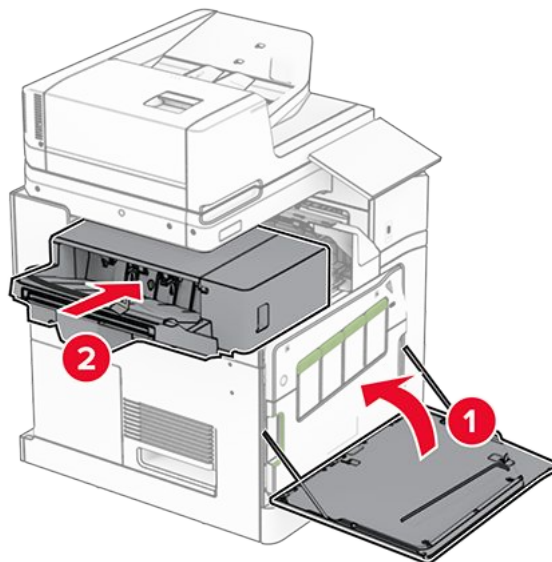
19. フィニッシャに付属する左上のトリムカバーを取り付けます。



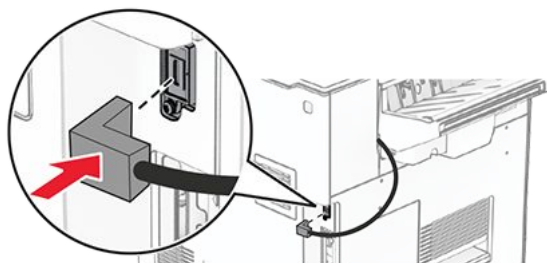
20. フィニッシャにホチキスカートリッジを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



21. 前面ドアを閉じて、プリンタに向かってフィニッシャをスライドします。



22. オプションケーブルをプリンタに接続します。



23. プリンタの電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

24. プリンタの電源を入れます。

必要に応じて、プリントドライバにフィニッシャを追加し、印刷ジョブで使えるようにします。詳細については、「[プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する on page 135](#)」を参照してください。

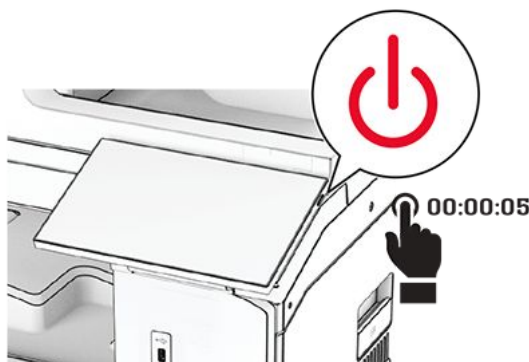
オフセットスタッカを取り付ける



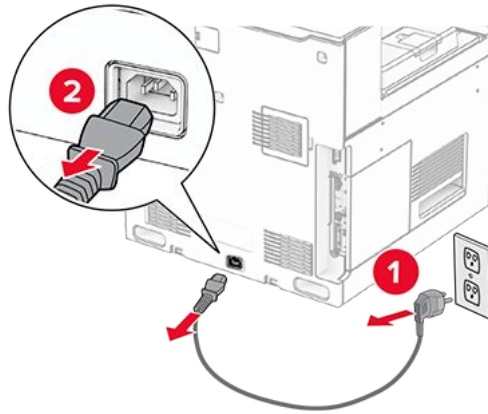
警告 — 感電危険

感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

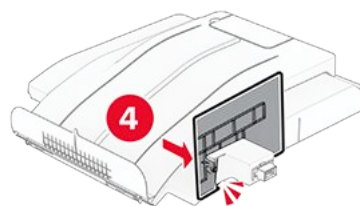
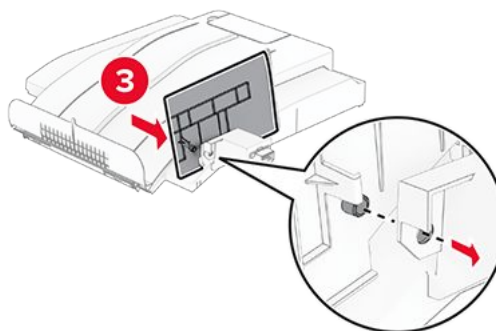
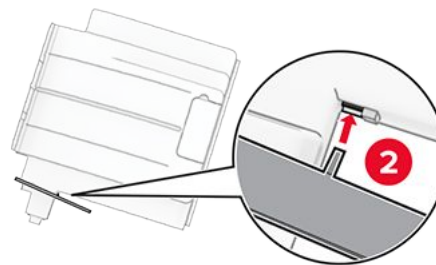
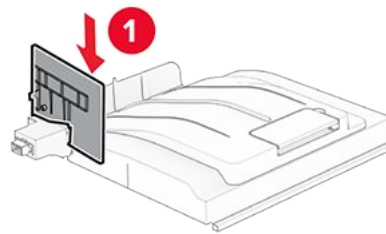
1. プリンタの電源を切ります。



2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

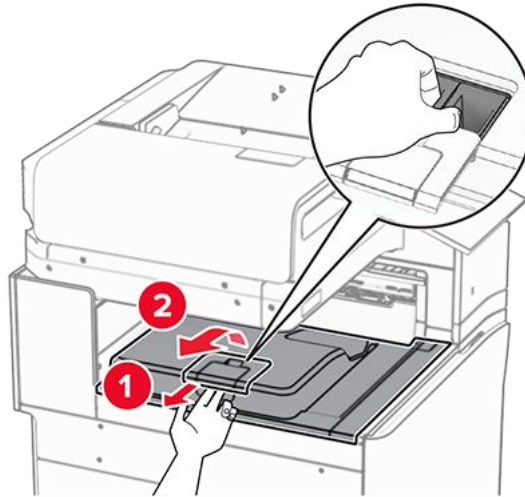


3. オフセットスタッカを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
4. 内部の背面カバーをオフセットスタッカに取り付けます。



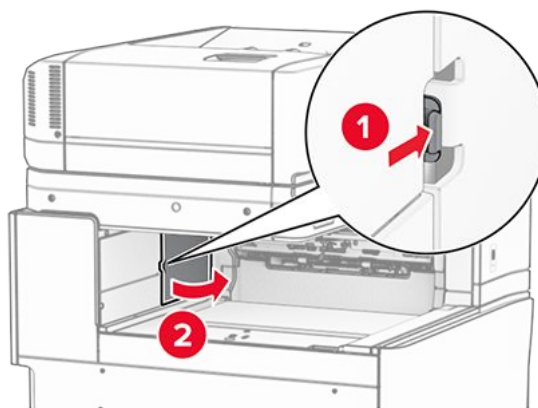
5. 標準排紙トレイを取り外します。

Note: 排紙トレイは捨てないでください。

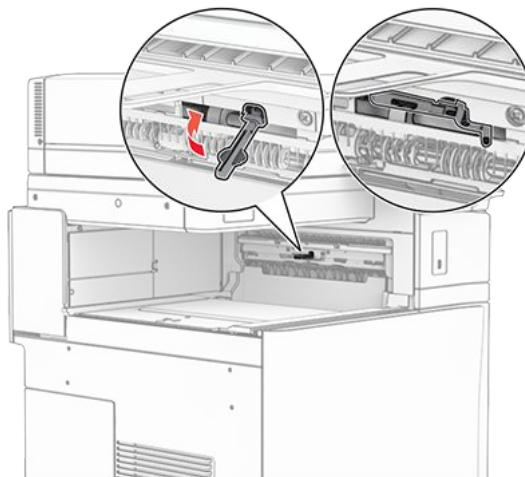


6. 用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

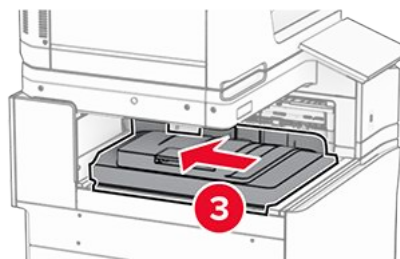
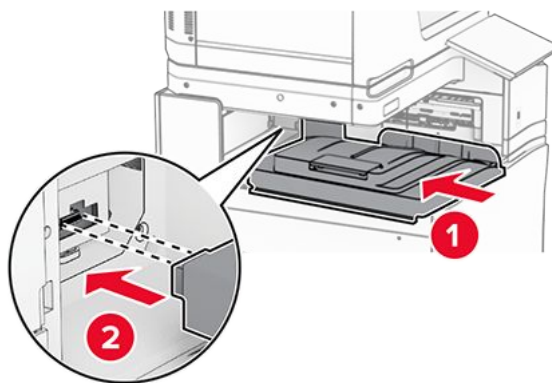
Note: カバーを捨てないでください。



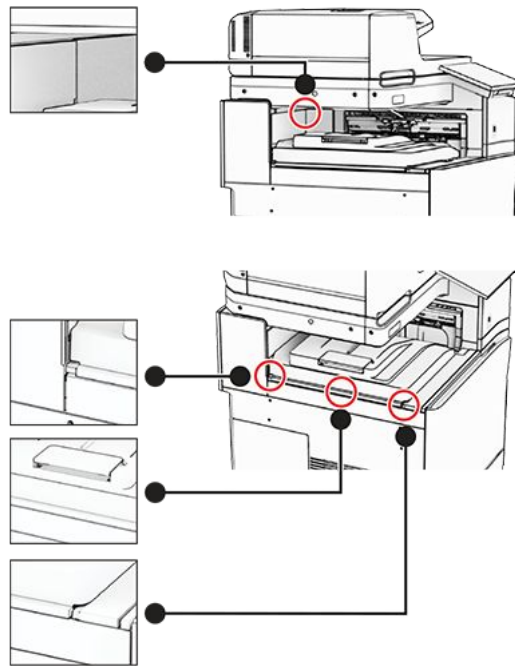
7. このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。



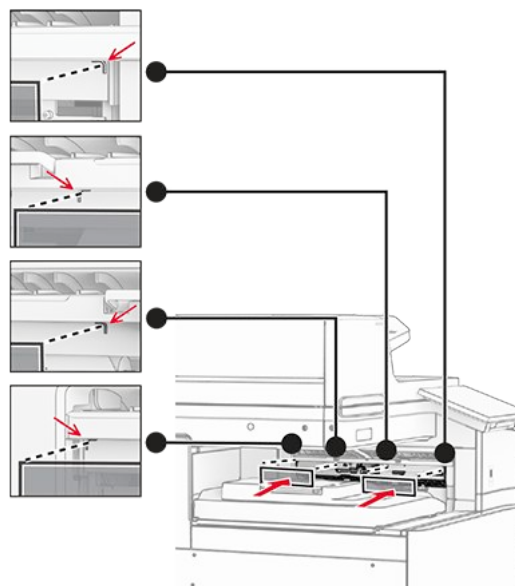
8. 位置を合わせ、オフセットスタッカをプリンタに取り付けます。



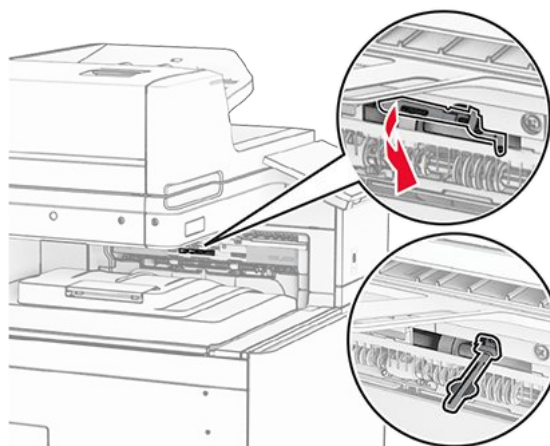
Note: 部品がプリンタの正しい位置にしっかりと接続されていることを確認します。



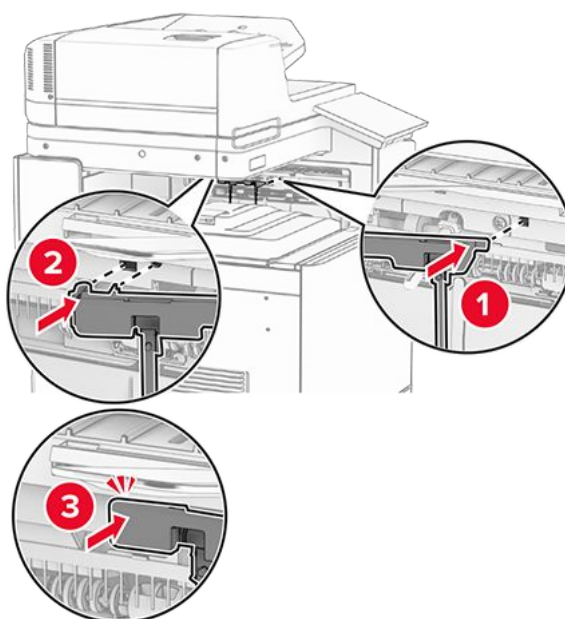
9. オフセットスタッカの保護ストリップをプリンタに取り付けます。



10. 排紙トレイのフラグを開位置にします。



11. 排紙トレイのフラグカバーを取り付け、カチッと音がすることを確認します。



12. プリンタの電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

13. プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにオフセットスタッカを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する on page 135](#)」を参照してください。

折り用紙搬送ユニットを取り付ける



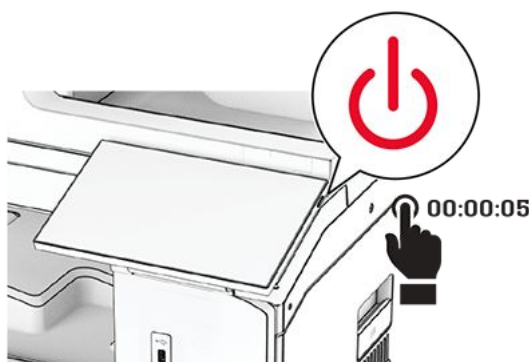
警告 — 感電危険

感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

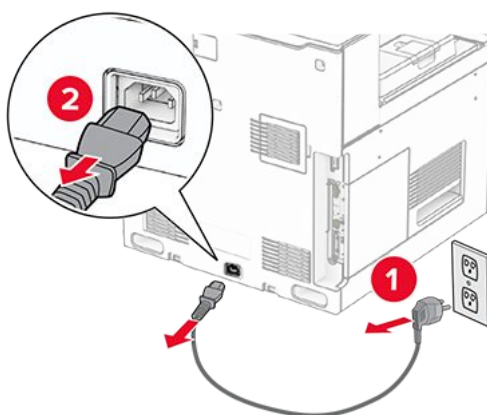
メモ

- このオプションは、ホチキス、穴パンチフィニッシャー、冊子フィニッシャーと一緒に取り付けることもできます。
- この作業には、マイナスインプラグが必要です。

1. プリンタの電源を切ります。

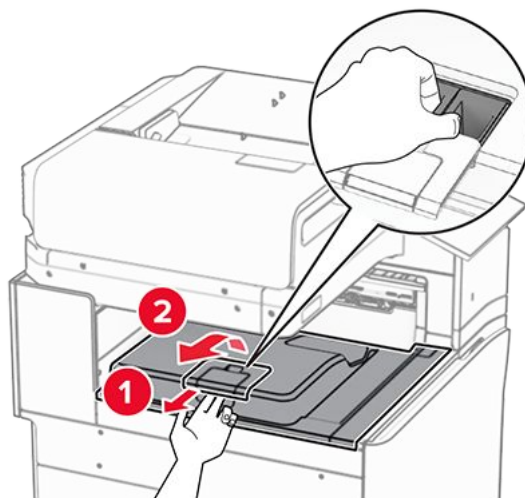


2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



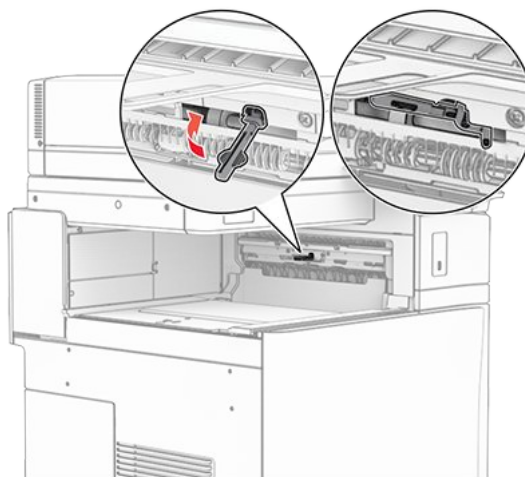
3. 折り用紙搬送ユニットを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
4. 標準排紙トレイを取り外します。

Note: 排紙トレイは捨てないでください。



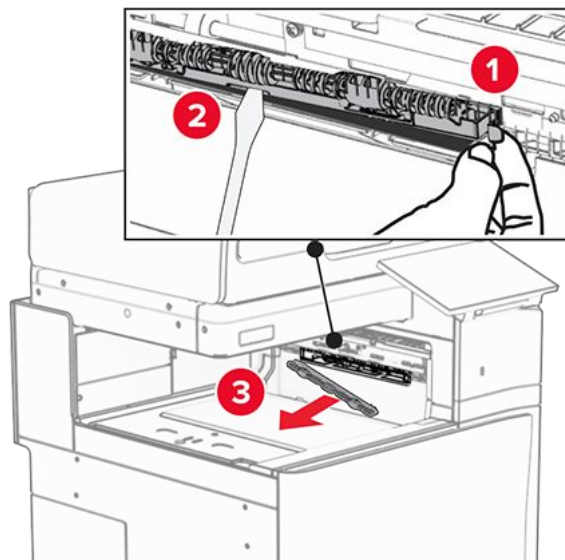
5. このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

Note: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

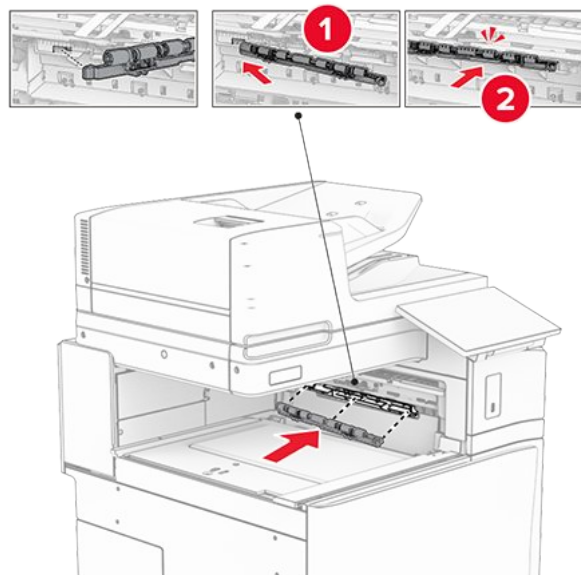


6. バックアップローラーを取り外します。

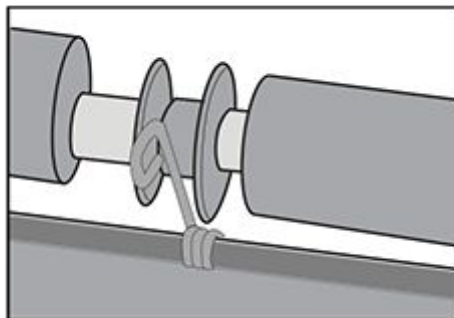
Note: ローラーを捨てないでください。



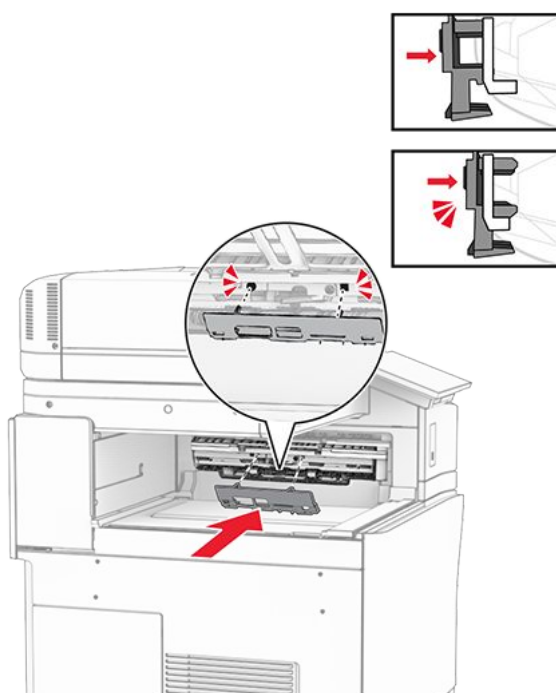
7. オプションに付属している給紙ローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



Note: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

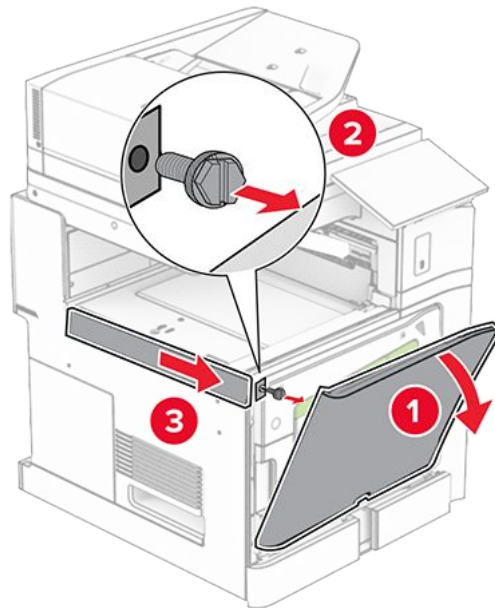


8. ローラーカバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



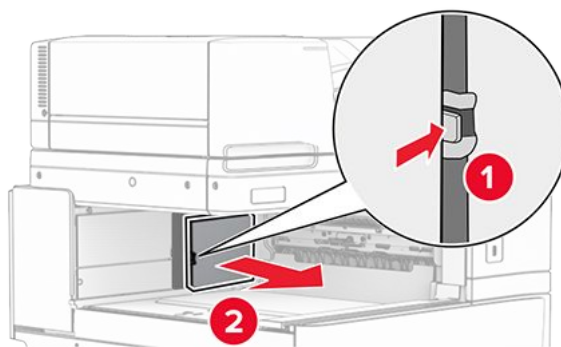
9. 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。



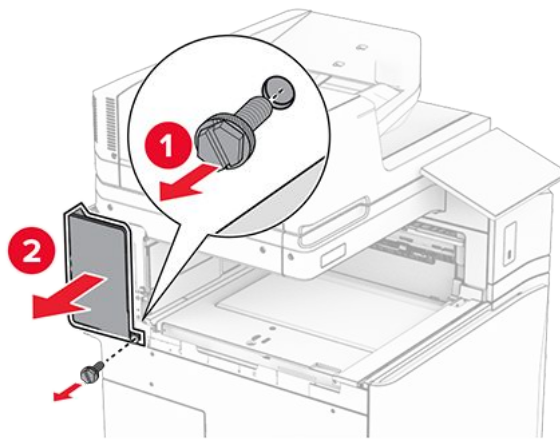
10. 前面ドアを閉じます。
11. 用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

Note: カバーを捨てないでください。



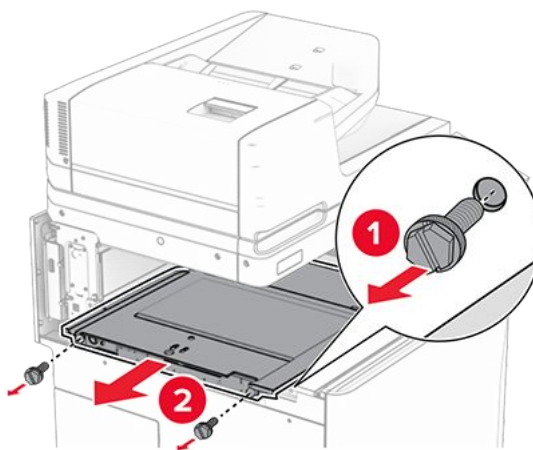
12. 左の背面カバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。

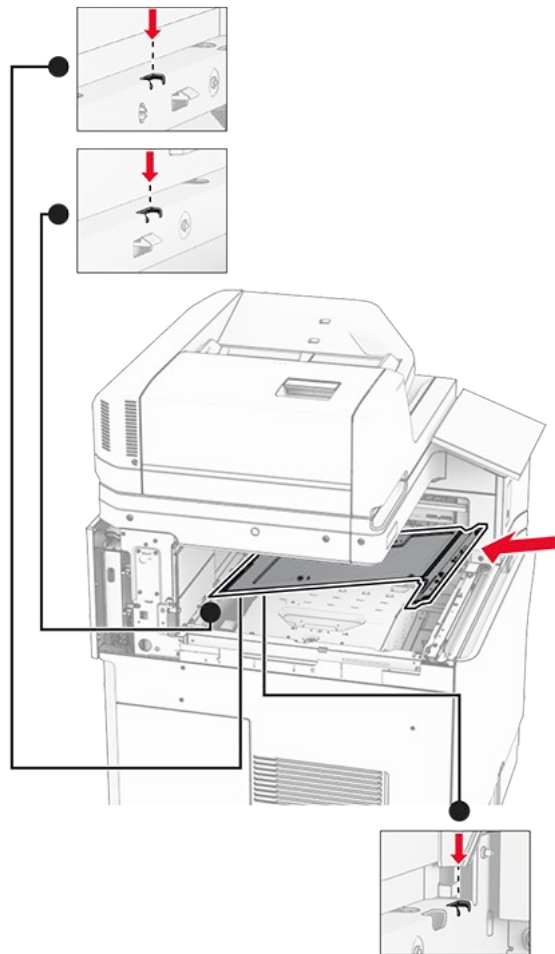


13. 内部排紙トレイのカバーを取り外します。

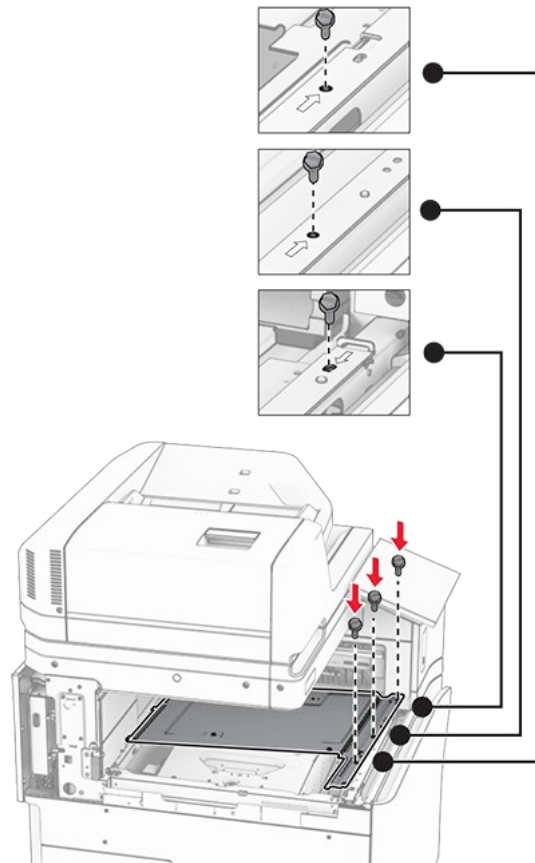
Note: ネジとカバーを捨てないでください。



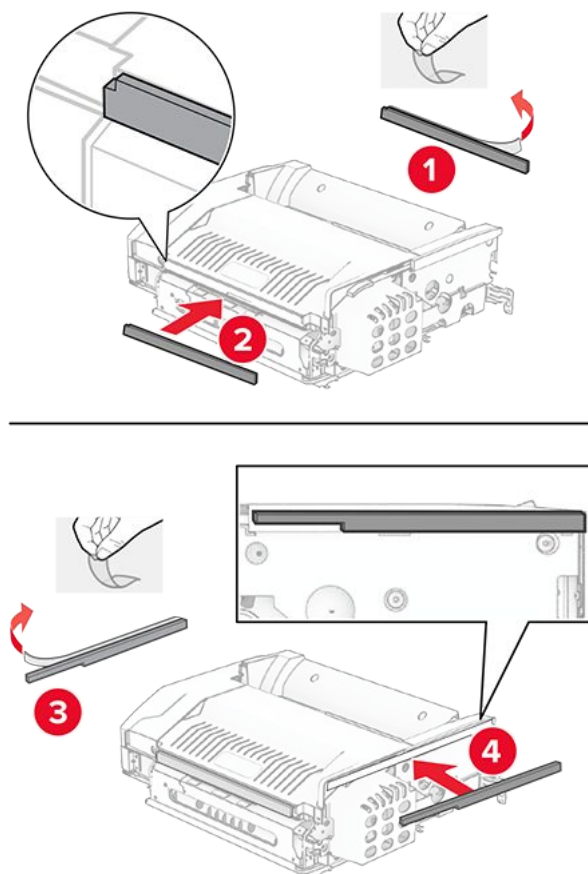
14. 位置を合わせてから、オプションに付属する内部排紙トレイカバーを挿入します。



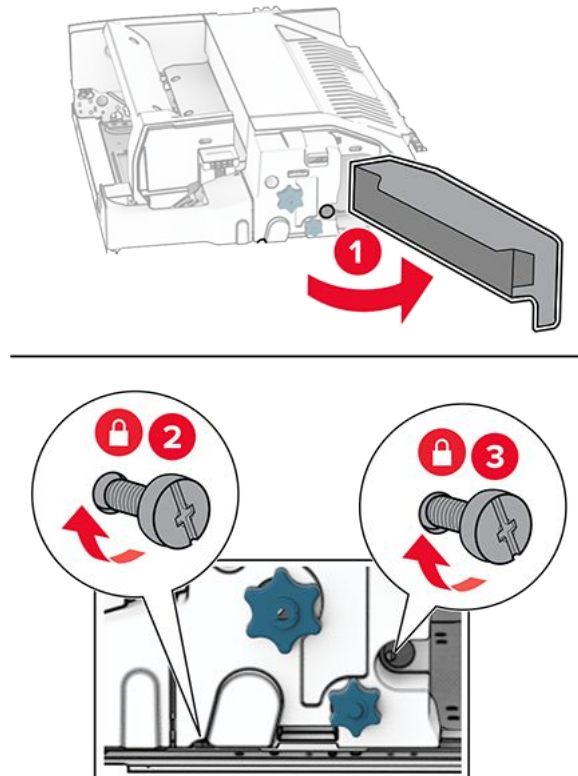
15. ネジを内部排紙トレイカバーに取り付けます。



16. フォームテープの一部をオプションに取り付けます。

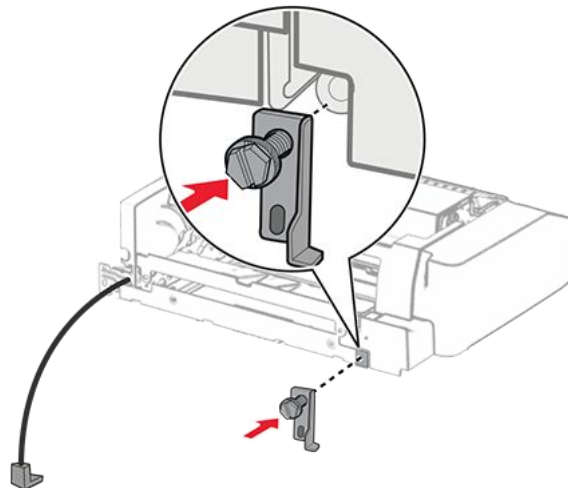


17. ドアFを開き、ねじを締めます。



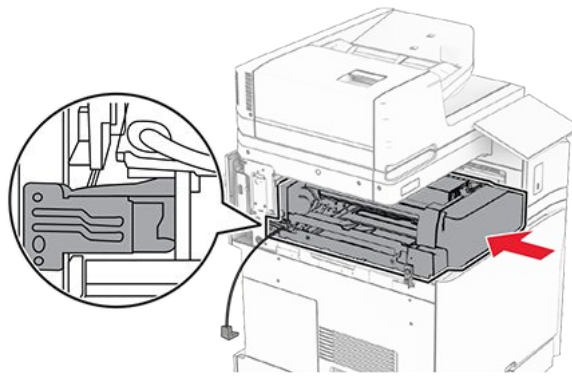
18. ドアFを閉じます。

19. オプションに金属のブラケットを取り付けます。

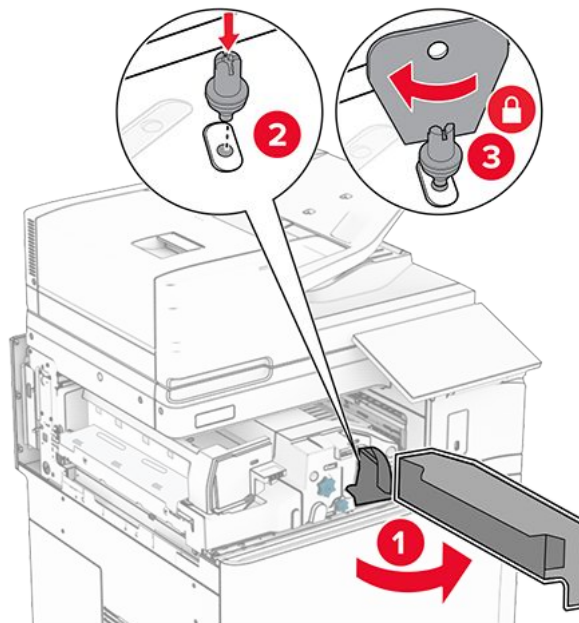


20. オプションを挿入します。

Note: 金属のブラケットがプリンタの前面にあることを確認してください。

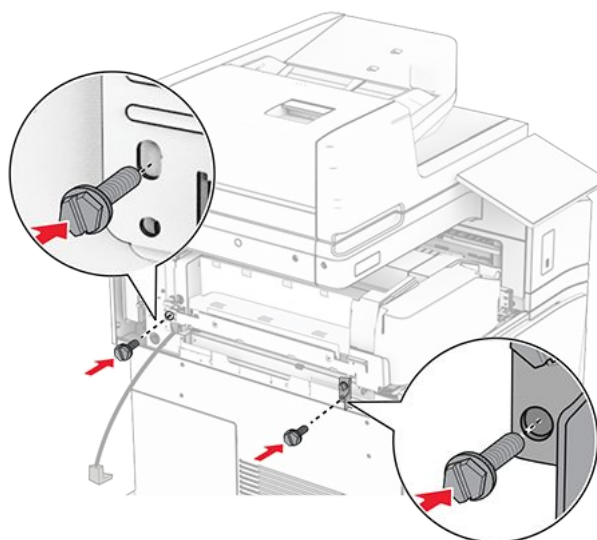


21. ドア F を開いてから、オプションに付属するドライバでネジを取り付けます。

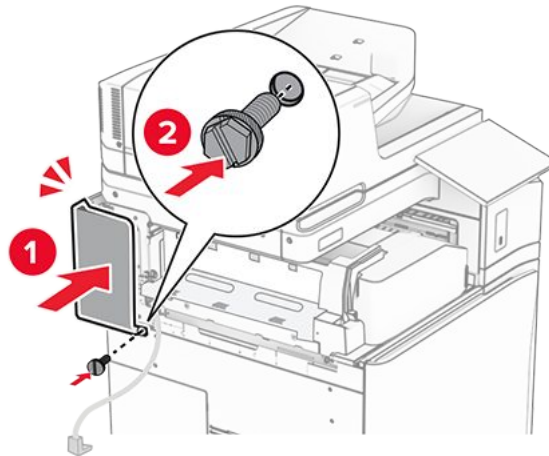


22. ドア F を閉じます。

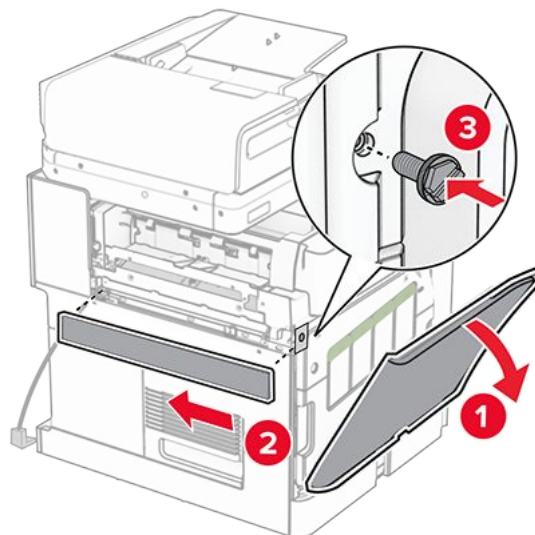
23. ネジをオプションに取り付けます。



24. 左の背面カバーを取り付けます。

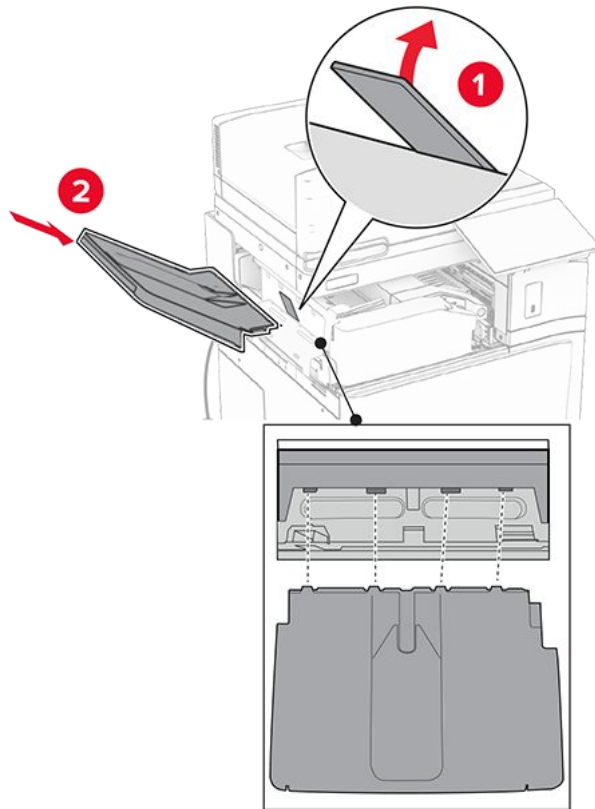


25. 前面ドアを開いてから、カバーをプリンタの左側に取り付けます。

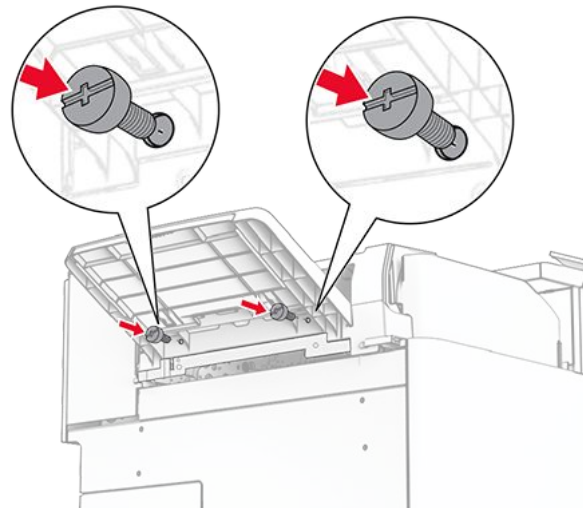


26. 前面ドアを閉じます。

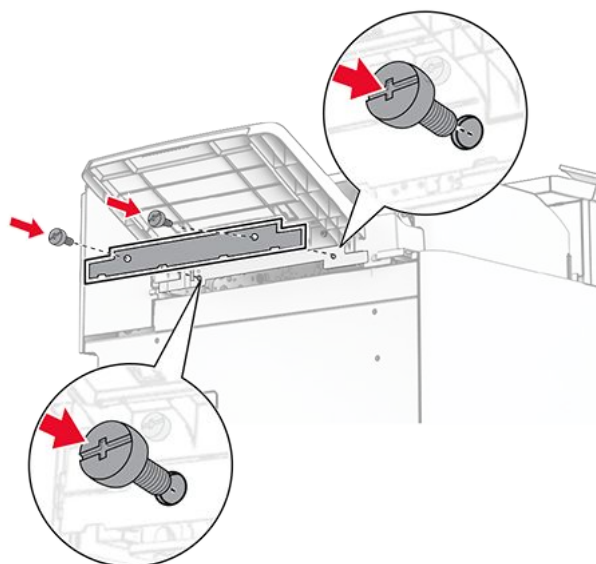
27. 排紙トレイのフラップを上げ、位置を合わせてオプションの排紙トレイに取り付けます。



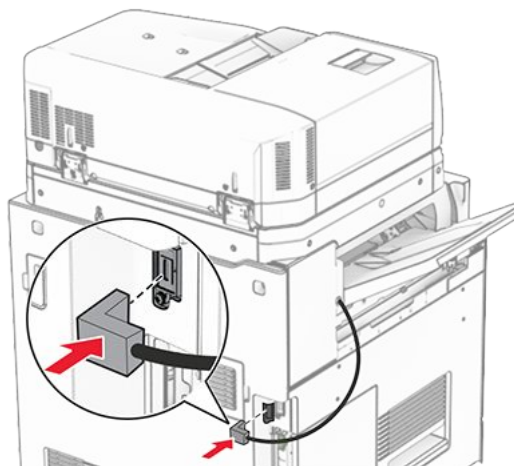
28. ネジをオプションの排紙トレイに取り付けます。



29. トリムカバーを取り付けます。



30. オプションケーブルをプリンタに接続します。



31. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

32. プリンタの電源を入れます。

ホチキス、ホールパンチフィニッシャと用紙搬送オプションを取り付ける

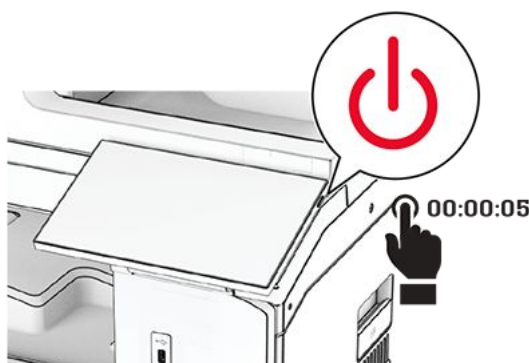


警告 — 感電危険

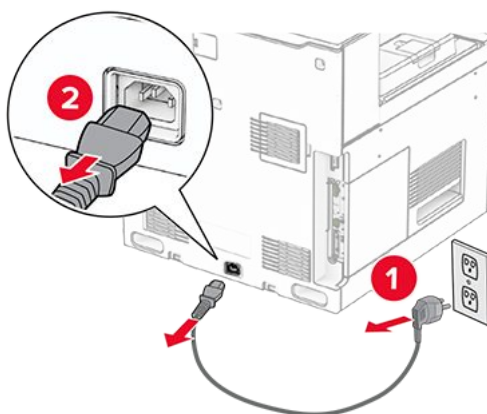
感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

Note: この作業には、マイナストライバが必要です。

1. プリンタの電源を切ります。

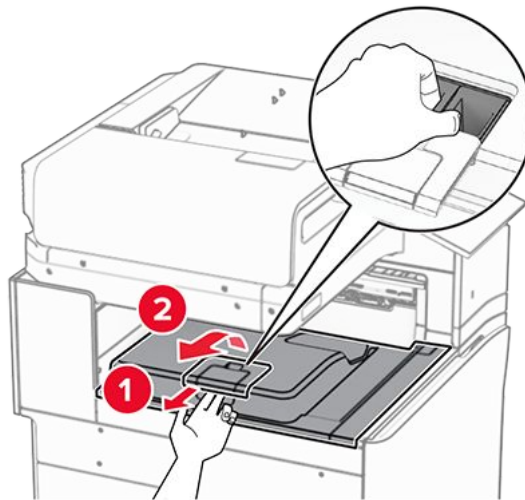


2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



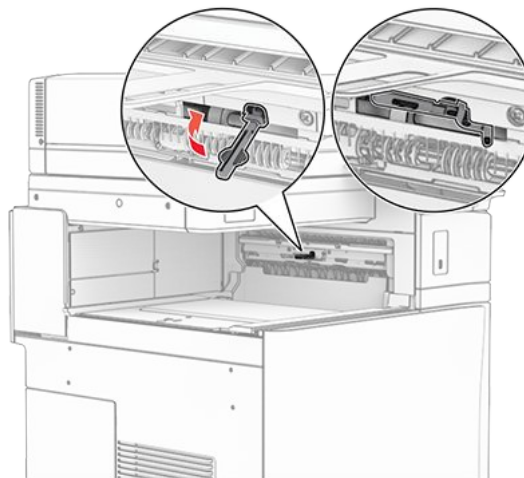
3. 用紙搬送ユニットを梱包を取り出します。
4. 標準排紙トレイを取り外します。

Note: 排紙トレイは捨てないでください。



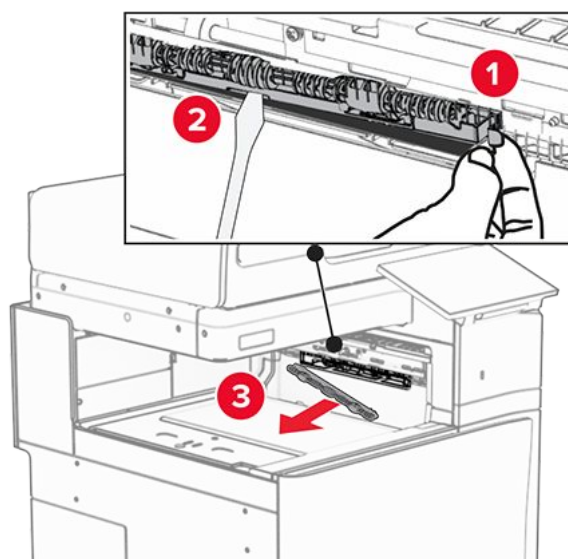
5. このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

Note: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

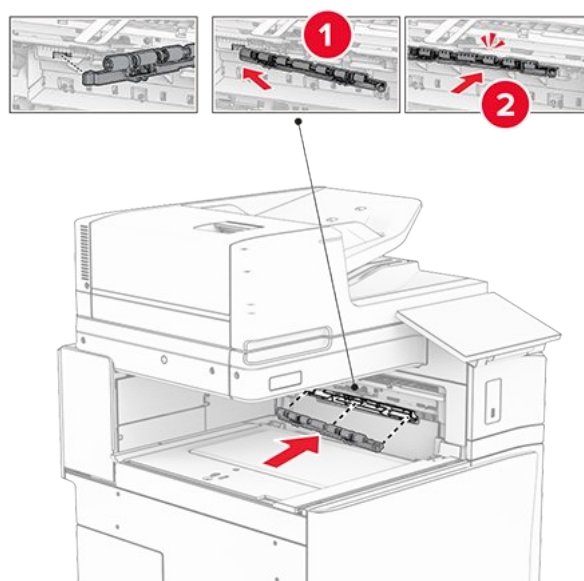


6. バックアップローラーを取り外します。

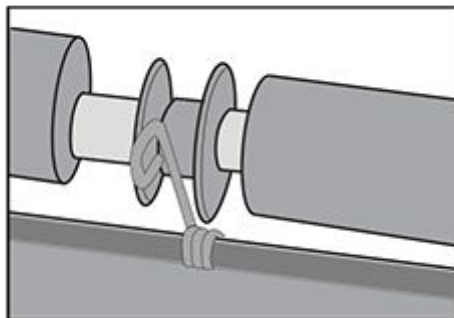
Note: ロールーを捨てないでください。



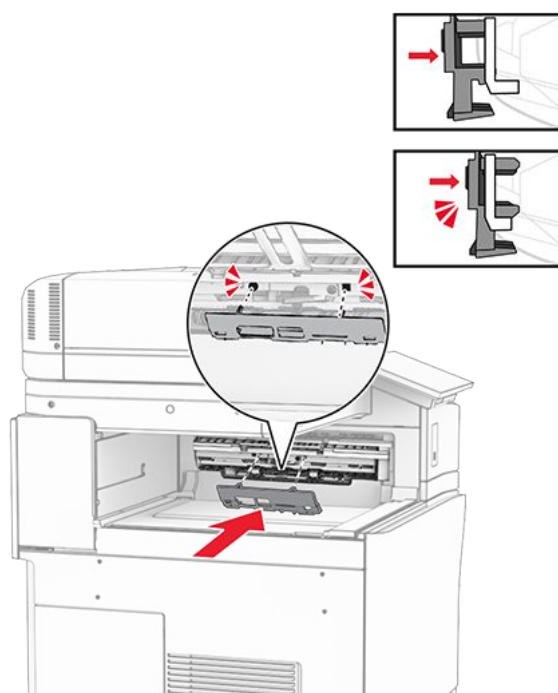
7. 用紙搬送ユニットに付属している給紙ローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



Note: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

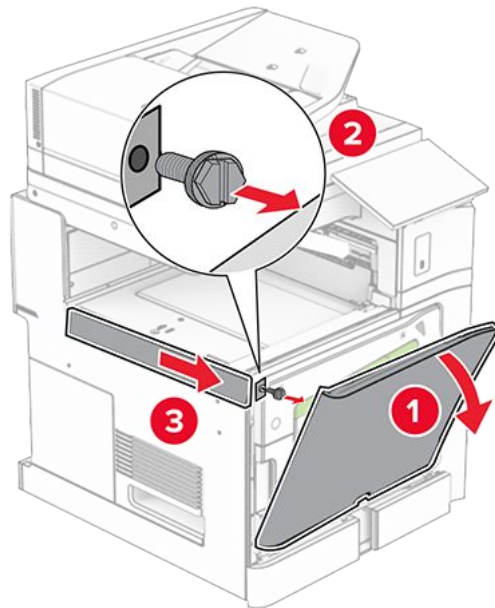


8. カバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



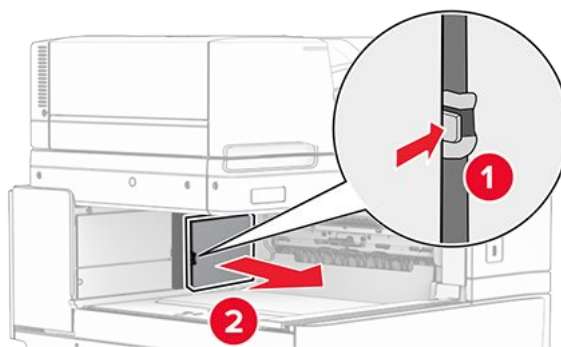
9. 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。



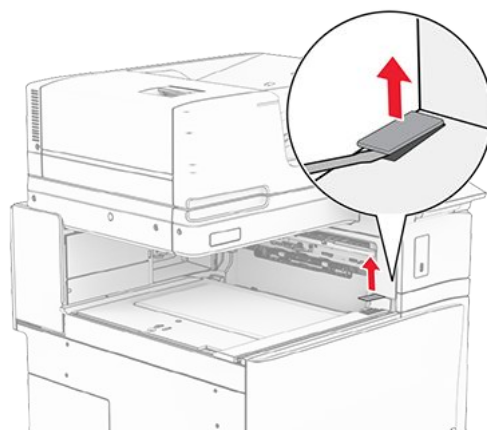
10. 前面ドアを閉じます。
11. 用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

Note: カバーを捨てないでください。

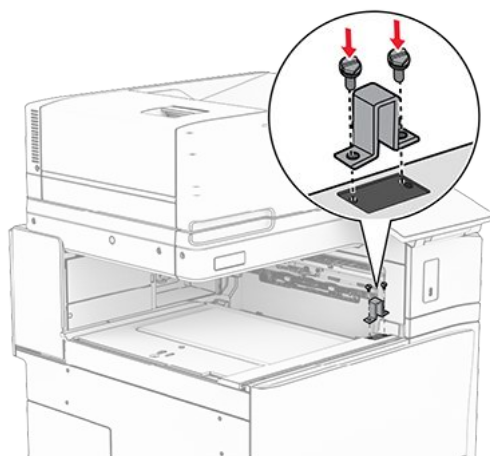


12. カバーを取り外します。

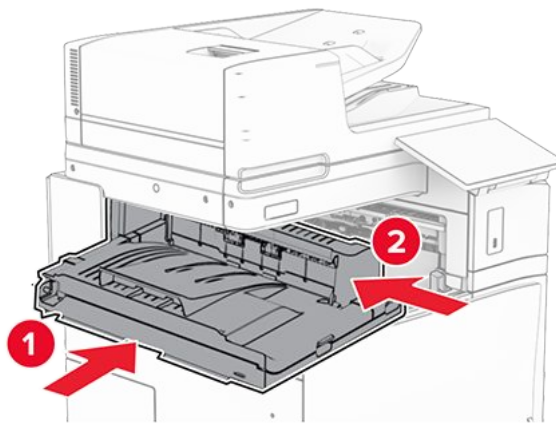
Note: カバーを捨てないでください。



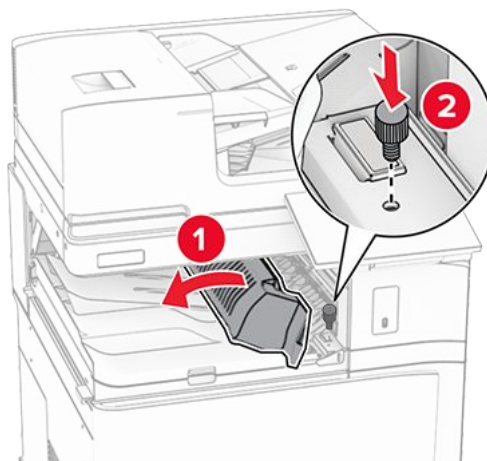
13. 金属のブラケットを取り付けます。



14. 用紙搬送ユニットを挿入します。

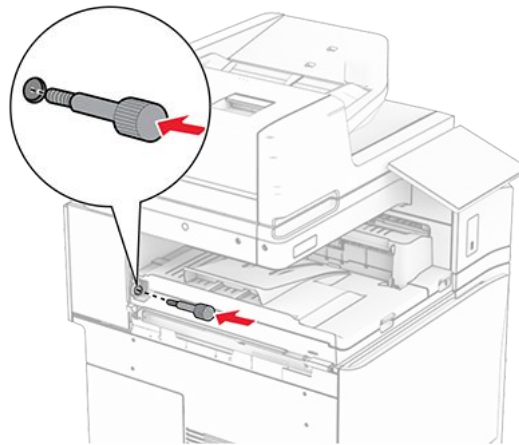


15. ハンドル G を開いてから、ネジを用紙搬送ユニットの前面に取り付けます。

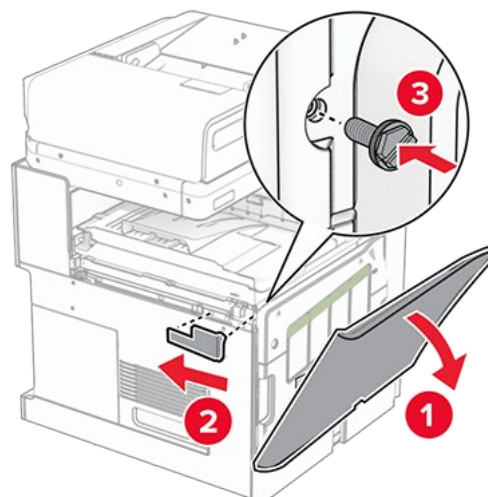


16. ハンドル G を閉じます。

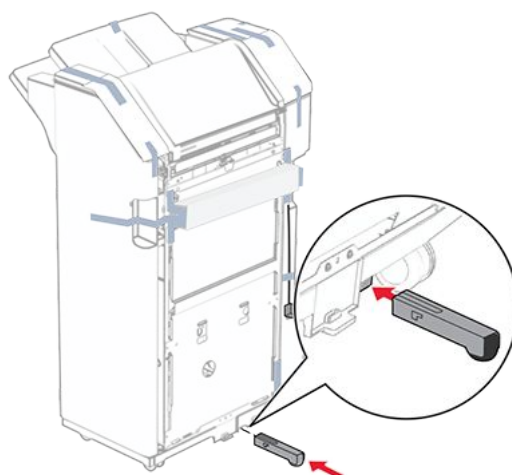
17. 用紙搬送ユニットの背面にねじを取り付けます。



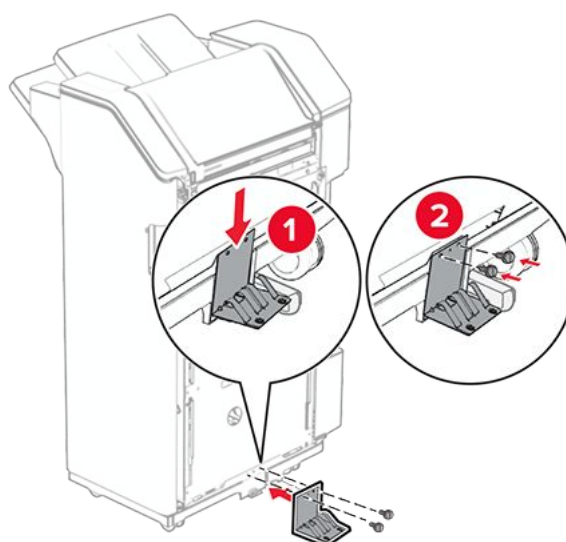
18. 前面ドアを開け、用紙搬送ユニットに付属のカバーをプリンタの左側に取り付けます。



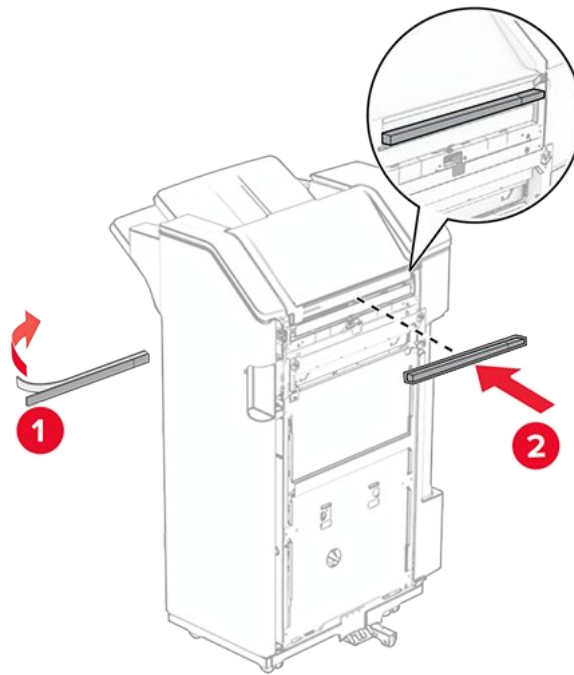
19. 前面ドアを閉じます。
20. ホチキス、ホールパンチフィニッシャを取り出します。
21. 固定用器具を取り付けます。



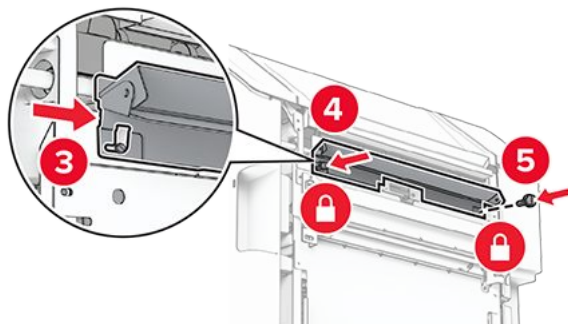
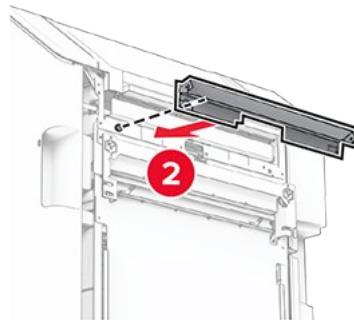
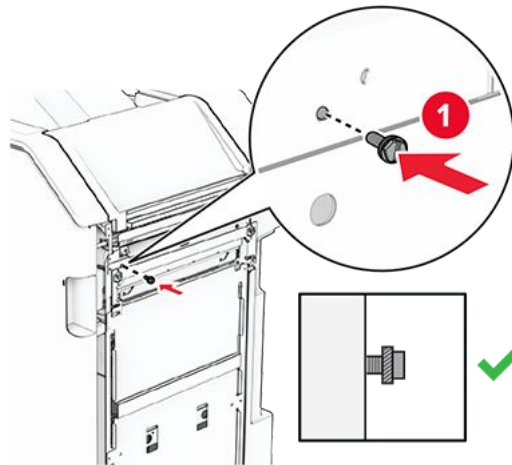
- 22. フィニッシャ周辺のテープ片を取り除きます。
- 23. フィニッシャにブラケットを取り付けます。



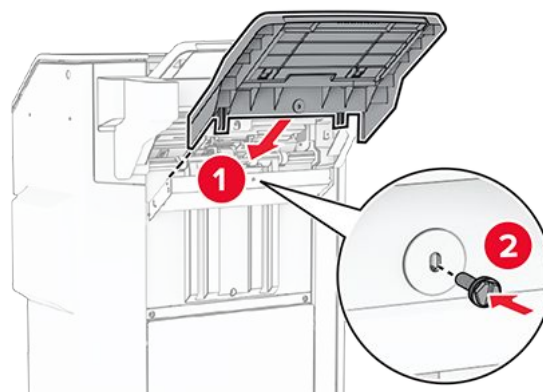
- 24. フォームテープをフィニッシャに取り付けます。



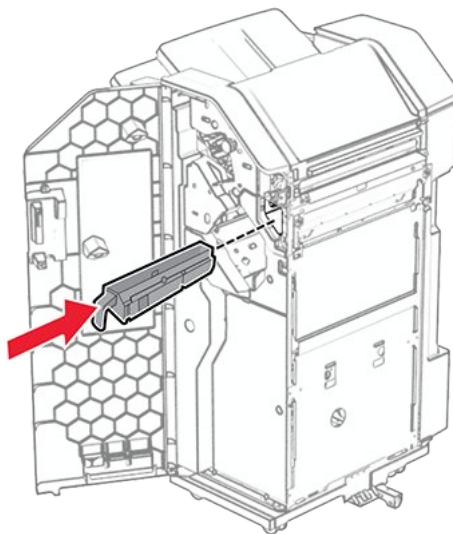
25. フィードガイドをフィニッシャに取り付けます。



26. 排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。



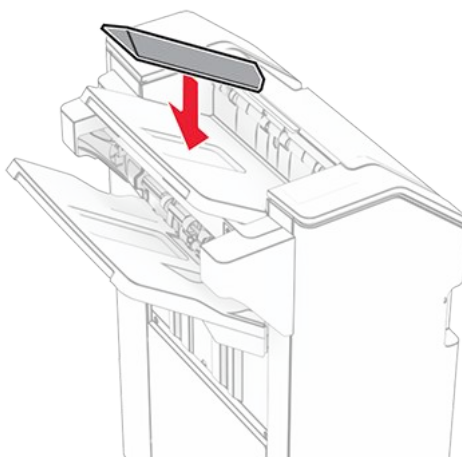
27. フィニッシャのドアを開いてから、穴パンチボックスを挿入します。



28. フィニッシャ排紙トレイに排紙トレイ拡張装置をセットします。

メモ

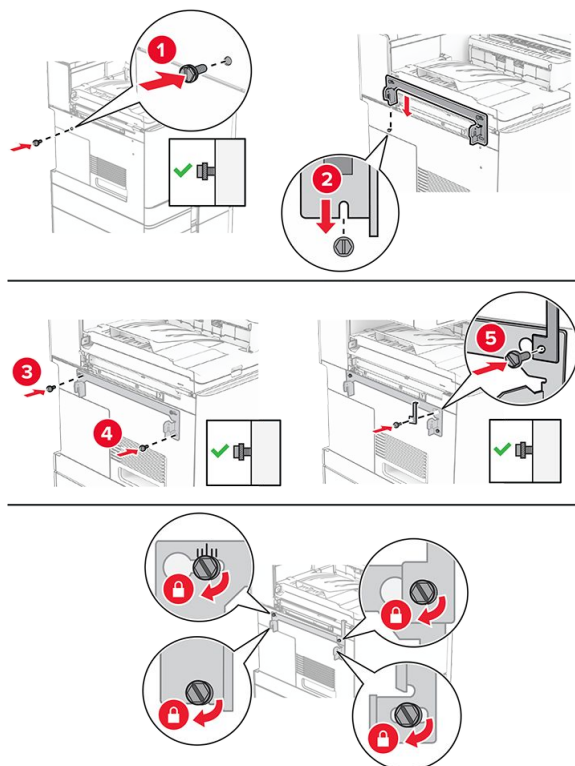
- 排紙トレイ拡張装置は、A3 サイズ以上の用紙や湿度の高い環境で用紙を束ねるのに役立ちます。
- 排紙トレイ拡張装置を使用すると、排紙トレイの容量が減少します。



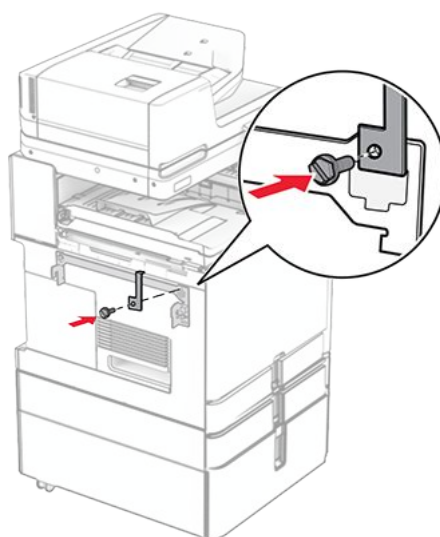
29. フィニッシャのドアを閉じます。

30. プリンタに取り付けブラケットを取り付けます。

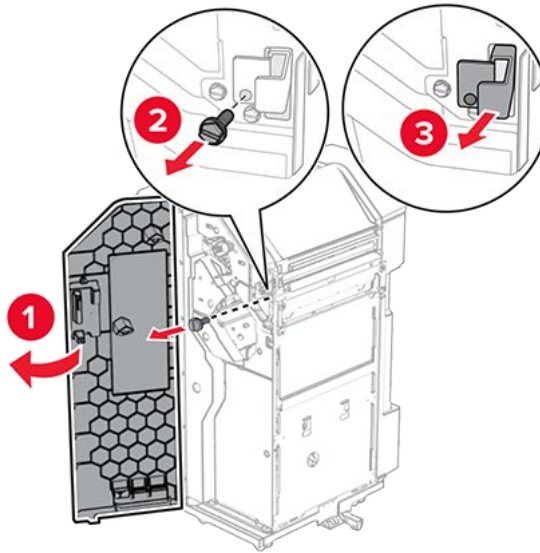
Note: ネジが取り付けブラケットのマーカと合っていることを確認してください。



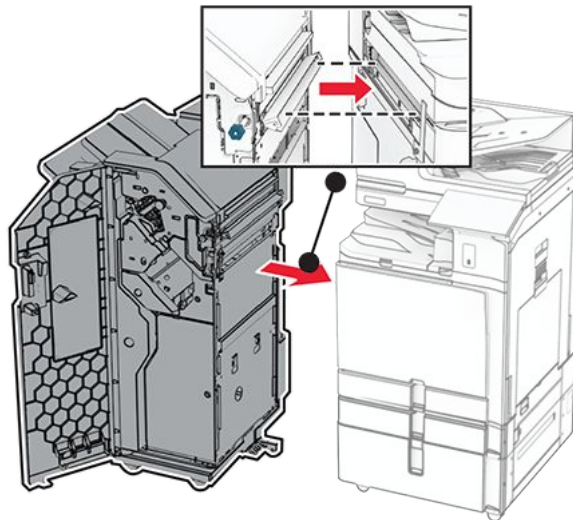
31. 用紙搬送ユニットに付属の金属のブラケットをプリンタに取り付けます。



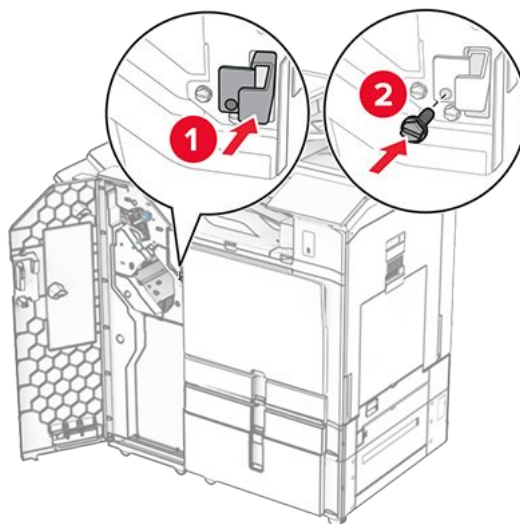
32. フィニッシャのドアを開け、ネジを外し、フィニッシャのロックを引き出します。



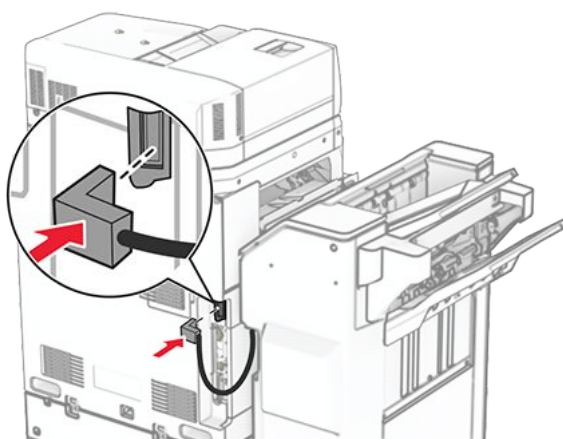
33. フィニッシャをプリンタに取り付けます。



34. フィニッシャをプリンタに固定し、ネジを取り付けます。



35. フィニッシャーケーブルをプリンタに接続します。



36. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

37. プリンタの電源を入れます。

ホチキス/ホールパンチフィニッシャと折り用紙搬送ユニットを取り付ける

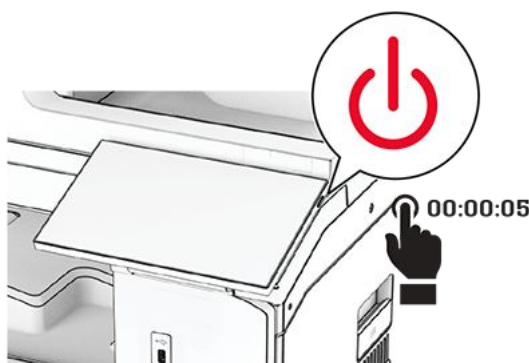


警告 — 感電危険

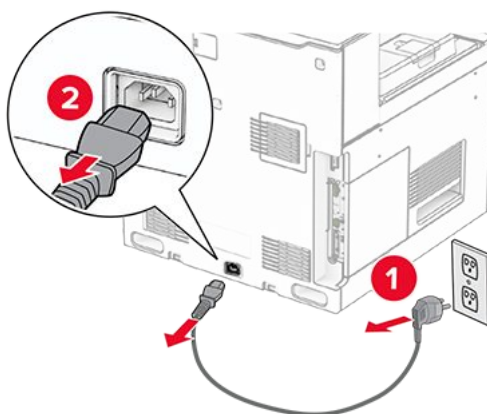
感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

Note: この作業には、マイナストライバが必要です。

1. プリンタの電源を切ります。

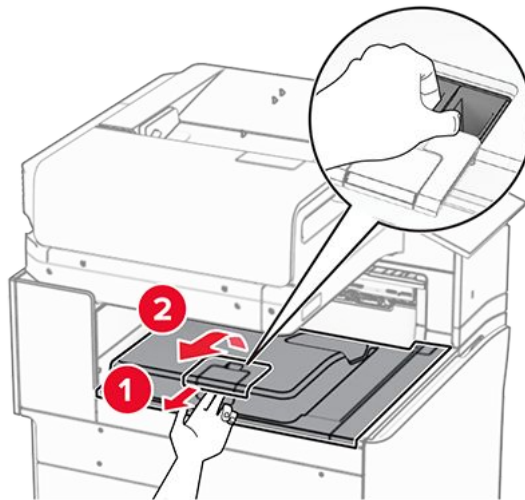


2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



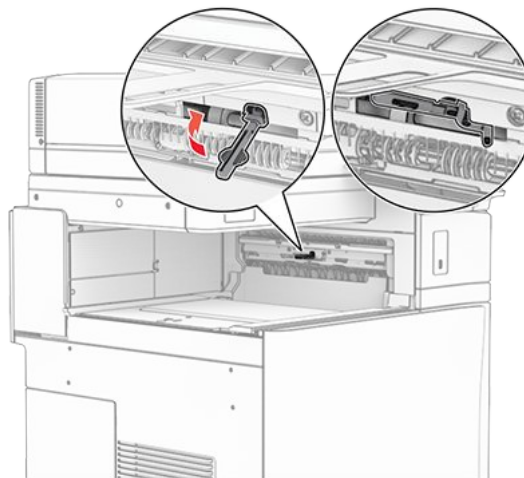
3. 折り用紙搬送ユニットを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
4. 標準排紙トレイを取り外します。

Note: 排紙トレイは捨てないでください。



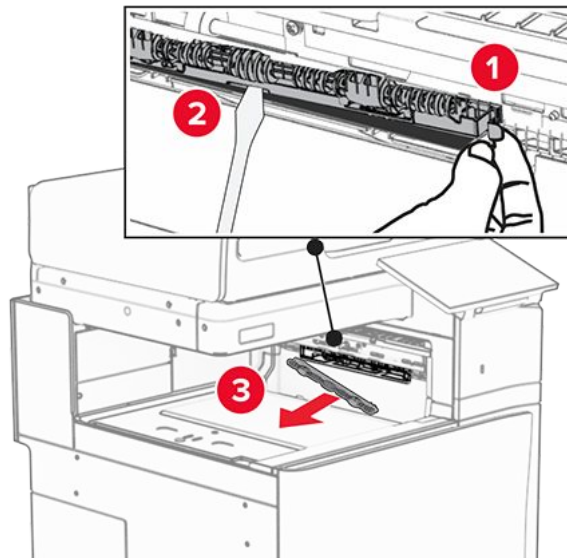
5. このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

Note: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

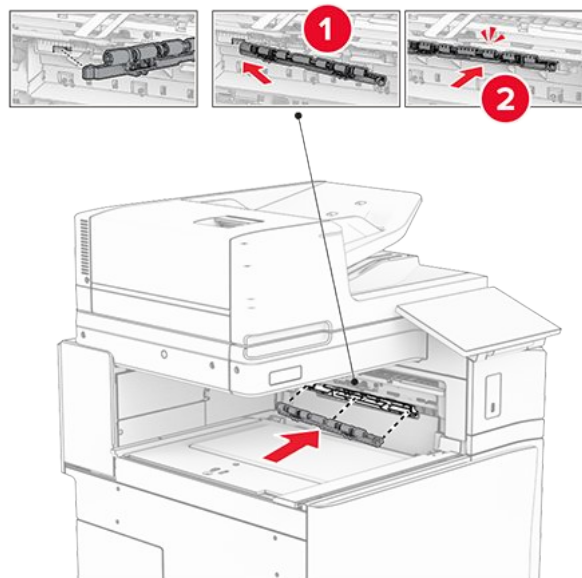


6. バックアップローラーを取り外します。

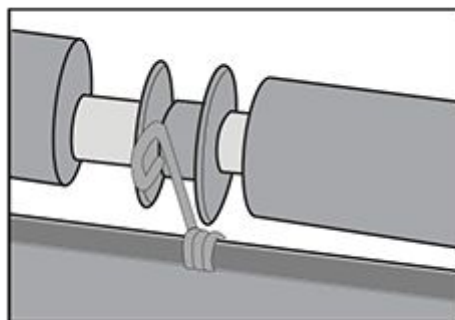
Note: ロールーを捨てないでください。



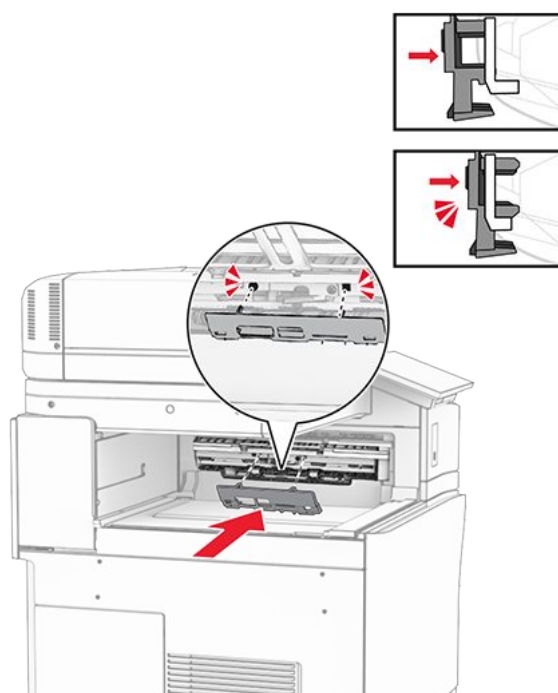
7. オプションに付属している給紙ローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



Note: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

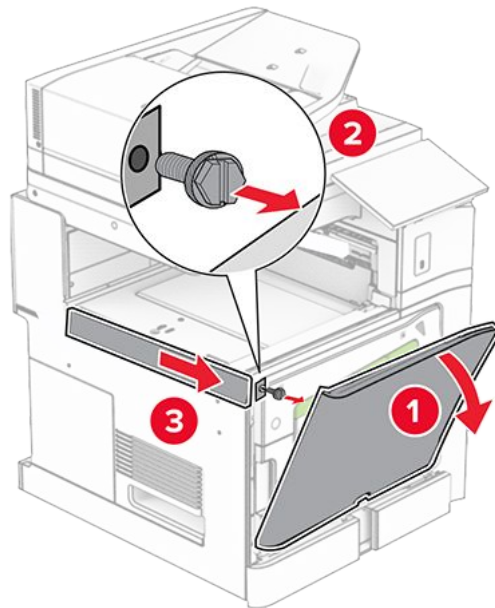


8. カバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



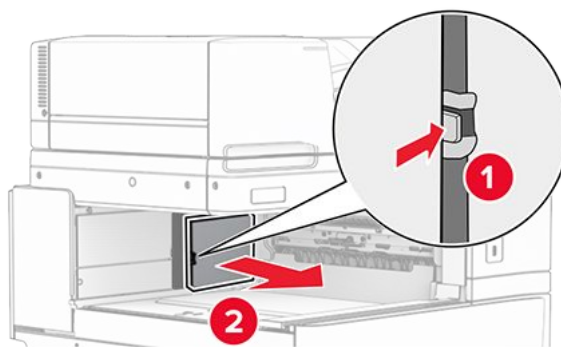
9. 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。



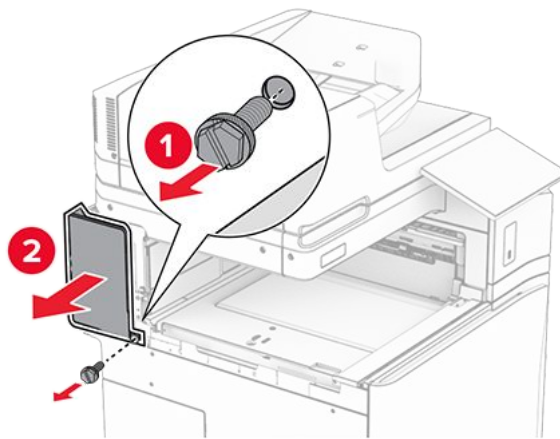
10. 前面ドアを閉じます。
11. 用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

Note: カバーを捨てないでください。



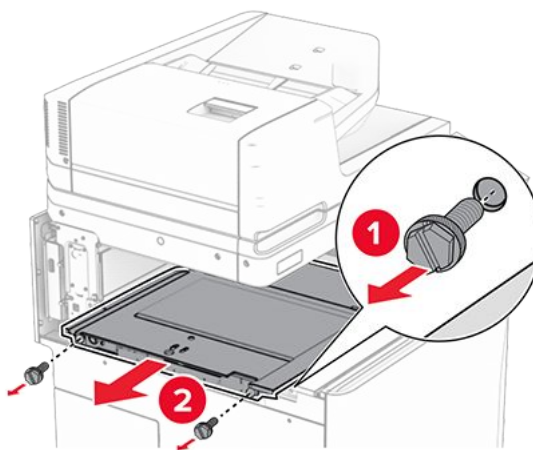
12. 左の背面カバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。

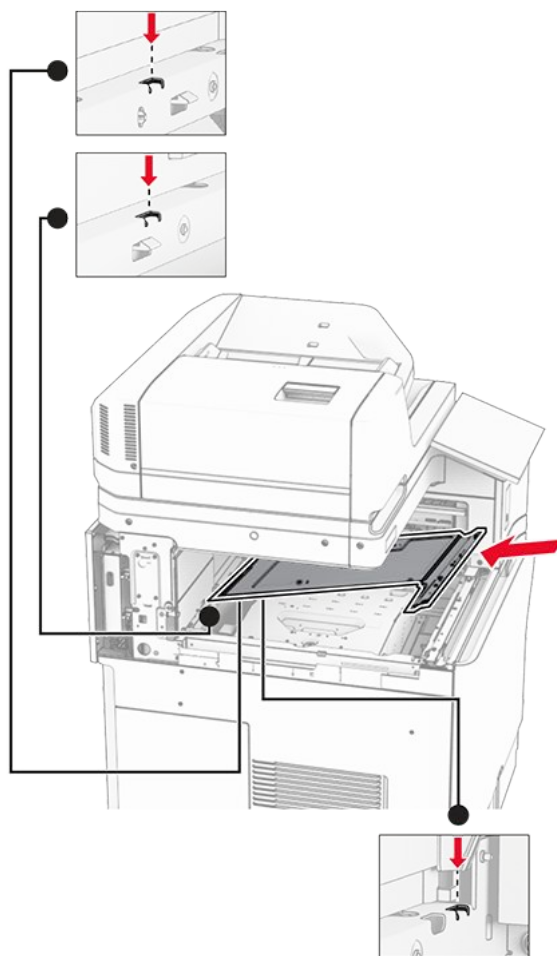


13. 内部排紙トレイのカバーを取り外します。

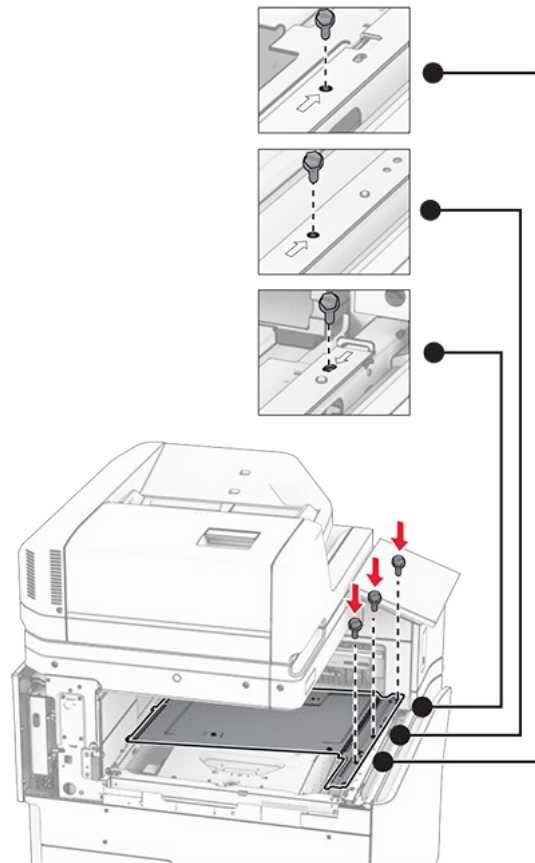
Note: ネジとカバーを捨てないでください。



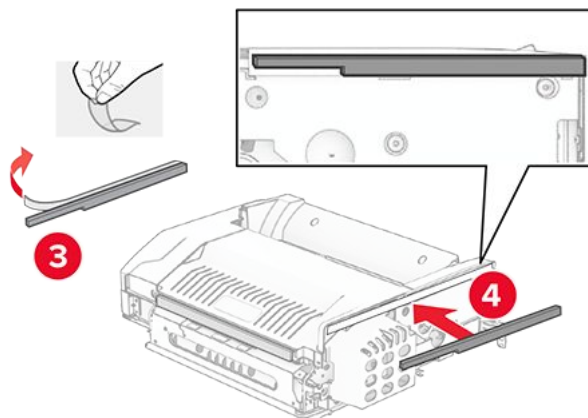
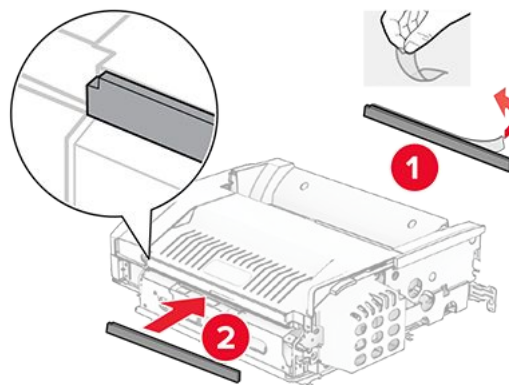
14. 位置を合わせてから、折り用紙搬送ユニットに付属する内部排紙トレイカバーを挿入します。



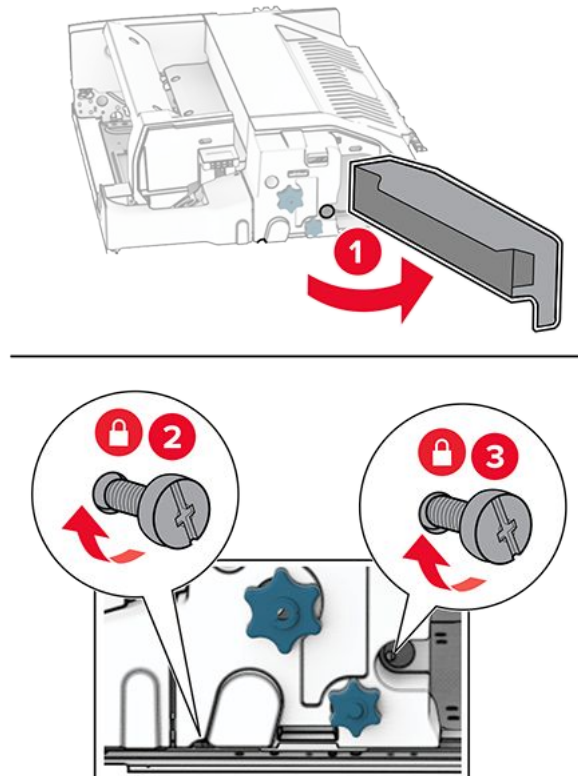
15. ネジを内部排紙トレイカバーに取り付けます。



16. フォームテープの一部をオプションに取り付けます。

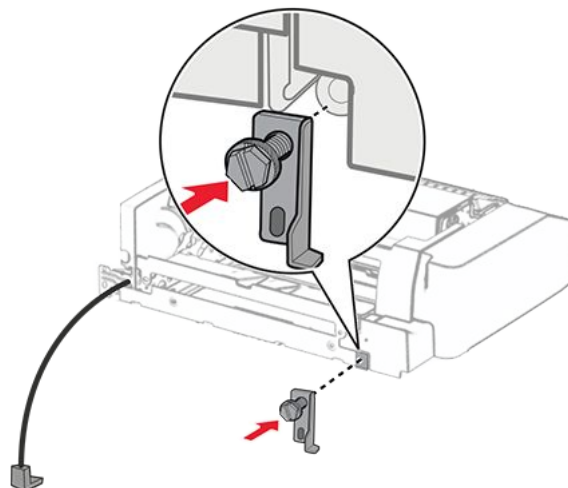


17. ドアFを開き、ねじを締めます。



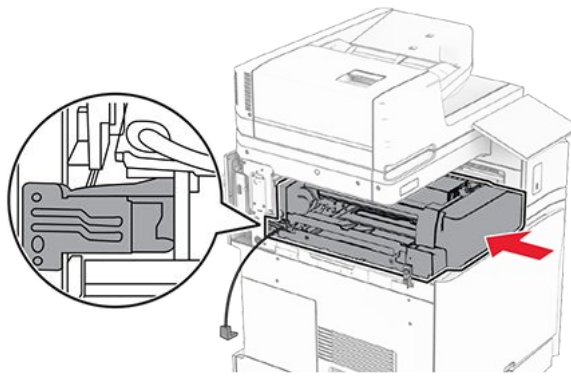
18. ドアFを閉じます。

19. オプションにブラケットを取り付けます。

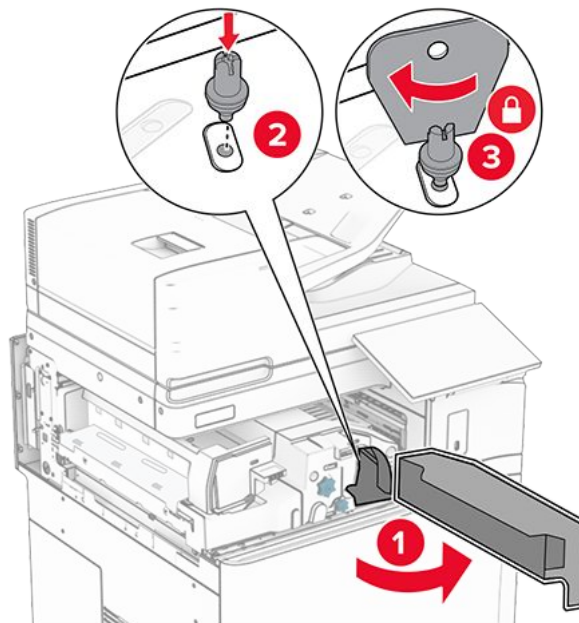


20. オプションを挿入します。

Note: 金属のブラケットがプリンタの前面にあることを確認してください。

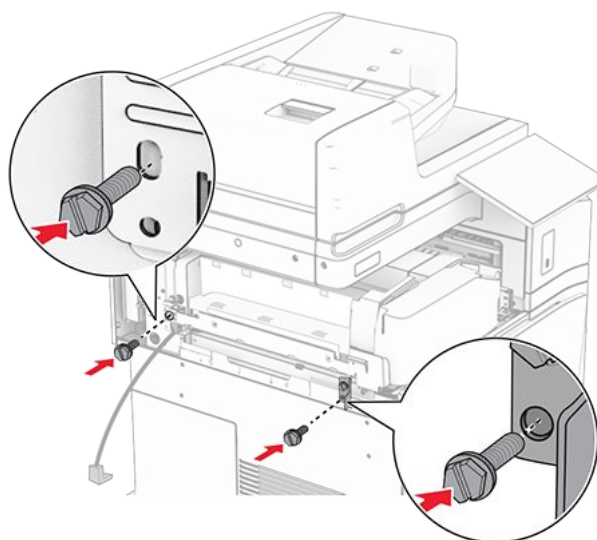


21. ドア F を開いてから、オプションに付属するドライバでネジを取り付けます。

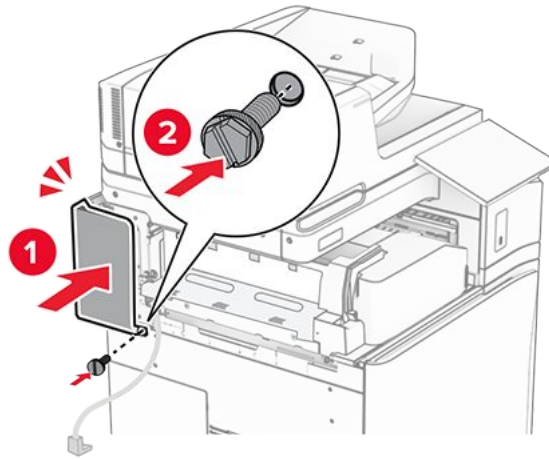


22. ドア F を閉じます。

23. ネジをオプションに取り付けます。



24. 左の背面カバーを取り付けます。



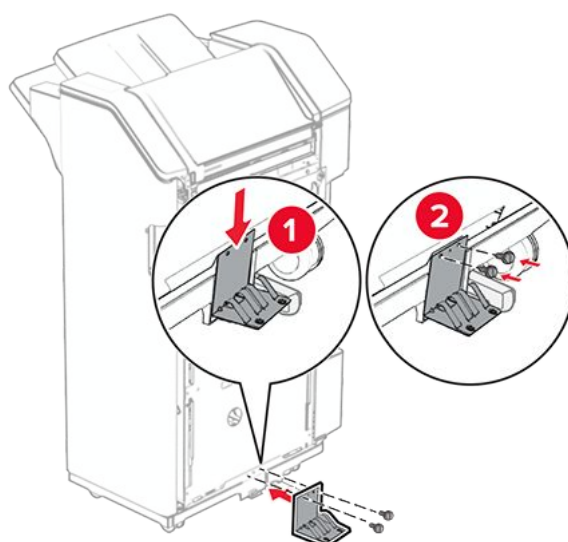
25. ホチキス、ホールパンチフィニッシャを取り出します。

26. 固定用器具を取り付けます。

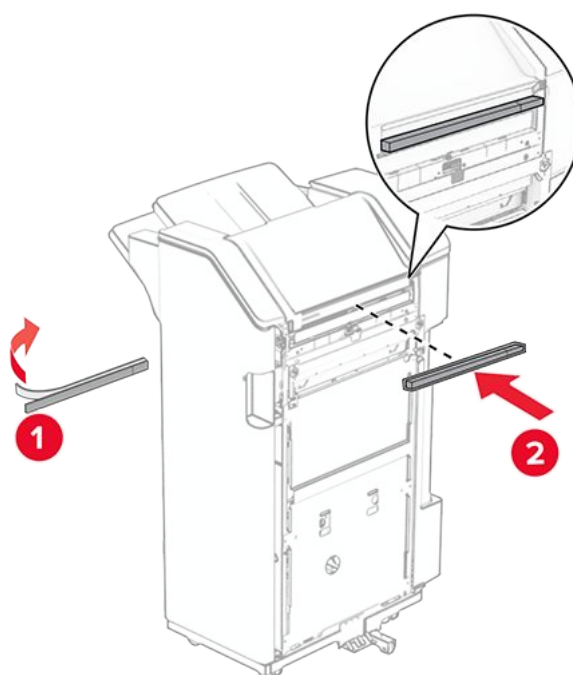


27. フィニッシャ周辺のテープ片を取り除きます。

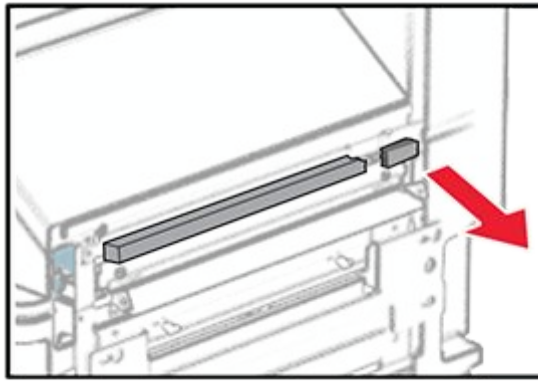
28. フィニッシャにブラケットを取り付けます。



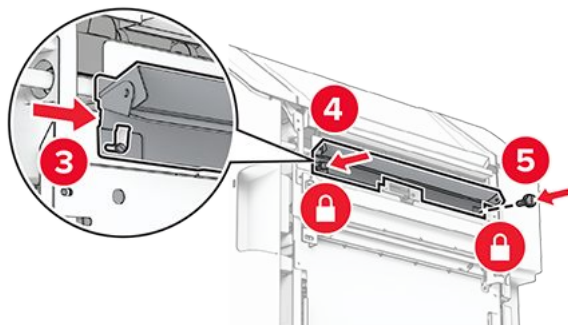
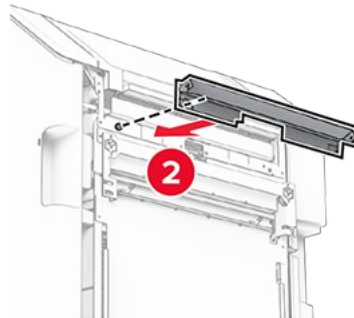
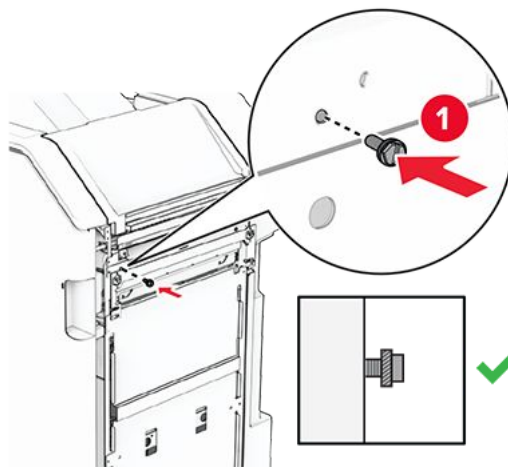
29. フォームテープをフィニッシャに取り付けます。



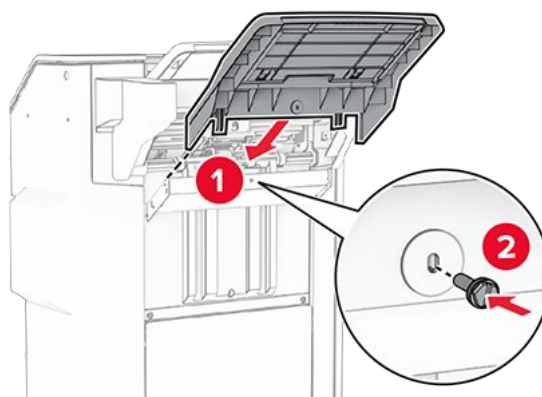
Note: フィニッシャの右側にある小さな発泡スチロールを取り除きます。



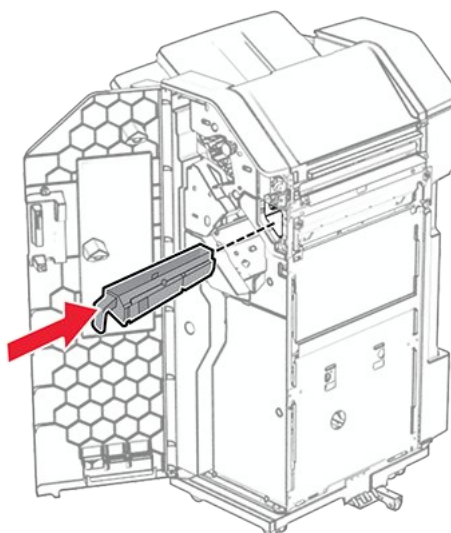
30. フィードガイドをフィニッシャに取り付けます。



31. 排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。



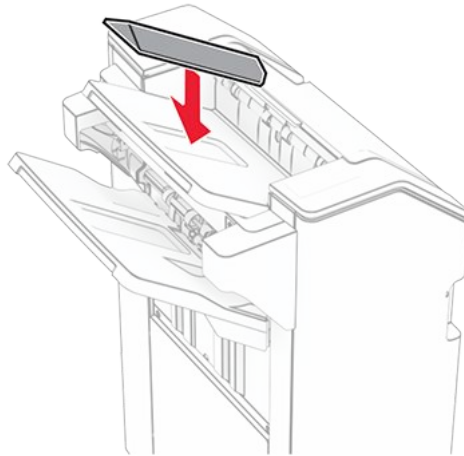
32. フィニッシャのドアを開いてから、穴パンチボックスを挿入します。



33. フィニッシャ排紙トレイに排紙トレイ拡張装置をセットします。

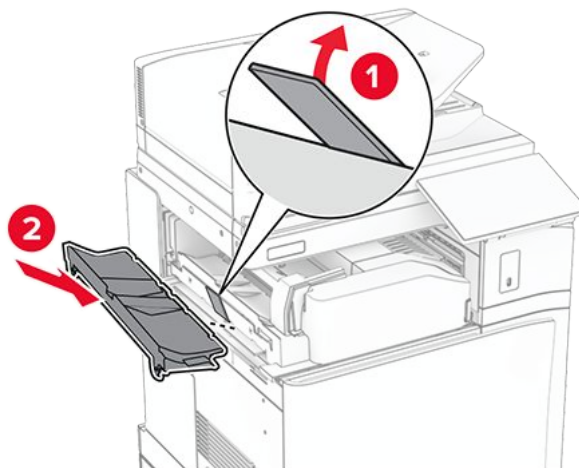
メモ

- 排紙トレイ拡張装置は、A3 サイズ以上の用紙や湿度の高い環境で用紙を束ねるのに役立ちます。
- 排紙トレイ拡張装置を使用すると、排紙トレイの容量が減少します。

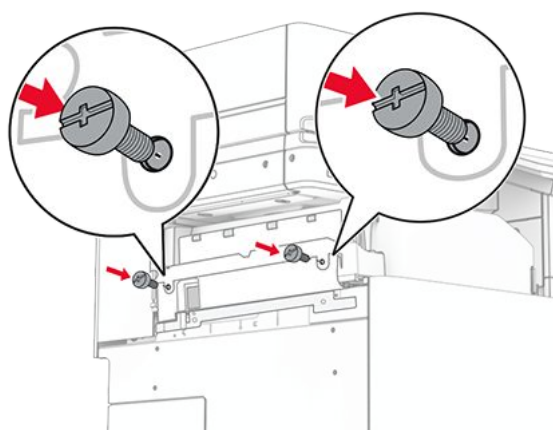


34. フィニッシャのドアを閉じます。

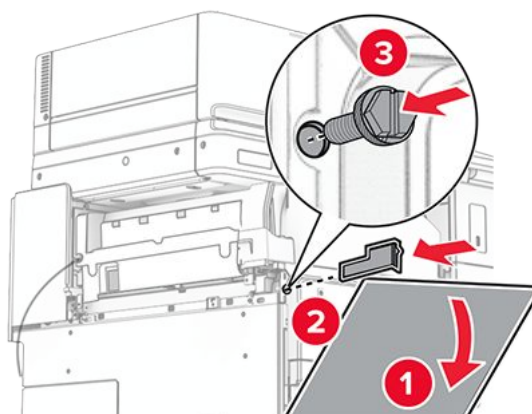
35. 排紙トレイのフラップを上げ、カバーの位置を合わせてオプションに取り付けます。



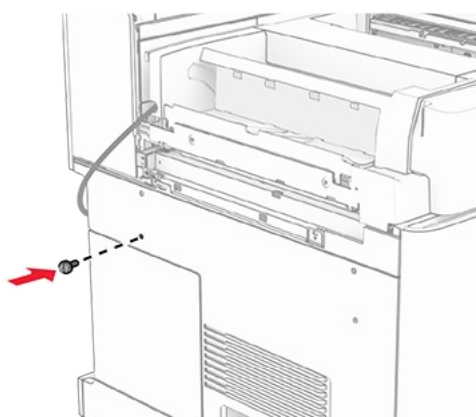
36. ネジを取り付けます。



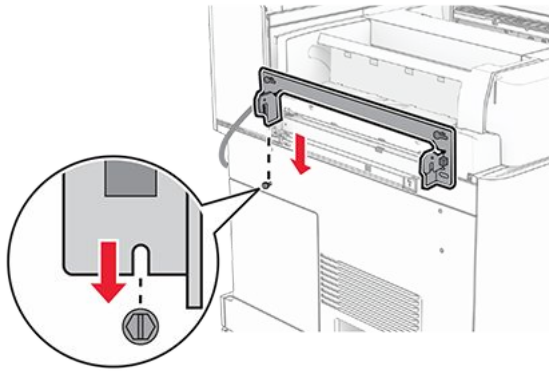
37. 前面ドアを開けてから、オプションに付属のトリムカバーを取り付けます。



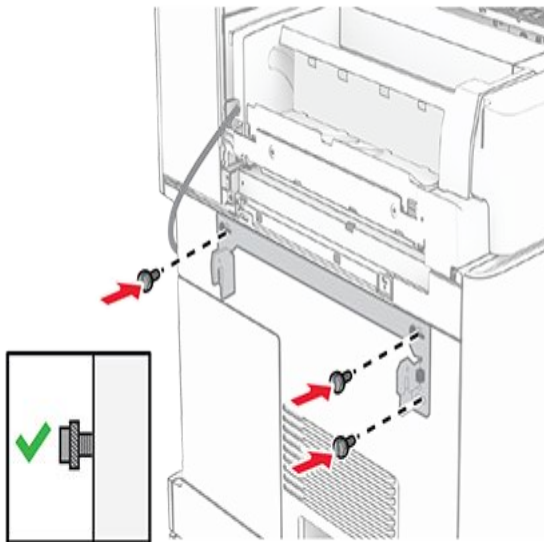
38. プリンタにねじを緩く取り付けます。



39. 取り付けブラケットをねじに合わせます。

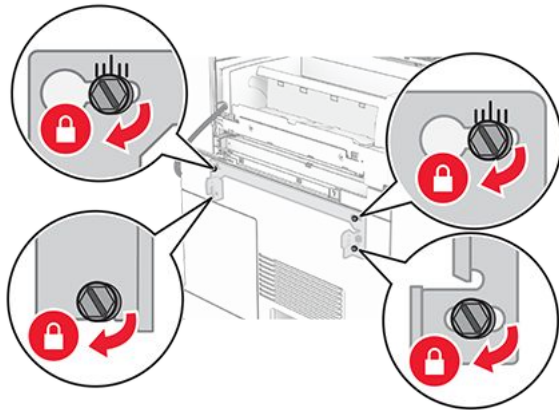


40. 取り付けブラケットにねじを緩く取り付けます。

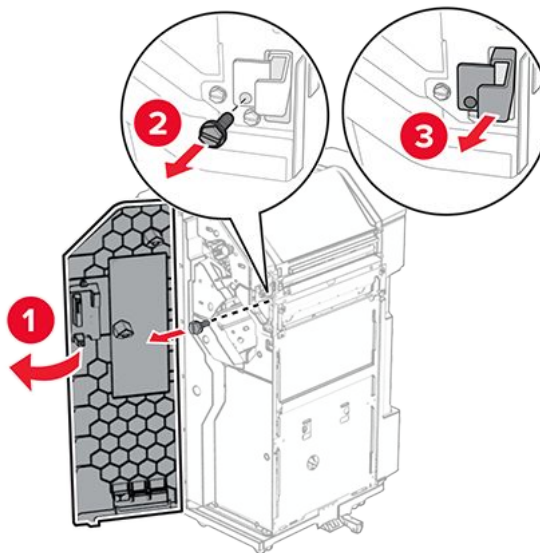


41. ねじを締めて、取り付けブラケットをプリンタに固定します。

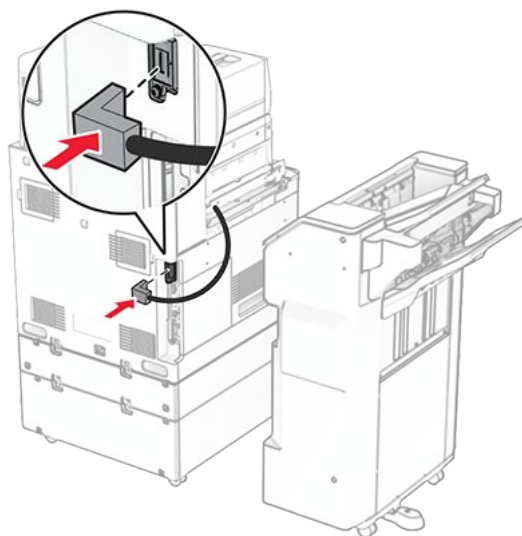
Note: ネジが取り付けブラケットのマーカと合っていることを確認してください。



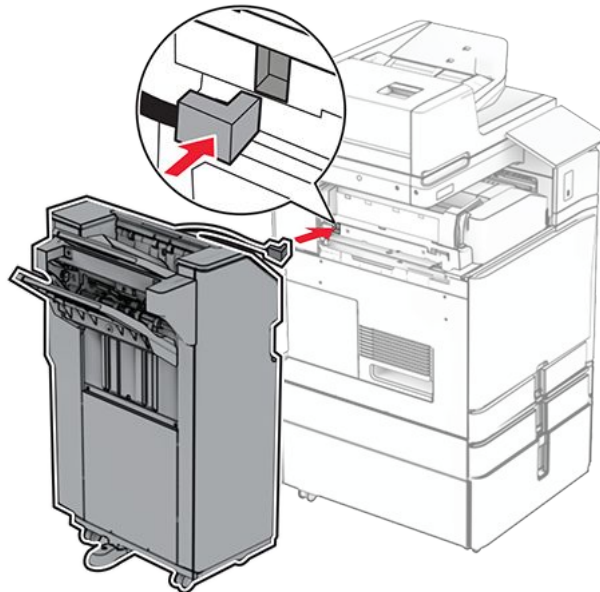
42. フィニッシャのドアを開け、ネジを外し、フィニッシャのロックを引き出します。



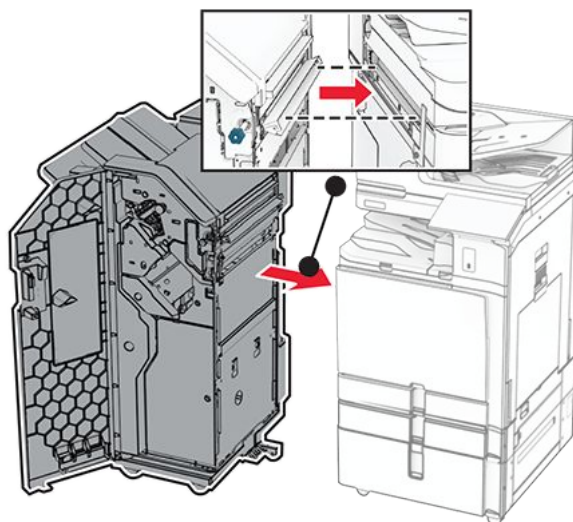
43. オプションケーブルをプリンタに接続します。



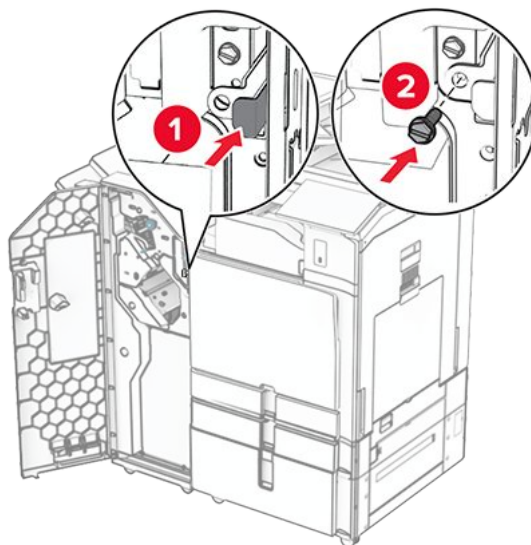
44. フィニッシャーケーブルをオプションに接続します。



45. フィニッシャをプリンタに取り付けます。



46. フィニッシャをプリンタに固定し、ネジを取り付けます。



47. フィニッシャのドアを閉じます。

48. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

49. プリンタの電源を入れます。

冊子フィニッシャと用紙搬送ユニットを取り付ける

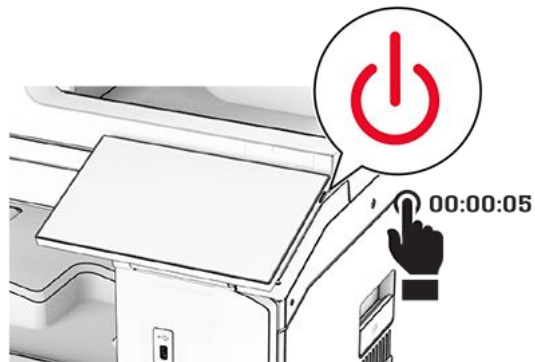


警告 — 感電危険

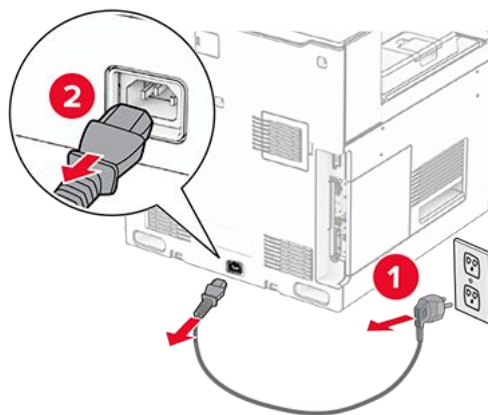
感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

Note: この作業には、マイナスドライバが必要です。

1. プリンタの電源を切ります。

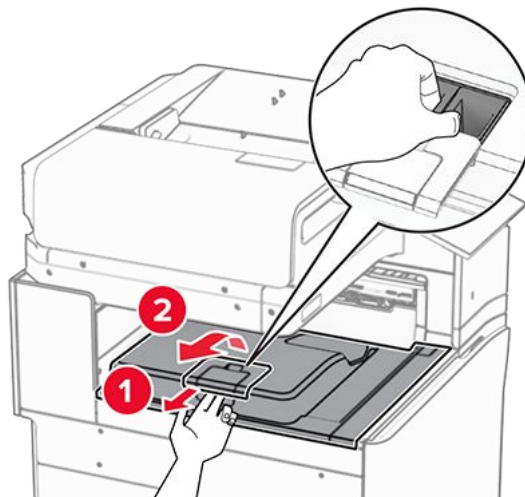


2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



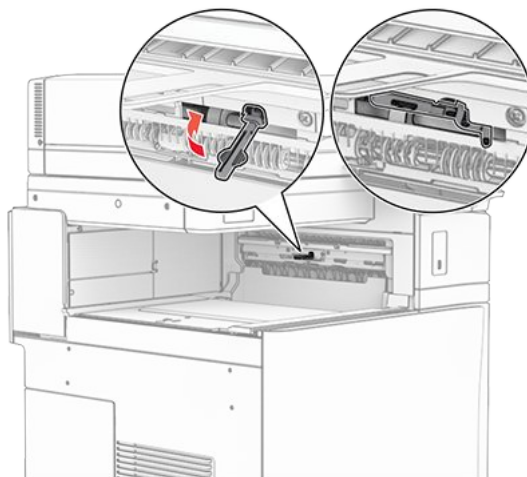
3. 用紙搬送ユニットを梱包を取り出します。
4. 標準排紙トレイを取り外します。

Note: 排紙トレイは捨てないでください。



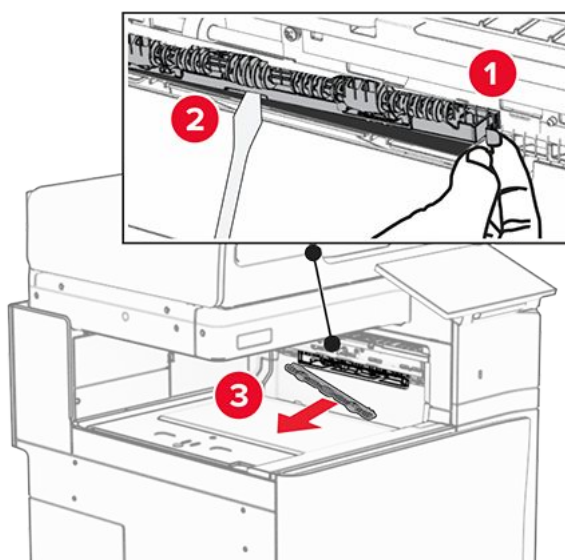
5. このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

Note: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

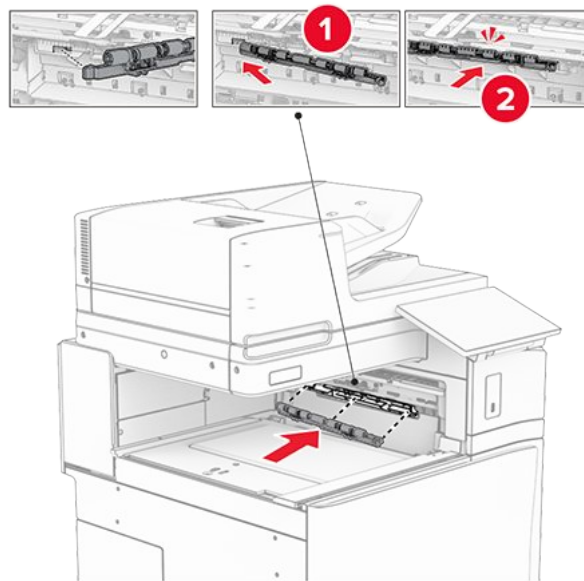


6. バックアップローラーを取り外します。

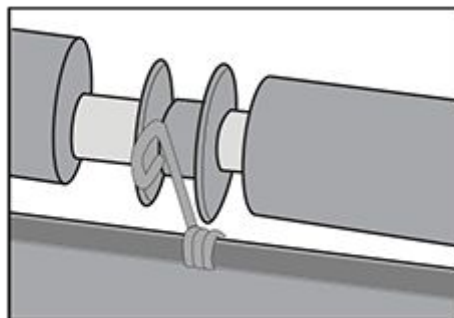
Note: ロールーを捨てないでください。



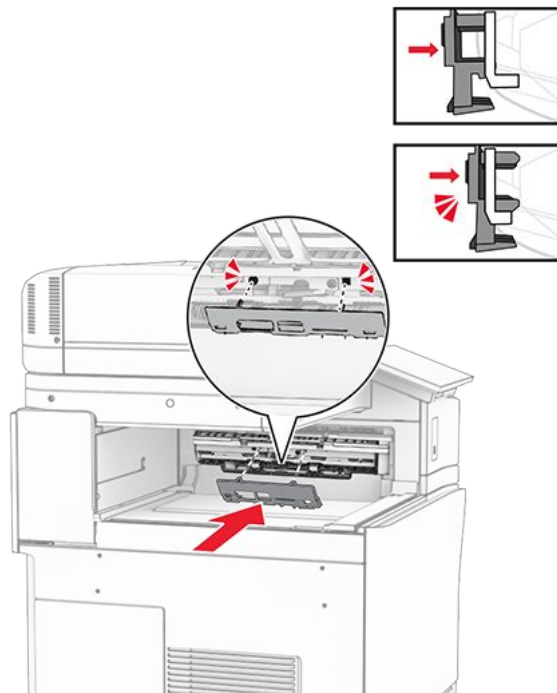
7. 用紙搬送ユニットに付属している給紙ローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



Note: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

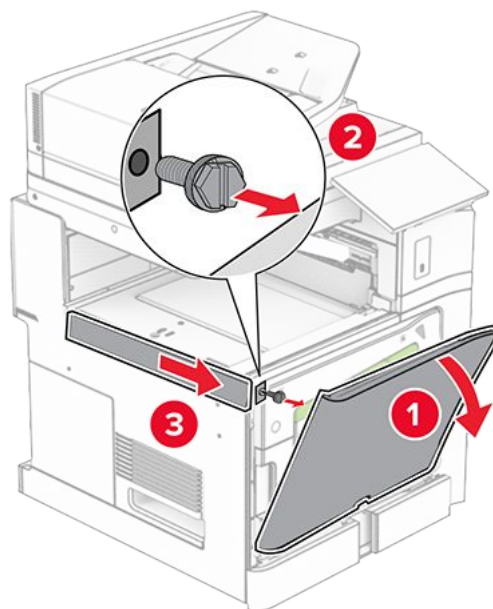


8. ローラーカバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



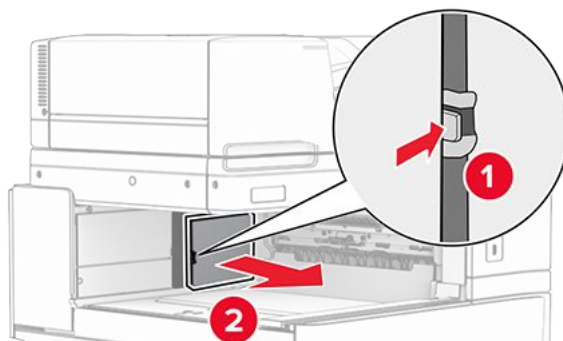
9. 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。



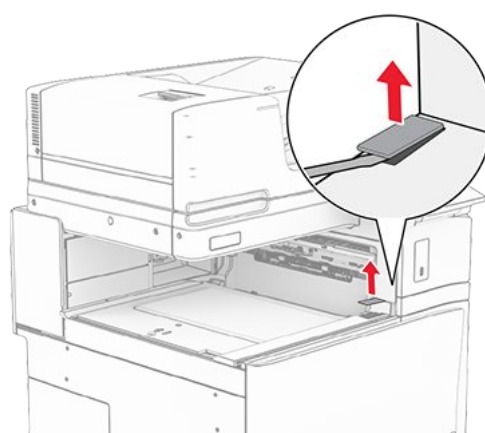
10. 前面ドアを閉じます。
11. 用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

Note: カバーを捨てないでください。

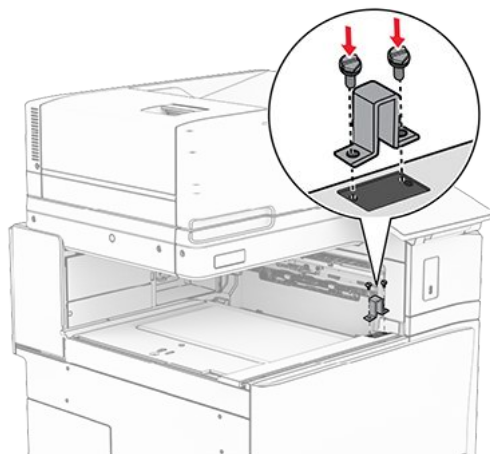


12. カバーを取り外します。

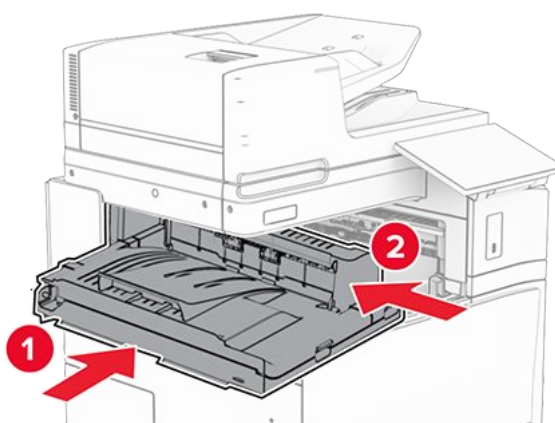
Note: カバーを捨てないでください。



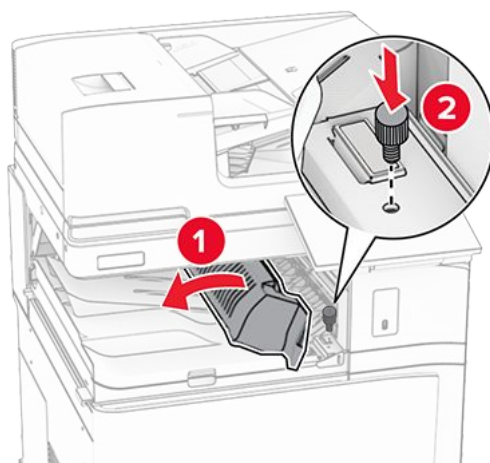
13. 金属のブラケットを取り付けます。



14. 用紙搬送ユニットを挿入します。

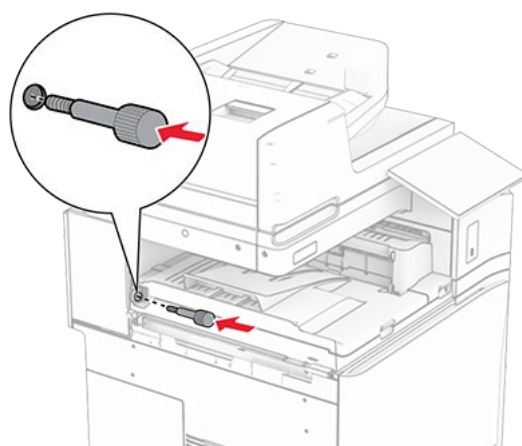


15. ハンドル G を開いてから、ネジを用紙搬送ユニットの前面に取り付けます。

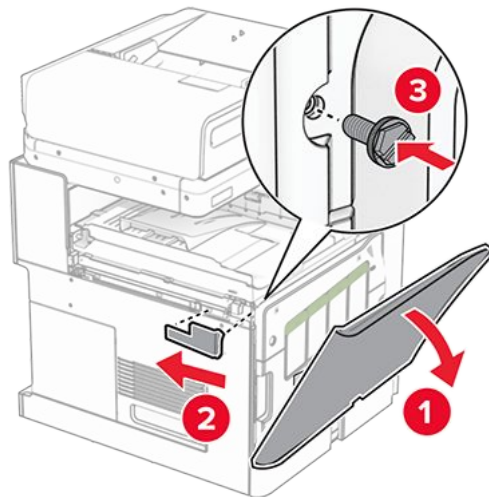


16. ハンドル G を閉じます。

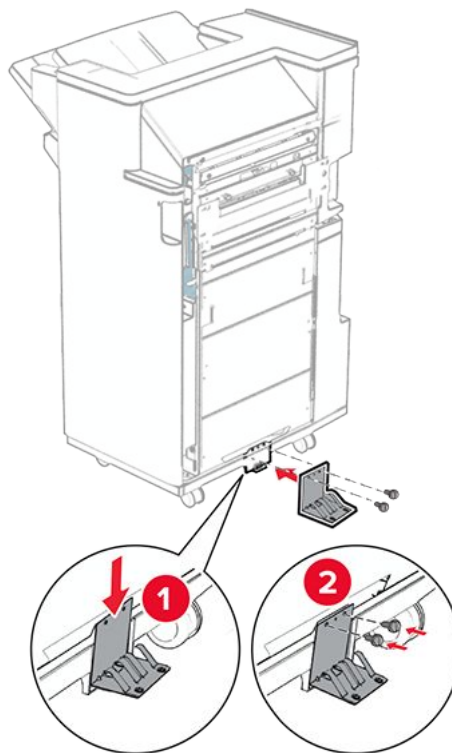
17. 用紙搬送ユニットの背面にねじを取り付けます。



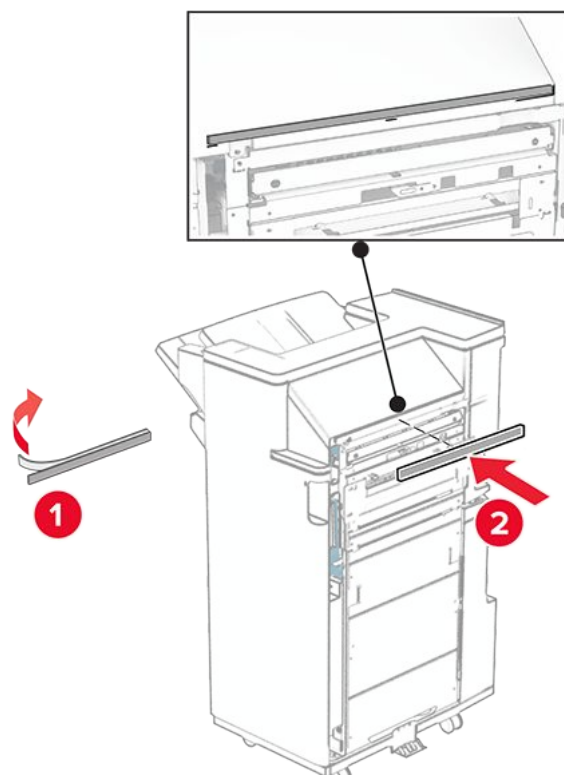
18. 前面ドアを開け、用紙搬送ユニットに付属のカバーをプリンタの左側に取り付けます。



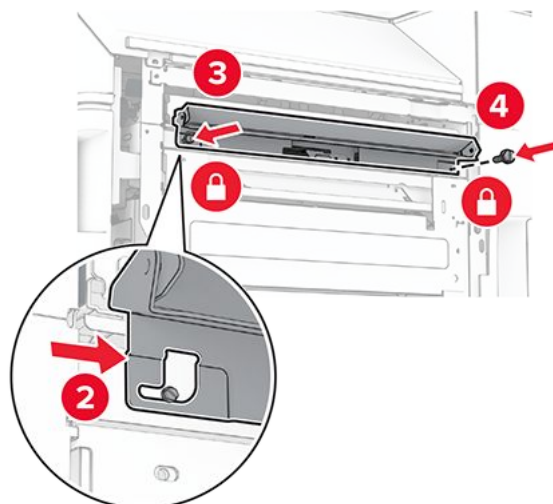
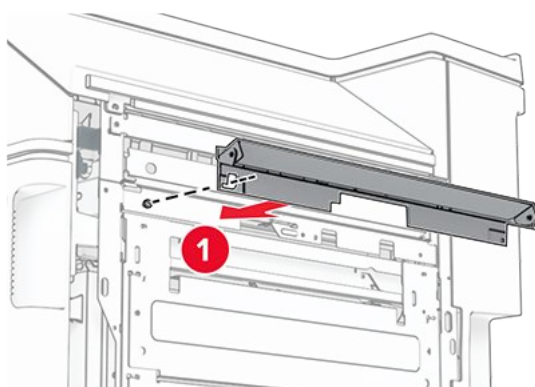
19. 前面ドアを閉じます。
20. 冊子フィニッシャを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
21. フィニッシャにブラケットを取り付けます。



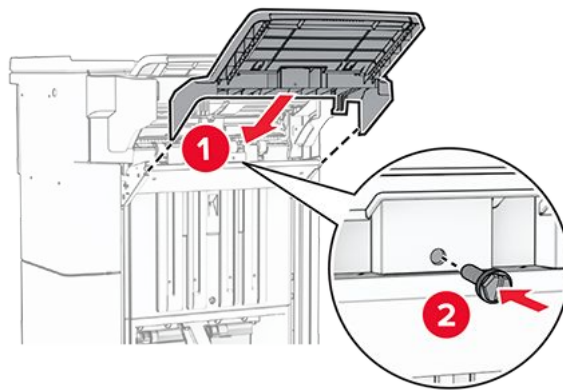
22. フォームテープをフィニッシャに取り付けます。



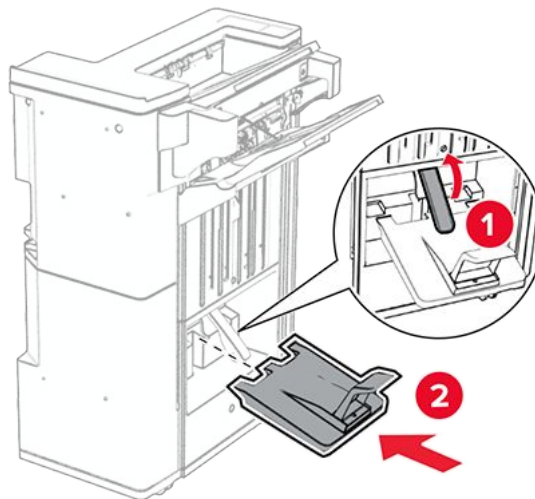
23. フィードガイドをフィニッシャに取り付けます。



24. 上部排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。

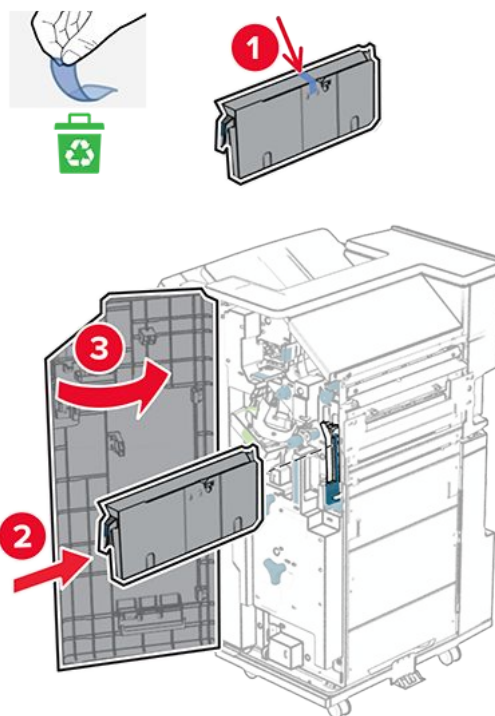


25. 排紙トレイのフラップを上げ、下部排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。



26. フィニッシャのドアを開きます。

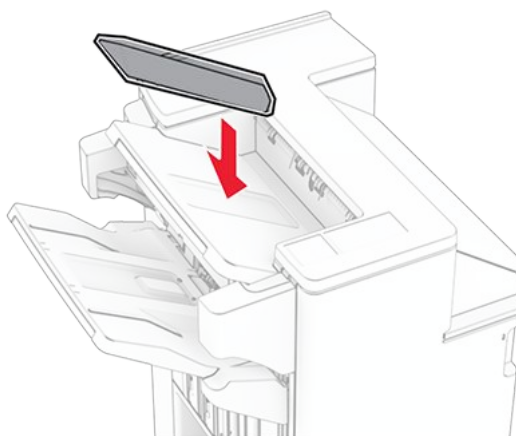
27. 穴パンチボックスから梱包材を取り除いてから、フィニッシャに挿入します。



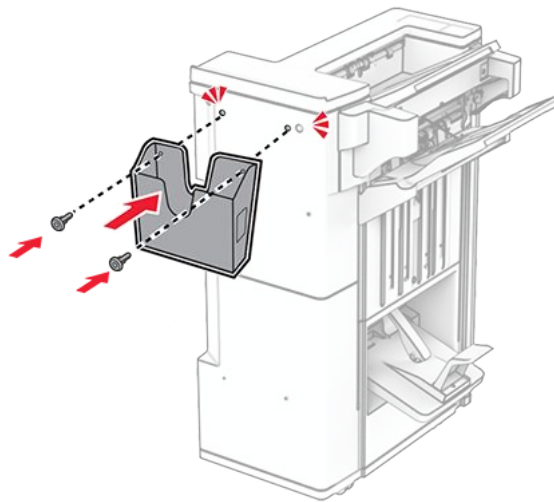
28. フィニッシャ排紙トレイに排紙トレイ拡張装置をセットします。

メモ

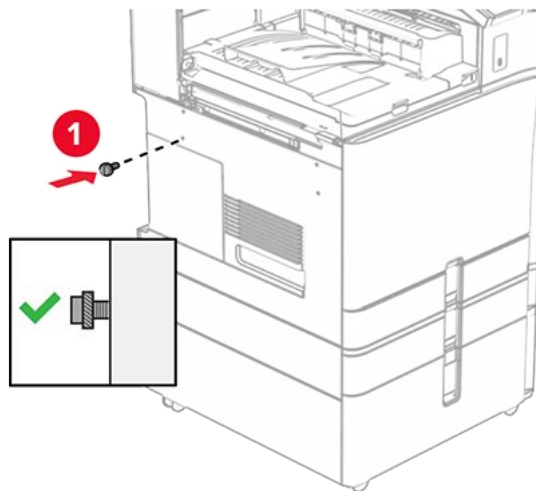
- 排紙トレイ拡張装置は、A3 サイズ以上の用紙や湿度の高い環境で用紙を束ねるのに役立ちます。
- 排紙トレイ拡張装置を使用すると、排紙トレイの容量が減少します。



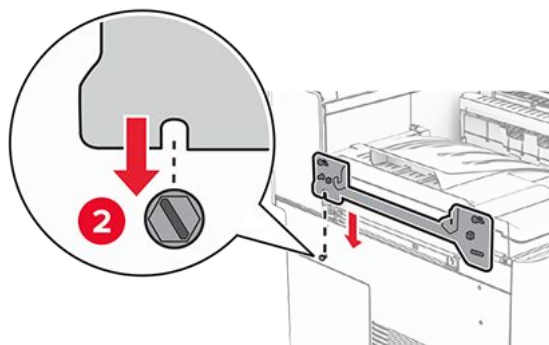
29. フィニッシャの背面にバスケットを添付します。



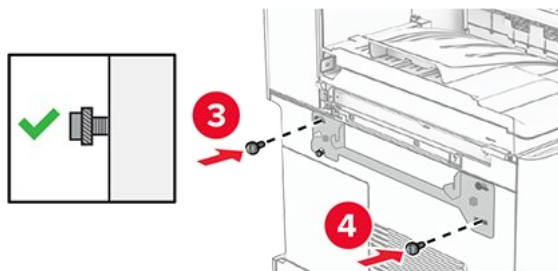
- 30. フィニッシャのドアを閉じます。
- 31. プリンタにねじを緩く取り付けます。



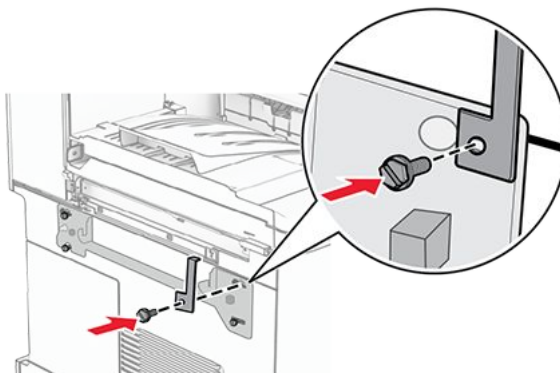
- 32. 取り付けブラケットをねじに合わせます。



- 33. 取り付けブラケットにねじを緩く取り付けます。

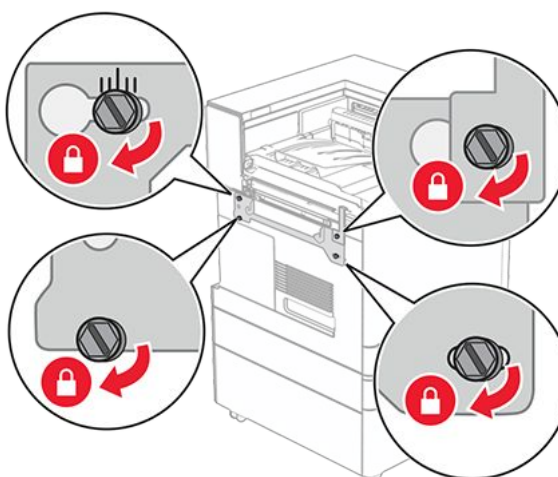


34. 用紙搬送ユニットに付属のブラケットをプリンタに取り付けます。

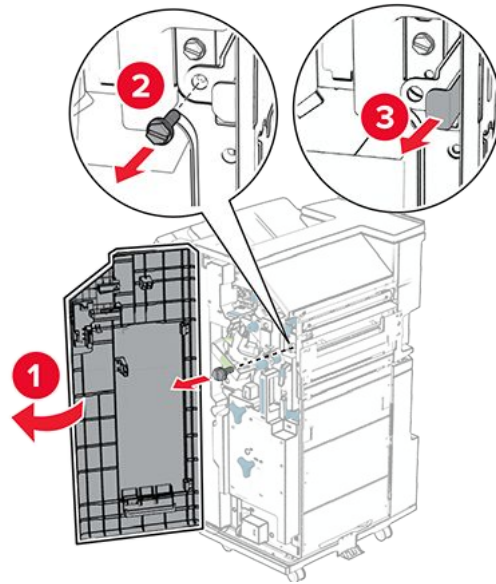


35. ネジを締めて、取り付けブラケットをプリンタに固定します。

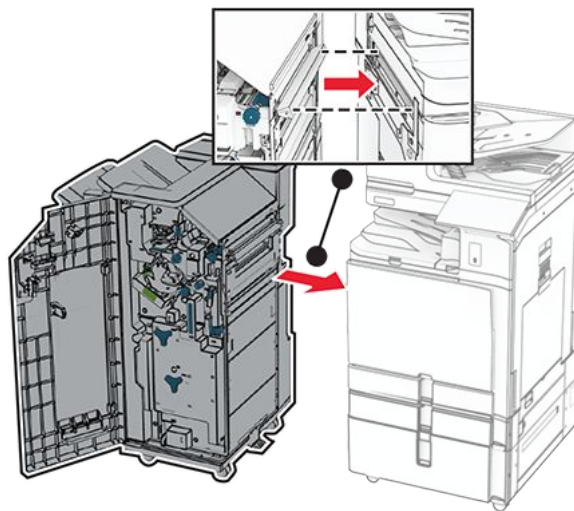
Note: ネジが取り付けブラケットのマーカと合っていることを確認してください。



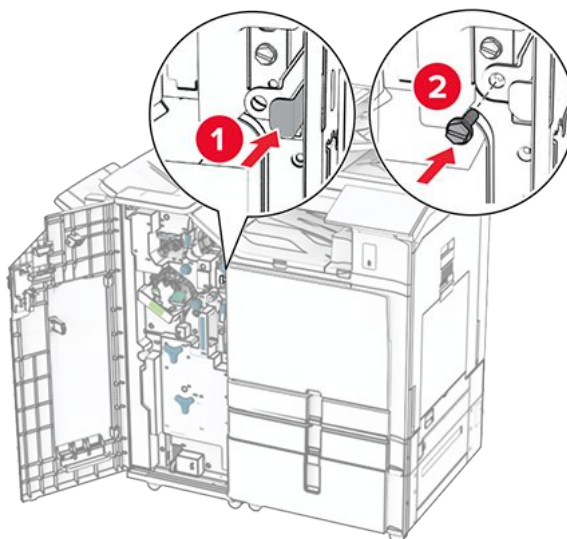
36. フィニッシャのドアを開け、ネジを外し、フィニッシャのロックを引き出します。



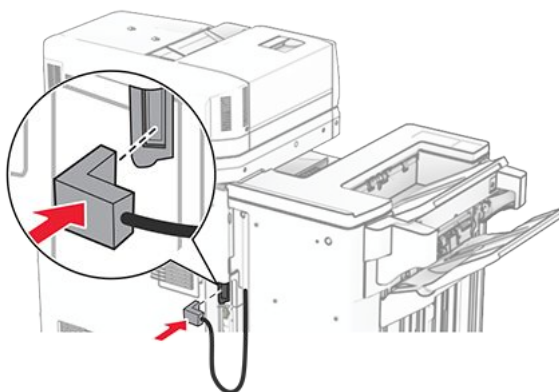
37. フィニッシャをプリンタに取り付けます。



38. フィニッシャをプリンタに固定し、ネジを取り付けます。



39. フィニッシャのドアを閉じます。
40. フィニッシャケーブルをプリンタに接続します。



41. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

42. プリンタの電源を入れます。

冊子フィニッシャと折り用紙搬送ユニットを取り付ける

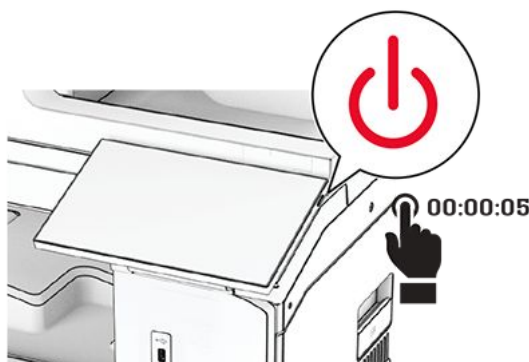


警告 — 感電危険

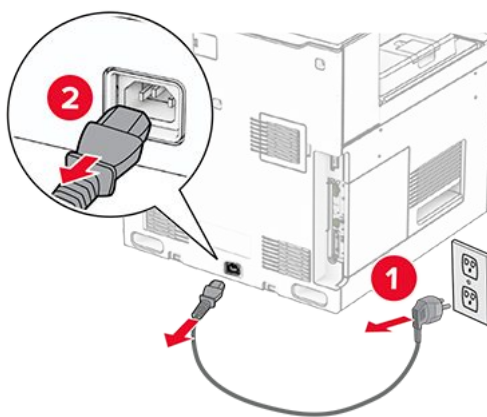
感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

Note: この作業には、マイナストライバが必要です。

1. プリンタの電源を切ります。

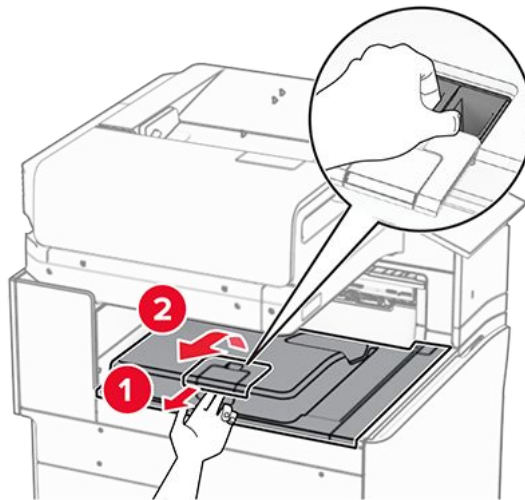


2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



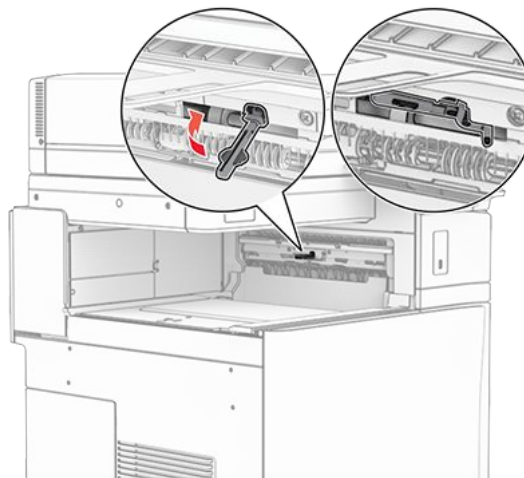
3. 折り用紙搬送ユニットを梱包から取り出します。
4. 標準排紙トレイを取り外します。

Note: 排紙トレイは捨てないでください。



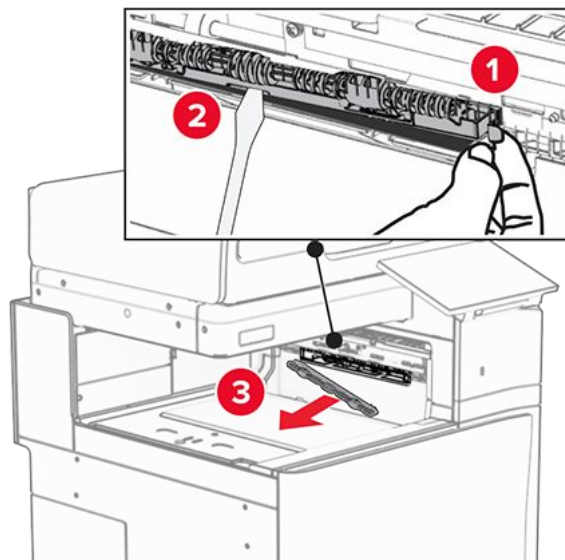
5. このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

Note: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

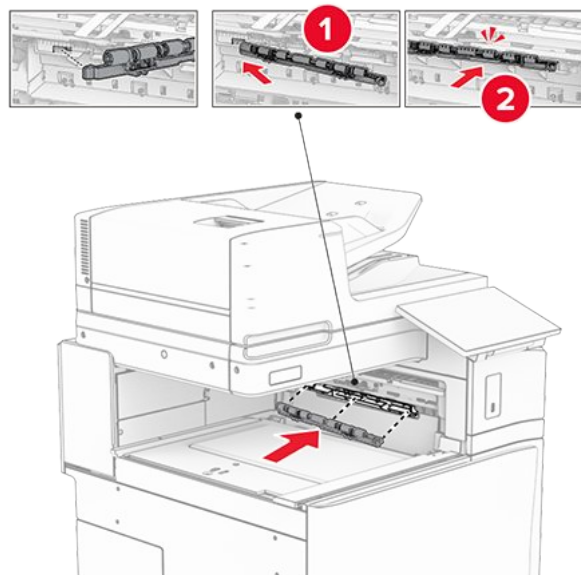


6. バックアップローラーを取り外します。

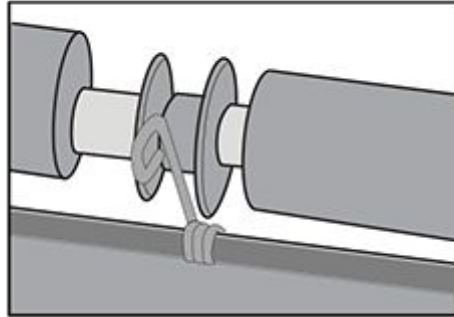
Note: ロールーを捨てないでください。



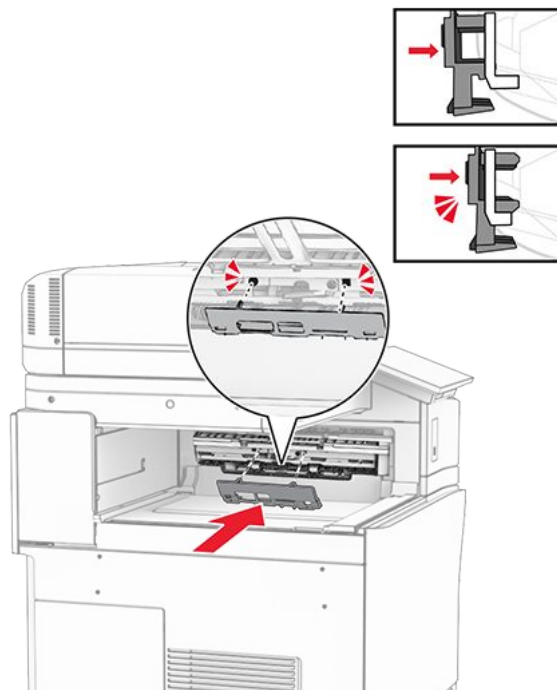
7. オプションに付属している給紙ローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



Note: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

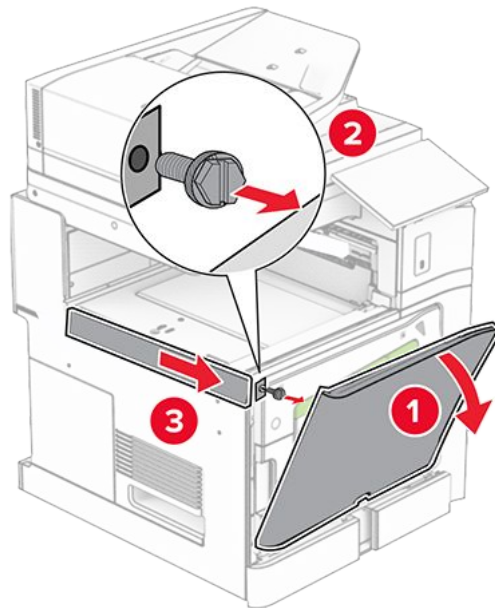


8. ローラーカバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



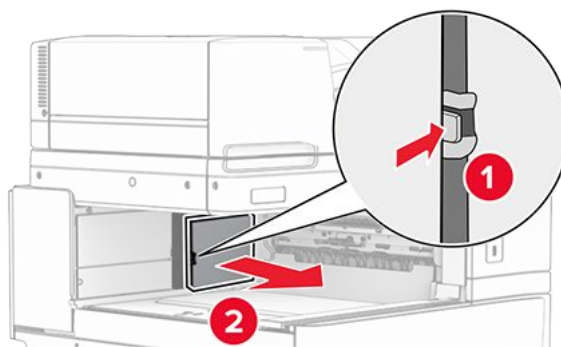
9. 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。



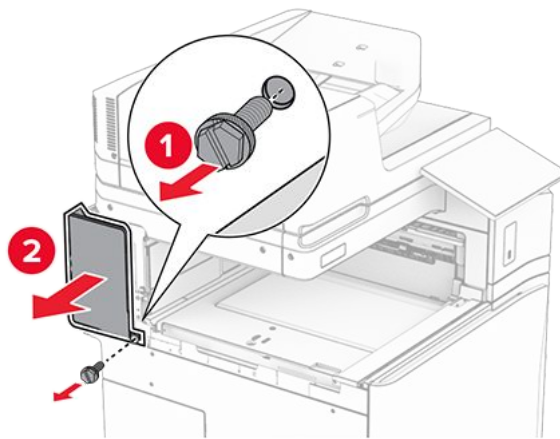
10. 前面ドアを閉じます。
11. 用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

Note: カバーを捨てないでください。



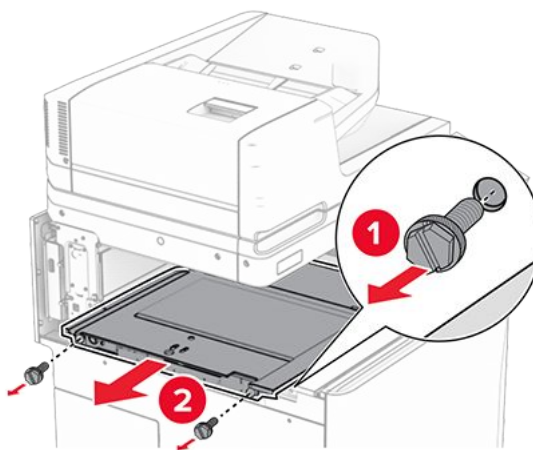
12. 左の背面カバーを取り外します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。

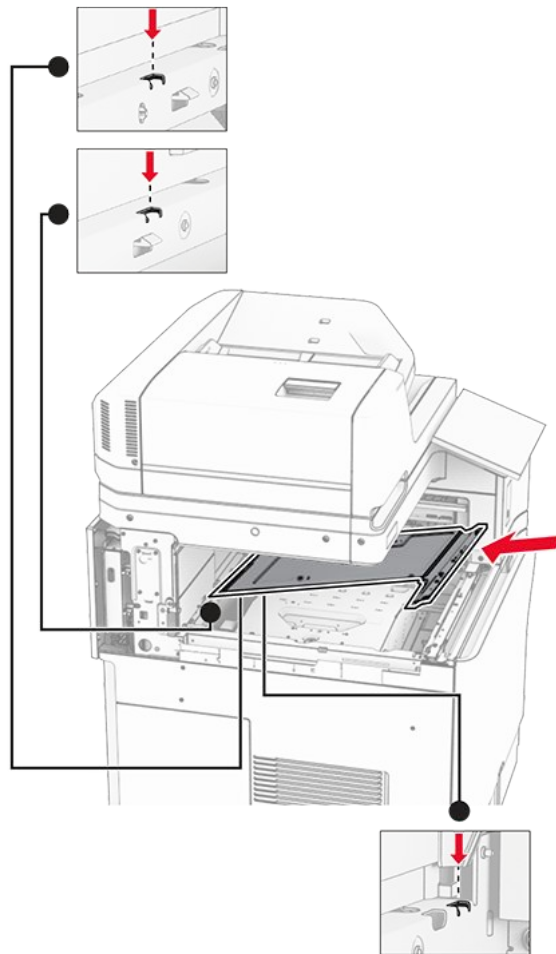


13. 内部排紙トレイのカバーを取り外します。

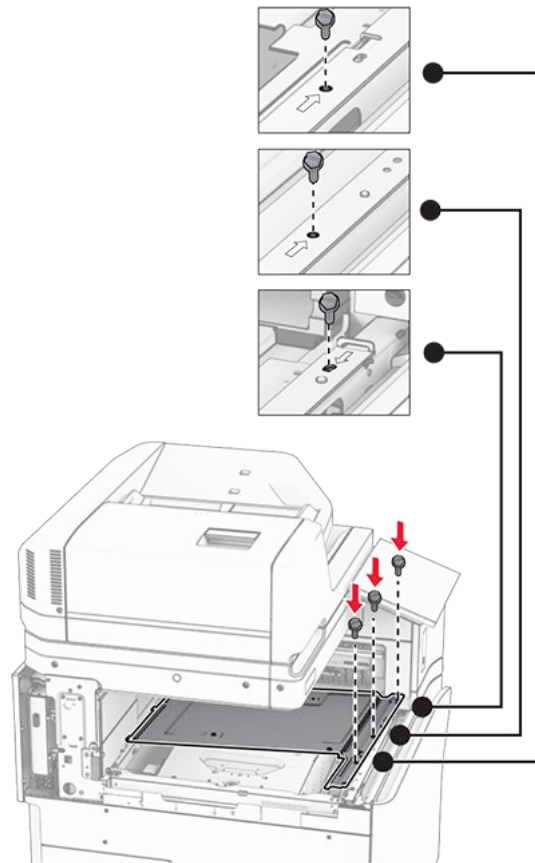
Note: ネジとカバーを捨てないでください。



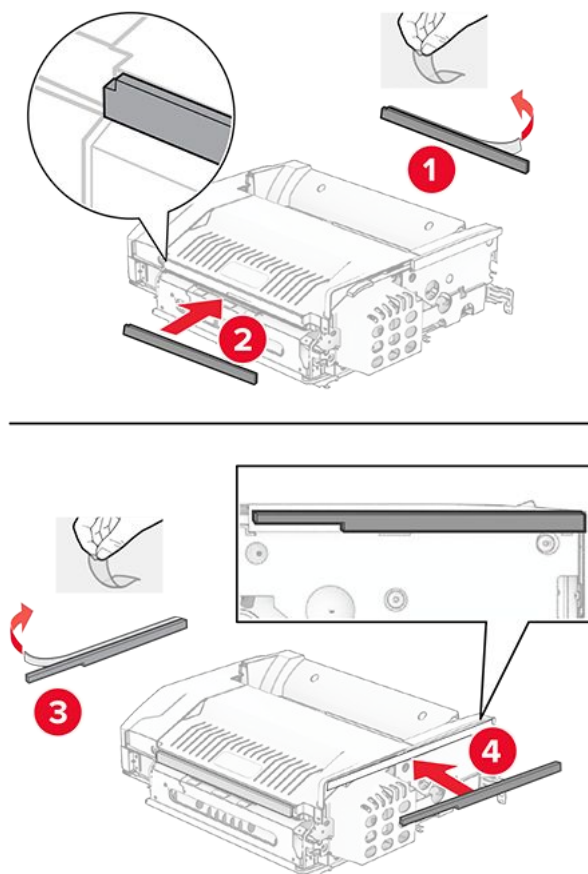
14. 位置を合わせてから、オプションに付属する内部排紙トレイカバーを挿入します。



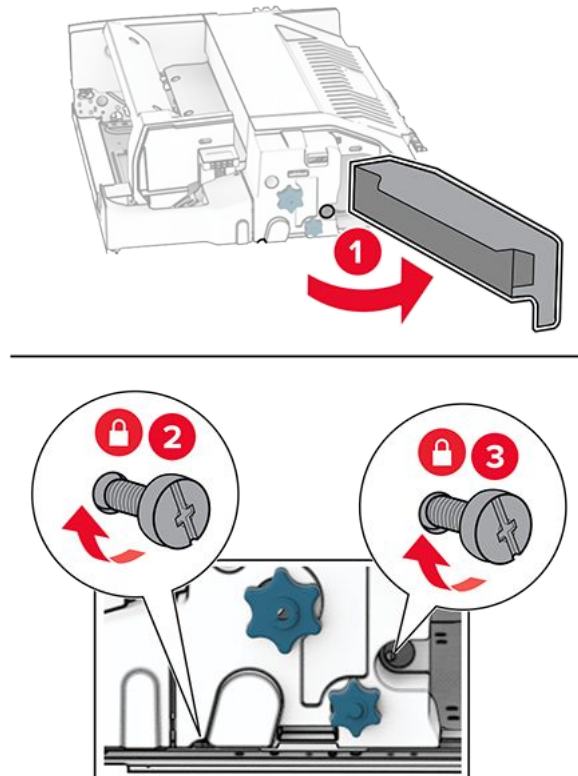
15. ネジを内部排紙トレイカバーに取り付けます。



16. フォームテープの一部をオプションに取り付けます。

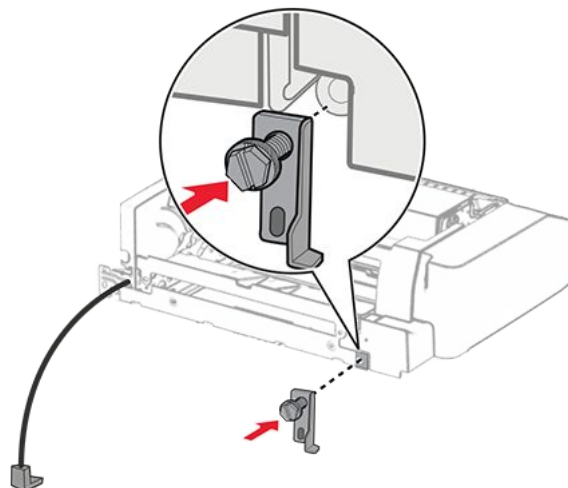


17. ドアFを開き、ねじを締めます。



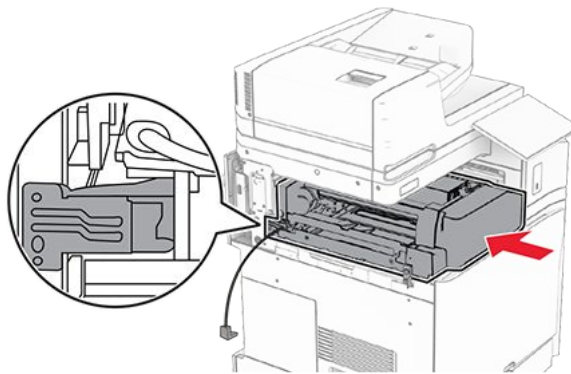
18. ドアFを閉じます。

19. オプションにブラケットを取り付けます。

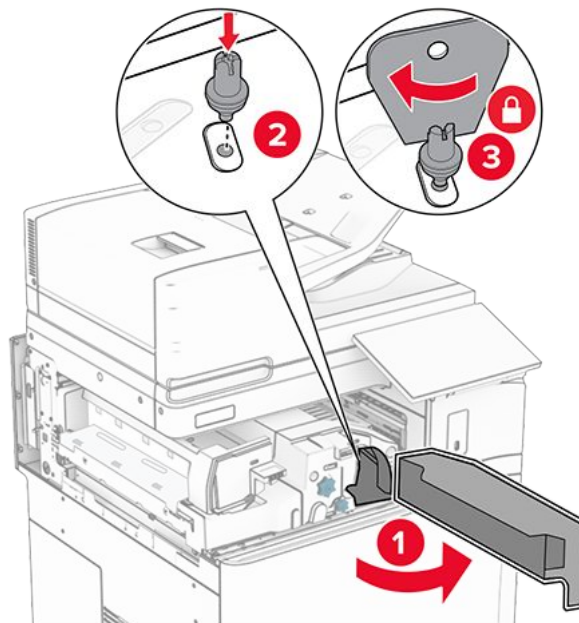


20. オプションを挿入します。

Note: 金属のブラケットがプリンタの前面にあることを確認してください。

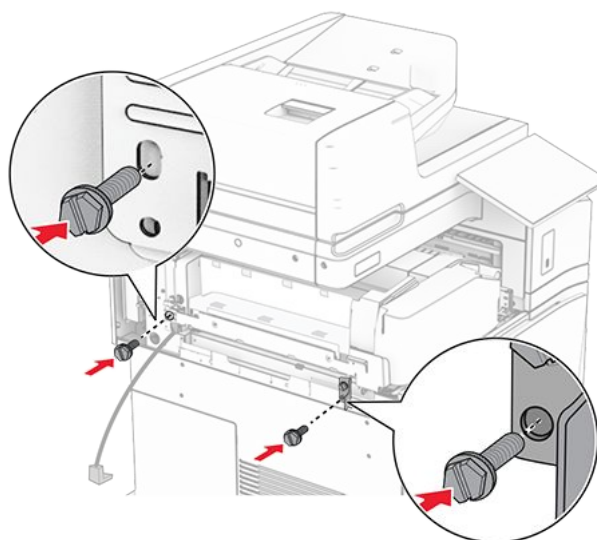


21. ドア F を開いてから、オプションに付属するドライバでネジを取り付けます。

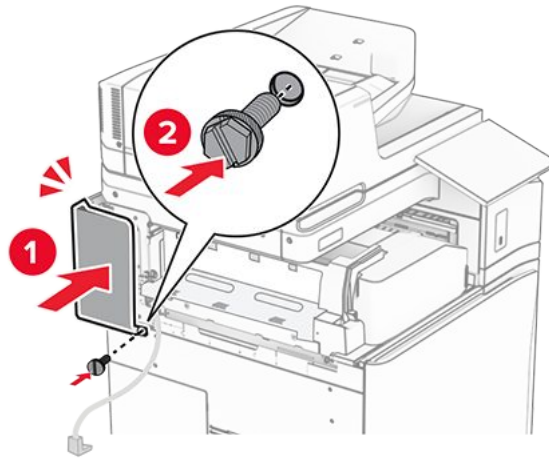


22. ドア F を閉じます。

23. ネジをオプションに取り付けます。

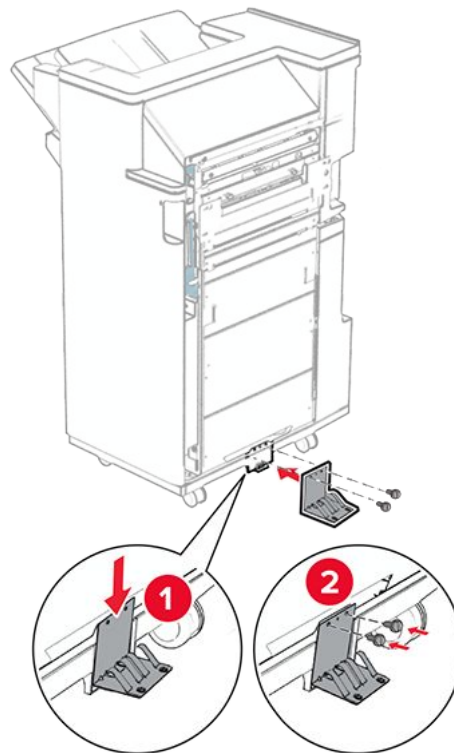


24. 左の背面カバーを取り付けます。

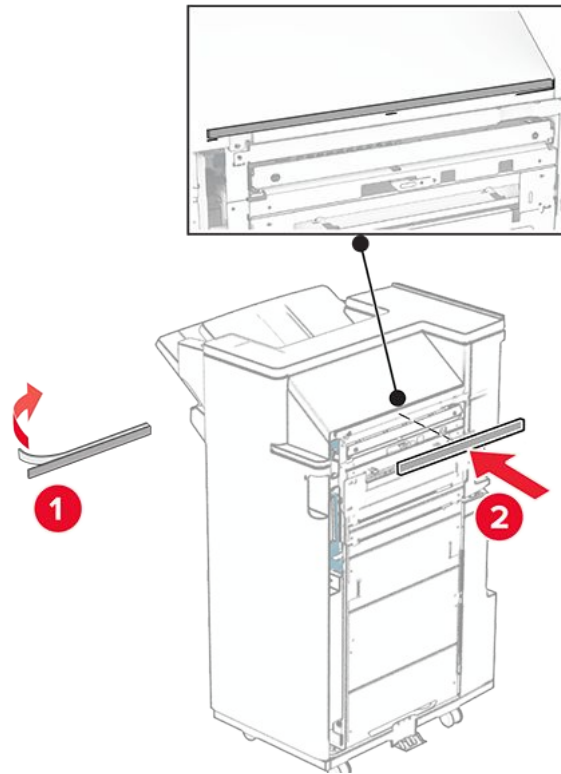


25. 冊子フィニッシャを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

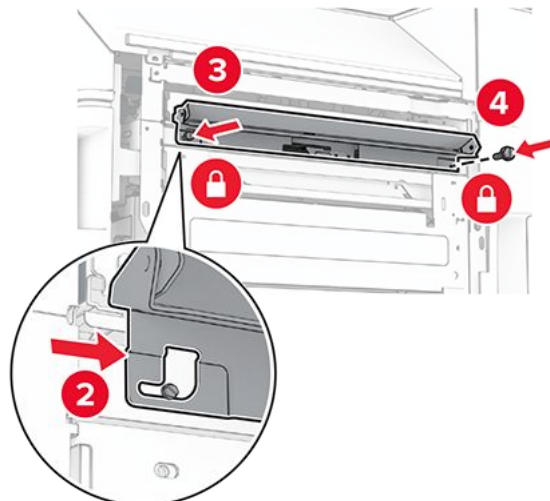
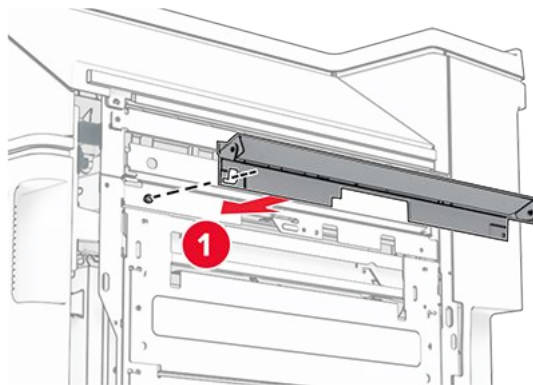
26. フィニッシャにブラケットを取り付けます。



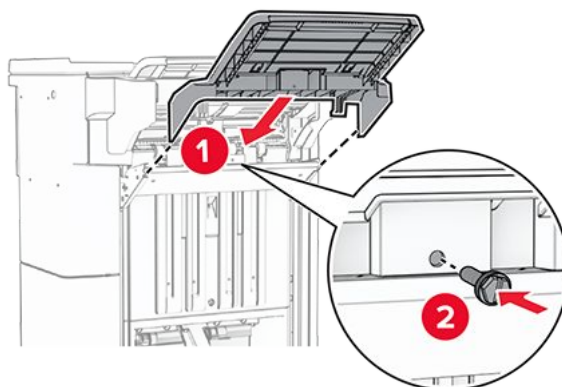
27. フォームテープをフィニッシャに取り付けます。



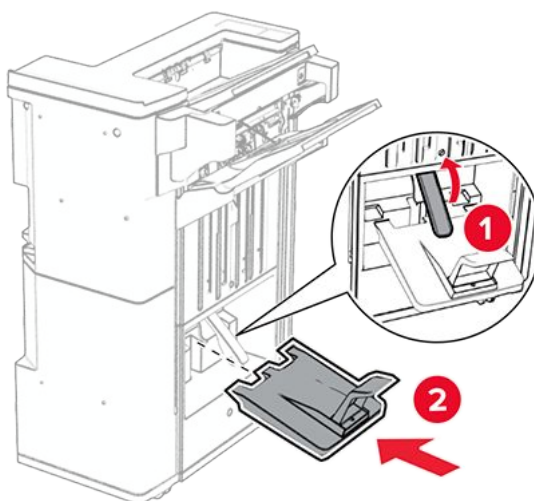
28. フィードガイドをフィニッシャに取り付けます。



29. 上部排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。

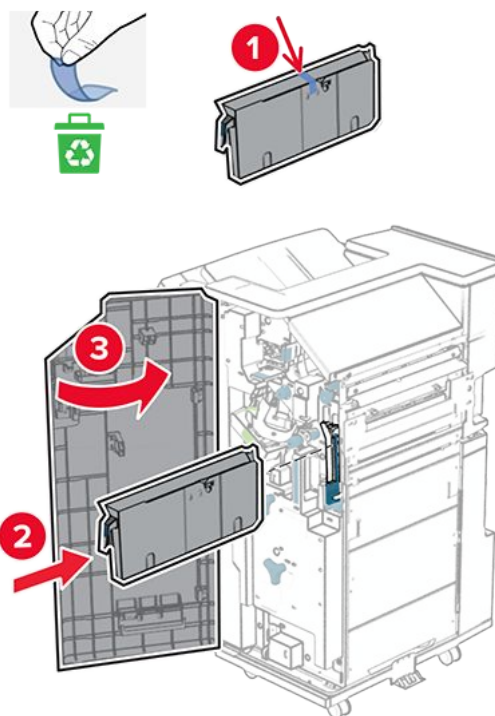


30. 排紙トレイのフラップを上げ、下部排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。



31. フィニッシャのドアを開きます。

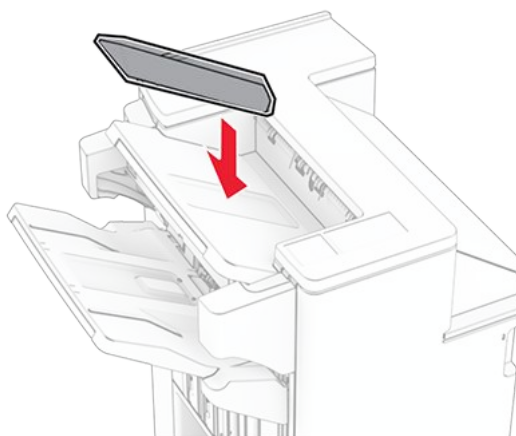
32. 穴パンチボックスから梱包材を取り除いてから、フィニッシャに挿入します。



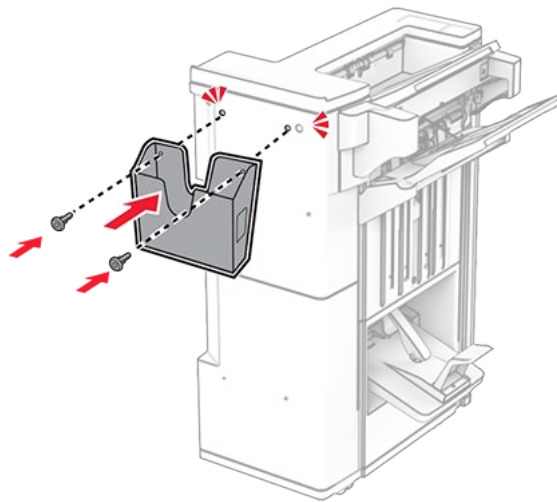
33. フィニッシャ排紙トレイに排紙トレイ拡張装置をセットします。

メモ

- 排紙トレイ拡張装置は、A3 サイズ以上の用紙や湿度の高い環境で用紙を束ねるのに役立ちます。
- 排紙トレイ拡張装置を使用すると、排紙トレイの容量が減少します。

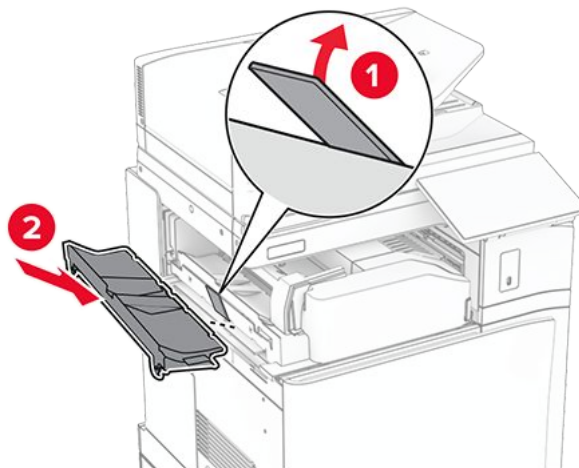


34. フィニッシャの背面にバスケットを添付します。

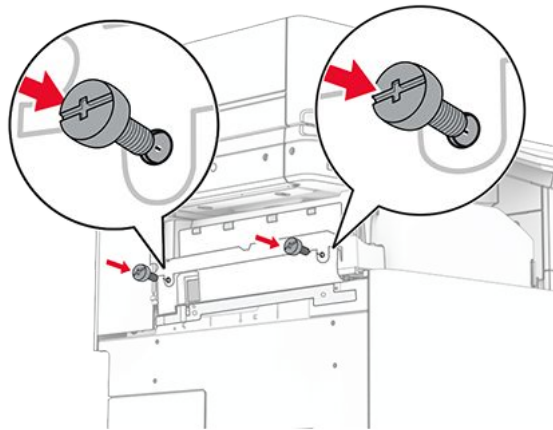


35. フィニッシャのドアを閉じます。

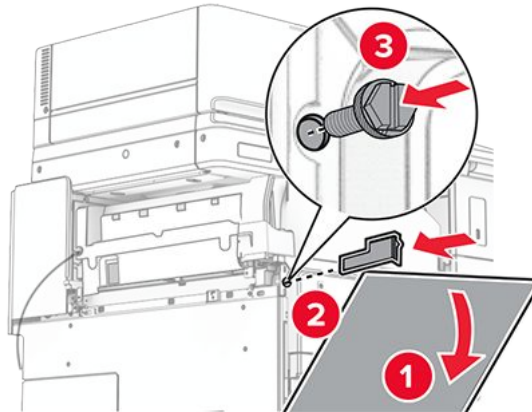
36. 排紙トレイのフラップを上げ、カバーの位置を合わせてオプションに取り付けます。



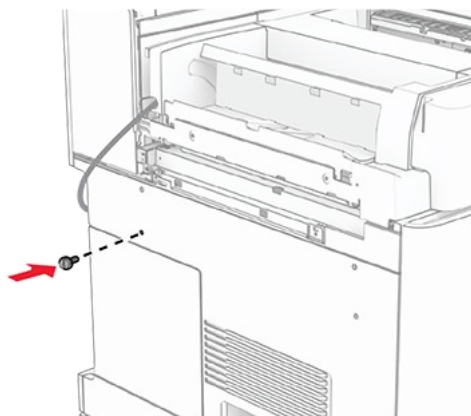
37. ネジを取り付けます。



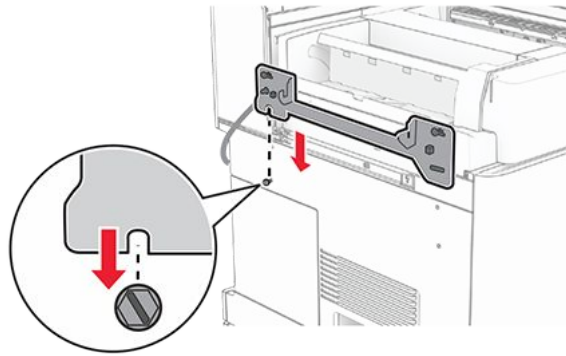
38. 前面ドアを開けてから、オプションに付属のトリムカバーを取り付けます。



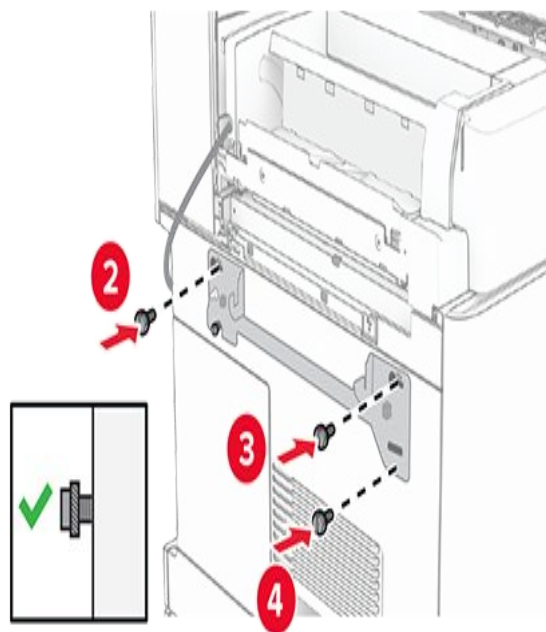
39. プリンタにねじを緩く取り付けます。



40. 取り付けブラケットをねじに合わせます。

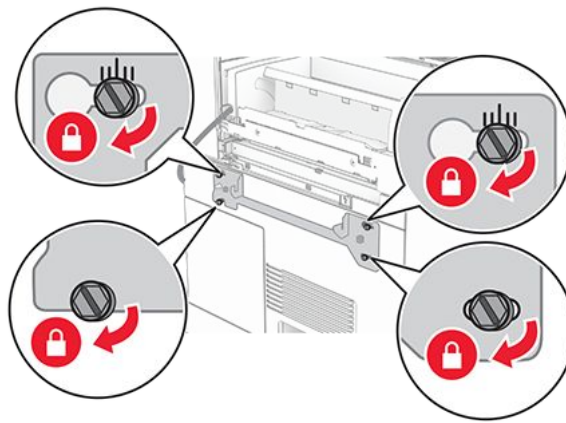


41. 取り付けブラケットにねじを緩く取り付けます。

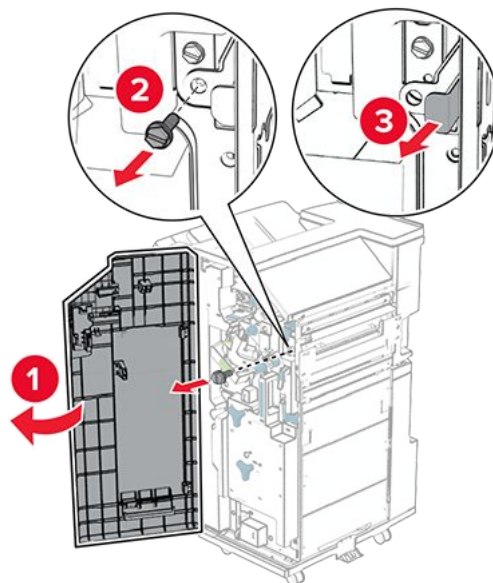


42. ねじを締めて、取り付けブラケットをプリンタに固定します。

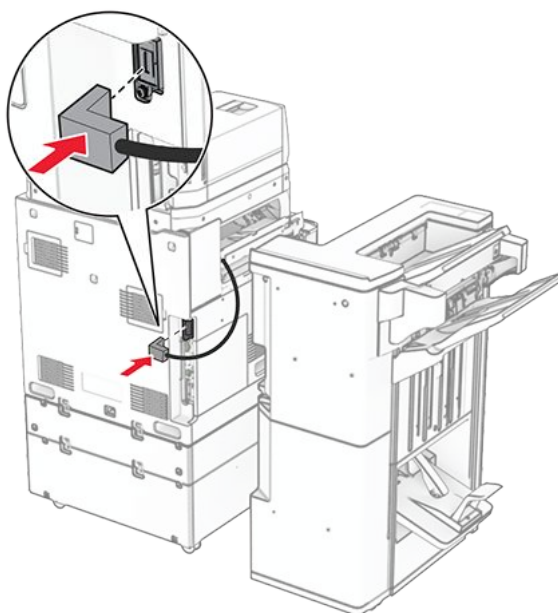
Note: ネジが取り付けブラケットのマーカと合っていることを確認してください。



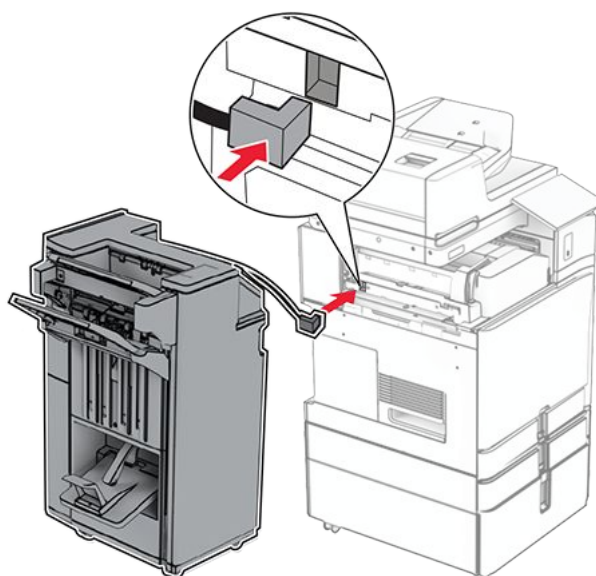
43. フィニッシャのドアを開け、ネジを外し、フィニッシャのロックを引き出します。



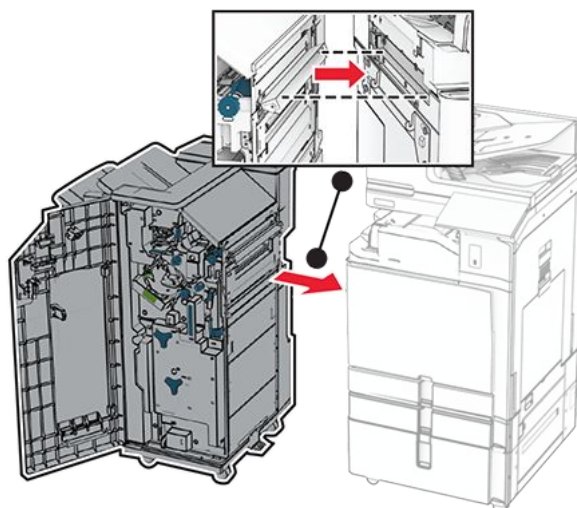
44. オプションケーブルをプリンタに接続します。



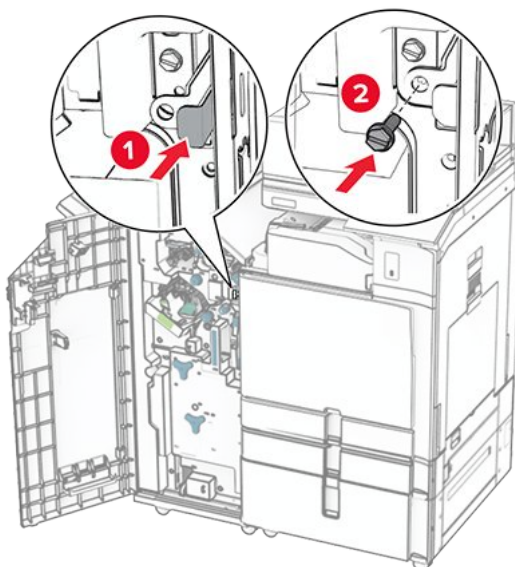
45. フィニッシャーケーブルをオプションに接続します。



46. フィニッシャーをプリンタに取り付けます。



47. フィニッシャをプリンタに固定し、ネジを取り付けます。



48. フィニッシャのドアを閉じます。

49. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



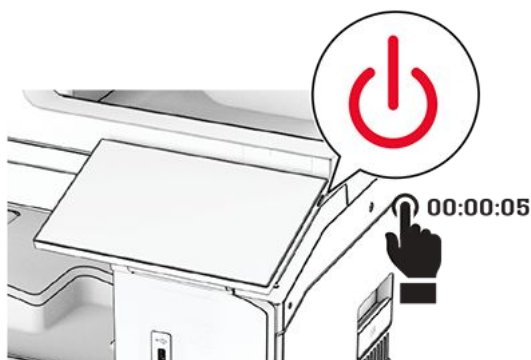
警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

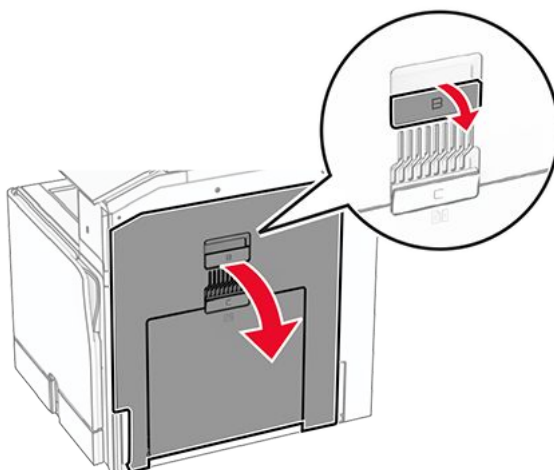
50. プリンタの電源を入れます。

キーボードシェルフを取り付ける

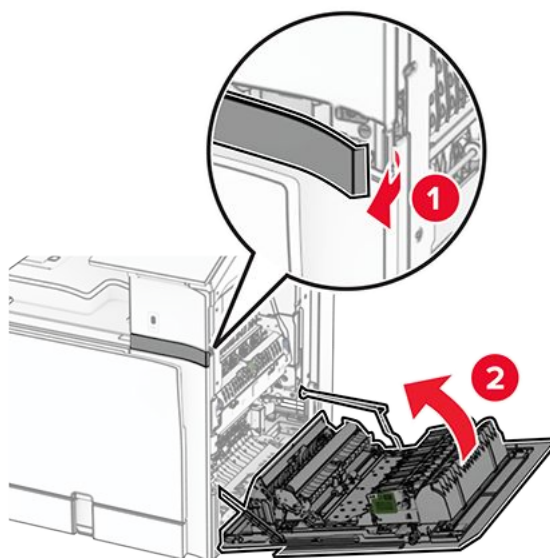
1. プリンタの電源を切ります。



2. ドア B を開きます。

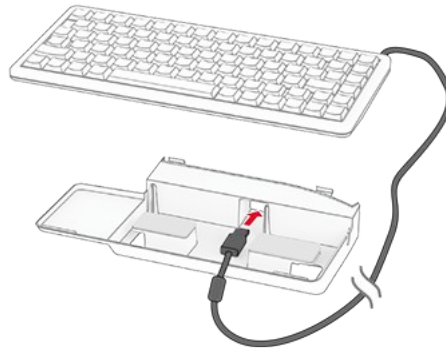


3. 前面カバーを外して、ドア B を閉じます。

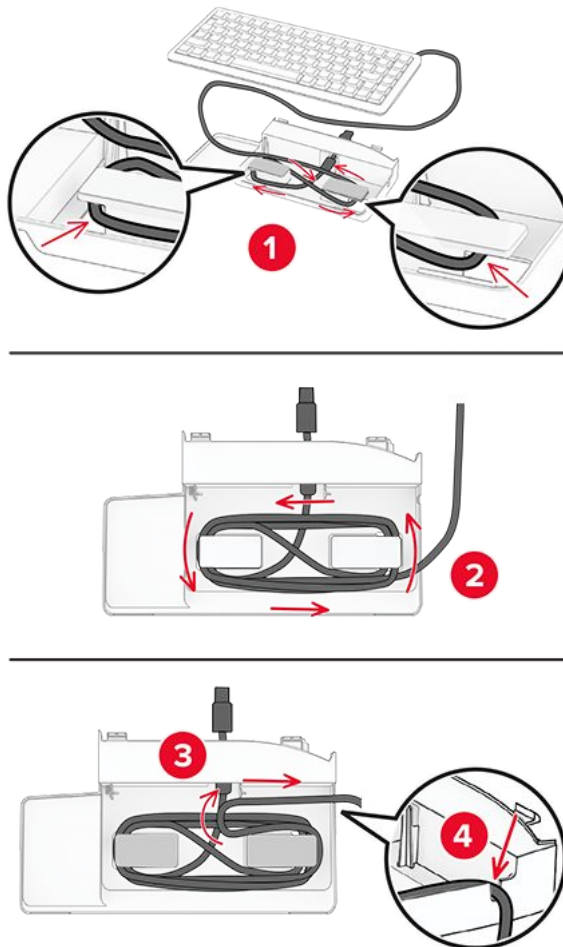


4. キーボードシェルフを梱包から取り出します。

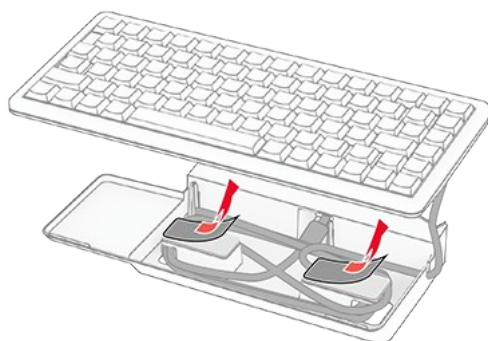
5. キーボードケーブルをシェルフに差し込みます。



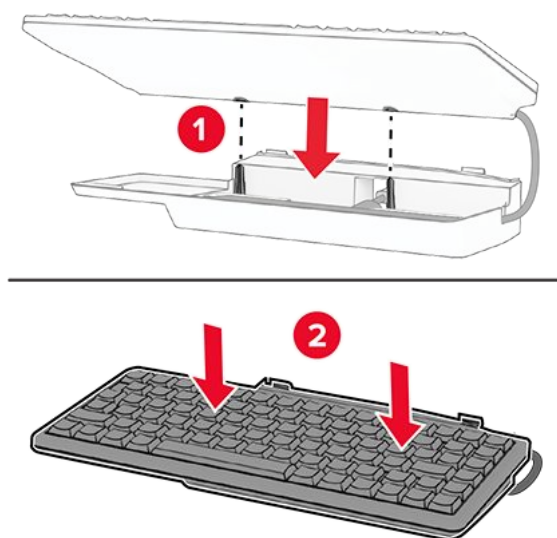
6. シェルフの内側にケーブルを通します。



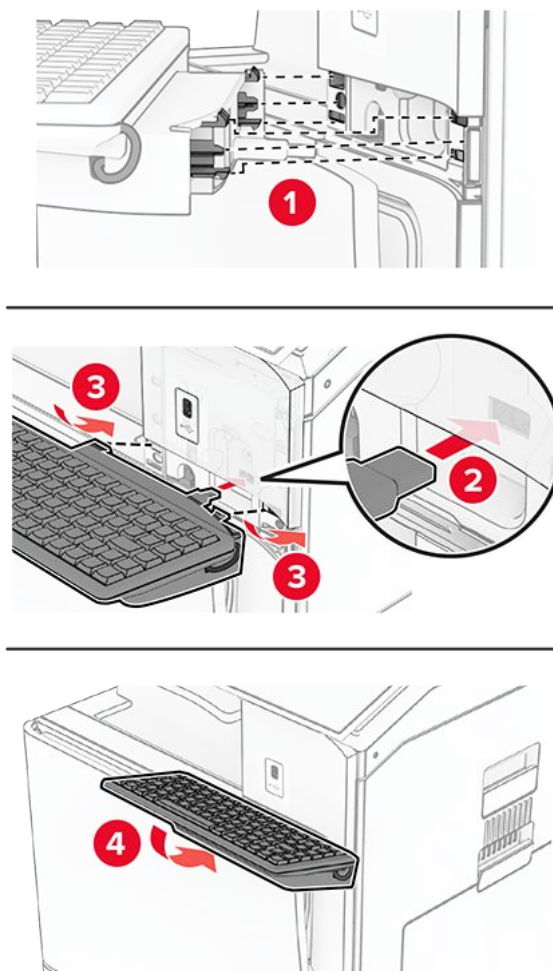
7. 接着カバーを取り外します。



8. 位置を合わせて、キーボードをベースに接続します。



9. シェルフの位置を合わせ、キーボードケーブルをプリンタに接続し、シェルフを挿入してからプリンタに取り付けます。



10. プリンタの電源を入れます。

FAX カードを取り付ける

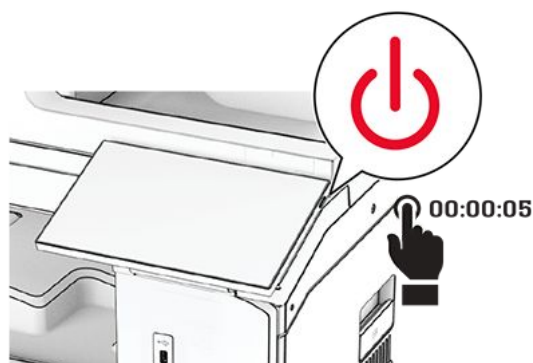


警告 — 感電危険

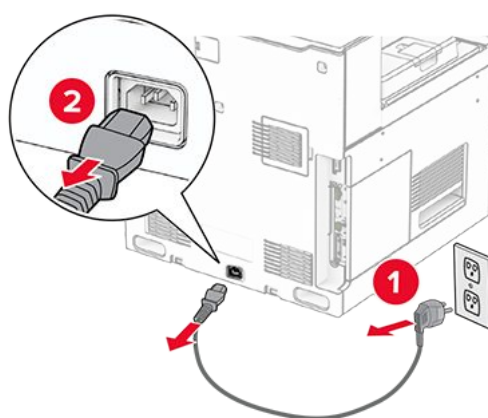
感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

Note: この作業には、マイナスインプラグが必要です。

1. プリンタの電源を切ります。



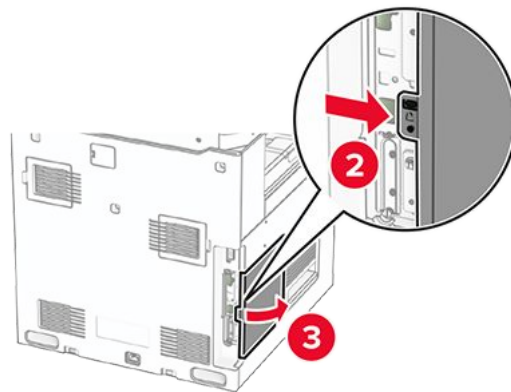
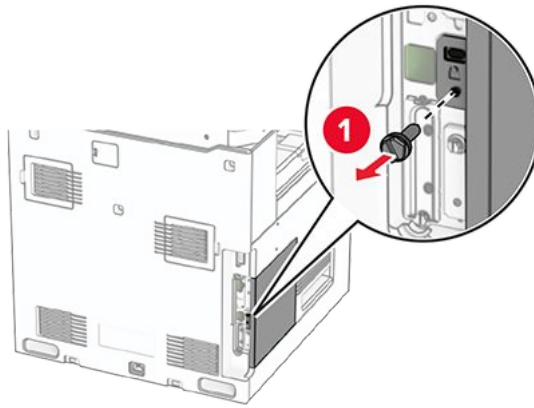
2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



3. コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

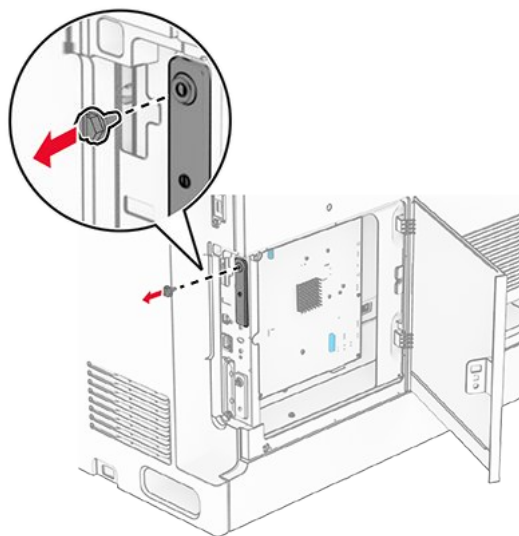
注意 — 破損の恐れあり

コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

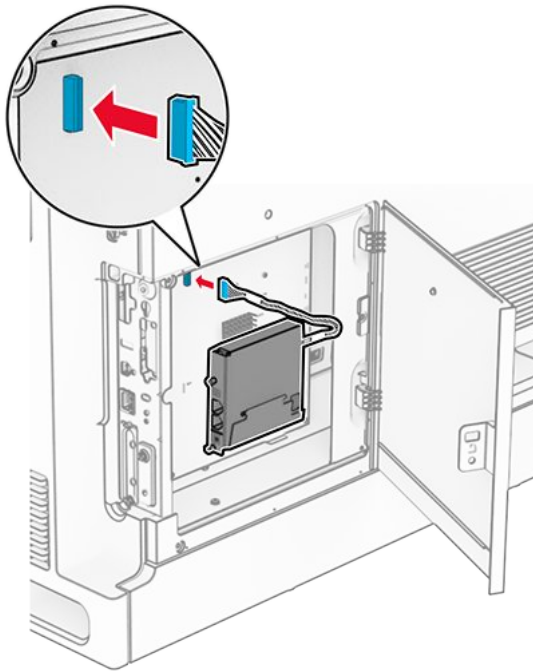


4. FAX ポートカバーを取り外します。

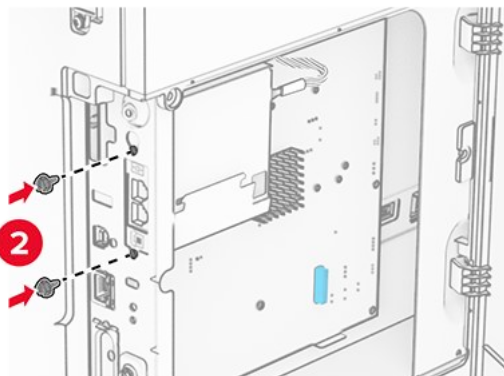
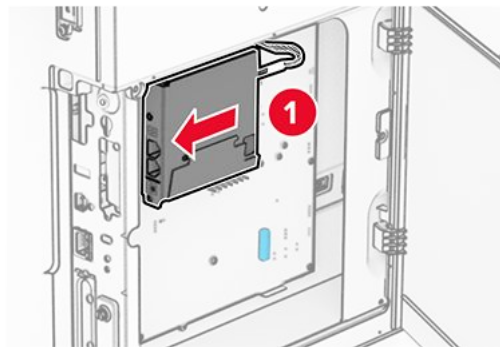
Note: ネジとカバーを捨てないでください。



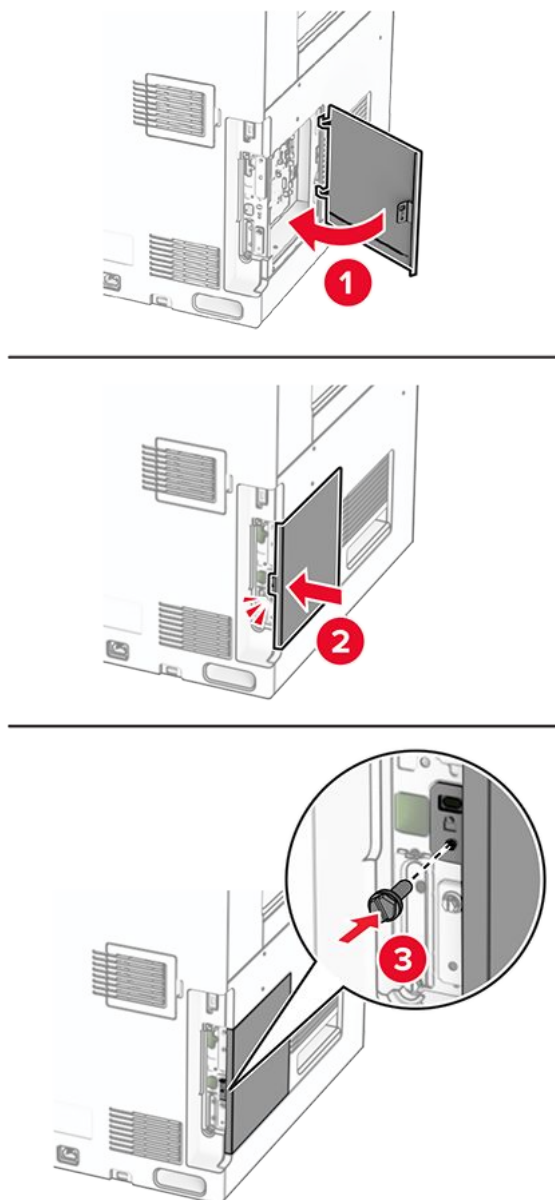
5. FAX カードを開梱します。
6. FAX ケーブルをコントローラボードに接続します。



7. 位置を合わせ、FAX カードをプリンタに取り付けます。



8. コントローラボードのアクセスカバーを閉じ、カチッと音がすることを確認してから、ねじを取り付けます。



9. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

10. プリンタの電源を入れます。

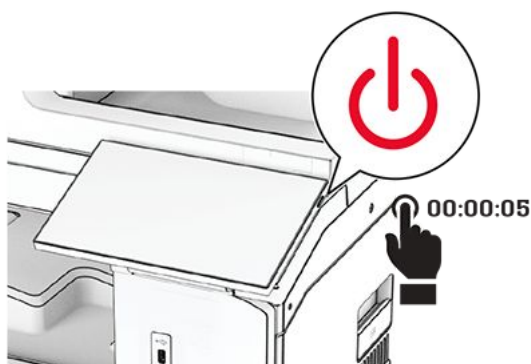
カードリーダーを取り付ける



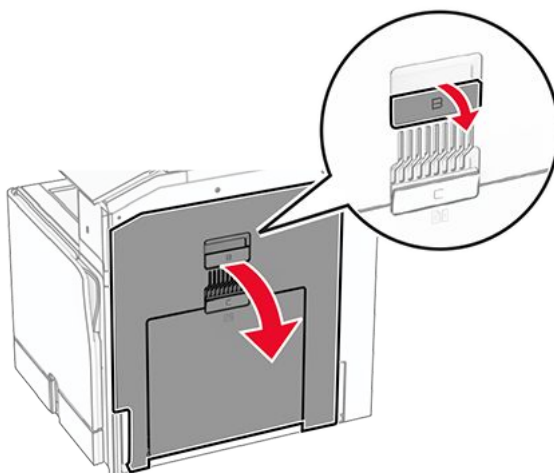
警告 — 感電危険

感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

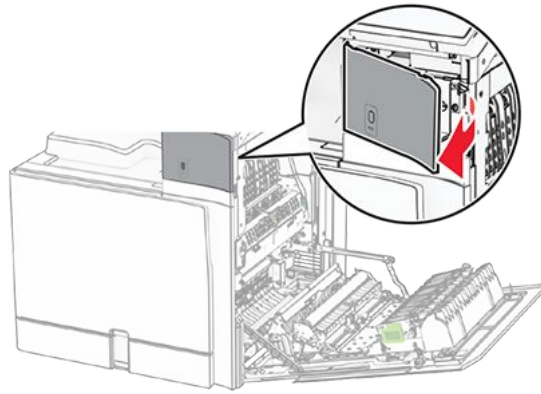
1. プリンタの電源を切ります。



2. ドア B を開きます。

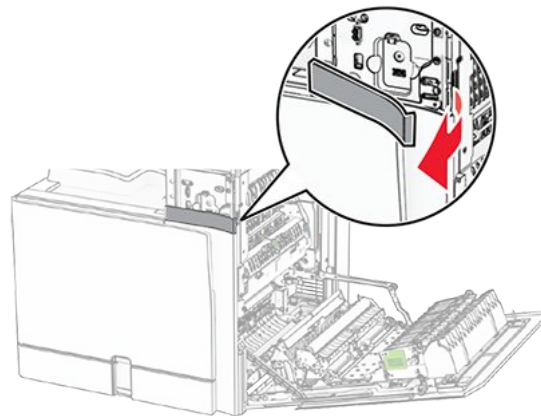


3. 前面の USB ポートカバーを開きます。

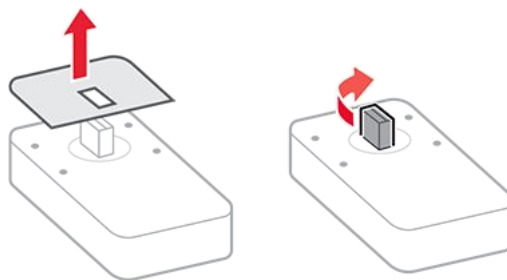


4. 下部の前面 USB ポートカバーを取り外します。

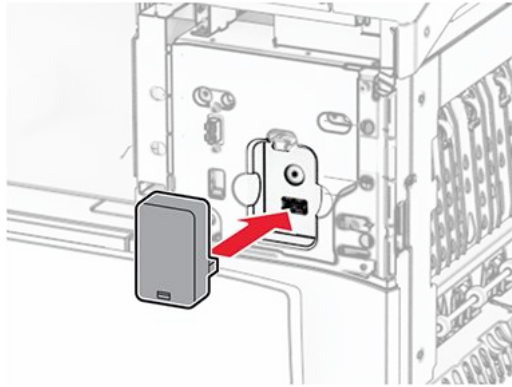
Note: お使いのプリンタにこの部品がない場合は、次の手順に進みます。



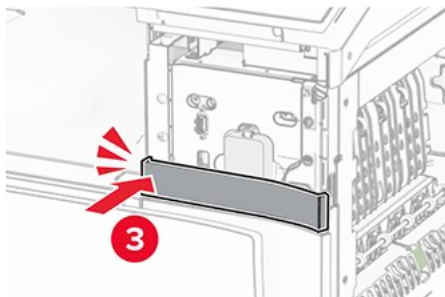
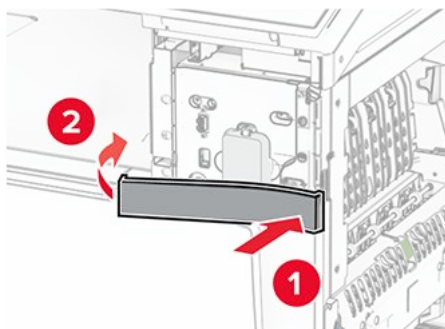
5. カードリーダーから保護カバーを取り外します。



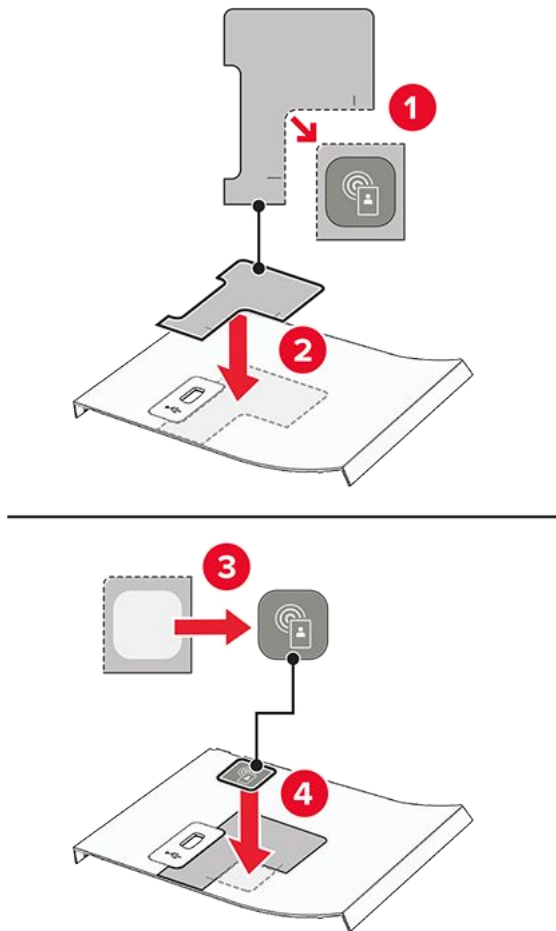
6. カードリーダーを挿入します。



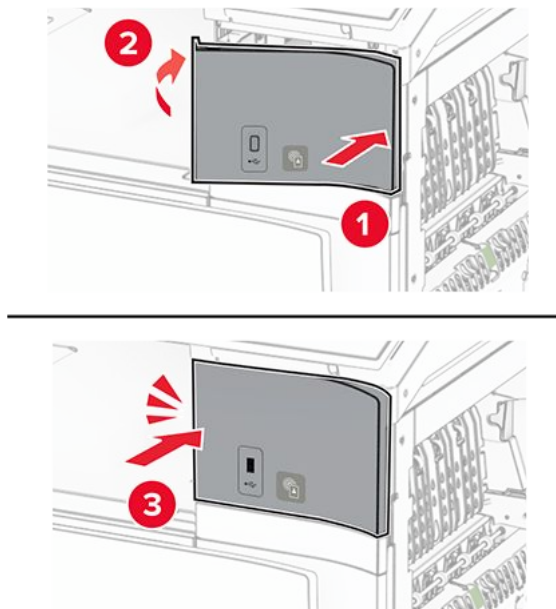
7. 下部カバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



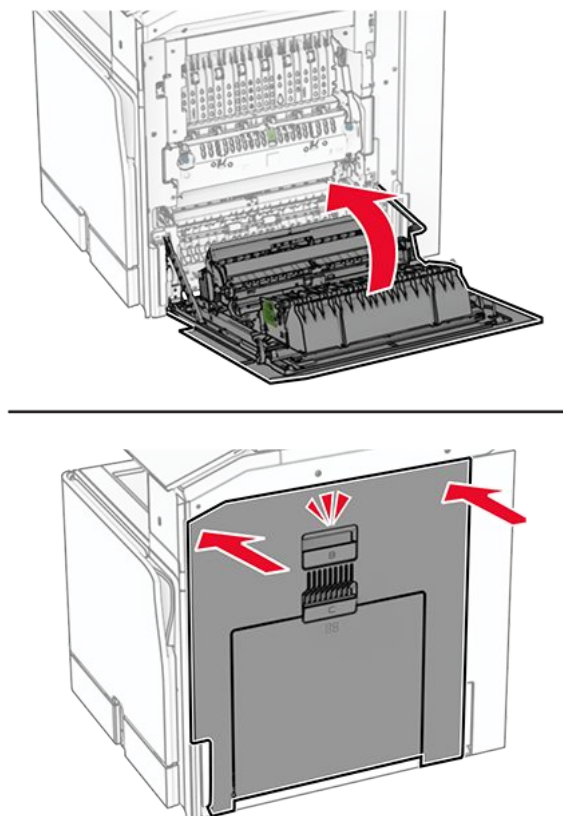
8. 前面 USB ポートカバーにラベルガイドを取り付けます。



9. 前面 USB ポートカバーを取り付け、カチッと音がすることを確認します。



10. ドア B を閉め、カチッと音がすることを確認します。



11. プリンタの電源を入れます。

内蔵ソリューションポートを取り付ける

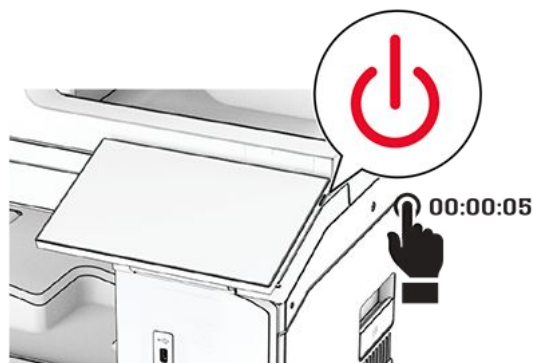


警告 — 感電危険

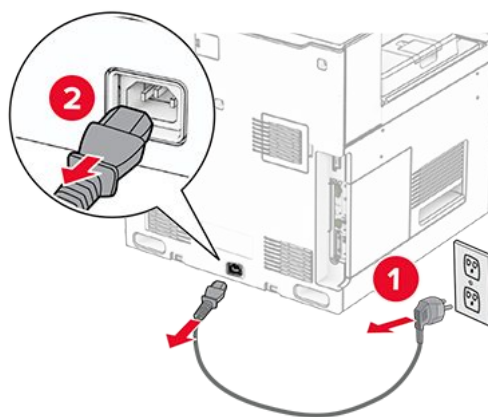
感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

Note: この作業には、マイナスインプラグが必要です。

1. プリンタの電源を切ります。



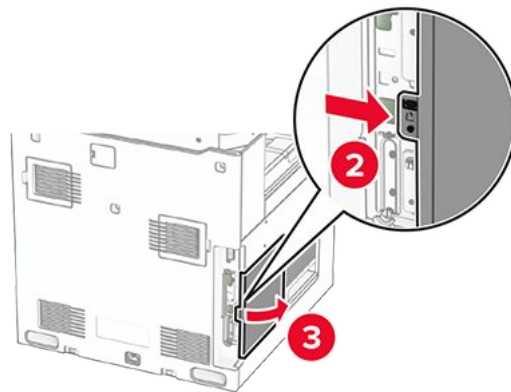
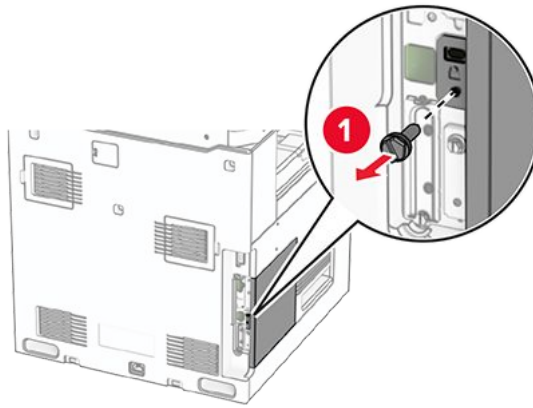
2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



3. コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

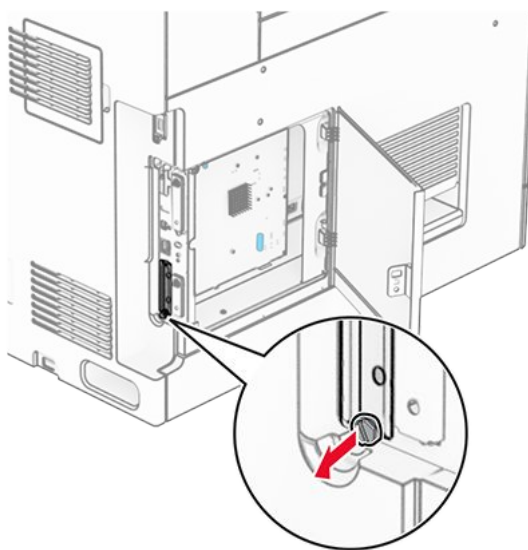
注意 — 破損の恐れあり

コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

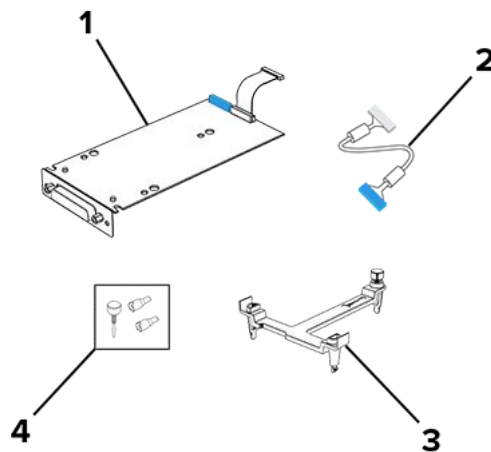


4. 内蔵ソリューションポート（ISP）をパッケージから取り出します。

Note: ネジとカバーを捨てないでください。

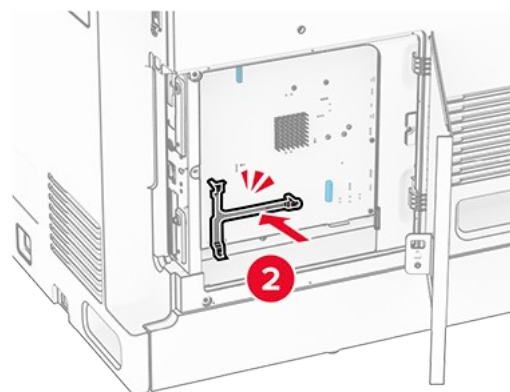
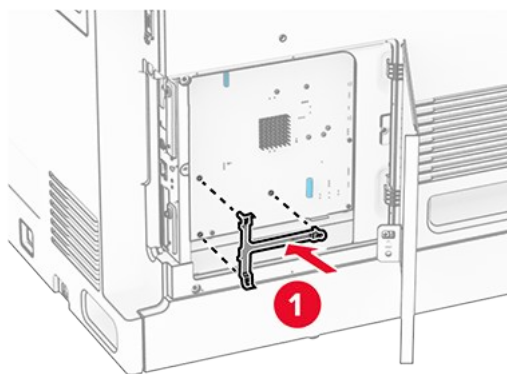


5. ISP キットを開梱します。

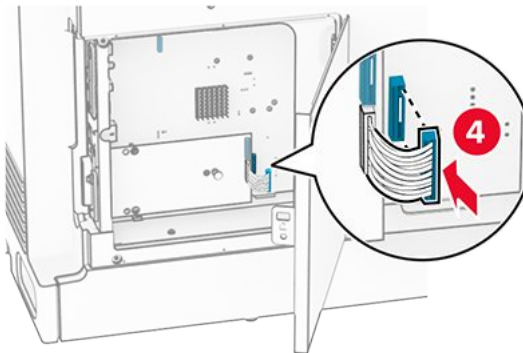
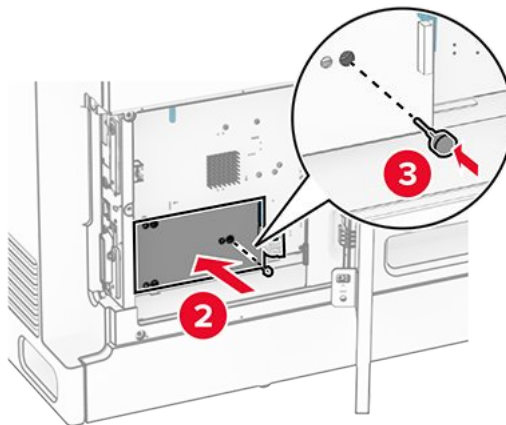
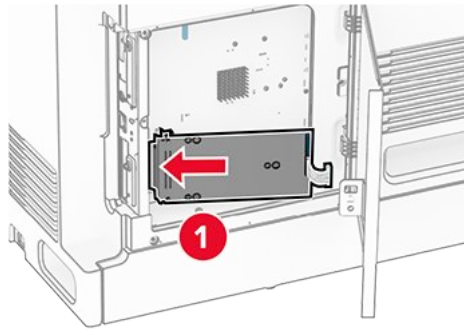


1	ISP
2	ISP 延長ケーブル
3	取り付けブラケット
4	つまみネジ

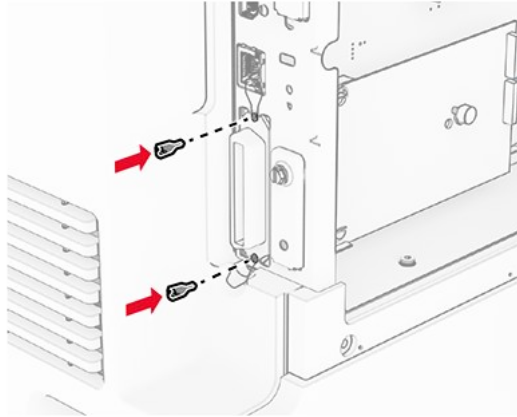
6. 取り付けブラケットをコントローラボードに取り付け、カチッと音がすることを確認します。



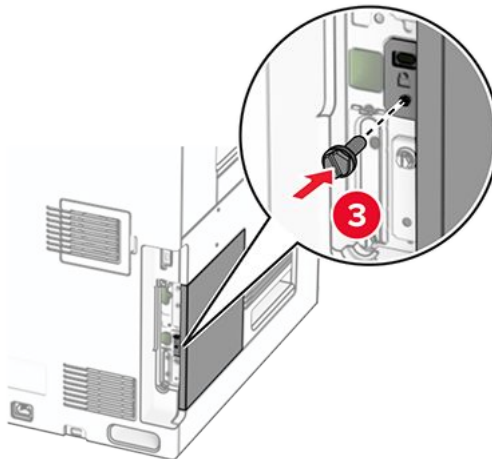
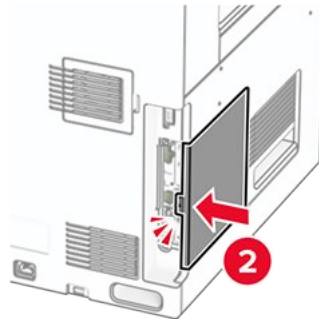
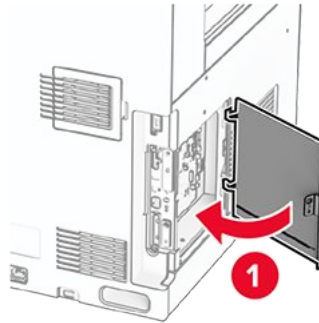
7. ISP を取り付けブラケットに取り付け、ISP 延長ケーブルをコントローラボードのコネクタに接続します。



8. プリンタに ISP を固定します。



9. コントローラボードのアクセスカバーを閉じます。



10. 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

11. プリンタの電源を入れます。

内蔵ソリューションポートを取り付けた後でプリンタのポート設定を変更する

メモ

- 静的な IP アドレスがプリンタに割り当てられている場合は、設定を変更しないでください。
- IP アドレスの代わりにネットワーク名を使用するようにコンピュータが設定されている場合は、設定を変更しないでください。
- 以前はイーサネット接続用に設定されていたプリンタにワイヤレス内蔵ソリューションポート（ISP）を追加する場合は、プリンタをイーサネットネットワークから切り離します。

Windows の場合

1. プリンタフォルダを開きます。
2. 新しい ISP を追加したプリンタのショートカットメニューから、プリンタのプロパティを開きます。
3. リストからポートを設定します。
4. IP アドレスを更新します。
5. 変更を適用します。

Macintosh の場合

1. アップルメニューの [システム環境設定] から、プリンタの一覧に移動して、「+ > IP」の順に選択します。
2. アドレスフィールドに IP アドレスを入力します。
3. 変更を適用します。

ネットワーク

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- [アクティブアダプタ] を [自動] に設定します。操作パネルから、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] の順に選択します。
- プリンタにイーサネットケーブルが接続されていません。

操作パネルを使用する

1. 操作パネルから、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [プリンタパネルで設定] > [ネットワークを選択] の順に選択します。
2. Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

Note: Wi-Fi ネットワーク機能を内蔵しているプリンタでは、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクセスポイント（ワイヤレスルーター）が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- [アクティブアダプタ] が [自動] に設定されている。操作パネルから、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] の順に選択します。

プッシュボタン方式を使用する

1. 操作パネルから、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [Wi-Fi Protected 設定] > [プッシュボタン方式を開始] の順に選択します。
2. ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号 (PIN) 方式を使用する

1. 操作パネルから、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [Wi-Fi Protected 設定] > [暗証番号方式を開始] の順に選択します。
2. 8 桁の WPS 暗証番号をコピーします。
3. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ

- IP アドレスを調べるには、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

4. WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
5. 8桁の PIN を入力して、変更を保存します。

Wi-Fi ダイレクトを設定する

Wi-Fi Direct® を使用すると、アクセスポイント（ワイヤレスルーター）を使用せずに、Wi-Fi デバイス同士を直接接続できます。

1. 操作パネルから、**【設定】 > 【ネットワーク/ポート】 > 【Wi-Fi Direct】**の順に選択します。
2. 設定を行います。
 - **【Wi-Fi ダイレクトを有効化】** - プリンタが独自の Wi-Fi ダイレクトネットワークにブロードキャストできるようにします。
 - **【Wi-Fi ダイレクト名】** - Wi-Fi ダイレクトのネットワークに名前を割り当てます。
 - **【Wi-Fi ダイレクトのパスワード】** - ピアツーピア接続を使用しているときにワイヤレスセキュリティをネゴシエートするためのパスワードを割り当てます。
 - **【設定ページにパスワードを表示】** - ネットワーク設定ページにパスワードを表示します。
 - **【優先チャンネル番号】** — Wi-Fi Direct ネットワークの優先チャンネルを割り当てます。
 - **【グループオーナー IP アドレス】** — グループオーナーの IP アドレスを割り当てます。
 - **【自動受け付けプッシュボタン要求】** - プリンタに接続要求を自動的に受け付けさせます。

Note: プッシュボタン要求の自動承諾はセキュリティ保護されません。

メモ


- 初期設定では、Wi-Fi ダイレクトのネットワークパスワードはプリンタのディスプレイに表示されません。パスワードを表示するには、パスワードピークアイコンを有効にします。操作パネルから、**【設定】 > 【セキュリティ】 > 【その他】 > 【パスワード/PIN 表示の有効化】**の順に選択します。
- Wi-Fi Direct ネットワークのパスワードをプリンタのディスプレイに表示せずに確認するには、**【ネットワーク設定ページ】**を印刷します。操作パネルから、**【設定】 > 【レポート】 > 【ネットワーク】 > 【ネットワーク設定ページ】**の順に選択します。

プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、Wi-Fi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、「[Wi-Fi ダイレクトを設定する on page 290](#)」を参照してください。

Wi-Fi ダイレクトを使用する

Note: これらの説明は、Android™ プラットフォームで動作するモバイルデバイスにのみ適用されます。

1. モバイルデバイスから、**【設定】** メニューに移動します。
2. **Wi-Fi** を有効にして、 > **【Wi-Fi Direct】** をタップします。
3. プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
4. プリンタ操作パネルの接続を確認します。

Wi-Fi を使用する

1. モバイルデバイスから、**【設定】** メニューに移動します。
2. **【Wi-Fi】** をタップし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

Note: 文字列 DIRECT-xy (x と y は 2 つのランダムな文字) が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

3. wifi ダイレクトパスワードを入力します。

コンピュータをプリンタに接続する

コンピュータを接続する前に、Wi-Fi Direct が設定されていることを確認してください。詳細については、「[Wi-Fi ダイレクトを設定する on page 290](#)」を参照してください。

Windows の場合

1. **【プリンタとスキャナ】** を開き、**【プリンタまたはスキャナを追加】** をクリックします。
2. **【Wi-Fi ダイレクトプリンタを表示する】** をクリックし、プリンタの Wi-Fi ダイレクト名を選択します。
3. プリンタのディスプレイから、プリンタの 8 桁の PIN をメモします。
4. コンピュータに PIN を入力します。

Note: プリンタドライバがまだインストールされていない場合は、Windows によって適切なドライバがダウンロードされます。

Macintosh の場合

1. ワイヤレスアイコンをクリックし、プリンタの Wi-Fi ダイレクト名を選択します。

Note: 文字列 DIRECT-xy（x と y は 2 つのランダムな文字）が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

2. Wi-Fi ダイレクトのパスワードを入力します。

Wi-Fi ネットワークの無効化

1. 操作パネルから、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク] の順に選択します。
2. お使いのプリンタを再起動するには、[はい] を選択します。

プリンタの接続を確認する

1. 操作パネルから、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ] の順に選択します。
2. ページの最初のセクションを確認し、状態が [接続済み] であることを確認します。

状態が [未接続] の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者にお問い合わせください。

シリアル印刷を設定する（Windows のみ）

1. プリンタでパラメータを設定します。
 - a. コントロールパネルから、ポート設定のメニューを選択します。
 - b. シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。
 - c. 変更を適用します。
2. コンピュータでプリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
3. [プリンタプロパティ] を開き、リストから [COM ポート] を選びます。
4. [デバイスマネージャ] で COM ポートのパラメータを設定します。

メモ

- シリアル印刷では印刷速度が遅くなります。
- プリンタのシリアルポートにシリアルケーブルが接続されていることを確認します。

プリンタを保護する

プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。
不揮発性メモリ、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、組込みソリューションを消去するには、以下を行います。

1. 操作パネルから、**設定**、**デバイス**、**メンテナンス**、**未使用時の消去** にアクセスします。
2. **【不揮発性メモリにあるすべての情報を消去】** を選択し、**【消去】** を選択します。
3. **【初期設定ウィザードを起動する】** または **【プリンタをオフラインのままにする】** を選択し、**【次へ】** を選択します。
4. 処理を開始します。

Note: また、このプロセスでは、ユーザーデータの保護に使用される暗号化キーも破棄されます。暗号化キーを破棄すると、データは復元不可能になります。

プリンタストレージドライブを消去する

1. 操作パネルから、**設定**、**デバイス**、**メンテナンス**、**未使用時の消去** にアクセスします。
2. プリンタに取り付けられているストレージドライブに応じて、次のいずれかを実行します。
 - 。ハードディスクの場合は、**【ハードディスク上のすべての情報を消去】**、**【消去】** の順に選択してから、データを消去する方法を選択します。

Note: ハードディスクを消去するプロセスには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

- 。インテリジェントストレージドライブの場合は、**【ISD のすべてのユーザーデータを暗号化消去】** を選択し、**【消去】** を選択します。

初期状態のデフォルトを復元する

1. 操作パネルから、**設定**、**デバイス**、**工場出荷状態に復元** にアクセスします。**【設定を復元】** を選択します。
2. 元に戻す設定を選択してから、**【復元】** を選択します。

揮発性に関する記述

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷ジョブやコピージョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なランダムアクセスメモリ（RAM）を使用します。
不揮発性メモリ	このプリンタでは、EEPROM および NAND（フラッシュメモリ）の 2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。どちらのタイプにも、オペレーティングシステム、プリンタ設定、ネットワーク情報が保存されます。また、スキャナやブックマークの設定、組み込みソリューションも保存されます。
ハードディスクストレージドライブ	一部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プリンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。
インテリジェントストレージドライブ (ISD)	一部のプリンタには、ISD が搭載されている場合があります。ISD は、不揮発性フラッシュメモリを使用して、複雑な印刷ジョブのユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保存します。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクまたは ISD を交換する。
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

Note: ストレージドライブを廃棄するには、組織のポリシーと手順に従います。

印刷

コンピュータから印刷する

Windows の場合

Word や PowerPoint などの Microsoft アプリから印刷する場合は、以下の手順に従います。

1. [ファイル] > [印刷] の順にクリックします。

Note: また、CTRL キーと P キーを押して [印刷] ダイアログを開くこともできます。

2. [プリンタ] メニューでプリンタを選択し、[プリンタのプロパティ] をクリックします。

Note: 印刷ジョブを実行するための設定を含む [印刷設定] ダイアログが表示されます。

Adobe Acrobat™ から印刷する場合は、以下の手順に従います。

1. [ファイル] または [メニュー] > [印刷] をクリックします。

Note: また、CTRL キーと P キーを押して [印刷] ダイアログを開くこともできます。

2. [プリンタ] メニューでプリンタを選択し、[プロパティ] をクリックします。

Note: 印刷ジョブを実行するための設定を含む [印刷設定] ダイアログが表示されます。

Web ブラウザから印刷する場合は、以下の手順に従います。

1. [設定] メニュー（3 つのドット）をクリックし、[印刷] をクリックします。

Note: また、CTRL キーと P キーを押して [印刷] ダイアログを開くこともできます。

2. [その他の設定] を選択し、下にスクロールして、[システムダイアログを使用して印刷] をクリックします。
3. [プリンタを選択] メニューでプリンタを選択し、[環境設定] をクリックします。

Note: 印刷ジョブを実行するための設定を含む [印刷設定] ダイアログが表示されます。

Macintosh の場合

1. ドキュメントを開いた状態で【ファイル】 > 【印刷】 の順にクリックします。

Note: また、**Command** キーと **P** キーを押して、印刷ジョブを実行するための設定を含む【印刷】ダイアログを開くこともできます。

モバイルデバイスから印刷する

Lexmark 印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ プリントは、Android™ プラットフォームバージョン 6.0 以降が実行されているモバイルデバイス用のモバイル印刷ソリューションです。ネットワークに接続されたプリンタや印刷管理サーバーにドキュメントやイメージを送信できます。

メモ

- 必ず、Google Play™ ストアから Lexmark プリントアプリをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。
- プリンタとモバイルデバイスが同じネットワークに接続していることを確認します。

1. モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択します。
2. ドキュメントを Lexmark 印刷に送信するか、ドキュメントを共有します。



Note: サードパーティアプリの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリに付属のマニュアルを参照してください。

3. プリンタを選択します。
必要に応じて、設定を調整します。
4. ドキュメントを印刷します。

Mopria™ プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria プリントサービスは、Android™ バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria™ 認定プリンタへ直接印刷できます。

Note: 必ず、Google Play™ ストアから Mopria プリントサービスダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。


1. モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
2. 名称  > 印刷。
3. プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
4. 名称 .

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。

メモ




- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します
ネットワークが複数のワイヤレスハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
- このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。

1. モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
2. 名称  > 印刷。
3. プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
4. ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

Wi-Fi ダイレクト®は、お好きな Wi-Fi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

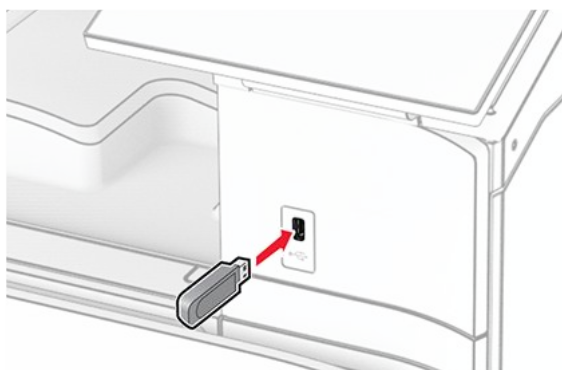
Note: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。詳細については、「[プリンタにモバイルデバイスを接続する on page 290](#)」を参照してください。

1. モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
2. モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
 - 名称  > 印刷。
 - 名称  > 印刷。
 - 名称  > 印刷。
3. プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
4. ドキュメントを印刷します。

フラッシュメモリから印刷する

1. フラッシュメモリをセットします。

対応するフラッシュメモリの詳細については、[サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ on page 95](#) を参照してください。



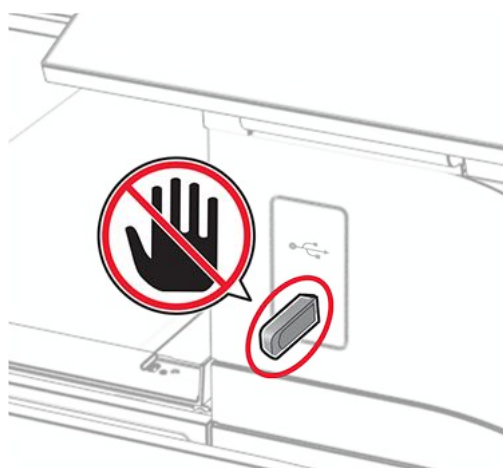
メモ

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュメモリを挿入しても、フラッシュメモリはプリンタで認識されません。
- フラッシュメモリを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に「ビジー」が表示されます。

2. 操作パネルで【印刷】を選択します。
3. 【USB ドライブ】を選択して、印刷するドキュメントのファイル名を選択します。
必要に応じて、設定を構成します。
4. ドキュメントを印刷します。

注意 — 破損の恐れあり

データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスからの印刷やデータ読み書きの最中は、フラッシュメモリや、プリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



コンフィデンシャルジョブを設定する

1. 操作パネルから、[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定] の順に選択します。
2. 設定を行います。

設定	説明
無効暗証許容回数	無効な PIN の入力に関する制限を設定します。 Note: 制限回数に達すると、そのユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブの期限設定	各保留ジョブがプリンタメモリ、ハードディスク、インテリジェントストレージドライブから自動的に削除されるまでの個別の有効期限を設定します。 Note: 保留ジョブは、[コンフィデンシャル]、[繰り返し]、[予約]、または[確認]です。
期限切れジョブの繰り返し	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
確認ジョブの期限設定	ジョブのコピーを印刷するにあたって有効期限を設定し、残りのコピーを印刷する前に品質を確認します。

設定	説明
予約ジョブの期限設定	後で印刷するために、プリンタに保存するジョブの有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを保持するようにプリンタを設定します。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留中のジョブを印刷する

Windows の場合

1. ドキュメントを開いた状態で、[ファイル] > [プリント] の順にクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定] をクリックします。
3. [印刷後保持] をクリックします。
4. [[印刷して保持] を使用] をクリックして、ユーザー名を割り当てます。
5. 以下の印刷ジョブの種類から選択します。

- 。 **コンフィデンシャル印刷** — ジョブを印刷する前に、個人 ID 番号を入力するように求めます。

Note: このジョブの種類を選択した場合は、4 桁の個人 ID 番号 (PIN) を入力します。

- 。 **確認印刷** — 1 部だけが印刷され、ドライバから要求された残りの部数はプリンタのメモリに保持されます。
 - 。 **予約印刷** — ユーザーが後で印刷できるよう、ジョブはメモリに保存されます。
 - 。 **繰り返し印刷** — 要求したすべての部数が印刷され、さらに、追加の部数を後で印刷できるようにジョブがメモリに保存されます。
6. [OK] をクリックします。
 7. [印刷] をクリックします。
 8. プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。
 - a. [印刷] を選択します。
 - b. [保留ジョブ] を選択し、ユーザー名を選択します。

Note: コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、[コンフィデンシャル] を選択し、PIN を入力して、[OK] を選択します。

- c. 印刷ジョブを選択し、[印刷] を選択します。

Macintosh の場合

1. ドキュメントを開いた状態で [ファイル] > [印刷] の順に選択します。
2. プリンタを選択します。
3. [印刷ジョブのセキュリティ] ドロップダウンメニューで、[PIN で印刷] を有効にし、4桁の PIN を入力します。
4. [印刷] をクリックします。
5. プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。
 - a. [保留ジョブ] を選択し、コンピュータ名を選択します。
 - b. [コンフィデンシャル] を選択し、PIN を入力します。
 - c. 印刷ジョブを選択し、[印刷] を選択します。

フォントサンプルリストを印刷する

1. 操作パネルから、[設定] > [レポート] > [印刷] > [印刷フォント] の順に選択します。
2. フォントの種類を選択します。

ディレクトリリストを印刷する

1. 操作パネルから、[設定] > [レポート] > [印刷] の順に選択します。
2. [印刷ディレクトリ] を選択します。

印刷ジョブにセパレータ紙を配置する

1. ドキュメントを開いた状態で、[ファイル] > [印刷] の順にクリックします。
2. プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または [設定] をクリックします。
3. [用紙/フィニッシャ] をクリックします。
4. [セパレータ紙] メニューから、設定を選択します。
5. [OK]、[印刷] の順にクリックします。

印刷ジョブを取り消す

1. 操作パネルで [ジョブのキュー] を選択します。
2. [印刷] を選択して、キャンセルするジョブを選択します。

Note: 文書がすでに印刷されている場合は、ディスプレイの右下隅にある [ジョブをキャンセル] を選択して、印刷を中止します。

トナーの濃さを調整する

1. 操作パネルから、[設定] > [印刷] > [品質] の順に選択します。
2. [トナーの濃さ] の設定を調整します。

コピー

コピーを作成する

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

Note: 画面が拡大縮小されることを防止するには、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認してください。

2. 操作パネルから【コピー】を選択して、コピー部数を指定します。
必要に応じて、コピー設定を調整します。
3. ドキュメントをコピーします。

写真をコピーする

1. 写真を原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、【コピー】 > 【その他の設定】 > 【コンテンツ】 > 【コンテンツタイプ】 > 【写真】の順に選択します。
3. 【コンテンツソース】を選択して、元の写真に最適な設定を選択します。
4. 写真をコピーします。

レターヘッド紙にコピーする

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、【コピー】 > 【コピー元】の順に選択します。
3. 原稿のサイズを選択します。
4. 【コピー先】を選択してから、レターヘッド紙をセットした給紙トレイを選択します。

レターヘッド紙を多目的フィーダにセットした場合は、【多目的フィーダ】を選択し、用紙サイズを選択して、【レターヘッド】を選択します。

5. ドキュメントをコピーします。

用紙の両面にコピーする

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、【コピー】 > 【その他の設定】 > 【印刷面】の順に選択します。
3. 設定を選択します。
4. ドキュメントをコピーします。

コピーを縮小または拡大する

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、【コピー】 > 【その他の設定】 > 【倍率】 の順に選択します。
3. 設定を選択します。

Note: 【倍率】を設定してから、原稿または出力のサイズを変更すると、拡大縮小の値は【自動】に戻ります。

4. ドキュメントをコピーします。

部単位印刷する

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、【コピー】 > 【その他の設定】 > 【部単位】 > 【オン [1,2,1,2,1,2]】 の順に選択します。
3. ドキュメントをコピーします。

コピーの区切りとして挿入紙を挿入する

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、【コピー】 > 【その他の設定】 > 【セパレータ紙】 の順に選択します。
3. このメニューを有効にして、設定を選択します。
4. ドキュメントをコピーします。

1 枚の用紙に複数ページをコピーする


1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、【コピー】 > 【その他の設定】 > 【割り付けるページ数】 の順に選択します。
3. このメニューを有効にして、設定を選択します。
4. ドキュメントをコピーします。

カードをコピーする

1. カードを原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、【コピー】 > 【コピー元】 > 【ID カード】 の順に選択します。
3. カードをコピーします。

ショートカットコピーを作成する

1. 操作パネルで【コピー】を選択します。

-
2. 設定を行い、.
3. ショートカットを作成します。

E メール

E メール SMTP 設定を構成する

スキャンしたドキュメントを E メールで送信するように、簡易メール転送プロトコル (SMTP) 設定を構成します。設定は、サービスプロバイダによって異なります。詳細については、「[E メールサービスプロバイダ](#)」を参照してください。

開始する前に、プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。

Embedded Web Server を使用する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【設定】** > **【E メール】** の順にクリックします。
3. Eメールの設定を行います。詳細については、「[E メールサービスプロバイダ](#)」を参照してください。

メモ

- リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダに連絡して設定についてお問い合わせください。
- Gmail™ E メールサービスの SMTP 設定に関する動画マニュアルは、<https://infoserve.lexmark.com/ref/common/configuring-email-video.html> をご覧ください。
- Microsoft 365 OAuth 2.0 認証を使用するには、プリンタを OAuth 2.0 認証に登録する必要があります。詳細は、「[Embedded Web Server を使用したメールサーバーの OAuth 2.0 認証の設定](#)」を参照してください。

4. **【保存】** をクリックします。

Embedded Web Server を使用したメールサーバーの OAuth 2.0 認証の設定

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 。プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- 。プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **設定** > **E メール** をクリックします。
3. **【メールサーバーの OAuth 2 の設定】** セクションまで下にスクロールし、**【登録】** をクリックします。
4. <https://microsoft.com/devicelogin> に移動します。
5. Embedded Web Server で生成されたコードを入力します。
6. Outlook アカウントにログインします。
7. 画面に表示される手順に従います。

プリンタの Eメールの設定ウィザードを使用する

Eメールを送信しようとした際に、SMTP 設定がまだ構成されていない場合にウィザードが表示されます。これらの手順は、一部のプリンタ機種にのみ適用されます。

メモ

- 。ウィザードを使用する前に、プリンタファームウェアがアップデートされていることを確認してください。詳細については、「プリンタファームウェアの説明」セクションを参照してください。
- 。Eメール設定ウィザードを使用して SMTP 設定を行う方法は、OAuth 2.0 認証には適用できません。

1. ホーム画面で **【E メール】** をタッチします。
2. **【今すぐ設定する】** をタッチし、E メールアドレスを入力します。
3. パスワードを入力します。

メモ

- 。Eメールサービスプロバイダに応じて、アカウントパスワード、アプリパスワード、または認証パスワードを入力します。詳細については、**【Eメールサービスプロバイダ】** を参照した上で、デバイスのパスワードを確認してください。
- 。プロバイダがリストにない場合は、プロバイダに問い合わせ、プライマリ SMTP ゲートウェイ、プライマリ SMTP ゲートウェイポート、SSL/TLS 使用、SMTP サーバー認証の設定を確認してください。確認後、設定を続行します。

4. **【OK】** をタッチします。

プリンタの E メールの設定ウィザードを使用する

1. 操作パネルから、**設定**、**E メール**、**E メールの設定** にアクセスします。
2. 設定を行います。

メモ

- 。パスワードの詳細については、「[E メールサービスプロバイダ](#)」を参照してください。
- 。お使いのサービスプロバイダがリストにない場合は、お使いのプロバイダにお問い合わせください。

E メールサービスプロバイダ

次の表を使用して、お使いのサービスプロバイダの SMTP 設定を確認します。

メモ

- 。指定された設定を使用してエラーが発生した場合は、サービスプロバイダにお問い合わせください。
- 。お使いのサービスプロバイダがリストにない場合は、お使いのプロバイダにお問い合わせください。

- [AOL メール](#)
- [Comcast メール](#)
- [Gmail](#)
- [iCloud メール](#)
- [Mail.com](#)
- [NetEase メール \(mail.126.com\)](#)
- [NetEase メール \(mail.163.com\)](#)
- [NetEase メール \(mail.yeah.net\)](#)
- [Outlook Live または Microsoft 365](#)
- [QQ メール](#)
- [Sina メール](#)
- [Sohu メール](#)
- [Yahoo! メール](#)
- [Zoho メール](#)

メモ

- 。指定された設定を使用してエラーが発生した場合は、E メールサービスプロバイダにお問い合わせください。
- 。リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダにお問い合わせください。

AOL メール

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.aol.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード

Note: アプリのパスワードを作成するには、[AOL アカウントのセキュリティページ](#)にアクセスしてアカウントにログインし、**「アプリのパスワードを生成する」**をクリックします。

Comcast メール

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.comcast.net
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

Gmail™

Note: Google アカウントで 2 段階認証が有効になっていることを確認します。2 段階認証を有効にするには、[「Google アカウントのセキュリティ」](#) ページにアクセスしてアカウントにログインし、**「Google にサインイン」** セクションで **「2 段階認証」** をクリックします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.gmail.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • アプリのパスワードを作成するには、[Google アカウント セキュリティ] ページにアクセスしてアカウントにログインし、[Google にサインイン] セクションで [アプリパスワード] をクリックします。 • [アプリパスワード] は、2 段階認証が有効になっている場合にのみ表示されます。 </div>

iCloud メール

Note: アカウントで 2 段階認証が有効になっていることを確認します。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.me.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用

設定	値
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード

Note: アプリのパスワードを作成するには、[iCloud アカウント管理](#) ページにアクセスしてアカウントにログインし、**「セキュリティ」** セクションで **「パスワードの生成」** をクリックします。

Mail.com

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

NetEase メール (mail.126.com)

Note: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メールのホームページで、**「設定」** > **「POP3/SMTP/IMAP」** の順にクリックして、**「IMAP/SMTP サービス」** または **「POP3/SMTP サービス」** のいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.126.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	465
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain

設定	値
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード

Note: 認証パスワードは、[IMAP/SMTP サービス] または [POP3/SMTP サービス] が有効になっている場合に提供されます。

NetEase メール (mail.163.com)

Note: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEaseメールのホームページで、**[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]** の順にクリックして、**[IMAP/SMTP サービス]** または **[POP3/SMTP サービス]** のいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.163.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	465
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード

Note: 認証パスワードは、[IMAP/SMTP サービス] または [POP3/SMTP サービス] が有効になっている場合に提供されます。

NetEase メール (mail.yeah.net)

Note: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メールのホームページで、**[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]** の順にクリックして、**[IMAP/SMTP サービス]** または **[POP3/SMTP サービス]** のいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.yeah.net
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	465
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード

Note: 認証パスワードは、**[IMAP/SMTP サービス]** または **[POP3/SMTP サービス]** が有効になっている場合に提供されます。

Outlook Live または Microsoft 365

これらの設定は、outlook.com および hotmail.com の E メールドメイン、そして Microsoft 365 のアカウントに適用されます。

設定	値（簡易認証）	値（OAuth2.0 認証）
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.office365.com	smtp.office365.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587	587
SSL/TLS 使用	必須	必須
信頼済み証明書を要求	無効	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス	OAuth 2.0 認証の登録に使用した E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain	OAuth2.0
ユーザーから送信される E メール	規定せず	デバイスの SMTP 証明書を使用

設定	値（簡易認証）	値（OAuth2.0 認証）
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス	規定せず
デバイスのパスワード	アカウントパスワードまたはアプリのパスワード <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> 2 段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。 2 段階認証が有効になっている outlook.com または hotmail.com アカウントの場合、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Outlook Live アカウントの管理ページに移動し、アカウントにログインします。 </div>	規定せず

Note: Microsoft 365 を使用するビジネスのその他の設定オプションについては、[「Microsoft 365 のヘルプページ」](#)を参照してください。

Note: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、QQ メールのホームページで **【設定】 > 【アカウント】** の順にクリックして、**【POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV サービス】** セクションで、**【POP3/SMTP サービス】** または **【IMAP/SMTP サービス】** のいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.qq.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード

Note: 認証コードを生成するには、QQ メールのホームページで、**【設定】 > 【アカウント】** の順にクリックします。**【POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV サービス】** セクションで、**【認証コードの生成】** をクリックします。

Sina メール

Note: アカウントで POP3/SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、Sina メールのホームページで、**【設定】 > 【その他の設定】 > 【ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP】** の順にクリックし、**【POP3/SMTP サービス】** を有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.sina.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス

設定	値
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード

Note: 認証コードを作成するには、Eメールのホームページで、**【設定】 > 【その他の設定】 > 【ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP】**の順にクリックし、**【認証コードの状態】**を有効にします。

Sohu メール

Note: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、SOHUメールのホームページで、**【オプション】 > 【設定】 > 【POP3/SMTP/IMAP】**をクリックし、**【IMAP/SMTP サービス】**または**【POP3/SMTP サービス】**のいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.sohu.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	465
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	独立したパスワード

Note: 独立したパスワードは、**【IMAP/SMTP サービス】**または**【POP3/SMTP サービス】**が有効になっている場合に提供されます。

Yahoo! メール

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.yahoo.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード <div> Note: アプリのパスワードを作成するには、Yahoo アカウントのセキュリティページにアクセスしてアカウントにログインし、[アプリのパスワードを生成する]をクリックします。 </div>

Zoho メール

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.zoho.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587
SSL/TLS 使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス

設定	値
デバイスのパスワード	<p>アカウントパスワードまたはアプリのパスワード</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> 2段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。 2段階認証が有効になっているアカウントの場合は、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、[Zoho メール のアカウントセキュリティ] ページにアクセスしてアカウントにログインし、[アプリケーション固有のパスワード] セクションで [新しいパスワードの生成] をクリックします。 </div>

E メールを送信する

開始する前に、SMTP 設定が構成されていることを確認します。詳細については、「[E メール SMTP 設定を構成する on page 305](#)」を参照してください。


1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、**[スキャン] > [E メール]** の順に選択します。
3. 情報を入力して、**[次へ]** を選択します。

必要に応じて、設定を構成します。

4. **[スキャン]** を選択し、E メールを送信します。

E メールショートカットを作成する

操作パネルを使用する

1. 操作パネルから、**[スキャン] > [E メール]** の順に選択します。
2. 必要な情報を入力して、 .
3. ショートカットを作成します。

Embedded Web Server を使用する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 。プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- 。プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【ショートカット】** > **【ショートカットを追加】** の順にクリックします。
3. 設定を行います。
4. **【保存】** をクリックします。

FAX

FAX を送信する

操作パネルを使用する

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルで **[FAX]** を選択します。
3. **[送信先の追加]** または **[アドレス帳]** を選択します。

必要に応じて、設定を調整します。

4. FAX を送信します。

コンピュータを使用する

開始する前に、FAX ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、「[FAX ドライバをインストールする on page 132](#)」を参照してください。

Windows の場合

1. ドキュメントを開いた状態で、**[ファイル] > [印刷]** の順にクリックします。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]**、**[基本設定]**、**[オプション]**、または **[設定]** をクリックします。
3. **[FAX] > [FAX を有効化] > [FAX 送信前に FAX 設定を常に表示]** の順にクリックして、受信者番号を入力します。

必要に応じて、設定を構成します。

4. FAX を送信します。

Macintosh の場合

1. ドキュメントを開いた状態で **[ファイル] > [印刷]** の順に選択します。
2. 名前の後に「- Fax」が追加されているプリンタを選択します。
3. **[宛先]** フィールドに送信先番号を入力します。

必要に応じて、設定を構成します。

4. FAX を送信します。

FAX をスケジュール設定する

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルで **[FAX]** を選択します。
3. **[送信先の追加]** または **[アドレス帳]** を選択し、必要な情報を入力します。
4. **[送信時刻]** を選択して日時を設定し、**[完了]** を選択します。

必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。

5. FAX を送信します。

FAX 宛先のショートカットを作成する

1. 操作パネルで **[FAX]** を選択します。
2. **[送信先の追加]** または **[アドレス帳]** を選択し、必要な情報を入力します。
必要に応じて、設定を調整します。

3. 選択 .
4. ショートカットを作成します。

FAX の解像度変更

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルで **[FAX]** を選択します。
3. **[送信先の追加]** または **[アドレス帳]** を選択し、必要な情報を入力します。
4. **[解像度]** を選択し、設定を選択します。
5. FAX を送信します。

FAX の濃度を調整する

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルで **[FAX]** を選択します。
3. **[送信先の追加]** または **[アドレス帳]** を選択し、必要な情報を入力します。
4. **[その他の設定]** > **[濃度]** を選択して、設定を調整します。
5. FAX を送信します。

FAX ログを印刷する

1. 操作パネルから、**[設定]** > **[レポート]** > **[FAX]** の順に選択します。
2. FAX ログを選択します。

迷惑 FAX のブロック

1. 操作パネルから、**[設定]** > **[FAX]** > **[FAX 設定]** > **[FAX 受信設定]** > **[管理者用設定]** の順に選択します。
2. **[無記名の FAX をブロック]** メニューを有効にします。

FAX の保留

1. 操作パネルから、**[設定]** > **[FAX]** > **[FAX 設定]** > **[FAX 受信設定]** > **[FAX の保留]** の順に選択します。
2. 設定を選択します。

| FAX の転送

1. 操作パネルから、【設定】 > 【FAX】 > 【FAX 設定】 > 【FAX 受信設定】 > 【管理者用設定】の順に選択します。
2. 【FAX 転送】を選択し、【印刷して転送】または【転送】を選択します。
3. 【転送先】メニューで、転送先のタイプを選択し、設定を行います。

スキャン

コンピュータへのスキャン

開始する前に、コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認してください。

Windows の場合

Lexmark ScanBack ユーティリティを使用する

1. コンピュータから **Lexmark ScanBack ユーティリティ** を実行し、**【プロファイルを作成】** をクリックします。

メモ

- ・ ユーティリティをダウンロードするには、www.lexmark.com/downloads にアクセスします。
- ・ 既存のスキャンプロファイルを使用する場合は、**【既存のプロファイル】** をクリックします。

2. **【設定】** をクリックし、プリンタの IP アドレスを追加します。

Note: プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。

3. **【OK】** をクリックし、**【閉じる】** をクリックします。
4. スキャンする原稿の形式とサイズを指定します
5. ファイル形式とスキャン解像度を選択し、**【次へ】** をクリックします。
6. 一意のスキャンプロファイル名を入力します。
7. スキャンした原稿を保存する場所を参照し、ファイル名を付けて保存します。

Note: スキャンプロファイルを再利用するには、**【ショートカットを作成】** を有効にして、一意のショートカット名を作成します。

8. **【終了】** をクリックします。
9. 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
10. 操作パネルで、**【スキャンプロファイル】** > **【コンピュータにスキャン】** に移動して、スキャンプロファイルを選択します。
11. コンピュータ上で **【スキャン完了】** をクリックします。

【Windows FAX とスキャン】 を使用する

Note: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、「[コンピュータにプリンタを追加する on page 132](#)」を参照してください。

1. 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
2. コンピュータで、**【Windows FAX とスキャン】**を開きます。
3. **【新規のスキャン】**をクリックし、スキャナソースを選択します。
4. 必要に応じて、スキャン設定を変更します。
5. 原稿をスキャンします。
6. **【名前を付けて保存】**をクリックして、ファイル名を入力し、**【保存】**をクリックします。

Macintosh の場合

Note: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、「[コンピュータにプリンタを追加する on page 132](#)」を参照してください。


1. 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
2. コンピュータから以下のいずれかの手順を実行します。
 - イメージキャプチャを開きます。
 - **【プリンタとスキャナ】**を開き、プリンタを選択します。**【スキャン】 > 【スキャナを開く】**の順にクリックします。
3. **【スキャナ】**ダイアログで、次の手順の内 1 つ以上を実施します。
 - スキャンしたドキュメントを保存する場所を選択します。
 - 原稿のサイズを選択します。
 - ADF からスキャンするには、**【スキャン】**メニューから**【原稿フィーダ】**を選択するか、**【原稿フィーダの使用】**を有効化します。
 - 必要に応じて、スキャン設定を構成します。
4. **【スキャン】**をクリックします。

スキャンして FTP サーバーに送信する

開始する前に、プリンタが FTP サーバーに接続されていることを確認します。

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、**【スキャン】 > 【FTP】**の順に選択します。
3. 情報を入力して、**【次へ】**を選択します。
必要に応じて、FTP 設定を構成します。
4. 原稿をスキャンします。

FTP ショートカットを作成する

1. 操作パネルから、**【スキャン】 > 【FTP】**の順に選択します。
2. FTP サーバーアドレスを入力して、.
3. ショートカットを作成します。

スキャンしてネットワークフォルダに送信する

スキャンを開始する前に、ドキュメントをスキャンして保存するネットワークフォルダがすでに設定されていることを確認してください。

1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. 操作パネルから、**【スキャンセンター】** > **【ネットワークフォルダ】** の順に選択します。
3. 保存するネットワークフォルダを選択します。

Note: ネットワークフォルダを追加するには、[保存先のネットワークフォルダを設定する on page 324](#) を参照してください。

4. 原稿をスキャンします。

保存先のネットワークフォルダを設定する

1. 操作パネルから、**【スキャンセンター】** > **【ネットワークフォルダ】** > **【ネットワークフォルダを作成】** の順に選択します。
2. 必要な設定を行います。
3. ネットワークにログインし、**【次へ】** を選択します。
4. ネットワークフォルダの設定を行い、**【終了】** を選択します。

Note: スキャンしたドキュメントをネットワークフォルダに保存するには、[スキャンしてネットワークフォルダに送信する on page 323](#) を参照してください。

ネットワークフォルダのショートカットを作成する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

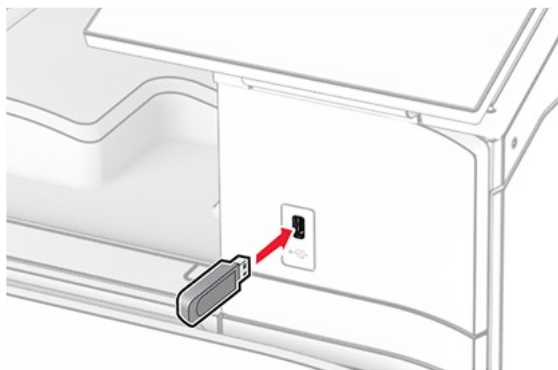
メモ

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. **【ショートカット】** > **【ショートカットを追加】** の順にクリックします。
3. **【ショートカットタイプ】** メニューで **【ネットワークフォルダ】** を選択して設定します。
4. 変更を適用します。

フラッシュメモリにスキャンする

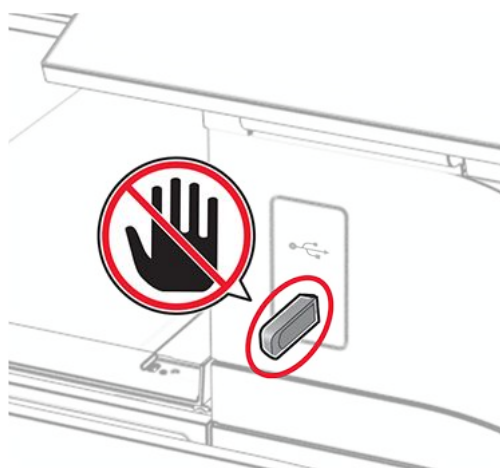
1. 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
2. フラッシュメモリをセットします。



3. 操作パネルで、**【スキャン】** を選択し、**【USB ドライブ】** を選択します。
4. ファイルを保存する場所を選択し、ファイル名を作成し、**【次へ】** を選択します。
5. スキャンの設定を行います。
6. 原稿をスキャンします。

注意 — 破損の恐れあり

データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスからの印刷やデータ読み書きの最中は、フラッシュメモリや、プリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



プリンタメニュー

メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> 基本設定 エコモード 遠隔操作パネル 通知 電源管理 Lexmark とデータを共有する 	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー補助機能 工場出荷状態に復元 メンテナンス ファームウェアアップデート このプリンタについて
印刷	<ul style="list-style-type: none"> レイアウト 仕上げ¹ 設定 品質 ジョブアカウント情報 	<ul style="list-style-type: none"> PDF PostScript PCL 画像
用紙	<ul style="list-style-type: none"> トレイ構成設定 用紙構成 	<ul style="list-style-type: none"> 排紙トレイ構成¹
コピー	コピー初期設定	
FAX	FAX 初期設定	
E メール	<ul style="list-style-type: none"> Eメールの設定 Eメールのデフォルト設定 	<ul style="list-style-type: none"> Web リンク設定
FTP	FTP 初期値設定	
USB ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュメモリスキャン 	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュメモリプリント
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの概要 ワイヤレス Wi-Fi ダイレクト モバイルサービスの管理 	<ul style="list-style-type: none"> IPSec 802.1x LPD 設定 HTTP/FTP の設定

ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> イーサネット TCP/IP SNMP 	<ul style="list-style-type: none"> ThinPrint USB 外部ネットワークアクセスの制限
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ログイン方式 USB デバイスのスケジュール セキュリティ監査ログ ログイン制限 コンフィデンシャル印刷設定 	<ul style="list-style-type: none"> 暗号化 一時データファイルの消去 ソリューション LDAP 設定 その他
クラウドサービス	クラウドサービスの登録	
レポート	<ul style="list-style-type: none"> メニュー設定ページ デバイス 印刷 	<ul style="list-style-type: none"> ショートカット FAX ネットワーク
トラブルシューティング	印刷品質テストページ	スキャナを清掃する
Forms Merge ²	Forms Merge	

¹ フィニッシャが取り付けられている場合にのみ表示されます。

² ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

デバイス

基本設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
表示言語	規定せず	[List of languages]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。
国/地域	規定せず	[List of countries or regions]	プリンタを運用する国または地域を指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
初期設定を実行	規定せず	オフ＊ オン	セットアップウィザードを実行します。
キーボード	キーボードタイプ	[List of languages]	<p>キーボードタイプとして言語を選択します。</p> <div> <p>Note: [キーボードタイプ] の値がすべて表示されない場合や、表示するには特殊なハードウェアの取り付けが必要になる場合があります。</p> </div>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
日付/時刻	設定	<p>現在の日時</p> <p>日付/時刻を手動設定</p> <p>日付形式 (MM-DD-YYYY*)</p> <p>時刻形式 (12 時間表示 AM/PM*)</p> <p>タイムゾーン</p> <p>DST (GMT) オフセット</p> <p>DST 開始</p> <p>DST 終了</p> <p>DST オフセット</p>	<p>プリンタの日付/時刻およびネットワークタイムプロトコルを設定します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国の場合、工場出荷時は [MM-DD-YYYY] に設定されています。それ以外の国の場合、工場出荷時は [DD-MM-YYYY] に設定されています。 • [UTC (GMT) 時差]、[DST 開始]、[DST 終了]、[DST オフセット] は、[タイムゾーン] が [(UTC+時差) カスタム] に設定されている場合にのみ表示されます。 • [キー ID] および [パスワード] は、[認証を有効化] が [MD5 キー] に設定されている場合にのみ表示されます。 </div>
	ネットワークタイムプロトコル	<p>NTP を有効化 (オン*)</p> <p>NTP サーバー</p> <p>認証を有効化 (なし*)</p> <p>キー ID</p> <p>パスワード</p>	
用紙サイズ	規定せず	<p>インチ*</p> <p>ミリ</p>	<p>用紙サイズの測定方法を指定します。</p> <div> <p>Note: 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。</p> </div>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
画面の明るさ	規定せず	20% ～ 100% (100*)	ディスプレイの明るさを調整します。
フラッシュメモリアクセス	規定せず	無効 有効*	プリンタのフラッシュメモリ機能へのアクセスを有効にします。
下地調整を許可	規定せず	オフ オン*	下地調整を可能にするかどうかを指定します。
カスタムジョブスキャンを許可	規定せず	オフ オン*	コピー、スキャン、FAX で [カスタムジョブスキャン] 設定を表示するかどうかを指定します。 Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
1 ページ原稿台スキャン	規定せず	オフ* オン	あらゆる種類のジョブで原稿台では単一のページをスキャンするようにプリンタを設定します。 Note: プリンタは、原稿台で 1 回のスキャンを実行した後に、指示を表示する代わりにホーム画面に戻ります。
デバイスの音声	すべてのサウンドをミュート	オフ* オン	プリンタのサウンド設定を行います。
	ボタンのフィードバック	オフ オン*	
	ボリューム	0 ～ 10 (5*)	
	ADF セットビープ	オフ オン*	
	アラーム音設定	オフ 1 回* 連続	

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	消耗品残量低下時のアラーム	オフ 1 回＊ 連続	
	スピーカーモード	常にオフ＊ 常にオン 接続されるまでオン	
	着信音量	オフ＊ オン	
画面タイムアウト	規定せず	5 ～ 300 秒（60 ＊）	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーアカウントが自動的にログアウトされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。

ECO モード

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
印刷	印刷面	片面 両面＊	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
	割り付けるページ数	オフ＊ 2 ページ/面 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ c 12 ページ/面 16 ページ/面	1 枚の用紙の片面に印刷するページ数を指定します。
	トナーの濃さ	1 ～ 5（4 ＊）	文字画像の明るさや濃度を指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	カラートナー節約	オフ＊ オン	プリンタでグラフィックスや画像を印刷するときにトナーを低減するように設定します。
コピー	印刷面	片面->片面＊ 片面->両面 両面->片面 両面->両面	原稿に応じてスキャン動作を指定します。
	割り付けるページ数	オフ＊ 縦 2 in 1 4 縦向きページ 2 横向きページ 横 4 アップ	1 枚の用紙の片面にコピーするページ数を指定します。
	濃さ	1 ～ 9 (5＊)	スキャンした文字画像の濃度を指定します。

遠隔操作パネル

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
外部 VNC 接続	許可しない＊ 許可する	外部の Virtual Network Computing (VNC) クライアントをリモート操作パネルに接続します。
認証タイプ	なし＊ 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。
VNC パスワード	この設定はユーザーが定義します。	VNC クライアントサーバーに接続するためのパスワードを指定します。 Note: このメニュー項目は、【認証タイプ】が【標準認証】に設定されている場合にのみ表示されます。

通知

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
ADF セット ビープ	規定せず	オフ オン*	原稿が ADF にセットされたときに、プリンタがカスタムビープ音を鳴らすかどうかを指定します。
アラーム音設定	規定せず	オフ 1 回* 連続	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
消耗品	消耗品の寿命表示	寿命を表示* 寿命を表示しない	消耗品の寿命を表示します。
	消耗品残量低下時のアラーム	オフ 1 回* 連続	トナーカートリッジの残量が少ないときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
	ホチキス警報	オフ* 1 回 連続	ホチキスカートリッジが空になったときに、アラームを鳴らす回数を設定します。 Note: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
	ホールパンチ警報	オフ* 1 回 連続	ホールパンチコンテナが満杯または見つからないときに、アラームを鳴らす回数を設定します。 Note: このメニュー項目は、ホチキス、ホールパンチフィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
E メールアラートを設定	プライマリ SMTP ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	プライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	プライマリ SMTP ゲートウェイポート	1 ～ 65535 (25 ＊)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
	セカンダリ SMTP ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	セカンダリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
	セカンダリ SMTP ゲートウェイポート	1 ～ 65535 (25 ＊)	セカンダリ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
	SMTP タイムアウト	5 ～ 30 秒 (30 ＊)	SMTP サーバーが E メールを送信を停止するまでの待機時間を指定します。
	返信アドレス	この設定はユーザーが定義します。	Eメールの返信アドレスを指定します。
	SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用	オン オフ＊	SMTP サーバーの初期設定返信アドレスを常に使用します。
	SSL/TLS 使用	無効＊ ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して E メールを送信します。
	信頼済み証明書を要求	オン＊ オフ	SMTP サーバーにアクセスする際に、信頼済み証明書が必要となります。
	SMTP サーバー認証	使用しない＊ ログイン/プレーンテキスト NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5 OAuth 2	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
	デバイスから送信される E メール	なし＊ デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに認証情報が必要かどうかを設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	ユーザーから送信される E メール	なし＊ デバイスの SMTP 証明書を使用 セッションユーザー ID およびパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用 ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに認証情報が必要かどうかを設定します。
	Active Directory デバイス資格証明書を使用	オン オフ＊	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ指定を有効にします。
	SMTP サーバーのユーザー ID	この設定はユーザーが定義します。	SMTP サーバーにログインするためのユーザー ID を指定します。
	デバイスのパスワード	この設定はユーザーが定義します。	SMTP サーバーにログインするためのパスワードを指定します。
	Kerberos 5 レルム	この設定はユーザーが定義します。	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
	NTLM ドメイン	この設定はユーザーが定義します。	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
	「SMTP サーバーが設定されていません」のエラーを無効にする	オン オフ＊	SMTP サーバーの設定に関するエラーメッセージを無効にします。
	E メールリストとアラートをセットアップ	この設定はユーザーが定義します。	E メールアドレスを指定し、E メールアラートを有効にします。 <div> Note: このメニュー項目は、Embedded Web Server でのみ表示されます。 </div>
エラー防止	ADF 重送センサー	オフ オン＊	ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されたことをプリンタが検出するように設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	自動継続	オフ オン*	<p>特定の操作が必要な状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。</p> <p>Note: 【オン】に設定した場合、初期設定は5秒です。</p>
	自動再起動	アイドル時に再起動 常に再起動* 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。
	最大自動再起動回数	1 ～ 20 (2*)	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。
	自動再起動までの時間	1 ～ 525600 (720*)	プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。
	自動再起動カウンタ	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタが実行した自動再起動回数を表示します。
	自動再起動カウンタをリセット	リセット	自動再起動カウンタが0に戻ります。
	「用紙が短すぎます」エラーを表示	オン 自動クリア*	<p>「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。</p> <p>Note: セットされている用紙のサイズが短いことを示します。</p>
紙詰まり内容の再印刷	ページ保護	オフ* オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
	紙詰まりしたページの再印刷	オフ オン 自動*	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
	スキャナで紙詰まりしたページの再読み込み	ジョブレベル ページレベル*	紙詰まりの解決後にスキャンジョブを再開する方法を指定します。

電源管理

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
スリープモードプロファイル	スリープモードから印刷	印刷後も起動状態を維持する 印刷後にスリープモードにする*	印刷後にプリンタを起動状態に維持するか、スリープモードにするかを設定します。
	タッチしてディープスリープから復帰	オフ オン*	ディープスリープモードからプリンタを復帰します。
[タイムアウト]の横にが表示されるまで上または下の矢印ボタンを押してから、	近接センサー	無効 短距離 長距離*	近接センサーの感度を設定します。
	スリープモード	1 ～ 114 分 (15*)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を指定します。
	休止時間	無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 (1 day) 2 日 (2 days) 3 日* 1 週間 2 週間 (2 week) 1 か月	プリンタの電源が切れるまでの時間を設定します。
	ネットワーク接続時の休止時間	休止モードにする 休止モードにしない*	アクティブなイーサネット接続が存在するときにプリンタの電源を切るため、 休止時間 を設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
電力モード の定期実行	スケジュール	新しいスケジュールを追加	プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。

Lexmark とデータを共有する

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
Lexmark とデータを共有する	はい いいえ*	プリンタ使用方法およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。
データ送信時間を共有	開始時間 停止時刻	データを収集および送信する期間を選択します。 Note: [データ送信時間を共有] は、[Lexmark とデータを共有する] で [はい] を選択した場合にのみ表示されます。

ユーザー補助機能

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
重複したキー操作の間隔	0.00 ～ 5.00 (0.00*)	接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を秒単位で設定します。
キーリピートまでの待ち時間	0.25 ～ 5.00 (1.00*)	反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を秒単位で設定します。
キーリピートの間隔	0.5 ～ 30.0 (30.0*)	反復キーを 1 秒間に押す回数を設定します。
画面タイムアウトを延長	オフ* オン	期限が切れても、ユーザーはホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、画面タイムアウトの時間をリセットできます。
ヘッドホンの音量	1 ～ 10 (5*)	ヘッドホンの音量を調整します。

メニュー項目	設定	説明
ヘッドホン接続時に音声ガイダンスを有効化	オフ＊ オン	ヘッドホンがヘッドホンジャックに接続されている場合に、音声ガイダンスを有効にします。
パスワード/PINを読み上げ	オフ＊ オン	発声されたパスワードまたは個人 ID 番号を認識するようにプリンタを設定します。
スピーチ速度	とても遅い 遅い 標準＊ 速い より速い 非常に速い 高速 非常に高速 最も高速	音声ガイダンスのスピーチ速度を設定します。

工場出荷状態に復元

メニュー項目	設定	説明
設定を復元	すべての設定を復元 プリンタ設定を復元 ネットワーク設定を復元 FAX 設定を復元 アプリ設定を復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を復元します。

メンテナンス

構成設定メニュー

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
USB 設定	USB PnP	1* 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
	ローカルに USB スキャン	オン* オフ	USB デバイスドライバを USB シンプルデバイス（単一インターフェイス）として表示するのか、USB 複合デバイス（複数インターフェイス）として表示するのかを設定します。
	USB 速度	フル 自動*	USB ポートが最高速で動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
トレイ構成設定	サイズ検知	トレイ [x] 検知 (オン*)	トレイにセットされている用紙サイズを自動的に感知するように設定します。
	同一用紙サイズのトレイのリンク	自動* オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。
	トレイ挿入時のメッセージ表示	オフ 不明サイズのみ* 常時	トレイを挿入した後で、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更できるメッセージが表示されます。
	用紙の給紙トレイ	自動* 多目的フィーダ 手差し用紙	用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 Note: 多目的フィーダを表示するには、[用紙] メニューで [多目的フィーダ設定] を [トレイ] に設定します。
	封筒の給紙トレイ	自動* 多目的フィーダ 手差し封筒	封筒をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 Note: 多目的フィーダを表示するには、[用紙] メニューで [多目的フィーダ設定] を [トレイ] に設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	用紙変更時のアクション	ユーザーに確認 ＊ 継続 現在の用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。
	複数のユニバーサルサイズ	オフ＊ オン	複数のユニバーサル用紙サイズに対応するようにトレイを設定します。
レポート	規定せず	メニュー設定 ページ イベントログ イベントログサマリ	プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。
消耗品使用量とカウンタ	消耗品使用履歴をクリア	開始	消耗品の使用履歴を出荷時のレベルにリセットします。
	ブラックカートリッジのカウンタをリセット	開始	新しい消耗品またはメンテナンスキットを取り付けたら、カウンタをリセットします。
	シアンカートリッジのカウンタをリセット	開始	
	マゼンタカートリッジのカウンタをリセット	開始	
	イエローカートリッジのカウンタをリセット	開始	
	ブラックイメージングユニットのカウンタをリセット	開始	
	カラーイメージングキットのカウンタをリセット	開始	
	MPF ローラーキットカウンタをリセット	開始	
	1500 枚ローラーキットカウンタをリセット	開始	
	ローラーキットカウンタをリセット	開始	

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	段階的トナー使用率の範囲	段階的トナー使用率指標 (表示*)	[デバイス統計] レポートで段階的トナー使用率の課金セクションを表示します。
		段階的トナー使用率の範囲	
	大容量メディアの調整	オフ* オン	大きい用紙または厚い用紙の印刷時に調整できるようにします。
プリンタエミュレーション	PPDS エミュレーション	オフ* オン	PPDS データストリームを認識して使用するようプリンタを設定します。
	PS エミュレーション	オフ オン*	PostScript® エミュレーションデータストリームを認識して使用するようプリンタを設定します。
	Formsmerge の有効化	オフ* オン	Forms Merge を有効にします。 <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> Forms Merge ライセンスがインストールされている必要があります。 ユーザーフラッシュメモリを取り付ける必要があります。 </div>
	Prescribe の有効化	オフ* オン	PRESCRIBE プリンタ言語を有効にします。 <div> <p>Note: Prescribe ライセンスがインストールされている必要があります。</p> </div>
	エミュレータセキュリティ	ページタイムアウト (60*)	エミュレーション中のページタイムアウトを設定します。
		ジョブ後にエミュレータをリセット (オフ*)	印刷ジョブ後にエミュレータをリセットします。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
		プリンタメッセージアクセスの無効化 (オン*)	エミュレータがプリンタの初期設定にアクセスできるかどうかを決定します。
FAX 設定	FAX 節電サポート	スリープしない スリープする 自動*	プリンタの FAX 機能が節電をサポートするか決定します。
	FAX 保存場所	ハード ディスク* NAND	すべての FAX の保存場所を指定します。 Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
印刷の構成	モノクロモード	オフ* オン	非コピージョブをグレースケールで印刷します。
	カラートラッピング	オフ 1 2* 3 4 5	プリンタの見当ずれを補正するために、印刷出力を強化します。
	フォントのシャープ度	0 ~ 150 (24*)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、テキストポイントサイズの最高値を設定します。 例えば、値を 24 に設定すると、フォントが 24 ポイント以下の場合には常に高周波数スクリーンが使用されます。
	ネイティブ ISD フォントを使用	オン* オフ	インテリジェントストレージドライブ (ISD) にあるフリーフォントを使用するかどうかを選択できます。 Note: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
デバイスの操作	静音モード	オフ＊ オン	<p>プリンタから発生する騒音の大きさを調整します。</p> <p>Note: この設定を有効にすると、プリンタ全体のパフォーマンスが低下します。</p>
	バーストモードを有効化	オン＊ オフ	<p>1 ページ目、場合によっては複数ページのジョブの 1 ページ目をすばやく処理するようにプリンタを設定し、ジョブをより速く完了させます。</p> <p>Note: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。</p>
	セーフモード	オフ＊ オン	<p>既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供するように設定します。</p> <p>例えば、これを【オン】に設定しておくで、両面モーターが機能していない場合、両面印刷ジョブであっても片面印刷が実行されます。</p> <p>Note: この設定を有効にすると、マルチパスフィードからのみ印刷が可能になります。</p>
	最小コピーメモリ	80 MB＊ 100 MB	<p>コピージョブを保存するために、最小限のメモリ割り当てを設定します。</p>
	カスタムステータスをクリア	開始	<p>デフォルトのカスタムメッセージ、または代替のカスタムメッセージにユーザーが定義した文字列が消去されます。</p>
	リモートからインストールされたメッセージをすべて消去	開始	<p>リモートからインストールされたメッセージが消去されます。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	エラー画面の自動表示	オフ オン*	一定の時間にわたってホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。
	高速コピー時に向きの設定を使用	オフ* オン	クイックコピージョブを送信する場合に、プリンタで【コピー】メニューの【用紙の向き】設定を使用できるようにします。
	サービス不揮発性メモリ	暗号化ステータス	インテリジェントストレージドライブの暗号化のステータスを表示します。
		暗号化サービス不揮発性メモリ	ミラー暗号化を手動で有効します。
トナーパッチセンサーの設定	調整頻度設定	無効 最も少ない調整 より少ない調整 標準* より良い精度 最高の精度	カラーの一貫性を維持するため、トナーを正しい量に調整するかどうかを設定します。
		完全調整	カラーの完全調整を実行します。
	TPS 情報ページを印刷	開始	トナーパッチセンサー調整の情報を含む診断ページを印刷します。
アプリ設定	LES アプリケーション	オフ オン*	Lexmark Embedded Solutions (LES) アプリケーションを有効にします。
スキャナ設定	スキャナ手動登録	印刷簡易テスト 正面 ADF 登録 背面 ADF 登録 フラットベッド登録	ADF、スキャナガラス、またはコントローラボードを交換した後、簡易テストのターゲットページを印刷するか、フラットベッドと自動原稿フィーダ (ADF) を手動で登録します。 Note: 簡易テストのターゲットページを印刷して、余白の幅が全周で均等になっていることを確認します。均等になっていない場合は、プリンタの余白をリセットする必要があります。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	メンテナンスカウンタをリセット	ADF メンテナンスカウンタをリセット（開始）	ADF メンテナンスキットの交換後、カウンタをリセットします。
	フチ消去	フラットベッド フチ消去（3*） ADF フチ消去（3*）	ADF またはフラットベッドスキャンジョブの周囲にある非印刷領域のサイズをミリ単位で設定します。
	ADF デスキュー	ADF 電子的デスキュー（オン*）	ADF からスキャンされたドキュメントの傾きを抑制します。
	スキャナを無効化	いいえ* はい 自動文書フィーダーのみ	スキャナが正常に動作しない場合に、スキャナを無効にします。
	TIFF バイトオーダー	CPU エンディアン* リトルエンディアン ビッグエンディアン	TIFF 形式のスキャン出力のバイトオーダーを設定します。
	正確な Tiff Rows Per Strip	オン* オフ	TIFF 形式のスキャン出力の RowsPerStrip タグ値を設定します。
	原稿台クリーニングのしきい値	1000 ～ 30000（10000*）	スキャン回数を設定して原稿台クリーニングを促すメッセージを受け取るようにします。

未使用時の消去

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
未使用時の消去	前回のプリンタメモリ消去	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタのメモリの前回の消去された日時を示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	前回消去したハードディスク	この設定は読み取り専用の情報です。	ハードディスクが最後に消去された日時を表示します。 Note: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
	最後に消去されたISD	この設定は読み取り専用の情報です。	インテリジェントストレージドライブ (ISD) が最後に消去された日時を表示します。 Note: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
	不揮発性メモリにあるすべての情報を消去	すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのアプリとアプリ設定を消去 すべてのショートカットとショートカット設定を消去	不揮発性メモリにあるすべての情報を消去します。
	ハードディスクのすべての情報を消去	ダウンロードを消去 (すべてのマクロ、フォント、PFOなどを消去) バッファリングされたジョブを消去 保留ジョブを消去	ハードディスクのすべての情報を消去します。 Note: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	インテリジェントストレージドライブを削除する	消去する	<p>ISD にあるすべての情報を消去します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>

ファームウェアアップデート

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
インストールされたバージョン	規定せず	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタにインストールされているファームウェアの現在のバージョンを示します。
インストール日	規定せず	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタにファームウェアがインストールされた日付を示します。
更新を確認する	規定せず	この設定は読み取り専用の情報です。	ファームウェアの更新を確認します。
サーバーからファームウェアを更新する	自動更新	無効* チェックのみ チェックとインストール	ファームウェアが更新された際に設定し、更新のダウンロード速度を制限します。
	予定日	この設定はユーザー定義の設定です。	
	予定時間	この設定はユーザー定義の設定です。	
	ダウンロード設定	バックグラウンドダウンロード（オフ*） ダウンロード速度を制限（オフ*）	

このプリンタについて

メニュー項目	説明
資産管理番号	プリンタの ID を指定します。
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を指定します。
連絡先	プリンタの連絡先情報を指定します。
ファームウェアバージョン	プリンタにインストールされているファームウェアのバージョンを示します。
エンジン	プリンタのエンジン番号を示します。
シリアル番号	プリンタのシリアル番号を示します。
設定ファイルを USB にエクスポート	設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
圧縮ログを USB にエクスポート	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
ログの送信	プリンタのログ情報を Lexmark に送信します。

印刷

レイアウト

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
印刷面	片面 両面*	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル	長辺* 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
空白ページ	印刷 印刷しない*	印刷ジョブに含まれる空白ページを印刷します。
部単位	オフ（1,1,1,2,2,2） オン（1,2,1,2,1,2）	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。

メニュー項目	設定	説明
挿入紙	なし＊ 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定	トレイ [X] (1＊) 多目的フィーダ	挿入紙の給紙トレイを指定します。
割り付けるページ数	オフ＊ 2 ページ/面 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ c 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順	横方向＊ 横方向（右から） 縦方向（左から） 縦方向（右から）	〔ページ集約〕メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向	自動＊ 横 縦	〔ページ集約〕メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠	なし＊ 実線	〔ページ集約〕メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
部数	1 ～ 9999 (1＊)	各印刷ジョブの部数を指定します。
印刷領域	標準＊ ページに合わせる ページ全体	1 枚の用紙の印刷領域を設定します。

仕上げ

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
ホチキス付きジョブ	オフ＊ 1 ホチキス、左上隅 2 ホチキス、左 1 ホチキス、右上隅 2 ホチキス、上 1 ホチキス、左下隅 2 ホチキス、下 2 lados p/ broc. 2 ホチキス、右	すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。 Note: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
ホチキスのテスト	開始	ホチキスフィニッシャが正常に機能しているかどうかを確認します。 Note: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
ホールパンチ	オフ＊ オン	出力紙の端にホールパンチを行います。 Note: このメニュー項目は、ホチキス、ホールパンチフィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
ホールパンチモード	2 穴 3 穴 4 穴	出力紙のホールパンチモードを設定します。 メモ <ul style="list-style-type: none"> • 米国の出荷時標準設定は【3 穴】です。米国以外の出荷時標準設定は【4 穴】です。 • このメニュー項目は、ホチキス、ホールパンチフィニッシャまたは冊子フィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。

メニュー項目	設定	説明
オフセットページ	なし＊ 各コピー部数の間 各ジョブの間	<p>各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【部単位】が【オン】 [1,2,1,2,1,2]に設定されている場合、【各部の間】に設定すると印刷ジョブ1部ごとにずらして排紙されます。【部単位】が【オフ [1,1,1,2,2,2]】に設定されている場合は、1に指定されている全ページまたは2に指定されている全ページなど、印刷ページの各セットがオフセットされます。 ・印刷する部数に関係なく、【各ジョブの間】は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。 </div>

設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
プリンタ言語	PCL エミュレーション PS エミュレーション＊	<p>プリンタ言語を設定します。</p> <div> <p>Note: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信できます。</p> </div>

メニュー項目	設定	説明
ジョブ待機中	オフ＊ オン	<p>消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるようにします。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>
ジョブ保持タイムアウト	0 ～ 255 (30＊)	<p>プリンタがリソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前にユーザーの操作を待つ時間を秒単位で指定します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>
プリンタ使用方法	<p>最高印刷速度</p> <p>印刷可能枚数を最大にする＊</p>	<p>印刷時に、リトラクションハードウェアをカラー現像体ユニットから外すか取り付けるかを決定します。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【印刷可能枚数を最大にする】に設定すると、不要な場合はカラー現像体ユニットの接続が解除されます。この設定により、コンポーネント寿命は長くなりますが、一時停止が発生する場合があります。 • 【最高速度】に設定すると、ジョブがモノクロかカラーかに関係なく、カラー現像体ユニットと接続されたままになります。この設定により、カラーコンポーネントの寿命が短くなる可能性があります。

メニュー項目	設定	説明
低速プリンタの使用 方法	印刷可能枚数を最 大にする＊ 最高印刷速度	<p>低速での印刷時に、リトラクションハードウェアをカラー現像体ユニットから外すか取り付けるかを決定します。</p> <p>Note: この設定は、印刷エンジンが1分あたり25ページの処理速度で動作している場合にのみ、プリンタの動作を変更します。印刷エンジンが高速の処理速度で動作している場合、この設定の効果はありません。</p>
ダウンロード先	RAM＊ フラッシュ ディスク	<p>プリンタにダウンロードされたすべての常駐リソースを保存する場所を指定します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>
リソース保存	オフ＊ オン	<p>利用可能なメモリよりも多くの領域を必要とするジョブを受信した場合に、ダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【オフ】に設定すると、メモリが必要になるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。 • 【オン】に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除するのではなく、メモリ不足のメッセージを表示します。
【すべて印刷】時 の印刷順序	アルファベット順 ＊ 新しい順 古い順	すべての保留ジョブとコンフィデンシャルジョブの印刷を選択するときに順序を指定します。

メニュー項目	設定	説明
一時停止された印刷ジョブの自動削除	オフ＊ オン	紙詰まりや消耗品不足などのエラーによって一時停止されキューにある印刷ジョブを、自動的にキャンセルするように設定します。

品質

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
印刷モード	規定せず	モノクロ カラー＊	プリンタによるカラー内容の生成方法を設定します。
印刷解像度	規定せず	4800 CQ＊ 1200 dpi	印刷出力の解像度を設定します。 Note: 4800 CQ では高品質な出力が最高速度で行われます。
トナーの濃さ	規定せず	1 ～ 5 （4＊）	文字画像の明るさや濃度を指定します。
ハーフトーン	規定せず	標準＊ 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。
カラートナー節約	規定せず	オフ＊ オン	グラフィックスやイメージの印刷に使用するトナーの量を減らします。 Note: 【オン】 に設定すると、この設定はトナーの濃さの設定の値を上書きします。
RGB 明るさ	規定せず	-6 ～ 6 （0＊）	ページ上のすべての RGB およびグレイオブジェクトの明るさを調整します。 Note: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
RGB コントラスト	規定せず	0 ～ 5 (0*)	<p>ページ上のすべての RGB およびグレイオブジェクトのコントラストを調整します。</p> <p>Note: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。</p>
RGB 彩度	規定せず	0 ～ 5 (0*)	<p>ページ上のすべてのオブジェクトのカラー値を調整しながら、白黒 2 値を保持します。</p> <p>Note: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。</p>
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン (0*) マゼンタ (0*) イエロー (0*) ブラック (0*)	各カラーのトナー使用量を調整します。
		標準設定に戻す	すべてのカラー設定を初期設定値にリセットします。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	カラー補正	オフ 自動* 手動	<p>ドキュメントの印刷に使用するカラー設定を変更します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【オフ】 - プリンタはソフトウェアからカラー補正を受信します。 • 【自動】 - プリンタは印刷されるページの各オブジェクトに異なるカラープロファイルを適用します。 • 【手動】 - 印刷されるページの各オブジェクトに RGB または CMYK のカラー変換をカスタマイズできます。 </div>
	カラーサンプル	カラーサンプルの印刷	プリンタで使用されている RGB/CMYK の各種色変換テーブルのサンプルページを印刷します。
	カラー調節	カラー調節	プリンタを調節して、印刷出力でカラーバリエーションを調整します。
	スポットカラー置換	カスタム CMYK の設定	指定した CMYK 値を、20 個の名前付きスポットカラーに割り当てます。

ジョブアカウント情報

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
ジョブアカウント情報	オフ* オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。

メニュー項目	設定	説明
ジョブアカウント情報のログ周期	毎日 毎週 毎月＊	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
ログの出力方法	なし＊ 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログを記録 現在のログを記録して削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 Note: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウント情報のログ周期] で指定します。
ニアフルの状態をログ	オン＊（5MB） オフ	プリンタがニアフル時のログ操作を実行する前に、ログファイルの最大サイズを指定します。 Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ニアフル時のログ操作	なし＊ 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを記録 現在のログを記録して削除 最も古いログを記録して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ストレージドライブがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 Note: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ニアフルの状態をログ] にて指定します。

メニュー項目	設定	説明
フル時のログ操作	<p>なし＊</p> <p>現在のログを E メールで送信して削除</p> <p>最も古いログを E メール送信して削除</p> <p>現在のログを記録して削除</p> <p>最も古いログを記録して削除</p> <p>現在のログを削除</p> <p>最も古いログを削除</p> <p>現在のログ以外すべて削除</p> <p>すべてのログを削除</p>	<p>ストレージドライブの使用領域が上限 (100MB) に達したときに、プリンタが行う処理を指定します。</p>
ログ記録用 URL	この設定はユーザーが定義します。	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
ログ送付先 E メールアドレス	この設定はユーザーが定義します。	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
ログファイルのプレフィックス	この設定はユーザーが定義します。	<p>ログファイルに使用するプレフィックスを指定します。</p> <div> <p>Note: [TCP/IP] メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設定のプレフィックスとして使用されます。</p> </div>

PDF

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
用紙に合わせて印刷	<p>オフ＊</p> <p>オン</p>	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。

メニュー項目	設定	説明
注釈	印刷 印刷しない*	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
PDF エラーを印刷	オフ オン*	PDF エラーの印刷を有効にします。

PostScript

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
PS エラーを印刷	オフ* オン	PostScript® エミュレーションエラーを説明するページを印刷します。 Note: エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止され、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
最小線幅	1 ～ 30 (2*)	最小線幅を設定します。 Note: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PS スタートアップモードをロック	オフ オン*	SysStart ファイルを無効化します。 Note: SysStart ファイルを有効化すると、プリンタやネットワークがセキュリティリスクにさらされます。
イメージスムージング	オフ* オン	解像度が低いイメージのコントラストやシャープネスを強調します。 Note: この設定は、解像度が 300 dpi 以上のイメージには効果ありません。

メニュー項目	設定	説明
フォントの優先順位	内蔵＊ フラッシュ/ディスク	<p>フォントの検索順序を指定します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【常駐】 - 要求されたフォントがプリンタメモリで検索されてから、ストレージドライブで検索されます。 • 【フラッシュメモリ/ハードディスク】 - 要求されたフォントがストレージドライブで検索されてから、プリンタメモリで検索されます。 • このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。 </div>
データ待ちタイムアウト	オフ オン＊	<p>印刷ジョブを中止する前に、プリンタが残りのデータを待つようにします。</p> <div> <p>Note: 【オン】 に設定した場合、工場出荷時設定は 40 秒になっています。</p> </div>

PCL

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
用紙に合わせて印刷	オフ＊ オン	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。

メニュー項目	設定	説明
フォントソース	内蔵＊ ディスク ダウンロード フラッシュ フォントカード すべて	<p>標準設定のフォント選択を含むソースを選択します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【ディスク】 - フォントが含まれ、欠陥のない、読み取り/書き込み保護されていないハードディスクがインストールされている場合にのみ表示されます。 • 【ダウンロード】 - ダウンロードしたフォントがプリンタメモリに存在する場合にのみ表示されます。 • 【フラッシュ】 - フォントが含まれ、欠陥のない、読み取り/書き込み保護されていないフラッシュメモリが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • 【フォントカード】 - 有効なフォントカードが取り付けられているか、インテリジェントストレージドライブが設定されている場合にのみ表示されます。 </div>
フォント名	[List of available fonts] (Courier ＊)	指定したフォントソースからフォントを選択します。
シンボルセット	[List of available symbol sets] (10U PC-8 ＊)	<p>各フォント名のシンボルセットを指定します。</p> <div> <p>Note: シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。</p> </div>

メニュー項目	設定	説明
ピッチ	0.08 ～ 100.00 (10.00＊)	幅が固定の等幅フォントのピッチを指定します。 Note: このメニュー項目は、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数を示します。
原稿の向き	縦＊ 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
1 ページ当りの行数	1 ～ 255	PCL® エミュレーションデータストリームで各ページに印刷されるテキストの行数を指定します。 メモ <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した行数を印刷するための、縦方向の送りを有効にします。 米国の出荷時標準設定は [60] です。米国以外の出荷時標準設定は [64] です。
PCL5 の最小線幅	1 ～ 30 (2＊)	利用可能なエミュレータを介して 1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの初期の最小線幅の値を設定します。
PCLXL の最小線幅	1 ～ 30 (2＊)	
A4 サイズの幅	198 mm＊ 203 mm	A4 サイズ用紙の論理ページ幅を設定します。 Note: 論理ページとは、データが印刷される用紙上の物理的なスペースのことです。

メニュー項目	設定	説明
LF 後に自動 CR	オン オフ*	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。 Note: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
CR 後に自動 LF	オン オフ*	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。
トレイ番号変更	多目的フィーダー 割り当て トレイ割り当て [x] 手差し用紙を割り 当て 手差し封筒を割り 当て	給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するようにプリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。 以下のオプションから選択します。 オフ* - 出荷時初期設定のトレイ指定を使用します。 なし - トレイ指定で用紙フィーダ選択コマンドが無視されます。 0 ~ 199 - 数値を選択して、給紙源にユーザー定義値を割り当てます。
	出荷時初期設定の 表示	各給紙トレイに割り当てられている出荷時初期設定値を表示します。
	標準設定に戻す	トレイ番号変更の値を工場出荷状態に復元します。
印刷タイムアウト	オフ オン* (90)	指定した時間アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを完了するようにプリンタを設定します。

画像

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
自動調整	オン オフ*	イメージで利用可能な最適な用紙サイズと向きの設定を選択します。 Note: [オン] に設定した場合、このメニュー項目では、イメージの拡大縮小と向きの設定は上書きされません。

メニュー項目	設定	説明
反転	オフ＊ オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 Note: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージ形式には適用されません。
倍率変更	自動調整＊ 左上隅に固定 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせる 幅に合わせる	印刷領域に合わせてイメージを調整します。 Note: [自動調整] を [オン] に設定すると、[倍率変更] は自動的に [自動調整] に設定されます。
原稿の向き	縦＊ 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。

用紙

トレイ構成設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
初期設定給紙トレイ	規定せず	トレイ [x] (1＊) 多目的 フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブの標準設定の給紙トレイを設定します。
用紙サイズ/タイプ	トレイ [x] 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	サイズ タイプ	各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
代替サイズ	規定せず	オフ ステートメント/A5 レター/A4 11 x 17/A3 上記のすべて*	要求したサイズ of 用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。
多目的フィーダ設定	規定せず	トレイ* 手動 第一	多目的フィーダの動作を決定します。

メモ

- 【オフ】 - 必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。
- 【上記のすべて】 - 使用可能なすべての代替サイズを使用できます。

メモ

- 【トレイ】 - 目的フィーダが自動給紙トレイとして設定されます。
- 【手差し】 - 多目的フィーダが手差しフィーダによる印刷ジョブ専用 to 設定されます。
- 【優先】 - 多目的フィーダが優先給紙トレイとして設定されます。

用紙構成

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
長さの単位	規定せず	インチ ミリメートル	ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。 Note: 米国向けの工場出荷時設定は【インチ】になっています。【ミリメートル】がその他の国の出荷時初期設定です。
ユニバーサル設定	すべての給紙カセット	縦長の幅	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
		縦長の高さ	ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。
		用紙取込み方向（短辺*）	プリンタで、短辺または長辺方向で用紙を選択するかどうかを設定します。 Note: 【長辺】は、サポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にのみ表示されます。
カスタムスキャンサイズ	スキャンサイズ名	この設定はユーザーが定義します。	カスタムスキャンに名前を割り当てます。
	幅	1 ～ 8.5 インチ (8.5 *) 25 ～ 215.9 mm (215.9 *)	原稿の幅を指定します。
	高さ	1 ～ 25 インチ (11 *) 25 ～ 635 mm (279.4 *)	原稿の高さを指定します。
	原稿の向き	縦* 横	原稿の内容の向きを指定します。
	2 スキャン/面	オフ* オン	プリンタの各側の初期設定のスキャン数を設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
用紙のタイプ設定	[List of paper types]	平滑度 重さ 用紙のセット方向 トレイへ送信	用紙の表面の粗さ、重さ、向きを指定します。

排紙トレイ構成設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
排紙トレイ	標準排紙トレイ* 排紙トレイ [x]	印刷ジョブの排紙トレイを指定します。
排紙トレイ設定	メールボックス* リンク オプションリンク 用紙タイプの割当	排紙トレイの動作モードを設定します。 <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • [メールボックス] - 標準排紙トレイとオプションの排紙トレイを個別に選択できます。 • [リンク] - すべての排紙トレイを 1 つの大きな排紙トレイのようにリンクできます。 • [リンクオプション] - すべてのオプションの排紙トレイを 1 つの大きな出力排紙トレイとして扱います。 • [タイプ割り当て] - 各用紙タイプを排紙トレイまたはリンクされた排紙トレイセットに割り当てます。 </div>
カスタム排紙トレイ名	標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	各排紙トレイに名前を割り当てます。

コピー

コピー初期設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
コンテンツタイプ	規定せず	文字 文字/写真* 写真 グラフィックス	原稿のコンテンツに基づいて、出力結果を向上させます。
コンテンツソース	規定せず	モノクロレーザー カラーレーザー* インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
印刷面	規定せず	片面->片面* 片面->両面 両面->片面 両面->両面	原稿に応じてスキャン動作を指定します。
挿入紙	規定せず	なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を入れるかどうかを指定します。
挿入紙のトレイ指定	規定せず	トレイ [x] (1*) 多目的フィーダ	挿入紙の給紙トレイを指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
カラー	規定せず	オフ オン* 自動	スキャンジョブからカラー出力を生成するようプリンタを設定します。
割り付けるページ数	規定せず	オフ* 縦 2 in 1 4 縦向きページ 2 横向きページ 横 4 アップ	1 枚の用紙の片面に印刷するページ数を指定します。
ページ枠を印刷	規定せず	オフ* オン	単一のページに複数のページを印刷する場合に、各イメージの周囲に枠線を配置します。
部単位	規定せず	オフ [1,1,1,2,2,2] オン [1,2,1,2,1,2]*	順番を維持して複数部を印刷します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
オフセットページ	規定せず	なし＊ 各コピー部数の間 各ジョブの間	<p>各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【コピー間】 - 【部単位】 が【オン [1,2,1,2,1,2]】に設定されている場合、印刷ジョブ 1 部ごとにずらして排紙されます。【部単位】 が【オフ [1,1,1,2,2,2]】に設定されている場合は、すべての 1 ページやすべての 2 ページなど、印刷ページセットがずらして排紙されます。 • 【各ジョブの間】 - 印刷する部数に関係なく、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。 • このメニュー項目は、オフセットスタッカ、ホチキス、穴パンチフィニッシャーが取り付けられている場合のみ表示されます。 </div>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
ホチキス	規定せず	オフ＊ 1 ホチキス、左上隅 2 ホチキス、左 1 ホチキス、右上隅 2 ホチキス、上 1 ホチキス、左下隅 2 ホチキス、下 2 lados p/ broc. 2 ホチキス、右 ホチキス 4 個	すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。 Note: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
パンチ	規定せず	オフ＊ 2 穴 3 穴 4 穴	印刷出力のパンチ穴。 Note: このメニュー項目は、ホチキス、ホールパンチフィニッシャまたは冊子フィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
【コピー元】のサイズ		[List of paper sizes]	原稿の用紙サイズを設定します。 Note: 米国向けの工場出荷時設定は【レター】になっています。【A4】はその他の国の出荷時初期設定です。
【コピー先】の給紙源	規定せず	トレイ [x] (1＊) 多目的フィーダ 自動サイズ調整	コピージョブの給紙源を指定します。
温度	規定せず	-4 ～ 4 (0＊)	寒色の強い出力を生成するか暖色の強い出力を生成するかを指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
濃さ	規定せず	1 ～ 9 (5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
コピー部数	規定せず	1 ～ 9999 (1*)	コピー部数を指定します。
ヘッダー/フッター	規定せず	ヘッダー (左) ヘッダー (中央) ヘッダー (右) フッター (左) フッター (中央) フッター (右)	スキャン画像のヘッダー/フッターの情報を指定します。
複製管理	規定せず	コンフィデンシャル コピー ドラフト ドラフト カスタム オフ*	コピージョブの各ページにオーバーレイ印刷する文字を指定します。
カスタムオーバーレイ	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	【オーバーレイ】メニューで【カスタム】テキストを入力します。
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン - 赤 (0*) マゼンタ - 緑 (0*) イエロー - 青 (0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
	カラー削除	カラー削除 (なし*) 赤色 初期しきい値 (128*) 緑色 初期しきい値 (128*) 青色 初期しきい値 (128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	自動カラー検出	カラー感度 (5 *) 判別範囲 (5 *)	自動カラー検出の設定を行います。
	[コントラスト]	原稿内容に最適な設定* 0 ~ 5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
	下地調整	下地の検出 (自動*) レベル (0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。 <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • [自動] - 原稿から背景色を削除します。 • [固定] - 写真から画像ノイズを削除します。 </div>
	[自動中央揃え]	オフ* オン	原稿をページの中央に合わせます。
	左右反転	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
	ネガイメージ	オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
	シャドウ調整	-4 ~ 4 (0*)	原稿のシャドウ調整を行います。
	端から端までスキャン	オフ* オン	原稿をすこし小さめ (全面) でスキャンします。
	シャープネス	1 ~ 5 (3*)	スキャン画像のシャープネスを調整します。
管理者用設定	カラーコピーを許可	オフ オン*	コピーをカラーで印刷します。
	優先コピーを許可	オフ オン*	印刷ジョブに割り込んでコピーする

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	カスタムジョブ スキャン	オフ＊ オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。
	ショートカット として保存を許可	オフ オン＊	コピー設定をショートカットとして保存します。
	ADF の傾きを 調整	オフ オン＊	ADF からドキュメントをスキャンして傾いた画像を調整するようにプリンタを設定します。
	サンプルコピー	オフ＊ オン	残りのコピーを印刷する前に、品質を確認するためのサンプルコピーを印刷します。

FAX

FAX 初期設定

FAX モード

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
FAX モード	FAX＊ FAX サーバー 無効	FAX モードを選択します。

FAX 設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
一般 FAX 設定	FAX 名	この設定はユーザーが定義します。	FAX ID を指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	FAX 番号	この設定はユーザーが定義します。	送信者の FAX 番号を指定します。
	FAX ID	FAX 名* FAX 番号	<p>FAX ネゴシエーション中に使用する FAX ID を設定します。</p> <p>Note: この項目は、[FAX モード] が [アナログ] に設定されている場合のみに表示されます。</p>
	手動 FAX を有効化	オフ* オン	<p>プリンタの手動 FAX 機能をオンにします。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目には、電話回線スプリッタと電話の受話器が必要となります。 FAX 着信への応答、および FAX 番号のダイヤルは、通常の電話回線で行います。 手動 FAX 機能に直接移動するには、キーパッドで # と 0 をタッチします。
	メモリ使用	すべて受信 受信重視 均等に使用* 送信重視 すべて送信	<p>FAX 送受信用に割り当てられる内蔵プリンタメモリの容量を設定します。</p> <p>Note: このメニュー項目により、メモリバッファ状態や FAX の失敗を防ぎます。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	FAX をキャンセル	許可する＊ 不許可	送信 FAX または受信 FAX をキャンセルします。
	FAX 番号のマスキング	オフ＊ 左から 右から	送信 FAX 番号をマスキングする形式を指定します。
	マスキングする桁数	0 ～ 58 (0＊)	送信 FAX 番号をマスキングする桁数を指定します。
	接続回線の検出を有効化	オフ オン＊	電話回線がプリンタに接続されているかどうかを確認します。 Note: イベントはすぐに検出されます。
	間違ったジャックの回線の検出を有効化	オフ オン＊	電話回線がプリンタの正しいポートに接続されているかどうかを確認します。 Note: イベントはすぐに検出されます。
	使用されている内線番号のサポートを有効化	オフ オン＊	同じ電話回線が別の電話など他のデバイスで使用されているかどうかを確認します。 Note: イベントはすぐに検出されます。
	FAX 適合性を最適化	この設定はユーザーが定義します。	他の FAX 機との互換性を最適化するために、プリンタの FAX 機能を設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	FAX の転送	T.38 アナログ＊ G.711 etherFAX なし	FAX の転送方式を設定します。 <div> Note: このメニュー項目は、etherFAX または Fax over IP (FoIP) ライセンスバンドルがプリンタにインストールされている場合にのみ表示されます。 </div>
HTTPS FAX 設定 <div> Note: このメニューは、「FAX の転送」が「etherFAX」に設定されている場合にのみ表示されます。 </div>	HTTPS サービス URL	この設定はユーザーが定義します。	etherFAX サービス URL を指定します。
	HTTPS プロキシ	この設定はユーザーが定義します。	プロキシサーバーの URL を指定します。
	HTTPS プロキシユーザー	この設定はユーザーが定義します。	プロキシサーバーのユーザー名とパスワードを指定します。
	HTTPS プロキシパスワード		
	FAX 送信の暗号化	無効 有効＊ 必須	送信 FAX メッセージの暗号化を有効にします。
	FAX 受信の暗号化	無効 有効＊ 必須	受信 FAX メッセージの暗号化を有効にします。
	HTTPS FAX の状態	この設定は読み取り専用の情報です。	etherFAX の通信状況を表示します。
FAX 送信設定	解像度	標準＊ ファイン スーパーファイン ウルトラファイン	スキャンした画像の解像度を設定します。 <div> Note: 解像度を高くするほど FAX 送信にかかる時間が長くなり、多くのメモリが必要になります。 </div>
	原稿サイズ	[List of paper sizes] (大きさ混在＊)	原稿のサイズを指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	原稿の向き	縦＊ 横	原稿の向きを指定します。
	印刷面	オフ＊ 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
	コンテンツタイプ	文字＊ 文字/写真 写真 グラフィックス	原稿のコンテンツに基づいて、出力結果を向上させます。
	コンテンツソース	モノクロレーザー カラーレーザー＊ インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
	濃さ	1 ～ 9 (5＊)	スキャンした画像の濃度を調整します。
	PABX 経由	オン オフ＊	プリンタで、ダイヤルトーンを待機することなく FAX 番号をダイヤルするかどうかを設定します。 Note: 構内自動交換機 (PABX) は、単一のアクセス番号で外部発信者に複数の回線を提供できる電話網です。
	ダイヤルモード	トーン＊ パルス	送信 FAX または受信 FAX のダイヤルモードを指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン - 赤 (0*) マゼンタ - 緑 (0*) イエロー - 青 (0*)	スキャン中のカラーの彩度を調整します。
	カラー削除	原稿内容に最適な設定* 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを設定します。
	左右反転	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
	シャドウ調整	-4 ~ 4 (0*)	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。
	端から端までスキャン	オフ オン*	原稿を端から端までスキャンします。
	シャープネス	1 ~ 5 (3*)	スキャン画像のシャープネスを調整します。
	温度	-4 ~ 4 (0*)	寒色の強い出力を生成するか暖色の強い出力を生成するかを指定します。
管理者用設定	自動リダイヤル	0 ~ 9 (5*)	プリンタが指定した宛先へのFAX送信をキャンセルするまでにリダイヤルする試行回数を指定します。
	リダイヤル間隔	1 ~ 200 分 (3*)	FAX が正常に送信される確率を高めるために、リダイヤル再試行までの間隔を長くします。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	ECM を有効化	オン＊ オフ	FAX ジョブのエラー修正モード（ECM）を有効にします。 Note: FAX 送信処理において、電話回線ノイズや信号強度劣化により発生したエラーを ECM が検出して修正します。
	FAX スキャンを有効化	オン＊ オフ	プリンタスキャナを使用して FAX を作成します。
	FAX ドライバ	オン＊ オフ	プリンタドライバによる FAX 送信を許可します。
	ショートカットとして保存を許可	オン＊ オフ	FAX 番号をショートカットとしてプリンタに保存します。
	最高印刷速度	33600＊ 14400 9600 4800 2400	FAX 送信の最大速度を設定します。
	カスタムジョブスキャン	オフ＊ オン	初期設定でカスタムジョブのスキャンをオンにします。
	スキャンプレビュー	オフ＊ オン	ディスプレイにスキャンのプレビューを表示します。
	ADF の傾きを調整	オフ オン＊	スキャンした画像の傾きを微調整します。
	カラー FAX スキャンを有効化	初期設定でオフ＊ 初期設定でオン 使用しない 常に使用	FAX のカラースキャンを有効にします。
	FAX をカラーからモノクロに自動変換	オン＊ オフ	カラーの送信 FAX をすべて白黒に変換します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	FAX 番号を確認	オフ＊ オン	ユーザーに FAX 番号の確認を求めます。
	外線発信番号	この設定はユーザーが定義します。	ダイヤルプレフィックスを設定します。
	ダイヤルプレフィックスルール	この設定はユーザーが定義します。	外線発信番号ルールを設定します。
FAX 受信設定	FAX ジョブ待機中	なし＊ トナー トナーと消耗品	利用できない特定のリソースを要求する FAX ジョブを印刷キューから削除します。
	呼び出し回数	1 ～ 25 (3＊)	プリンタが着信に応答するまでに必要な着信音の回数を設定します。
	自動縮小	オン＊ オフ	ページに合わせて受信 FAX を縮小します。
	給紙トレイ	トレイ [x] 自動＊	受信 FAX を印刷する際の給紙トレイを設定します。
	印刷面	オン オフ＊	用紙の両面に印刷します。
	挿入紙	なし＊ ジョブ前 ジョブ後	印刷時に空白の挿入紙を入れるかどうかを指定します。
	挿入紙のトレイ指定	トレイ [x] (1＊)	挿入紙の給紙トレイを指定します。
	排紙トレイ	標準排紙トレイ	受信 FAX の排紙トレイを指定します。
	フッター	オン オフ＊	受信 FAX の各ページの下に、送信情報を印刷します。
	FAX フッター日時スタンプ	受信＊ 印刷	受信 FAX の各ページの下に、タイムスタンプを印刷します。
	FAX の保留	FAX 保留モード (オフ＊)	受信 FAX がリリースされるまで印刷を保留します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
		FAX の保留スケジュール	<p>FAX を保留するスケジュールを割り当てます。</p> <div> <p>Note: このメニュー項目は、[FAX 保持設定] が [予約] に設定されている場合にのみ表示されます。</p> </div>
管理者用設定	FAX 受信を有効化	オン＊ オフ	FAX を受信するようにプリンタを設定します。
	カラー FAX 受信を有効化	オン＊ オフ	FAX をカラーで受信するようにプリンタを設定します。
	発信者 ID 表示を有効化	オン＊ オフ	プリンタのディスプレイに着信の発信者 ID 情報を表示します。
	無記名の FAX をブロック	オン オフ＊	FAX ID のない着信 FAX をブロックします。
	禁止された FAX 一覧	禁止された FAX を追加	ブロックする電話番号を指定します。
	応答設定	すべて＊ 着信音 1 回のみで受信 着信音 2 回のみで受信 着信音 3 回のみで受信 着信音 1 回または 2 回のみで受信 着信音 1 回または 3 回のみで受信 着信音 2 回または 3 回のみで受信	受信 FAX 専用の着信音パターンを設定します。
	自動受信	オン＊ オフ	FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	手動応答コード	0 ～ 9 (9*)	<p>電話番号パッドでコードを手動で入力して、FAX 受信を開始します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、プリンタと電話が同じ回線を共有している場合にのみ表示されます。 このメニュー項目は、FAX を手動で受信するようにプリンタを設定している場合にのみ表示されます。 </div>
	FAX 転送	印刷＊ 印刷して転送 転送	受信 FAX を転送するかどうかを指定します。
	転送先	宛先 1 宛先 2	<p>受信 FAX の転送先を指定します。</p> <div> <p>Note: このメニュー項目は、【FAX 転送】が【印刷して転送】または【転送】に設定されている場合にのみ表示されます。</p> </div>
	最高印刷速度	33600＊ 14400 9600 4800 2400	FAX を送信する最大速度を設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
FAX 送付状ページ	FAX 送付状ページ	初期設定でオフ ＊ 初期設定でオン 使用しない 常に使用	FAX 送付状ページの設定を構成します。
	宛先を含める	オフ＊ オン	
	送信者を含める	オフ＊ オン	
	Ajustar incl. ADF	この設定はユーザーが定義します。	
	本文を含める	オフ＊ オン	
	本文：	この設定はユーザーが定義します。	
	ロゴを含める	オフ＊ オン	
	フッターを含める [x]	オフ＊ オン	
	フッター [x]	この設定はユーザーが定義します。	
FAX ログ設定	送信ログ頻度	常時＊ オフ エラー時のみ	プリンタで送信ログを作成する頻度を指定します。
	送信ログ操作	印刷（オン＊） E メール（オフ＊）	FAX の正常送信および送信エラーのログを印刷または E メール送信します。
	受信エラーログ	印刷しない＊ エラー時に印刷	FAX 受信障害のログを印刷します。
	自動印刷ログ	オン＊ オフ	すべての FAX アクティビティを印刷します。
	給紙トレイを記録	トレイ [x] (1＊)	ログを印刷する際の給紙トレイを指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	ログ表示	リモート FAX 名* ダイヤルした番号	リモート FAX 名または FAX 番号で送信者を特定します。
	ジョブログを有効化	オン* オフ	すべての FAX ジョブの概要を表示します。
	呼び出しログを有効化	オン* オフ	FAX 通信の履歴の概要を表示します。
	ログの排紙トレイ	標準排紙トレイ* 排紙トレイ [X]	印刷したログの排紙トレイを指定します。
スピーカー設定	スピーカーモード	常にオフ* 常にオン 接続されるまでオン	FAX のスピーカーモードを設定します。
	スピーカー音量	小* 高	FAX のスピーカー音量を調整します。
	着信音量	オフ* オン	着信音量を有効にします。
VoIP 設定	VoIP プロトコル	SIP* H.323	Voice over Internet Protocol (VoIP) プロトコルを設定します。
	STUN サーバー	この設定はユーザーが定義します。	ファイアウォールを通過する STUN サーバーを指定します。
	強制 FAX モード	オフ オン*	FAX 通信の開始時に VoIP ゲートウェイをアナログから T.38 に切り替えます。
	FAX モードの遅延を強制	0 ～ 15 (7*)	【強制 FAX モード】の別の招待を送信するときの遅延時間を秒単位で設定します。
SIP 設定	プロキシ	この設定はユーザーが定義します。	電話番号を FAX 送信先の IP アドレスに変換するシステムの IP アドレスを指定します。
	登録	この設定はユーザーが定義します。	Session Initiation Protocol (SIP) クライアントの登録を処理するシステムの名前または IP アドレスを指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	ユーザー	この設定はユーザーが定義します。	SIP のユーザー名を指定します。
	パスワード	この設定はユーザーが定義します。	SIP レジストラへの登録に使用するパスワードを指定します。
	認証 ID	この設定はユーザーが定義します。	登録時に使用されるユーザー名。 Note: Auth ID 設定が設定されていない場合は、代わりに「ユーザー」フィールドのユーザー名が使用されます。
	登録の転送	UDP* TCP	登録の SIP 転送タイプを設定します。
	着信の転送	UDP TCP UDP と TCP*	着信の SIP 転送タイプを設定します。
	発信の転送	UDP* TCP	発信の SIP 転送タイプを設定します。
	外部プロキシ	この設定はユーザーが定義します。	すべての SIP 通信を転送する外部プロキシを指定します。
	連絡先	この設定はユーザーが定義します。	SIP の担当者名を指定します。
	レルム	この設定はユーザーが定義します。	SIP のレルム名を指定します。 Note: レルム設定が設定されていない場合は、代わりに「担当者」の名前が使用されます。
	SIP 登録状況	この設定は読み取り専用の情報です。	SIP 登録の状態を示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
H.323 設定	ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	H.323 ゲートウェイの IP アドレスを指定します。
	ゲートキーパー	この設定はユーザーが定義します。	H.323 ゲートキーパーを指定します。
	ユーザー	この設定はユーザーが定義します。	H.323 ゲートウェイで使用するユーザー名を指定します。
	パスワード	この設定はユーザーが定義します。	H.323 ゲートウェイのパスワードを指定します。
	Fast Start を有効化	オフ＊ オン	Fast Start を有効化します。
	H.245 トンネリングを無効化	オフ＊ オン	H.323 トンネリングを無効化します。
	ゲートキーパー検出を無効化	オフ オン＊	H.323 ゲートキーパー検出を無効化します。
T.38 設定	インジケータの冗長性	0 ～ 5 (3＊)	T.38 通信で FAX インジケータが再送される回数を設定します。
	低速の冗長性	0 ～ 5 (3＊)	T.38 通信で低速データが再送される回数を設定します。
	高速の冗長性	0 ～ 5 (1＊)	T.38 通信で高速データが再送される回数を設定します。

FAX サーバー設定

一般 FAX 設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
送信先形式	規定せず	FAX 送信先を指定します。 Note: FAX 番号を使用する場合は、番号の前にシャープ（#）を入力します。
返信アドレス	規定せず	FAX を送信するための返信アドレスを指定します。
件名	規定せず	FAX の件名とメッセージを指定します。
メッセージ	規定せず	
アナログ受信を有効化	オフ＊ オン	アナログ FAX を受信するようにプリンタを設定します。

FAX サーバー E メール設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
E メール SMTP サーバーを使用	オン＊ オフ	FAX の送受信では、E メールの簡易メール転送プロトコル（SMTP）を使用します。 Note: [オン] に設定すると、[FAX サーバー E メール設定] メニュー以外の設定は表示されません。
プライマリ SMTP ゲートウェイ	規定せず	プライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	1 ～ 65535（25＊）	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイ	規定せず	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。

メニュー項目	設定	説明
セカンダリ SMTP ゲートウェイポート	1 ～ 65535 (25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
SMTP タイムアウト	5 ～ 30 (30*)	SMTP サーバーが応答しない場合にプリンタがタイムアウトするまでの時間を指定します。
返信アドレス	規定せず	FAX を送信するための返信アドレスを指定します。
SSL/TLS 使用	無効* ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して aFAX を送信するかどうかを指定します。
信頼済み証明書を要求	オフ オン*	SMTP サーバーにアクセスする際の信頼済み証明書を指定します。
SMTP サーバー認証	使用しない* Login/Plain NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5 OAuth 2	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
デバイスから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
ユーザーから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用 ログインしているユーザー ID とパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用 ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
Active Directory デバイス資格証明書を使用	オフ* オン	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ送信先を有効にします。

メニュー項目	設定	説明
SMTP サーバーのユーザー ID	規定せず	SMTP サーバーに接続する際のユーザー ID とパスワードを指定します。
デバイスのパスワード	規定せず	
Kerberos 5 レルム	規定せず	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
NTLM ドメイン	規定せず	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
「SMTP サーバーが設定されていません」エラーを無効にする	オフ＊ オン	「SMTP サーバーが設定されていません」エラーメッセージを非表示にします。

FAX サーバースキャン設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
イメージ形式	TIFF (.tif) PDF (.pdf) ＊ XPS (.xps) TXT (.txt) RTF (.rtf) DOCX (.docx) XLSX (.xlsx) CSV (.csv)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
コンテンツタイプ	文字＊ 文字/写真 写真 グラフィックス	原稿のコンテンツに基づいて、出力結果を向上させます。

メニュー項目	設定	説明
コンテンツソース	モノクロレーザー カラーレーザー＊ インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
FAX 解像度	標準＊ ファイン スーパーファイン ウルトラファイン	FAX の解像度を設定します。
印刷面	オフ＊ 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
濃さ	1 ～ 9 (5＊)	出力の濃さを設定します。
原稿の向き	縦＊ 横	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
原稿サイズ	[List of paper sizes]	<p>原稿の用紙サイズを設定します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国の出荷時初期設定は [大きさ混在] です。 [A4] はその他の国の出荷時初期設定です。 • この設定は、お使いのプリンタ機種によって異なります。 </div>

メニュー項目	設定	説明
複数ページ TIFF を使用	オフ オン*	単一ページ TIFF ファイルと複数ページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。

E メール

Eメールの設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
プライマリ SMTP ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	E メール送信に使用するプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	1 ～ 65535 (25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイポート	1 ～ 65535 (25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
SMTP タイムアウト	5 ～ 30 秒 (30*)	SMTP サーバーが応答しない場合にプリンタがタイムアウトするまでの時間を指定します。
返信アドレス	この設定はユーザーが定義します。	Eメールの返信アドレスを指定します。
SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用	オン オフ*	SMTP サーバーの初期設定返信アドレスを常に使用します。
SSL/TLS 使用	無効* ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して E メール送信するかどうかを指定します。
信頼済み証明書を要求	オフ オン*	SMTP サーバーにアクセスする際に、信頼済み証明書が必要となります。

メニュー項目	設定	説明
SMTP サーバー認証	使用しない* Login/Plain NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5 OAuth 2	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
デバイスから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
ユーザーから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用 ログインしているユーザー ID とパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用 ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
Active Directory デバイス資格証明書を使用	オフ* オン	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
SMTP サーバーのユーザー ID	この設定はユーザーが定義します。	SMTP サーバーに接続する際のユーザー ID とパスワードを指定します。
デバイスのパスワード	この設定はユーザーが定義します。	
Kerberos 5 レルム	この設定はユーザーが定義します。	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
NTLM ドメイン	この設定はユーザーが定義します。	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
「[SMTP サーバーが設定されていません] のエラーを無効にする	オフ* オン	「[SMTP サーバーが設定されていません] エラーメッセージを非表示にします。

E メールのデフォルト設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
件名：	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	E メールの件名とメッセージを指定します。
本文：	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	
ファイル名	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	スキャンしたドキュメントのファイル名を指定します。
形式	規定せず	JPEG (.jpg) PDF (.pdf) * TIFF (.tif) XPS (.xps) TXT (.txt) RTF (.rtf) DOCX (.docx) XLSX (.xlsx) CSV (.csv)	スキャンしたドキュメントのファイル形式を指定します。 <div> Note: メニュー項目は、お使いのプリンタ機種によって異なります。 </div>
グローバル OCR 設定	認識済み言語	[List of languages]	光学式文字認識（OCR）の設定を行います。 <div> Note: このメニュー項目は、OCR ソリューションを購入してインストールしている場合にのみ表示されます。 </div>
	自動回転	オフ* オン	
	しみ除去	オフ* オン	
	自動コントラスト補正	オフ* オン	

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
PDF 設定	PDF バージョン	1.3 1.4 1.5* 1.6 1.7 2.0	<p>スキャン画像の PDF 設定を行います。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • [PDF バージョン] が 1.4 または 1.7 に設定されている場合のみ、[アーカイブバージョン] および [アーカイブ (PDF/A)] がサポートされます。 • PDF バージョンが 1.7 に設定されている場合、アーカイブバージョン A-2u が初期設定値です。PDF バージョンが 1.4 に設定されている場合は選択できません。 • [高圧縮] は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [保護] は、[PDF バージョン] が 1.4 以降に設定されている場合にのみサポートされます。 </div>
	アーカイブ (PDF/A)	オフ* オン	
	アーカイブバージョン	A-1a* A-1b A-2u	
	高圧縮	オフ* オン	
	セキュア	オフ* オン	
	検索可能	オフ* オン	
	ジョブをページで分割	0*	
コンテンツタイプ	規定せず	文字 文字/写真* 写真 グラフィックス	原稿の内容を指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
コンテンツソース	規定せず	モノクロレーザー カラーレーザー＊ インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の場所を指定します。
カラー	規定せず	モノクロ グレースケール カラー＊ 自動	原稿の取り込み方法を指定します。
解像度	規定せず	75 DPI 150 dpi＊ 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃さ	規定せず	1 ～ 9 (5＊)	スキャンした画像の濃度を調整します。
原稿の向き	規定せず	縦＊ 横	原稿の向きを指定します。
原稿サイズ	規定せず	大きさ混在	原稿の用紙サイズを設定します。
印刷面	規定せず	オフ＊ 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン (0＊) マゼンタ (0＊) イエロー (0＊)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	カラー削除	カラー削除（なし＊） 赤色 初期しきい値（128＊） 緑色 初期しきい値（128＊） 青色 初期しきい値（128＊）	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
	自動カラー検出	カラー感度（5＊） 判別範囲（5＊） E メールビット深度（1ビット＊） 最小スキャン解像度（300 DPI＊）	自動カラー検出の設定を行います。
	JPEG 品質	原稿内容に最適な設定＊ 5 ～ 95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。
	〔コントラスト〕	原稿内容に最適な設定＊ 0 ～ 5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
	下地調整	下地の検出（自動＊） レベル（0＊）	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。
	左右反転	オフ＊ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
	ネガイメージ	オフ＊ オン	原稿のネガイメージを作成します。
	シャドウ調整	-4 ～ 4（0＊）	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
	端から端までスキャン	オフ＊ オン	原稿をすこし小さめ（全面）でスキャンします。
	シャープネス	1 ～ 5（3＊）	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
	温度	-4 ～ 4（0＊）	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
管理者用設定	空白ページ	空白ページの削除 (削除しない*)	空白ページを原稿から削除します。
		白紙ページの感度 (5*)	原稿の空白ページに対するスキヤンの相対感度を設定します。
	Eメールの最大サイズ	0 ～ 65535 (0*)	各 Eメールのファイルサイズの上限を設定します。
	サイズのエラーメッセージ	この設定はユーザーが定義します。	Eメールがファイルサイズの上限を超えた場合にプリンタから送信されるエラーメッセージを指定します。 Note: 1,024 文字以下で入力します。
	送信先を制限	この設定はユーザーが定義します。	指定されたリストにあるドメイン名にのみ Eメールを送信できるように制限します。 Note: カンマを使用して、各ドメインを区切ります。
	自分にコピーを送信	表示しない* 初期設定でオン 初期設定でオフ 常にオン	自分自身に Eメールのコピーを送信します。
	自分の Eメールのみを許可	オフ* オン	自分にのみ Eメールを送信するようにプリンタを設定します。
	cc:/bcc: を使用	オフ* オン	Eメールの CC および BCC を有効にします。
	複数ページ TIFF を使用	オフ オン*	複数の TIFF 画像から 1 つの TIFF ファイルへのスキヤンを有効にします。
	TIFF 圧縮	JPEG LZW*	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
	文字の画質設定	5 ～ 95 (75*)	スキヤンする原稿の文字品質を設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	文字/写真の画質設定	5 ～ 95 (75 ＊)	スキャンする原稿の文字と写真の品質を設定します。
	写真の画質設定	5 ～ 95 (50 ＊)	スキャンする原稿の写真の品質を設定します。
	ADF の傾きを調整	オフ＊ オン	ADF からドキュメントをスキャンして傾いた画像を調整するようにプリンタを設定します。
	送信ログ	ログを印刷＊ ログを印刷しない エラー時のみ印刷	E メールスキャンの送信ログを印刷します。
	給紙トレイを記録	トレイ [x] (1 ＊) 多目的フィーダ	ログを印刷する際の給紙トレイを指定します。
	カスタムジョブスキャン	オフ＊ オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。 Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
	スキャンプレビュー	オフ＊ オン	原稿のスキャンのプレビューを表示します。 Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
	ショートカットとして保存を許可	オフ オン＊	E メールアドレスをショートカットとして保存します。
	E メールによる画像送信方法	添付ファイル＊ Web リンク	E メールに含まれる画像の送信方法を指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	送信後に E メール情報をリセットする	オフ オン*	E メールを送信した後に、 [宛先]、[件名]、[メッセージ]、 [ファイル名] フィールドを初期値にリセットします。

Web リンク設定

メニュー項目	設定	説明
サーバー	この設定はユーザーが定義します。	E メールに含まれる画像をホストしているサーバーの資格情報を指定します。
ログイン	この設定はユーザーが定義します。	
パスワード	この設定はユーザーが定義します。	
パス	この設定はユーザーが定義します。	
ファイル名	この設定はユーザーが定義します。	
Web リンク	この設定はユーザーが定義します。	

FTP

FTP 初期値設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
形式	規定せず	JPEG (.jpg) PDF (.pdf) * TIFF (.tif) XPS (.xps) TXT (.txt) RTF (.rtf) DOCX (.docx) XLSX (.xlsx) CSV (.csv)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
グローバル OCR 設定	認識済み言語	[List of languages]	光学式文字認識（OCR）の設定を行います。 <div> Note: このメニューは、OCR ソリューションを購入してインストールしている場合のみ表示されます。 </div>
	自動回転	オフ* オン	
	しみ除去	オフ* オン	
	自動コントラスト補正	オフ* オン	

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
PDF 設定	PDF バージョン	1.3	<p>スキャン画像の PDF 設定を行います。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • [PDF バージョン] が 1.4 または 1.7 に設定されている場合のみ、[アーカイブバージョン] および [アーカイブ (PDF/A)] がサポートされます。 • PDF バージョンが 1.7 に設定されている場合、アーカイブバージョン A-2u が初期設定値です。PDF バージョンが 1.4 に設定されている場合は選択できません。 • [高圧縮] は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [保護] は、[PDF バージョン] が 1.4 以降に設定されている場合にのみサポートされます。 </div>
		1.4	
		1.5*	
		1.6	
		1.7	
		2.0	
	アーカイブ (PDF/A)	オフ* オン	
	アーカイブバージョン	A-1a* A-1b A-2u	
	高圧縮	オフ* オン	
	セキュア	オフ* オン	
	検索可能	オフ* オン	
コンテンツタイプ	規定せず	文字 文字/写真* グラフィックス 写真	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
コンテンツソース	規定せず	モノクロレーザー カラーレーザー＊ インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
カラー	規定せず	モノクロ グレースケール カラー＊ 自動	原稿をカラーまたはモノクロでキャプチャするようにプリンタを設定します。
解像度	規定せず	75 DPI 150 dpi＊ 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃さ	規定せず	1 ～ 9 (5＊)	スキャンした画像の濃度を調整します。
原稿の向き	規定せず	縦＊ 横	原稿の向きを指定します。
原稿サイズ	規定せず	大きさ混在＊	原稿の用紙サイズを設定します。
印刷面	規定せず	オフ＊ 長辺 短辺	原稿の両面をスキャンするときに、原稿の向きを指定します。
ファイル名	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	スキャン画像のファイル名を指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン (0*) マゼンタ (0*) イエロー (0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
	カラー削除	カラー削除 (なし*) 赤色 初期しきい値 (128*) 緑色 初期しきい値 (128*) 青色 初期しきい値 (128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
	自動カラー検出	カラー感度 (5*) 判別範囲 (5*) FTP ビット深度 (1 ビット*) 最小スキャン解像度 (300 DPI*)	自動カラー検出の設定を行います。
	JPEG 品質	原稿内容に最適な設定* 5 ～ 95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。
	〔コントラスト〕	原稿内容に最適な設定* 0 ～ 5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
	下地調整	下地の検出 (自動*) レベル (0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。
	左右反転	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
	ネガイメージ	オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
	シャドウ調整	-4 ～ 4 (0*)	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
	端から端までスキャン	オフ* オン	原稿をすこし小さめ (全面) でスキャンします。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	シャープネス	1 ～ 5 (3*)	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
	温度	-4 ～ 4 (0*)	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。
	空白ページ	空白ページの削除 (削除しない*)	空白ページを原稿から削除します。
		白紙ページの感度 (5*)	原稿の空白ページに対するスキヤンの相対感度を設定します。
管理者用設定	文字の画質設定	5 ～ 95 (75*)	スキャンした画像の文字の品質を設定します。
	文字/写真の画質設定	5 ～ 95 (75*)	スキャンした画像の文字または写真の品質を設定します。
	写真の画質設定	5 ～ 95 (50*)	スキャン画像の写真の品質を設定します。
	複数ページ TIFF を使用	オン* オフ	複数の TIFF 画像 から 1 つの TIFF ファイルへのスキヤンを有効にします。
	TIFF 圧縮	LZW* JPEG	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
	送信ログ	ログを印刷* ログを印刷しない エラー時のみ印刷	FTP スキャンの送信ログを印刷します。
	給紙トレイを記録	トレイ [x] (1*) 多目的フィーダ	FTP ログを印刷する際の給紙トレイを指定します。
	カスタムジョブ スキャン	オフ* オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。
			<p>Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	スキャンプレビュー	オフ＊ オン	<p>原稿のプレビューを表示します。</p> <div> <p>Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p> </div>
	ショートカットとして保存を許可	オフ オン＊	FTP アドレスをショートカットとして保存します。
	ADF の傾きを調整	オン＊ オフ	ADF からドキュメントをスキャンして傾いた画像を調整するようにプリンタを設定します。
	パッシブ FTP モードを使用する	オフ＊ オン	FTP サーバーが、プリンタの接続先のデータポートを指定できるようにします。

USB ドライブ

フラッシュメモリスキャン

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
形式	規定せず	JPEG (.jpg) PDF (.pdf) * TIFF (.tif) XPS (.xps) TXT (.txt) RTF (.rtf) DOCX (.doc) XLSX (.xlsx) CSV (.csv)	<p>スキャン画像のファイル形式を指定します。</p> <p>Note: TXT (.txt) 、 RTF (.rtf) 、 DOCX (.docx) 、 XLSX (.xlsx) 、 CSV (.csv) は、光学文字認識 (OCR) ソリューションを購入してインストールしている場合のみ表示されます。</p>
グローバル OCR 設定	認識済み言語	[List of languages]	<p>OCR を設定します。</p> <p>Note: [グローバル OCR 設定] は、OCR ソリューションを購入してインストールしている場合のみ表示されます。</p>
	自動回転	オフ* オン	
	しみ除去	オフ* オン	
	自動コントラスト 補正	オフ* オン	

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
PDF 設定	PDF バージョン	1.3 1.4 1.5* 1.6 1.7 2.0	<p>スキャン画像の PDF 設定を行います。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • [アーカイブ (PDF/A)] と [アーカイブ バージョン] は、[PDF バージョン] が 1.4 または 1.7 に設定されている場合にのみサポートされます。 • PDF バージョンが 1.7 に設定されている場合、アーカイブ バージョン A-2u が初期設定値です。PDF バージョンが 1.4 に設定されている場合は選択できません。 • [高圧縮] は、ハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [保護] は、[PDF バージョン] が 1.4 以降に設定されている場合にのみサポートされます。 </div>
	アーカイブ (PDF/A)	オフ* オン	
	アーカイブバージョン	A-1a* A-1b A-2u	
	高圧縮	オフ* オン	
	セキュア	オフ* オン	
	検索可能	オフ* オン	
コンテンツ タイプ	規定せず	文字 文字/写真* 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
コンテンツ ソース	規定せず	モノクロ レーザー カラーレー ザー＊ インク ジェット 写真/フィ ルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
カラー	規定せず	モノクロ グレース ケール カラー＊ 自動	原稿をカラーまたはモノクロでキャプチャするようにプリンタを設定します。
解像度	規定せず	75 DPI 150 dpi＊ 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃さ	規定せず	1 ～ 9 (5 ＊)	スキャンした画像の濃度を調整します。
原稿の向き	規定せず	縦＊ 横	原稿の向きを指定します。
原稿サイズ	規定せず	大きさ混在 ＊	原稿の用紙サイズを設定します。
印刷面	規定せず	オフ＊ 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
ファイル名	規定せず	この設定は ユーザーが 定義しま す。	スキャン画像のファイル名を指定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン (0*) マゼンタ (0*) イエロー (0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
	カラー削除	カラー削除 (なし*) 赤色 初期 しきい値 (128*) 緑色 初期 しきい値 (128*) 青色 初期 しきい値 (128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
	自動カラー検出	カラー感度 (5*) 判別範囲 (5*) スキャン ビット深度 (1 ビット *) 最小スキャン 解像度 (300 dpi *)	自動カラー検出の設定を行います。
	JPEG 品質	原稿内容に 最適な設定 * 5 ～ 95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。
	【コントラスト】	原稿内容に 最適な設定 * 0 ～ 5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
	下地調整	下地の検出 (自動*) レベル (0 *)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。
	左右反転	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	ネガイメージ	オフ＊ オン	原稿のネガイメージを作成します。
	シャドウ調整	-4 ～ 4 (0＊)	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
	端から端までスキャン	オフ＊ オン	原稿をすこし小さめ（全面）でスキャンします。
	シャープネス	1 ～ 5 (3＊)	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
	温度	-4 ～ 4 (0＊)	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。
	空白ページ	空白ページの削除（削除しない＊） 白紙ページの感度 (5＊)	原稿の空白ページに対するスキャンの相対感度を設定します。
管理者用設定	文字の画質設定	5 ～ 95 (75＊)	スキャンした画像の文字の品質を設定します。
	文字/写真の画質設定	5 ～ 95 (75＊)	スキャンした画像の文字または写真の品質を設定します。
	写真の画質設定	5 ～ 95 (50＊)	スキャンした画像の写真の品質を設定します。
	複数ページ TIFF を使用	オフ オン＊	複数の TIFF 画像 から 1 つの TIFF ファイルへのスキャンを有効にします。
	TIFF 圧縮	JPEG LZW＊	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
	カスタムジョブスキャン	オフ＊ オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。
<p>Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	スキャンプレビュー	オフ＊ オン	<p>原稿のスキャンのプレビューを表示します。</p> <div> <p>Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p> </div>
	ADF の傾きを調整	オフ オン＊	自動原稿フィーダからドキュメントをスキャンして傾いた画像を調整するようにプリンタを設定します。

フラッシュメモリプリント

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
コピー部数	1 ～ 9999 (1＊)	印刷ジョブの部数を設定します。
給紙トレイ	トレイ [x] (1＊) 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
カラー	オフ オン＊	フラッシュメモリのファイルをカラーで印刷します。
部単位	オフ [1,1,1,2,2,2] オン [1,2,1,2,1,2]＊	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。
印刷面	片面＊ 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。

メニュー項目	設定	説明
ホチキス	<p>オフ＊</p> <p>1 ホチキス、左上隅</p> <p>2 ホチキス、左</p> <p>1 ホチキス、右上隅</p> <p>2 ホチキス、上</p> <p>1 ホチキス、左下隅</p> <p>2 ホチキス、下</p> <p>2 lados p/ broc.</p> <p>2 ホチキス、右</p>	<p>すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。</p> <p>Note: ホチキスは、ホチキスフィニッシャーが取り付けられている場合のみ表示されます。</p>
ホールパンチ	<p>オフ＊</p> <p>2 穴</p> <p>3 穴</p> <p>4 穴</p>	<p>すべての印刷ジョブのパンチモードを設定します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ホチキス、ホールパンチフィニッシャーまたは冊子フィニッシャーが取り付けられている場合のみ表示されます。</p>
オフセットページ	<p>なし＊</p> <p>各コピー部数の間</p> <p>各ジョブの間</p>	<p>各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【コピー間】 - 【部単位】が【オン [1,2,1,2,1,2]】に設定されている場合、印刷ジョブ1部ごとにずらして排紙されます。【部単位】が【オフ [1,1,1,2,2,2]】に設定されている場合は、1に指定されている全ページまたは2に指定されている全ページなど、印刷ページの各セットがオフセットされます。 • 【各ジョブの間】 - 印刷する部数に関係なく、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。
反転スタイル	<p>長辺＊</p> <p>短辺</p>	<p>両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。</p>

メニュー項目	設定	説明
割り付けるページ数	オフ＊ 2 ページ/面 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ c 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順	横方向＊ 横方向（右から） 縦方向（右から） 縦方向（左から）	【ページ集約】メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向	自動＊ 横 縦	【ページ集約】メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠	なし＊ 実線	【ページ集約】メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
挿入紙	オフ＊ 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定	トレイ [x] (1＊) 多目的フィーダ	挿入紙の給紙トレイを指定します。
空白ページ	印刷しない＊ 印刷	印刷ジョブで空白ページを印刷します。

ネットワーク/ポート

ネットワークの概要

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
アクティブアダプタ	自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワーク接続のタイプを指定します。 Note: [ワイヤレス] は、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ使用できます。
ネットワーク状況	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタのネットワークの接続状況を表示します。
プリンタにネットワークの状態を表示	オフ オン*	ディスプレイにネットワーク状態を表示します。
速度、通信モード	この設定は読み取り専用の情報です。	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	この設定は読み取り専用の情報です。	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	この設定は読み取り専用の情報です。	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット	開始	プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。 Note: [スタート] を押すと、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト	オフ オン* (90 秒)	ネットワークの印刷ジョブが中止されるまでの時間を設定します。
バナーページ	オフ* オン	バナーページを印刷します。
ポートの範囲	この設定はユーザーが定義します。	ポートをブロックするファイアウォールの先にあるプリンタに対して、有効なポート範囲を指定します。
ネットワーク接続を有効化	オフ オン*	プリンタのネットワーク接続を有効にします。
LLDP を有効化	オフ* オン	ネットワークの状態をホーム画面に表示します。

ワイヤレス

メモ

- このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタ、またはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。
- 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
プリンタパネルで設定	ネットワークを選択	[List of available wireless networks]	プリンタが接続するワイヤレスネットワークを指定します。
	Wi-Fi ネットワークを追加	ネットワーク名 ネットワークモード（インフラストラクチャモード*） ワイヤレスセキュリティモード（無効*）	ネットワーク名とネットワークタイプを手動で入力します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
Wi-Fi Protected Setup	規定せず	<p>プッシュボタン方式を開始する</p> <p>暗証番号方式を開始</p>	<p>Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [プッシュボタン方式を開始] を選択した場合、プリンタとアクセスポイント（ワイヤレスルーター）の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。 ・ [暗証番号方式を開始] では、プリンタの暗証番号（PIN）がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。 </div>
ネットワークモード	規定せず	<p>BSS の種類</p> <p>インフラストラクチャ*</p>	<p>ネットワークモードを指定します。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
互換性	規定せず	802.11b/g/n (2.4GHz) * 802.11a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz) 802.11a/n/ac (5GHz)	<p>Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。</p> <div> <p>Note: 802.11a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz) および 802.11a/n/ac (5GHz) は、Wi-Fi オプションがインストールされている場合にのみ表示されます。</p> </div>
ワイヤレスセキュリティモード	規定せず	無効* WPA2/WPA-Personal WPA2-Personal WPA2/WPA3 - Personal WPA3-Personal 802.1x - RADIUS	<p>プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。</p>
WPA2/WPA Personal	規定せず	AES	<p>WPA (Wi-Fi Protected Access) を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。</p> <div> <p>Note: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード] が [WPA2/WPA - Personal] に設定されている場合にのみ表示されます。</p> </div>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
PSK を設定	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	<p>安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。</p> <div> <p>Note: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード] が次のいずれかに設定されている場合にのみ表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • WPA2/WPA-Personal • WPA2-Personal • WPA3/WPA-Personal • WPA3-Personal </div>
WPA2-Personal	規定せず	AES	<p>WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。</p> <div> <p>Note: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード] が [WPA2 - Personal] に設定されている場合にのみ表示されます。</p> </div>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
802.1x 暗号化モード	規定せず	WPA+ WPA2* WPA2 + PMF	<p>この802.1x 規格を使用したWi-Fi セキュリティを有効化します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード] が [802.1x - RADIUS] に設定されている場合にのみ表示されます。 802.1x - RADIUS は、Embedded Web Server からのみ設定できます。 </div>
IPv4	DHCP を有効化	オン* オフ	プリンタの IPv4 設定を有効化して設定します。
	静的 IP アドレスを設定	IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	
IPv6	IPv6 を有効化	オン* オフ	プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。
	DHCPv6 を有効化	オン オフ*	
	ステートレスアドレスの自動設定	オン* オフ	
	IPv6 アドレス生成モード	EUI64* プライバシー強化 ランダム	

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	DNS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	
	IPv6 アドレスの手動割り当て	この設定はユーザーが定義します。	
	IPv6 ルーターの手動割り当て	この設定はユーザーが定義します。	
	アドレスプレフィックス	この設定はユーザーが定義します。	
	すべての IPv6 アドレス	この設定はユーザーが定義します。	
	すべての IPv6 ルーターアドレス	この設定はユーザーが定義します。	
ネットワークアドレス	規定せず	UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
PCL スマートスイッチ	規定せず	オフ オン*	印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 Note: [PCL SmartSwitch] が [オフ] に設定される場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定] メニューで指定された通常使うプリンタの言語が使用されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
PS SmartSwitch	規定せず	オフ オン*	<p>印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。</p> <p>Note: [PS SmartSwitch] が [オフ] に設定される場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定] メニューで指定された通常使うプリンタの言語が使用されます。</p>
ジョブバッファ中	規定せず	オン オフ*	<p>印刷前に印刷ジョブをストレージドライブに一時的に保存します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ストレージデバイスが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
Mac バイナリ PS	規定せず	自動* オン オフ	<p>Macintosh のバイナリ PostScript エミュレーション印刷ジョブを処理するように設定します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • [オン] - Raw バイナリ PostScript エミュレーション印刷ジョブが処理されます。 • [オフ] - 標準プロトコルによって印刷ジョブがフィルタリングされます。 </div>

Wi-Fi ダイレクト

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
Wi-Fi ダイレクトを有効化	オン オフ*	Wi-Fi デバイスに直接接続するように、プリンタを設定します。
Wi-Fi ダイレクト名	この設定はユーザーが定義します。	Wi-Fi ダイレクトネットワークの名前を指定します。
Wi-Fi ダイレクトのパスワード	この設定はユーザーが定義します。	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するためのパスワードを設定します。
設定ページにパスワードを表示	オフ オン*	ネットワーク設定ページに wifi ダイレクトのパスワードを表示します。
優先チャンネル番号	1 ～ 11 自動*	Wi-Fi ネットワークの優先チャンネルを設定します。

メニュー項目	設定	説明
グループオーナー IP アドレス	この設定はユーザーが定義します。	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求	オフ* オン	ネットワークに自動的に接続する要求を承諾します。 Note: クライアントの自動承諾はセキュリティ保護されません。

モバイルサービスの管理

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
IPP 印刷 を有効化	オン* オフ	ネットワークプリンタがインターネットプリンティングプロトコル（IPP）を使用してジョブを印刷できるようにします。
IPP FAX を有効化	オン* オフ	USB プリンタが IPP を使用して FAX ジョブを送信できるようにします。
IPP Over USB を有効化	オン* オフ	USB プリンタが IPP を使用してジョブを印刷できるようにします。 Note: IPP は通常、ネットワークプリンタ用に設計されています。
スキャンを有効にする	オン* オフ	ネットワークプリンタが eSCL プロトコルを使用してジョブを印刷できるようにします。
Mopria ディスカバリを有効にする	オン* オフ	モバイルデバイスが Mopria™ 認定プリンタを検出できるようにします。

イーサネット

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
ネットワーク速度	規定せず	この設定は読み取り専用の情報です。	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4	DHCP を有効化	オン* オフ	IPv4 設定を行います。 Note: この設定はユーザーが定義します。
	静的 IP アドレスを設定	IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	
IPv6	IPv6 を有効化	オン* オフ	IPv6 設定を行います。
	DHCPv6 を有効化	オフ* オン	
	ステートレスアドレスの自動設定	オン* オフ	
	IPv6 アドレス生成モード	EUI64* プライバシー強化 ランダム	
	DNS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	
	IPv6 アドレスの手動割り当て	この設定はユーザーが定義します。	
	IPv6 ルーターの手動割り当て	この設定はユーザーが定義します。	
	アドレスプレフィックス	0 ~ 128 (64*)	
	すべての IPv6 アドレス	この設定は読み取り専用の情報です。	

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	すべての IPv6 ルーターアドレス	この設定は読み取り専用の情報です。	
ネットワークアドレス	規定せず	UAA LAA	ネットワークアドレスを指定します。
PCL スマートスイッチ	規定せず	オフ オン*	印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 Note: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、【セットアップ】メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch	規定せず	オフ オン*	印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 Note: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、【セットアップ】メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ中	規定せず	オフ* オン	印刷前にジョブをストレージドライブに一時的に保存します。 Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
Mac バイナリ PS	規定せず	自動* オフ オン	<p>Macintosh のバイナリ PostScript エミュレーション印刷ジョブを処理するように設定します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【自動】 - Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • 【オフ】 - 標準プロトコルによって PostScript エミュレーション印刷ジョブがフィルタリングされます。 </div>
省電力型イーサネット	規定せず	オン オフ 自動*	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信していないときに、電力消費を節約します。

TCP/IP

メモ

- このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。
- 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
ホスト名を設定	この設定はユーザーが定義します。	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	この設定はユーザーが定義します。	ドメイン名を設定します。

メニュー項目	設定	説明
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可	オン* オフ	DHCP（動的ホスト構成プロトコル）およびブートストラッププロトコル（BOOTP）クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロコンフィグレーション名	この設定はユーザーが定義します。	ゼロ構成ネットワークのサービス名を指定します。
自動 IP を有効化	オフ オン*	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	現在のドメイン名システム（DNS）サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS サーバーアドレス 2		
バックアップ DNS サーバーアドレス 3		
ドメイン検索順序	この設定はユーザーが定義します。	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。
DDNS を有効化	オフ* オン	動的 DNS 設定を更新します。
DDNS TTL	この設定はユーザーが定義します。	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL		
DDNS 更新時間		
mDNS を有効化	オフ オン*	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	Windows インターネットネームサービス（WINS）のサーバーアドレスを指定します。
→ BOOTP を有効化	オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。

メニュー項目	設定	説明
制限サーバーリスト	この設定はユーザーが定義します。	<p>TCP/IP 経由でプリンタとの通信を許可する IP アドレスを指定します。</p> <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> 各 IP アドレスはカンマで区切ります。 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。 </div>
制限サーバーリストのオプション	<p>すべてのポートをブロック*</p> <p>印刷のみをブロック</p> <p>印刷および HTTP のみをブロック</p>	リストにない IP アドレスのアクセスオプションを指定します。
MTU	256 ～ 1500 イーサネット (1500*)	TCP 接続のための最大伝送単位 (MTU) パラメータを指定します。
RAW 印刷ポート	1 ～ 65535 (9100*)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
アウトバウンドトラフィックの最高速度	オフ* オン	<p>プリンタの最大転送速度を設定します。</p> <div> <p>Note: 有効にすると、この設定のオプションは 100 ～ 1000000 キロビット/秒になります。</p> </div>
TLS サポート	<p>TLSv1.0 を有効化 (オフ*)</p> <p>TLSv1.1 を有効化 (オフ*)</p> <p>TLSv1.2 を有効化 (オン*)</p>	トランスポート層セキュリティプロトコルを有効にします。
SSL 暗号リスト	この設定はユーザーが定義します。	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
TLSv1.3 SSL 暗号リスト		

SNMP

メモ

- このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。
- 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
SNMP バージョン 1 および 2c	有効	オフ オン*	簡易ネットワーク管理プロトコル（SNMP）のバージョン 1 および 2c を設定して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
	SNMP の設定を許可	オフ オン*	
	PPM MIB を有効化	オフ オン*	
	SNMP コミュニティ	この設定はユーザーが定義します。	
SNMP バージョン 3	有効	オフ オン*	SNMP バージョン 3 を有効にして、プリンタセキュリティをインストールおよび更新します。
	コンテキスト名	この設定はユーザーが定義します。	コンテキスト名を入力します。
	読み取り/書き込み認証資格情報の設定	ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード	SNMP バージョン 3 の読み取り/書き込みの認証資格情報を入力します。
	読み取り専用認証資格情報の設定	ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード	SNMP バージョン 3 の読み取り専用の認証資格情報を入力します。
	ハッシュ値認証	MD5 SHA1*	適用する認証ハッシュ値を設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	最小認証レベル	認証なし、暗号化なし 認証あり、暗号化なし 認証あり、暗号化あり＊	適用する最小認証レベルを設定します。
	暗号化アルゴリズム	DES AES-128＊	適用するプライバシーアルゴリズムを設定します。

IPSec

メモ

- このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。
- 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
IPSec を有効化	オフ＊ オン	IPSec (Internet Protocol Security) を有効にします。
基本構成	初期設定＊ 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。 <div> Note: このメニュー項目は、 「IPSec を有効化」が「オン」に設定されている場合にのみ表示されます。 </div>
DH (Diffie-Hellman) グループ提案	modp2048 (14)＊ modp3072 (15) modp4096 (16) modp6144 (17)	IPSec の基本構成を設定します。 <div> Note: このメニュー項目は、「基本構成」が「互換性」に設定されている場合にのみ表示されます。 </div>

メニュー項目	設定	説明
提案された暗号化方式	3DES AES*	暗号化方式を設定します。 Note: このメニュー項目は、[基本構成] が [互換性] に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された認証方式	SHA1 SHA256* SHA512	認証方法を設定します。 Note: このメニュー項目は、[基本構成] が [互換性] に設定されている場合にのみ表示されます。
IKE SA の寿命 (時間)	1 2 4 8 24*	IKE SA の有効期間を指定します。 Note: このメニュー項目は、[基本構成] が [セキュア] に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec SA の寿命 (時間)	1 2 4 8* 24	IPsec SA の有効期間を指定します。 Note: このメニュー項目は、[基本構成] が [セキュア] に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec デバイス証明書	初期設定*	IPsec 証明書を指定します。 Note: このメニュー項目は、[IPsec を有効化] が [オン] に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有鍵認証済み接続	ホスト [x]	プリンタの認証済みの接続を設定します。 Note: これらのメニュー項目は、[IPsec を有効化] が [オン] に設定されている場合のみ表示されます。
証明書認証接続	ホスト [x] アドレス [subnet]	

802.1x

メモ

- このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。
- 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
アクティブ	規定せず	オフ* オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。
802.1x 認証	デバイスのログイン名	この設定はユーザーが定義します。	固有のログイン名を指定します。
	デバイスのログインパスワード	この設定はユーザーが定義します。	固有のパスワードを指定します。
	サーバー証明書を 確認	オン* オフ	認証サーバーのセキュリティ証明書を検証するように要求するには、このオプションを有効にします。
	イベントログを 有効化	オン オフ*	プリンタによる接続ログの記録を有効にします。
	802.1x デバイス証明書	初期設定*	使用するデジタル証明書を選択します。 Note: 証明書が 1 つしかインストールされていない場合、表示されるオプションは初期設定のみになります。
認証メカニズム	EAP MD5	オン* オフ	EAP (Extensible Authentication Protocol) MD5 フレームワークを有効にします。
	EAP - MSCHAPv2	オン* オフ	EAP Microsoft Challenge Handshake Authentication Protocol (MSCHAP) バージョン 2 の認証方法を有効にします。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	LEAP	オン＊ オフ	MSCHAP の改良版である LEAP (Lightweight Extensible Authentication Protocol) を有効します。
	PEAP	オン＊ オフ	802.11 WLAN にさらに安全な認証を提供する方法である PEAP (Protected Extensible Authentication Protocol) を有効にします。PEAP は 802.1x ポートアクセス制御をサポートします。
	EAP - TLS	オン＊ オフ	クライアントとサーバーがデジタル証明書を使用して相互に認証するプロトコルである EAP トランスポート層セキュリティ (TLS) を有効にします。
	EAP - TTLS	オン＊ オフ	EAP トンネルトランスポート層セキュリティプロトコル (TLS) を有効にします。このプロトコルは EAP TLS と似ていますが、サーバーだけに最初にクライアントに対して自身を認証する証明書が関連付けられます。
	TTLS 認証方式	CHAP MSCHAP MSCHAPv2＊ PAP	デバイスで使用する EAP TTLS 方式を選択します。

LPD 設定

メモ

- このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。
- 値の横にあるアスタリスク (＊) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
LPD タイムアウト	0 ～ 665535 秒 (90 ＊)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。

メニュー項目	設定	説明
LPD バナーページ	オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 Note: バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD 最終ページ	オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのトレーラページを印刷します。 Note: トレーラページは、印刷ジョブの最後のページです。
LPD キャリッジリターン変換	オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 Note: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。

HTTP/FTP の設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
プロキシ	HTTP プロキシ IP アドレス	この設定はユーザーが定義します。	HTTP サーバーを設定します。
	HTTP 標準 IP ポート	この設定はユーザーが定義します。	HTTP の標準 IP ポートアドレスを設定します。 Note: 工場出荷時の HTTP の標準ポートは 80 です。
	FTP プロキシ IP アドレス	この設定はユーザーが定義します。	FTP 設定を構成します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	FTP 標準 IP ポート	この設定はユーザーが定義します。	FTP の標準 IP ポートアドレスを設定します。 Note: 工場出荷時の HTTP の標準ポートは 21 です。
	認証	なし 自動* 基本 ダイジェスト NTLM	認証情報を指定します。
	ユーザー名	この設定はユーザーが定義します。	固有のユーザー名を指定します。
	パスワード	この設定はユーザーが定義します。	固有のパスワードを指定します。
	ローカルドメイン	この設定はユーザーが定義します。	HTTP および FTP サーバーのドメイン名を指定します。
その他の設定	HTTP サーバーを有効化	オン* オフ	Embedded Web Server にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
	HTTPS を有効化	オン* オフ	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュリティ (HTTPS) を有効にして、プリントサーバーとの間で転送されるデータを暗号化します。
	強制 HTTPS 接続	オン オフ*	強制的にプリンタが HTTPS で接続するようにします。
	FTP/TFTP を有効化	オン* オフ	FTP/TFTP を使用して、ファイルを送信します。
	HTTPS デバイス証明書	初期設定*	プリンタで使用されている HTTP デバイス証明書を表示します。
	HTTP/FTP 要求のタイムアウト	1 ~ 299 秒 (30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
	HTTP/FTP 要求の再試行回数	1 ~ 299 秒 (3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。

ThinPrint

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
ThinPrint を有効化	オフ* オン	ThinPrint を使用して印刷します。
ポート番号	4000 ～ 4999 (4000*)	ThinPrint サーバーのポート番号を設定します。 Note: このメニュー項目は、 【ThinPrint を有効化】が【On（オン）】に設定されている場合のみ設定できます。
帯域幅（ビット/秒）	100 ～ 1000000 (0*)	ThinPrint 環境でデータを転送する速度を設定します。 Note: このメニュー項目は、 【ThinPrint を有効化】が【On（オン）】に設定されている場合のみ設定できます。
パケットサイズ (KB)	0 ～ 64000 (0*)	データ転送のパケットサイズを設定します。 Note: このメニュー項目は、 【ThinPrint を有効化】が【On（オン）】に設定されている場合のみ設定できます。

USB

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
PCL スマートスイッチ	オフ オン*	<p>USB ポート経由で受信された印刷ジョブで PCL エミュレーションが必要とされる場合に、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。</p> <p>Note: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、【セットアップ】 メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。</p>
PS SmartSwitch	オフ オン*	<p>USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。</p> <p>Note: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、【セットアップ】 メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。</p>
ジョブバッファ中	オフ* オン	<p>印刷前にジョブをストレージドライブに一時的に保存します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>
Mac バイナリ PS	自動* オン オフ	<p>Macintosh のバイナリ PostScript エミュレーション印刷ジョブを処理するように設定します。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【自動】 - Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • 【オフ】 - 標準プロトコルによって PostScript エミュレーション印刷ジョブがフィルタリングされます。

メニュー項目	設定	説明
USB ポートを有効化	オフ オン*	前面と背面の USB ポートを有効にします。

外部ネットワークアクセスの制限

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
外部ネットワークアクセスの制限	オフ* オン	ネットワークサイトへのアクセスを制限します。
外部ネットワークアドレス	この設定はユーザーが定義します。	制限されたアクセスでのネットワークアドレスを指定します。 Note: このメニュー項目は、 【Restrict external network access（外部ネットワークアクセスの制限）】が【On（オン）】に設定されている場合のみ設定できます。
通知を送信する E メールアドレス	この設定はユーザーが定義します。	ログに記録されたイベントの通知を送信する E メールアドレスを指定します。 Note: このメニュー項目は、 【Restrict external network access（外部ネットワークアクセスの制限）】が【On（オン）】に設定されている場合のみ設定できます。
Ping 頻度	1 ～ 300（10*）	ネットワーククエリの間隔を秒単位で指定します。 Note: このメニュー項目は、 【Restrict external network access（外部ネットワークアクセスの制限）】が【On（オン）】に設定されている場合のみ設定できます。

メニュー項目	設定	説明
件名 メッセージ	この設定はユーザーが定義します。	<p>通知 E メールの件名とメッセージを指定します。</p> <div> <p>Note: このメニュー項目は、 [Restrict external network access (外部ネットワークアクセスの制限)] が [On (オン)] に設定されている場合のみ設定できます。</p> </div>

セキュリティ

ログイン方式

権限を管理

メニュー項目	設定	説明
機能アクセス	アプリ内のアドレス帳にアクセス アドレス帳を変更 ショートカット管理 プロファイルを作成 ブックマークの管理 フラッシュメモリプリント フラッシュドライブカラー印刷 フラッシュメモリスキャン コピー機能 カラーコピー印刷 カラー削除 E メール機能 FAX 機能 FTP 機能 保留の FAX を印刷 保留ジョブにアクセス プロファイルを使用 デバイスのジョブを中止 言語の変更 インターネットプリンティングプロトコル (IPP)	ユーザーがアクセスできるプリンタ機能を指定します。 <div> Note: 一部のメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。 </div>

メニュー項目	設定	説明
	リモートスキャン を開始 B/W 印刷 カラー印刷 ネットワークフォ ルダ - スキャン ハードディスク - 印刷 ハードディスク - カラー印刷 ハードディスク - スキャン	
管理メニュー	セキュリティメ ニュー ネットワーク/ポー トメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 消耗品メニュー オプションカード メニュー SE メニュー デバイスメニュー	ユーザーがアクセスできるプリンタメ ニューを指定します。
デバイス管理	リモート管理 ファームウェア更 新 アプリ構成 操作パネルロック Embedded Web Server へのアクセ ス すべての設定をイン ポート/エクス ポート 未使用時の消去 クラウドサービスの 登録	ユーザーがアクセスできる【デバイス管 理】の機能を指定します。

メニュー項目	設定	説明
アプリ	新しいアプリ スライドショー 壁紙を変更 スクリーンセーバー スキャンセンター カスタムスキャンセンター [x]	プリンタアプリへのアクセスを管理します。

ローカルアカウント

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
グループ/権限を管理	グループの追加	この設定はユーザーが定義します。	プリンタ機能、管理メニュー、プリンタ管理オプション、およびアプリにアクセスできるグループを指定します。
	全ユーザー	アクセス制御をインポート	プリンタに登録されているアカウントからアクセス制御をインポートします。
ユーザーを追加	ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	この設定はユーザーが定義します。	ユーザーを追加し、プリンタへのログイン方法を指定します。

標準設定のログイン方式

Note: このメニューは、【ローカルアカウント】メニューが設定されている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	設定	説明
操作パネル	ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	操作パネルにアクセスするための初期設定のログイン方法を指定します。

メニュー項目	設定	説明
ブラウザ	ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	ブラウザにアクセスするための初期設定のログイン方式を指定します。

USB デバイスのスケジュール

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
スケジュール	新しいスケジュールを追加	スケジュールを保存 操作 日 時	前面 USB ポートへのアクセスをスケジュールします。

セキュリティ監査ログ

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
監査を有効化	オフ* オン	プリンタがセキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録するように設定します。
リモート Syslog を有効化	オフ* オン	プリンタが監査ログをリモートサーバーに送信するように設定します。
リモート Syslog サーバー	この設定はユーザーが定義します。	リモート Syslog サーバーを指定します。
リモート Syslog ポート	1 ～ 65535 (514*)	記録したイベントをプリンタからリモートサーバーに送信するポートを指定します。
リモート Syslog 方法	標準 UDP* スプリットトンネリング	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するプロトコルを指定します。

メニュー項目	設定	説明
リモート Syslog 機能	<p>0 - カーネルメッセージ</p> <p>1 - ユーザーレベルメッセージ</p> <p>2 - メールシステム</p> <p>3 - システムデーモン</p> <p>4 - セキュリティ/認証メッセージ*</p> <p>5 - Syslogd 内部生成メッセージ</p> <p>6 - ラインプリンタサブシステム</p> <p>7 - ネットワークニュースサブシステム</p> <p>8 - UUCP サブシステム</p> <p>9 - クロックデーモン</p> <p>10 - セキュリティ/承認メッセージ</p> <p>11 - FTP デーモン</p> <p>12 - NTP サブシステム</p> <p>13 - ログ監査</p> <p>14 - ログアラート</p> <p>15 - クロックデーモン</p> <p>16 - ローカル使用 0 (local0)</p> <p>17 - ローカル使用 1 (local1)</p> <p>18 - ローカル使用 2 (local2)</p> <p>19 - ローカル使用 3 (local3)</p> <p>20 - ローカル使用 4 (local4)</p> <p>21 - ローカル使用 5 (local5)</p>	<p>リモート syslog サーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティの値を指定します。</p>

メニュー項目	設定	説明
	22 - ローカル使用 6 (local6) 23 - ローカル使用 7 (local7)	
ログ記録するイベントの重大度	0 - 緊急 1 - アラート 2 - クリティカル 3 - エラー 4 - 警告* 5 - 通知 6 - 情報 7 - デバッグ	各イベントの重大度の値を指定します。
ログ記録されていないイベントをリモート Syslog サーバーへ送付	オフ* オン	対象となるイベントを送信するようにプリンタを設定します。
管理者の E メールアドレス	この設定はユーザーが定義します。	特定のログイベントを通知するプリンタ管理者の E メールアドレスを指定します。
ログ消去アラートの E メール通知	オフ* オン	ログが削除されるたびに管理者に E メールを送信するようにプリンタを設定します。
ログ上書きアラートの E メール通知	オフ* オン	ログエントリがラップが発生した際に、管理者に E メールを送信するようにプリンタを設定します。
ログ保存容量オーバー時の動作	最も古いエントリに上書き* ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、プリンタがログ保存の問題を解決する方法を決定します。
% フルアラート E メール	オフ* オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、管理者に E メールを送信するようにプリンタを設定します。
ログ容量アラートの通知レベル	1 ~ 99 (90*)	このログが占有する容量が、フルアラートレベルの値以上を占有しているかどうかを判断します。
ログエクスポートアラートの E メール通知	オフ* オン	ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ設定変更アラートの E メール通知	オフ* オン	【監査を有効化】 メニューの値が変更されたときに、プリンタが管理者に E メールを送信するように設定します。

メニュー項目	設定	説明
ログの改行コード	LF (ln) * CR (lr) CRLF (lrln)	ファイルを解析または表示するオペレーティングシステム (OS) に応じて、ログファイルの改行の処理方法を指定します。
エクスポートにデジタル署名を追加	オフ* オン	エクスポートされたセキュリティログに自動的に署名するようにプリンタを設定します。
ログをクリア	クリア	すべての監査ログを削除します。
ログをエクスポート	Syslog (RFC 5424) Syslog (RFC 3164) CSV	プリンタまたはフラッシュメモリからログをエクスポートします。

ログイン制限

Note: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
ログイン失敗許容回数	1 ~ 10 (3*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる回数を指定します。
ログイン失敗許容時間	1 ~ 60 分 (5*)	ユーザがロックアウトされるまでのログイン試行失敗の許容時間を指定します。
ロックアウト時間	1 ~ 60 分 (5*)	ログインが許可されない合計時間を指定します。
Web ログインタイムアウト	1 ~ 120 分 (10*)	Web ページなどのリモートインターフェイスがどのぐらいの時間アイドル状態を維持した後に、ユーザーを自動的にログオフするかを指定します。

コンフィデンシャル印刷設定

Note: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
暗証番号誤入力の 許容回数	2 ～ 10	<p>無効な PIN の入力に関する制限を設定します。</p> <p>Note: 制限回数に達すると、そのユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。</p>
コンフィデンシャル ジョブの期限設定	オフ＊ 1 時間 4 時間 24 時間 72 時間 1 週間	<p>保留ジョブのタイプごとに、プリンタがそのジョブをメモリから自動的に削除するまでの期限を設定します。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> 保留ジョブのタイプには、【コンフィデンシャル】、【繰り返し】、【予約】、【確認】 があります。 コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスク上にある間に有効期限の設定が変更された場合、これらの印刷ジョブの有効期限は新しい標準設定値に変更されません。 プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。
期限切れジョブの 繰り返し	オフ＊ 1 時間 4 時間 24 時間 72 時間 1 週間	<p>繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。</p>

メニュー項目	設定	説明
確認ジョブの期限 設定	オフ＊ 1 時間 4 時間 24 時間 72 時間 1 週間	ジョブのコピーを印刷するにあたって有効期限を設定し、残りのコピーを印刷する前に品質を確認します。
予約ジョブの期限 設定	オフ＊ 1 時間 4 時間 24 時間 72 時間 1 週間	後で印刷するために、プリンタに保存するジョブの有効期限を設定します。
すべてのジョブを 保留にする	オフ＊ オン	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメント を維持	オフ＊ オン	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを保持するようにプリンタを設定します。

暗号化

メニュー項目	設定	説明
内部ストレージ	この設定は読み取り専用の情報です。	内部ストレージの暗号化ステータスを表示します。
ハードディスク	この設定は読み取り専用の情報です。	ハードディスクの暗号化ステータスを表示します。 <div> Note: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。 </div>

メニュー項目	設定	説明
インテリジェントストレージドライブ	この設定は読み取り専用の情報です。	<p>インテリジェントストレージドライブ (ISD) の暗号化ステータスを表示します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>

一時データファイルの消去

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
オンボードメモリ内	オフ* オン	ジョブの完了後にジョブのすべてのデータをメモリから消去するようにプリンタを設定します。
ハードディスクに保存	1 回のパス消去* 3 回のパス消去 7 回のパス消去	<p>ジョブの完了後にプリンタがジョブのすべてのデータをハードディスクから消去する方法を指定します。</p> <p>Note: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。</p>

ソリューション LDAP 設定

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
LDAP 参照を許可	オフ* オン	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
LDAP 証明書の確認	はい いいえ*	LDAP 証明書の検証を有効にします。

その他

Note: 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
保護された機能	表示* 非表示	<p>ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御（FAC）で保護される機能をすべて表示します。</p> <p>Note: [非表示] - ユーザーがアクセス権を持つ保護された FAC 機能だけを表示します。</p>
印刷許可	オフ* オン	印刷する前にログインするようにユーザーに要求します。
初期設定の印刷許可ログイン	PIN* ユーザー名/パスワード ユーザー名	<p>印刷許可に関する初期設定のログインを設定します。</p> <p>Note: この設定は、セキュリティログインアカウントが作成された場合にのみ表示され、追加されたログインアカウントの種類によって異なります。</p>
セキュリティリセット設定	[ゲスト] アクセスを有効化* 効果なし	<p>プリンタにユーザーアクセスを指定します。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ゲスト] アクセスを有効化を使用すると、すべてのユーザーがプリンタのあらゆる機能にアクセスできます。 • 効果なしを使用すると、必要とされるセキュリティ情報がない場合に、プリンタにアクセスできないようにすることができます。

メニュー項目	設定	説明
リセットデバイスモード	FAC で許可 許可する＊ 不許可	プリンタモードのリセットを許可します。
ユーザーデータ用インテリジェントストレージドライブを使用	オフ オン＊	インテリジェントストレージドライブを有効にしてユーザーデータを保存します。 Note: ハードディスクが取り付けられている場合、このメニュー項目は、無効です。
最小パスワードの長さ	0 ～ 32 (0＊)	【パスワード】 や 【ユーザー名/パスワード】 アカウントなどの内部アカウントで使用するパスワードの最小の長さを指定します。
パスワード/PIN 表示を有効化	オフ＊ オン	パスワードまたは個人 ID 番号を表示します。
サービスの不揮発性メモリの暗号化を許可	オフ＊ オン	デバイスのサービス不揮発性メモリの暗号化を有効にします。 Note: このメニュー項目は、【暗号化サービス不揮発性メモリ】が無効になっている場合にのみ表示されます。

クラウドサービス

クラウドサービスの登録

Note: 値の横にあるアスタリスク（＊）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
詳細情報の表示	この設定は読み取り専用の情報です。	Lexmark クラウドサービスの使用に関する詳細情報を表示します。
Lexmark クラウドサービスとの通信を有効化	オフ＊ オン	プリンタが Lexmark クラウドサービスと通信できるようにします。

メニュー項目	設定	説明
実行中ジョブの状態の表示	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタと Lexmark クラウドサービス間の接続状態を表示します。
登録コードの取得	この設定は読み取り専用の情報です。	クラウドサービスの登録コードを示します。
プリンタを登録	この設定はユーザー定義の設定です。	登録コードが利用可能な場合にプリンタの登録を許可します。

レポート

メニュー設定ページ

メニュー項目	説明
メニュー設定ページ	プリンタメニューを含むレポートを印刷します。

デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	消耗品の状態、用紙枚数、ジョブ情報などのレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
監査レポート	印刷に関する問題の診断ツールを印刷します。 Note: 内容がクリッピングされないようにするには、レポートをレターサイズまたは A4 サイズの用紙に印刷します。

印刷

メニュー項目	設定	説明
フォント一覧を印刷	PCL フォント PS フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。
デモを印刷	デモページ	印刷に関する問題の診断ツールを印刷します。 <div> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 内容がクリッピングされないようにするには、レポートをレターサイズまたは A4 サイズの用紙に印刷します。 • このメニュー項目は、プリンタにデモページがインストールされている場合にのみ表示されます。 </div>
ファイルディレクトリを印刷	この設定はユーザーが定義します。	フラッシュメモリまたはハードディスクに保存されているリソースを表示するレポートを印刷します。

ショートカット

メニュー項目	説明
すべてのショートカット	プリンタに保存されているショートカット一覧のレポートを印刷します。 <div> <p>Note: [FAX ショートカット] は、FAX が取り付けられている場合にのみ表示されます。</p> </div>
FAX ショートカット	
コピーショートカット	
E メールショートカット	
FTP ショートカット	
ネットワークフォルダのショートカット	

FAX

Note: このメニューは、FAX が設定されていて、[ジョブログを有効化] が [オン] に設定されている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
FAX ジョブログ	過去 200 件の完了した FAX ジョブに関するレポートを印刷します。
FAX 送信ログ	ダイヤル、受信、ブロックされた過去 100 件の FAX に関するレポートを印刷します。

ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定	<p>プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ（またはプリントサーバーに接続されているプリンタ）でのみ表示されます。</p>
Wi-Fi Direct に接続されているクライアント	<p>Wi-Fi ダイレクトを使用してプリンタに接続されているデバイスのリストを表示するページを印刷します。</p> <p>Note: このメニュー項目は、[wifi ダイレクトを有効化] が [オン] に設定されている場合にのみ表示されます。</p>

トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。
スキャナを清掃する	スキャナの清掃手順を印刷します。

Forms Merge

メモ

- このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
- 値の横にあるアスタリスク（*）は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
マージモード	規定せず	印刷* データキャプチャ 無効	Forms Merge の動作モードを指定します。
データキャプチャターゲット	規定せず	フラッシュ*	キャプチャしたデータの転送先を設定します。 Note: このメニュー項目は、[マージモード] が [データキャプチャ] に設定されている場合にのみ表示されます。
印刷ポートとフィルタの設定	ネットワークポート	オン* オフ	ネットワークポートに送信されたすべてのデータを Forms Merge が処理できるようにします。
	ネットワークフィルタ	無効* NULL OFIS OFIS+NULL OFIS+AS400 AS400 PCL ZPL ZPLF	プリンタに送信されるすべてのデータのネットワークフィルタを指定します。
	USB ポート	オン* オフ	USB ポートに送信されたすべてのデータを Forms Merge が処理できるようにします。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
	USB フィルタ	無効* NULL OFIS OFIS+NULL OFIS+AS400 AS400 PCL ZPL ZPLF	プリンタに送信されるすべてのデータの USB フィルタを指定します。
	ローカルポートタイムアウト	1 ～ 100 (10*)	ローカルポートに送信される Forms Merge ジョブのタイムアウト値を指定します。
その他	すべてのフォームを印刷	開始	インテリジェントストレージドライブ (ISD) またはハードディスクに保存されたすべてのフォームセットを印刷します。
	エラーページの印刷	オン* オフ	Forms Merge ジョブでエラーが発生した場合にエラーページの印刷を有効にします。

メニュー設定ページを印刷する

1. 操作パネルから、[設定] > [レポート] の順に選択します。
2. [メニュー設定ページ] を選択します。

プリンタのメンテナンス

各部と消耗品の状態を確認する



1. 操作パネルの右上で、
2. プリンタの部品と消耗品の状態を確認します。



Note: また、ユーザーの操作が必要となる通知を確認できます。

消耗品通知を設定する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 。プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- 。プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. [設定] > [デバイス] > [通知] の順にクリックしてください。
3. [消耗品のカスタム通知] をクリックします。
4. 各消耗品の通知を選択します。
5. 変更を適用します。

E メールアラートを設定する

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- 。プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- 。プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. [設定] > [デバイス] > [通知] の順にクリックしてください。
3. [E メールアラートの設定] をクリックし、設定を行います。

Note: SMTP 設定の詳細については、E メールプロバイダにお問い合わせください。

4. 変更を適用します。
5. **「E メールリストおよびアラートの設定」** をクリックし、設定を行います。
6. 変更を適用します。

レポートとログを生成する

1. 操作パネルで、**「設定」** > **「レポート」** の順に選択します。
2. 印刷するレポートまたはログを選択します。

- **メニュー設定ページ** — 現在のプリンタの環境設定、印刷設定および構成を表示します。
- **デバイス**

デバイス情報 — プリンタのシリアル番号、インストールされているソリューション、FAX を表示します。

デバイス統計 — 消耗品の状態、総印刷枚数、プリンタジョブ情報を表示します。

プロファイル一覧 — プリンタに保存されているプロファイルまたはショートカットの一覧を表示します。

資産レポート — シリアル番号や機種名などのプリンタ資産情報を含むレポートを表示します。

- **印刷**

印刷フォント — 各プリンタ言語で使用可能なフォントを表示します。

印刷デモ — ファームウェア、フラッシュオプション、およびディスクオプションで使用可能なデモファイルを表示します。

印刷ディレクトリ — フラッシュメモリ、ハードディスク、インテリジェントストレージドライブ (ISD) に保存されているリソースを表示します。

Note: このレポートは、フラッシュメモリ、ハードディスク、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

- **ショートカット**

すべてのショートカット — プリンタに保存されているすべてのショートカットの一覧を表示します。

FAX ショートカット — プリンタに保存されている FAX ショートカットの一覧を表示します。

コピーショートカット — プリンタに保存されているコピーショートカットの一覧を表示します。

E メールショートカット — プリンタに保存されている E メールショートカットの一覧を表示します。

FTP ショートカット — プリンタに保存されているファイル転送プロトコル (FTP) ショートカットの一覧を表示します。

ネットワークフォルダのショートカット — プリンタに保存されているネットワークフォルダのショートカットの一覧を表示します。

- **FAX**

FAX ジョブログ — 過去 200 件の完了した FAX ジョブの一覧を表示します。

Note: このレポートは、**【ジョブログを有効化】** が有効な場合にのみ表示されます。

FAX 送信ログ — フラッシュメモリやストレージドライブに保存されているリソースを表示します。

Note: このレポートは、フラッシュメモリまたはストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

。ネットワーク

ネットワーク設定ページ — プリンタのネットワーク設定およびワイヤレス設定を表示します。

Note: このレポートは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

Wi-Fi Direct に接続されているクライアント — Wi-Fi Direct を使用してプリンタに接続されているデバイスの一覧を表示します。

Note: このレポートは、**【Wi-Fi Direct を有効化】** が **【オン】** に設定されている場合にのみ表示されます。

部品と消耗品を注文する

連絡先情報と注意事項

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com にアクセスいただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

Note: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

注意 — 破損の恐れあり

最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォー

マンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

注意 — 破損の恐れあり

返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

トナーカートリッジを注文する

メモ：

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 印刷部分が極端に少ない状態で長期間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

回収プログラムトナーカートリッジ

Lexmark CX950、CX51

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	欧州連合、欧州経済領域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイス	他のアジア太平洋地域	中南米、プエルトリコ、およびメキシコ	その他の欧州、中東、アフリカ、欧州中東部、独立国家共同体
シアン	77L10C0	77L20C0	77L30C0	77L40C0	77L50C0
マゼンタ	77L10M0	77L20M0	77L30M0	77L40M0	77L50M0
イエロー	77L10Y0	77L20Y0	77L30Y0	77L40Y0	77L50Y0
ブラック	77L10K0	77L20K0	77L30K0	77L40K0	77L50K0

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

Lexmark XC9525、XC9535

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	他の欧州諸国、中東、アフリカ
シアン	24B7602	24B7606

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	他の欧州諸国、中東、アフリカ
マゼンタ	24B7603	24B7607
イエロー	24B7604	24B7608
ブラック	24B7605	24B7609

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

高出力回収プログラムトナーカートリッジ

Lexmark CX950、CX951

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	欧州連合、欧州経済領域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイス	他のアジア太平洋地域	中南米、プエルトリコ、およびメキシコ	その他の欧州、中東、アフリカ、欧州中東部、独立国家共同体
シアン	79L10K0	79L20K0	79L30K0	79L40K0	79L50K0
マゼンタ	79L1HM0	79L2HM0	79L3HM0	79L4HM0	79L5HM0
イエロー	79L1HY0	79L2HY0	79L3HY0	79L4HY0	79L5HY0
ブラック	79L1HK0	79L2HK0	79L3HK0	79L4HK0	79L5HK0

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

Lexmark XC9525、XC9535

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	他の欧州諸国、中東、アフリカ
シアン	24B7574	24B7582
マゼンタ	24B7575	24B7583
イエロー	24B7576	24B7584
ブラック	24B7577	24B7585

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

大容量標準トナーカートリッジ

Lexmark CX950、CX951

項目	グローバル
シアン	77L0H20
マゼンタ	77L0H30

項目	グローバル
イエロー	77L0H40
ブラック	77L0H10

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

Lexmark XC9525、XC9535

項目	グローバル
シアン	77L0H20
マゼンタ	77L0H30
イエロー	77L0H40
ブラック	77L0H10

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

ブラックイメージングユニットを注文する

項目	部品番号
ブラックイメージングユニットの返却プログラム	77L0ZK0
ブラックイメージングユニット	77L0Z10

カラーイメージングキットを注文する

項目	部品番号
カラーイメージングキット返却プログラム	77L0ZV0
正規のカラーイメージングキット	77L0Z50

廃トナーボトルを注文する

項目	部品番号
廃トナーボトル	77L0W00

ホチキスカートリッジを注文する

項目	部品番号
ホチキスカートリッジ (4 パック) ¹	20L7500

項目	部品番号
ホチキスカートリッジ (3 パック) ²	25A0013

¹ 冊子メーカーでのみ使用可能。

² 冊子フィニッシャ、ホチキスフィニッシャ、およびホチキス/ホールフィニッシャでのみ使用可能。

メンテナンスキットを注文する

メンテナンスキットをプリンタの電圧と合わせます。

メモ

- 特定のタイプの用紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- メンテナンスキットには、フューザーとピックタイヤが含まれます。必要に応じて、これらの部品は個別に注文して交換することができます。

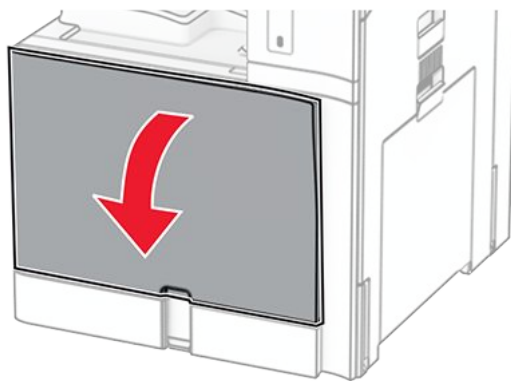
項目	部品番号
100V 返却プログラムフューザーメンテナンスキット、タイプ 02	41X5654
110-120V 返却プログラムフューザーメンテナンスキット、タイプ 00	41X5655
220-240V 返却プログラムフューザーメンテナンスキット、タイプ 01	41X5656
100V 標準フューザーメンテナンスキット、タイプ 12	41X6053
110-120V 標準フューザーメンテナンスキット、タイプ 10	41X6051
220-240V 標準フューザーメンテナンスキット、タイプ 11	41X6052

Note: 認定サービス技術者のみがメンテナンスキットを交換できます。サービスプロバイダにお問い合わせください。

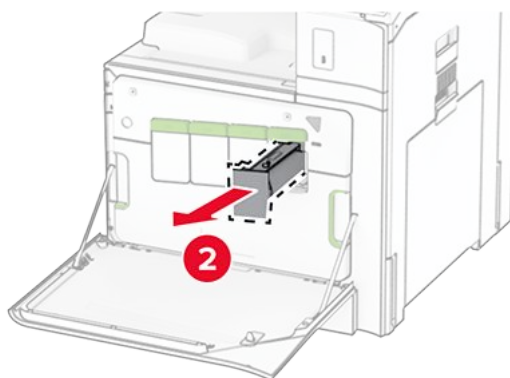
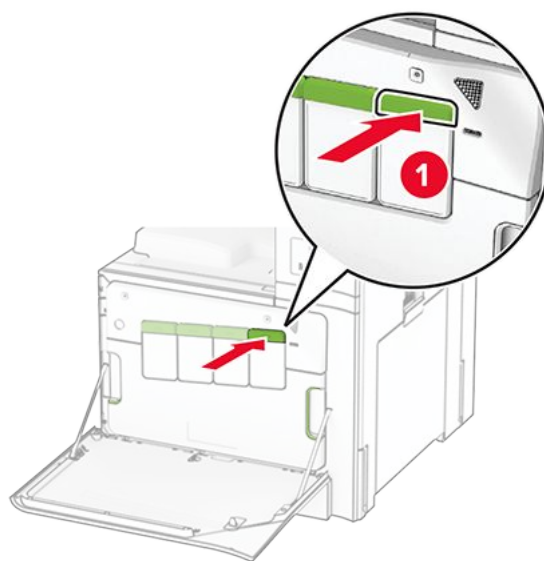
部品と消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

1. 前面ドアを開きます。

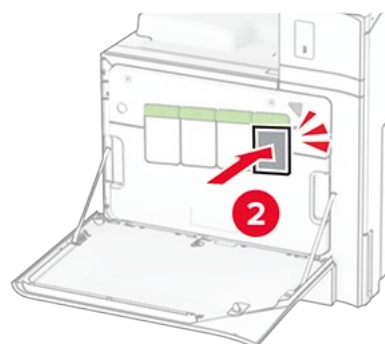
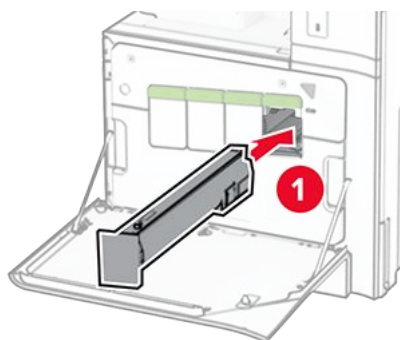


2. 使用済みトナーカートリッジを取り外します。



3. 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。

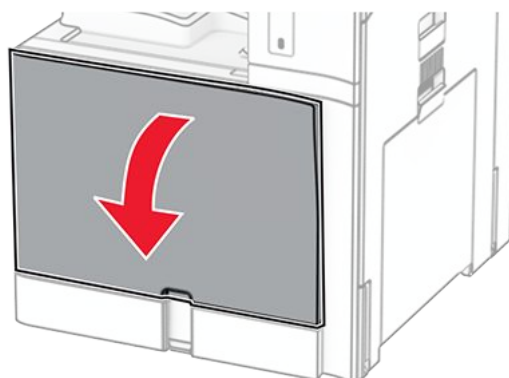
4. 新しいトナーカートリッジを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



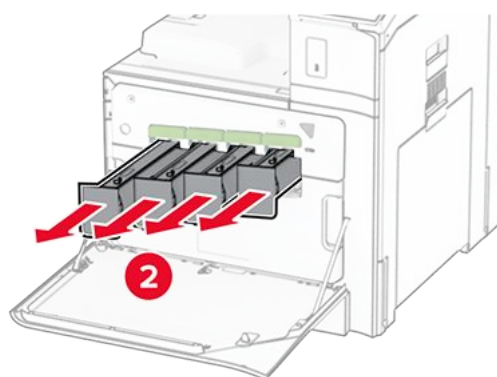
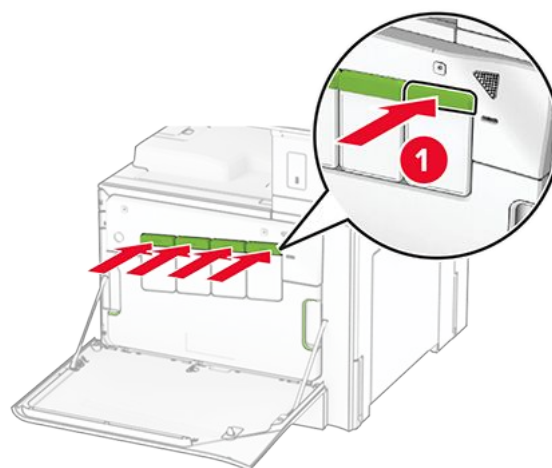
5. ドアを閉じます。

ブラックイメージングユニットを交換する

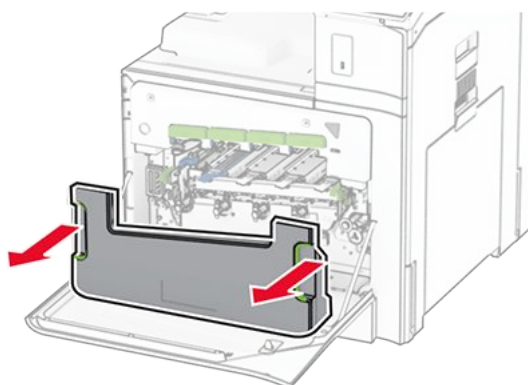
1. 前面ドアを開きます。



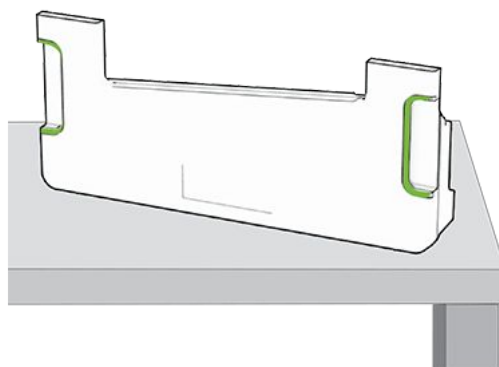
2. トナーカートリッジを取り外します。



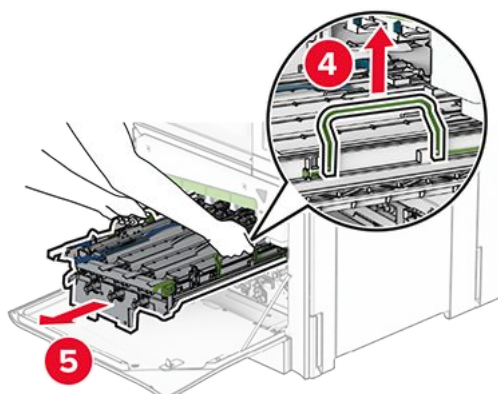
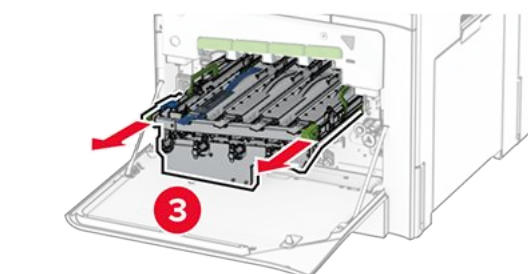
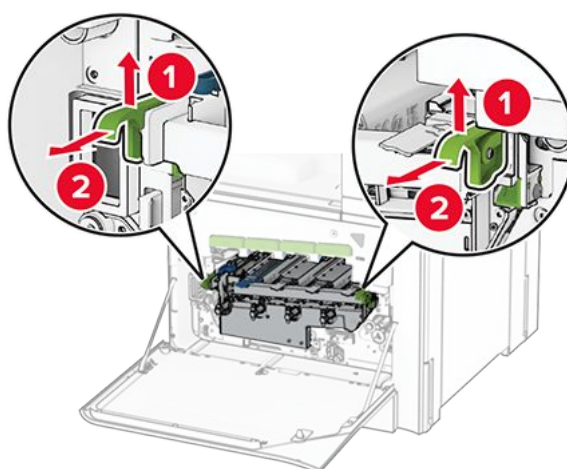
3. 廃トナーボトルを取り外します。



Note: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。



4. イメージングキットを取り外します。

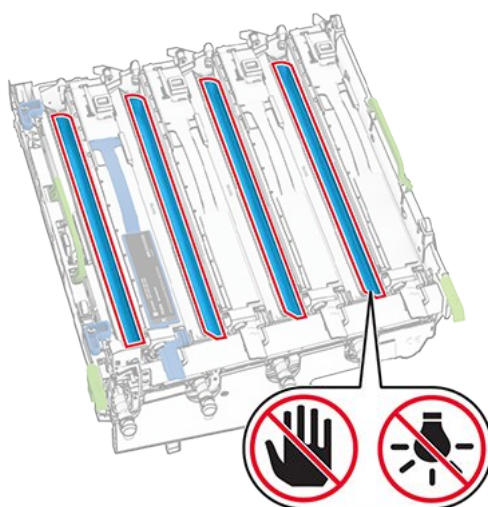


注意 — 破損の恐れあり

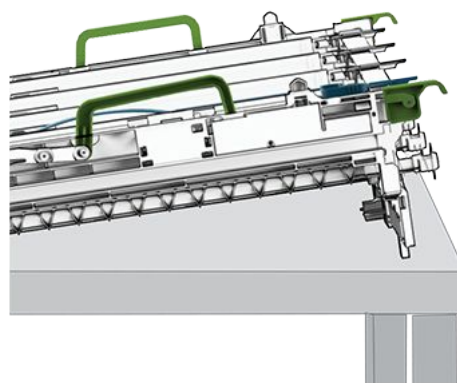
イメージングキットを直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

注意 — 破損の恐れあり

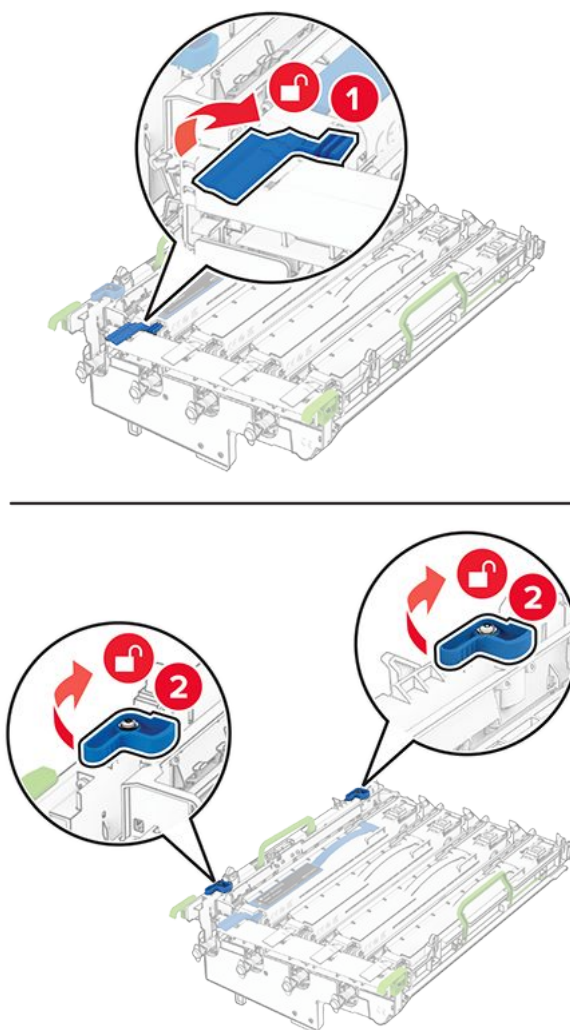
フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



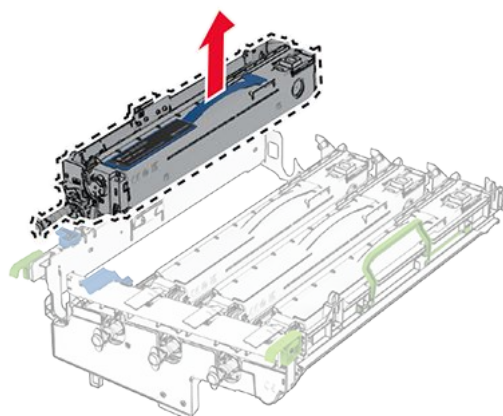
Note: フォトコンダクタードラムに傷や損傷を与えないように、イメージングキットを清潔で平らな場所に、垂直に置きます。



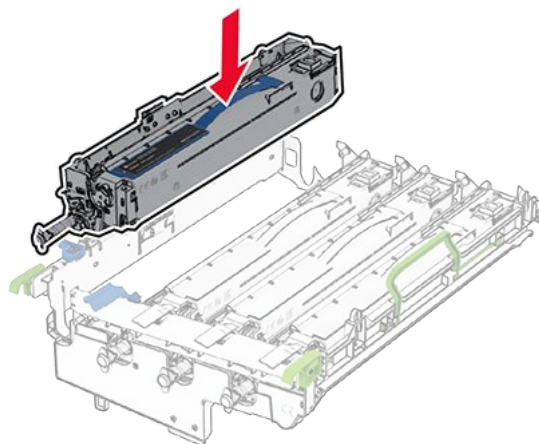
5. 使用済みのブラックイメージングユニットのロックを解除します。



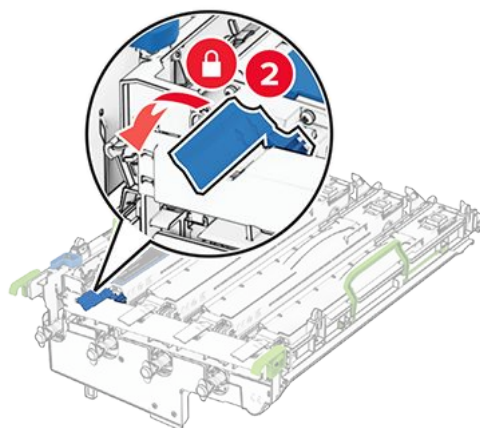
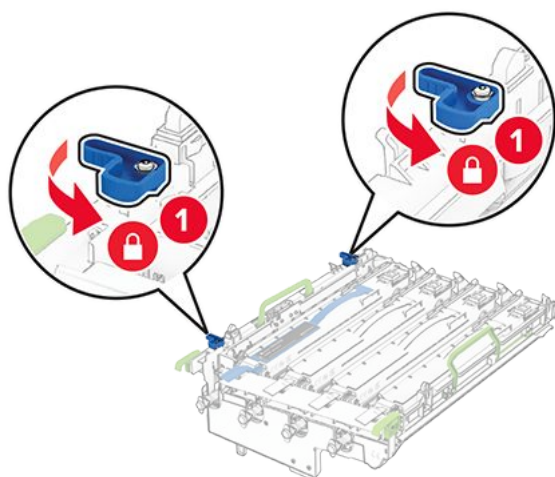
6. 使用済みのブラックイメージングユニットを取り外します。



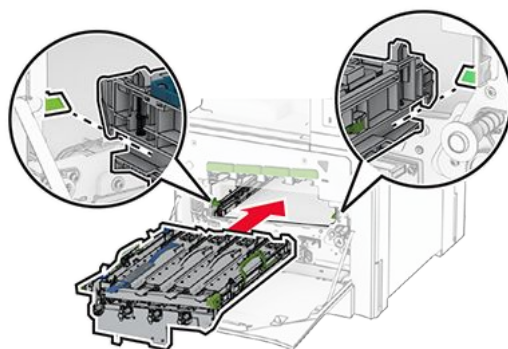
7. 新しいブラックイメージングユニットの梱包を取り外します。
8. 新しいブラックイメージングユニットを挿入します。



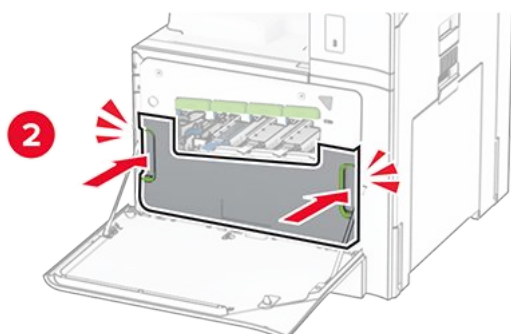
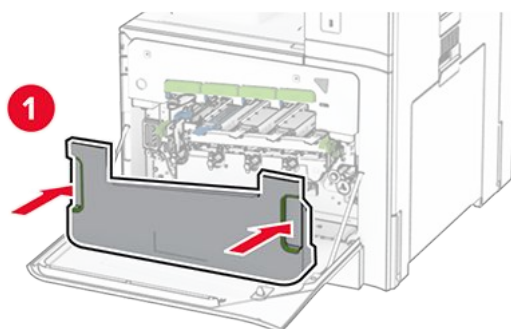
9. 新しいブラックイメージングユニットをロックします。



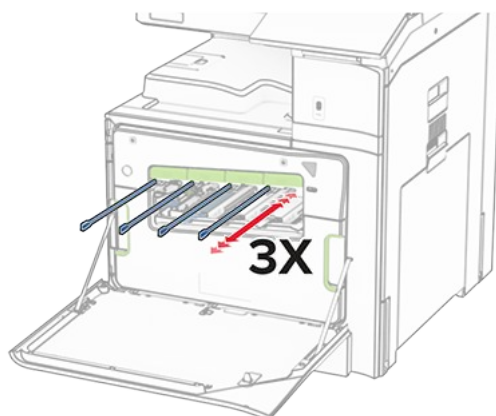
10. イメージングキットがしっかりと装着されるまで挿入します。



11. 廃トナーボトルを挿入し、カチッと音がすることを確認します。

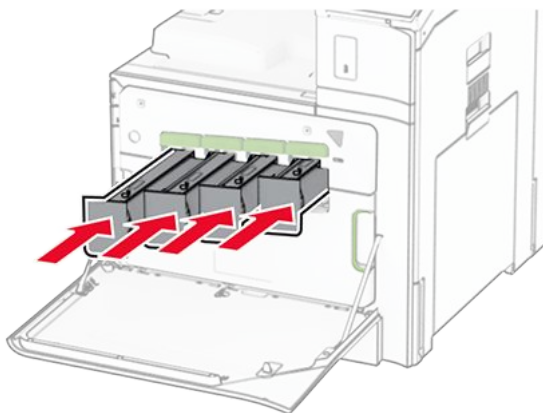


12. プリントヘッドワイパーをゆっくりと引き出し、プリントヘッドレンズを清掃します。



プリントヘッドレンズの清掃の詳細については、[プリントヘッドレンズを清掃する on page 512](#)を参照してください。

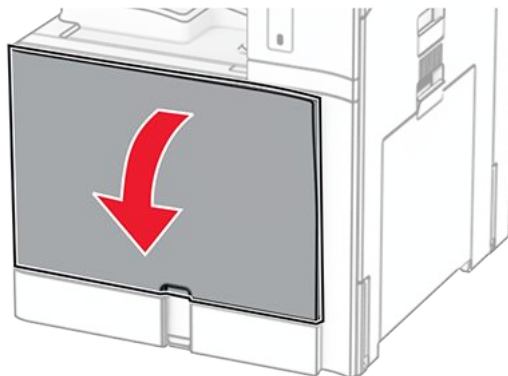
13. トナーカートリッジを挿入します。



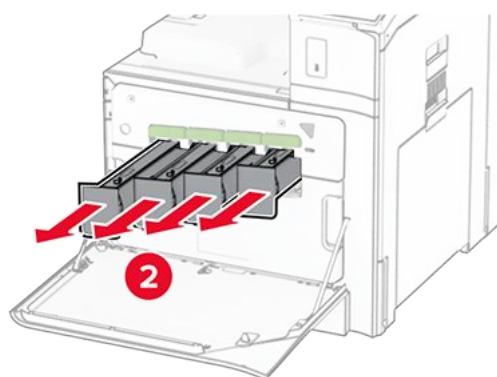
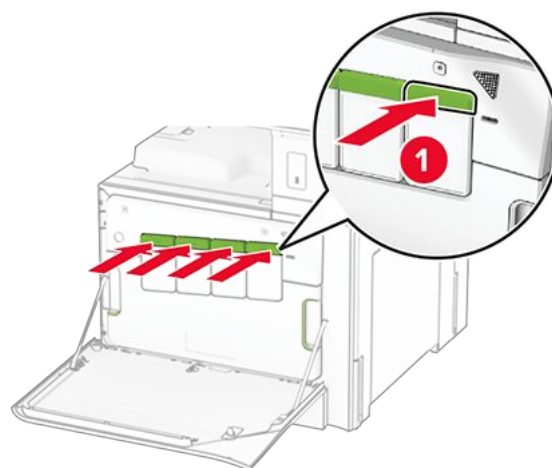
14. ドアを閉じます。

カラーイメージングキットを交換する

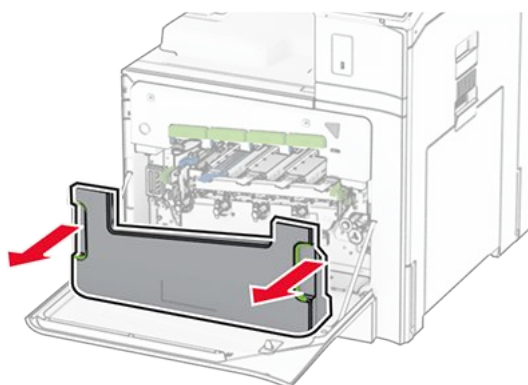
1. 前面ドアを開きます。



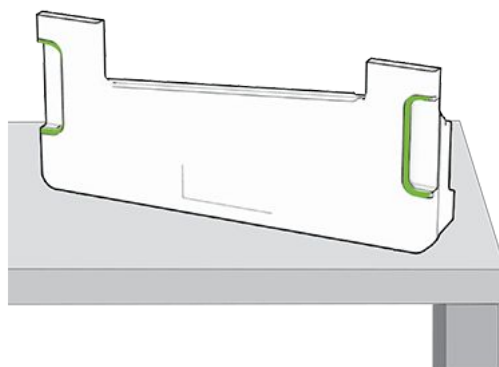
2. トナーカートリッジを取り外します。



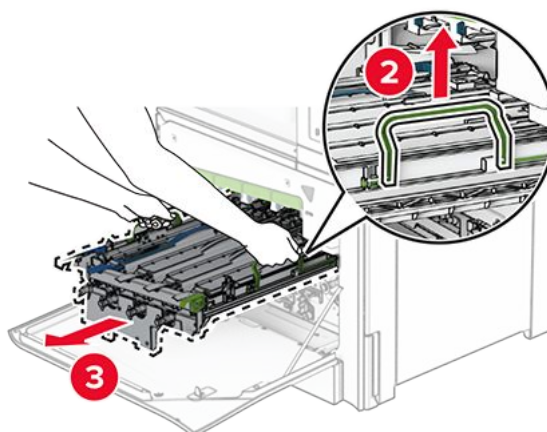
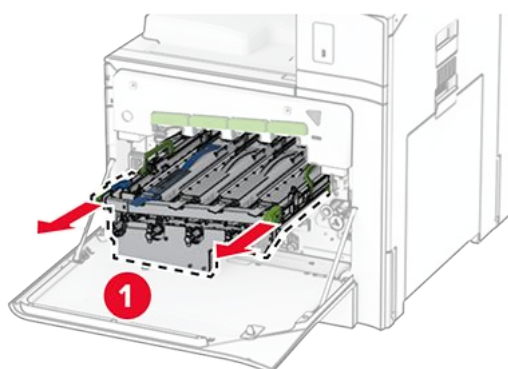
3. 廃トナーボトルを取り外します。



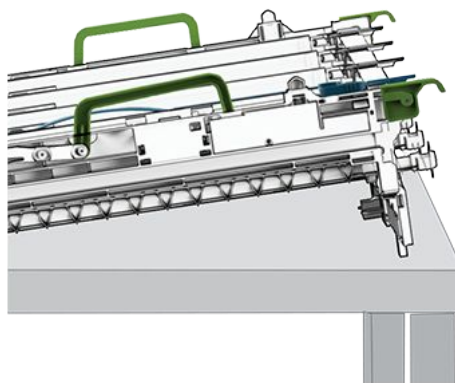
Note: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。



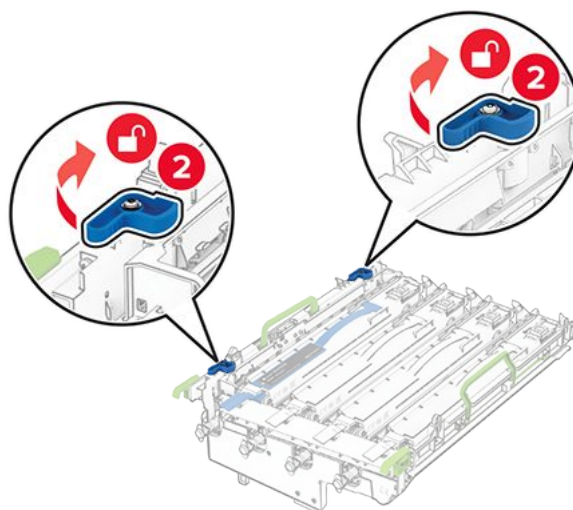
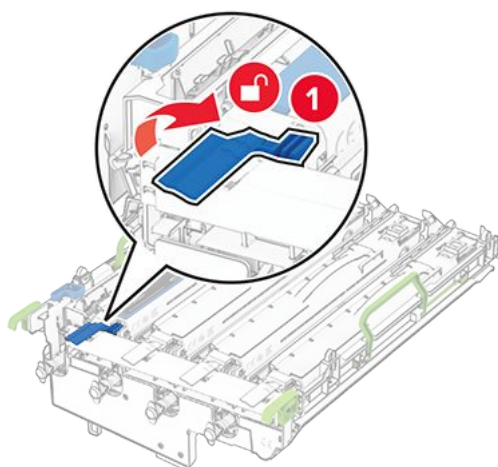
4. 使用済みイメージングキットを取り外します。



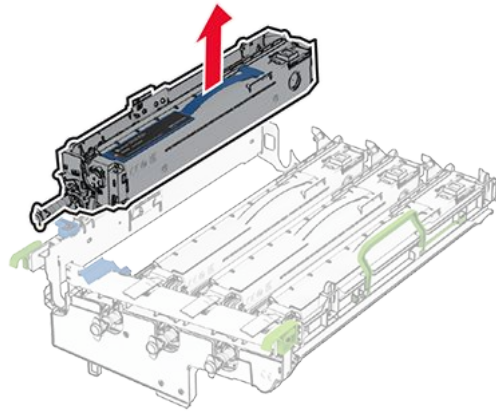
Note: フォトコンダクタードラムに傷や損傷を与えないように、イメージングキットを清潔で平らな場所に、垂直に置きます。



5. ブラックイメージングユニットのロックを解除します。



6. ブラックイメージングユニットを取り外します。



Note: このブラックイメージングユニットは捨てないでください。これは、新しいイメージングキットに取り付けます。

7. 新しいイメージングキットを包装から取り出します。

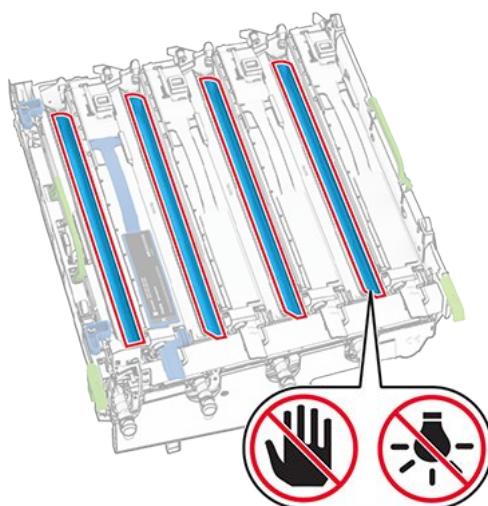
Note: イメージングキットには、イメージングバスケットとシアン、マゼンタ、およびイエローの現像体ユニットがあります。

注意 — 破損の恐れあり

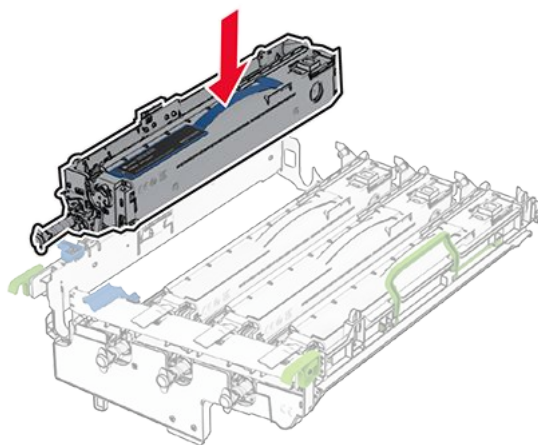
イメージングキットを直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

注意 — 破損の恐れあり

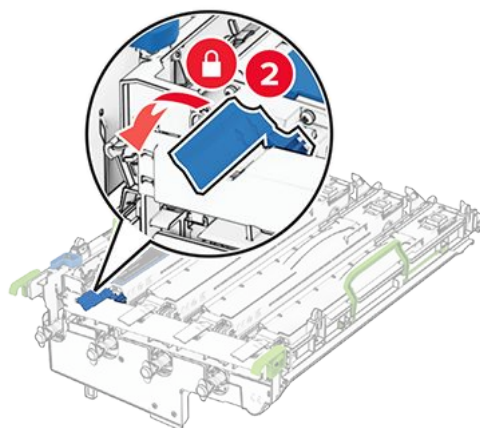
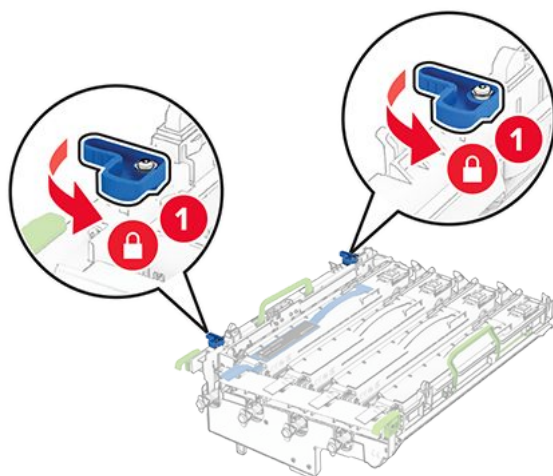
フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



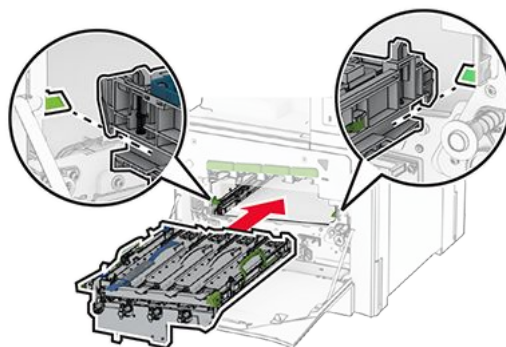
8. ブラックイメージングユニットを新しいイメージングキットに挿入します。



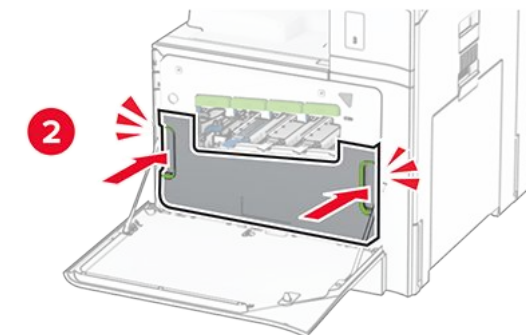
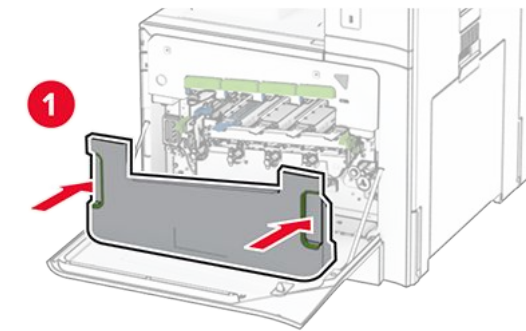
9. ブラックイメージングユニットをロックします。



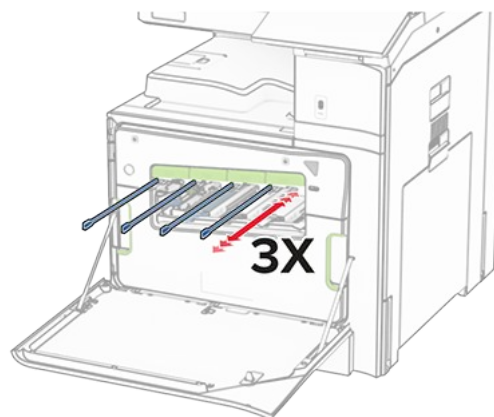
10. 新しいイメージングキットを挿入し、しっかりと装着します。



11. 廃トナーボトルを挿入し、カチッと音がすることを確認します。

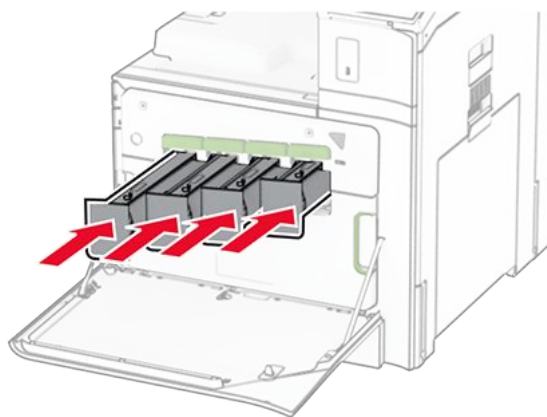


12. プリントヘッドワイパーをゆっくりと引き出し、プリントヘッドレンズを清掃します。



プリントヘッドレンズの清掃の詳細については、[プリントヘッドレンズを清掃する on page 512](#) を参照してください。

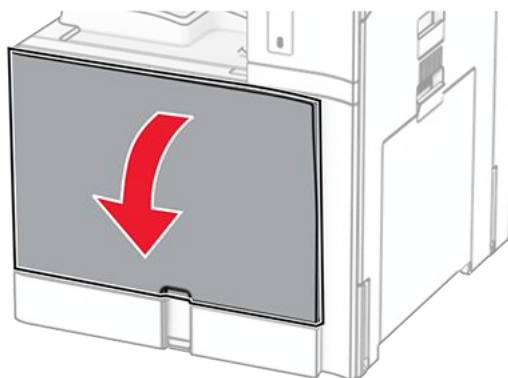
13. トナーカートリッジを挿入します。



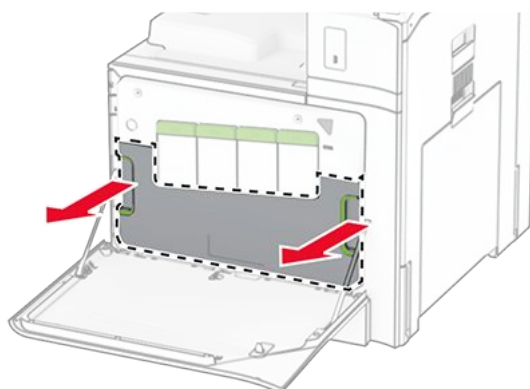
14. ドアを閉じます。

廃トナーボトルを交換する

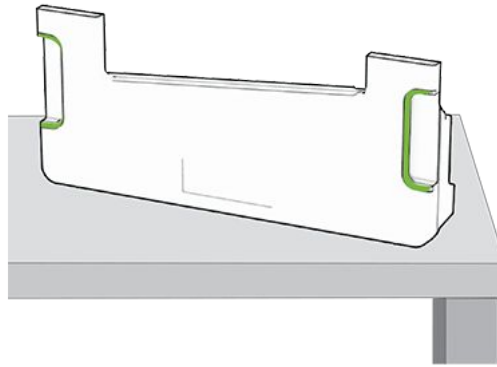
1. 前面ドアを開きます。



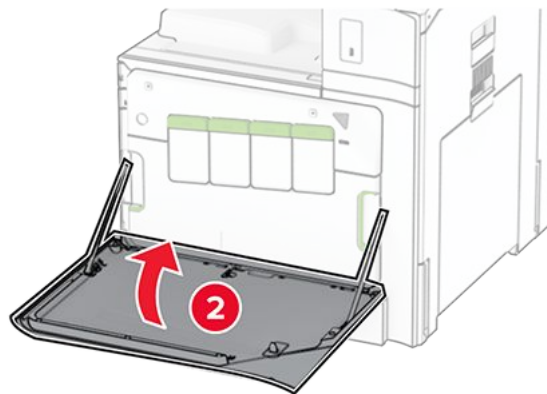
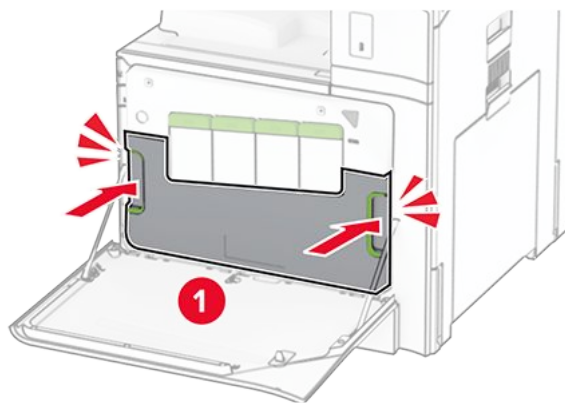
2. 使用済の廃トナーボトルを取り外します。



Note: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。

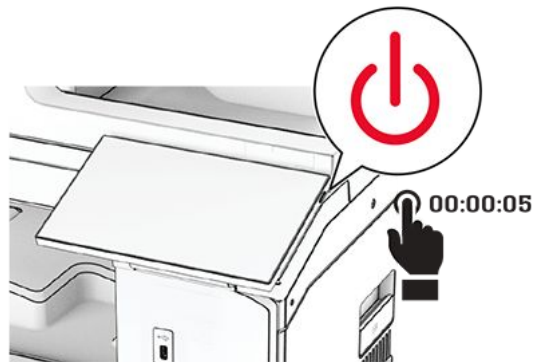


3. 新しい廃トナーボトルの梱包を取り外します。
4. 新しい廃トナーボトルを挿入し、カチッと音がすることを確認してから、ドアを閉じます。



フューザーを交換する

1. プリンタの電源を切ります。

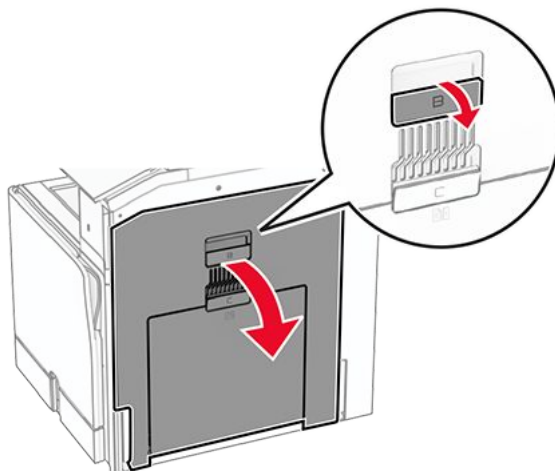


2. 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
3. ドア B を開きます。

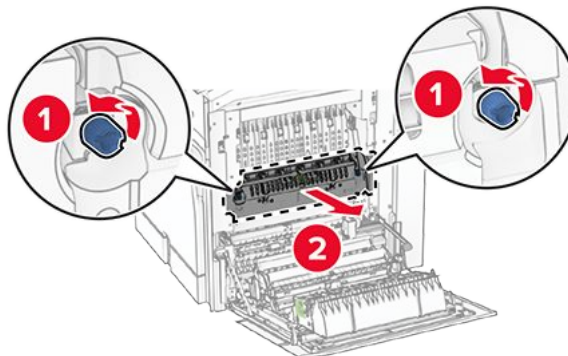


警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

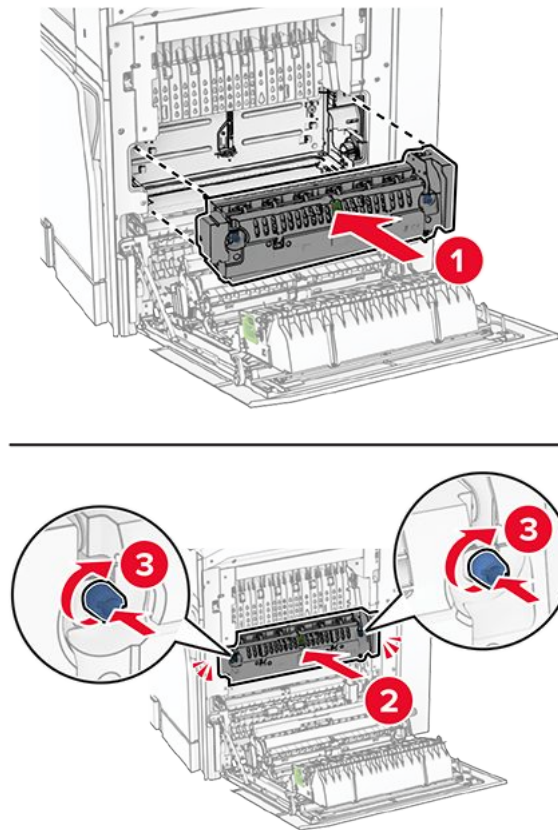


4. 使用済みのフューザーのロックを解除してから、取り外します。



5. 新しいフューザーを梱包から取り出します。

- 新しいフューザーを カチッという音がして ロックするまで挿入します。



- ドアを閉じます。
- 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。



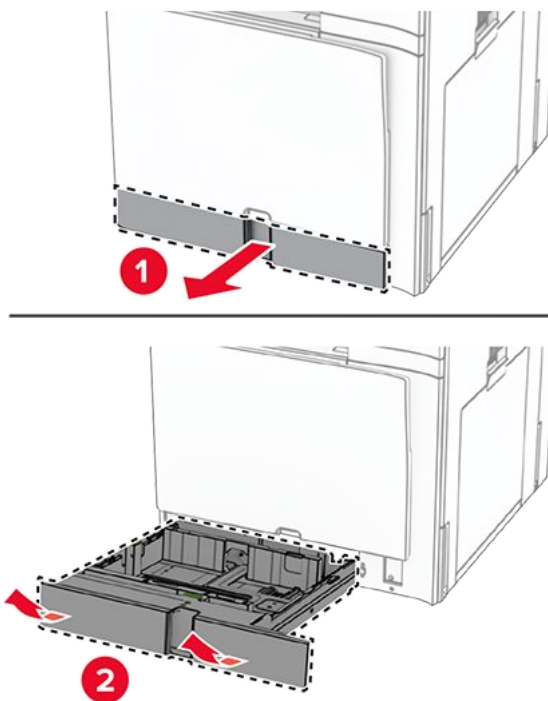
警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

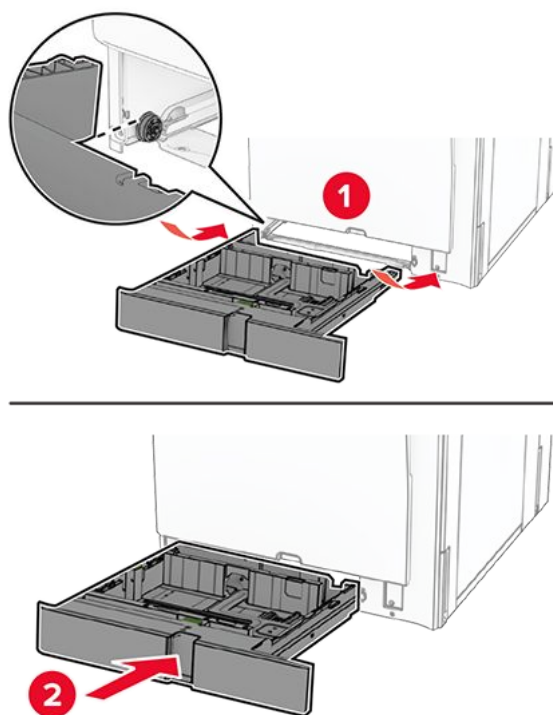
- プリンタの電源を入れます。

トレイの引き出し部を交換する

- 使用済みのトレイの引き出し部を引き出します。

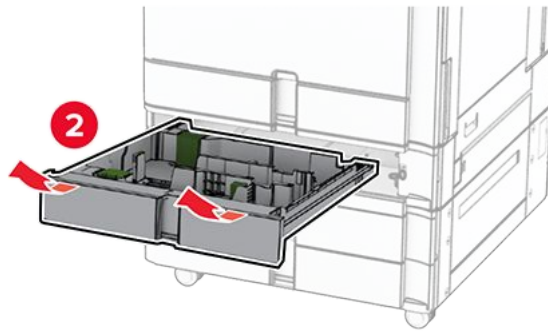
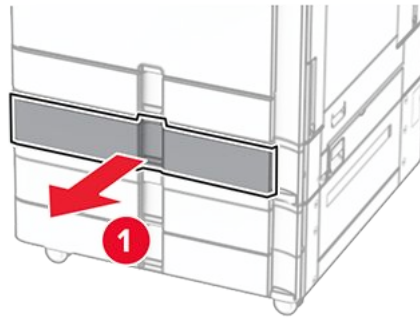


2. 新しいトレイの引き出し部を梱包から取り出します。
3. 新しいトレイの引き出し部を挿入します。

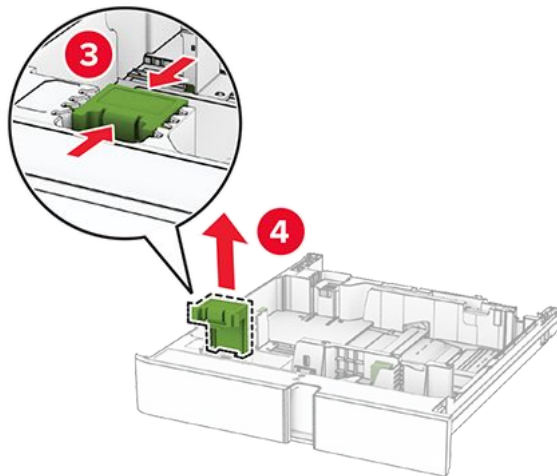
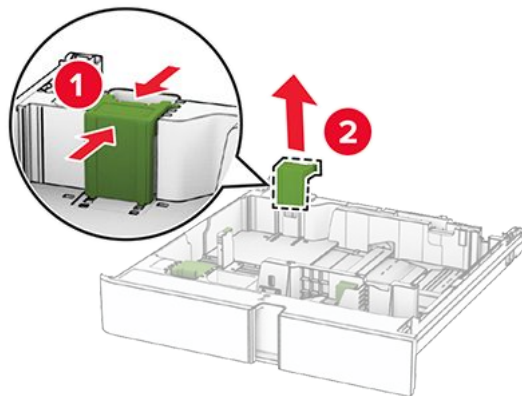


オプションの 550 枚給紙トレイでガイドを交換する

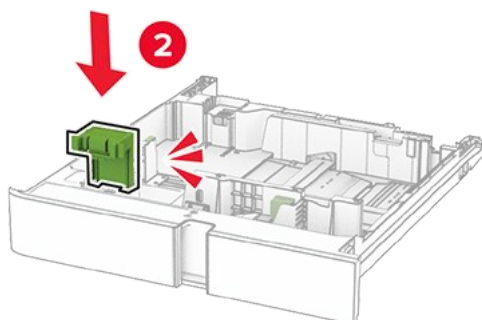
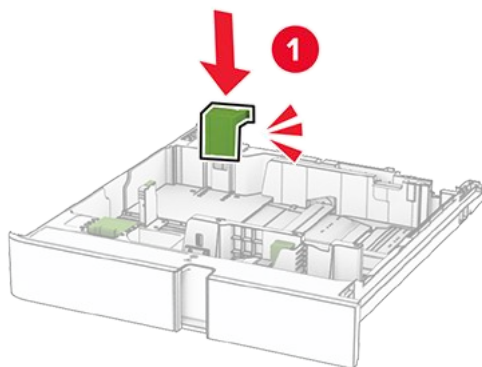
1. トレイを引き出します。



2. 使用済みのサイズガイドを取り外します。



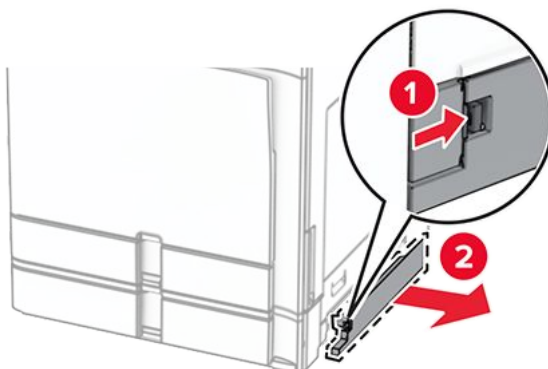
3. 新しいサイズガイドを梱包から取り出します。
4. 新しいサイズガイドを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



5. トレイを挿入します。

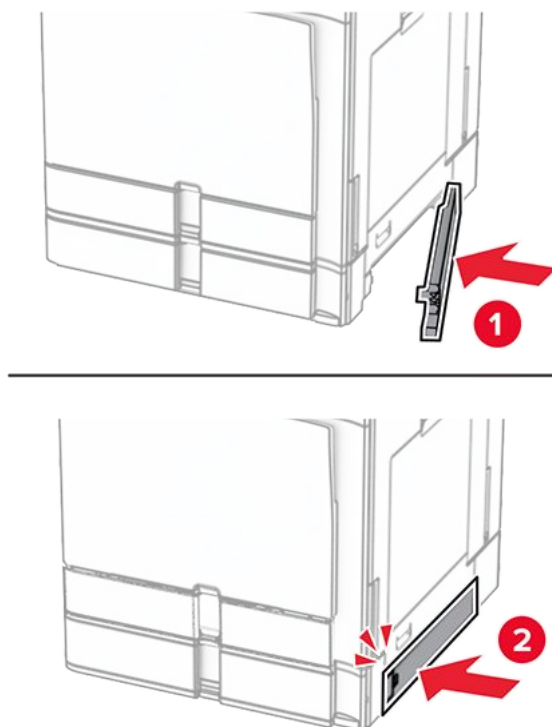
オプションの 550 枚給紙トレイのカバーを交換する

1. 使用済みのトレイカバーを取り外します。



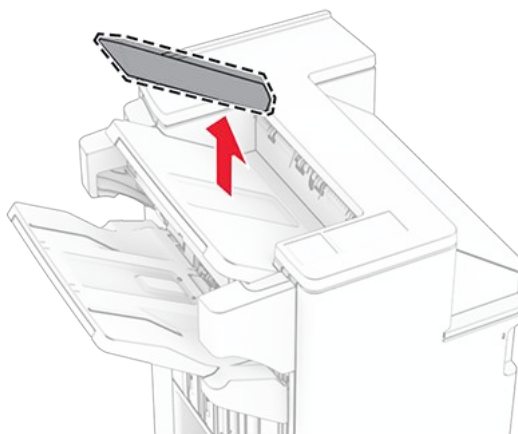
2. 新しいトレイカバーを梱包から取り出します。

3. 新しいトレイカバーを挿入し、カチッという音がすることを確認します。

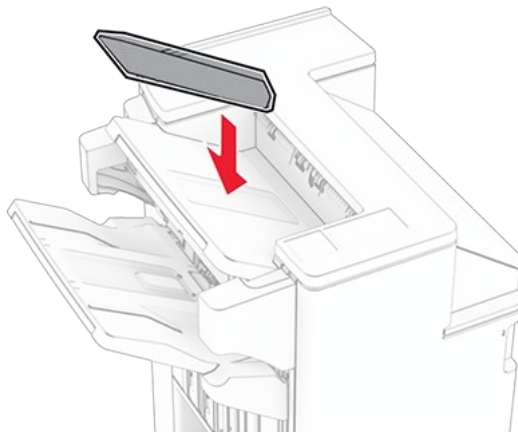


小冊子フィニッシャ上部排紙トレイ拡張機能を交換する

1. 使用済みの上部排紙トレイ拡張機能を取り外します。



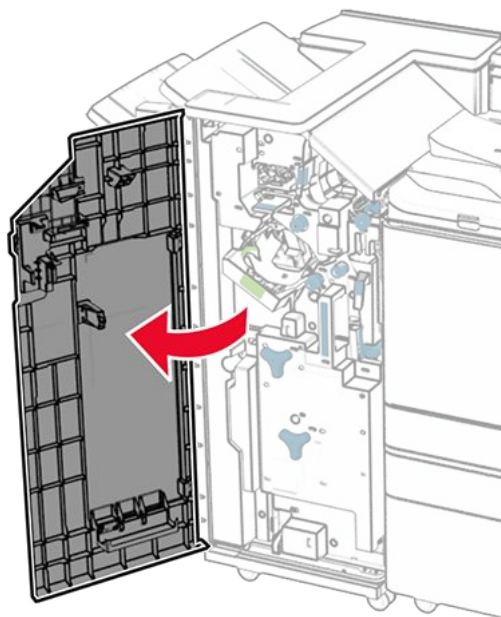
2. 新しいアクセス上部排紙トレイ拡張機能を梱包から取り出します。
3. 新しい上部排紙トレイ拡張機能を挿入します。



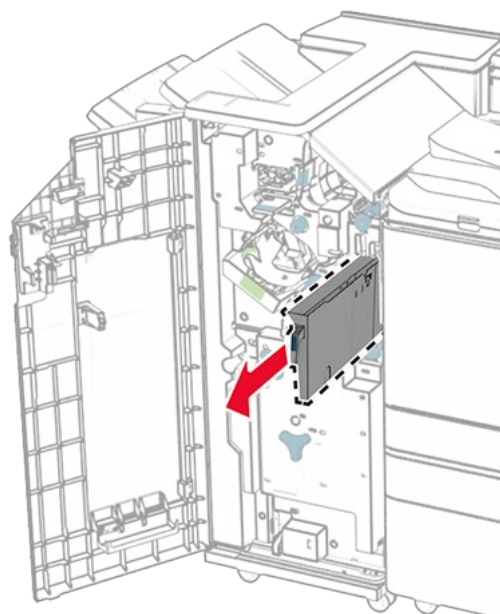
穴パンチボックスを交換する

Note: 取り付けしているフィニッシャによって、ホールパンチボックスの外観は異なる場合があります。

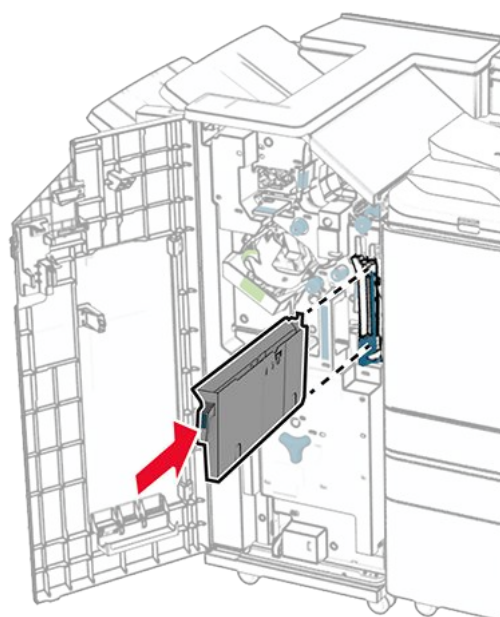
1. フィニッシャのドアを開きます。



2. 使用済みのホールパンチボックスを取り外します。



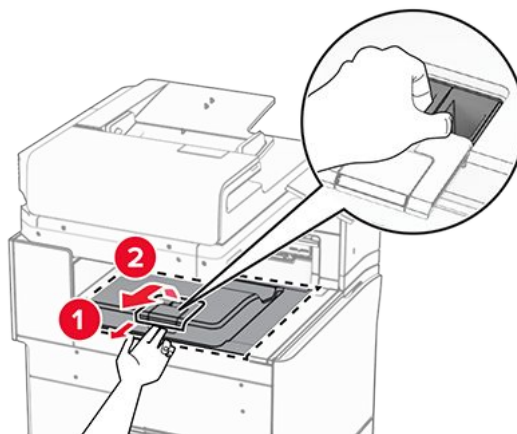
3. 新しい穴パンチボックスを取り出します。
4. 新しい穴パンチボックスを挿入します。



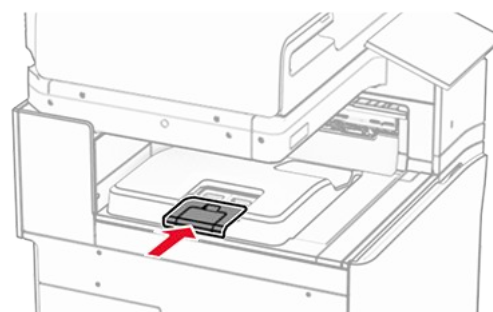
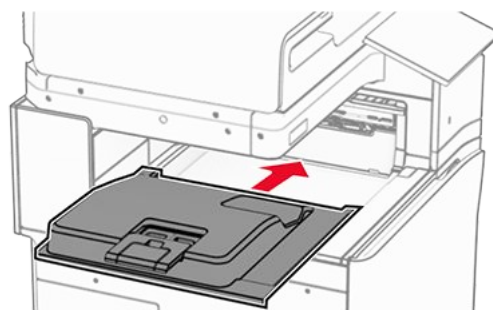
5. フィニッシャのドアを閉じます。

標準排紙トレイを交換する

1. 使用済みの標準排紙トレイを取り外します。

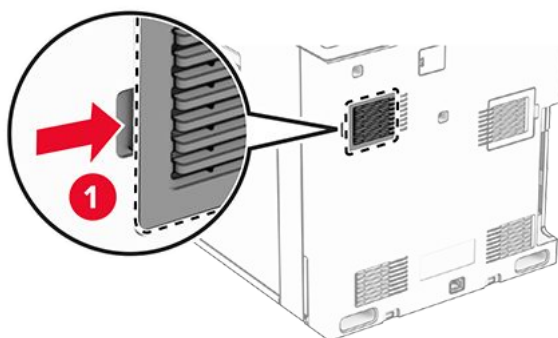


2. 新しい標準排紙トレイを梱包から取り出します。
3. 新しい標準排紙トレイを取り付けます。

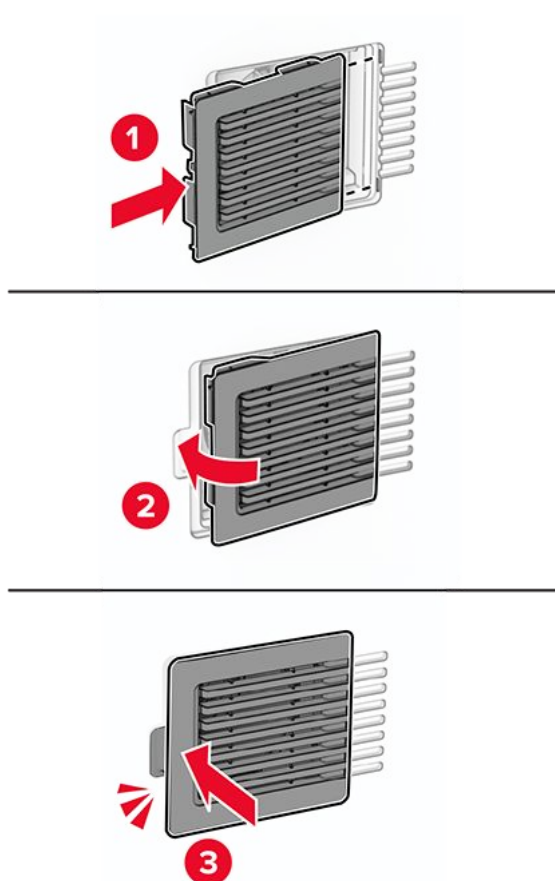


ファンカバーを交換する

1. 使用済みのファンカバーを取り外します。

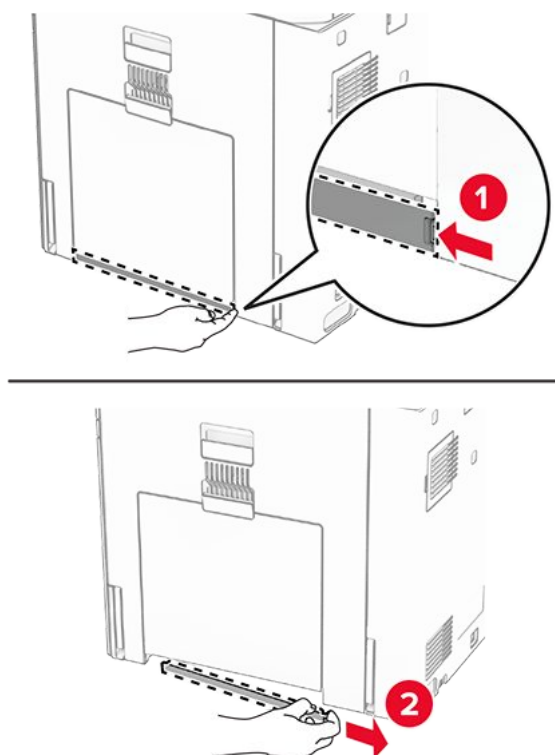


2. 新しいカバーを梱包から取り出します。
3. 新しいカバーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。

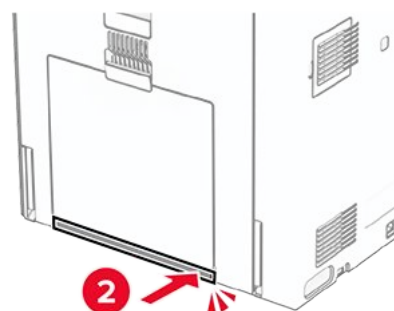
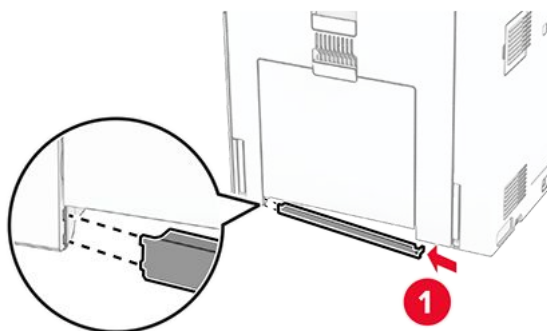


右側カバーを交換する

1. 使用中の右側カバーを取り外します。

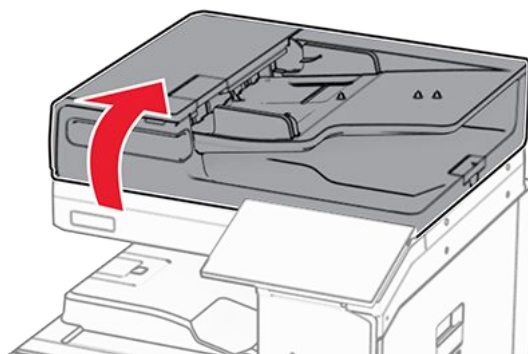


2. 新しいカバーを梱包から取り出します。
3. 新しいカバーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。

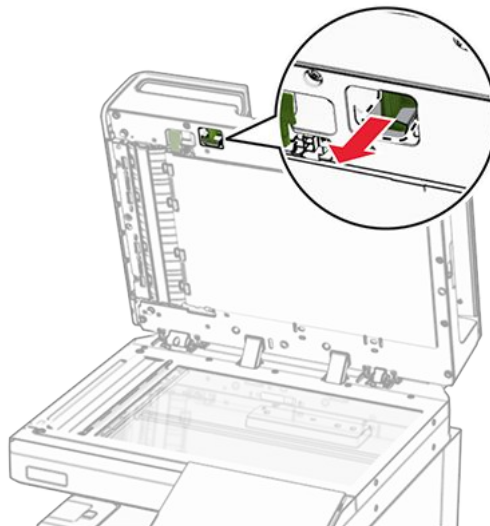


ガラスクリーナーツールを交換する

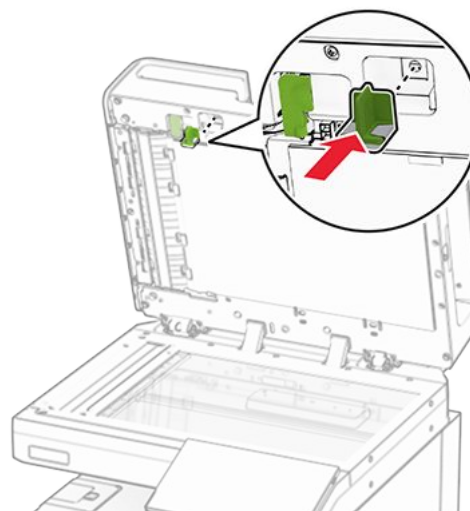
1. スキャナカバーを開きます。



2. 使用済みのガラスクリーナーツールを取り外します。



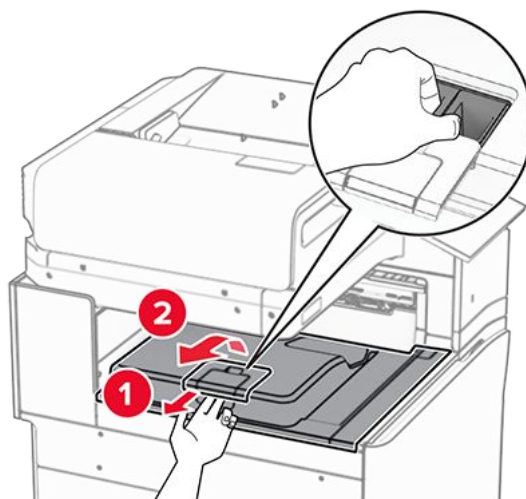
3. 新しいガラスクリーナーツールを梱包から取り出します。
4. 新しいガラスクリーナーツールを挿入します。



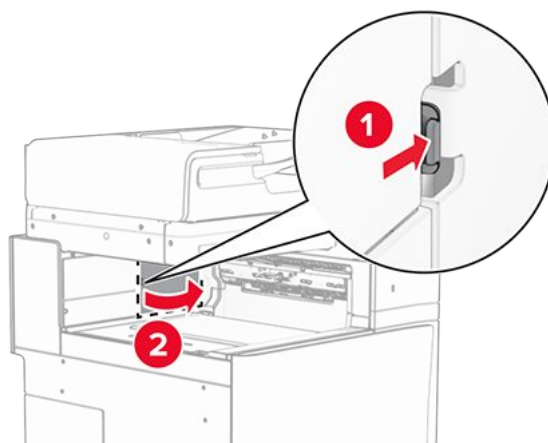
5. スキャナカバーを閉じます。

用紙搬送ユニットのコネクタカバーを交換する

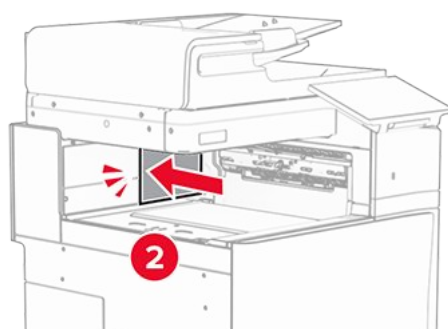
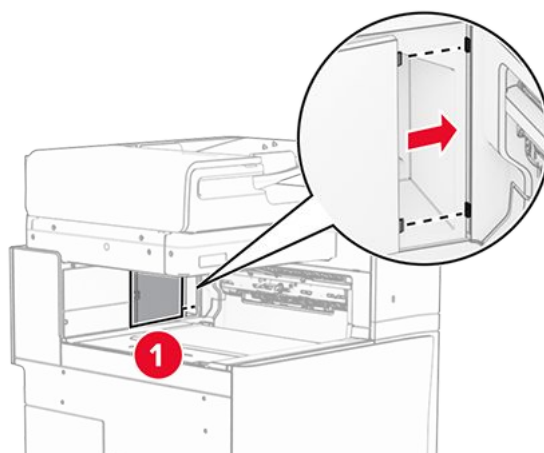
1. 標準排紙トレイを取り外します。



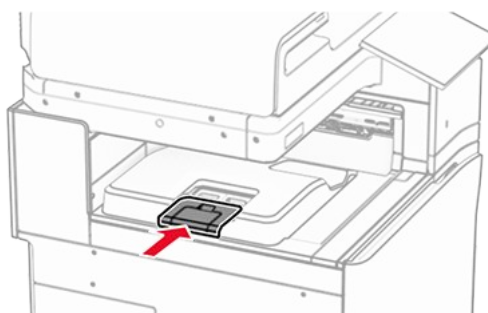
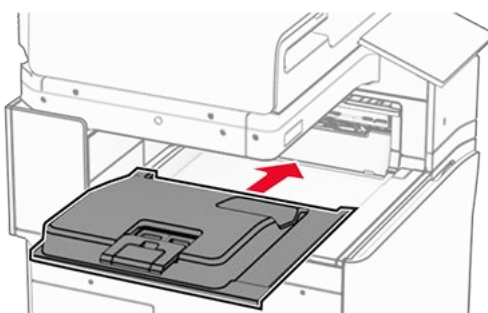
2. 使用済みの用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。



3. 新しいコネクタカバーを梱包から取り出します。
4. 新しいコネクタカバーを取り付け、カチッと音がすることを確認します。カチッと音がすることを確認します。



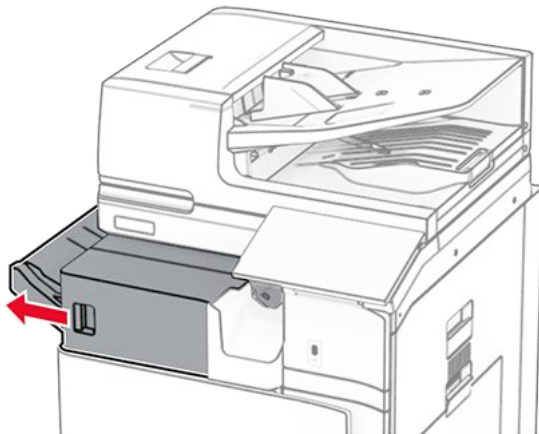
5. 標準排紙トレイを取り付けます。



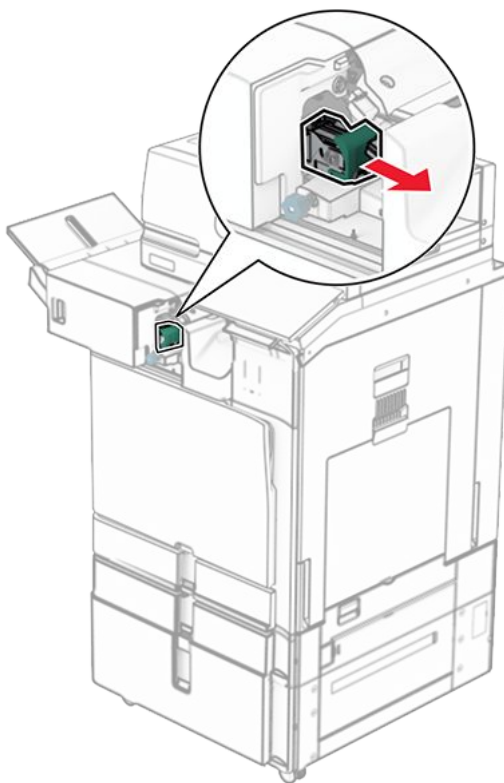
ホチキスカートリッジユニットを交換する

ホチキスフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

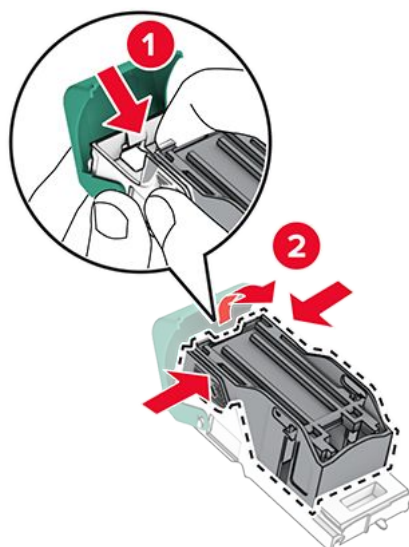
1. ハンドルFをつかみ、ホチキスフィニッシャを左にスライドさせます。



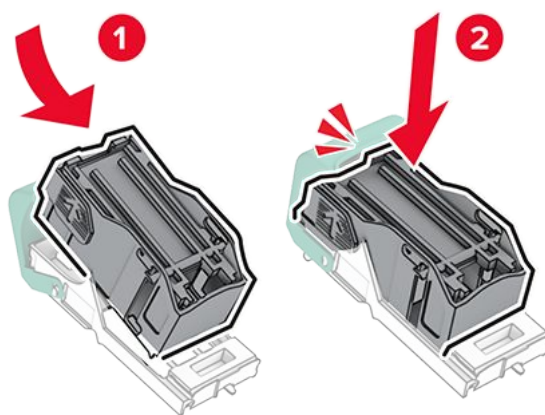
2. ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



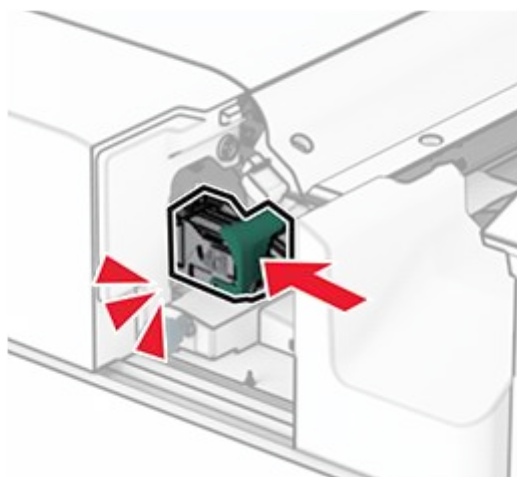
3. 空のホチキスカートリッジを取り外します。



4. 新しいホチキスカートリッジを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



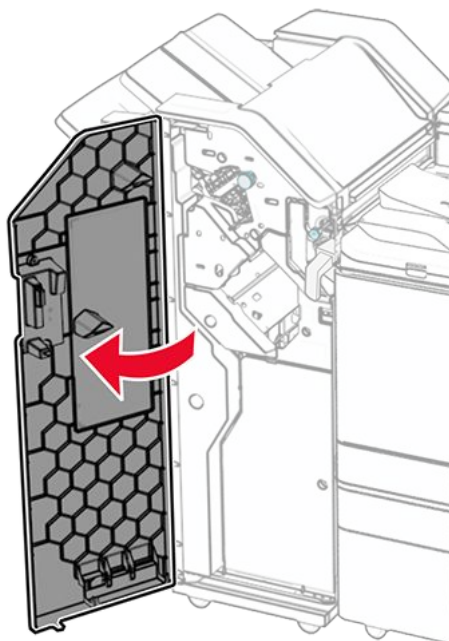
5. ホチキスカートリッジホルダーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



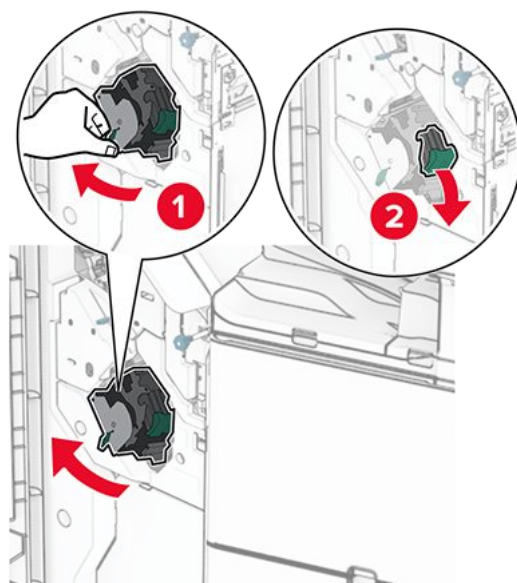
6. ホチキスフィニッシャを右にスライドします。

ホチキス、穴パンチフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

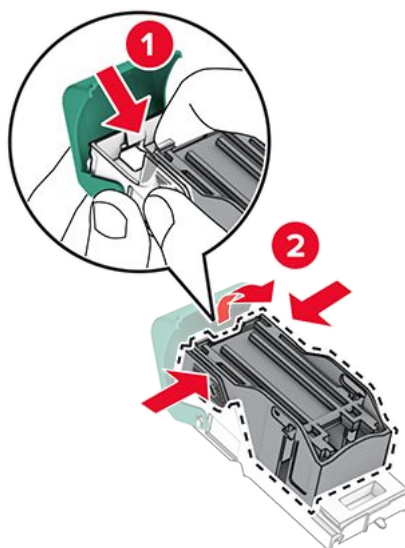
1. ドア H を開きます。



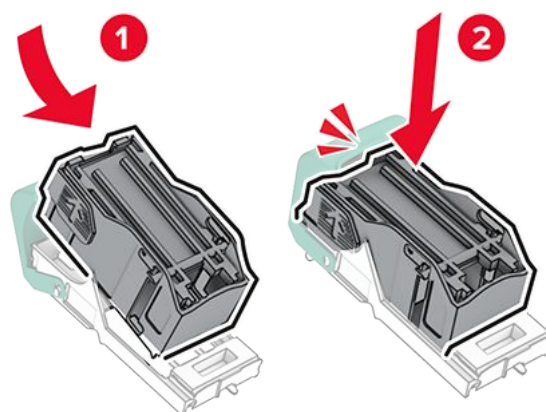
2. 緑色のハンドルを引き抜き、ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



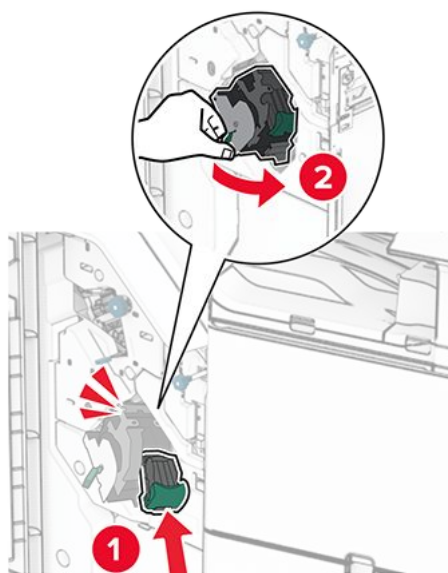
3. 空のホチキスカートリッジを取り外します。



4. 新しいホチキスカートリッジを包装から取り出します。
5. 新しいホチキスカートリッジを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



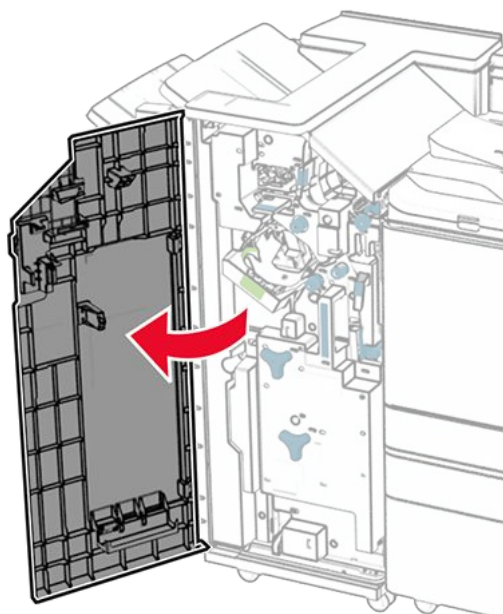
6. ホチキスカートリッジホルダーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



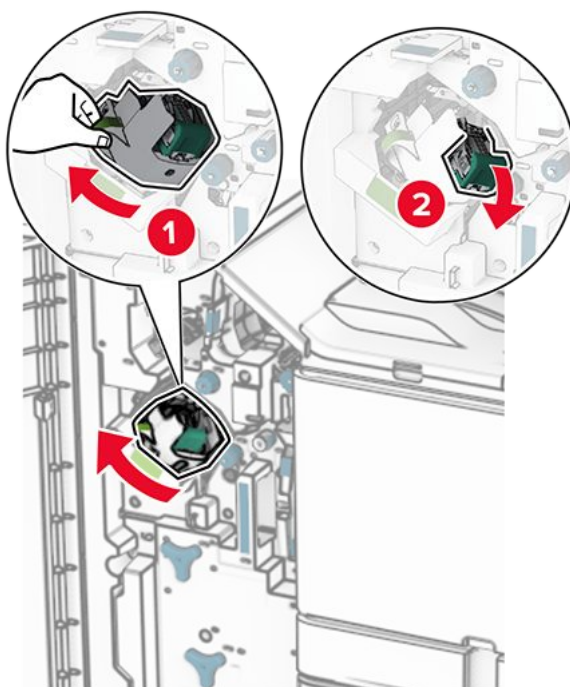
7. ドア H を閉じます。

冊子フィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

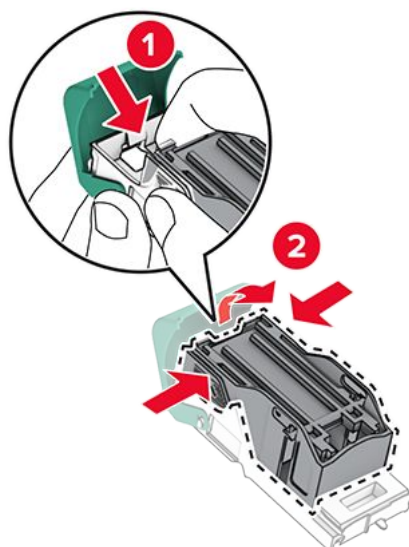
1. ドア H を開きます。



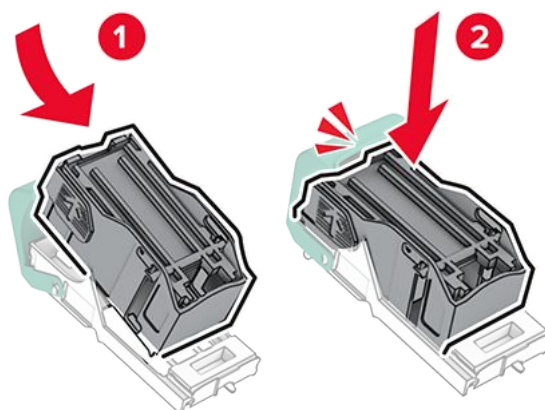
2. 緑色のハンドルを引き抜き、ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



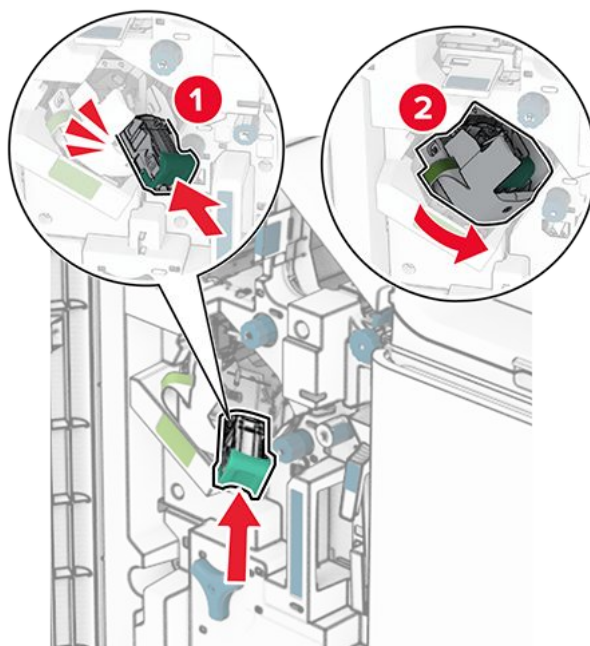
3. 空のホチキスカートリッジを取り外します。



4. 新しいホチキスカートリッジを包装から取り出します。
5. 新しいホチキスカートリッジを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



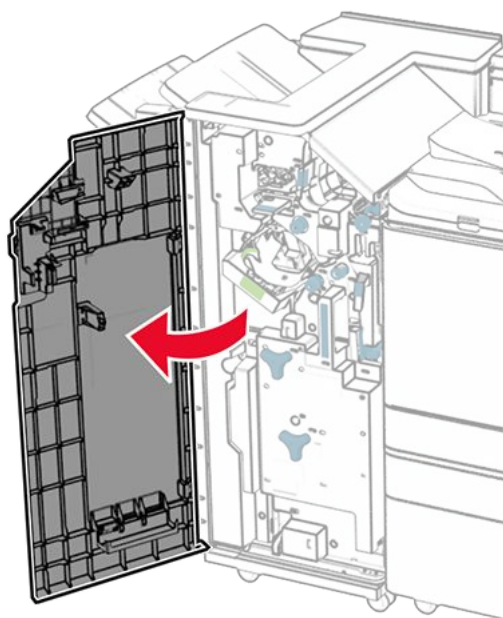
6. ホチキスカートリッジホルダーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



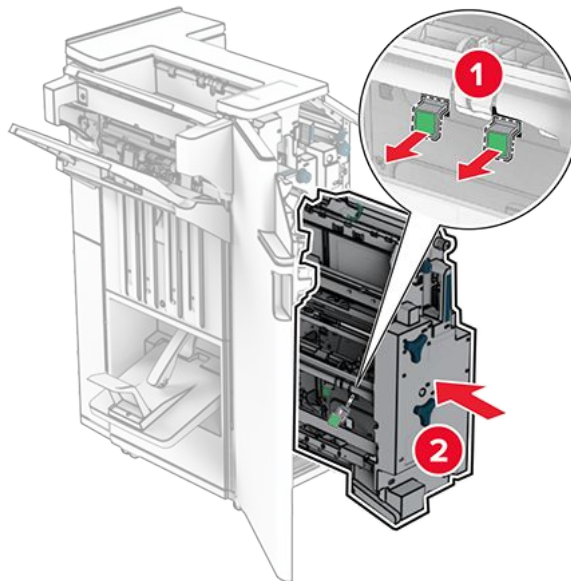
7. ドア H を閉じます。

冊子フィニッシャのホチキスカートリッジホルダーの交換

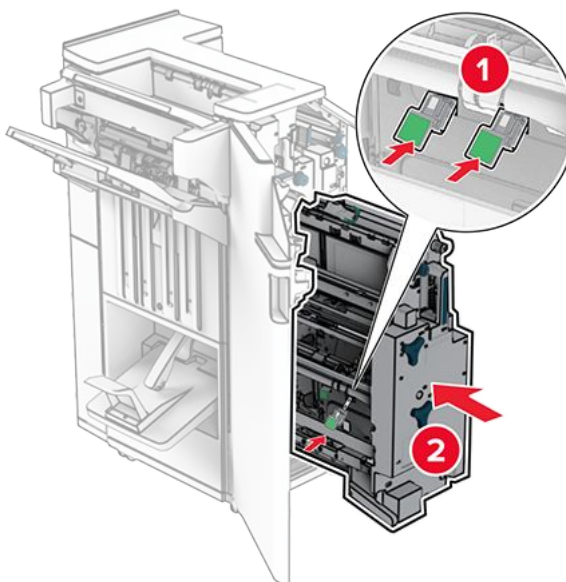
1. フィニッシャのドアを開きます。



2. 冊子メーカーを引き出し、使用済みホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



3. 新しいホチキスカートリッジを梱包から取り出します。
4. 新しいホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



5. 冊子メーカーを挿入し、フィニッシャのドアを閉じます。

消耗品使用量カウンタをリセットする

1. 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ] の順に選択します。
2. リセットするカウンタを選択します。

注意 — 破損の恐れあり

返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

プリンタ部品を清掃する

プリンタを清掃する



警告 — 感電危険

プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

1. プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
2. 標準排紙トレイと多目的フィーダから用紙を取り除きます。
3. 柔らかいブラシや掃除機で、プリンタ周辺のほこり、糸くず、紙片を取り除きます。
4. プリンタの外側を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

メモ

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

5. 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

タッチ画面を清掃する



警告 — 感電危険

プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

1. プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
2. タッチ画面を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

メモ

- 。タッチ画面を傷める可能性がありますので、家庭用クリーナーや洗剤は使用しないでください。
- 。清掃後は、タッチ画面が乾燥していることを確認してください。

3. 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

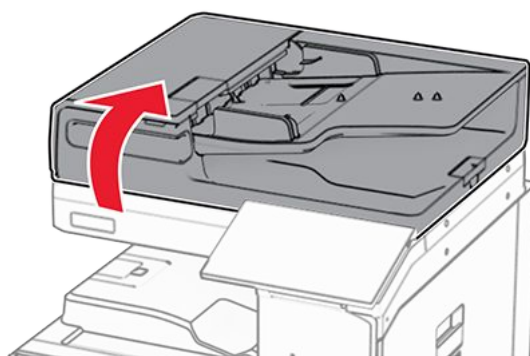


警告 — 傷害の恐れあり

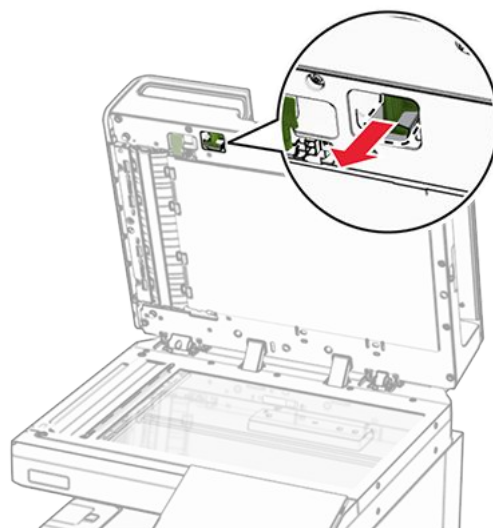
火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

スキャナを清掃する

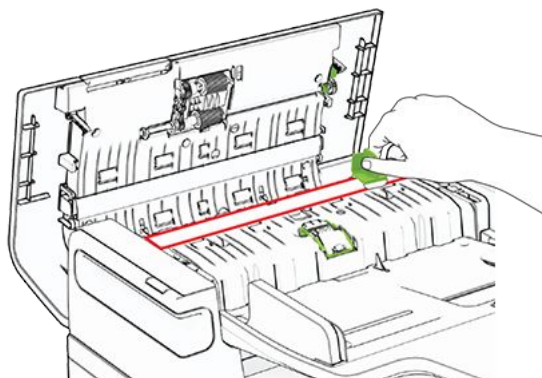
1. スキャナカバーを開きます。



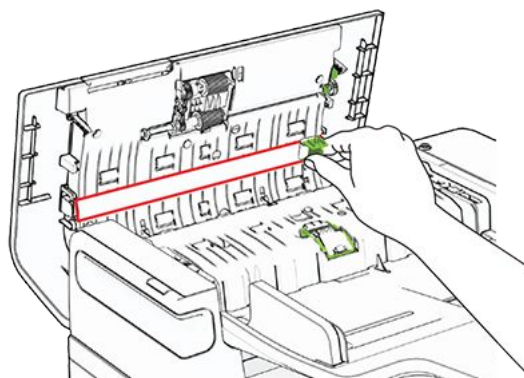
2. ガラスクリーナーツールを取り外します。



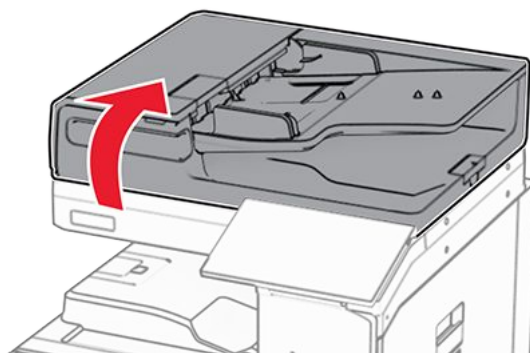
3. スキャナカバーを閉じます。
4. ドア A を開きます。
5. ガラスクリーナーツールを使用して、次の領域を拭きます。



a. ドア A の ADF ガラス

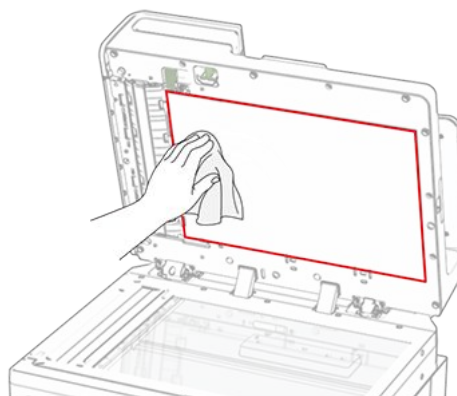


- b. ドア A の ADF ガラスパッド
6. ドア A を閉じます。
 7. スキャナカバーを開きます。

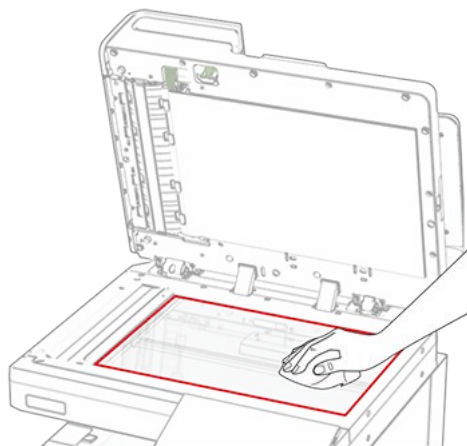


8. 下にした領域を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

a. スキャナガラスパッド

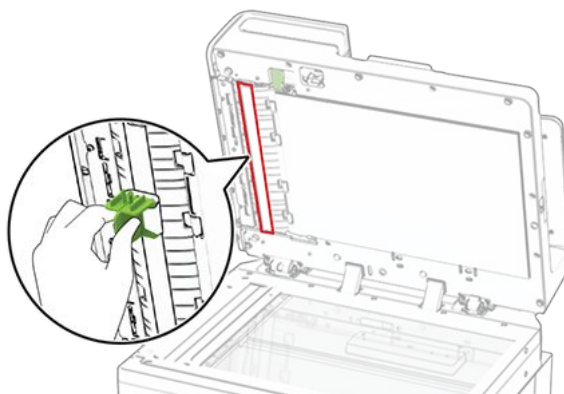


b. 原稿台

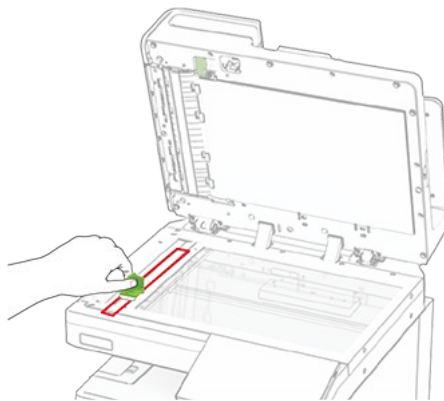


9. ガラスクリーナーツールを使用して、次の領域を拭きます。

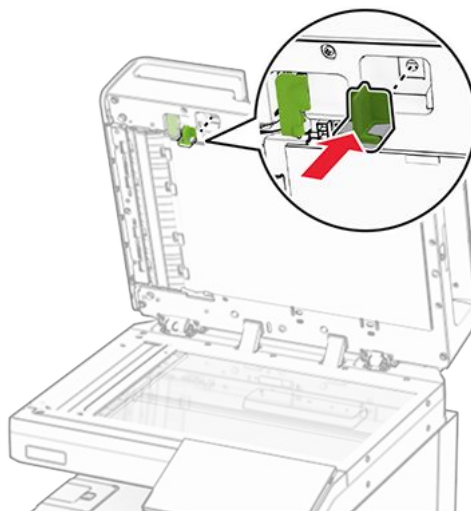
a. スキャナ領域の ADF ガラスパッド



b. スキャナ領域の ADF ガラス



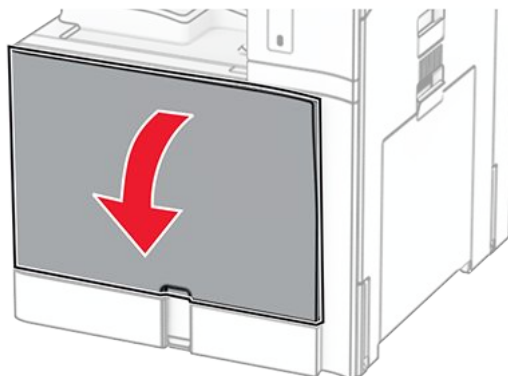
10. ガラスクリーナーツールを元の場所に戻します。



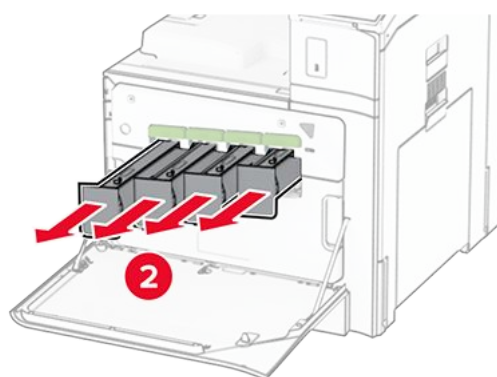
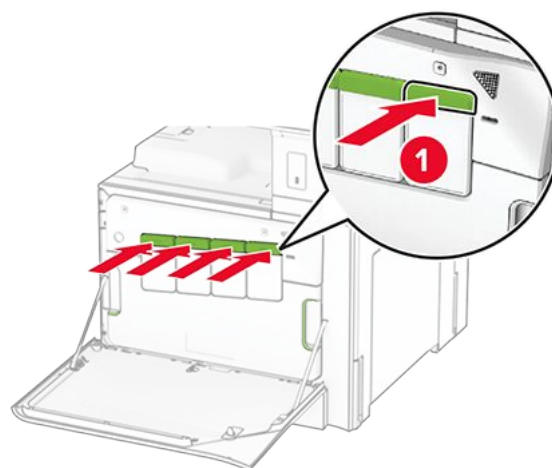
11. スキャナカバーを閉じます。

プリントヘッドレンズを清掃する

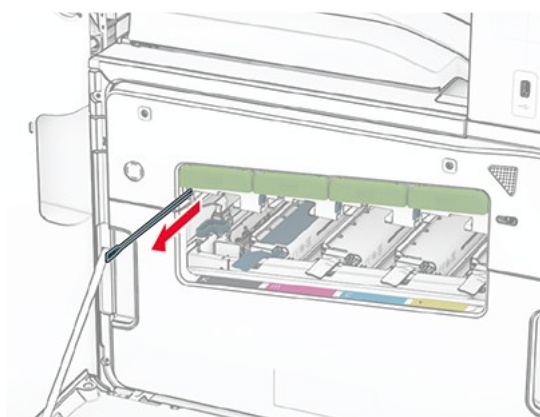
1. 前面ドアを開きます。



2. トナーカートリッジを取り外します。

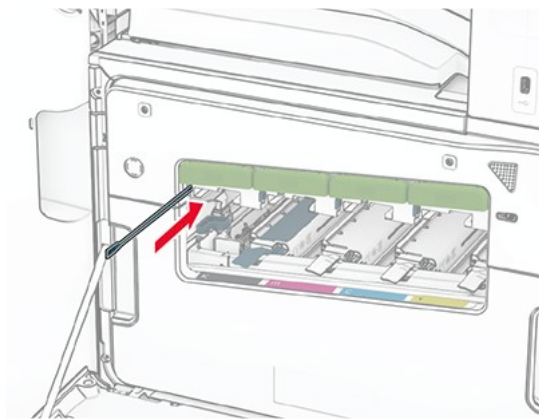


3. ワイパーが止まるまでゆっくりと引き出します。

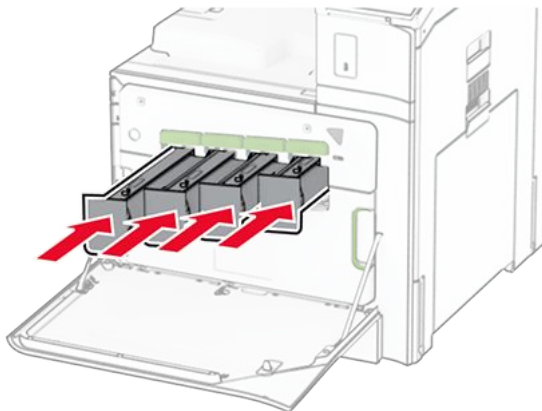


Note: ワイパーはプリンタからは外れません。

4. ワイパーが止まるまでプリントヘッドに押し戻します。



5. 各プリントヘッドについて、[ステップ 3](#) と [ステップ 4](#) を 3 回繰り返します。
6. トナーカートリッジを挿入します。

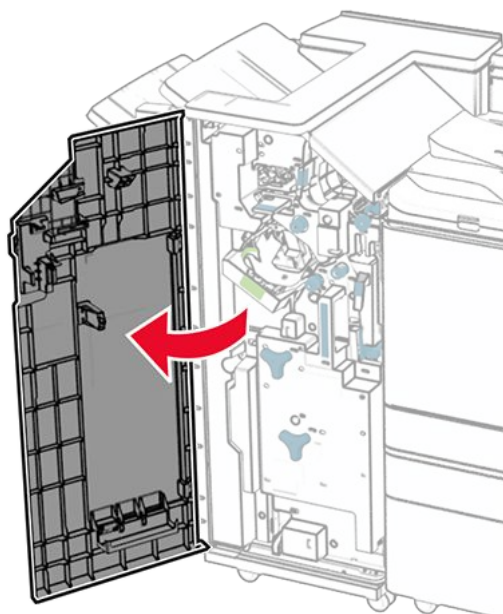


7. 前面ドアを閉じます。

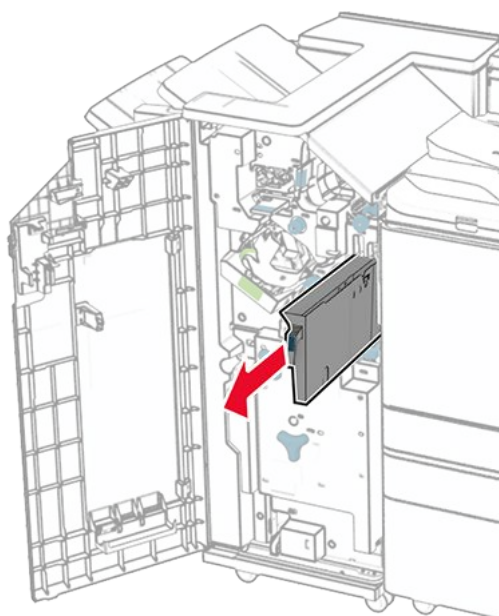
ホールパンチボックスを空にする

Note: 取り付けているフィニッシャによって、ホールパンチボックスの外観は異なる場合があります。

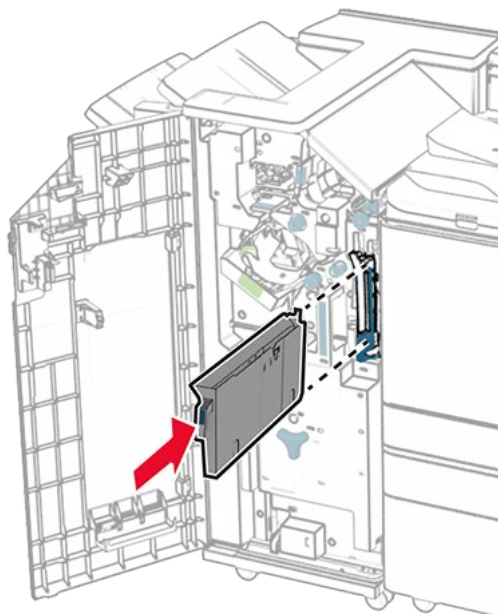
1. フィニッシャのドアを開きます。



2. ホールパンチボックスを取り外して空にします。



3. ホールパンチボックスを挿入します。



4. フィニッシャのドアを閉じます。

電力と用紙を節約する

節電モードを設定する

スリープモード

1. 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト] > [スリープモード] の順に選択します。
2. プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

休止モード

1. 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト] > [休止状態タイムアウト] の順に選択します。
2. プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

メモ

- 休止状態タイムアウトを作動させるには、[ネットワーク接続時の休止時間] を [休止モードにする] に設定します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

ディスプレイの明るさを調整する

1. 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [環境設定] の順に選択します。
2. 画面の明るさメニューで、設定を調整します。

消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。

Note: 両面印刷は、プリンタの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容と形式に間違いがないかどうかを確認します。

プリンタを別の場所に移動する



警告 — 傷害の恐れあり

プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。



警告 — 傷害の恐れあり

プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスタベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスタベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタを持ち上げてトレイから取り外します。いずれのオプションも、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。

- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- プリンタを置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

Note: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

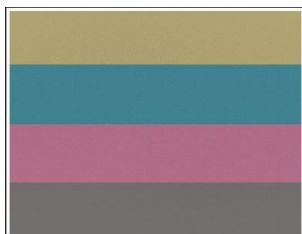
問題をトラブルシューティングする

印刷品質の問題

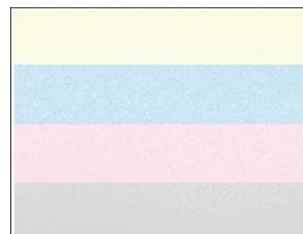
現在発生している印刷品質問題に似ている画像を探して、その下のリンクをクリックして、問題を解決する手順を確認してください。



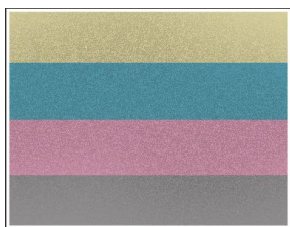
[空白または白のページ on page 539](#)



[印刷が濃い on page 540](#)



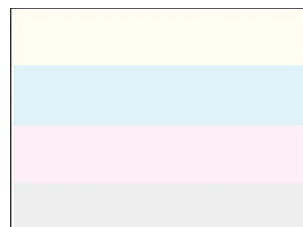
[ゴーストイメージ on page 542](#)



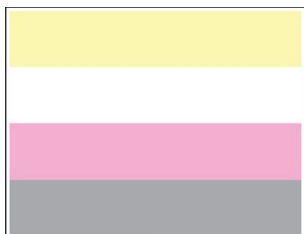
[グレースケールまたはカラーの背景 on page 543](#)



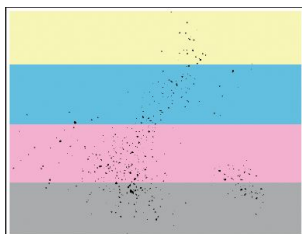
[余白が正しくない on page 544](#)



[印刷が薄い on page 545](#)



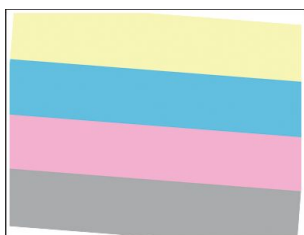
[色抜け on page 546](#)



[まだらな印刷やドット on page 548](#)



[用紙が巻いてしまう on page 619](#)




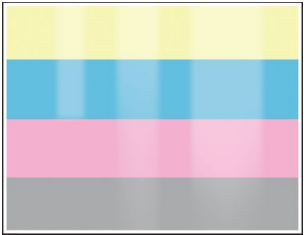
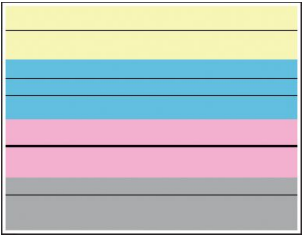


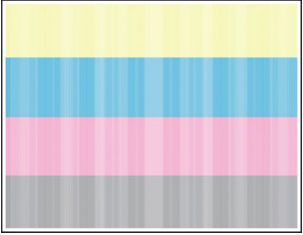

[印刷が歪むまたは傾く on page 549](#)



[単色または黒の画像 on page 550](#)



[文字または画像が切り取られる on page 551](#)

 <p>トナーが簡単にはがれ落ちる on page 552</p>	 <p>印刷の濃さが均一ではない on page 553</p>	 <p>横方向の黒い線 on page 555</p>
 <p>縦方向の黒い線またはすじ on page 559</p>	 <p>横方向の白い線 on page 556</p>	 <p>縦方向の白い線 on page 557</p>
 <p>繰り返し発生する異常 on page 560</p>		

プリンタのエラーコード


エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
2.01	消耗品を待機	【ジョブをキャンセル】を選択して、必要な消耗品を注文します。詳細については、「部品と消耗品を注文する」セクションを参照してください。
3.01	標準排紙トレイが満杯です。	排紙トレイから用紙を取り除いてから、【続行】を選択します。
3.02、3.03、3.04	排紙トレイ [x] から用紙を取り除きます。	排紙トレイから用紙を取り除いてから、【続行】を選択します。
7.13、7.23、7.33、7.43	トレイ [x] を挿入します。	表示されているトレイを挿入します。
8.01	前面ドアを閉じます。	メンテナンスを実行する場合以外、前面ドアは閉じておいてください。
8.02、8.03、8.04、8.05、8.08、8.10、8.11	ドア [x] を閉じます。	メンテナンスを実行する場合以外、表示されたドアは閉じておいてください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
8.06	1500 枚トレイを再び取り付けます。	トレイがプリンタに正しく接続されていることを確認します。
8.07	ホチキスフィニッシャを再び取り付けます。	フィニッシャがプリンタに正しく接続されていることを確認します。
8.08	用紙搬送ユニットのカバー F を閉じてください。	メンテナンスを実行する場合以外、カバーは閉じておいてください。
8.09	用紙搬送ユニットのカバー G を閉じてください。	
9	プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。	【続行】 を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。
11.11、11.21、11.31、11.41、11.51、11.81、11.91	<source/> に <type/> <size/> をセットします。	指定されたトレイに用紙をセットします。詳細については、「用紙と特殊用紙をセットする」セクションを参照してください。
11.12、11.22、11.32、11.42、11.82、11.92	<source/> に <type/> <size/> <orientation/> をセットします。	
12.11、12.21、12.31、12.32、12.41、12.51、12.91	<source/> を <type/> <size/> に変更します。	表示されたトレイを引き出し、用紙を取り除き、正しい種類とサイズ of 用紙をセットします。詳細については、「用紙と特殊用紙をセットする」セクションを参照してください。
12.12、12.22、12.32、12.42、12.92	<source/> を <type/> <size/> <orientation/> に変更します。	
14.1、14.2	[pick up text from 'data1' and 'data2' but not 'userMessage1' and 'userMessage2']	メッセージを書き留めて、システム管理者に問い合わせてください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
31.00	穴パンチボックスが見つからないか満杯です。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドア H を開きます。 2. ホールパンチボックスを取り外します。 <div> Note: 穴パンチボックスが満杯の場合は、空にします。 </div> <ol style="list-style-type: none"> 3. ホールパンチボックスを挿入します。 4. ドア H を閉じます。
31.35、31.35A、31.35B	廃トナーボトルが見つからない、または反応がありません。取り付けなおしてください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前面ドアを開きます。 2. 廃トナーボトルを取り外します。 <div> Note: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。 </div> <ol style="list-style-type: none"> 3. 廃トナーボトルを挿入します。 4. 前面ドアを閉じます。
31.40z、31.41z、31.42z、31.43z、43.40z、43.41z	装着されていないか応答しない [color] トナーカートリッジを取り付け直してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前面ドアを開きます。 2. カートリッジを取り外します。 3. カートリッジを差し込みます。 4. 前面ドアを閉じます。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
31.60z、43.60z	見つからないか応答しないブラックイメージングユニットを取り付け直してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前面ドアを開きます。 2. トナーカートリッジを取り外します。 3. 廃トナーボトルを取り外します。 <div style="background-color: #f0f0f0; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>Note: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 4. イメージングキットを取り外します。 <div style="background-color: #f0f0f0; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>注意 — 破損の恐れあり イメージングキットを直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> </div> <div style="background-color: #f0f0f0; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>注意 — 破損の恐れあり フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 5. ブラックイメージングユニットをロック解除してから取り外します。 6. ブラックイメージングユニットを挿入し、所定の位置にロックします。 7. イメージングキットがしっかりと装着されるまで挿入します。 8. 廃トナーボトルを挿入します。 9. トナーカートリッジを挿入します。 10. 前面ドアを閉じます。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
31.64z、43.64z	取り付けられていない、外れている、または応答しないカラーイメージングキットを取り付けなおしてください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前面ドアを開きます。 2. トナーカートリッジを取り外します。 3. 廃トナーボトルを取り外します。 <div> <p>Note: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 4. イメージングキットを取り外します。 <div> <p>注意 — 破損の恐れあり イメージングキットを直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> </div> <div> <p>注意 — 破損の恐れあり フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 5. イメージングキットがしっかりと装着されるまで挿入します。 6. 廃トナーボトルを挿入します。 7. トナーカートリッジを挿入します。 8. 前面ドアを閉じます。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
31.80z	取り付けられていない、または応答しないフューザーを取り付けなおしてください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドア B を開きます。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin: 10px 0;">  <p>警告 — 表面高温 プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 2. フューザーのロックを解除してから、取り外します。 3. フューザーを挿入し、所定の位置にロックします。 4. ドア B を閉じます。
32.40p、32.41p、32.42p、32.43p	使用済み [color] カートリッジを取り付け直してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前面ドアを開きます。 2. トナーカートリッジを取り外します。 3. トナーカートリッジを挿入します。 4. 前面ドアを閉じます。
32.40z、32.41z、32.42z、32.43z	非サポート [color] トナーカートリッジを交換してください。	詳細については、「 トナーカートリッジを交換する on page 465 」を参照してください。
32.60z	サポートされていないブラックイメージングユニットを交換してください。	詳細については、「 ブラックイメージングユニットを交換する on page 467 」を参照してください。
32.65z	サポートされていないカラーイメージングキットを交換してください。	詳細については、「 カラーイメージングキットを交換する on page 474 」を参照してください。
33.40z、33.41z、33.42z、33.43z	充填標準[color] カートリッジ	詳細については、「 充填標準[color] カートリッジ on page 618 」を参照してください。
33.60z	Lexmark の純正品ではないブラックイメージングユニットです。 『ユーザーズガイド』を参照してください。	詳細については、「 Lexmark 以外の消耗品 on page 618 」を参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
33.64z	Lexmark の純正品ではないカラーイメージングキットです。『ユーザーズガイド』を参照してください。	
34	用紙が短すぎます。	トレイにセットされている用紙に合わせて、用紙サイズを設定します。操作パネルから、 【設定】 > 【用紙】 > 【トレイ】 > 【設定】 > 【用紙サイズ/タイプ】 の順に選択します。
37.1	部単位印刷にはメモリ不足です。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • 【続行】 を選択し、保存済みの一部のジョブの印刷を行って、残りの印刷ジョブの部単位印刷を開始します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。
37.3	メモリ不足、保留ジョブの一部が削除されました。	【続行】 を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。
38.1	メモリが満杯です。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • 【続行】 を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。 • プリンタメモリを増設します。 • 印刷ジョブの部数を減らします。
39.1	複雑なページです。一部のデータが印刷されなかった可能性があります。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • 【続行】 を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。 • プリンタメモリを増設します。 • 印刷ジョブを再度送信する前に、印刷ジョブの複雑さを軽減し、サイズを小さくします。 • 印刷ジョブの部数を減らします。 • ダウンロードしたフォントの数とサイズを減らします。 • 不要なフォントやマクロを印刷ジョブから削除します。 • 印刷ジョブ内のグラフィックスの数を減らします。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
42.yyC、42.yyK、 42.yyM、42.yyY	[color] トナーカートリッジを交換してください。プリンタの地域が不一致です。	詳細については、「 カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません on page 617 」を参照してください。
43.40Y、43.41Y、 43.42Y、43.43Y	[color] トナーカートリッジを取り付け直してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前面ドアを開きます。 2. カートリッジを取り外します。 3. カートリッジを差し込みます。 4. 前面ドアを閉じます。
43.40Z、43.41Z、 43.42Z、43.43Z	[color] トナーカートリッジを交換してください。	詳細については、「 トナーカートリッジを交換する on page 465 」を参照してください。
50	PPDS フォントエラー。	印刷ジョブで指定された PPDS フォントをインストールし、 【続行】 を選択してプリンタで代替フォントを検索します。
51	フラッシュメモリ不良が検出されました。	<p>次の手順を 1 つ以上実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • フラッシュメモリを交換します。 • 【続行】を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。
52	フラッシュメモリにリソースの空き容量が足りません。	<p>次の手順を 1 つ以上実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【続行】を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。 • ストレージドライブを取り付けます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>Note: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。</p> </div>
58.4	排紙オプションの設定が不正です。	プリンタの電源を切り、正しい排紙トレイまたはフィニッシャを取り付けます。
61	ディスクが故障しています。取り外してください。	故障したストレージドライブを交換します。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
62	ディスクが満杯です。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • 【続行】 を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • ストレージドライブに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。 • ストレージドライブを取り付けます。
63	ディスクをフォーマットします。	フォーマットすると、ストレージドライブのすべての情報が消去されます。 ディスクをフォーマットするには、次の手順を実行します。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 操作パネルから、【設定】 > 【デバイス】 > 【メンテナンス】 > 【データ完全消去】 の順に選択します。 2. 【ハードディスクのすべての情報を消去】 を選択し、【消去】 を選択します。
71.01	FAX ステーション名が設定されていません。システム管理者に連絡してください。	詳細については、「 アナログ FAX を使用した FAX 機能の設定 on page 110 」を参照してください。
71.02	FAX ステーション番号が設定されていません。システム管理者に連絡してください。	
71.03	アナログ電話回線がモデムに接続されていません。FAX が無効です。	接続および回線を点検して信号を調べてください。詳細については、「 アナログ FAX を使用した FAX 機能の設定 on page 110 」を参照してください。
71.04	アナログ電話回線が間違ったポートに接続されています。	電話線を抜いて、LINE ポートに接続します。
71.06	HTTPS FAX サーバーに接続できません。	HTTPS FAX サーバーへの接続が切断されました。プリンタのインターネット接続を確認します。
71.07	HTTPS FAX サーバーにプリンタが登録されていません。	HTTPS FAX サーバーポータルデバイスのリストに、プリンタが追加されていることを確認してください。システム管理者に問い合わせてください。
71.11	FAX パーティション。	FAX パーティションが機能していません。システム管理者に問い合わせてください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
71.12	メモリがフルです。FAX を印刷できません。	<p>【すべて印刷】 を選択すると、保存されている FAX の数だけ印刷されます。</p>
71.13	メモリが満杯です。FAX を送信できません。	<p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 続行してもう一度 FAX を送信してみてください。 • 原稿を一度に 1 ページずつスキャンし、FAX 番号をダイヤルしてから、原稿を FAX します。
71.4	プリンタの時刻が正しくありません。	<p>プリンタ時刻を設定します。操作パネルから、【設定】 > 【デバイス】 > 【環境設定】 > 【日時】 > 【構成】 の順に選択します。</p>
72.01	E メール SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。	<p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • E メール機能を設定します。詳細については、「E メール SMTP 設定を構成する on page 305」を参照してください。 • エラーメッセージを無効にします。詳細については、「【SMTP サーバーが設定されていません】 エラーメッセージを無効にする on page 621」を参照してください。
72.02	Web リンクサーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。	<p>システム管理者に問い合わせてください。</p>
72.04	FAX サーバーの送信先形式が設定されていません。システム管理者に連絡してください。	<p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 【送信先形式】 を設定します。操作パネルから、【設定】 > 【FAX】 > 【FAX サーバー設定】 > 【一般 FAX 設定】 の順に選択します。 • システム管理者に問い合わせてください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
75.01	セキュアエレメントが検出されました。	<p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> インストールされているセキュアエレメントを使用します。 <div> <p>Note: プリンタは、既存の証明書すべてを消去します。また、ストレージドライブを消去して再フォーマットする場合もあります。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源を切り、セキュアエレメントを取り外します。
75.02	セキュアエレメントが認識されません。	
75.03	セキュアエレメントとの通信中にエラーが発生しました。	<p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> セキュアエレメントの使用を中止します。 <div> <p>Note: プリンタは、既存の証明書すべてを消去します。また、ストレージドライブを消去して再フォーマットする場合もあります。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源を切り、セキュアエレメントを取り外してから、再度取り付けます。
75.11	セキュアエレメントのアップデートに失敗しました。	<p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> アップデートを再試行します。 アップデートをキャンセルします。 <div> <p>Note: プリンタは、既存の全ての証明書とストレージドライブの内容を消去する場合があります。</p> </div>

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
75.12	セキュアエレメントのアップデートが完了しませんでした。	<p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタを再起動してください。 <p>Note: アップデートが完了するまで 10 秒間待ちます。</p> <ul style="list-style-type: none"> アップデートをキャンセルします。 <p>Note: プリンタは、既存の全ての証明書とストレージドライブの内容を消去する場合があります。</p>
80.01、80.09	メンテナンスキットの残量がやや少なくなっています。	【続行】を選択して、メッセージを消去します。
80.11、80.19	メンテナンスキットの残量が少なくなっています。	
80.21、80.29	メンテナンスキットの残量がかなり少なくなっています。	
80.31	メンテナンスキットを交換して印刷を続行してください。	詳細については、「 フューザーを交換する on page 483 」を参照してください。
80.31	メンテナンスキットを交換してください。標準寿命を超過しています。	
81.11	1500 枚トレイローラーキットの残量が少なくなっています。	【続行】を選択して、メッセージを消去します。
81.31	1500 枚トレイローラーキットを交換してください。標準寿命を超過しています。	詳細については、 カスタマサポート にお問い合わせください。
82.00、82.02、82.09	廃トナーボトルがほぼ満杯です。	詳細については、「 廃トナーボトルを交換する on page 482 」を参照してください。
82.3、82.32、82.33、82.39	廃トナーボトルを交換します。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
83.3y	転写モジュールを交換してください。標準寿命を超えています。	詳細については、 カスタマサポート にお問い合わせください。
83.4y	転写モジュールを交換してください。	
83.20	ホチキスカートリッジの残量が少なくなっています。	【続行】を選択して、メッセージを消去します。
83.20	内部ステープル S2 の残量が少なくなっています。	
83.20	外部ステープル S2 の残量が少なくなっています。	
83.30	ホチキスカートリッジが空か、見つかりません。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ホチキスカートリッジを取り外してから挿入します。 ホチキスカートリッジを交換します。 (⇒ ホチキス、穴パンチフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する on page 501、またはホチキスフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する on page 499)。
83.30	ホチキスカートリッジ S1 が空か、見つかりません。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ホチキスカートリッジを取り外してから挿入します。 ホチキスカートリッジを交換します。 詳細については、「冊子フィニッシャのホチキスカートリッジを交換する on page 503」を参照してください。
83.30	内部ホチキスカートリッジ S2 が空か、見つかりません。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ホチキスカートリッジを取り外してから挿入します。 ホチキスカートリッジを交換します。 詳細については、「冊子フィニッシャのホチキスカートリッジホルダーの交換 on page 506」を参照してください。
83.30	外部ステープルカートリッジ S2 が空か、見つかりません。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
84.01K、84.03K、84.09K	ブラックイメージングユニットの残量がやや少なくなっています。	【続行】を選択して、メッセージを消去します。
84.11K、84.13K、84.19K	ブラックイメージングユニットの残量が少なくなっています。	
84.21K、84.23K、84.29K	ブラックイメージングユニットの残量が非常に少なくなっています。	
84.01C、84.03C、84.09C	カラーイメージングキットの残量がやや少なくなっています。	
84.11C、84.13C、84.19C	カラーイメージングキットの残量が少なくなっています。	
84.21C、84.23C、84.29C	カラーイメージングキットの残量が非常に少なくなっています。	
84.31、84.33	ブラックイメージングユニットを交換してください。標準寿命を超過しています。	詳細については、「 ブラックイメージングユニットを交換する on page 467 」を参照してください。
84.31、84.33	カラーイメージングキットが標準寿命を超過しています。交換してください。	詳細については、「 カラーイメージングキットを交換する on page 474 」を参照してください。
84.41、84.43、84.48	印刷を続けるには、ブラックイメージングユニットを交換してください。	詳細については、「 ブラックイメージングユニットを交換する on page 467 」を参照してください。
84.41、84.43、84.48	印刷を続けるには、カラーイメージングキットを交換してください。	詳細については、「 カラーイメージングキットを交換する on page 474 」を参照してください。
86.23	まもなくスキャナメンテナンスが必要です。	【続行】を選択して、メッセージを消去します。
86.33	ADF キットを交換してください。標準寿命を超過しています。	詳細については、 カスタマサポート にお問い合わせください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
88.00[x]、 88.07[x]、 88.08[x]、88.09[x]	[Color] トナーカートリッジの残量が少なくなっています。	【続行】を選択して、メッセージを消去します。
88.10[x]、 88.17[x]、 88.18[x]、88.19[x]	[Color] トナーカートリッジの残量が低下しています。	
88.20[x]、 88.27[x]、 88.28[x]、88.29[x]	[Color] トナーカートリッジの残量が非常に少なくなっています。	
88.30[x]、 88.37[x]、88.38[x]	[color] トナーカートリッジを交換してください。残りは推定 <NUM/> ページです。	詳細については、「 トナーカートリッジを交換する on page 465 」を参照してください。
88.30[x]、 88.37[x]、88.38[x]	[color] トナーカートリッジを交換してください。	
88.40[x]、 88.47[x]、88.48[x]	[color] トナーカートリッジを交換してください。残り 0 ページです。	
88.40[x]、 88.47[x]、88.48[x]	[color] トナーカートリッジを交換してください。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
200.03、200.05、 200.12、200.13、 200.14、200.15、 200.22、200.23、 200.24、200.25、 200.26、200.32、 200.33、200.34、 200.35、200.36、 200.42、200.43、 200.44、200.45、 200.46、200.52、 200.53、200.54、 200.55、200.56、 200.91、201.91、 202.02、202.03、 202.04、202.05、 202.12、202.13、 202.14、202.15、 202.22、202.23、 202.24、202.25、 202.32、202.33、 202.34、202.35、 202.42、202.43、 202.44、202.45、 202.52、202.53、 202.54、202.55、 202.91、202.93、 202.95、231.03、 231.05、231.13、 231.15、231.23、 231.25、231.33、 231.35、231.43、 231.45、231.53、 231.55、231.91、 232.03、232.05、 232.13、232.15、 232.23、232.25、 232.33、232.35、 232.43、232.45、 232.53、232.55、 232.93、232.94、 232.95、240.05、 240.25、240.35、 240.45、240.55、 240.91、240.95、 241.12、241.14、 241.15、241.91	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、「 ドア B 内の紙詰まり on page 576 」を参照してください。
240.06	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、「 多目的フィーダの紙詰まり on page 572 」を参照してください。
241.16、241.82、 241.83、241.84、 661.13、661.84	<LOCATION/> の用紙のセットエラーです。	<ol style="list-style-type: none"> 1. トレイ 1 を開きます。 2. 用紙を取り除いてから、用紙の束を再調整します。 3. 必要に応じて、用紙ガイドを調整します。 4. トレイ 1 に用紙を再セットします。 5. トレイ 1 を閉じます。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
242.23、242.25、 242.35、242.45、 242.55、242.91	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、「 オプションの 550 枚トレイの紙詰まり on page 568 」を参照してください。
242.33、242.43、 243.33、243.35、 243.36、243.43、 243.35、243.45、 243.45、243.55、 243.91、244.43、 244.45、244.91	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、次のいずれかを参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> • 2 x 550 枚トレイの紙詰まり on page 572 • 2000 枚デュアル給紙の紙詰まり on page 574
243.43、243.53、 244.43、244.45、 244.46、244.91、 245.53、245.56、 245.55、245.91、 602.59、664.43、 665.53	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、「 1500 枚トレイの紙詰まり on page 575 」を参照してください。
28X.13K、 28X.93K、 28X.15K、 28X.95K、 281.16K、 281.96K、 680.20K、680.40K	ジョブを再開する場合は、すべての原稿を交換してください。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • ジョブを再開します。 • ジョブをキャンセルします。
28X.13Q、 28X.93Q、 28X.15Q、 28X.95Q、 281.16Q、 281.96Q、680.20Q	ジョブを続行する場合は、詰まっている原稿を交換してください。	以下のいずれかの手順に従います。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿台からスキャンします。 • 自動原稿フィーダーからスキャンします。 • スキャンを中止してジョブを終了します。 • ジョブをキャンセルします。
280.06	ADF に原稿を再セットし、ジョブを再開してください。	
280.06、280.11、 280.13、280.15、 280.91、280.93、 280.95、281.11、 281.15、281.16、 281.91、281.95、 281.96、282.11、 282.13、282.15、 282.91、282.93、 282.95、283.11、 283.13、283.91、 283.15、283.93、 284.11、284.13、 284.15、284.91、 284.93、284.95、 295.01	スキャナの紙詰まりです。	詳細については、「 ADF（自動原稿フィーダー）内の紙詰まり on page 569 」を参照してください。
289.01	スキャナカードと通信できません。	【続行】 を選択して、メッセージを消去します。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
291.06	ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください。	次のいずれかの手順に従います。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿台からスキャンします。 • 自動原稿フィーダーからスキャンします。 • スキャンを中止してジョブを終了します。 • ジョブをキャンセルします。
400.11、400.13、400.15、401.11、401.13、401.15、404.19、438.11、438.21、444.66、450.21、450.23、450.25、450.98、450.99、451.21、451.23、451.25、452.66、453.21、453.23、454.21、454.23、454.25、457.21、457.23、457.25、460.66、461.66、464.66、465.66、466.66、467.66、468.66、469.66、472.66、477.66、480.66、483.66、486.29、504.11、504.15、505.11、505.15、514.19、698.29	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、「 ホチキスパンチフィニッシャの紙詰まり on page 585 」を参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
400.11、400.13、 400.15、401.11、 401.13、401.15、 404.19、438.11、 438.21、442.66、 444.66、445.66、 450.21、450.23、 450.25、451.21、 451.23、451.25、 451.98、451.99、 452.66、453.21、 453.23、453.25、 454.21、454.23、 454.25、457.21、 457.23、457.25、 459.66、460.66、 461.66、462.66、 463.66、464.66、 465.66、466.66、 467.66、468.66、 469.66、470.66、 472.66、473.66、 476.66、477.66、 480.66、483.66、 486.29、490.66、 491.21、491.25、 491.66、493.21、 494.21、492.66、 494.66、495.66、 496.66、497.66、 504.11、504.15、 505.11、505.15、 514.19、698.29	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、「 冊子フィニッシャの紙詰まり on page 597 」を参照してください。
420.11、420.13、 420.15、420.99、 421.56、422.56、 423.56、424.56、 425.13、425.15、 425.11、426.11、 426.15、428.56A、 428.56B、431.56、 435.56、438.11、 439.19、461.56、 698.19	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、「 ホチキスフィニッシャの紙詰まり on page 580 」を参照してください。
438.11、500.11、 500.13、500.15、 500.99、502.11、 502.13、502.15、 504.11、504.13、 504.15、505.13、 506.11、506.13、 506.15、507.11、 507.13、507.15、 508.56、509.56、 510.56、511.56、 512.56、513.56、 514.19、698.19、 698.29	<LOCATION/> で紙詰まりが発生しました。	詳細については、「 折り用紙搬送ユニットの紙詰まり on page 582 」を参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
602.29、662.23	トレイ 2 の用紙のセットエラーです。	詳細については、「 550 枚トレイに用紙をセットする on page 119 」を参照してください。
602.39、663.33	トレイ 3 の用紙のセットエラー	<p>詳細については、次のいずれかを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 550 枚トレイに用紙をセットする on page 119 • 2000 枚デュアル給紙に用紙をセットする on page 122
602.49、664.43	トレイ 4 の用紙のセットエラーです。	詳細については、「 550 枚トレイに用紙をセットする on page 119 」を参照してください。

印刷の問題

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イメージングキット、イメージングユニット、トナーカートリッジから梱包材がすべて取り除かれていることを確認します。
- プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であることを確認します。

Note: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

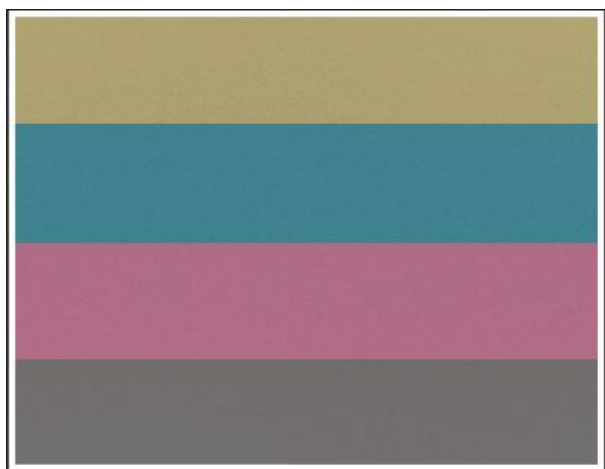
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下の写真コンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷が濃い



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note:トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- オペレーティングシステム（OS）によって、**［印刷設定］** または **［印刷］** ダイアログからトナー濃度を薄くします。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。**［設定］** > **［印刷］** > **［品質］** > **［トナーの濃さ］** の順に選択します。

- オペレーティングシステムに応じて、**［印刷基本設定］** または **［印刷］** ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。**［設定］** > **［用紙］** > **［トレイ構成設定］** > **［用紙サイズ/タイプ］** の順に選択します。

- 用紙の表面が粗くないことを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

Note: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ゴーストイメージ



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

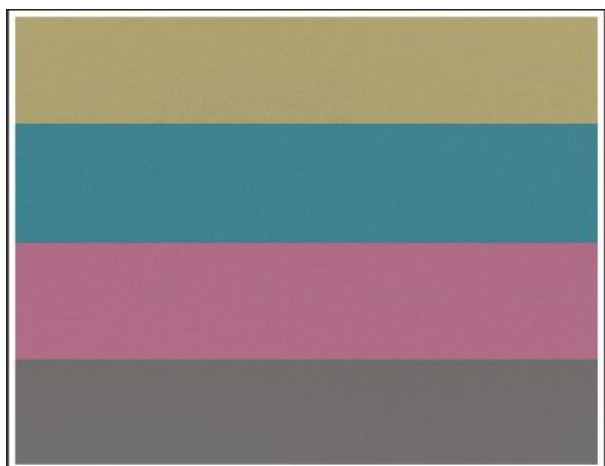
次の手順を 1 つ以上実行します。

- トレイに、適切なタイプおよび重さの用紙をセットします。
- オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

グレースケールまたはカラーの背景



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- [表面の粗さ] と [重さ] のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。

操作パネルから、**[設定]** > **[用紙]** > **[用紙構成]** > **[用紙の種類]** の順に選択します。

Note: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

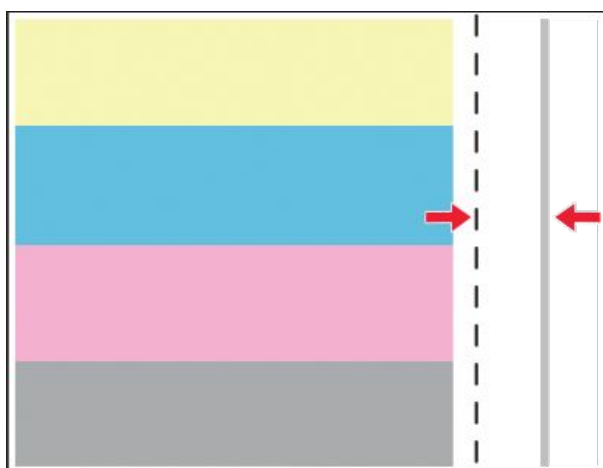
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

余白が正しくない



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

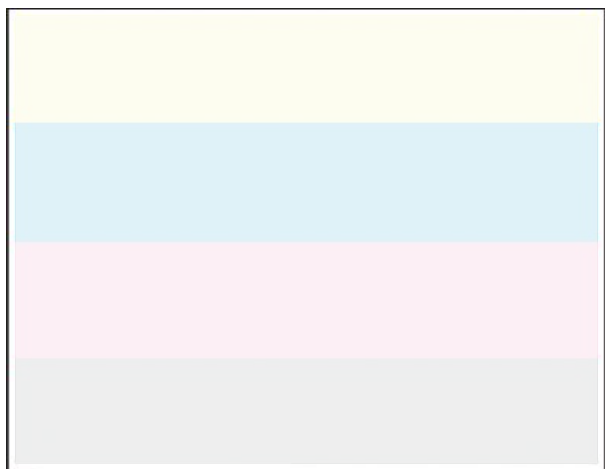
次の手順を 1 つ以上実行します。

- トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。
- オペレーティングシステムによって、**［印刷基本設定］** または **［印刷］** ダイアログから用紙のサイズを指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。**［設定］** > **［用紙］** > **［トレイ構成設定］** > **［用紙サイズ/タイプ］** の順に選択します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷が薄い



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イメージングキット、イメージングユニット、トナーカートリッジから梱包材がすべて取り除かれていることを確認します。
- オペレーティングシステム (OS) に応じて、**〔印刷基本設定〕** または **〔印刷〕** ダイアログからトナー濃度を濃くします。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。**〔設定〕** > **〔印刷〕** > **〔品質〕** > **〔トナーの濃さ〕** の順に選択します。

- 操作パネルから、**〔設定〕** > **〔印刷〕** > **〔品質〕** の順に選択し、**〔カラートナー節約〕** をオフにします。
- オペレーティングシステムに応じて、**〔印刷基本設定〕** または **〔印刷〕** ダイアログから用紙の種類を指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。【設定】 > 【用紙】 > 【トレイ構成設定】 > 【用紙サイズ/タイプ】 の順に選択します。

- 用紙の表面が粗くないことを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

Note: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

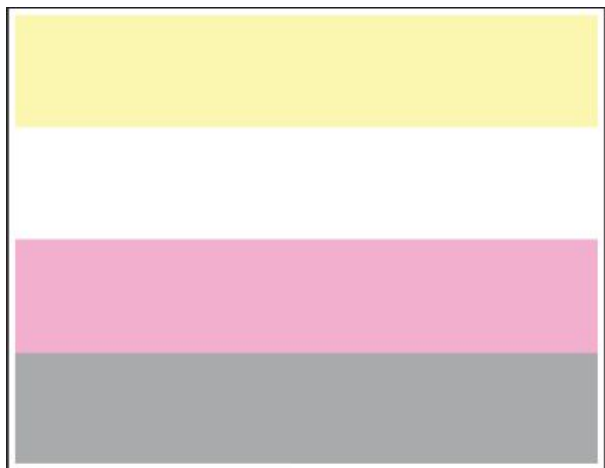
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下の写真コンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

色抜け



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イメージングキット、イメージングユニット、トナーカートリッジから梱包材がすべて取り除かれていることを確認します。
- 印刷されない色の現像体ユニットを取り外します。
 1. イメージングキットを取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

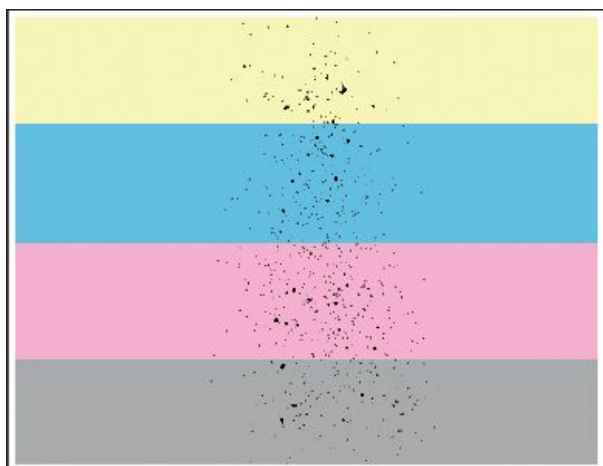
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下の写真コンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. 印刷されない色の現像体ユニットを取り外してから、挿入します。
3. イメージングキットを挿入します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

まだらな印刷やドット



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。
- 用紙サイズと用紙タイプがセットした用紙と一致していることを確認します。操作パネルから、**【設定】** > **【用紙】** > **【トレイ構成設定】** > **【用紙サイズ/タイプ】** の順に選択します。

Note: 用紙の表面が粗くないことを確認します。

- オペレーティングシステム (OS) に応じて、**【印刷設定】** または **【印刷】** ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

Note: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

- イメージングキットとブラックイメージユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

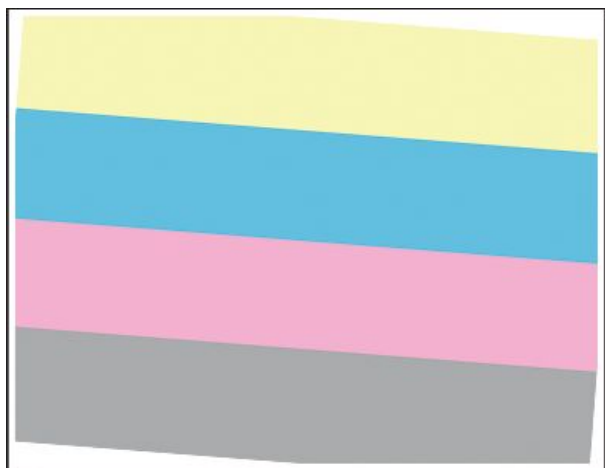
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷が歪むまたは傾く



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 新しいパッケージの用紙をセットします。
 1. トレイを開き、用紙を取り出します。
 2. 新しいパッケージの用紙をセットします。

Note: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

3. トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。
- サポートされている用紙に印刷していることを確認します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

単色または黒の画像



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

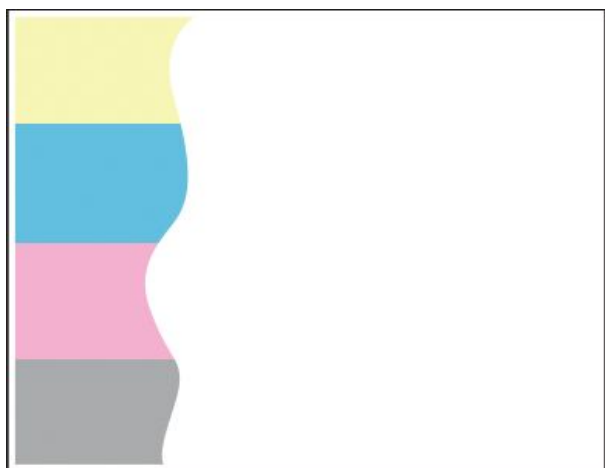
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

文字または画像が切り取られる



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イメージングキット、イメージングユニット、トナーカートリッジから梱包材がすべて取り除かれていることを確認します。

- トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。
- オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙のサイズを指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

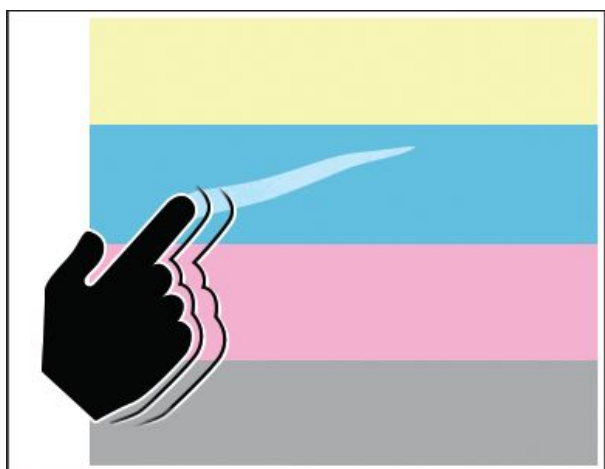
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下の写真コンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

トナーが簡単にはがれ落ちる



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

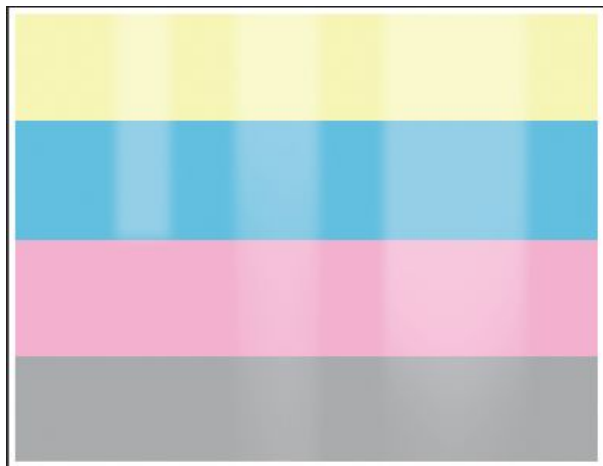
Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

以下のいずれかの手順を実行します。

- プリンタの電源コードが、正しい定格で正しく接地されたコンセントに接続されていることを確認します。
- オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙の種類を指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。
- 操作パネルから用紙の種類を設定します。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷の濃さが均一ではない



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- ドア B を開いて、セカンド転写ローラーが所定の位置でロックされていることを確認します。
 - イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

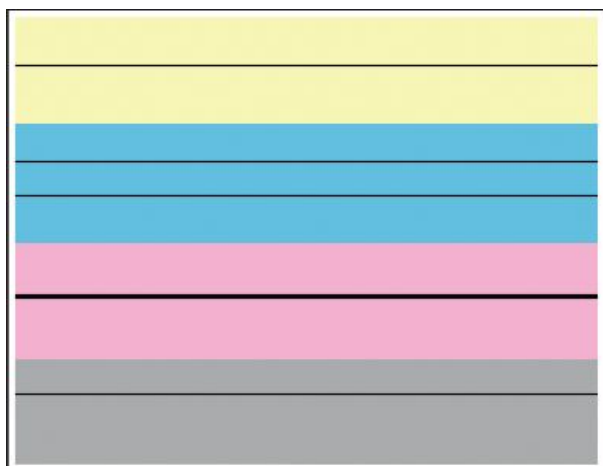
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

横方向の黒い線



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- コピーされたドキュメントに問題がある場合は、スキャナを清掃します。
 1. ホーム画面から、**【設定】** > **【トラブルシューティング】** > **【スキャナの清掃】** の順にタッチします
 2. 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナを清掃します。詳細については、「[スキャナを清掃する on page 509](#)」を参照してください。
- オペレーティングシステムに応じて、**【印刷基本設定】** または **【印刷】** ダイアログから用紙の種類を指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。**【設定】** > **【用紙】** > **【トレイ構成設定】** > **【用紙サイズ/タイプ】** の順に選択します。

- 用紙の表面が粗くないことを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

Note: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

- イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下の写真コンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

横方向の白い線



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

- カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
- 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。

- 推奨されるタイプの用紙の指定された給紙源をセットします。
- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

フォトコンダクタードラムを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

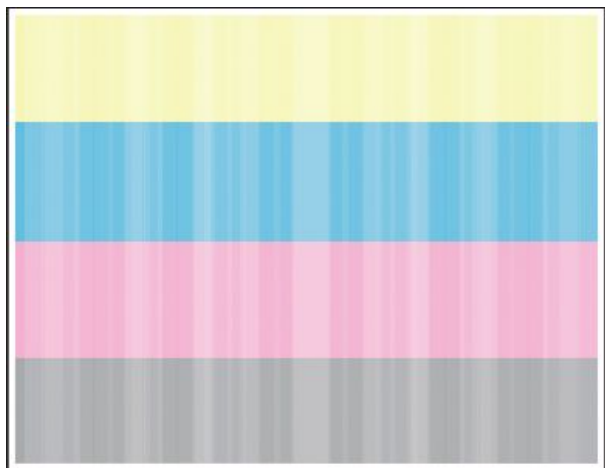
注意 — 破損の恐れあり

フォトコンダクタードラムに触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。
- プリントヘッド清掃ツールを使用して、プリントヘッドレンズを清掃します。詳細については、「[プリントヘッドレンズを清掃する on page 512](#)」を参照してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

縦方向の白い線



メモ

問題を解決する前に、以下の手順に従います。

1. カラー調節を実行します。操作パネルから、**設定**、**印刷**、**品質**、**イメージ詳細設定**、**カラー調節** にアクセスします。
2. 印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note: トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。

- 推奨されるタイプの用紙を使用しているか確認します。推奨されるタイプの用紙を指定された給紙源にセットしていることを確認します。
- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

1. イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

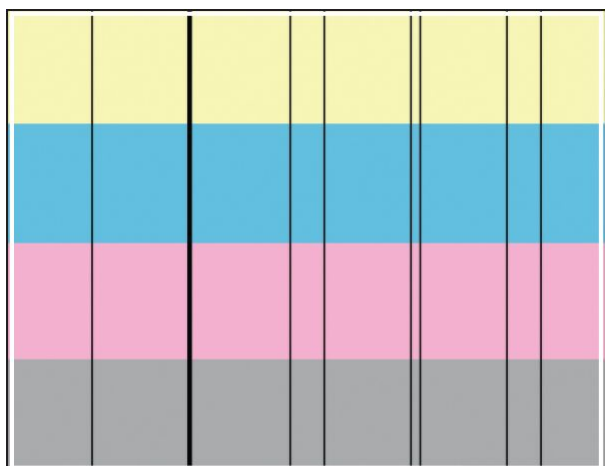
注意 — 破損の恐れあり

イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下の写真コンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。
- プリントヘッド清掃ツールを使用して、プリントヘッドレンズを清掃します。詳細については、「[プリントヘッドレンズを清掃する on page 512](#)」を参照してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

縦方向の黒い線またはすじ



問題を解決するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。

Note:トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- コピーされたドキュメントに問題がある場合は、スキャナを清掃します。
 1. ホーム画面から、**【設定】** > **【トラブルシューティング】** > **【スキャナの清掃】** の順にタッチします
 2. 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナを清掃します。詳細については、「[スキャナを清掃する on page 509](#)」を参照してください。
- プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。

Note: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 1. イメージングキットを引出し、ブラックイメージングユニットを取り外します。

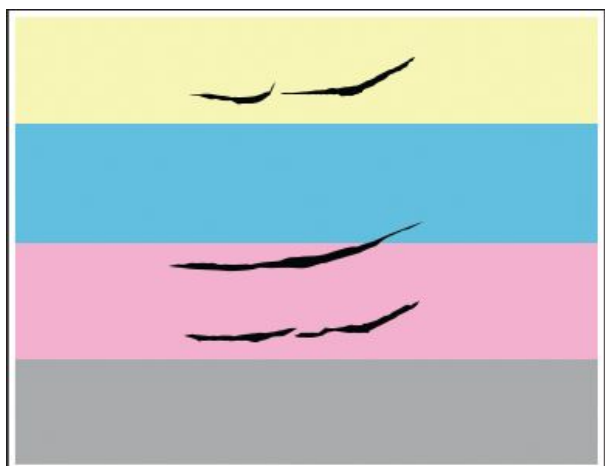
注意 — 破損の恐れあり

ブラックイメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2. ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。
- ブラックイメージングユニットを交換

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

繰り返し発生する異常



メモ

- 問題を解決するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**設定**、**トラブルシューティング**、**印刷品質テストページ** にアクセスします。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

1. 影響を受けているカラーページに繰り返し現れる印刷不良の間隔を測定します。[メンテナンス不良ルーラー] を使って、影響を受けるカラーページに繰り返し現れる異常の間隔を測定します。
2. 影響を受けるカラーページの測定結果と一致する消耗品または部品を交換します。

カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニット

- 94.5 mm (3.72 インチ)
- 19.9 mm (1.18 インチ)
- 23.2 mm (0.19 インチ)

現像体ユニット

- 43.6mm (1.72インチ)
- 45.0mm (1.77インチ)

[フューザー]

- 95 mm (3.74 インチ)
- 110 mm (4.33 インチ)

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷ジョブが印刷されない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 印刷するドキュメントで、[印刷設定] または [印刷] ダイアログボックスを開いて、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。

- プリンタの電源が入っているか確認し、ディスプレイに表示されたエラーメッセージを解決します。
- ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
- 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルから、**保留ジョブ**のリストにドキュメントが表示されるかを確認します。

Note: ドキュメントが一覧表示されない場合、**［印刷して保持］** オプションを使用してドキュメントを印刷します。

- 印刷ジョブに含まれている可能性があるフォーマットエラーや無効なデータを解決します。
 - 印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。
 - PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、ドキュメントを印刷します。
- インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。
 - Windows ユーザーの場合は、**［印刷設定］** または **［印刷］** ダイアログで、必ず **［重複ドキュメントを維持］** を選択してください。
 - Macintosh ユーザーの場合は、各ジョブに異なる名前を付けてください。
- 一部の保留ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。
- プリンタメモリを増設します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 正しい用紙に印刷していることを確認します。
- オペレーティングシステム (OS) に応じて、**［印刷設定］** または **［印刷］** ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。セットした用紙と設定が一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルでも、設定を変更できます。**［設定］** > **［用紙］** > **［トレイ構成設定］** > **［用紙サイズ/タイプ］** の順に選択します。

- トレイがリンクされていることを確認します。詳細については、「[トレイのリンク on page 131](#)」を参照してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷が遅い

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタケーブルがプリンタ、コンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。
- プリンタが**静音モード**になっていないことを確認します。

操作パネルから、**【設定】 > 【デバイス】 > 【メンテナンス】 > 【設定メニュー】 > 【デバイスの操作】 > 【静音モード】**の順に選択します。

- 印刷するドキュメントの解像度を指定します。
 1. オペレーティングシステム（OS）に応じて、**【印刷設定】** または **【印刷】** ダイアログにアクセスします。
 2. 解像度を **4800 CQ** に設定します。

Note: 操作パネルで設定を変更することもできます。**【設定】 > 【印刷】 > 【品質】 > 【印刷解像度】**の順に選択します。

- オペレーティングシステムに応じて、**【印刷基本設定】** または **【印刷】** ダイアログから用紙の種類を指定します。

メモ

- 操作パネルで設定を変更することもできます。**【設定】 > 【用紙】 > 【トレイ構成設定】 > 【用紙サイズ/タイプ】**の順に選択します。
- 用紙が重くなるほど、印刷に時間がかかります。
- レターサイズ、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。

- **【表面の粗さ】** と **【重さ】** のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。

操作パネルから、**【設定】 > 【用紙】 > 【用紙構成】 > 【用紙の種類】**の順に選択します。

Note: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。

- 保留ジョブを削除します。
- プリンタが過熱していないことを確認します。

メモ

- 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。
- プリンタの推奨周囲温度を守ってください。詳細については、「[プリンタの設置場所を選択する on page 96](#)」を参照してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

プリンタが応答していない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

- コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。
- プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。
- プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないことを確認します。
- プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。
- プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。
- 正しいプリントドライバをインストールします。
- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

フラッシュメモリを読み取れない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタが複数のジョブを処理しておりビジーになっていないか確認します。
- フラッシュメモリが正面の USB ポートに挿入されていることを確認します。

Note: 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュメモリは動作しません。

- フラッシュメモリがサポートされていることを確認します。詳細については、「[サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ on page 95](#)」を参照してください。
- フラッシュメモリを取り外してから、挿入します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

USB ポートの有効化

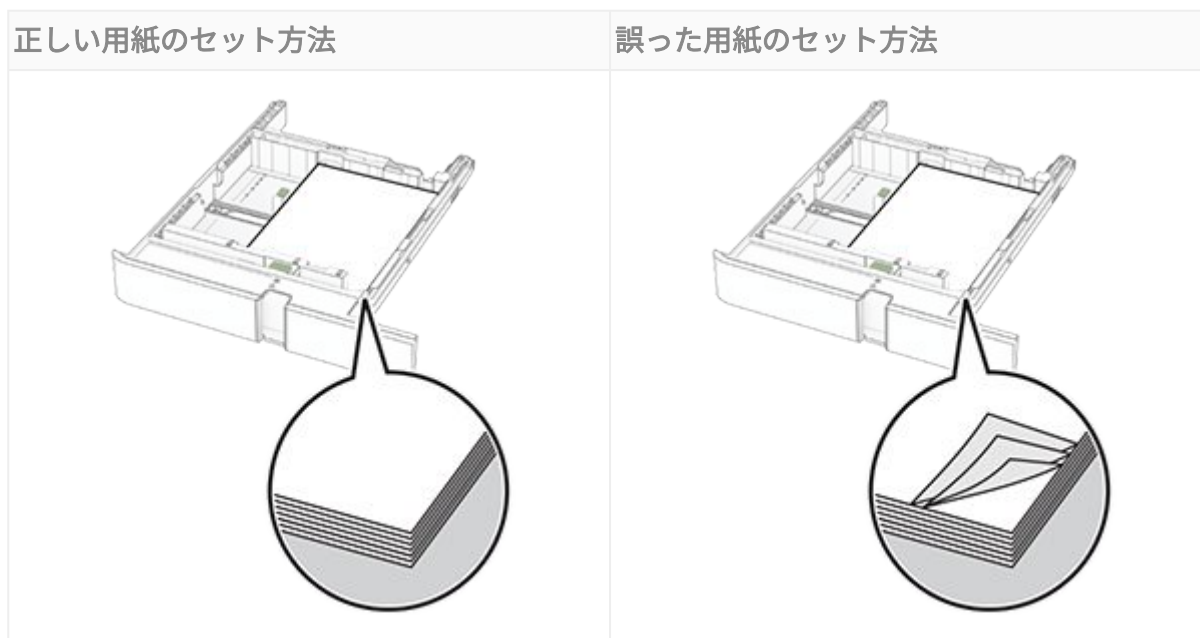
- 操作パネルから、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [USB] の順に選択します。
- [USB ポートを有効化] を選択します。

紙詰まりを取り除く

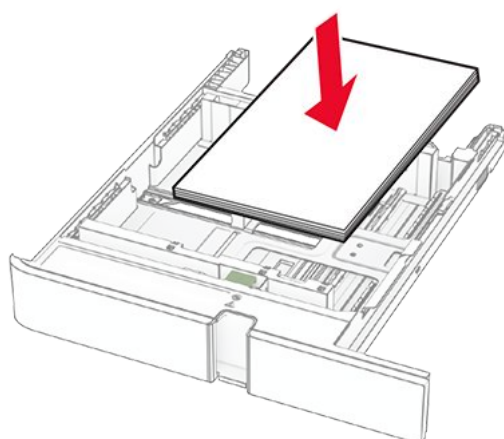
紙詰まりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中は、トレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過剰な量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。図のように用紙をセットします。

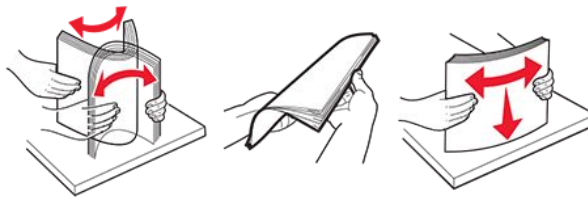


- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていることを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨される用紙や普通紙以外の用紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。

- 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。

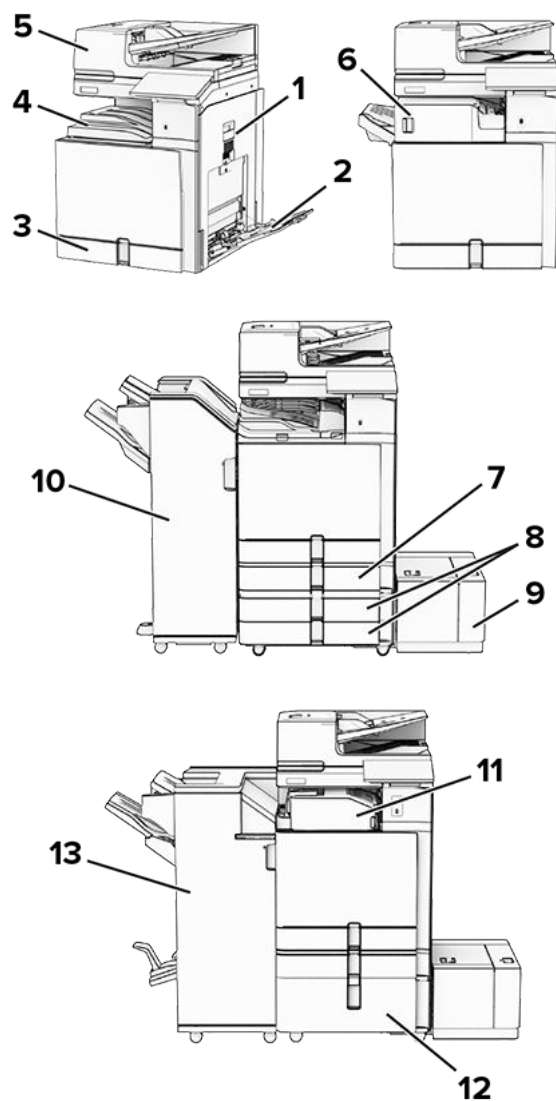


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従って保管します。

紙詰まりの場所を特定する

メモ

- 【紙詰まり時の復旧サポート】が【オン】に設定されている場合、紙詰まりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは白紙ページまたは一部印刷されたページを排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- 【紙詰まりしたページの再印刷】が【オン】または【自動】に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。

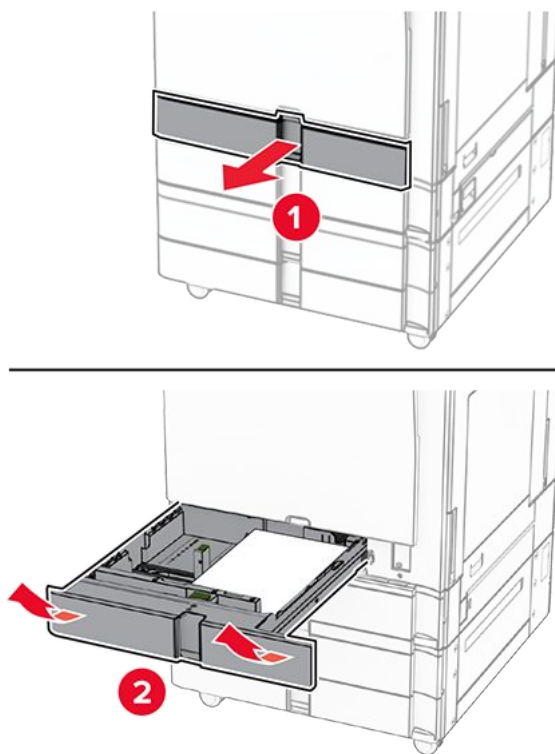


	紙詰まりの場所
1	ドア B
2	多目的フィーダ
3	標準トレイ
4	標準排紙トレイ
5	自動原稿フィーダ
6	ホチキスフィニッシャ
7	オプションの 550 枚トレイ
8	2 x 550 枚トレイ
9	1500 枚トレイ
10	ホチキス、穴パンチフィニッシャ
11	折り用紙搬送ユニット
[12	2000 枚デュアル給紙

	紙詰まりの場所
13	冊子フィニッシャ

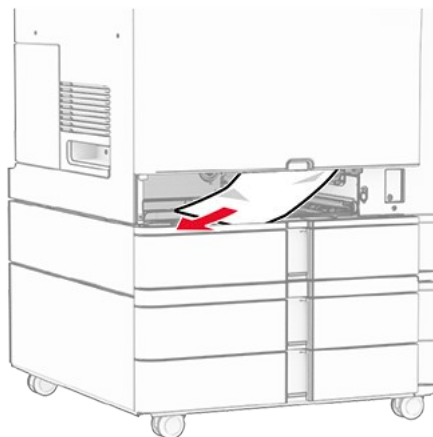
標準カセットの紙づまり

1. 標準トレイを引き出します。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。

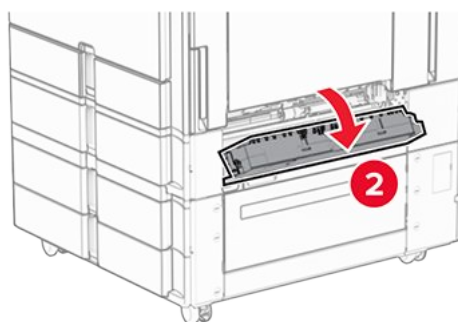
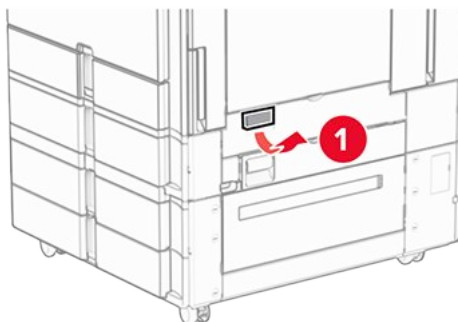
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3. トレイを挿入します。

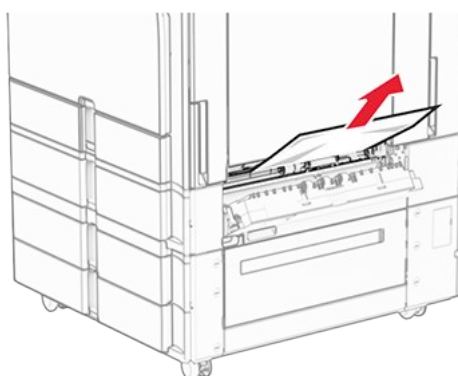
オプションの 550 枚トレイの紙詰まり

1. ドア D を開きます。

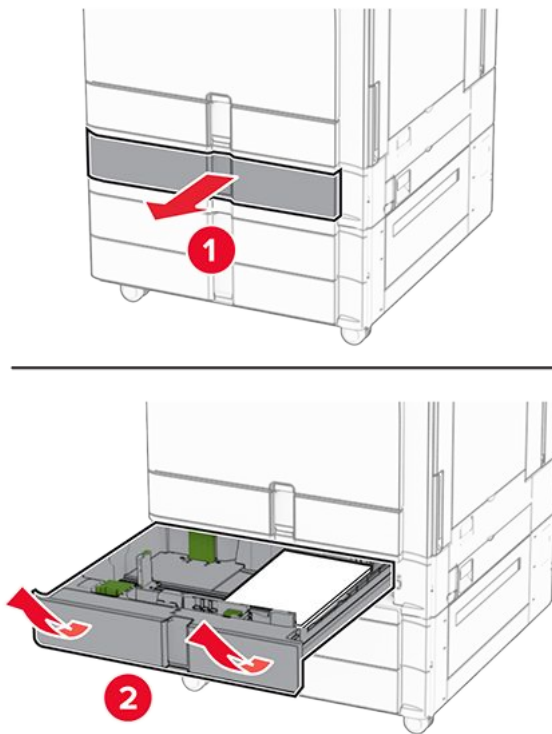


2. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

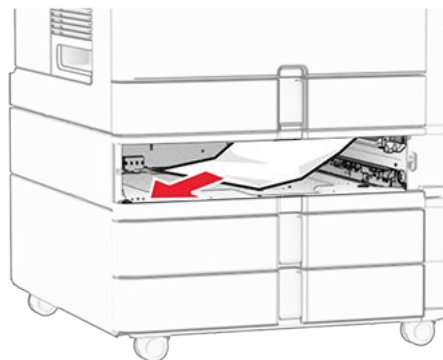


3. ドアを閉じます。
4. オプションの 550 枚トレイを引き出します。



5. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

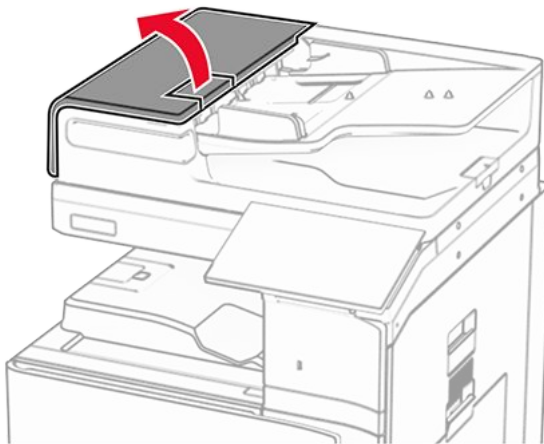


6. トレイを挿入します。

ADF（自動原稿フィーダ）内の紙詰まり

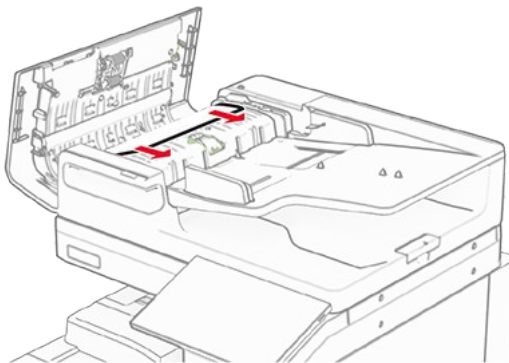
ドア A 内の紙詰まり

1. ドア A を開きます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。

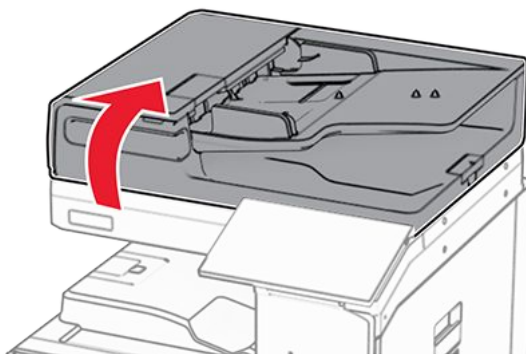
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



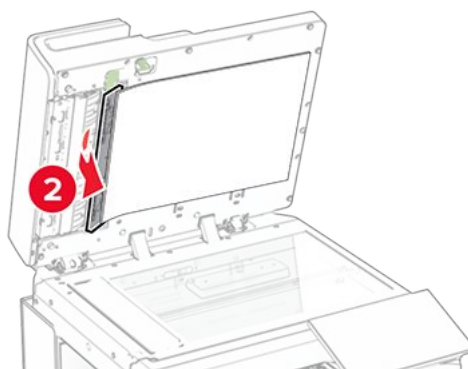
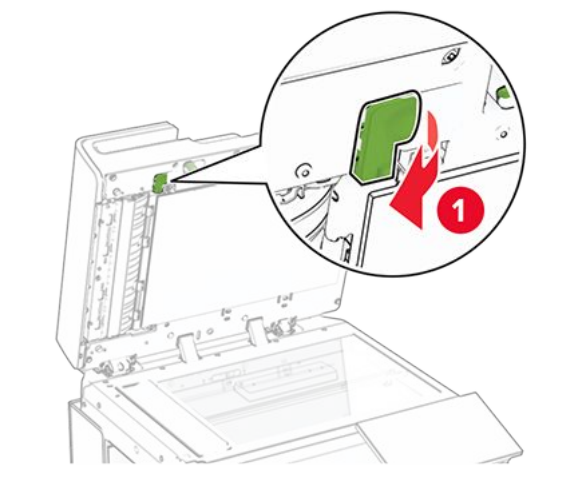
3. ドア A を閉じます。

ドア A1 内の紙詰まり

1. スキャナカバーを開きます。

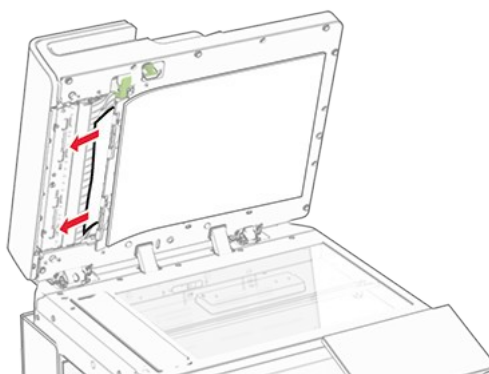


2. 緑色の止め具を引いて、ドア A1 を開きます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

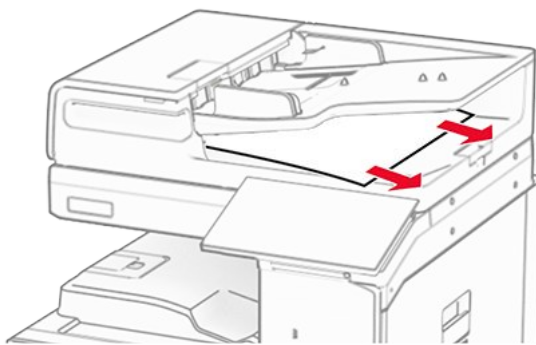


4. ドア A1 を閉じてから、スキャナカバーを閉じます。

ADF（自動原稿フィーダ）排紙トレイの紙詰まり

1. 自動原稿フィーダ排紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。

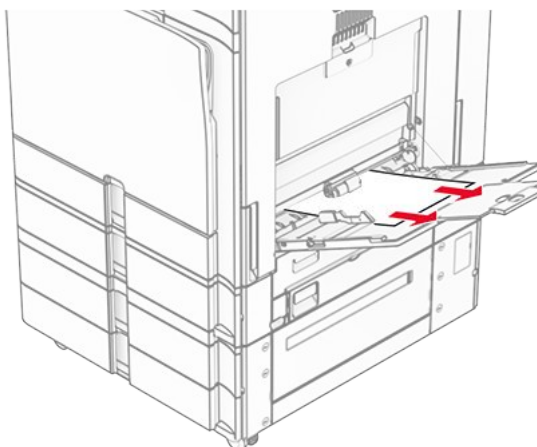
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



多目的フィーダの紙詰まり

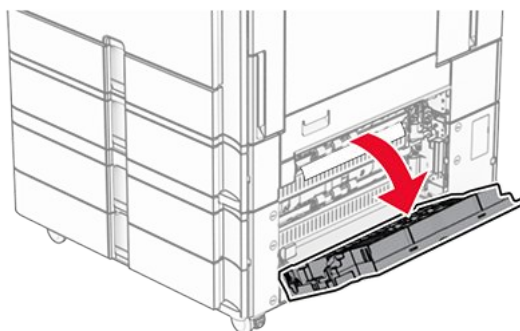
1. 多目的フィーダからすべての用紙を取り除きます。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



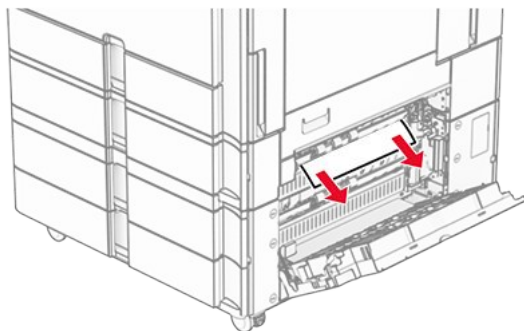
2 x 550 枚トレイの紙詰まり

1. ドア E を開きます。

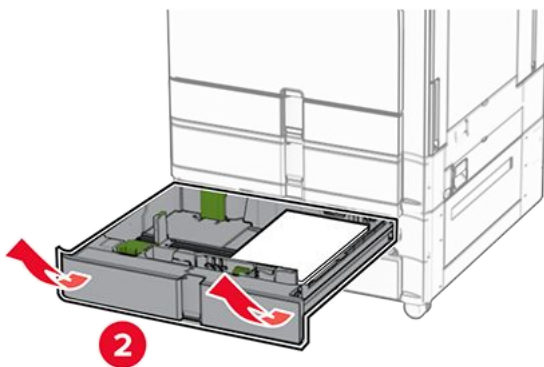
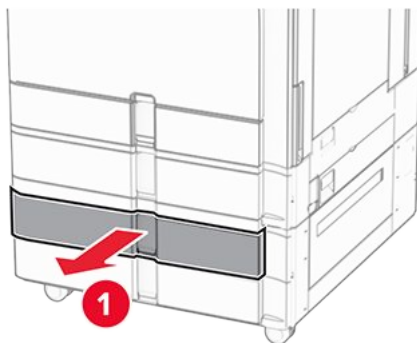


2. ドア E の内側につまった用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

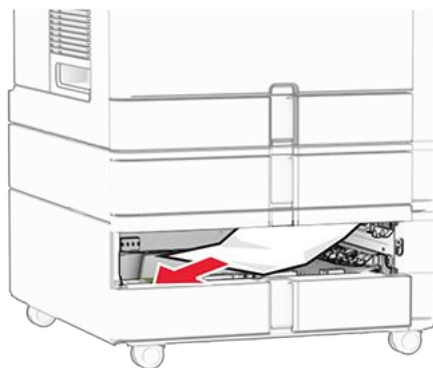


3. ドア E を閉じます。
4. トレイ 3 を取り外します。



5. 詰まっている用紙を取り除きます。

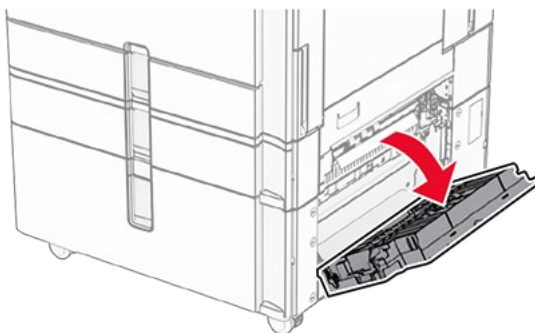
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6. トレイ 3 を挿入します。
7. トレイ 4 についても、[ステップ 4](#) から[ステップ 6](#) を繰り返します。

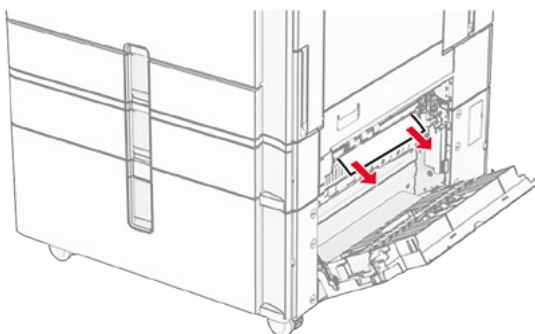
2000 枚デュアル給紙の紙詰まり

1. ドア E を開きます。



2. ドア E の内側につまった用紙を取り除きます。

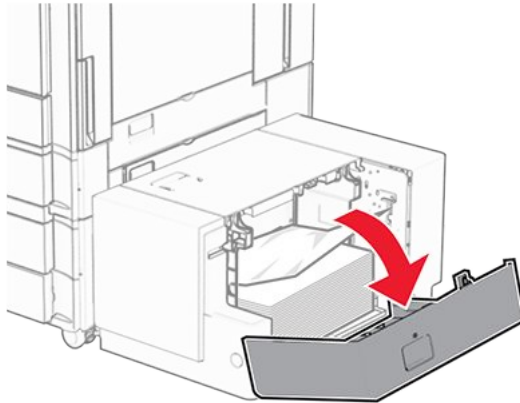
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3. ドア E を閉じます。

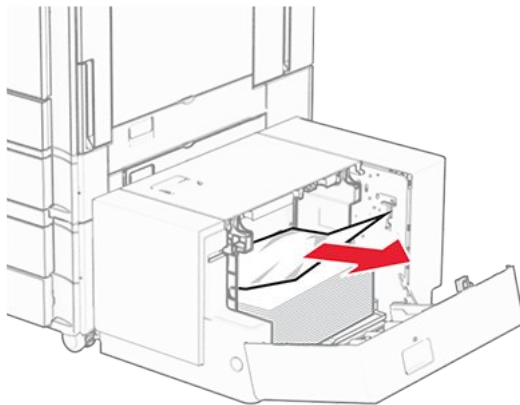
1500 枚トレイの紙詰まり

1. ドア K を開きます。

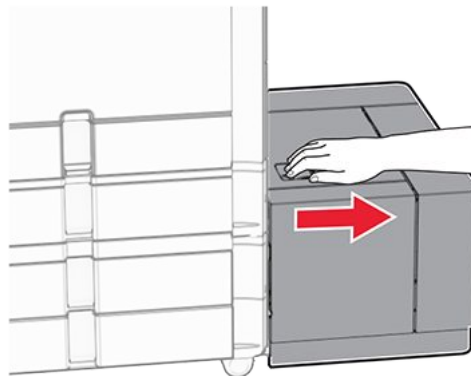


2. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

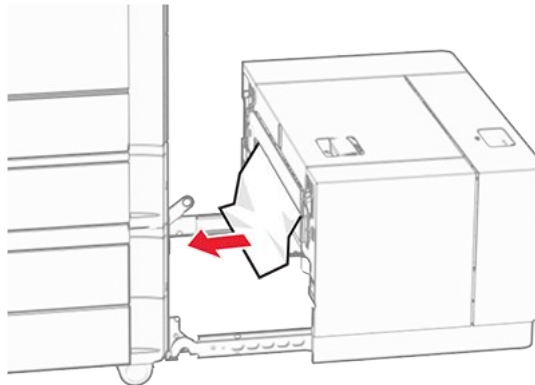


3. ドア K を閉じます。
4. ハンドル J をつかんで、トレイを右にスライドします。



5. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6. トレイをスライドさせ、元の位置に戻します。

ドア B 内の紙詰まり

1. ドア B を開きます。



警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

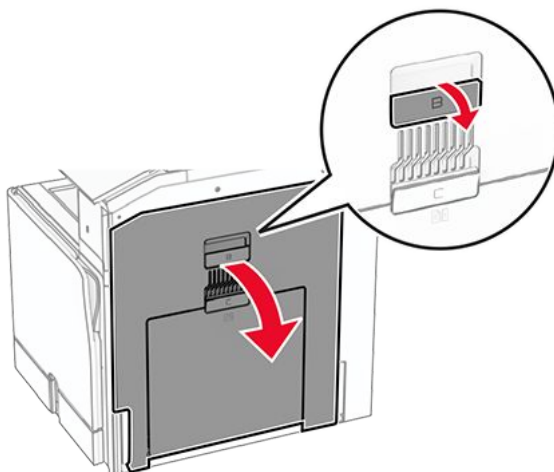
警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



注意 — 破損の恐れあり

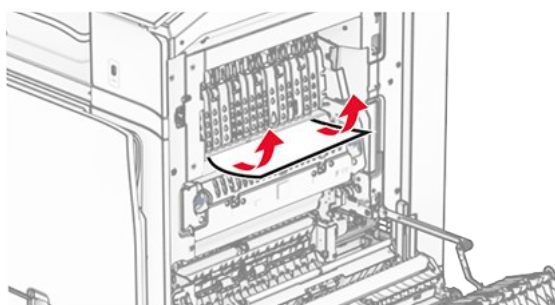
静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



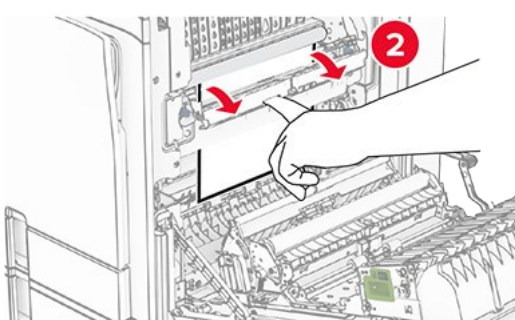
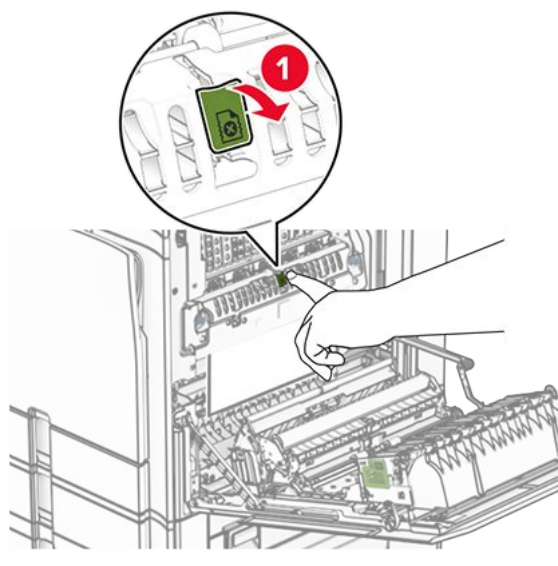
2. 詰まっている用紙を次の場所から取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

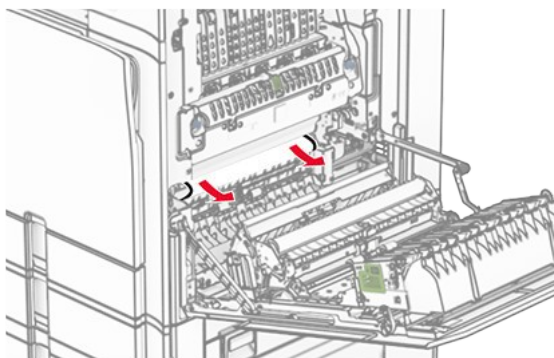
- 。フューザーの上



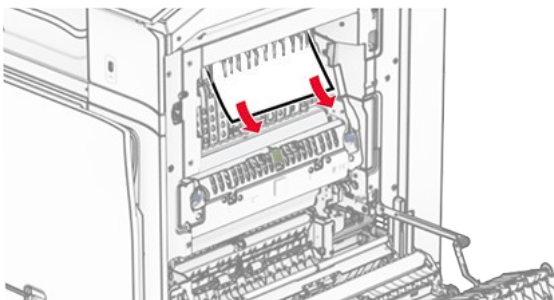
- 。フューザー内



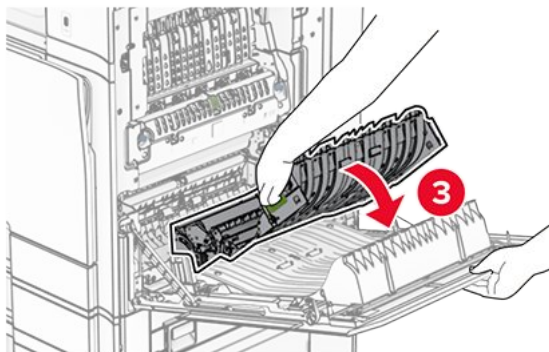
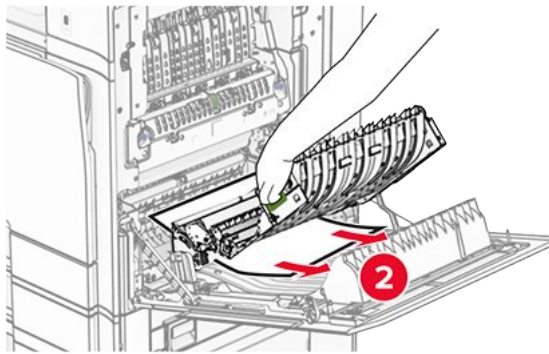
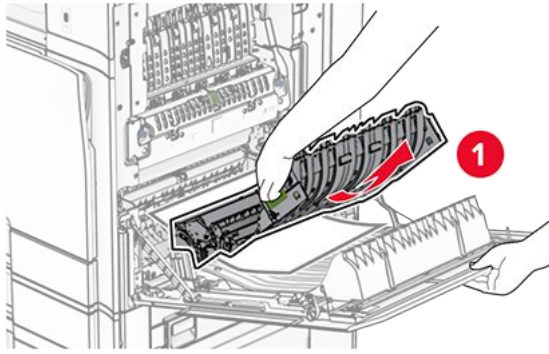
。フューザーの下



。標準排紙トレイの排紙ローラーの下



- 。両面印刷ユニット内

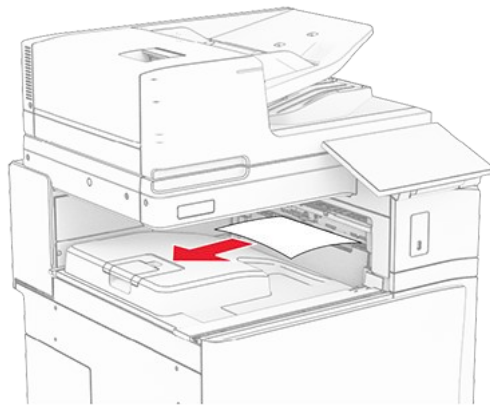


3. ドア B を閉じます。

標準排紙トレイの紙詰まり

1. 標準排紙トレイから用紙を取り除きます。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。

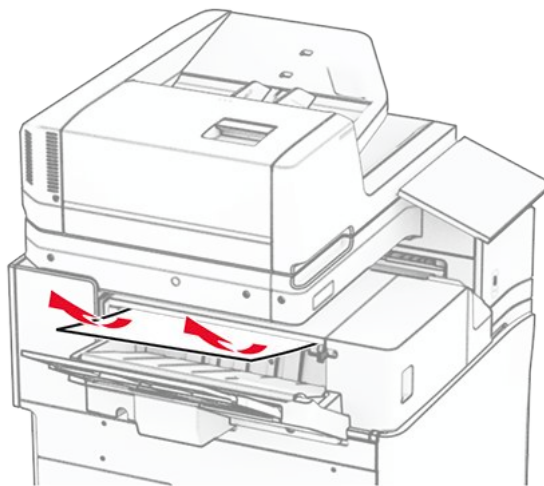
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



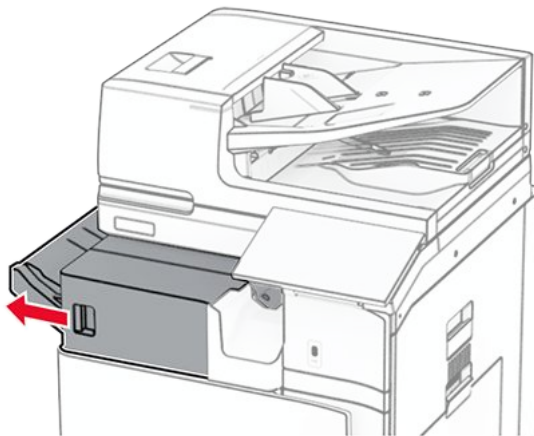
ホチキスフィニッシャの紙詰まり

1. ホチキスフィニッシャ排紙トレイから詰まっている用紙を取り除きます。

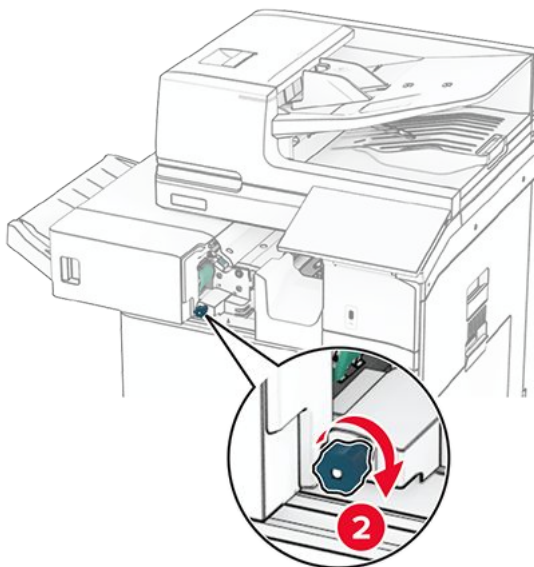
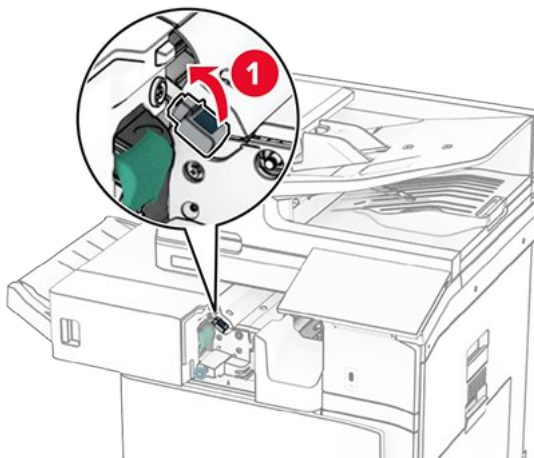
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2. ハンドル F をつかみ、ホチキスフィニッシャを左にスライドさせます。

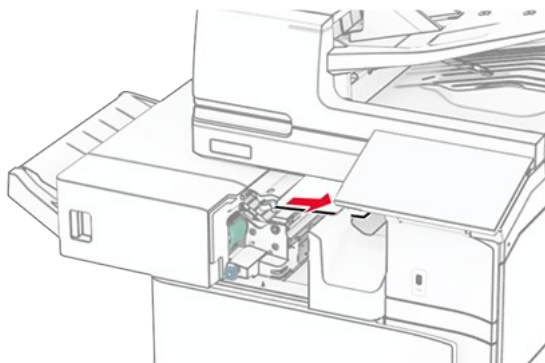


3. ドア R1 を開いて、ノブ R2 を時計回りに回します。



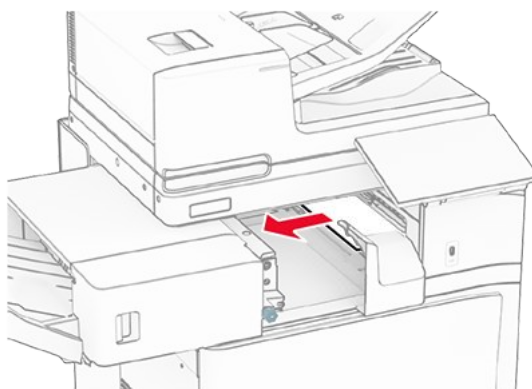
4. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

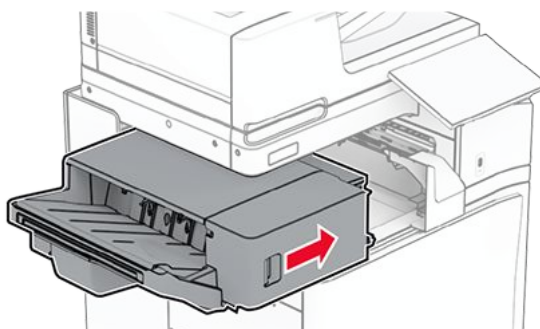


5. ドア R1 を閉じます。
6. 標準排紙トレイの排紙ローラーから詰まった用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



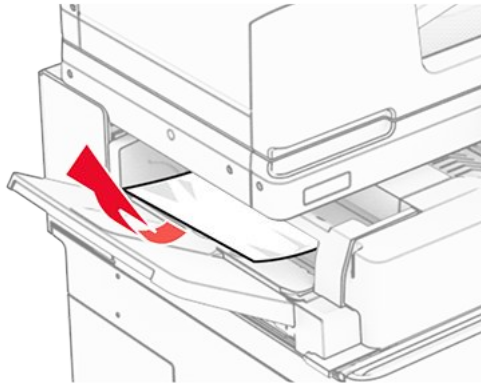
7. ホチキスフィニッシャを元の位置にスライドさせます。



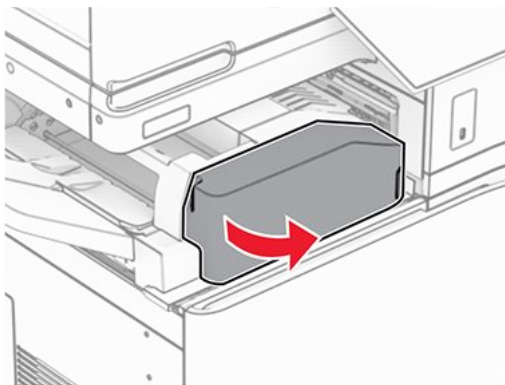
折り用紙搬送ユニットの紙詰まり

1. 詰まっている用紙を取り除きます。

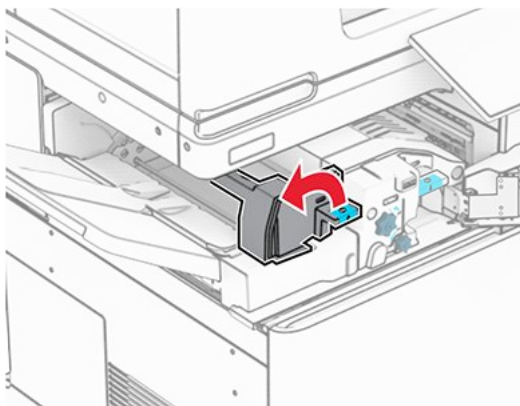
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



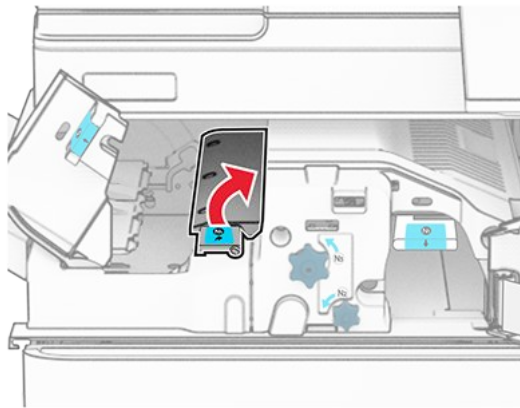
2. ドア F を開きます。



3. ハンドル N4 を持ち上げます。



4. ハンドル N5 を持ち上げます。

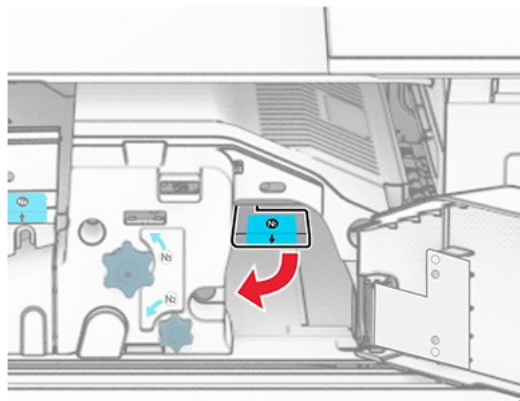


5. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6. ハンドル N5 を閉じ、次にハンドル N4 を閉じます。
7. ハンドル N1 を押し下げます。



8. ノブ N2 を反時計方向に回します。

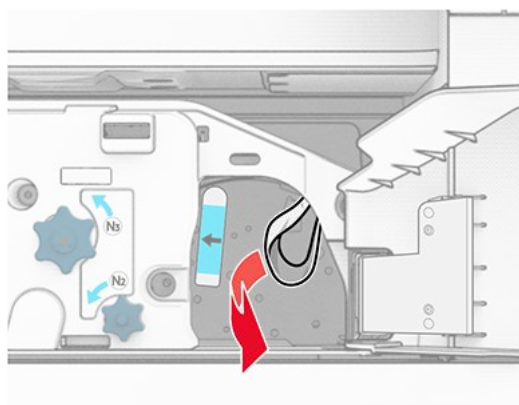


9. 詰まっている用紙を取り除きます。

注意 — 破損の恐れあり

プリンタの損傷を防ぐため、詰まった用紙を取り除く前に、身に付けているアクセサリはすべて外してください。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



10. ハンドル N1 を元の位置に戻します。
11. ドア F を閉じます。

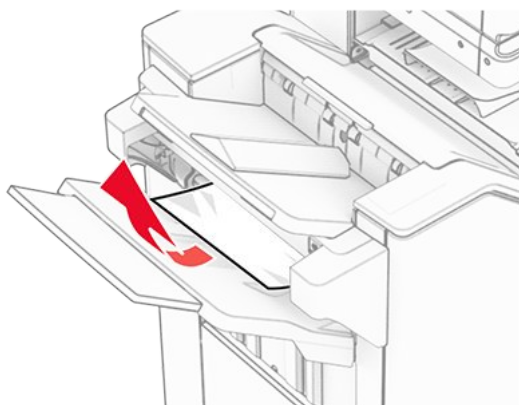
ホチキスパンチフィニッシャの紙詰まり

お使いのプリンタで用紙搬送ユニットが設定されている場合は、以下の手順に従います。

1. 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

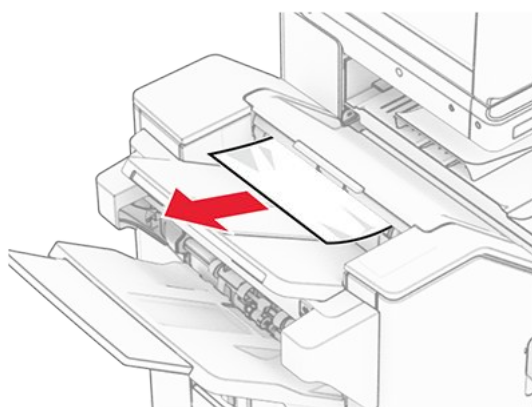
メモ

- 必ずすべての紙片を取り除いてください。
- ページの欠落を防ぐため、ホチキスコンパイラにある印刷済みのページは取り出さないでください。



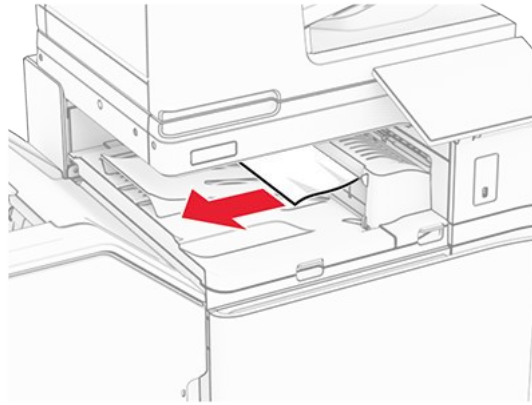
2. フィニッシャ標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



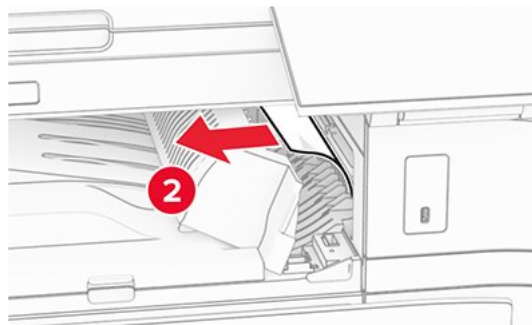
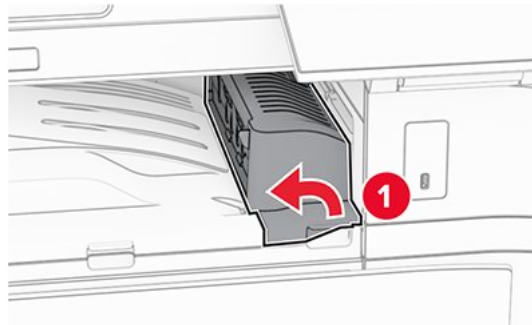
3. 排紙トレイ 2 で詰まっている用紙を取り出します。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



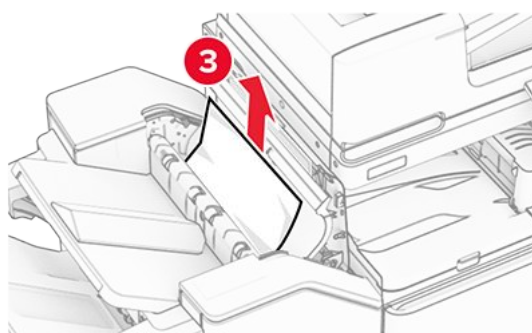
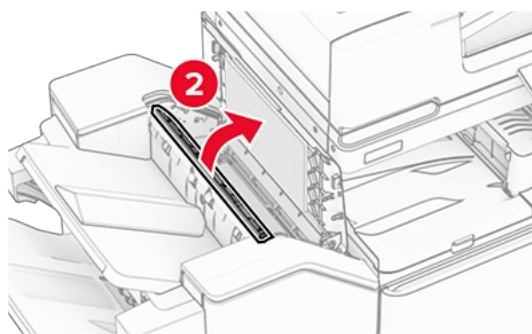
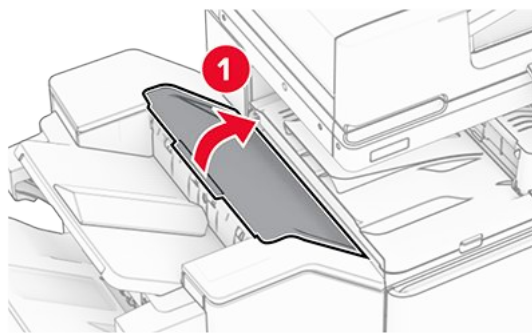
4. 用紙搬送ユニットのカバー G を開き、詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

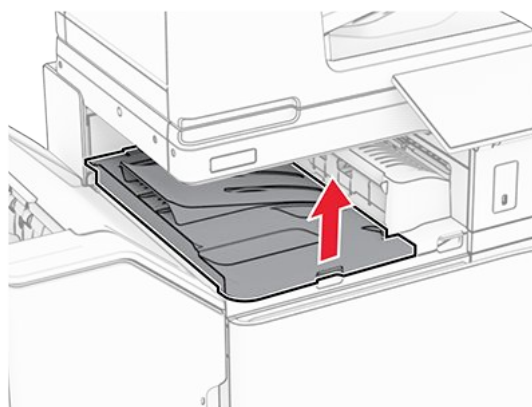


5. 用紙搬送ユニットのカバー G を閉じてください。
6. ドア I と ドア R1 を開いて、詰まっている用紙を取り除きます。

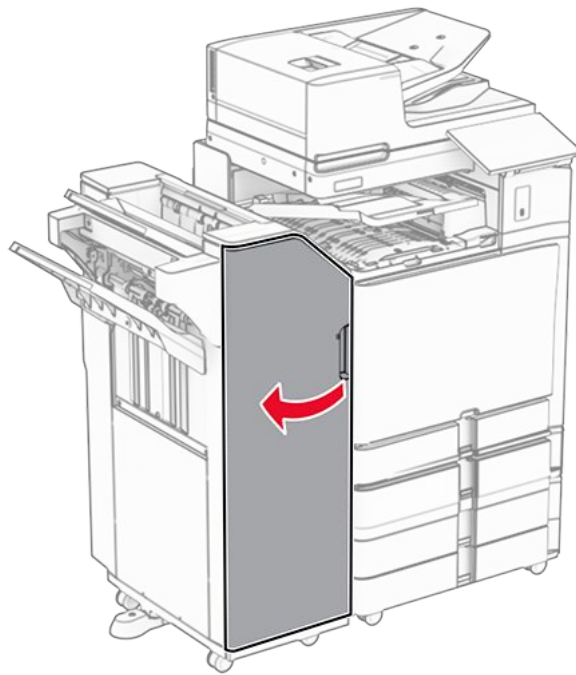
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



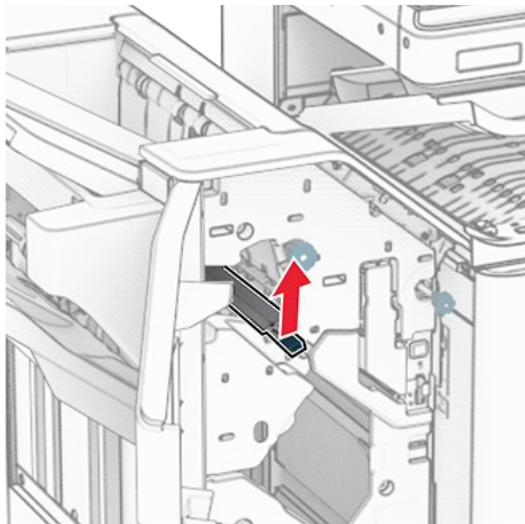
7. ドア R1 を閉じ、次にドア I を閉じます。
8. 用紙搬送ユニットのカバー F を閉じます。



9. ドア H を開きます。

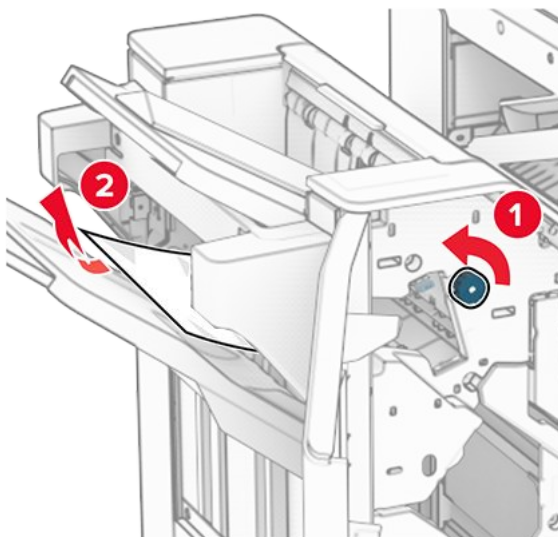


10. ハンドル R4 を持ち上げます。



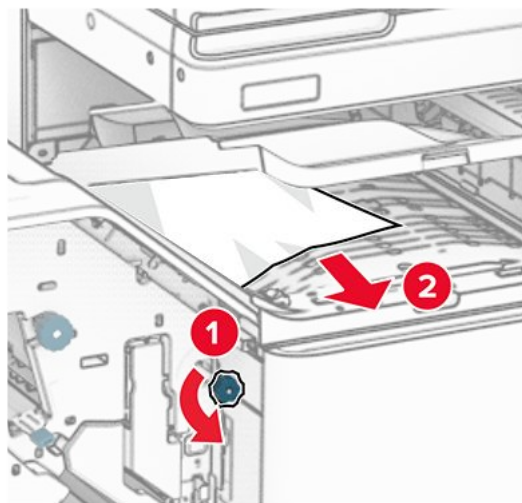
11. ノブ R3 を反時計回りに回し、排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



12. ノブ R2 を反時計回りに回し、用紙搬送ユニットのカバー F から詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



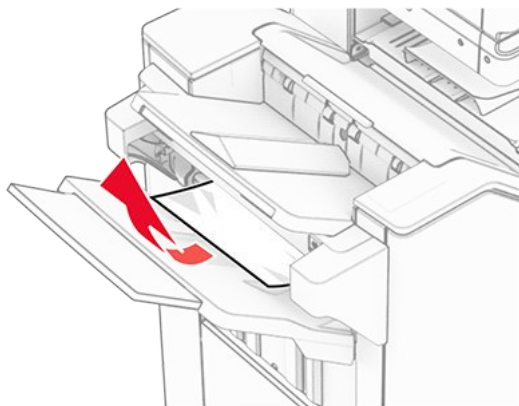
13. 用紙搬送ユニットのカバー F を閉じてください。
14. ハンドル R4 を元の位置に戻します。
15. ドア H を閉じます。

お使いのプリンタで折り用紙搬送ユニットが設定されている場合は、以下の手順に従います。

1. 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

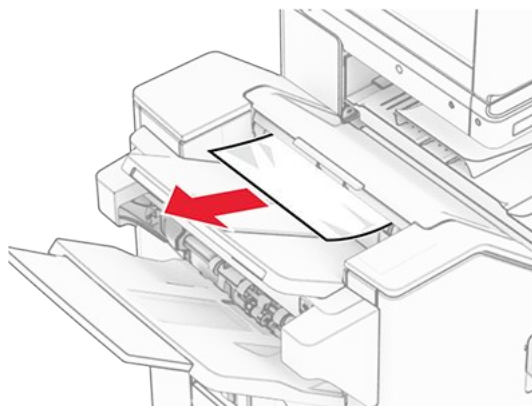
メモ

- 必ずすべての紙片を取り除いてください。
- ページの欠落を防ぐため、ホチキスコンパイラにある印刷済みのページは取り出さないでください。



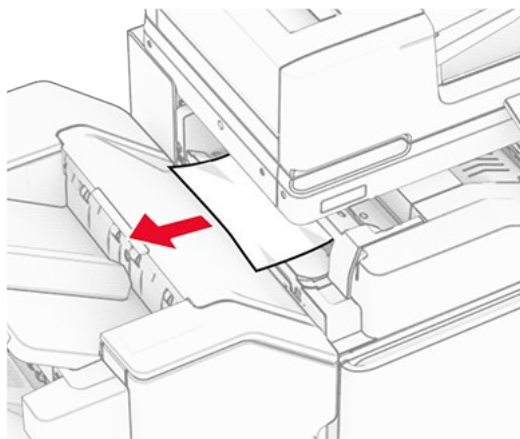
2. フィニッシャ標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

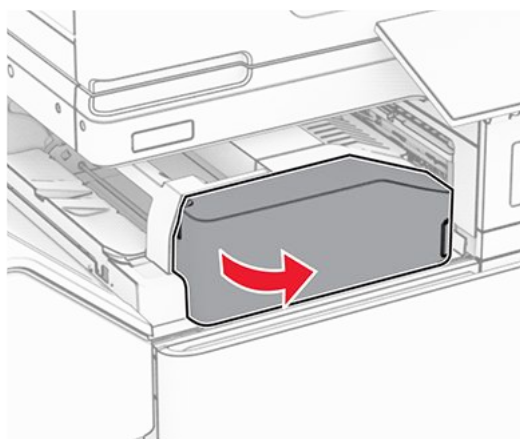


3. 排紙トレイ 2 で詰まっている用紙を取り出します。

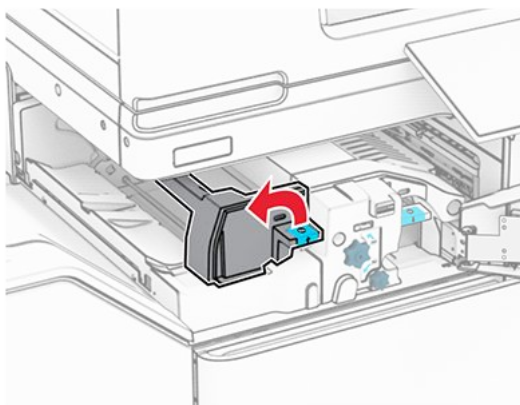
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



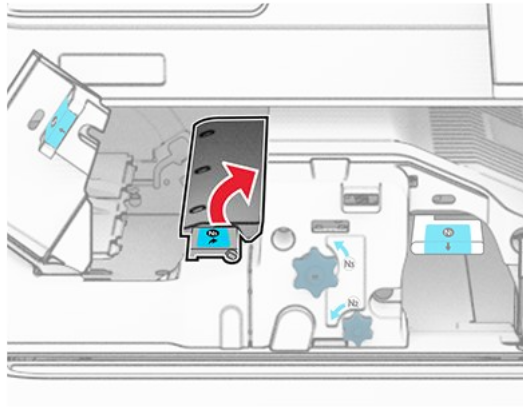
4. ドア F を開きます。



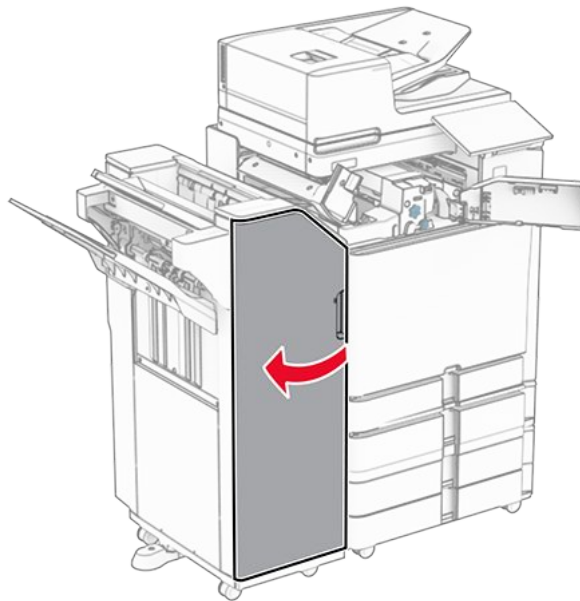
5. ドア N4 を開きます。



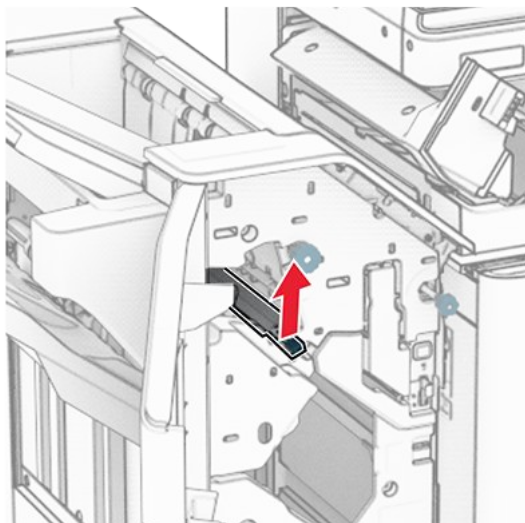
6. ドア N5 を開きます。



7. ドア H を開きます。

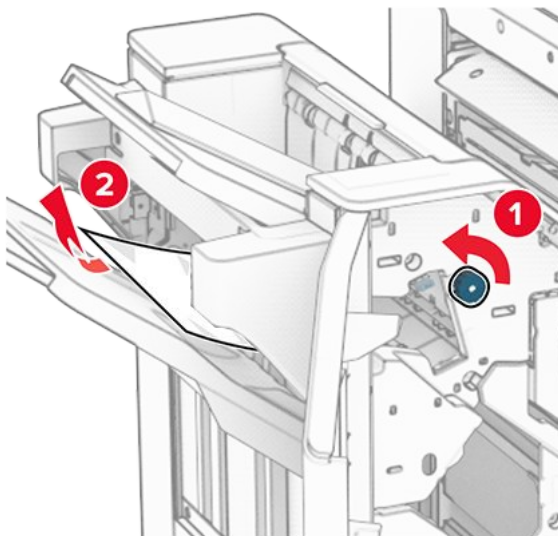


8. ハンドル R4 を持ち上げます。



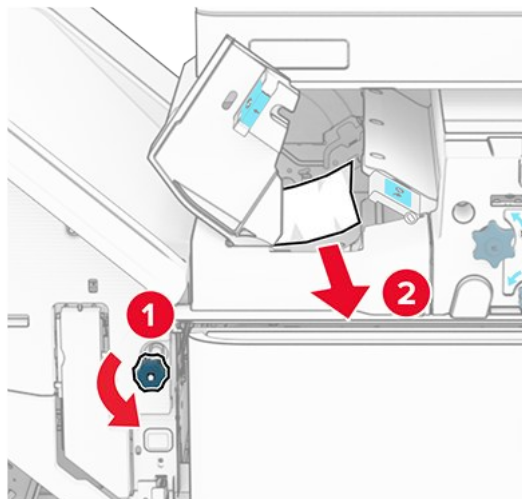
9. ノブ R3 を反時計回りに回し、排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



10. ノブ R2 を反時計回りに回し、ドア N4 と N5 の間で詰まった用紙があれば取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



11. ドア B を開きます。



警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

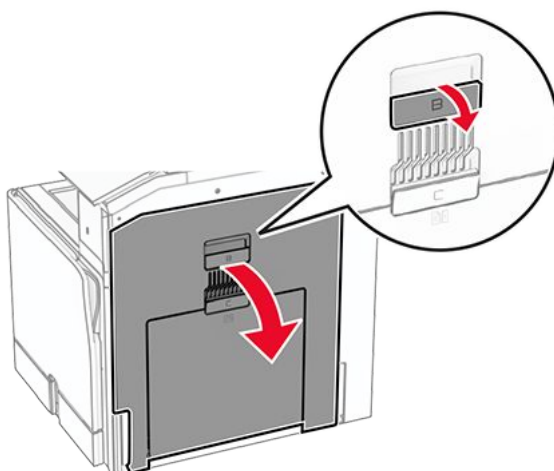
警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



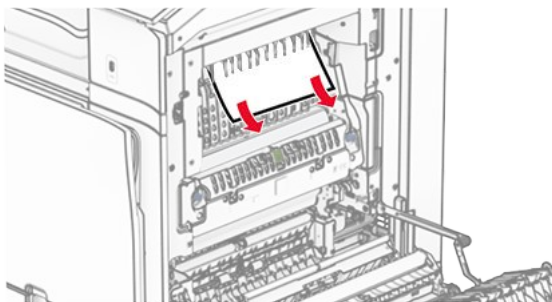
注意 — 破損の恐れあり

静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

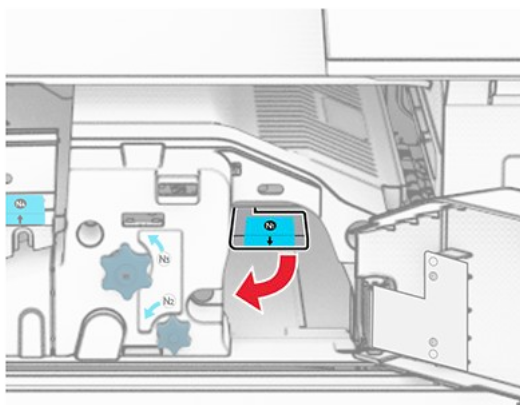


12. 標準排紙トレイの排紙ローラーから詰まった用紙を取り除きます。

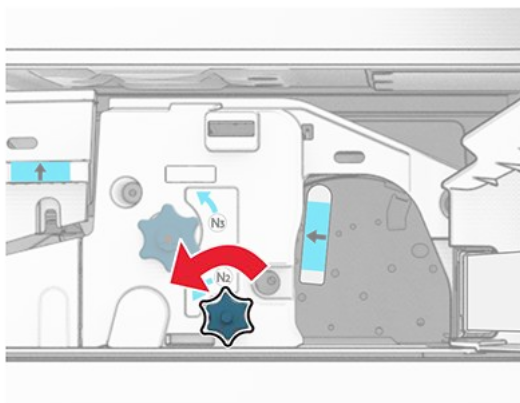
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



13. ドア B を閉じます。
14. ハンドル N1 を押し下げます。



15. ノブ N2 を反時計方向に回します。

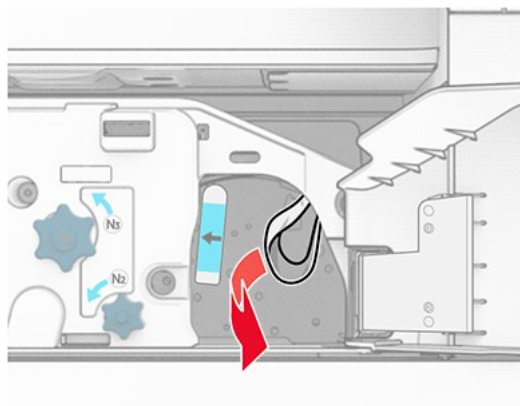


16. 詰まっている用紙を取り除きます。

注意 — 破損の恐れあり

プリンタの損傷を防ぐため、詰まった用紙を取り除く前に、身に付けているアクセサリはすべて外してください。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



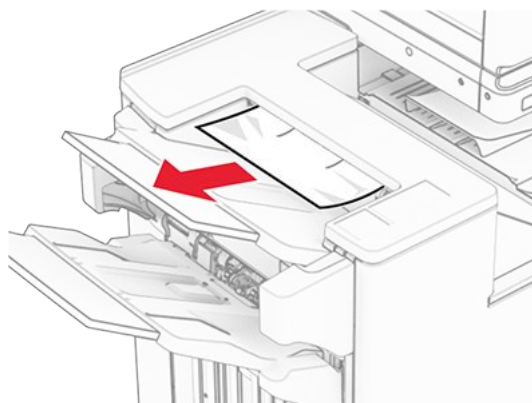
17. ハンドル N1 を元の位置に戻します。
18. ハンドル N5 を閉じ、次にハンドル N4 を閉じます。
19. ドア F を閉じます。
20. ハンドル R4 を元の位置に戻します。
21. ドア H を閉じます。

冊子フィニッシャの紙詰まり

お使いのプリンタで用紙搬送ユニットが設定されている場合は、以下の手順に従います。

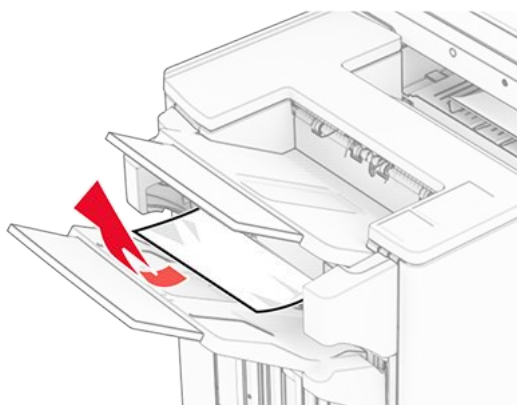
1. フィニッシャ標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2. 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

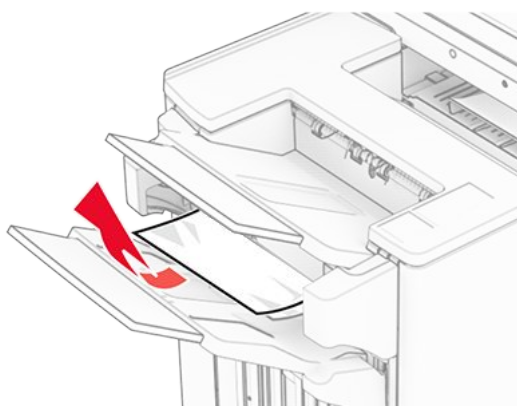
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3. 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

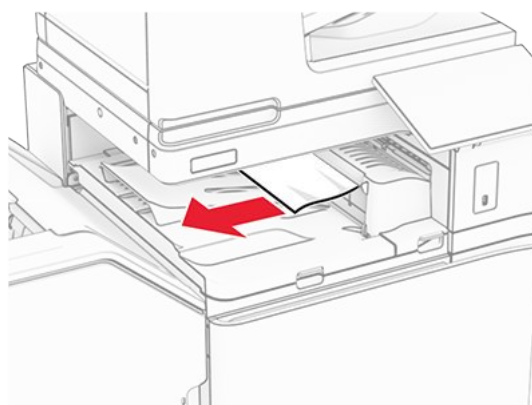
メモ

- 。必ずすべての紙片を取り除いてください。
- 。ページの欠落を防ぐため、ホチキスコンパイラにある印刷済みのページは取り出さないでください。



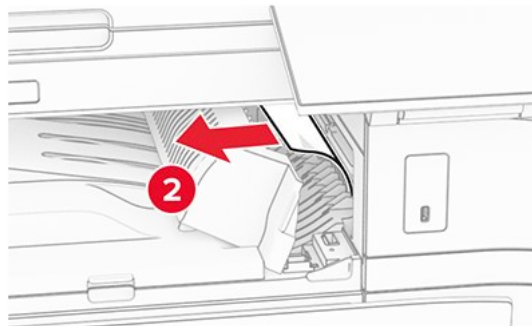
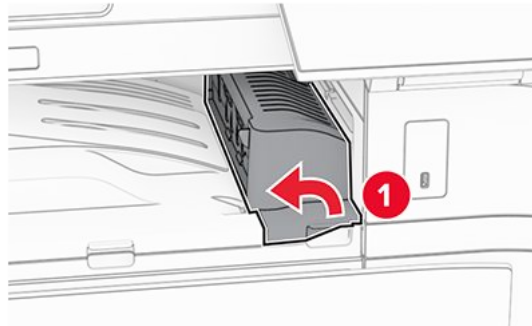
4. 排紙トレイ 3 で詰まっている用紙を取り出します。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

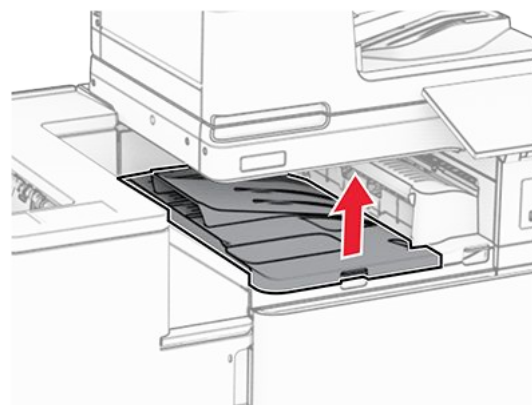


5. 用紙搬送ユニットのカバー G を開き、詰まっている用紙を取り除きます。

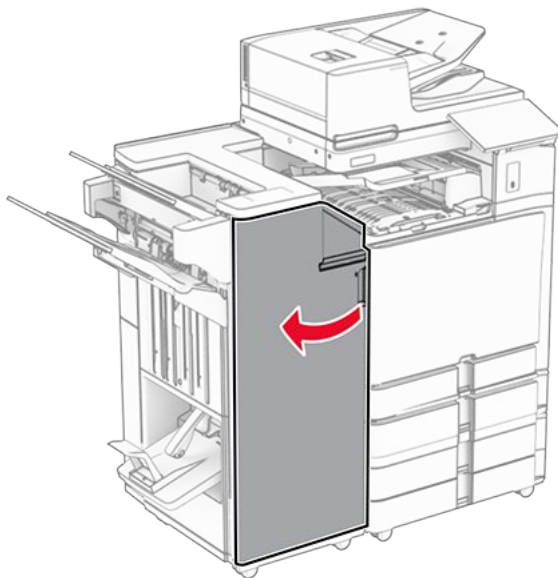
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6. 用紙搬送ユニットのカバー G を閉じてください。
7. 用紙搬送ユニットのカバー F を閉じます。

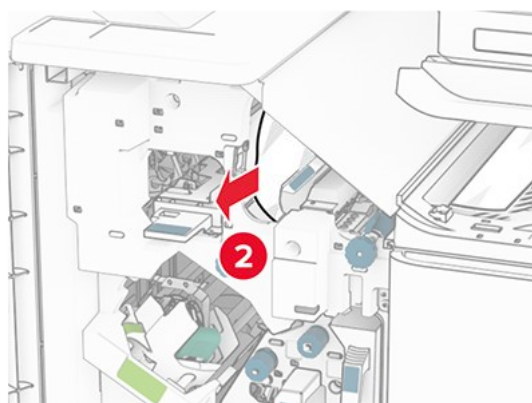


8. ドア H を開きます。



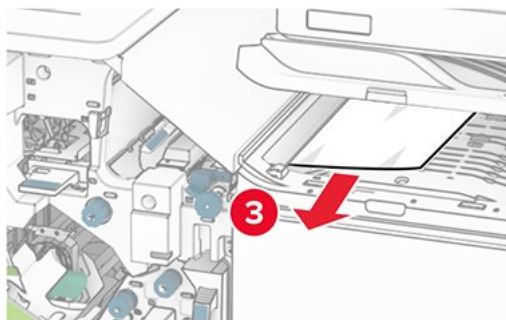
9. ハンドル R3 を右に移動し、つまった用紙があれば取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



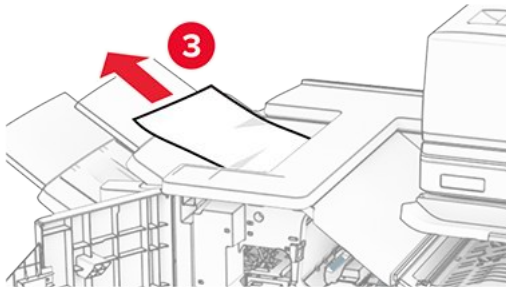
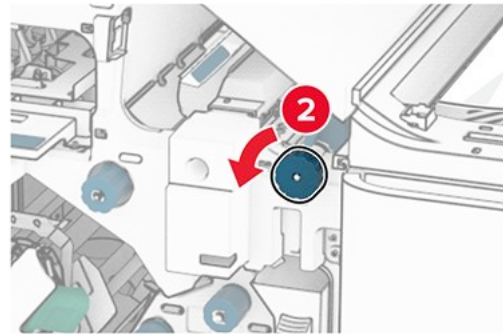
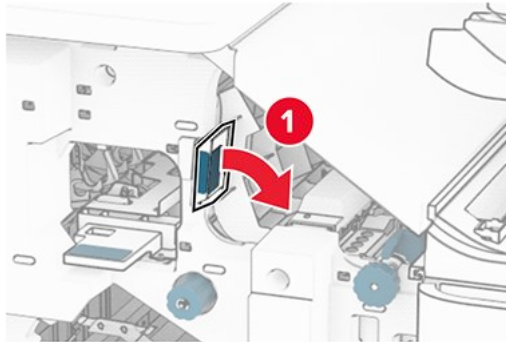
10. ハンドル R1 を左に移動し、ノブ R2 を反時計回りに回し、詰まった用紙があれば取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



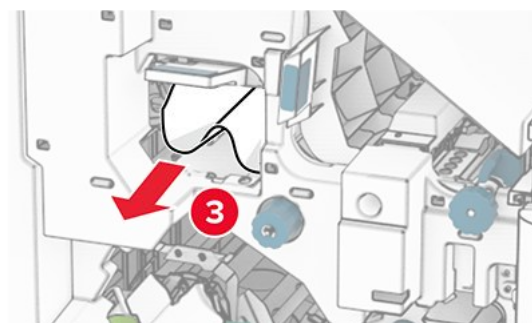
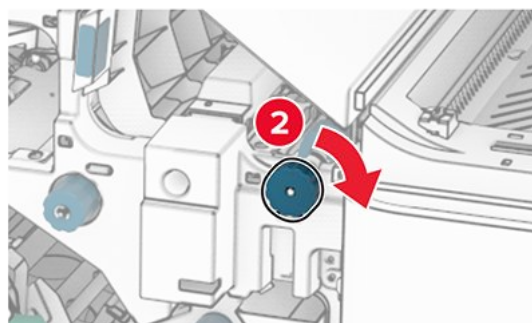
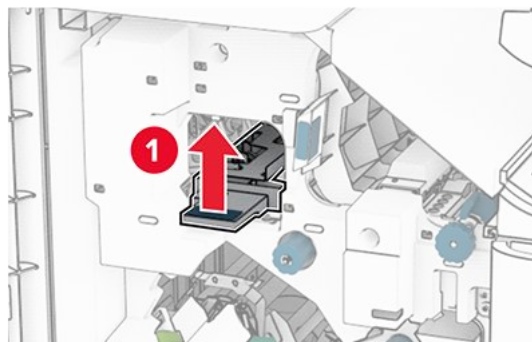
11. ノブ R5 を反時計回りに回し、フィニッシャ標準排紙トレイから詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



12. ハンドル R4 を持ち上げ、ノブ R2 を時計回りに回し、詰まった用紙があれば取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

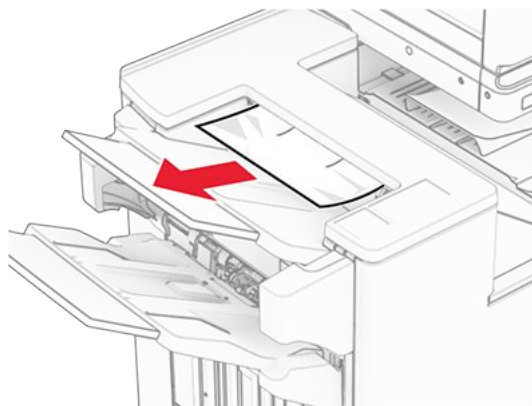


13. 用紙搬送ユニットのカバー F を閉じてください。
14. ハンドル R1、R3、R4 を元の位置に戻します。
15. ドア H を閉じます。

お使いのプリンタで折り用紙搬送ユニットが設定されている場合は、以下の手順に従います。

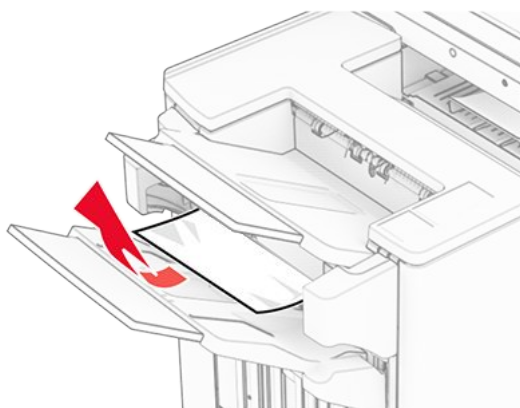
1. フィニッシャ標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2. 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

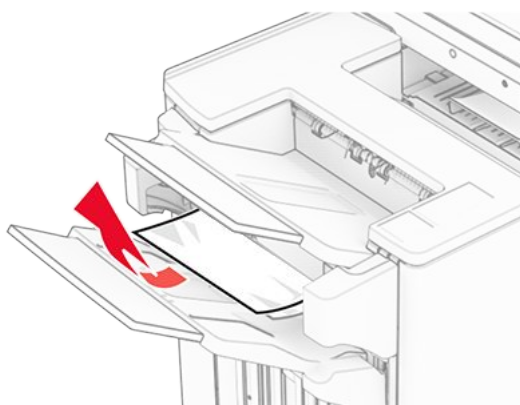
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3. 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

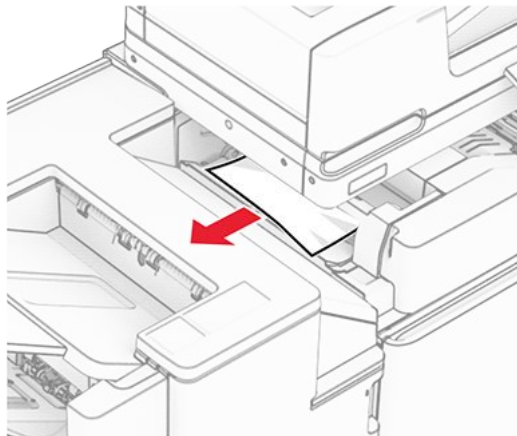
メモ

- 。必ずすべての紙片を取り除いてください。
- 。ページの欠落を防ぐため、ホチキスコンパイラにある印刷済みのページは取り出さないでください。

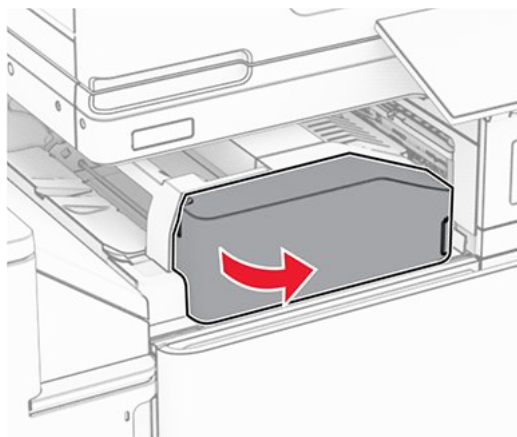


4. 排紙トレイ 3 で詰まっている用紙を取り出します。

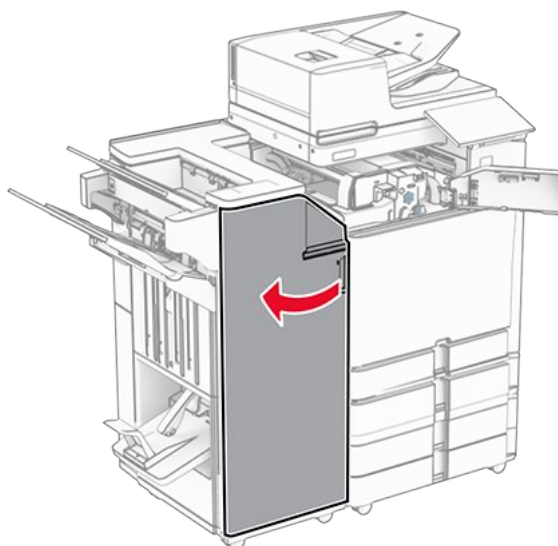
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



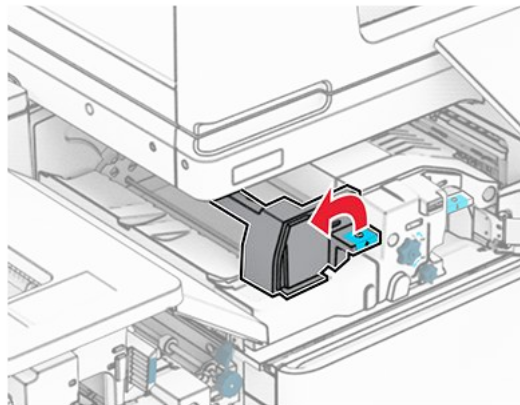
5. ドア F を開きます。



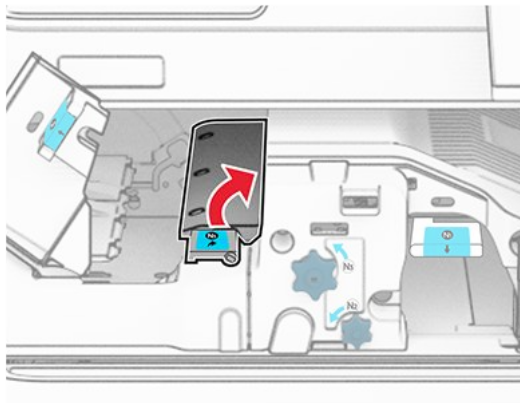
6. ドア H を開きます。



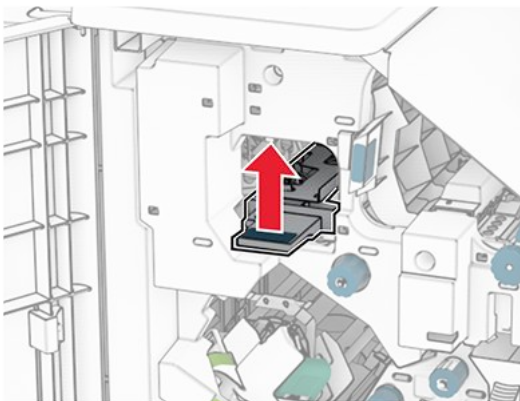
7. ドア N4 を開きます。



8. ドア N5 を開きます。

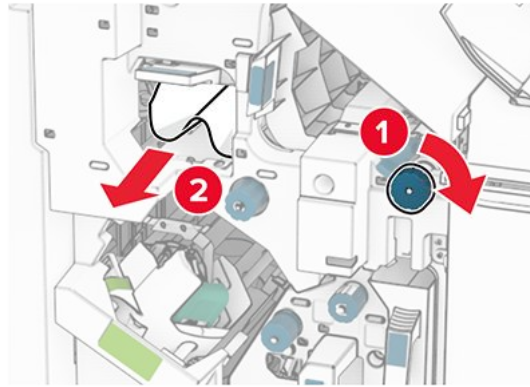


9. ハンドル R4 を持ち上げます。



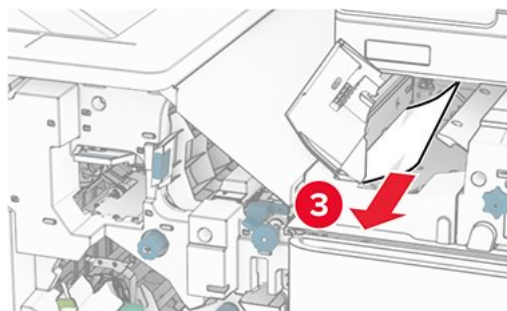
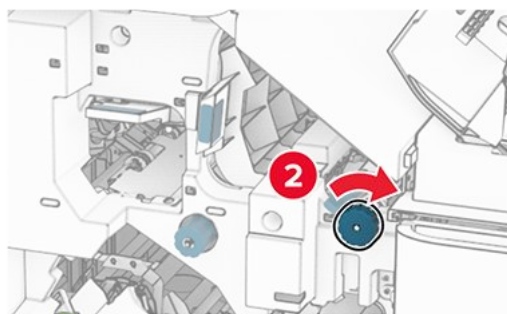
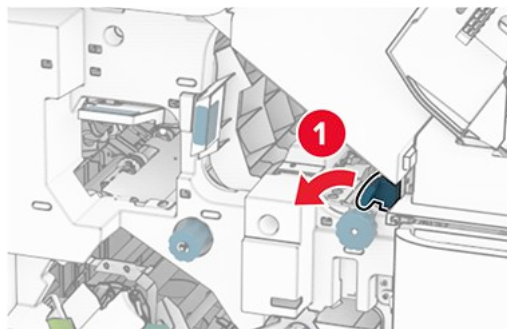
10. ノブ R2 を時計回りに回し、ハンドル R4 で詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



11. ハンドル R1 を左に移動し、ノブ R2 を反時計回りに回し、ドア N4 と N5 の間で詰まった用紙があれば取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



12. ドア B を開きます。



警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

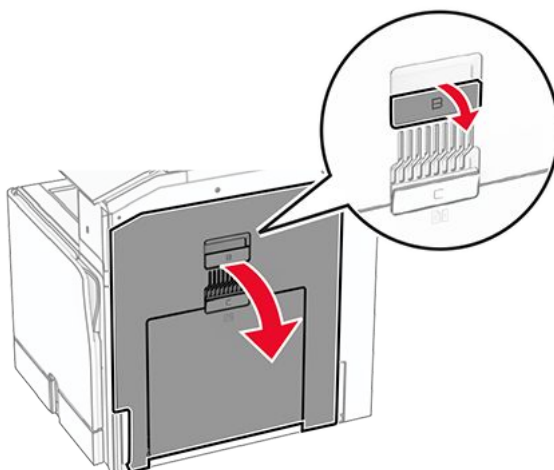
警告 — 表面高温

プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



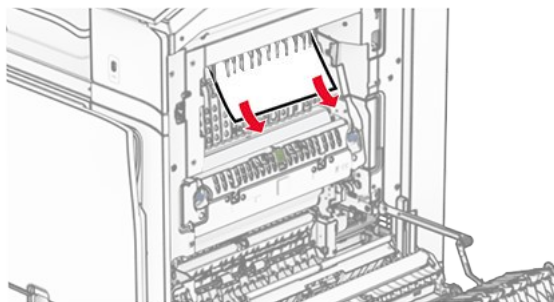
注意 — 破損の恐れあり

静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

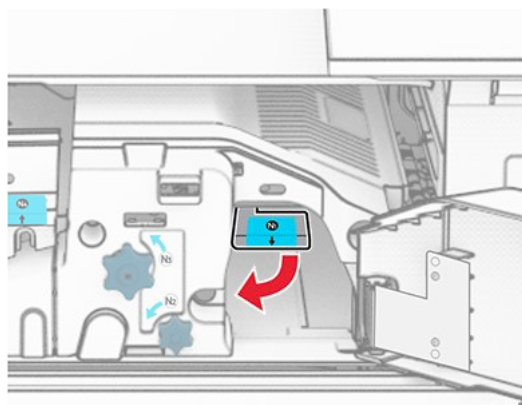


13. 標準排紙トレイの排紙ローラーから詰まった用紙を取り除きます。

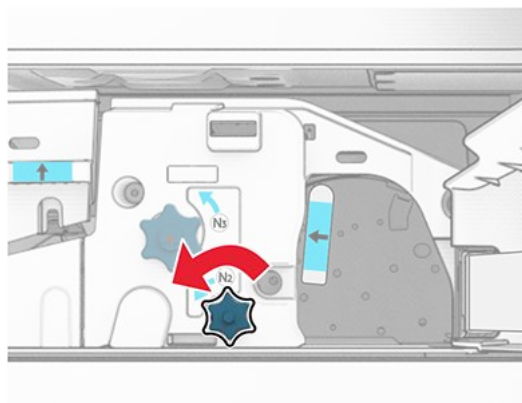
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



14. ドア B を閉じます。
15. ハンドル N1 を押し下げます。



16. ノブ N2 を反時計方向に回します。

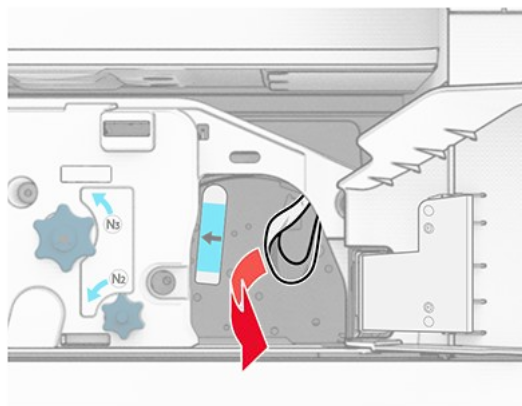


17. 詰まっている用紙を取り除きます。

注意 — 破損の恐れあり

プリンタの損傷を防ぐため、詰まった用紙を取り除く前に、身に付けているアクセサリはすべて外してください。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

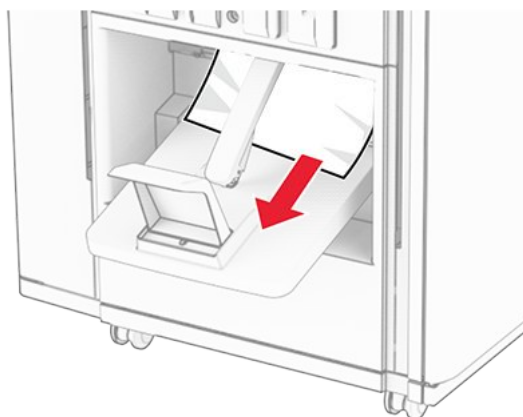


18. ハンドル N1 を元の位置に戻します。
19. ドア N5 を閉じ、次にドア N4 を閉じます。
20. ドア F を閉じます。
21. ハンドル R1 と R4 を元の位置に戻します。
22. ドア H を閉じます。

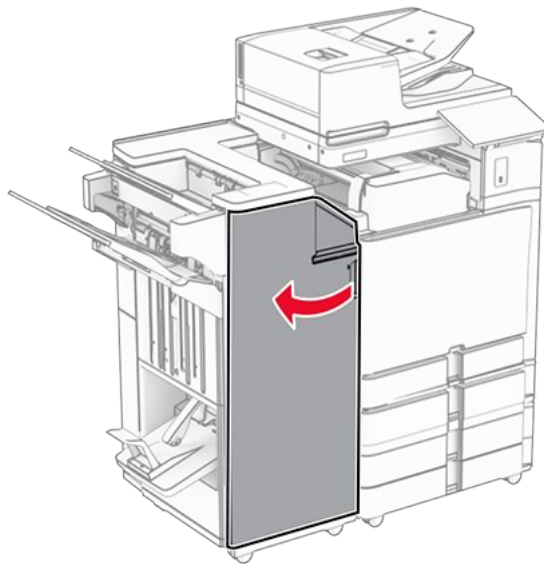
冊子メーカーの紙詰まり

1. 排紙トレイ 2 で詰まっている用紙を取り除きます。

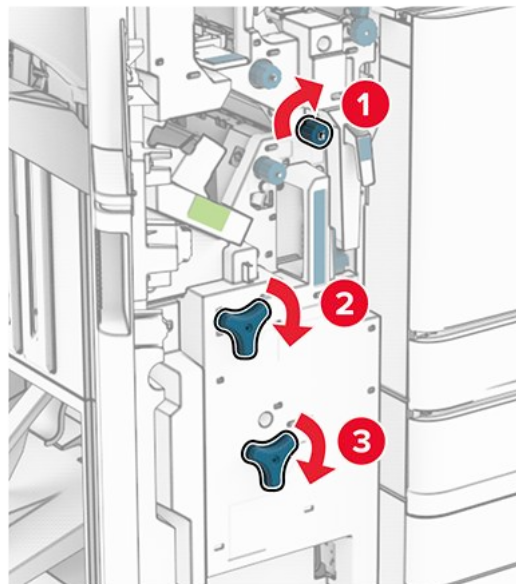
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



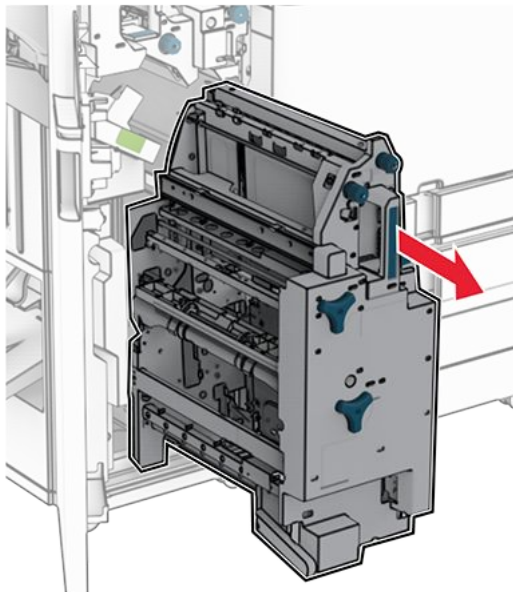
2. ドア H を開きます。



3. ノブ R6、R11、R10 を時計回りに回します。

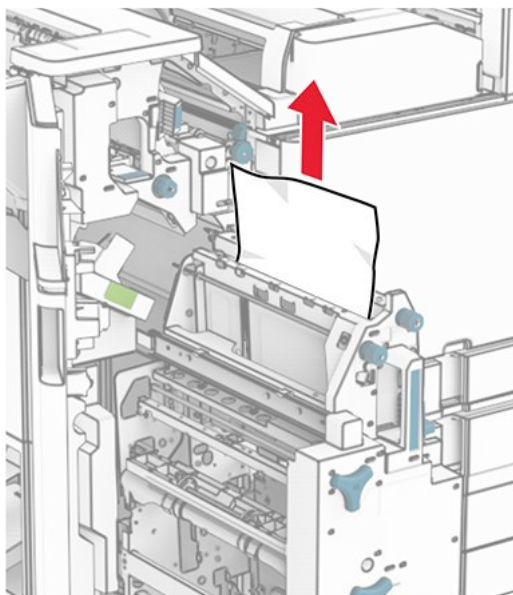


4. 冊子メーカーを引き出します。

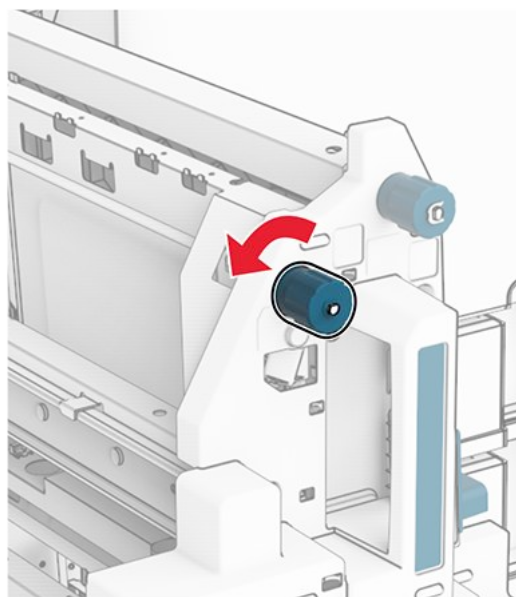


5. 詰まっている用紙を取り除きます。

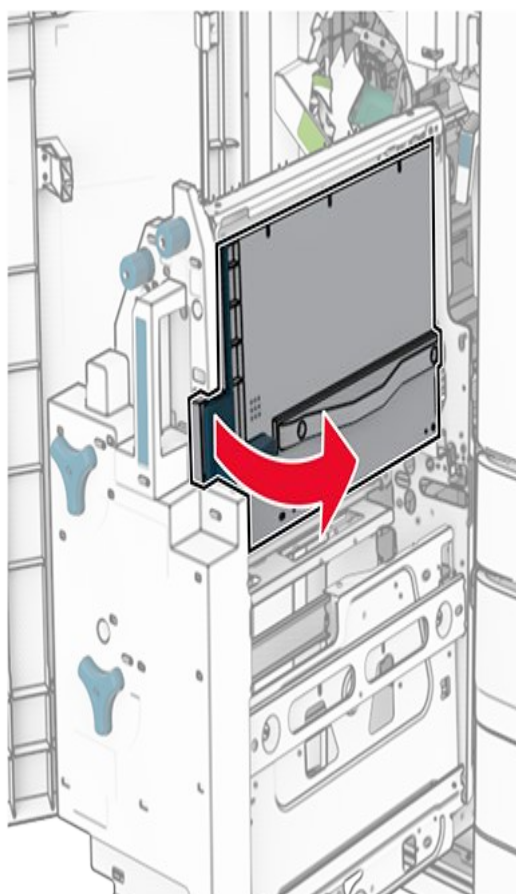
Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6. ノブ R9 が止まるまで、反時計回りに回します。

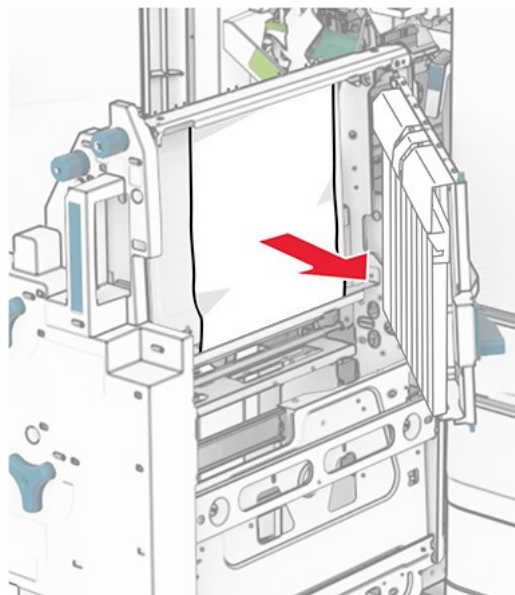


7. ドア R8 を開きます。



8. 詰まっている用紙を取り除きます。

Note: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



9. ドア R8 を閉じます。
10. 冊子メーカーを冊子フィニッシャに戻します。
11. ドア H を閉じます。

ネットワーク接続の問題

Embedded Web Server を開けない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
- プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認します。

メモ

- 操作パネルで IP アドレスを確認します。
- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。

- サポートされているブラウザがインストールされていることを確認します。
 - Internet Explorer バージョン 11 以降
 - Microsoft Edge
 - Safari バージョン 6 以降
 - Google Chrome™ バージョン 32 以降
 - Mozilla Firefox バージョン 24 以降
- ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。

Note: 接続が機能していない場合は、管理者に問い合わせてください。

- プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリントサーバーに付属のマニュアルを参照してください。
- Web プロキシサーバーが無効か確認します。

Note: サーバーが無効になっている場合は、管理者に問い合わせてください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できません

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルから、**[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]** の順に移動して、**[自動]** を選択します。
- コンピュータが正しい Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認します。詳細については、「[プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する on page 288](#)」を参照してください。

Note: 一部のルーターは初期設定の Wi-Fi 名を共有する場合があります。

- ネットワークパスワードを正しく入力したことを確認します。

Note: パスワード内のスペース、数字、大文字小文字の区別に注意してください。

- 正しいワイヤレスセキュリティモードが選択されていることを確認します。操作パネルから、**[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [ワイヤレスセキュリティモード]** の順に選択します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ハードウェアオプションの問題

内蔵オプションが検出されない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
- **[メニュー設定ページ]** を印刷し、**[インストール済みの機能]** リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。操作パネルから、**[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]** の順に選択します。
- 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。
 1. プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 2. 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。
 3. 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

- 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。

Note: 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する on page 135](#)」を参照してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

内蔵ソリューションポートが正しく動作しない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- [メニュー設定ページ] を印刷し、[インストール済みの機能] リストに内部ソリューションポート (ISP) があるかどうかを確認します。操作パネルから、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ] の順に選択します。
- ISP を取り外してから再度取り付けます。詳細については、「[内蔵ソリューションポートを取り付ける on page 282](#)」を参照してください。
- ケーブルと ISP の接続を確認します。
 1. 正しいケーブルを使用し、ISP にしっかりと接続していることを確認します。
 2. ISP ソリューションインターフェイスケーブルがコントローラボードのスロットにしっかりと接続していることを確認します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

パラレルまたはシリアルインターフェイスカードが正しく動作しない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- [メニュー設定ページ] を印刷し、[インストール済みの機能] リストにパラレルまたはシリアルインターフェイスカードがあるかどうかを確認します。操作パネルから、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ] の順に選択します。
- パラレルまたはシリアルインターフェイスカードを、取り外してから再度取り付けます。詳細については、「[内蔵ソリューションポートを取り付ける on page 282](#)」を参照してください。
- ケーブルとパラレルまたはシリアルインターフェイスカードの接続を確認します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

フラッシュメモリ不良

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 不良のフラッシュメモリを交換します。
- 【続行】を選択し、メッセージを無視して印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリにリソースの空き容量が足りない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 【続行】を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- ストレージドライブを取り付けます。

Note: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

消耗品の問題

カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカートリッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの 2 番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

地域	数値コード
世界標準または未定義の地域	0
北米（米国、カナダ）	1
欧州経済領域、西ヨーロッパ、北欧諸国、スイス	2
アジア太平洋	3
中南米	4
その他の欧州諸国、中東、アフリカ	5
オーストラリア、ニュージーランド	6
無効な地域	9

Note: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、**【印刷品質テストページ】** を印刷します。操作パネルから、**【設定】 > 【トラブルシューティング】 > 【印刷品質テストページ】** の順に選択します。

充填標準[*color*] カートリッジ

プリンタが、Lexmark 製以外の非純正トナーで充填した Lexmark の標準カートリッジを検出しました。

【OK】 ボタンを選択して続行します。

すべてのプリンタコンポーネント寿命インジケータは、Lexmark の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、お使いの Lexmark プリンタで Lexmark 以外によって再生された消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。

詳細については、『**限定保証宣言**』を参照してください。

Lexmark 以外の消耗品

プリンタに Lexmark 以外の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Lexmark の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

注意 — 破損の恐れあり

サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、プリンタで純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、ディスプレイのエラーメッセージを 2 本の指でタッチして 15 秒間押し続けます。確認のダイアログボックスが表示されたら、**【続行】** をタッチします。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark 純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、「[Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する on page 461](#)」を参照してください。

エラーメッセージを消去してもプリンタで印刷できない場合は、消耗品使用量カウンタをリセットします。

1. 操作パネルから、**【設定】 > 【デバイス】 > 【メンテナンス】 > 【設定メニュー】 > 【消耗品使用量とカウンタ】** の順に選択します。
2. リセットする部品または消耗品を選択して、**【開始】** を選択します。
3. 警告メッセージを確認して、**【続行】** を選択します。
4. 2 本の指でディスプレイを 15 秒間タッチしてメッセージを消去します。

Note: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入先に消耗品を返品します。

給紙の問題

用紙が巻いてしまう

次の手順を 1 つ以上実行します。

- トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。
- オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙の種類を指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。

Note: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。

- 用紙を取り出して裏返し、セットし直します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

Note: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷時に封筒の封が閉じられる

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。

Note: 湿気を帯びた封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。

- この用紙タイプが [封筒] に設定されていることを確認します。操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

部単位印刷が動作しない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルから、[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [部単位] の順に移動し、[オン] [1,2,1,2,1,2]を選択します。

- 印刷するドキュメントで、[印刷設定] ダイアログボックスを開いて [部単位] を選択します。
- 印刷するページ数を減らします。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

トレイのリンクが動作しない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- リンクされているトレイに同じサイズ、向き、およびタイプの用紙がセットされていることを確認します。
- 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。
- 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙のタイプを設定します。操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。
- [同一用紙サイズのトレイのリンク] が [自動] に設定されていることを確認します 詳細については、「[トレイのリンク on page 131](#)」を参照してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

紙詰まりが頻繁に発生する

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 用紙が正しくセットされていることを確認します。

メモ

- 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。
- 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。
- 必ずこの推奨される用紙サイズと用紙タイプで印刷してください。

- 正しい用紙サイズと用紙タイプをセットします。操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に選択します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

Note: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

紙づまりが発生したページが再印刷されない

1. 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まりしたページの再印刷] の順に選択します。
2. [紙詰まりしたページの再印刷] メニューで [オン] または [自動] を選択します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

| E メールの問題

「SMTP サーバーが設定されていません」 エラーメッセージを無効にする

1. 操作パネルから、**設定** > **E メール** > **Eメールの設定** にアクセスします。
2. **「SMTP サーバーが設定されていません」 エラーを無効にする** を **「オン」** に設定します。

エラーの再発を防止するには、次の操作を 1 つ以上実行します。

- プリンタのファームウェアを更新します 詳細については、「プリンタファームウェアの説明」セクションを参照してください。
- Eメールの SMTP 設定を行います。詳細については、「[Eメール SMTP 設定を構成する on page 305](#)」を参照してください。

E メールを送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの E メール SMTP 設定が正しいことを確認してください。詳細については、「[Eメール SMTP 設定を構成する on page 305](#)」を参照してください。
- プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

| FAX に関するトラブル

発信者 ID が表示されない

1. 操作パネルから、**「設定」** > **「FAX」** > **「FAX 設定」** > **「FAX 受信設定」** > **「管理者用設定」** の順に選択します。
2. **「発信者 ID 表示を有効化」** を **「オン」** に設定します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。
- 電話器、受話器、留守番電話のケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。
- 発信音を確認します。
 - FAX 番号に電話をかけて、正しく機能していることを確認します。
 - オンフックダイヤル機能をご使用の場合は、ボリュームを上げて発信音が聞こえるかどうかを確認してください。
- 壁面の電話の差し込み口を確認します。
 1. 差し込み口に直接アナログ電話を接続します。
 2. 発信音を聞いてください。

3. 発信音が聞こえない場合は、別の電話ケーブルをご利用ください。
 4. やはり発信音が聞こえない場合は、アナログ電話を別の差し込み口に差し込んでください。
 5. 発信音が聞こえたら、その差し込み口にプリンタを接続してください。
- プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されていることを確認します。
 - 統合サービスデジタル通信網（ISDN）電話サービスを使用している場合、ISDN ターミナルアダプタのアナログ電話ポートに接続します。詳細については、ISDN プロバイダにお問い合わせください。
 - DSL を使用している場合、アナログでの使用をサポートしている DSL フィルタまたはルーターに接続します。詳細については、DSL プロバイダにお問い合わせください。
 - 構内交換機（PBX）電話サービスをご使用の場合は、PBX のアナログ接続部に接続しているか確認してください。アナログ接続部がない場合は、FAX 機用アナログ電話回線の設置をご検討ください。
 - 一時的に他の機器の接続を切断して、他の電話サービスを無効にします。
 1. プリンタと電話回線間の他の機器（留守番電話、コンピュータ、モデムまたは電話回線スプリッタなど）を切断します。
 2. 割込通話およびボイスメールを無効にします。詳細については、電話会社にお問い合わせください。
 - 原稿を一度に 1 ページスキャンしてください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

アナログ FAX を使用して FAX を受信できるが送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- ショートカット番号を正しく設定します。
 - ショートカット番号がダイヤルしたい電話番号に設定されていることを確認してください。
 - 電話番号を手動でダイヤルします。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

アナログ FAX を使用して FAX を送信できるが受信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 給紙源が空でないことを確認します。
- 着信音待機回数の設定をチェックします。操作パネルから、**【設定】 > 【FAX】 > 【FAX 設定】 > 【FAX 受信設定】 > 【呼び出し回数】**の順に選択します。
- プリンタで空白のページが印刷される場合（⇒[空白または白のページ on page 539](#)）。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

etherFAX を設定できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの接続を確認します。
 1. 操作パネルから、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ] の順に選択します。
 2. 印刷されたページでネットワークの状態を確認します。
- プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。
- etherFAX が正しく設定されていることを確認します。詳細については、「[etherFAX を使用した FAX 機能の設定 on page 111](#)」を参照してください。

問題が解決しない場合は、<https://www.etherfax.net/lexmark> をご覧ください。

etherFAX を使用して FAX を送受信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。
- etherFAX が正しく設定されていることを確認します。詳細については、「[etherFAX を使用した FAX 機能の設定 on page 111](#)」を参照してください。
- 大きいドキュメントを小さいファイルサイズに分割します。

問題が解決しない場合は、<https://www.etherfax.net/lexmark> をご覧ください。

FAX の印刷品質が悪い

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 印刷品質の問題があれば解決します。
 1. [品質テストページ] を印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順に選択します。
 2. 印刷品質の問題があれば修正します。詳細については、「印刷品質が悪い」のセクションを参照してください。
- アナログ FAX を使用している場合は、FAX の受信速度を下げます。
 1. 操作パネルから、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] の順に選択します。
 2. [最高印刷速度] メニューで、遅い送信速度を選択します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

FAX 送付状ページに情報がない

1. プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
2. FAX を送信または取得します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

コンピュータから FAX 送付状ページを送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタドライバが更新されていることを確認します。詳細については、www.lexmark.com/downloads を参照してください。
- **[FAX を送信する前に設定を常に表示]** 設定をオフにします。
 1. FAX するドキュメントで、**[印刷]** ダイアログを開きます。
 2. プリンタを選択し、**[プロパティ]**、**[基本設定]**、**[オプション]**、または**[設定]** をクリックします。
 3. **[FAX]** をクリックし、**[FAX を送信する前に設定を常に表示]** をオフにします。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャンに関するトラブル

スキャンしてコンピュータに保存できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- コピージョブを実行します。ジョブが失敗した場合、プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
- プリンタの接続を確認します。
 1. ネットワーク設定ページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[レポート]** > **[ネットワーク]** の順に移動し、**[ネットワーク設定ページ]** を選択します。
 2. ページの最初のセクションを確認し、状態が**[接続済み]**であることを確認します。
- プリンタとコンピュータが同じネットワークに接続していることを確認します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャンしてネットワークフォルダに保存できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- ネットワークフォルダのショートカットを作成し、ショートカットを使ってドキュメントをスキャンします。詳細については、「[スキャンしてネットワークフォルダに送信する on page 323](#)」を参照してください。
- ネットワークフォルダのパスと形式が正しいことを確認します。たとえば、// server_hostname/foldername/path の場合、server_hostname は、完全修飾ドメイン (FQDN) または IP アドレスです。
- ネットワークフォルダへの書き込みアクセス権限があることを確認します。
- ネットワークフォルダのショートカットを更新します。
 1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2. [ショートカット] をクリックして、ショートカットを選択します。

Note: 複数のショートカットタイプがある場合は、[ネットワークフォルダ] を選択します。

3. [共有パス] フィールドに、ネットワークフォルダのパスを入力します。例えば、「\\server_hostname\foldername\path」のように入力します。

Note: 共有パスを入力するときは、常にフォワードスラッシュを使用してください。

4. [認証] メニューから、認証方法を選択します。

Note: [認証] が [割り当て済みのユーザー名とパスワードを使用] に設定されている場合は、[ユーザー名] フィールドと [パスワード] フィールドに資格情報を入力します。

5. [保存] をクリックします。
 - プリンタとネットワークフォルダが同じネットワークに接続していることを確認します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

文書や写真の一部しかコピーされない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。
- 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙と合っているか確認してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

コピー品質が悪い

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。

Note: お使いのプリンタで、ADF 内部に 2 枚目の ADF 原稿台ガラスがある場合は、そのガラスも清掃してください。詳細については、「[スキャナを清掃する on page 509](#)」を参照してください。

- 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。
- 元のドキュメントや写真の画質を確認し、その画質に応じてスキャン品質の設定を調整します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ADF からスキャンした場合に発生する縦方向の黒い縞

1. スキャナカバーを持ち上げ、ガラスクリーナツールを取り外します。
2. スキャナガラスの横にある ADF ガラスを拭きます。
3. ドア A1 を開き、ADF ガラスを清掃します。
4. ツールを元の場所に戻します。
5. スキャナカバーを閉じます。


Note: スキャナの清掃の詳細については、[スキャナを清掃する on page 509](#) を参照してください。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ADF からスキャンするときに画像または文字がぎざぎざになる

1. 50 枚のきれいな普通紙を ADF にセットします。

Note: 普通紙を使用すると、ADF 給紙ローラーの汚れやその他のコーティングを除去できます。

2. 操作パネルで、右にスワイプしてコントロールセンターに移動し、 を選択します。
3. ADF に原稿をセットします。
4. 原稿をスキャンします。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャンジョブが失敗しました

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イーサネットまたは USB ケーブルがコンピュータおよびプリンタにしっかりと接続されていることを確認してください。
- スキャンするファイルについて、次の点を確認します。

- 。ファイル名が保存先フォルダで既に使用されていないこと。
- 。スキャンするドキュメントまたは写真が他のアプリケーションで開かれていないこと。
- 保存先の設定で **【タイムスタンプを追加】** または **【既存ファイルを上書き】** チェックボックスが選択されていることを確認します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャナが閉じない

1. スキャナカバーが閉じない原因となっている障害物を取り除きます。
2. スキャナを閉じます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする

1. スキャンを妨害しているすべてのアプリケーションを閉じます。
2. 原稿をもう一度スキャンします。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャナが反応しない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 電源コードがプリンタと電源コンセントに接続されていることを確認します。



警告 — 傷害の恐れあり

火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

- プリンタの電源が入っているか確認し、ディスプレイに表示されたエラーメッセージを解決します。
- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャナ登録を調整する

1. 操作パネルから、**【設定】 > 【デバイス】 > 【メンテナンス】 【設定メニュー】 > 【設定メニュー】 > 【スキャナ設定】 > 【スキャナ手動登録】** の順に選択します。
2. **【印刷簡易テスト】** メニューで **【開始】** を選択します。
3. 原稿台にテストページをセットし、**【フラットベッド登録】** を選択します。
4. **【コピー簡易テスト】** メニューで **【開始】** を選択します。
5. テストページを原稿と比較します。

Note: テストページの余白が原稿と異なる場合は、**【左余白】** と **【上部余白】** 設定を調整します。

6. **【コピー簡易テスト】** ページの余白が原稿と一致するまで、**ステップ 4** および **ステップ 5** を繰り返します。

ADF 登録を調整する

1. 操作パネルから、**【設定】** > **【デバイス】** > **【メンテナンス】** **【設定メニュー】** > **【設定メニュー】** > **【スキャナ設定】** > **【スキャナ手動登録】** の順に選択します。
2. **【印刷簡易テスト】** メニューで **【開始】** を選択します。
3. ADF トレイにテストページをセットします。
4. **【正面 ADF 登録】** または **【背面 ADF 登録】** をタッチします。

メモ

- **【正面 ADF 登録】** を調整するには、短辺方向から ADF ヘテストページ面を上にしてセットします。
- **【背面 ADF 登録】** を調整するには、短辺方向から ADF ヘテストページ面を下にしてセットします。

5. **【コピー簡易テスト】** メニューで **【開始】** を選択します。
6. テストページを原稿と比較します。

Note: テストページの余白が原稿と異なる場合は、**【横方向の調整】** と **【上部余白】** 設定を調整します。

7. コピー簡易テストページの余白が原稿と一致するまで、**ステップ 5** および **ステップ 6** を繰り返します。

色品質の問題

印刷出力で色を変更する

1. 操作パネルから、**【設定】** > **【印刷】** > **【品質】** > **【Advanced Imaging】** > **【カラー補正】** の順に選択します。
2. **【カラー補正】** メニューから、**【手動】** を選択します。
3. **【カラー補正の内容】** メニューで、適切なカラー変換設定を選択します。

オブジェクトタイプ	カラー変換表
RGB イメージ RGB テキスト RGB グラフィック	<ul style="list-style-type: none"> ◦ ビビッド—より明るい彩度の色を生成し、すべての受信するカラー形式に適用できます。 ◦ sRGB 表示—コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。写真印刷のブラクトナーの使用が最適化されます。 ◦ 画面-トゥルーブラック—コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。この設定では、中間色のグレーにはすべてのレベルでブラクトナーのみが使用されます。 ◦ sRGB 鮮明 - sRGB 表示カラー補正の彩度を増加します。ビジネスグラフィックスの印刷の場合に、ブラクトナーの使用が最適化されます。 ◦ オフ
CMYK イメージ CMYK テキスト CMYK グラフィック	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 米国 CMYK—SWOP（米国のオフセット印刷標準規格）色出力の近似値に補正します。 ◦ ユーロ CMYK—EuroScale 色出力の近似値に補正します。 ◦ 鮮明 CMYK— [US CMYK] より彩度の高いカラー補正設定が適用されます。 ◦ オフ

カラー印刷についてのよくある質問

RGB カラーとは？

RGB カラーは、ある色を作るのに使用する赤、緑、青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。赤、緑、青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。コンピュータ画面、スキャナ、デジタルカメラは、この方法を使用してカラーを表示します。

CMYK カラーとは？

CMYK カラーは、特定の色を再現するのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの割合を示すことによって色を表現する方法です。シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、カラーレーザー/LED プリンタの色はこのように作ります。

印刷される文書の色はどのように指定されるのですか？

RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用してドキュメントの色を指定および変更するには、ソフトウェアプログラムが使用されます。詳細については、ソフトウェアアプリケーションのヘルプの項をご参照ください。

プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

ドキュメントを印刷するとき、各オブジェクトのタイプとカラーを示す情報がプリンタに送信され、カラー変換テーブルを通じて渡されます。カラーは、希望する色を作るのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのトナー量に換算されます。オブジェクトタイプの情報に従い、オブジェクトのタイプごとに異なる色変換表を使用します。例えば、文字には 1 種類のカラー変換テーブルを適用し、写真イメージには別のカラー変換テーブルを適用することができます。

手動カラー補正とは？

手動カラー補正が有効である場合、ユーザーが選択したカラー変換テーブルを使用し、オブジェクトを処理します。手動カラー補正の設定は、印刷するオブジェクトのタイプ（文字、グラフィックス、イメージ）によって異なります。また、ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法（RGB または CMYK の組み合わせ）によっても異なります。異なるカラー変換テーブルを手動で適用する方法については、[\[印刷出力で色を変更する\]](#) を参照してください。

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、手動カラー補正は役立ちません。また、ソフトウェアプログラムやコンピュータのオペレーティングシステム（OS）がカラー調整を制御している場合も、設定が無効になります。ほとんどの場合、カラー補正を [自動] に設定すると、ドキュメントに対して適切なカラーが選択されます。

特殊な色（企業のロゴなど）はどのように合わせますか？

プリンタの [印刷品質] メニューには、9 つの [カラーサンプル] 値があります。これらの設定は EWS のカラーサンプルペーからも入手できます。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択したテーブルに応じて、各ボックスに CMYK または RGB の組み合わせが示されます。ボックスに表示された CMYK または RGB の組み合わせを選択した色変換表に通すと各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、対応する色に最も近い色のボックスを特定できます。次に、ボックスに表示される色の組み合わせを使用して、ソフトウェアアプリケーションでオブジェクトの色を修正できます。詳細については、ソフトウェアアプリケーションのヘルプの項をご参照ください。[手動カラー補正] は特定オブジェクトに対してカラー変換テーブルを選択して使用する際に必要です。

特定カラーの一致の問題を解決するためにどのカラーサンプルセットを選択するかは、以下の点によって異なります。

- 使用するカラー補正の設定（自動、オフ、手動）
- 印刷するオブジェクトのタイプ（文字、グラフィックス、イメージ）
- ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法（RGB または CMYK の組み合わせ）

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、カラーサンプルページは役立ちません。また、カラー管理機能を介してプログラムで指定される RGB または CMYK の組み合わせを調整するソフトウェアプログラムもあります。そのような状況では、印刷された色がカラーサンプルページと厳密には合わない場合があります。

印刷が薄く見える

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルから、[設定] > [印刷] > [品質] > [Advanced Imaging] の順に移動し、[カラー調整] を選択します。
- 操作パネルから、[設定] > [印刷] > [品質] > [Advanced Imaging] の順に移動し、[カラーバランス] を選択して、設定を調整します。

問題が解決しない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

E メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<https://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダにお住まいの場合は、1-800-539-6275 までお問い合わせください。その他の国または地域の場合、「[国際サポート連絡先ディレクトリ](#)」を参照してください。

リサイクルおよび廃棄

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

1. www.lexmark.com/recycle にアクセスします。
2. 国または地域を選択してください。
3. 回収プログラムを選択してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

通知

製品情報

製品名：

Lexmark CX950se、Lexmark CX951se、Lexmark XC9525、Lexmark XC9535 MFP
機種タイプ：

7566
モデル：

288、298

改定と法的事項に関する通知

改訂通知

2025 年 3 月

以下の規定が現地法と矛盾する地域では、以下の段落は適用されません。LEXMARK INTERNATIONAL, INC. は、本書を「現状のまま」いかなる保証もなしに提供します。特定の目的への適合またはその目的での商品価値の暗示的な保証はもとより、明示的と暗示的によらずいかなる保証も致しません。管轄地域によっては、特定の取引に際して明示的および暗示的保証からの免責宣言が禁止されているため、この条文が適用されない可能性があります。

この文書には、技術的に不正確な記述や誤植が含まれている可能性があります。ここに記載されている内容の改訂は定期的に行っており、改訂結果は今後の版に反映されます。記述されている製品やプログラムは、いつでも改良、変更されることがあります。本文書中で言及されている製品、プログラム、またはサービスがすべての国で入手可能であるとは限りません。特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合であっても、それらの製品、プログラム、またはサービスのみが使用できるという意味ではありません。既存の知的所有権に抵触しない限り、機能的に同等な製品、プログラム、またはサービスを代用できます。弊社製品と組み合わせて他の製品、プログラム、またはサービスを使用する際の評価および試験は、製造者により明示されているもの以外はユーザーの責任とします。

Lexmark テクニカルサポートを参照するには、<https://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、

www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2025 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark、Lexmark ロゴ、MarkNet は、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Gmail、Android、Google Play、Google Chrome は Google LLC の商標です。

Macintosh, macOS, Safari, and AirPrint are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iCloud is a service mark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been

designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Microsoft、Internet Explorer、Microsoft 365、Microsoft Edge、Outlook、Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

Mopria™ のワードマークは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標または未登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド（言語）および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Wi-Fi® および Wi-Fi Direct® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

STATEMENT OF LIMITED WARRANTY FOR LEXMARK LASER PRINTERS, LEXMARK LED PRINTERS, AND LEXMARK MULTIFUNCTION LASER PRINTERS

Lexmark International, Inc., Lexington, KY

This limited warranty applies to the United States and Canada. For customers outside the U.S., refer to the country-specific warranty information that came with your product.

This limited warranty applies to this product only if it was originally purchased for your use, and not for resale, from Lexmark or a Lexmark Remarketer, referred to in this statement as "Remarketer."

Limited warranty

Lexmark warrants that this product:

—Is manufactured from new parts, or new and serviceable used parts, which perform like new parts

—Is, during normal use, free from defects in material and workmanship

If this product does not function as warranted during the warranty period, contact a Remarketer or Lexmark for repair or replacement (at Lexmark's option).

If this product is a feature or option, this statement applies only when that feature or option is used with the product for which it was intended. To obtain warranty service, you may be required to present the feature or option with the product.

If you transfer this product to another user, warranty service under the terms of this statement is available to that user for the remainder of the warranty period. You should transfer proof of original purchase and this statement to that user.

Limited warranty service

The warranty period starts on the date of original purchase as shown on the purchase receipt and ends 12 months later provided that the warranty period for any supplies and for any maintenance items included with the printer shall end earlier if it, or its original contents, are substantially used up, depleted, or consumed. Fuser Units, Transfer/Transport Units, Paper Feed items, if any, and any other items for which a Maintenance Kit is available are substantially consumed when the printer displays a “Life Warning” or “Scheduled Maintenance” message for such item.

To obtain warranty service you may be required to present proof of original purchase. You may be required to deliver your product to the Remarketer or Lexmark, or ship it prepaid and suitably packaged to a Lexmark designated location. You are responsible for loss of, or damage to, a product in transit to the Remarketer or the Lexmark designated location.

When warranty service involves the exchange of a product or part, the item replaced becomes the property of the Remarketer or Lexmark. The replacement may be a new or repaired item.

The replacement item assumes the remaining warranty period of the original product.

Replacement is not available to you if the product you present for exchange is defaced, altered, in need of a repair not included in warranty service, damaged beyond repair, or if the product is not free of all legal obligations, restrictions, liens, and encumbrances.

As part of your warranty service and/or replacement, Lexmark may update the firmware in your printer to the latest version. Firmware updates may modify printer settings and cause counterfeit and/or unauthorized products, supplies, parts, materials (such as toners and inks), software, or interfaces to stop working. Authorized use of genuine Lexmark products will not be impacted.

Before you present this product for warranty service, remove all print cartridges, programs, data, and removable storage media (unless directed otherwise by Lexmark).

For further explanation of your warranty alternatives and the nearest Lexmark authorized servicer in your area contact Lexmark on the World Wide Web.

Remote technical support is provided for this product throughout its warranty period. For products no longer covered by a Lexmark warranty, technical support may not be available or only be available for a fee.

Extent of limited warranty

Lexmark does not warrant uninterrupted or error-free operation of any product or the durability or longevity of prints produced by any product.

Warranty service does not include repair of failures caused by:

- Modification or unauthorized attachments
- Accidents, misuse, abuse or use inconsistent with Lexmark user’s guides, manuals, instructions or guidance
- Unsuitable physical or operating environment
- Maintenance by anyone other than Lexmark or a Lexmark authorized servicer

- Operation of a product beyond the limit of its duty cycle
- Use of printing media outside of Lexmark specifications
- Refurbishment, repair, refilling or remanufacture by a third party of products, supplies or parts
- Products, supplies, parts, materials (such as toners and inks), software, or interfaces not furnished by Lexmark

TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, NEITHER LEXMARK NOR ITS THIRD PARTY SUPPLIERS OR REMARKETERS MAKE ANY OTHER WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, WITH RESPECT TO THIS PRODUCT, AND SPECIFICALLY DISCLAIM THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, AND SATISFACTORY QUALITY. ANY WARRANTIES THAT MAY NOT BE DISCLAIMED UNDER APPLICABLE LAW ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, WILL APPLY AFTER THIS PERIOD. ALL INFORMATION, SPECIFICATIONS, PRICES, AND SERVICES ARE SUBJECT TO CHANGE AT ANY TIME WITHOUT NOTICE.

Limitation of liability

Your sole remedy under this limited warranty is set forth in this document. For any claim concerning performance or nonperformance of Lexmark or a Remarketer for this product under this limited warranty, you may recover actual damages up to the limit set forth in the following paragraph.

Lexmark's liability for actual damages from any cause whatsoever will be limited to the amount you paid for the product that caused the damages. This limitation of liability will not apply to claims by you for bodily injury or damage to real property or tangible personal property for which Lexmark is legally liable. **IN NO EVENT WILL LEXMARK BE LIABLE FOR ANY LOST PROFITS, LOST SAVINGS, INCIDENTAL DAMAGE, OR OTHER ECONOMIC OR CONSEQUENTIAL DAMAGES.** This is true even if you advise Lexmark or a Remarketer of the possibility of such damages. Lexmark is not liable for any claim by you based on a third party claim.

This limitation of remedies also applies to claims against any Suppliers and Remarketers of Lexmark. Lexmark's and its Suppliers' and Remarketers' limitations of remedies are not cumulative. Such Suppliers and Remarketers are intended beneficiaries of this limitation.

Additional rights

Some states do not allow limitations on how long an implied warranty lasts, or do not allow the exclusion or limitation of incidental or consequential damages, so the limitations or exclusions contained above may not apply to you.

This limited warranty gives you specific legal rights. You may also have other rights that vary from state to state.

仕様

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I (1) レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1:2014、EN 60825-1:2014+A11:2021、EN 50689:2021 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリントヘッドアセンブリがあります。

クラス：IIIb (3b) AlGaAs

公称出力電力（ミリワット）：25

波長（ナノメートル）：770 ～ 800

温度に関する情報

動作温度と相対湿度（RH） ¹	<p>10 ～ 32.2°C（50 ～ 90°F）および 15 ～ 80% RH</p> <p>15.6 ～ 32.2°C（60 ～ 90°F）および 8 ～ 80% RH</p> <p>最高湿球温度²：22.8°C（73°F）</p> <p>結露のない環境</p>
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの長期保存 ²	<p>15.6 ～ 32.2°C（60 ～ 90°F）および 8 ～ 80% RH</p> <p>最高湿球温度²：22.8°C（73°F）</p>
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの短期輸送 ³	-40 ～ 40°C（-40 ～ 104°F）

¹ 場合によっては、プリンタ仕様のパフォーマンス（カートリッジ使用量や最初のページ出力速度など）は、約 22.2°C（72°F）、45% RH の標準的なオフィス環境で測定する必要があります。

² 消耗品棚の寿命は約 2 年です。これは 22°C（72°F）、湿度 45% の標準的なオフィス環境における保管に基づいています。

³ 湿球温度は空気温度と相対湿度によって決まります。

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

Note: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面：601 (CX951se)、448 (CX950se、CX950g)、両面：557 (CX951se)、442 (CX950se、CX950g)
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	652 (CX951se)、495 (CX950se、CX950g)
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	64.0 (CX951se)、65.0 (CX950se、CX950g)
準備完了	印刷ジョブを待機中	38.5 (CX951se)、37.5 (CX950se)、38.5 (CX950g)
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	1.0 (CX951se)、0.9 (CX950se、CX950g)
休止モードにする	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.2
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.2

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。値は変更される場合があります。現在の値については、www.lexmark.com を参照してください。

スリープモード

この製品には、**スリープモード**と呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。**「スリープモードタイムアウト」**という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト [スリープモードタイムアウト] (分)：	15
-------------------------------------	----

設定メニューでスリープモードタイムアウトを変更できます。プリンタの機種に応じて、1分から120分、または1分から114分に設定できます。印刷速度が1分あたり30ページ以下の場合、設定できるスリープモードタイムアウトは、プリンタの機種に応じて60分または54分までです。**「スリープモードタイムアウト」**を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。**「スリープモードタイムアウト」**を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

一部の機種は**ディープスリープモード**に対応しているため、長時間使用しないと消費電力がさらに削減されます。

休止モード

この製品には、**休止モード**と呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止時間を使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止時間値	3 日
--------------------------------	-----

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1 時間～1 か月の範囲で設定できます。

EPEAT に登録されているイメージング機器製品に関する注意事項：

- 休止モードまたはオフモードの場合、待機電力レベルになります。
- 本製品は、自動的に待機電力レベル（1 W 以下）に下がります。自動スタンバイ機能（休止またはオフ）は、製品出荷時に有効になっています。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

環境と持続可能性に関する通知

騒音発生レベル

ISO 7779 に基づく以下の測定が実施され、ISO 9296 に準拠することが報告されました。

Note: 製品によっては適用されないモードがあります。

距離 1 m での平均音圧 (dBA)	
印刷	片面印刷モノクロ：44 (CX950、XC9525)、46 (CX951、XC9535)、片面印刷カラー：44 (CX950、XC9525)、46 (CX951、XC9535)、両面印刷モノクロ：45 (CX950、XC9525)、46 (CX951、XC9535)、両面印刷カラー：45 (CX950、XC9525)、47 (CX951、XC9535)
スキャン	モノクロ：55、カラー：42

距離 1 m での平均音圧 (dBA)	
コピー	モノクロ：49 (CX950、XC9525)、50 (CX951、XC9535)、カラー：46 (CX950、XC9525)、47 (CX951、XC9535)
準備完了	14

値は変更される場合があります。現在の値については、www.lexmark.com を参照してください。

包装の環境ラベル

委員会規則決定 97/129/EC および立法令 152/2006 により、製品パッケージには以下のシンボルのうち 1 つ以上を含めることができます。

	このシンボルは、パッケージに段ボールが含まれている可能性があることを示します。
	このシンボルは、パッケージに段ボール以外の板紙が含まれている可能性があることを示します。
	このシンボルは、パッケージに紙が含まれている可能性があることを示します。

詳細については、www.lexmark.com/recycle で、お住まいの国と地域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中に含まれています。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

ENERGY STAR

ENERGY STAR® のマークが付いている Lexmark 製品、または起動画面でこのマークが表示される Lexmark 製品は、製造日の時点でアメリカ環境保護庁（EPA）の ENERGY STAR 基準に準拠しています。



ワイヤレス製品に関する通知

ワイヤレス 製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレスモデルには、以下のモジュールコンポーネントのいずれか 1 点が搭載されています。

Lexmark MarkNet N8450 / AzureWave AW-CM467-SUR、FCC ID:TLZ-CM467、IC:6100A-CM467

お使いの製品に搭載されているモジュールコンポーネントを確認するには、実際の製品に貼付されているラベルを参照してください。

無線周波数の放射への暴露

このデバイスから放射される出力電力は、FCC およびその他の規制当局が定める無線周波数暴露制限を大幅に下回っています。このデバイスが FCC およびその他の規制当局の RF 暴露要件に適合するには、アンテナと人体の間の最低距離 20cm（8 インチ）が確保される必要があります。

クラス A デバイスに関する通知

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用する
と電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策
を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用する
と電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な
対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

欧州共同体（EC）指令に関する準拠宣言

電波障害について

注意

本製品は、EN 55032 のクラス A 制限の放射要件および EN 55035 の電磁波耐性要件に準拠しています。本製品は、住宅環境での使用を目的としていません。
本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には使用者が適切な対策を講じる必要があります。

規制に関するその他の通知

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。
紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

Applicability of Regulation (EU) 2019/2015 and (EU) 2019/2020

Per Commission Regulation (EU) 2019/2015 and (EU) 2019/2020, the light source contained within this product or its component is intended to be used for Image Capture or Image Projection only, and is not intended for use in other applications.

索引

1

1500-sheet tray

loading [125](#)

installing [163](#)

2

2000-sheet tandem tray

loading [122](#)

2 x 550-sheet tray

installing [145](#)

2000-sheet tandem tray

installing [151](#)

5

550-sheet tray

loading [119](#)

installing [139](#)

550-sheet tray cover [488](#)

A

activating Voice Guidance [102](#)

adding hardware options

in print driver [135](#)

adding contacts [101](#)

adding groups [101](#)

Address Book [101](#)

adjusting speech rate

Voice Guidance [109](#)

Voice Guidance [109](#)

adjusting headphone volume [109](#)

adjusting speaker volume [109](#)

assigning ring pattern to printer [118](#)

adding printers to a computer [132](#)

answering machine

setting up [113](#)

analog fax

setting up [110](#)

adjusting toner darkness [301](#)

adjusting fax darkness [320](#)

adding shortcut

network folder [324](#)

fax destination [320](#)

copy [303](#)

email [317](#)

FTP address [323](#)

adjusting brightness [517](#)

avoiding paper jams [564](#)

adjusting

scanner registration [627](#)

ADF registration

adjusting [628](#)

adjusting ADF registration [628](#)

B

bookmarks

creating [100](#)

booklet finisher

- installing [250](#)
- blocking junk faxes [320](#)
- black imaging unit
 - ordering [464](#)
 - replacing [467](#)
- booklet finisher top bin extension
 - replacing [489](#)
- blank pages [539](#)
- black images [550](#)
- C**
- customizing the display [99](#)
- changing the wallpaper [99](#)
- creating bookmarks [100](#)
- connecting printer to distinctive ring service [118](#)
- configuring daylight saving time [118](#)
- configuring settings
 - fax speaker [118](#)
- customizing paper size [119](#)
- configuration file
 - importing [134](#)
 - exporting [134](#)
- changing the printer port settings after installing ISP [288](#)
- connecting to wireless network
 - using PIN method [289](#)
 - using Push Button method [289](#)
- connecting printer to Wi-Fi [288](#)
- connecting printer to wireless network [288](#)
- configuring Wi-Fi Direct [290](#)
- checking network connection [292](#)
- connecting computer to printer [291](#)
- control panel
 - using [16](#)
- copying
 - using the automatic document feeder (ADF) [18](#)
 - using the scanner glass [18](#)
 - photos [302](#)
 - documents [302](#)
 - using ADF [302](#)
 - using scanner glass [302](#)
 - on letterhead [302](#)
 - on both sides of paper [302](#)
 - cards [303](#)
- cabinet
 - installing [158](#)
- card reader
 - installing [278](#)
- connecting mobile device
 - to printer [290](#)
- connecting to printer
 - using Wi-Fi Direct [290](#)
- confidential print jobs
 - configuring [299](#)
 - printing [300](#)
- canceling print job [301](#)
- copy size
 - adjusting [303](#)
- collating copies [303](#)
- copying multiple pages

- onto a single sheet [303](#)
- cards, copying [303](#)
- changing fax resolution [320](#)
- creating shortcut
 - network folder [324](#)
 - fax destination [320](#)
 - copy [303](#)
 - email [317](#)
 - FTP address [323](#)
- configuring the email server settings [305](#)
- computer, scanning to [322](#)
- creating a network folder [324](#)
- Cleaning the Scanner [456](#)
- configuring supply notifications [459](#)
- color imaging kit
 - ordering [464](#)
 - replacing [474](#)
- cleaning printer [508](#)
- cleaning touch screen [509](#)
- conserving supplies [517](#)
- checking, supplies status [459](#)
- cleaning scanner [509](#)
- cleaning the printhead lenses [512](#)
- clearing jam
 - in standard tray [567](#)
 - in multipurpose feeder [572](#)
 - in 550-sheet tray [568](#)
 - 2 x 550-sheet tray [572](#)
 - in automatic document feeder [569](#)
 - in 1500-sheet tray [575](#)
 - in 2000-sheet tandem tray [574](#)
 - s standard bin [579](#)
 - in staple finisher [580](#)
 - in folding paper transport [582](#)
 - in fuser [576](#)
 - in duplex unit [576](#)
 - in staple, hole punch finisher [585](#)
 - in booklet finisher [597](#)
- confidential documents do not print [561](#)
- cannot open Embedded Web Server [614](#)
- cannot connect printer to Wi-Fi [615](#)
- cannot detect internal option [615](#)
- colored background on print [543](#)
- crooked print [549](#)
- cut off text in print [551](#)
- cut off images in print [551](#)
- cartridge, printer region mismatch [617](#)
- color correction [628](#)
- contacting customer support [631](#)
- customer support
 - contacting [631](#)
- collated printing does not work [619](#)
- cannot send emails [621](#)
- caller ID is not shown [621](#)
- cannot send or receive faxes using analog fax [621](#)
- cannot send faxes using analog fax [622](#)
- cannot send fax cover page from computer [624](#)
- cannot scan to a computer [624](#)
- copy problem

- partial copies of documents [625](#)
- partial copies of photos [625](#)
- poor copy quality [625](#)
- scanner does not respond [627](#)
- color quality problem
 - print appears tinted [631](#)
- cannot receive faxes using analog fax [622](#)
- cannot set up etherFAX [623](#)
- cannot send or receive faxes using etherFAX [623](#)
- cannot scan to network folder [624](#)

D

- deactivating Voice Guidance [103](#)
- Display Customization
 - using [99](#)
- distinctive ring service [118](#)
- date and time
 - fax settings [118](#)
- daylight saving time
 - configuring [118](#)
- deactivating the Wi-Fi network [292](#)
- documents, printing
 - from computer [295](#)
- directory list
 - printing [301](#)
- double-sided copying [302](#)
- display brightness
 - adjusting [517](#)
- dark print [540](#)
- dots on printed page [548](#)

- defective flash memory [617](#)
- disabling SMTP server not set up error [621](#)

E

- erasing printer memory [294](#)
- exporting configuration file [134](#)
- erasing
 - storage drive [293](#)
 - hard disk [293](#)
 - intelligent storage drive [293](#)
 - printer memory [293](#)
 - volatile memory [293](#)
 - nonvolatile memory [293](#)
- enabling Magnification mode [108](#)
- etherFAX
 - setting up fax function [111](#)
- Ethernet port [97](#)
- enlarging copy size [303](#)
- email
 - sending [317](#)
- email service providers [305](#)
- email function
 - setting up [305](#)
- email server
 - configuring [305](#)
- email shortcut
 - creating [317](#)
- email alerts
 - setting up [459](#)
- error codes [520](#)
- error messages [520](#)

emptying hole punch box [514](#)

enabling USB port [563](#)

emission notices [641](#), [639](#), [642](#)

envelope seals when printing [619](#)

email problem

cannot send emails [621](#)

F

firmware card [95](#)

FAX ドライバ

インストール [132](#)

FAX ドライバをインストールする [132](#)

faxing

setting date and time [118](#)

fax speaker

configuring settings [118](#)

factory default settings

restoring [293](#)

fax server, using

setting up fax function [112](#)

finding printer information [11](#)

fax setup [116](#)

fax setup

using standard telephone line connection [113](#)

folding paper transport

installing [187](#)

installing [215](#)

installing [250](#)

fax card

installing [273](#)

font sample list

printing [301](#)

fax, scheduling [319](#)

fax resolution

changing [320](#)

fax darkness

adjusting [320](#)

fax

holding [320](#)

forwarding [321](#)

forwarding fax [321](#)

fax log

printing [320](#)

FTP server

scanning to [323](#)

fax, sending [319](#)

fax destination

creating shortcut [320](#)

flash drive

scanning to [324](#)

flash drive, printing from [298](#)

fuser maintenance kit

ordering [465](#)

fuser

replacing [483](#)

fan cover

replacing [492](#)

FCC notices [641](#)

fax problem

caller ID is not shown [621](#)

cannot send or receive faxes using analog fax
[621](#)

cannot send faxes using analog fax [622](#)
poor print quality [623](#)
cannot send fax cover page from computer [624](#)
missing information on fax cover page [623](#)
can send but not receive faxes using analog fax [622](#)
cannot set up etherFAX [623](#)
cannot send or receive faxes using etherFAX [623](#)

G

genuine parts and supplies [461](#)
genuine Lexmark parts and supplies [461](#)
glass cleaner tool
 replacing [495](#)
gray background on print [543](#)
ghost images [542](#)

H

hard disk storage drive [294](#)
hard disk [95](#)
hard disk
 erasing [293](#)
headphone volume, adjusting [109](#)
home screen icons [17](#)
hardware options
 cabinet [158](#)
 folding paper transport [187](#)
 folding paper transport [215](#)
 staple, hole punch finisher [215](#)
 paper transport [200](#)

 staple, hole punch finisher [200](#)
 keyboard shelf [270](#)
 folding paper transport [250](#)
 booklet finisher [250](#)
 550-sheet tray [139](#)
 2 x 550-sheet tray [145](#)
 2000-sheet tandem tray [151](#)
 1500-sheet tray [163](#)
 staple finisher [170](#)
 installing [181](#)

held jobs
 configuring [299](#)
 printing [300](#)
holding print jobs [299](#)

holding faxes [320](#)

Hibernate mode

 configuring [516](#)

hole punch box

 replacing [490](#)

 emptying [514](#)

held documents do not print [561](#)

hardware options problem

 cannot detect internal option [615](#)

horizontal white lines [556](#)

horizontal dark lines [555](#)

humidity around the printer [637](#)

I

intelligent storage drive [294](#)

intelligent storage drive

- erasing [293](#)
- indicator light [17](#)
- internal options [95](#)
- internal options
 - card reader [278](#)
- importing configuration file [134](#)
- installing cabinet [158](#)
- installing paper transport [234](#)
- installing
 - paper transport [234](#)
 - booklet finisher [234](#)
- installing booklet finisher [234](#)
- installing keyboard shelf [270](#)
- installing internal options
 - fax card [273](#)
- internal solutions port
 - installing [282](#)
- installing options
 - internal solutions port [282](#)
- installing 550-sheet tray [139](#)
- installing 2 x 550-sheet tray [145](#)
- installing 2000-sheet tandem tray [151](#)
- installing 1500-sheet tray [163](#)
- installing staple finisher [170](#)
- installing offset stacker [181](#)
- internal option is not detected [615](#)
- internal solutions port does not operate correctly [616](#)
- incorrect margins [544](#)

J

- junk faxes
 - blocking [320](#)
- jams, paper
 - avoiding [564](#)
- jam locations
 - identifying [565](#)
- job prints from the wrong tray [561](#)
- job prints on the wrong paper [561](#)
- jammed pages are not reprinted [620](#)
- jagged image from ADF scan [626](#)
- jagged text from ADF scan [626](#)

K

- keyboard shelf
 - installing [270](#)

L

- linking trays [131](#)
- locating the security slot [18](#)
- loading 550-sheet tray [119](#)
- loading trays [119](#), [122](#)
- loading 2000-sheet tandem tray [122](#)
- loading paper
 - in multipurpose feeder [128](#)
- loading letterhead [128](#)
- loading prepunched paper [128](#)
- loading tray [125](#)
- Lexmark Print
 - using [296](#)
- letterhead
 - copying on [302](#)

Lexmark ScanBack Utility [322](#)

light print [545](#)

M

managing screen saver [99](#)

Magnification mode

enabling [108](#)

moving the printer [96](#)

mobile device

printing from [296](#)

printing from [297](#)

printing from [296](#)

printing from [297](#)

making copies [302](#)

menu

Preferences [327](#)

Eco-Mode [331](#)

Remote Operator Panel [332](#)

Share Data with Lexmark [338](#)

Accessibility [338](#)

Restore Factory Defaults [339](#)

Out of Service Erase [346](#)

About this Printer [349](#)

Layout [349](#)

Finishing [350](#)

PDF [359](#)

Quality [355](#)

PostScript [360](#)

Job Accounting [357](#)

Image [364](#)

Tray Configuration [365](#)

Media Configuration [366](#)

Bin Configuration [368](#)

Copy Defaults [369](#)

Fax Mode [375](#)

Flash Drive Print [413](#)

Web Link Setup [401](#)

Wi-Fi Direct [424](#)

Mobile Services Management [425](#)

TCP/IP [428](#)

SNMP [431](#)

802.1x [434](#)

LPD Configuration [435](#)

USB [438](#)

HTTP/FTP Settings [436](#)

Local Accounts [444](#)

Default Login Methods [444](#)

Schedule USB Devices [445](#)

Login Restrictions [448](#)

Confidential Print Setup [448](#)

Encryption [450](#)

Erase Temporary Data Files [451](#)

Power Management [337](#)

Notifications [333](#)

Update firmware [348](#)

Configuration Menu [339](#)

Setup [352](#)

PCL [361](#)

Fax Server Setup [388](#)

- Email Setup [393](#)
- Fax Setup [375](#)
- Email Defaults [395](#)
- FTP Defaults [401](#)
- Flash Drive Scan [407](#)
- Network Overview [415](#)
- Wireless [417](#)
- Ethernet [425](#)
- IPSec [432](#)
- ThinPrint [438](#)
- Restrict external network access [440](#)
- Manage Permissions [442](#)
- Security Audit Log [445](#)
- Solutions LDAP Settings [451](#)
- Cloud Services Enrollment [453](#)
- Device [454](#)
- Miscellaneous [452](#)
- Shortcuts [455](#)
- Fax [455](#)
- Print [455](#)
- Network [456](#)
- Troubleshooting [456](#)
- Forms Merge [457](#)
- menu map [326](#)
- Mopria Print Service [296](#)
- Menu Settings Page
 - printing [458](#)
- meter reading, viewing [460](#)
- missing colors [546](#)
- mottled print and dots [548](#)
- modifying color output [628](#)
- manual color correction [628](#)
- missing information on fax cover page [623](#)
- N**
- Nonvolatile memory [294](#)
- nonvolatile memory
 - erasing [293](#)
- navigating the screen
 - using gestures [103](#)
- network folder destination
 - configuring [324](#)
- network folder
 - scanning to [323](#)
- Not enough free space in flash memory for resources [617](#)
- notices [639](#), [641](#), [637](#), [639](#), [642](#)
- noise emission levels [639](#)
- Non-Lexmark supply [618](#)
- O**
- on-screen keyboard
 - using [108](#)
- offset stacker
 - installing [181](#)
- ordering supplies
 - black imaging unit [464](#)
 - color imaging kit [464](#)
 - staple cartridge [464](#)
 - waste toner bottle [464](#)
 - fuser maintenance kit [465](#)

toner cartridge [462](#)

P

paper

recycled [21](#)

selecting [19](#)

printer status [17](#)

printer condition [17](#)

paper guidelines [19](#)

paper characteristics [19](#)

paper sizes

supported [22](#)

supported [26](#)

supported [30](#)

supported [48](#)

supported [78](#)

supported [61](#)

paper weights

supported [89](#)

printer apps [94](#)

preinstalled apps [94](#)

paper types

supported [89](#)

print driver

adding hardware options [135](#)

personal identification numbers

enabling [110](#)

printer port settings

changing [288](#)

printer connection to network

checking [292](#)

printer settings

restoring factory default [293](#)

printer memory

erasing [293](#)

printing

from computer [295](#)

held jobs [300](#)

confidential print jobs [300](#)

font sample list [301](#)

directory list [301](#)

from a mobile device [297](#)

from a mobile device [296](#)

using Mopria Print Service [296](#)

from a mobile device [297](#)

using Wi-Fi Direct [297](#)

from flash drive [298](#)

Menu Settings Page [458](#)

printer configurations [13](#)

printer

selecting a location for [96](#)

minimum clearances [96](#)

printer ports [97](#)

power cord socket [97](#)

printer serial number [12](#)

paper transport

installing [200](#)

printing documents

from a mobile device [296](#)

print job

canceling [301](#)

placing separator sheets [301](#), [303](#)

photos, copying [302](#)

printing fax log [320](#)

printer menus [326](#), [458](#)

Print Quality Test Pages [456](#)

printing reports [460](#)

printing logs [460](#)

printed sheets, viewing [460](#)

printer, cleaning [508](#)

power save modes

 configuring [516](#)

printer error codes [520](#)

printer messages [520](#)

printer messages

 defective flash detected [617](#)

 Replace cartridge, printer region mismatch
 [617](#)

 Not enough free space in flash memory for
 resources [617](#)

 Non-Lexmark supply [618](#)

printer parts status

 checking [459](#)

paper transport connector cover

 replacing [496](#)

print quality

 cleaning scanner [509](#)

printhead lenses

 cleaning [512](#)

paper jams

 avoiding [564](#)

 locating [565](#)

paper jam in standard tray [567](#)

paper jam in multipurpose feeder [572](#)

paper jam in 550-sheet tray [568](#)

paper jam

 2 x 550-sheet tray [572](#)

 in automatic document feeder [569](#)

 in 1500-sheet tray [575](#)

 in 2000-sheet tray [574](#)

 in staple finisher [580](#)

 in folding paper transport [582](#)

paper jam in standard bin [579](#)

paper jam in door B [576](#)

paper jam in fuser [576](#)

paper jam in duplex unit [576](#)

paper jam in staple, hole punch finisher [585](#)

paper jam in booklet finisher [597](#)

printing problem

 print jobs do not print [560](#)

 printer is not responding [563](#)

 job prints from the wrong tray [561](#)

 job prints on the wrong paper [561](#)

 slow printing [562](#)

 unable to read flash drive [563](#)

print jobs not printed [560](#)

print jobs do not print [560](#)

print quality problem

 confidential and other held documents do not
 print [561](#)

 white pages [539](#)

 blank pages [539](#)

- incorrect margins [544](#)
 - dark print [540](#)
 - light print [545](#)
 - gray or colored background [543](#)
 - ghost images [542](#)
 - missing colors [546](#)
 - mottled print and dots [548](#)
 - solid color or black images [550](#)
 - skewed print [549](#)
 - crooked print [549](#)
 - toner easily rubs off [552](#)
 - text or images cut off [551](#)
 - uneven print density [553](#)
 - horizontal white lines [556](#)
 - vertical white lines [557](#)
 - horizontal dark lines [555](#)
 - repeating print defects [560](#)
 - vertical dark lines or streaks [559](#)
 - paper curl [619](#)
 - printer is not responding [563](#)
 - printer options problem
 - internal solutions port [616](#)
 - parallel interface card [616](#)
 - serial interface card [616](#)
 - paper curl [619](#)
 - paper feed problem
 - collated printing does not work [619](#)
 - envelope seals when printing [619](#)
 - paper frequently jams [620](#)
 - tray linking does not work [620](#)
 - print problem
 - jammed pages are not reprinted [620](#)
 - paper frequently jams [620](#)
 - poor fax print quality [623](#)
 - partial copies of documents or photos [625](#)
 - poor copy quality [625](#)
 - poor scan quality [625](#)
 - print appears tinted [631](#)
- ## R
- recycled paper
 - using [21](#)
 - running a slideshow [99](#)
 - reducing copy size [303](#)
 - received faxes
 - holding [320](#)
 - resetting supply usage counters [507](#)
 - replacing supplies
 - toner cartridge [465](#)
 - waste toner bottle [482](#)
 - staple cartridge [501](#)
 - staple cartridge [499](#)
 - staple cartridge [503](#)
 - color imaging kit [474](#)
 - black imaging unit [467](#)
 - replacing parts
 - fuser [483](#)
 - tray insert [485](#)
 - tray cover [488](#)
 - size guides [486](#)

- hole punch box [490](#)
- booklet finisher top bin extension [489](#)
- standard bin [491](#)
- right cover [494](#)
- glass cleaner tool [495](#)
- fan cover [492](#)
- paper transport connector cover [496](#)
- staple cartridge holder [506](#)
- right cover
 - replacing [494](#)
- removing paper jam
 - in standard tray [567](#)
 - in multipurpose feeder [572](#)
 - in 550-sheet tray [568](#)
 - 2 x 550-sheet tray [572](#)
 - in automatic document feeder [569](#)
 - in 1500-sheet tray [575](#)
 - in 2000-sheet tandem tray [574](#)
 - in standard bin [579](#)
 - in staple finisher [580](#)
 - in folding paper transport [582](#)
 - in fuser [576](#)
 - in duplex unit [576](#)
 - in staple, hole punch finisher [585](#)
 - in booklet finisher [597](#)
- repeating print defects [560](#)
- Replace cartridge, printer region mismatch [617](#)
- recycling products [632](#)
- recycling
 - Lexmark packaging [632](#)

- resetting
 - supply usage counters [618](#)
- resetting the supply usage counters [618](#)
- S**
- statement of volatility [294](#)
- securing printer data [294](#)
- supported paper sizes [22](#), [26](#), [30](#), [48](#), [78](#), [61](#)
- supported paper weights [89](#)
- supported flash drives [95](#)
- supported file types [95](#)
- supported paper types [89](#)
- setting paper size [118](#), [119](#)
- setting paper type [118](#)
- Scan Center
 - setting up [99](#)
- speaker volume
 - adjusting [109](#)
- spoken passwords
 - enabling [110](#)
- setting up serial printing [292](#)
- serial printing
 - setting up [292](#)
- storage drive
 - erasing [293](#)
- setting up fax function using fax server [112](#)
- setting up fax function
 - using etherFAX [111](#)
- security slot
 - locating [18](#)
- selecting location

- for the printer [96](#)
- screen gestures [103](#)
- setting up fax [116](#)
- setting up fax
 - using standard telephone line connection [113](#)
- serial number [12](#)
- setting up analog fax [110](#)
- staple, hole punch finisher
 - installing [215](#)
 - installing [200](#)
- staple finisher
 - installing [170](#)
- storing print jobs [299](#)
- separator sheets
 - placing [301](#)
 - in copy jobs [303](#)
- sorting multiple copies [303](#)
- saving paper [303](#)
- scheduling fax [319](#)
- scanning
 - to FTP server [323](#)
 - to computer [322](#)
 - to network folder [323](#)
 - to flash drive [324](#)
- sending email [317](#)
- SMTP settings
 - configuring [305](#)
- sending fax [319](#)
- shortcut, creating
 - fax destination [320](#)
 - setting up email alerts [459](#)
- supply notifications
 - configuring [459](#)
- staple cartridge
 - ordering [464](#)
 - replacing [501](#)
 - replacing [499](#)
 - replacing [503](#)
- supply usage counters
 - resetting [507](#)
 - resetting [618](#)
- Sleep mode
 - configuring [516](#)
- supplies, conserving [517](#)
- supplies status
 - checking [459](#)
- size guides
 - replacing [486](#)
- standard bin
 - replacing [491](#)
- staple cartridge holder
 - replacing [506](#)
- scanner
 - cleaning [509](#)
- setting up USB port [563](#)
- slow printing [562](#)
- solid color [550](#)
- skewed print [549](#)
- SMTP server not set up error
 - disabling [621](#)

scan problem

- cannot scan to a computer [624](#)
- partial copies of documents [625](#)
- partial copies of photos [625](#)
- poor copy quality [625](#)
- vertical dark streaks on output when scanning from the ADF [626](#)
- scan job was not successful [626](#)
- scanner does not close [627](#)
- scanning takes too long [627](#)
- scanning freezes computer [627](#)
- scanner does not respond [627](#)
- cannot scan to network folder [624](#)
- jagged image [626](#)
- jagged text [626](#)
- scanning quality problem [626](#)
- scan job was not successful [626](#)
- scanner does not close [627](#)
- scanning takes too long or freezes computer [627](#)
- scanner does not respond [627](#)

T

- tray linking [131](#)
- tray unlinking [131](#)
- touch-screen gestures [103](#)
- toner darkness
 - adjusting [301](#)
- two-sided copying [302](#)
- toner cartridge
 - ordering [462](#)

- replacing [465](#)

touch screen, cleaning [509](#)

tray insert

- replacing [485](#)

tray cover

- replacing [488](#)

troubleshooting

- cannot open Embedded Web Server [614](#)
- cannot connect printer to Wi-Fi [615](#)
- internal solutions port [616](#)
- defective flash memory [617](#)
- SMTP server not set up error [621](#)
- scan job was not successful [626](#)
- print appears tinted [631](#)
- parallel interface card [616](#)
- serial interface card [616](#)
- jagged image from ADF scan [626](#)
- jagged text from ADF scan [626](#)

toner easily rubs off [552](#)

temperature around the printer [637](#)

tray linking does not work [620](#)

U

- unacceptable paper [20](#)
- unlinking trays [131](#)
- USB port [97](#)
- USB port
 - enabling [563](#)
- using AirPrint [297](#)
- using genuine Lexmark parts and supplies [461](#)

unable to read flash drive [563](#)

uneven print density [553](#)

V

volatile memory [294](#)

volatile memory

erasing [293](#)

Voice Guidance

activating [102](#)

deactivating [103](#)

adjusting speech rate [109](#)

viewing reports and logs [460](#)

vertical white lines [557](#)

vertical dark lines on prints [559](#)

vertical streaks on prints [559](#)

vertical dark streaks on output when scanning
from the ADF [626](#)

W

Wi-Fi Protected Setup

wireless network [289](#)

wireless network

Wi-Fi Protected Setup [289](#)

wireless networking [288](#)

Wi-Fi Direct

configuring [290](#)

printing from a mobile device [297](#)

Wi-Fi network, deactivating [292](#)

waste toner bottle

ordering [464](#)

replacing [482](#)

white pages [539](#)

サ

サードパーティ製の消耗品 [618](#)

プ

プレプリント用紙

選択する [21](#)

プリンタソフトウェアをインストールする [132](#)

プリンタソフトウェア

インストール [132](#)

プリントドライバをインストールする [132](#)

プリントドライバ

インストール [132](#)

プリンタを移動する [517](#)

プリンタメッセージ

充填標準カートリッジ [618](#)

メ

メニュー

メニュー設定ページ [454](#)

レ

レターヘッド紙

選択する [21](#)

用

用紙

プレプリント用紙 [21](#)

レターヘッド紙 [21](#)

用紙を保管する [21](#)

通

通知事項 [640](#)

非

非純正トナー [618](#)

ユーザーズガイド